アスキームック ASCII

Macintoshユーザーのための
マルチメディア総合誌

HyperLib

ハイパーリブ
1994 No.4
定価2800円

ついに登場！
Macの最新システムを骨の髄まで堪能する

漢字Talk7.5 試用版

QuickDraw GX、PowerTalkを含む
最新システムを体験するチャンス

QuickTime™

挑発するデスクトップ

個性派Macを演出する
逸品ソフトの世界

CD-ROM 2 枚付き

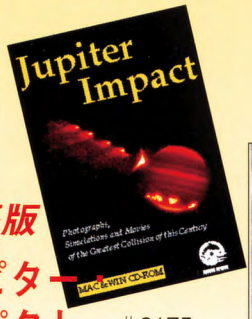
厳選！海外PDS400本と最新体験版ソフトを2枚のCD-ROMに満載！

Pickle's Book／チャイナクライシス／
柿木将棋／SoundEdit16／
ドキュメントトーカ／CAVAD 他

パシフィックハイテック発

ワールドエキスポ
CD-ROM世界博覧会

パシフィックハイテックの 新製品! 12月1日発売!!



完全日本語版

ジュピターインパクト ＃2175

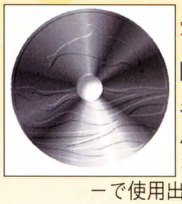
Hybrid版 ¥3,900

今世紀最大の天文ショー、シューメーカー・レビー第9彗星木星衝突のすべてが1枚のCD-ROMに!!世界中の天文台から数百枚の写真を集め、更にムービーやシミュレーション画像なども入って内容充実。天文ファンなら見逃すな!!

ノーマン・ボズワス写真集 Hybrid版 各¥3,900

DTP制作などの為の写真を著作権フリーでお届けします。vol.1では人物、海洋写真等を、vol.2ではアメリカ西部の国立公園の風景写真を100点収録。

vol.1 Light of Days ＃2178
vol.2 Desert Sculptures ＃2191



秀麗紙集 Hybrid版 各￥3,900

バックグラウンドなどに著作権フリーで使用出来る、20種の高級な紙の高画質画像コレクションです。

Vol.1:Fiber Paper
Vol.2:Speckled Paper
vol.1＃2176 vol.2＃2177

100 Artistic Colors ＃2174

Hybrid版 ¥3,900

手軽に使える著作権フリーのイラスト集。DTP制作や、年賀状、はたまたDesktopの壁紙のデータにどうぞ。Adobe PhotoShop™-J体験版も収録。

PHT CD-ROMカタログ1994 SUMMER

豪華92pフルカラー。国内外合わせて500タイトル以上収録。カタログのみご希望の方は300円分の切手を『カタログ』HL係までお送りください。その際にはお名前、〒、ご住所、お電話番号を忘れずに名記してください。

定価300円

好評発売中

商品コード＃1814

RED SHIFT Ver.1.2

Hybrid/Power Mac対応

日本語マニュアル付 ￥9,800

1993年9月、旧ソ連の膨大なデータをもとに制作されたマルチメディア天文シミュレーションソフト。単なる天文データベースに留まらず、驚くほどの機能を満載しています。更に今回のバージョンアップにより、CD-ROMとしては世界初のPowerMacネイティブ対応となりました。

商品コード＃1740

Info Mac IV

Mac ¥4,900

おなじみMac用最強のフリーウェア、シェアウェア集。只今アップデートサービス中。(up¥3,500)

商品コード＃1743

Mac Source

Mac ¥4,900

プログラムのためのソースコード、コンパイラ、ユーティリティなどを600MB以上収録。

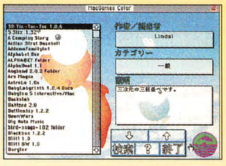
商品コード＃1739

Hyper Stacks

Mac ¥4,900

ハイパーカードプレイヤーで実行する1000以上のフリーウェア、シェアウェアスタック集です。

商品コード＃1742



Info Mac Games

Mac ¥2,500

Info-Macシリーズよりゲームだけを選りすぐり、更に最新のゲームも収録したフリーウェア、シェアウェアゲーム大全集。

弊社商品取扱店募集

海外、ローカライズタイトル
1000以上
東京支店の担当
土浜までご連絡ください。
03-5477-9666

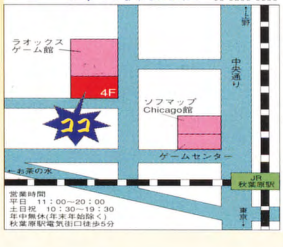
試せる通信販売

ご注文専用フリーダイヤル
0120-177-004
Fax.03-5477-9919
Nifty JCD01660
Internet order@pht.co.jp
テクニカルサポート
03-5477-9935

試せるCD-ROM SHOP
毎度おなじみ
年末ボーナスセール 実施中
お買い上げ1万円ごとにCD-ROMを1枚プレゼント&バンドルまつり

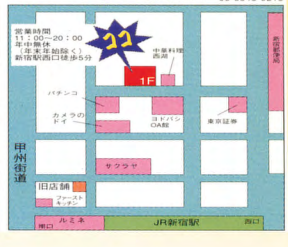
ニューキッズ秋葉原店

〒101 東京都千代田区外神田1-8-10 ハウハウス4F 03-3255-6855



ニューキッズ新宿店

〒160 東京都新宿区西新宿1-14-3 小島ビル1F 03-3345-9215



CD-ROM制作・販売

パシフィック・ハイテック Inc.

〒154 東京都世田谷区梅丘1-14-4 プランドール国中1F 03-5477-9675

最新システム

漢字Talk7.5試用版

System 7.5 Review

HyperLib オリジナル AppleGuide

個性派Macを演出する逸品ソフトの世界

挑発するデスクトップ

スクリーンセーバー

PDSスクリーンセーバー6本！

AfterDarkモジュール38本！

デスクトップ

デスクトップパターン16セット

編集部制作Wallpaper用壁紙データ48本

アイコン

アイコン制作ツール2本＋PDSアイコンデータ4267個

サウンド

オーディオCDからMODまで制作／再生ソフト12本

キューティマスコット

キューティマスコット体験版＋データ23本

小物ソフト

デスクトップをチョイと彩る7本

TRY OUT!～解説を読みながら使える

体験版とオートデモ13本

Pickle's Book／チャイナクライシス／UNOIDO／柿木将棋／死地則戦／恐竜百科辞典／WONDEROM／SoundEdit16／VideoShop 2.0／ドキュメントトーカ／CAVAD／CD-ROM USER Vol.3／バーチャルハーレム

達人シェフのお勧めシェアウェア

HyperCard Connection

バーチャルタウン～3つのQTミュージックビデオ

大谷和利のHot！Simple！& Deep！

Power to the Mac People～ビジュアルネットワーク3つの紹介

QTムービーで本場のSFXをしのげ！打倒ハリウッドSFX「不良少年ケン」

Video CD ver.2.0登場！　デジタルビデオ環境はどうなる？

PowerBook Duo 210大改造

カモナ・マイ・カンパニー～「Club DEP」

データベースで素材管理

QuickTimeでビデオクリップをつくろう

通信しようよ！

SoundContainer

編集部謹製のオバカムービー集　Channel HyperLib

HyperLib No.4
1.2GBデータのみどころ

Library

Info-Mac IV CD-ROMダイジェスト

PDS400本！

QuickDraw GXが実現する豊かな文字表現をインタラクティブに紹介

GX Type EXPO

Mediaパラダイス　さまざまなメディアに対応した

ユーティリティ16本！

Drag'n Back／Switch back／Cat Finder／DiskWizard／Auto Build／Multi Format／Fast Formatter／DiskDup+／AppDisk／RAM Disk Iconer／Load A Drive／CD Coyote／Disk Sentinel／Discolour／Disk Charmer

SHOW CASE　'94年エレクトロニクスショーCD-ROM

「ELECTROM」

古代生物アノマロカリスを制作しよう！

3Dグラフィックスの基礎

原田大三郎のAmerican Visual Express

皇帝ペンギン田中Daveが世界から厳選した

PDS38本！

Desktop Strip 1.0／EjectDisk 1.0.2／Webster 3.0／Worm 2.0／Crystal Ball 3.0／Drop·PS 1.1.2／NamedFolder 1.0／Pointer-Locator 1.0／QuickFormat! 8.0／Sleeper 1.02／Memorize 2.1 PPC／VM Pro plus pack Rel1.2J／Freeze Tag 1.0 PPC／Stereo-drome 1.0 PPC／PixelCat 1.6.6p／MacLHA.ppc 2.14b3／ShrinkWrap 1.1.2／SoftwareFPU 3.01／Fractal! 1.3.3／Folder Watcher 2.0.4／ClipDB+ 1.0／めーるメモ0.1／SoundEffects／Terrainman 2.0.1／Snapz 1.0.0／ぴよぴよごっこ 1.0／CyberNation 1.1.1／Symmetry 1.0／Warbirds 1.2.0／Ants Afire! 1.1／NewNOTEPAD II 1.0b2　／StampWrite 0.1／Rotater 1.0／Zen-maiClock 3.0b6／PictShow 2.2／Invaders! 2.0／Midi It! 1.03／Boulderdash 1.0

Extra Hall

MacPower Glowing Glossary

QuickTime 2.0

HyperLib フォトライブラリ

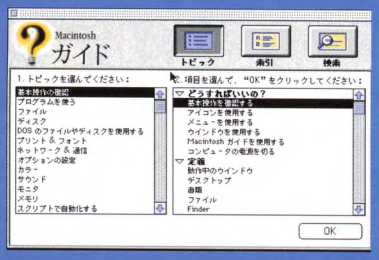
MacPower誌「キョービのプログラマ」

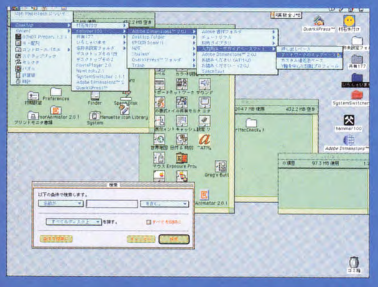
はQuickTimeムービー

はオリジナルタイトル

はソフト／データ

HyperLib





FEATURE

ついに登場 漢字Talk7.5

試用版収録

48

QuickDraw GX、PowerTalkを含む最新システムを体験。Macの未来を確かめよう。

QuickDraw GX が実現する豊かな文字表現をインタラクティブに紹介
GX Type EXPO 56

個性派Mac を演出する逸品ソフトの世界

挑発するデスクトップ 10

ありきたりのデスクトップにはもううんざりだ。テクスチャやスクリーンセーバーなど、自分のテイストにあったツールを組み合わせて、Mac をより使い込んだ道具に演出する。

スクリーンセーバー 12
デスクトップ 20
アイコン 26
サウンド 34
キューティマスコット 40
小物ソフト 44

DEPARTMENT

解説を読みながら使える体験版とオートデモ13本 61

TRY OUT!

Pickle's Book 絵本の中に住む少年ピクルが未知の世界に旅立つ
チャイナクライシス 近未来をテーマにした国家戦略シミュレーション
UN∞IDO 1人でも楽しめるカードゲームの王様
柿木将棋 最強の思考ルーチンが迎え撃つ将棋ソフトの決定版
死地則戦 歴史上の名将の紹介とその戦いを再現
恐竜百科辞典 マルチメディアで見るジュラ期恐竜の栄枯盛衰
WONDEROM クラリスワークス2.0のトレーニングソフト
SoundEdit16 CD クオリティでサウンド編集
VideoShop 2.0英語版 取り込みから編集までオールマイティ QT ソフト
ドキュメントトーカ 日本語文章を読み上げる音声合成ソフト
CAVAD サムネイル機能を備えた画像データベース
CD-ROM USER Vol. 3 街にあふれる誤植を探す間違い探しゲーム
バーチャルハーレム VR で女の子にアタック、18禁ゲーム

さまざまなメディアに対応したユーティリティ16本! 110

Media パラダイス

・Drag'n Back ～簡単操作の多機能バックアップソフト
・Disk Wizard ～メディアのカタログを自動作成
・AppDisk ～アプリケーション形式のRAM ディスク

1994 No.4 CONTENTS

皇帝ペンギン田中Daveが
世界中から厳選したPDS38本を収録 122
PDS Editor's Choice
- AppDisk～アプリケーション形式のRAMディスク
- Desktop Strip 1.0～PowerBookのコントロールストリップをデスクトップMacで！
- SoftwareFPU 3.0.1～FPUなしMacユーザー必携のソフトウェアエミュレータ

達人シェフのお勧めシェアウェア

DEPARTMENT

低価格機材で実現するQuickTimeムービー制作の方法 58
QuickTimeムービーコンテスト開催中！

マルチメディアをテーマに取り上げた、エレクトロニクスショウCD-ROM「ELECTROM」の魅力 SHOWCASE 57
エキスパンドブックによるHyperCardの情報コーナー HyperCard Connection 120
手軽なCD-Rに書き込みサービスを利用する 個人で楽しむCD-ROM制作 76
国内・海外の新着CD-ROM紹介 CD-ROM NewRelease 78
都内5店舗のCD-ROM売れ筋情報 CD-ROM RANKING 86
Mac初の本格派シューティングゲームを徹底攻略 REBEL ASSULT 88
3つのQTミュージックビデオをCD-ROMに収録 バーチャルタウン 91
大谷和利のHot！Simple！& Deep！／原田大三郎のAmerican Visual Expres 100
こいつは面白い！ 3つのビジュアルネットワークを紹介 Power to the Mac People 101
QTムービーで本場のSFXをしのげ！ 打倒ハリウッドSFX 104
Video CD ver.2.0登場！ デジタルビデオ環境はどうなる？ 108
Bill Appletonが提示したマルチメディアオーサリングツールの方向性「SuperCard」 116
68030CPUを33MHzで動作させると速くなる？ PowerBook Duo 210大改造 118

SERIES

マルチメディアクリエイターをそだてはぐくむ「Club DEP」 カモナ・マイ・カンパニー 90
データベースで素材管理 QuickTimeでビデオクリップをつくろう 92
古代生物アノマカリスをつくろう 3Dグラフィックスの基礎 96
NIFTY-Serveのインターネット接続開始！ お手軽バーチャルショッピング 通信しようよ！ 114

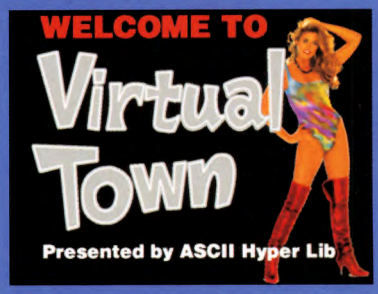
EXTRA HALL

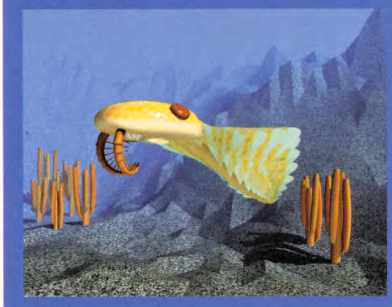
400本の最新・厳選PDSを満載！ 142
インデックスつきHyperLibライブラリ
- End Note Plus Demo～高機能文献データベースの体験版
- Remenber？2.3.5～デスクアクセサリ形式のリマインダ
- SpeedyFinder 7 v1.5.9d～ファインダの機能を強化するコントロールパネル
- UltraFind 1.0.3～超高速・高機能のファイル検索ツール
- Turnaround Textures～プロのデザイナーによるデスクトップテクスチャー

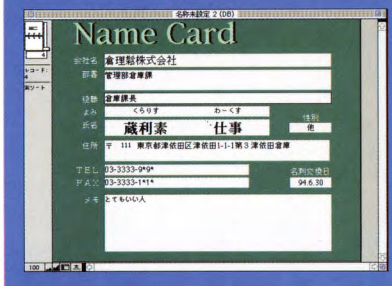
編集部謹製のオバカムービー集 Channel HyperLib 154
MacPower Growing Glossary／QuickTime 2.0
／美しい写真をスライドショウで見るHyperLibフォトライブラリ
／MacPower誌で連載のプログラムとソースを収録「キョービのプログラマ」
QuickTimeムービーのBGMにぴったりのサウンドデータ集
SoundContainer 155

from READERS 156
PRESENT 157
BACK NUMBERS 159

Cover Design / Ken ichi Muraishi
Cover Photo / Hiroki Murakami



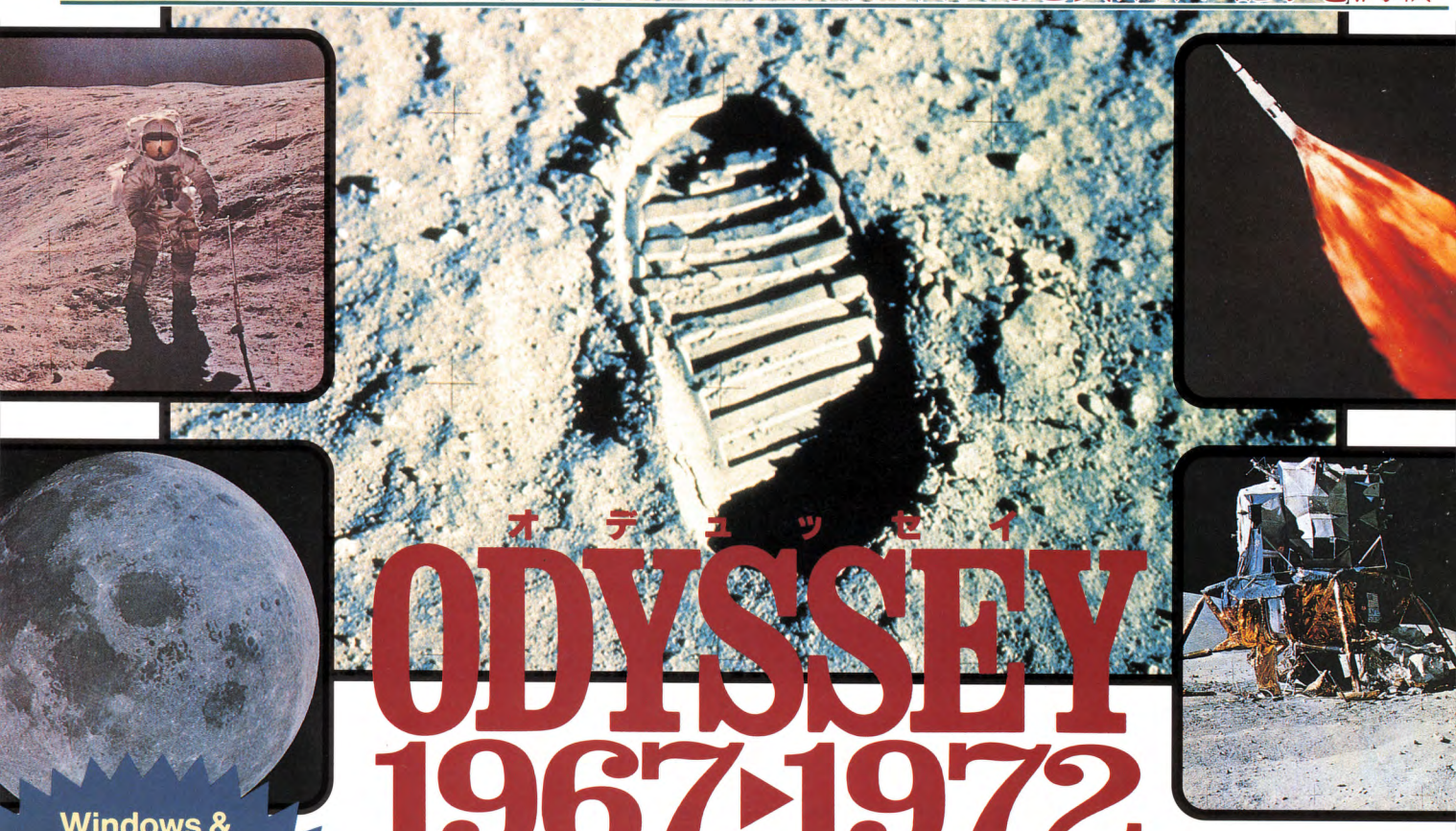




ASCII

世界中が沸き返った世紀のイベント
“アポロ11号月着陸”から25年…
アポロ計画の全ミッションを
CD-ROM番組とブックに完全収録!

- NASA提供のビデオ（総計約120分）や秘蔵写真をミッションごとに収録
- 野田昌宏自身がビデオレクチャーや鼎談でアポロ計画への熱い思いを語る
- ブックには月面探検の歴史やアポロ計画の舞台裏など興味深い記事を満載



ODYSSEY（オデュッセイ）
1967▸1972

★CD-ROMで体験するアポロ計画の全貌★

野田昌宏 責任編集

協力：NASA・日本テレワーク株式会社

Windows & Macintosh対応
CD-ROM 4枚組

12月16日発売予定
定価7,980円

【CD-ROMの番組内容】 オープニング／野田昌宏によるイントロダクション／NASA提供のムービーおよびスチル写真／野田昌宏の一口コメント／アポロ計画コレクション／野田昌宏・あさりよしとお・笹本祐一の3氏による鼎談とレクチャー／年表メニュー／エンディング　ほか

【書籍の主な内容】 アポロ11号の偉業／月に挑んだ男たち／アポロのメカニズム／栄光の39番発射台／ケネディの決断／犬、猿、そして人間…／明かされた月の素顔／目標は月!／アポロを継いだもの／思い出のアポロ～アメリカ3大宇宙基地訪ね歩き／日本の宇宙開発と月計画　ほか

本システムは、4枚のCD-ROM（いずれもWindows／Macintosh対応のハイブリッドCD-ROM）から構成されています。対応機種等は次のとおりです。

【Windows】 i486SX以上のCPUを搭載し、Microsoft Windows 3.1以上が動作するパソコン。メインメモリ8MB以上。256色以上（フルカラー推奨）、640×480ドット以上表示可能なビデオカード。640×480ドット以上表示可能なカラーモニター。空き容量17MB以上のハードディスク。2倍速以上のCD-ROMドライブ

【Macintosh】 68LC040以上のCPUを搭載し、漢字Talk 7.1以上が動作するMacintosh。メインメモリ8MB以上。256色以上（フルカラー推奨）、640×480ドット以上表示可能なビデオカード。640×480ドット以上表示可能な13インチ以上のカラーモニター。空き容量12MB以上のハードディスク。2倍速以上のCD-ROMドライブ

〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10 出版営業部 電話（東京）03-5351-8194 株式会社 アスキー

※表示定価は、消費税込みです。ブックカタログをご希望の際は、小社 出版営業部まで官製はがきにてお申し込みください。

ASCII

William J. Mitchell

The Reconfigured Eye

新聞紙面に掲載されたデジタル画像は，従来からある写真と一見まったく同じようでいて，実際には写真と絵画ほどの大きな違いがある。その違いは基本的な物理的特性に根ざすもので，そこから生じる論理的帰結も，また文化的影響も，じつに重大である。

リコンフィギュアード・アイ

デジタル画像による視覚文化の変容……

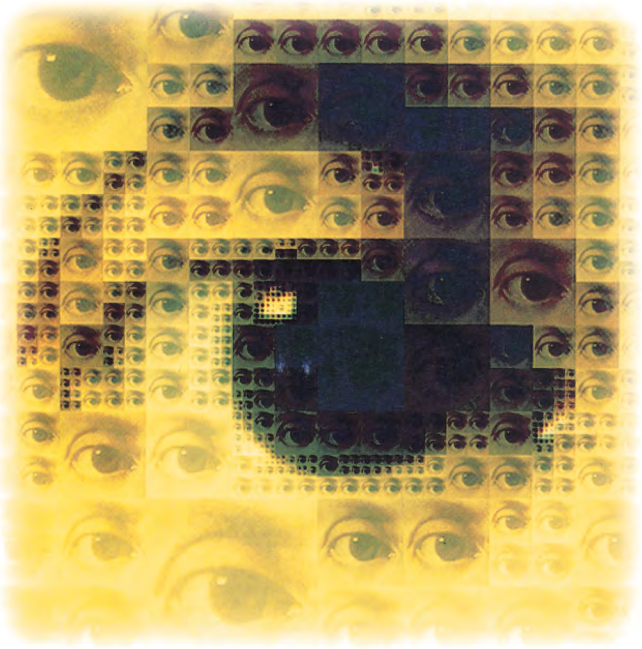
ウィリアム・J・ミッチェル著

監修・解説 伊藤俊治

訳 福岡洋一

定価5,800円
B5変型/上製
カラー208ページ
総296ページ
図版140点

われわれは，写真が世界に向けて開かれた透明な窓だというナイーブな思い込みを放棄しなければならない。写真は写真以外の画像と同じように，フィルタのかかった窓なのである。ただ，写真的なフィルタのかかり方が，われわれの文化の中で自然なものとされてきた，というだけのことなのだ，これまで，われわれの目は写真に順応してきた。しかし，広大なフィルタ処理の可能性を備えたデジタル画像の出現によって，われわれは今，これまでとは違う窓が無数にあることを知ったのである。



デジタル画像技術によって鋳造された新しいクラフィック通貨の流通量が増大するにつれて，旧来の正統的な写真はどんどん不安定なものとなり，すでに定まっていたグラフィックコミュニケーションの規則は変質して，画像の制作と交換というなじみ深い行為も，いまや崩壊しかけている。

ネットワークはしばしば法の支配の及ぶ境界を越えて広がっており，複製された画像に法的強制力や取り締まり当局の手が及ばないという可能性は常にある。そのために規制上の問題が生じてくる。扇動的なものなど，いろいろと好ましくない画像が入り込んでくるものを防ごうとしても，政治的検閲を実行するのはますます困難になるだろう。ポルノグラフィの規制もさらに難しくなる。ビジュアルな手段による誹謗中傷の的にされる人びとも出てくるだろうが，不愉快な画像の浸透を防ぐための効果的な手だては何もない。

誕生後150年を経た1989年を境に，写真は死んだ

フィルムからデジタルデータへ——。
いま，デジタル画像処理技術の発展が，
メディアにおける
〝写真〟のありようを
根底から変えつつある。
レタッチソフトウェアによる
完璧な画像修整，
膨大な画像コレクションデータベース，
電子ネットワークによる
瞬時の画像流通……
電子テクノロジーが生み出した
新たな視覚装置は，
〝事実〟を，そして，我々の〝見ること〟を
どうリコンフィギュア（再構成）するのか。……

W. J. Mitchell（MIT教授）が論じる
デジタル時代のためのスリリングな視覚文化論

〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10 出版営業部 電話 東京(03)5351-8194 株式会社アスキー
※表示定価はすべて消費税込みです。ブックカタログをご希望の際は，小社・出版営業部まで官製はがきにてお申し込みください。

ASCII

デジタル絵画館

月のこどもたち

Les enfants dans la lune

for Macintosh CD-ROM

今村幸治郎―著　　定価4,800円(税込み)

いっしょに遊べる絵本とCD-ROM

絵本作家今村幸治郎さんの色鉛筆を使った、独特の美しい絵本をCD-ROM化しました。
絵本の中で凍りついている世界を、パソコンによって少し溶かし、
絵本の中の、俳優、大道具、小道具たちにほんのちょっとだけ動いてもらいました。
いくつのかシーンの中のスイッチや、レバーに、CD-ROMならではの楽しい仕掛けが隠されています。
あなたや、子どもたちのナレーションを吹き込んでオリジナル作品にしたり、遊びどころも盛りだくさん。
みんなで今村ワールドを楽しんでください。

■このCD-ROM絵本で遊べる7つの楽しみ■

1. ファンタジックな絵本が楽しめます。
2. 同じ絵本がCD-ROM画面で日本語やフランス語のおはなしとともに楽しめます。
3. おかあさんやボクやわたしのおはなしが吹き込めます。
4. 作者の別な作品がギャラリーで見られます。
5. 愛車シトローエン2CVで現れる作者のムービーが上映されます。
6. 絵本の主役の可愛いマスコット(ロボコン親子)が画面で遊びます。
7. おまけに作者のオリジナルキャラクタのアイコンがあります。

●CD-ROMの動作環境

- CPU：68LC040以上のMacintosh
  (漢字Talk7.1以上)
- メインメモリ：8MB以上が必要
- CD-ROMドライブ：倍速CD-ROMドライブが必要
- ディスプレイ：640×480ドットの13インチ以上のカラーモニタ

〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10 出版営業部 電話(03)5351-8194　株式会社アスキー
※表示定価は消費税込みです。

ASCII

ついに登場!! これだけは欲しい!!
"秀作100選シリーズ"のMac版

月刊アスキー編集部とネットワークス編集部が厳選したMacintosh用の定番フリーソフト&シェアウェア105本を付属ディスクに一挙収録。

秀作フリーソフトウェア 100選 Macintosh版

ネットワークス編集部／月刊アスキー編集部編

CD-ROM版(CD-ROM1枚) 定価3,980円
FD版(3.5インチ2HD12枚組) 定価4,980円

好評発売中!

収録ソフト一覧

■アプリケーション
Abracadabra 1.5/Alias Director/AppDisk/Arashi 1.1.1/ArrowMaker/ASLEdit+/BBEdit Lite/Beam Wars/CASTERM/CoMIX/ComNifty/CASTERM PILOT EDITOR/CASTERM SCHEDULER/Compact Pro/Decor/Digital Camera/DiskCat 1.22/DOSWasher 1.1/Edit7/Emi Clock for Macintosh J-2.0.0/F1GP/File Buddy 2.2/FileList+/Force Engine II/GNU SHOGI/Graphic Converter/Hide Folders/jgawk/JGAwk Interface/JPEGView/Kani Miso for Macintosh/KT7 Friend/LHA for Macintosh (MacLHA)/LIGHTNING PAINT/MacAnim Viewer/MacIsh/MaeIstrom/NIH Image/PCalc/PixelCat/Player PRO/PowerLaunch Lite/PowerScan/RoboFinder/Same Game for Macintosh/SedMac/Sculptor 1.1/SedMac Interface/Simon 2.0/SketchBook/Solarian II/Star Stormer/StudioCraft/StuffIt Expander/TattleTale/Terminal-J/TextToMac/Three-D Vision/TidyPrinter/Time Palette/UltraFind/Visiting Card2/Word Solution Engine/YooEdit/ZenmaiClock/さるマスコット/シンクロマスコット/じゅりあな娘マスコット/マッチ売りの少女/雀坊

■システム機能拡張書類
Apollo 1.0/CD-Sunrise/Eyeballs/INIT Tracker 1.3.0/LocalTime/Prophylaxis Plus 1.1/Shutdown Fade/Shutdown FX

■デスクアクセサリ
CalcBoard/Clipboard Magician/Scrapz/To Do! 3.2.1

■コントロールパネル書類
ApplWindows/CustoFinder7/Default Application/DirectBtn/FinderFixer/Flash-It/FontPatchin'/Greg's Buttons 3.1.5/Menu Bar Pattern/Menuette 2.0.1/Mousebroken 1.0.1/NoMeMo Busters/Open-wide/PopChar/Scroll2 v2.1/Speedy Finder7/SuperClock!/SwapKey

■ハイパーカードスタック
3D PAINT(ステレオ自動描画スタック)/Dialect/哲人人工無脳/MyDataBrowser/Poor Man's Newton/俳句バトル/俳句人工無脳

■その他
Print2Pict/DiskPrint Ext/Clouds/Singer

＊書籍は、FD版とCD-ROM版の2種類になります。FD版は3.5インチ2HDディスク12枚組、CD-ROM版はCD-ROM1枚が付属しています。ご自分のマシンで利用できるほうをお選びください。

絶賛発売中!

「秀作フリーソフトウェア100選」 「秀作フリーソフトウェア100選PART2」 「秀作フリーソフトウェア100選PART3」

3.5インチユーザー版/5インチユーザー版 定価各5,800円

〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10 出版営業部 東京(03)5351-8194 株式会社アスキー

※表示定価は、すべて消費税込みです。ブックカタログをご希望の際派、小社 出版営業部まで官製はがきにてお申し込みください。

左手にHyperLib、
右手にマウス
でラクラクアクセス。
HyperLibブラウザを
使うとHyperLibが
もっと楽しくなる。

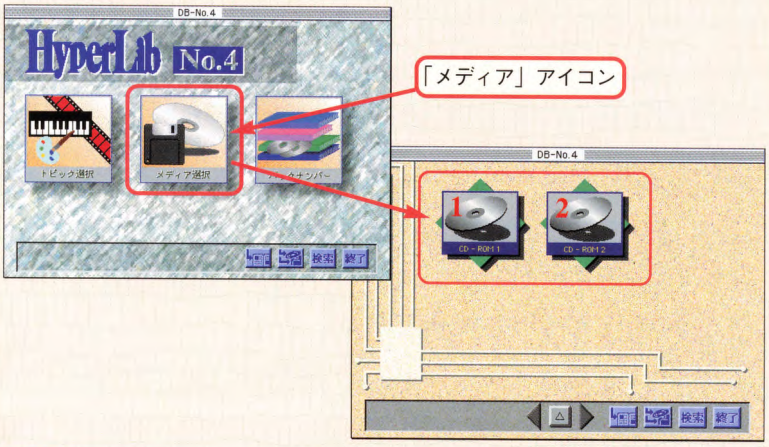
HyperLibブラウザを使いながらHyperLibを見よう！

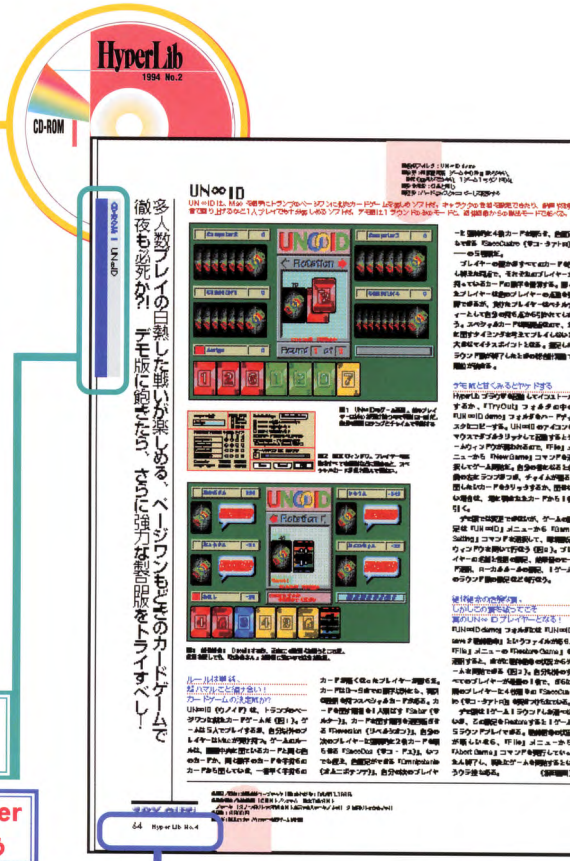
HyperLibは、CD-ROMと冊子の情報がリンクしている新しいタイプの雑誌です。誌面とCD-ROMを同時に楽しむためのソフト「HyperLibブラウザ」を用意しています。雑誌を読みながら、掲載しているソフトを起動したり、PDSをインストールしたり思いのままにCD-ROMにアクセスできます。

こんなときにHyperLibブラウザを使う

1◆CD-ROMの中には何が入っているの？

ブラウザならメディア別に収録している内容を見ることができます。ブラウザの一番最初の画面から、「メディア」アイコンをマウスでクリックします。下図の画面になるので、どちらのCD-ROMの中を見たいのか選びましょう。

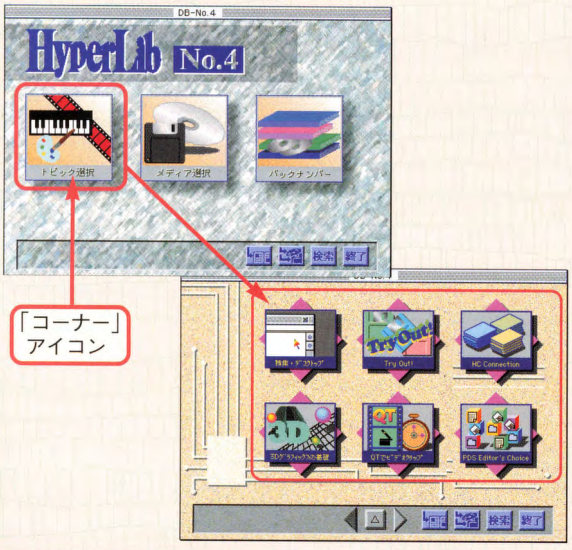




こんなときにHyperLibブラウザを使う

2◆今度のTry Out！のコーナーにはどんなソフトを収録しているの？

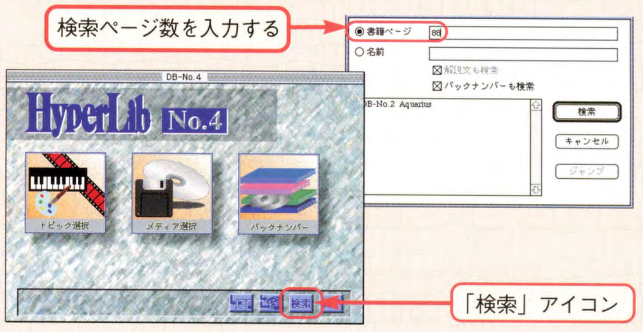
メディア別の他に、コーナー別に収録している内容を見ることができます。ブラウザの一番最初の画面から、「コーナー」アイコンをマウスでクリックします。下図の画面になるので、見たいコーナーのアイコンを選びましょう。



こんなときにHyperLibブラウザを使う

3◆冊子の87ページに掲載しているソフトはどこにあるの？

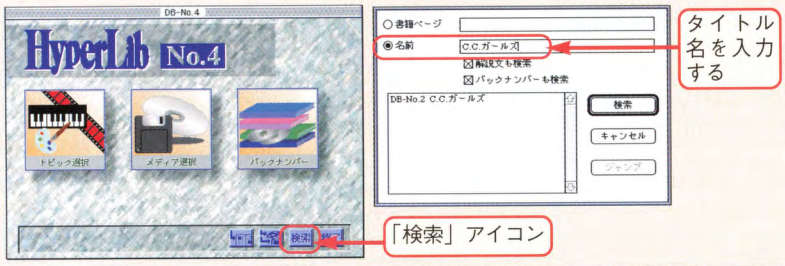
ブラウザはメディア別、コーナー別に内容を見るだけでなく、冊子の掲載ページから掲載しているソフトをダイレクトに見つけることができます。画面右下に並んでいるアイコンの「検索」アイコンをマウスでクリックします。下図の画面になるので、冊子の掲載ページを入力して検索しましょう。バックナンバーのチェックボックスをオンにすると、バックナンバーの掲載ページからも探すことができます。



こんなときにHyperLib ブラウザを使う

4◆このソフトが見つからないけどどこに入っているの？

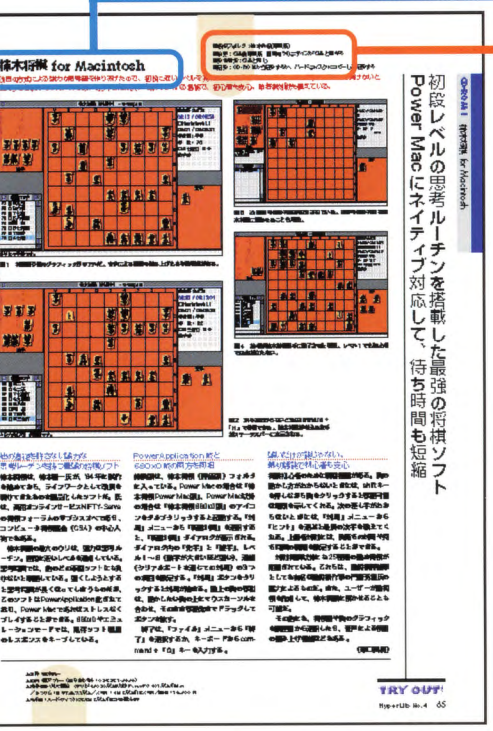
ブラウザはタイトル名からも、目的のソフトがどこに入っているか見つけることができます。画面右下に並んでいるアイコンの「検索」アイコンをマウスでクリックします。下図の画面になるので、タイトル名を入力して検索しましょう。バックナンバーで収録したソフトも検索することができます。



HyperLib ブラウザを使うには

HyperLib ブラウザは、CD-ROM 1 に入っています。ブラウザは、ハードディスクにコピーして使用してください。インストールの方法は、CD-ROM 1 の「HyperLib」フォルダ内にある「HyperLib Browser」と「DB- 3 」の 2 つのファイルを、ハードディスクにコピーします。

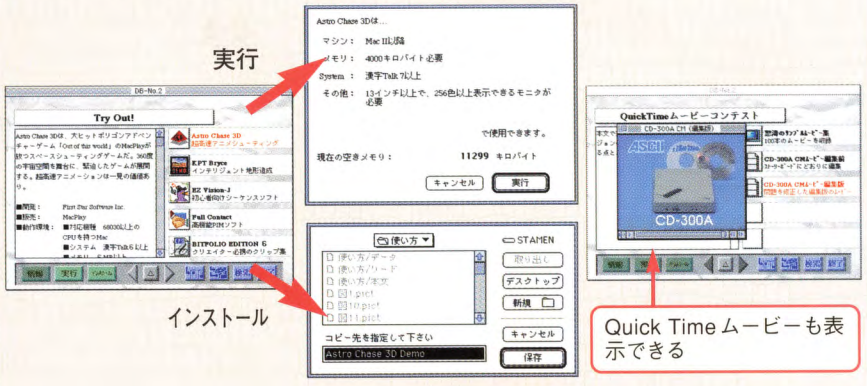
コピーした「HyperLib Browser」のアイコンをマウスでダブルクリックすると、ブラウザが起動します。終了するには、「終了」アイコンをマウスでクリックするか、「ファイル」メニューの「終了」を選択します。



こんなときにHyperLib ブラウザを使う

5◆このソフトはどうやって起動するの？

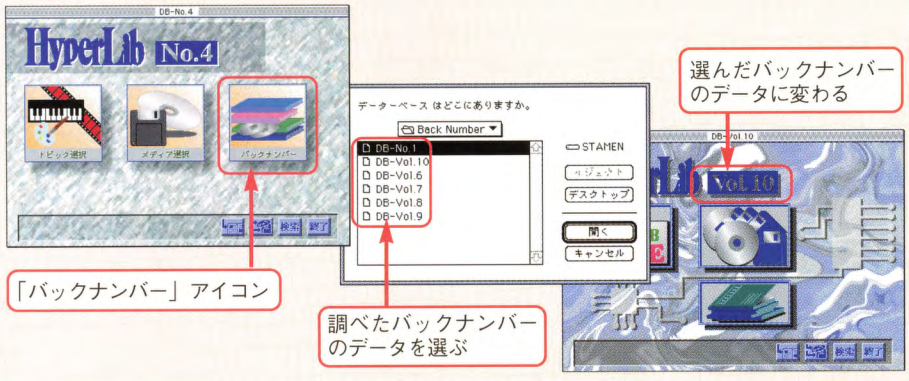
ブラウザを使えば簡単にソフトを起動したりインストールすることができます。使いたいソフトの画面で、画面左下の「実行」アイコンだけがクリックできる状態ならCD-ROMからだけ起動することができます。「実行」、「インストール」の両方のアイコンがクリックできる状態なら、CD-ROMから起動したりハードディスクにインストールして使うことができます。「インストール」アイコンだけがクリックできる状態は、ハードディスクにインストールして初めて使えるをことを示しています。「実行」アイコンをマウスでクリックすると下図のダイアログが現われます。ここには、起動するのに必要な条件が書かれてます。



6◆どの号か忘れたけどあのソフトが見たいときは？

こんなときにHyper-Lib ブラウザを使う

CD-ROMの中にバックナンバーの情報を納めたデータファイルを収録しています。「検索」アイコンをクリックし「検索」ダイアログを表示して、ソフト名で検索します。検索の結果どの号に収録しているかがわかります。次に、ブラウザの一番最初の画面から、「バックナンバー」アイコンをマウスでクリックします。下図の画面になるので、先ほど検索して調べた号のデータファイルを選びましょう。しばらくするとブラウザの画面に戻り、バックナンバーの内容に変わります。あとは、普段のブラウザと同じように使えばOK。



HyperLib ブラウザについて

■動作環境：●対応機種　CPUが68020以上のMac　●システム　漢字Talk6.0.7以上　●メモリ　1.2MB以上の空きメモリ　●モニタ　モノクロ9インチ以上

■備考：System6.0.7以前のシングルファインダでTrue Typeフォントとをインストールして使用している場合は、ブラウザからソフトやデータの起動を行なっても、ブラウザには戻らない。

個性派Macを演出する逸品ソフトの世界

挑発するデスクトップ

Photo by Hiroki Murakami

Desktop

ありきたりのデスクトップなど必要ない 明確な個性をデザインするツールの競演

Macを真に道具として使いこなすとすれば、そこにはこだわりや個性が現われるはずだ。スティーブ・ジョブスが提唱した「知的自転車」のコンセプトにのっとっていうならば、行き先は同じでも、そこにどうやってたどり着くかが大切なのだ。

Macには、自分の道具に仕立てていくための手段が用意されている。そして、使い込まれた道具は、職人の指示に鋭く反応するようになる。

自己主張＝個性としてとらえるならば、個性はユーザーひとりひとりの使い方、道具としての成熟度にダイレクトに結びついている。アイコン、テクスチャ、スクリーンセーバーなど、テイストにあったツールを組み合せて、強烈に自己主張するのだ。Macを道具に成長させるためのヒントがこの特集で見つけられるはずだ。

モニタの焼きつきを防ぐスクリーンセーバーがもたらした亜流のビジュアル文化に耽る P.12

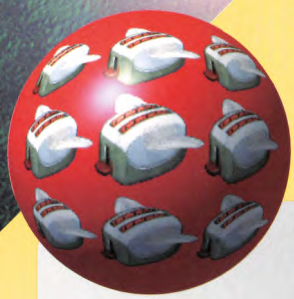
誰もが羨ましがるMacをめざせ！デスクトップは自由なキャンバスだ！ P.20

アイコンは、ギリシャ正教で礼拝の対象であるイコンを現代に伝えるMacの聖画像だ P.26

音色のインターフェースを考えたい～サウンド環境改善講座 P.34

マスコットとたわむれる知的遊戯の時間キューティマスコットで右脳を刺激する P.40

デスクトップをさりげなく塗り替るワンポイントの小物ソフトが映えるとき P.44



無名のプログラマたちが育てた
スクリーンセーバーの変遷をたどる

それは、モニタを守るために生まれた。時を経ても世界中で愛され続けるMacのサブカルチャー

片山哲也

発光体が疲弊することによって生じる、モニタの焼きつきを防止するスクリーンセーバー。一定のアイドル状態が続くと画面が暗くなるだけのものが、いつしか美しさやジョークを競い合う文化に発展した。

現在のスクリーンセーバーは、モジュール形式のものが多い。ユーザーは好みのモジュールを専用のエンジンを利用して選択できる。

いまやこの類のソフトの代名詞となった感のあるAfterDark。この秋のバージョンアップでその地位をさらに不動のものにした…。

AfterDarkのモジュールをそのまま使用できるPDSのDarkSide of the Macは、バックグラウンドで動作するアプリケーション形式で健闘。

焼きつき防止ソフトがもたらした、もう1つのMac文化

世界最古のスクリーンセーバーの登場はいつだったのか？　スクリーンセーバーに関する文献は意外に少ない。そこで、HyperLibは倉庫の隅でホコリまみれになったMacまで引っぱりだして、かつて一世を風靡したソフトの数々をたどってみた。

最初のスクリーンセーバーが登場したのは'85年。Macが登場して1年を過ぎたころだ。当時のMS-DOSマシンは、真黒なモニタに白い文字を表示する程度だったため、モニタの焼きつきを真剣に心配するユーザーはほとんどいなかった。焼きつきの心配があるとすれば、せいぜいモニタの下部に表示されるファンクションキーのメニューの部分ぐらいだ。

これに対してMacは、'84年の登場当初からデスクトップはパターンがつけられ、白いメニューバーが表示されていた。さらにワープロソフトなどは、白いフィールドに黒い文字を表示するため、DOSマシンとは比較にならないほど焼きつきの問題が潜んでいた。

やがてMacの登場から1年ほどたったころ、あちこちのユーザーがモニタ（当時はモノクロの9インチだ）の周辺部を見て「なんだ？　これは！」と悲鳴をあげるという事態が起こる。Macが登場したばかりのころは、焼きつきという現象は一般的ではなかったようだ。やがて、これが長時間同じ画像を表示するとモニタの蛍光体が疲弊して、残像が消えなくなる現象であることが明らかになった。「焼きつき」（英語でBurn in）と呼ばれるようになり、対策が活発に論じられるようになる。スクリーンセーバーはこのように登場した。

その歴史を振り返ってみよう。

挑発するデスクトップ

Desk Top

第Ⅰ期〜多種多様のファイル形式でスクリーンセーバーが登場

初期のスクリーンセーバーは、ほとんどがフリーウェアで、デスクアクセサリやINIT、cdev（注：漢字Talk 7では機能拡張やコントロールパネル書類にあたる）、アプリケーションと、さまざまな形式のものが登場したが、やがてデスクアクセサリが主流となっていった。

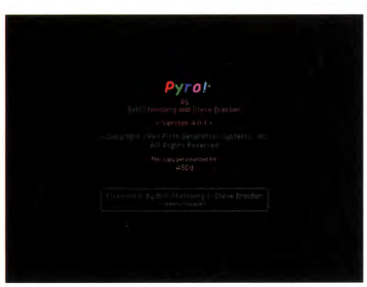
'86年にはGone Fishin'、Fade to Black、Idleなどが発表され、'87年にはMacsBug（同名のデバッガとは異なる。別名はAutoBlack）、Stars、ZoomIdle、Moireとバリエーションが拡がった。製品版のスクリーンセーバーは皆無で、アマチュアプログラマがもっともはりきっていた時代かもしれない。Macの世界でスクリーンセーバーがソフトウェアのジャンルの一角にまで育ったのは、決して実用的な理由だけではない。むしろ、

Gone Fisin'

趣味的な一面が注目されたのである。これを支えたのはまぎれもなくMacの優れたグラフィック処理能力だ。アイドル中のMacが描く美しいグラフィックや可愛らしいキャラクタをはじめて見たときの新鮮な気持ちを思い出せば想像はたやすいはずだ。

第Ⅱ期〜製品が登場。新たなソフトウェアジャンルが開花する

'87年、初めての製品版スクリーンセーバーと思われる（ついに確認できなかった）Pyro!が登場する。Pyro!は、クリックすると暗くなってなにかが動くといった、それまでのシンプルなスクリーンセーバーとは一線を画した斬新なものだった。動作や表示のきめ細かい設定ができるのに加え、モデムポートやプリンタポートの状態をチェックしたりと、現在のスクリーンセーバーに受け継がれているいろいろな機能を備えていた。このころから、フリーウェアのスクリーンセーバーが徐々に姿を消していくが、唯一、Moireだけが地道にバージョンアップを続け、ついにはカラー化を果たした。



Pyro!

第Ⅲ期〜向かうところ敵なし！モジュール形式の新製品の独壇場

'89年にAfterDark 1.0が登場するが、この時点では、まだそれほど大きな反響はなく、Pyro!との共存の時代だったといえよう。しかし、'90年、AfterDark 2.0の登場とともにFlyingToasterやFish!などの名物モジュールが発表されてその人気を決定づけた。パッケージに添付されたモジュール開発用のライブラリやマニュアルによって、多くのアマチュアプログラマが触発され、たちまち数100本以上のモジュールが発表された。

FlyingToaster

こうして、まるで新興宗教でもあるかのように、FlyingToasterやFish!などの優れたモジュールがPyro!を駆逐し、主役の座を奪った。'87年のMacIIの登場により、カラーモニタが増えたこともその大きな要因といえる。グラフィックはいよいよ凝ったものが増えた。同年、Pyro!もAfterDarkに対抗してモジュール形式を採用し、カラー化も果たすのだが、AfterDarkのラインナップを越える魅力的なモジュールが登場することもなく、やがて衰退の一途をたどっていった。

PDSのスクリーンセーバーの世界においても、AfterDarkの存在が与えた影響は大きかったようだ。'90年に発表されたモジュール形式のDarkSide of the Mac（P.18参照）は、AfterDarkと高い互換性をもっていた。

裏を返せば、プログラマのオリジナリティはモジュールの中にしか存在しない、という暗黒時代でもあった。

第Ⅳ期〜モジュールが支えるスクリーンセーバー文化は続く。製品版時代の到来。

'93年、AfterDarkの存在を脅かすようなスクリーンセーバーが久々に登場する。UnderWareがそれである。「ダイナミックデスクトップ」という斬新なコンセプトで武装し、この年のMacWorld Expoの話題をさらった。さらに、Windowsの世界で有名なIntermissionが、Mac用として登場し、モジュール集も発売された。UnderWareとIntermissionは、AfterDarkのモジュールを利用できるようになっており、既存のAfterDarkユーザーをも取り込んでしまおうという強引な戦略に出た。しかし、結局AfterDark栄華の時代はその後も長く続くことになる。モジュール集を続々と発売して、常にMac雑誌のレビューページを奪い取り、露出度を高くするという、マーケティング・ストラテジーの勝利といえる。StarTrek、Snoopy、Disney（P.14〜15）といった映画やテレビの人気キャラクタの力を借りたり、新機能を追加したことも大きな要因だろう。'92年に発表されたQuickTimeに迅速に対応し、QuickTimeムービーを再生するモジュールが登場したのもAfterDarkだけだ。

'94年9月、AfterDarkは3.0にバージョンアップし、インターフェースを一新、スクリーンポスター機能や省エネルギー機能も追加して、さらにその勢力を拡げようとしている。

Fish!

今日のスクリーンセーバーは実用的な面ではその必要性が失われはじめ、反面、作り込みそのものがエスカレートして、いよいよ趣味的な部分に重きがおかれはじめている感がある。

映画やテレビ関連の企業は自社の映像ソースの二次的な利用価値に気づき、つぎつぎとキャラクタものをくりだしはじめた。広告代理店は新たな媒体としてスクリーンセーバーに注目している。しかし、作品発表の場として考えれば、アプリケーションソフトやタイトルものよりも手軽で敷居も比較的低い。エンドユーザーが作り手となって入り込む余地は多分に残されている。やはりMacのスクリーンセーバーの原点はここにあるのだ。

スクリーンセーバーの世界に映像のプロたちが参入。相次ぐキャラクター製品の投入で、スクリーンセーバーの文化が変わる

続々と登場する、映画・テレビのキャラクターものスクリーンセーバーの魅力

関根靖矩

ユーザーにとってスクリーンセーバーは、さながらアクセサリのようなもので、気負わずに数で楽しめるのが魅力。作り手にとっては、1枚のCD-ROMタイトルを制作するよりもとっつきやすい。コストをかけずにありモノで勝負するには格好のカテゴリーといえる。人気のキャラクターを借りれば、商品性は高くなる。めざましい勢いで台頭したCD-ROM市場をみれば、いわゆるマルチメディア業界は映像ソースを握っているところが一番強いのがわかる（とりわけ鼻の効く成人向けビデオの制作会社は、自分たちがもっている映像の利用価値に気づいて踊りあがった）。そんなわけで、この1年くらいの間に映画／テレビ関連の企業が、自社の映像を武器にコンピュータの世界に食指を伸ばしはじめた。

コンピュータを駆る人種というのは、実用面だけでなくテクノロジーそのものに心酔している輩が多い（心あたりのある読者も多いはずだ）。SFモノの映画などは、コンピュータと切っても切れないマニアックな部分が持ち味。まさにうってつけといえる。

映画「2010年宇宙の旅」でHAL9000が再び機能を取り戻すシーンなどが、そのままMacのスタートアップに使われたりしたらファンはたまらないだろう。

右に紹介しているのは、この秋までに発売され話題を呼んだ製品版のスクリーンセーバーだ。世界的SF映画の巨匠による超大作から民放テレビのお子様向け番組まで有名なタイトルやキャラクターがズラリ。さすが映像業界の層の厚さといったところか。

この記事を書いているさなか、映画業界を騒然とさせるニュースが飛び込んできた。大ヒット作品をつぎつぎと世に送り込みつづける映画監督スティーブン・スピルバーグと、低迷していたディズニー映画をたった数年で再生しその手腕が高く評価された名プロデューサーのXXX・XXXXが手を組んで新会社を設立したのだ。事業内容は、映画やアニメーション、コンピュータソフトを核にした新時代のエンターテイメントと名打っている。スクリーンセーバーは、数あるソフトウェアのほんの一角のにすぎないが、こういった映像のプロたちの本格参入で、もっともおもしろくなるジャンルの筆頭といえる。

ミッキーが、ドナルドが、デスクトップを舞台にくりひろげる数々のパフォーマンス！

The Disney Collection Screen Saver

■開発：米Berkeley Systems社
■販売：インフィニシス（有）
（問い合わせ先：022-262-5230）
■価格：9,900円

自分が創り育てたキャラクターたちがコンピュータの焼きつき防止に一役買うなどとは、ディズニー映画創設の父、ウォルト・ディズニーは想像すらしなかったにちがいない。

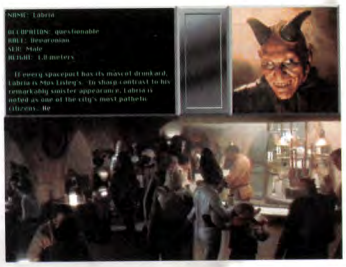
キャラクターたちのもち味は、スクリーンそのままだ。デスクトップを所狭しと歩きまわってイタズラする101匹ワンちゃんをはじめ、迷惑なフォルダ整頓（フォルダをどこかへかたずけてくれる）をするグーフィ、アーティト顔負けのペインティングをするドナルド・ダックなどが登場する。ピノキオのモジュールにはマウスをドラッグするとカーソルを追いかけるという凝った機能もある。モジュールは全部で16本。BGMも映画作品で使われたおなじみのものばかりだ。もっとも顔をみせてくれるのは、やはりミッキーマウスだ。モジュールごとに彼の多芸ぶりを披露してくれる。

ジョージ・ルーカスが贈るもう1つのStar Wars。映画で未使用のシーンを含むストーリーボードモジュールはマニア必携！

Star Wars Screen Entertainment

■開発：米Lucas Arts Entertainment社
■販売：マイクロマウス㈱
（問い合わせ先：03-3366-8778）
■価格：7,800円

魅力的なキャラ設定や迫力ある戦闘シーン、壮大なテーマ音楽で不朽の名作となったスペースオペラ「Star Wars」の世界を演出するスクリーンセーバー。ベースになるエンジンはAfterDarkと人気を2分するIntermissionだ。14本のモジュールは単なる映画のシーンの再現ではなく、宇宙船や戦闘機の設計図をもとに同盟軍と帝国軍の軍事力を解説したり、登場人物たちの魅力に迫る設定資料モノがズラリと用意されている。キャラたちのドタバタを楽しみたければ、タトウィーン星のクズ拾いJawaたちがデスクトップのフォルダを盗んだり荒らし回ったりする「Jawas」モジュールがお薦めだ。

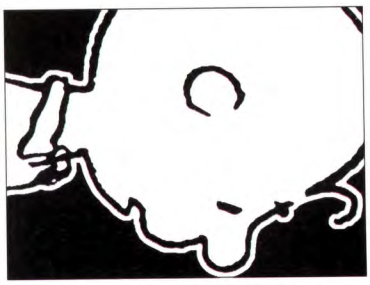


Star WarsといえばなんといってもxウィングとTIEファイターの激しいバトルが圧巻だった。この名場面がスクリーンセーバーにされないはずはない。帝国軍の基地デス・スターのトレンチを舞台に両者の激しいバトルがくりひろげられる。パスワードによるセキュリティ機能もある。

スヌーピーと仲間たちが贈るスクリーンセーバーと4つのユーティリティで、贅をつくしたデスクトップ作り！

The Snoopy ScreenSaver

■開発：米Image Smith社
■販売：米Image Smith社
（問い合わせ先：310-325-1359）
■価格：$79



チャールズ・シュルツ原作の世界の人気者、スヌーピーとその仲間たちが登場するAfterDarkモジュール集だ。モジュールは8つしかないが、1つ1つの完成度はファンならずとも満足できるデキ。Devid Venoitのテーマ曲にのってスヌーピーが得意のダンスを踊る軽やかなものからキャラた

挑発的デスクトップ

Desktop

ちの横顔をモノクロで映しだすコラージュものまで、豊かな味わいのモジュールがそろっている。

モジュールのほかに、Snoopy Fun Pacと呼ばれるデスクトップを飾るための4つのユーティリティーセットがついている。

パッケージには、①100個以上のスタートアップスクリーンをMacを起動するたびにランダムに表示するGreetings、②20以上のデスクトップパターンを収録し、ユーザーが簡単にカスタマイズできるMagic Patterns、③アイコンを貼りつけるユーティリティIconStickers、④③のアイコンを消去するIconPeelerが入っている。

なにからなにまでスヌーピーで飾ってしまいたいというファンにはうってつけのソフトだ。

旬は過ぎたが、デスクトップでもモノスゴイ存在感を放つ「ウゴウゴ」のミカン星人

Mikan Seijin The Screen Saver

■販売：㈱ビレッジセンター
（問い合わせ先：03-3221-3525）
■価格：2,100円

'93～94年にかけて大人たちの間で大ヒットした早朝の子供向け番組（！）「ウゴウゴ・ルーガ」の人気キャラ、ミカン星人がMacを焼きつきから守ってくれる。このスクリーンセーバーを見ると、ひょっとしたらあの番組自体がブラウン管の焼きつきを防止するスクリーンセーバーだったのではないかと思うくらい違和感がない。とりたてて意味のない背景、登場しても無表情なキャラクター（立ちつくしたまま、わずかに上下運動を続けるヤツはイイ味を出している）は番組どおりだ。秋頃に登場したウクレレおじさんでは、MacのSpeech Managerをそのまま使っているようだし、フジテレビはやっぱりあなどれない。

ファン垂涎の一品！ Star Trekならではのディーテールに凝った設定を再現。サウンドの使い方がピカイチ

Star Trek The Screen Saver

■開発：米Berkeley Systems社
■販売：インフィニシス（有）
（問い合わせ先：022-262-5230）
■価格：9,900円

HyperLibとMacPower編集部にも、頭に「超」がつくほどのマニアがチラホラ。ストーリーの展開、キャラやメカの設定の緻密さが多くのファンを魅了したStar Trekのスクリーンセーバーだ。有名なシーンの再現モノではなく、武器や計器類など、テレビや映画の随所にさりげなく登場した数々の装備品を堪能したい人にぴったりの一品といえる。ディスプレイに独特の書体でつぎつぎと表示されるメッセージは思わず泣ける！

オリジナルのモジュールは全部で16本。どのモジュールもサウンド処理がよい。

テレビや映画のワンシーンからサンプリングしたと思われるアラートやボイスメッセージをはじめ、マッコイやスポックの声などが、まるで本当にエンタープライズ号の艦内にいるかのように臨場感をもりあげてくれる。まさにファン必携の一品。

趣味に、実用に！内容の濃い機能アップ。スクリーンセーバーの代表格として、その地位はさらに揺るぎないものになった!?

AfterDark 3.0

■開発：米Berkeley System社
■販売：インフィニシス（有）
（問い合わせ先：022-262-5230）
■価格：7,900

スクリーンセーバーの大御所AfterDarkがこの秋、4年ぶりにバージョンアップし3.0となった。ハードもソフトも新旧交代のサイクルが速いコンピュータの世界で、4年間もバージョンアップされなかったにも関わらず（2.0のままマイナーなバージョンアップは行なわれていた）、スクリーンセーバーの雄として君臨してきたのは驚異ともいえる。これまでに登場した未曾有のモジュールとの互換性を維持しながら、インターフェースが改善され、新機能も追加されている。

今回のバージョンアップの目玉といえるEcoLogicは、設定時間になるとモニタが省エネルギーモードになる機能だ（Energy Star対応のMacとモニタのみ）。この機能を動作させることによってセーブできるエネルギー（電気代）を米ドルに換算して表示してくれる（図1）。

図1　モニタの明るさをおとして、消費電力を軽減する省エネルギーモード。1KW（キロワット）あたりの値段を入力しておくと、いくらセーブできるか表示してくれる。ドル換算なのが残念。

デスクトップパターンユーティリティとして追加されたWallZapperは、スクリーンセーバーが起動しているときに特定のキー（command＋ctrl＋「Z」）を押すと、表示しているモジュールをデスクトップパターンとして取り込む機能だ。PICTファイルをデスクトップに貼りつけることもできる。

Intermissionなどのライバルにはありながら、AfterDarkになかった機能として、キーボード操作によるスクリーンセーバーの起動があった（Hot Key）。3.0はこの機能も追加した。

標準で添付されるモジュールは、おなじみのものは大幅にグレードアップし、さらに新作も追加された。AfterDarkの代名詞とも呼べるモジュール「Flying Toaster」は「Flying Toaster Pro」になった。グラフィックもリアルなり、羽ばたき以外のアニメーションも追加された。テーマソングまで演奏されるという凝りようだ。モニタの下に歌詞が表示されるKaraoke（カラオケ）モードは笑える（図2）。

図2　文句なく史上初のカラオケモジュールだ。これに合わせて唄う人が本当にいるかというのは問題ではない。Frying Toasterは、いよいよキャラクター商品としての地位が固まった。

旧バージョンがインストールされている状態でAfterDark3.0をインストールすると、旧バージョンのモジュールは製品別にフォルダに分類される（Snoopy、Disneyというようにフォルダ名までちゃんとつけてくれる）。たくさんのモジュールをインストールしている場合でもモジュールの選択が容易になった。AfterDarkのコントロールパネルのエイリアスが自動的にアップルメニューにインストールされるようになったのはありがたい。

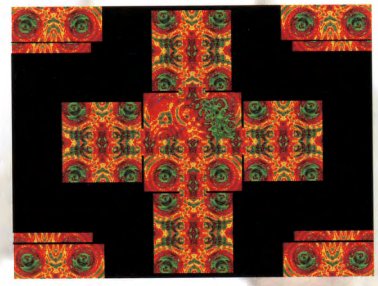
AfterDark 3.0

AfterDarkだけがスクリーンセーバーではない！

いまや古典となった草分けから、ひたすら実用性に徹した現役までツブ揃いのソフトを網羅

スクリーンセーバー＝（イコール）AfterDarkという図式を決定づけた、Flying ToasterとFish!というモジュールの存在はあまりに大きい。しかし、AfterDarkが登場する以前に話題をさらったスクリーンセーバーは過去ゴマンと存在したのだ。いまだに現役で健闘しているものもある。「シンプル・イズ・ベスト」を追及するものから、ドラッグビデオ顔負けのブッとびものまで、型にはまらないアイデアから産まれた製品／作品の数々。スクリーンセーバーの歴史の立役者となったものを中心に紹介しよう。

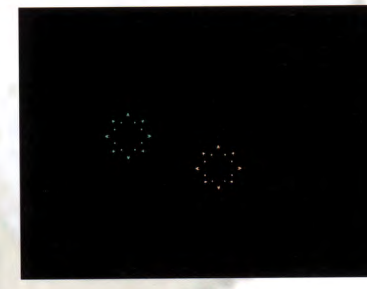
▲マークのついている5本のPDSはCD-ROM 1に収録している。



Bliss Saver

開発／販売：米Imaja Software社

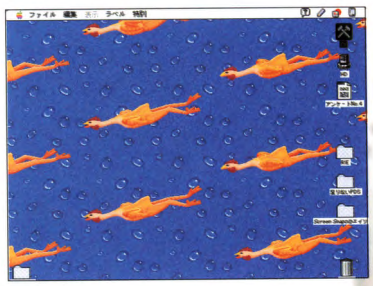
ボタン1つでビデオドラッグ！　マニア必携のスクリーンセーバー。部屋の灯りを消して、左手にグラス、右手にマウスをもって眺めるのがツウの楽しみ方。



Pyro!

開発／販売：米Fifth Generation Systems社

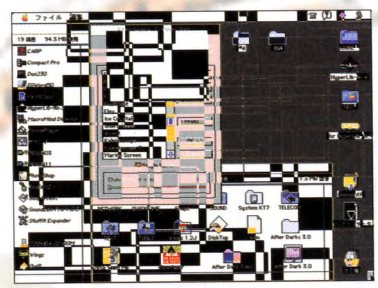
元祖スクリーンセーバーのPyro!だが、ver. 4以降はモジュール形式＆カラー対応でAfterDarkに対抗する。現在でもショップで見かけるが、すでに正規には国内販売していない。



UnderWare

開発／販売：米Bit Jugglers社

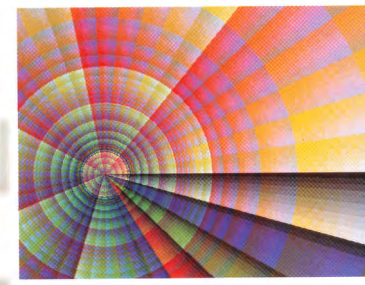
ダイナミックデスクトップ（動くデスクトップパターン）で有名なUnderWareだが、スクリーンセーバーもブラックユーモアにあふれてかなり派手。AfterDarkコンパチなので、市販のモジュール集も動かせる。



Intermission

開発／販売：米Ant Software社

AfterDarkコンパチのスクリーンセーバーだが、インターフェースはこちらの方が格上。とくにマルチモジュール機能は優れモノだ。本家のモジュールをパロディにしたモジュール類はなかなかお茶目。



Flowfazer

開発／販売：米Utopia Grokware社

マルチメディアを駆使するミュージシャン、トッド・ラングレンのソフトハウス、米Utopia Grokware社の製品。路線でいえば前述のBliss Saverと同類のスクリーンセーバーだ。ビデオドラッグフリークは要チェック。

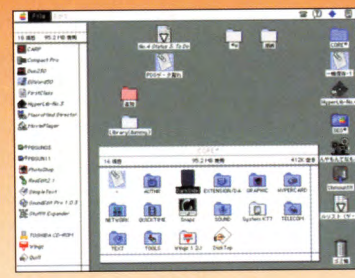
編集部が選んだPDSモジュールから秀作12本を紹介！

■収録フォルダ：AfterDarkモジュール

7.ofo 1.0

作者：Harry Chesley　フリーウエア

起動中のアプリケーションに関する情報（ファイル名、起動した時刻・日付、メモリサイズ、使用時間）を表示する。明るさ、書き換え時間、白黒反転の設定できる。



Blur

作者：Steven J. Bushell　フリーウエア

一瞬、「目が疲れたのか？」と錯覚させる。Photo shopのBlur（ぼかし）フィルタをかけたような効果がユニークなジョークモジュール。実用性があるのかどうかは？？？。

Bungee

作者：Scott Garcia & Robert Cuenca, Midnight Software　フリーウエア

人間と牛がディスプレイの上部からバンジージャンプ。失敗して死んでしまうこともあるシュールなもの。効果音がキモチ悪い。

挑発するデスクトップ

機能性に徹したシンプルなソフトに感じる作り手のこだわり
より美しく、より華やかに。アイドル中のデスクトップは、艶やかな光と音に彩られるステージだ

語り継がれるイキなスクリーンセーバーたち

ScreenSavor

開発／販売：米MIFP Development社

AfterDarkのモジュール。添付されたイメージにいろいろなエフェクトをかけながら表示できる。細かな設定が可能で、美しい描画が楽しめる。映像アートをかじりたい人にお薦めだ。

DearthFader ▲

作者：Mark Pilgrim

機能拡張書類形式のスクリーンセーバー。一定のアイドル時間が経過すると、モニタがブラックアウトするというシンプル＆ライトがウリ。モニター体型のMacでは使用できない。

Blackout ▲

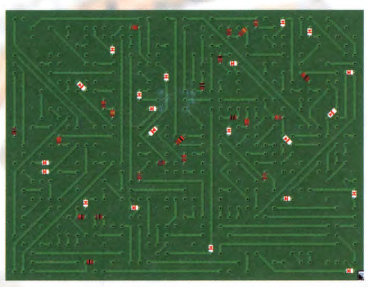
作者：Wolfgang Milszus

ドイツ産のスクリーンセーバ。マルチモニタ使用時にサブモニタだけを対象にする。モニタがブラックアウトしたあと、時刻を表示する。表示フォントの種類やサイズ、スタイルなどが設定できる。

Gone Fishin' ▲

作者：Wade S. Blomglen

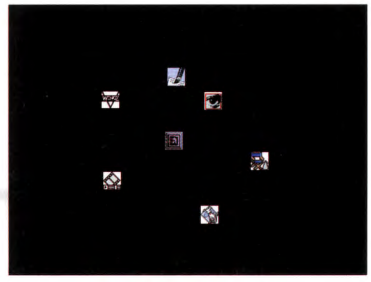
'86年発表。歴史的には初期に登場したデスクトップアクセサリ形式のスクリーンセーバー。タイトルは、「現在、釣にでています」という意味。起動するとアイコンがペンになり、メッセージが書き込めるというアイデアで一世を風靡した。



DarkSide of the Mac ▲

作者：Tom Dowdy

AfterDarkと互換性をもつ、シェアウェアの本格的なスクリーンセーバー。バックグラウンドで動作させるアプリケーション形式でモジュールが45個も付属する。日本語をはじめとして8カ国語にローカライズされている。



AutoIdle ▲

作者：Larry Rosenstein

'91年発表のコントロールパネル形式のスクリーンセーバー。モニタ上をアイコンが動き回るというもの。起動までの時間（秒単位）、アイコンの動き、解除するときにマウスの動く量（Pixel単位）などが設定できる。

編集部が選んだPDSモジュールから秀作12本を紹介！

genji

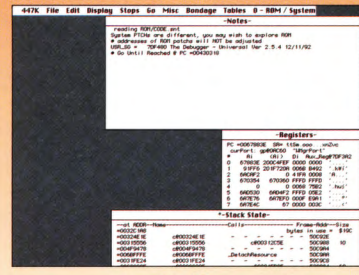
作者：Keith Stattenfield　フリーウエア

かわいらしいネコが走り回る、Kenji Goto氏の「Neko DA」のモジュール版。グラフィックもオリジナルをそのまま流用している。ネコの年令を設定できる。

Hearts

作者：Josh de Cesare　フリーウエア

3Dソフトでレンダリングした質感あるピンクのハートが浮遊するラブリーなモジュール。重力を設定すると動きが変化する。愛の告白に使える新手のアイテムに使ってはいかが？



Jasik

作者：Joshua golub　フリーウエア

Aboutのコメントに「デバッガの画面だよ、デバッグ漬けの仕事でいつも見てるでしょ？」とある。仕事に息詰まったプログラマにはちょっとお勧めできないモジュール。

AfterDarkとの互換性はピカイチの実力
アプリケーション形式ならではの使い回しのよさで元祖に迫る機能性

プログラマたちが情熱をかけた魅惑の作品をDarkSideで楽しむ

AfterDarkモジュールを使用するには、モジュールを制御する本体が必要だ。本号のCD-ROMには、AfterDarkと互換性をもつPDSのスクリーンセーバーDarkSide of the Macと、編集部が厳選したモジュール44本を収録している。Macにインストールして使ってみよう。

収録フォルダ
■Darkside of the Mac本体：
Darkside of the Macフォルダ
■AfterDarkモジュール：
AfterDarkモジュールフォルダ

「もう1つのAfterDark」として古い歴史をもつPDSスクリーンセーバー

DarkSide（以下、DarkSide of the Mac）は、PDSのなかでも古参の部類に数えられるスクリーンセーバーだ。もともとはコントロールパネル書類としてシステムにインストールする形態だったが、最新バージョンの4.2はバックグラウンドで動作するアプリケーションになっている。機能拡張やコントロールパネルはファイル同士の相性によってコンフリクトを生じるケースがある。DarkSideがアプリケーションになった理由はこの問題を解決する狙いもあるに違いない。

はじめてDarkSideを起動すると、インストールに関するメッセージが表示される。これに従って操作すると、システムの起動項目フォルダにDarkSideのエイリアスファイルがインストールされ、それ以降はMacを起動すればDarkSideが自動的に立ち上がる。

DarkSideは最初のバージョンからAfterDarkとのコンパチビリティをもつ「もう1つのAfterDark」として慣れ親しまれてきた。DarkSideでは、AfterDarkのモジュールにあたるものをフェーダーと呼ぶが、便宜上ここではモジュールと呼ぶ。AfterDarkのほとんどのモジュールはDarkSideでも動作可能だ（注：QuickTimeムービーを使用するモジュールは動作がやや不安定）。

バックグラウンドで動作させるためにメッセージにしたがってインストール

まず、DarkSide 4.2フォルダをハードディスクにコピーしよう。つぎに、LocalizedVersionsフォルダのDarkSide-Jをマウスでダブルクリックする。インストールに関するダイアログが表示されるので、メッセージにしたがって「インストール」ボタンをクリックする（図1）。インストール終了のメッセージが表示されたら準備完了だ。システムの起動項目フォルダにエイリアスファイルが入っているのを確認しよう。以後はMacを起動すると同時にDarkSideも起動する。

モジュールを動作するためのセッティングが必要

通常、DarkSideはバックグラウンドで動作し、指定したアイドル時間になるとスクリーンセーバーとして機能する。このため、使用するモジュールの指定と制御設定をする必要がある。

メニューバーのアプリケーションアイコンをクリックして、ポップアップメニューの「DarkSide-J」を選択してDarkSideのメニューをアクティブにしよう。

「ファイル」メニューの「フェイダーを選ぶ」を選択すると、ファイル選択用のダイアログがオープンするので、お目当てのモジュールを指定して「開く」ボタンをクリックする。この操作は実際には1つのモジュールではなく、モジュールを収めたフォルダを指定する。

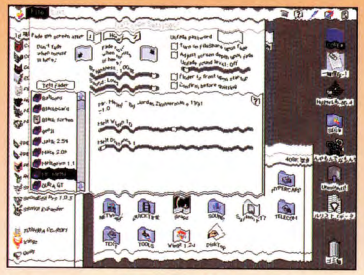
フォルダのなかに複数のモジュールがあれば、これから説明する制御設定のウィンドウにリストで表示される。

「ファイル」メニューの「ダークサイドの設定」を選択すると、制御設定用のウィンドウが表示される（図2）。ウィンドウ上部と左側のリストボックスは、起動するまでのアイドル時間や音量、使用するモジュールなどを設定する一般設定だ。右側の部分は、モジュールが個別にもつパラメータを設定する（図3）。左側のリストボックスで別のモジュールを選ぶと、この部分の表示内容が変わる。誌面の都合上、個々のモジュールの設定については割愛する。収録したモジュールを1つ1つ試して、お気に入りのアイテムを探してみよう。

編集部が選んだPDSモジュールから秀作12本を紹介！

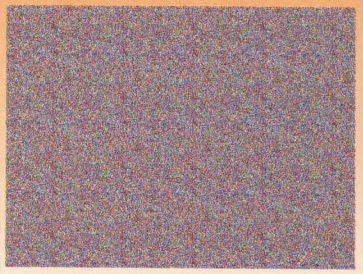
Millions of Colors

作者：Guy T. Rice　フリーウエア
「Off the air」と同じ作者による作品。グラデーションを描くシンプルなモジュールだが、設定次第で非常に美しい模様を表示できる。テレビの試験映像を思わせる。



Mr. Melty

作者：Jordan Zimmerman　フリーウエア
Mr. Melty、「溶かし屋さん」とでも訳せばいいのだろうか。デスクトップをジワジワと溶かしてしまう不思議なモジュール。はじめて見る人にはインパクトが強い。



Off The Air

作者：Guy T. Rice　シェアウエア（$2）
テレビの放映終了後に表示されるノイズがMacのモニタに！　画面が激しく反転表示されるのを見ていると、故障するのではという不安も感じる。もちろんサウンドもノイズ。

挑発するデスクトップ

Desktop

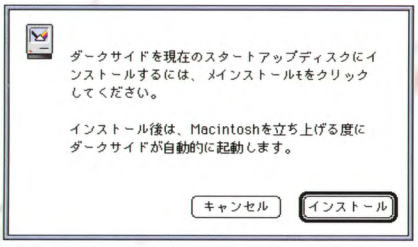


図1　メッセージにしたがってマウスで「インストール」ボタンをクリックすると、システムフォルダの起動項目フォルダにDarkSideのエイリアスファイルがコピーされる。

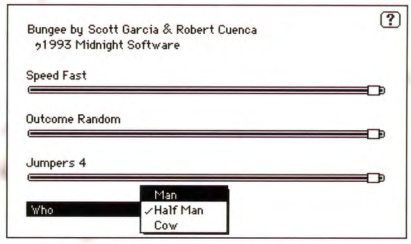


図3　モジュールが個別にもつ設定。左側のリストボックスでモジュールを選択すると、設定項目が表示される。

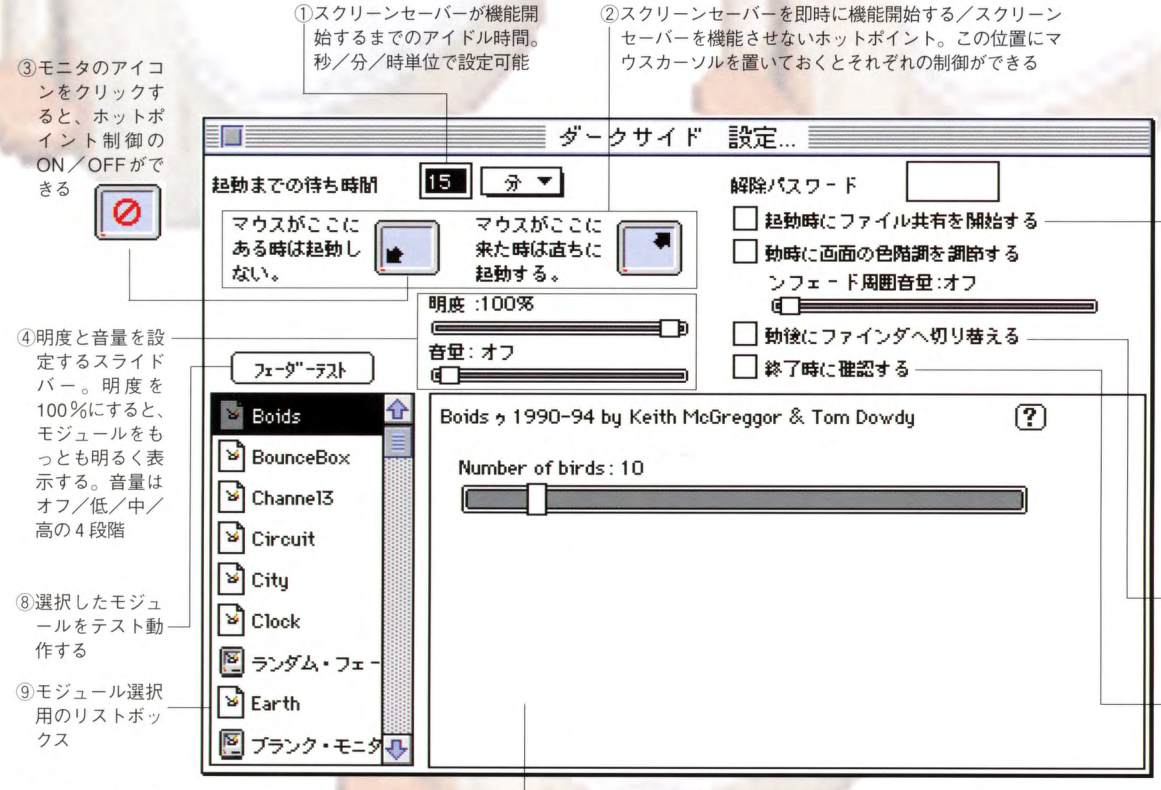
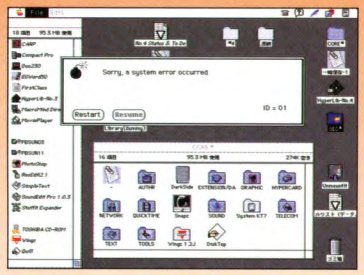


図2　スクリーンセーバーの開始時間や明るさ、音量、ファイル共有などを設定するウィンドウ。DarkSideはなんと8カ国語にローカライズされている。日本語版はコントロールの説明文に脱字があるのが残念だ。

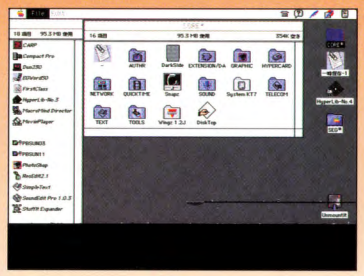
編集部が選んだPDSモジュールから秀作12本を紹介！



Reality

作者：John Rosenstein　フリーウエア

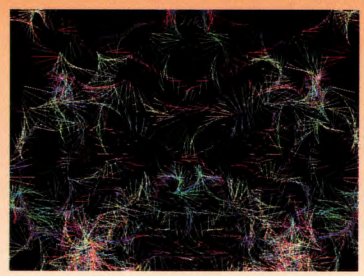
システムエラーのダイアログが表示されるジョークモジュール。わかっていても、起動時刻になると突如現われる爆弾には毎回胆を冷やす思いだ。心臓の悪い人には×。



Saw

作者：Danny J. Zerkel　フリーウエア

電動ノコギリがデスクトップを下からどんどん切りおとしていく。スピードや切りおとすブロック大きさのほかに、破片やひび割れ方などの設定ができる。サウンドが派手なのでボリュームは小さめに。



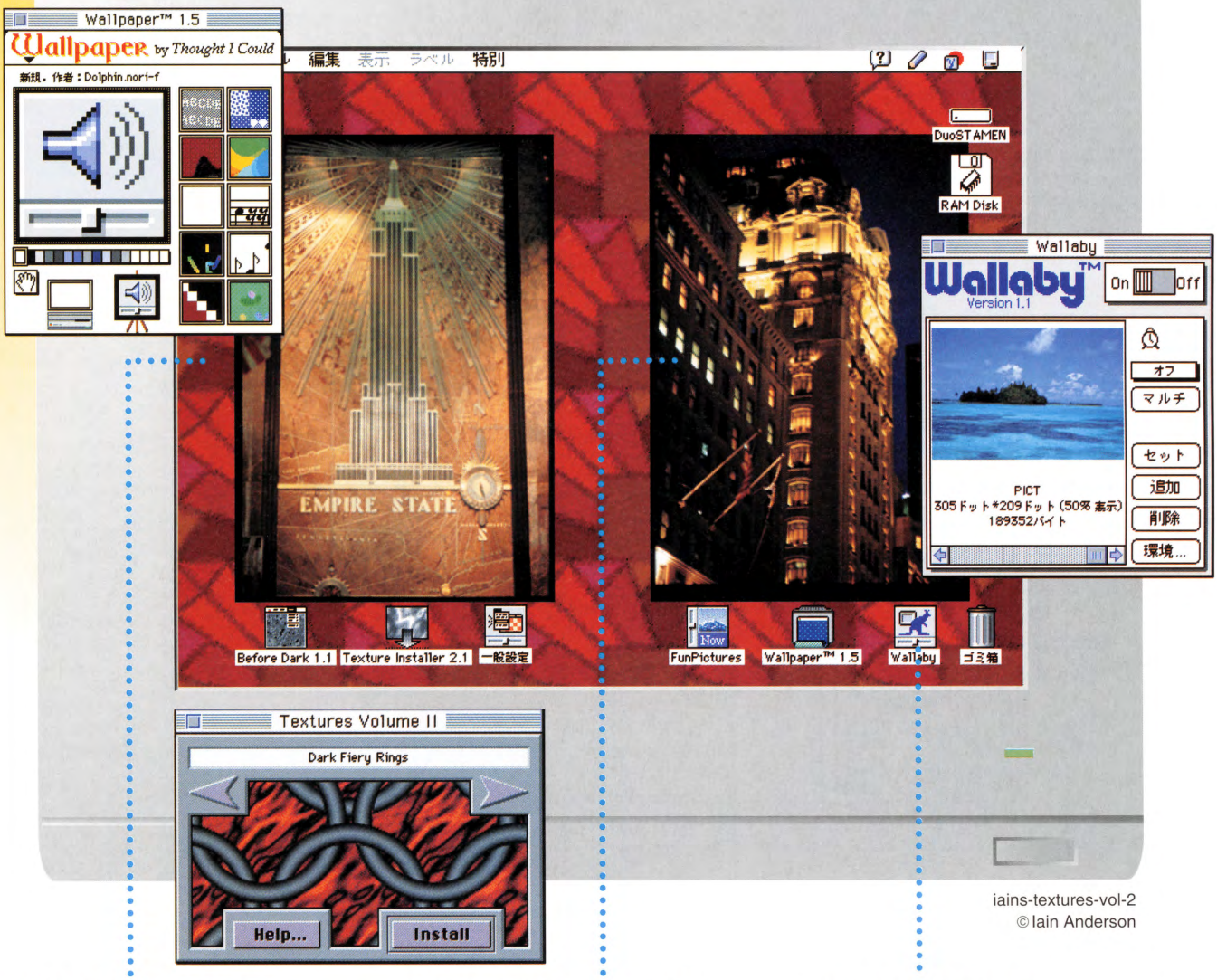
Spinner

作者：Sam Cantrell　フリーウエア

短いバーが7色に変わりながら、上下左右対象に移動し、万華鏡のような模様を描く。設定項目もない、シンプルなモジュール。Apple IIの「Fire Organ」というソフトがオリジナル

デスクトップは自由なキャンバスだ。

シンプルパターンから難解幾何学模様、PICTを駆使してMacをメイクアップ。



iains-textures-vol-2
©Iain Anderson

●デスクトップパターンを変える
Macに標準搭載の一般設定や8×8ドット以上のパターンを扱えるBeforeDark、DesktopTextures III、Wallpaperを使ってデスクトップパターンを編集・変更する

●デスクトップにPICTファイルを貼る
Wallaby、Fun Picturesを使ってデスクトップにPICTファイルを貼り付け、時間経過で表示する絵を変更する

●デスクトップをカラフルに
複数のユーティリティを使って、デスクトップパターンを変更し、その上にPICTファイルを表示して時間経過でパターンや絵を変えてバラエティを楽しむ

美学と感性を総動員するデスクトップ装飾法
デスクトップの悦楽学

買ってきたばかりのMacは、シンプル・イズ・ベストそのもののグレー（グレー一色ではなく黒と白の市松模様）でデスクトップが埋めつくされている。グレーのデスクトップは、PowerBookを買ってもPower Macを買ってもまったく同じだ。誰もが同じ画面ではつまらない。Macのオーナーになったのなら、名前をつけて可愛がる擬人的な享楽も良いが、デスクトップをキャンバスに見立てて、芸術を模索してみよう。

挑戦するデスクトップ

Desk Top

カラフルすぎるのも考えもの、見やすい配色とパターンが人に優しい

なにはともあれ「一般設定」でデスクトップパターンを変えてみる

まずは、グレー一色の世界から抜け出してみよう。別途ソフトを必要としない一番簡単な方法は、コントロールパネルの「一般設定」を使うことだ。大きさに制限があるものの、デスクトップパターンを簡単に変えることができる。

「一般設定」（図1）を見てみよう。ミニデスクトップのメニューバー付近に左右の矢印がある。この矢印をマウスでクリックすると、ミニデスクトップのデスクトップパターンが変わる。カラーMac（コントロールパネルの「モニタ」でカラー表示が選択できるMac）では、12～24種類（機種により異なる）のパターンを選べる。モノクロMac（カラー表示が選べないMac）では、38種類のパターンを選ぶことができる。

気に入ったパターンを選んだら、ミニデスクトップのデスクトップ部分をマウスでクリックする。Macのデスクトップパターンが変更される。

なお、System 7.5では、デスクトップパターン変更部分が別のコントロールパネルになっている。詳しくは、特集「漢字Talk7.5」を見よう。

小さいなりにセンスが生きる、オリジナルパターン作成に挑戦

拡大表示部分とカラーパレットを使うと、パターンを編集することができる。カラーパレットから色を選び、拡大表示部分でマウスをクリックするとドットの色が選んだ色に変わる。カラーパレットにない色を使いたいときには、カラーパレットをダブルクリックする。カラーピッカーダイアログが現われるので、色を選ぼう（図2）。編集したパターンは、ミニデスクトップのデスクトップ部分をマウスでダブルクリックすることで登録することができる。クリックするだけでは、デスクトップパターンを変更するだけで、登録しない。ダブルクリックせずに他のパターンを選んだり、「一般設定」を閉じてしまうと編集結果はなくなってしまうので注意しよう。

カラーピッカーを使うときに注意することは、日頃よく使うモニタ色深度で色を選ぶ点だ。1670万色（24ビットモード）と256色（8ビットモード）では、カラーピッカーも図2、3のように変わってしまう。256色で選んだ色は、1670万色モードでは違う色で表示されるし、その逆もしかりだからだ。両方のモードで色の変化ができるだけないものにしよう。

ハデなだけではダメ。使いやすくて疲れないデスクトップパターンを心がける

「一般設定」では、8×8ドットのサイズのパターンしか選べない。当然複雑なパターンは作れない。ドギツイ配色や見にくいパターンにすると、見ていて疲れる。どうせグレーパターンから変更するなら、目に優しいグリーン系やコントラストの激しくないモノにしよう。グリーン系が目にイイのはよく知られていることだし、コントラストがきつかったり、明るい色ばかりを使うのも良くない。長時間Macで仕事をしている人ならば、深みのある色合いで落ち着いたパターンがオススメ。

グレースケールのパッシブ液晶モニタを搭載しているPowerBookユーザーなら、残像が出にくく省エネなパターンを選ぼう。というのも、パッシブ液晶は、黒く表示するのに電力を使う。真っ黒のパターンと真っ白なパターンなら白い方が消費電力が低い。さらに、コントラストが激しく違う部分の周囲には、残像が発生してしまう。ウィンドウを表示するとわかるが、タイトルバーの横線が引いてある部分にはないが、タイトル名やウィンドウの端から上下左右方向に残像が発生してしまう。

パッシブ液晶にマッチしたパターンとは、①黒よりは白い、②コントラストの差があまりない——を満たしたモノだ。「一般設定」の中では、斑点系では水色と黒のパターン、紫と水色のパターン、模様系ならほぼどれでもが残像を打ち消してくれる。

編集できるサイズは8×8ドット（デスクトップパターンを管理する'ppat'リソース自体は最大64×64ドットまで編集可能）と限られているが、あなたのセンスを活かしたデスクトップパターンで、グレー一色のMacにサヨナラしよう。

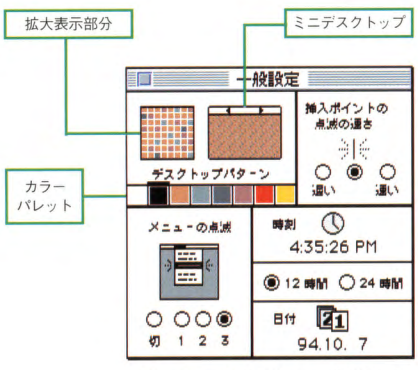


図1　左上がデスクトップパターンを変更・編集する部分。

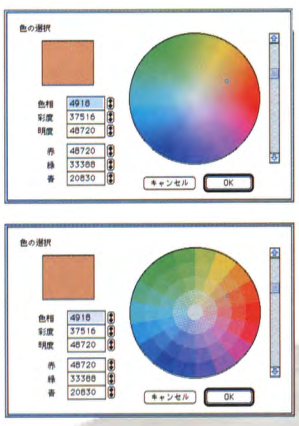


図2　1670万色モードでのカラーピッカー。色環部分を見ると滑らかなグラデーションで色がつながっているのがわかる。色環のマスの中でマウスを動かすと、それにともない色と色相、彩度、明度などの数値が変化する。

図3　256色モードでのカラーピッカー。色環部分がマスで区切られたようになっている。色環のマスの中でマウスを動かしても色に変化はないが、色相、彩度、明度などの数値は変化している。この違いが、モニタの色深度を変えたときに、デスクトップパターンの色が変わってしまう理由だ。

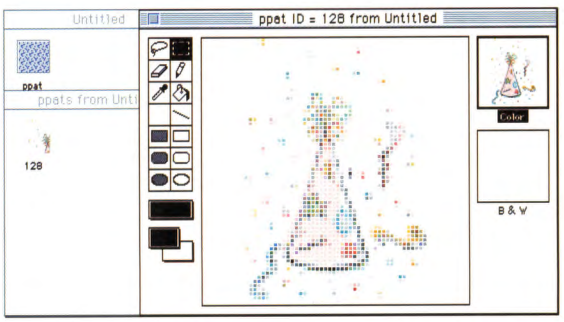


図4　リソースファイルを編集するツールResEdit（米Apple社）を使用すると、デスクトップパターンを管理するppatリソースを直接編集できる。「一般設定」では8×8ドットのサイズしか編集できないが、ResEditを使えば最大64×64ドットサイズのパターンが編集できる。

図5「Apply」、「Install」、「Import」ボタンはそれぞれ、command＋「A」command＋「S」command＋「O」ボタンに対応している。

図8 BeforeDrakのウィンドウと比較するとシンプルな画面だ。プレビュー画面では、選択中のデスクトップパターンの全体は見れない。

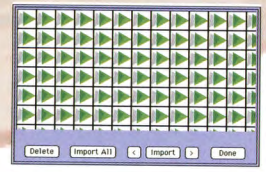


図6「Import All」ボタンをマウスでクリックすると、開いているファイル内のすべてのデスクトップパターンを取り込む。

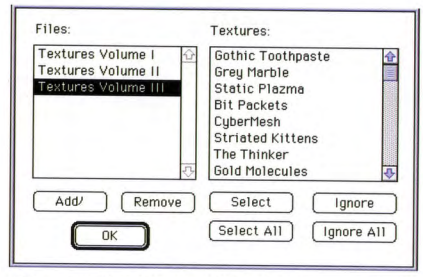


図9 ランダム切り替え機能を使うには、まずデスクトップパターンが入っているファイルを選択し、どのデスクトップパターンを使用するかを設定する。

図7 BeforeDarkを使ってデスクトップパターンを貼り付ける。インストール機能を使うと、起動項目としてデスクトップパターンを貼り付けるアプリケーションを組み込む。

図10 BeforeDrakと比べ、大きなデスクトップパターンで扱える色数も増えているので、バリエーションが広がる。

一般設定のパターンサイズを超える

一般設定では、編集できるデスクトップパターンのサイズは8×8ドットで同時に8色までしか使用できない。初めは簡単な格子模様や点描で満足していても、そのうちもっと大きなサイズや色をたくさん使ったパターンを作りたくなる。BeforeDark（米Logical Splution社、フリーウェア）を使うと、128×128ドットのサイズで256色、DesktopTextures Ⅲ（米Avernus、シェアウェア）なら、256×256ドットのサイズで1670万色まで編集可能になる。

起動項目として働くBeforeDark

BeforeDarkはアプリケーションだ。デスクトップパターンを貼り付けると、システムフォルダ内の起動項目にアプリケーションApplyPatternをインストールする。このアプリケーションが自動的に起動時に設定したデスクトップパターンを貼り付ける。

より大きなサイズでパターンの美しさを求める

BeforeDark、DesktopTextures Ⅲ●CD-ROM1に収録

Before Dark 1.1のアイコンをマウスでダブルクリックすると起動する（図5）。左にあるのはプレビューウィンドウだ。その上にある左右の矢印をマウスでクリックすると、Before Dark本体に組み込まれているデスクトップパターンを表示する。デスクトップパターンには、'ppat'リソースファイルを組み込むことができる。組み込み方は、右にある「Import」ボタンをマウスでクリックして現われるファイル選択ダイアログで、'ppat'リソースファイルを選択する。次に、選択したファイル内のデスクトップパターンのうちどれを組み込むか選択するダイアログが表示される（図6）。デスクトップパターンを選択して「Import」ボタンをマウスでクリックし、続いて「Done」ボタンをクリックすると組み込みが行なわれる。

デスクトップパターンの貼り付け方は、図5の画面でデスクトップパターンを選び、「Install」ボタンをマウスでクリックする。「Apply」ボタンを選択すると、「ApplyPattern」はインストールされず、一時的にデスクトップに貼り付ける。貼り付けたデスクトップパターンを取り除くには、「File」メニューから「Remove Startup Pattern」を選択する。

起動ごとにパターンをランダムに貼り付けるDesktopTextures Ⅲ

BeforeDarkと基本機能は変わらないが、使用できるデスクトップパターンの最大サイズと色数が異なる。また、起動ごとにデスクトップパターンをランダムに変える機能を備えている。

DesktopTextures Ⅲは、Texture Installer 2.1、Texture Randomizer 1.0、Texture Scroller 1.0の3本のアプリケーションをまとめたセットだ。Texture Installer 2.1が、デスクトップパターンを貼り付ける機能を持っている。Texture Installer 2.1のアイコンをマウスでダブルクリックすると起動する。「File」メニューから「Open Texture File」を選択してデスクトップテクスチャーを登録してあるファイルを開く。図8のウィンドウが現われる。中央がプレビュー画面で、タイトルバーの下にある左右の矢印ボタンで、登録されたデスクトップパターンを切り替える。「Install」ボタンをマウスでクリックすると表示中のデスクトップパターンを貼り付ける。optionキーを押しながら矢印ボタンをマウスでクリックすると、表示したデスクトップパターンを自動的に貼り付ける。貼り付けたデスクトップパターンを取り除くには、「File」メニューから「Deinstall Texture」を選択する。

Texture Randomizer 1.0を使用すると、起動ごとに異なるデスクトップパターンを自動的に貼り付ける。Texture Randomizer 1.0のアイコンをマウスでダブルクリックすると起動する。初めて起動した場合、その旨を伝えるアラートが表示され、図9のダイアログが現われる。「Add」ボタンをマウスでクリックして表示するデスクトップパターンのファイルを指定する。「OK」ボタンをマウスでクリックするとシステムフォルダ内の初期設定フォルダに、「Desktop Textures Prefs」ファイルを書き込む。Texture Randomizer 1.0をシステムフォルダ内の起動項目にコピーして再起動すると、デスクトップパターンが自動的に切り替わる。

挑戦！デスクトップ

Desktop

Wallpaperを使った壁紙作り

Desktop Textures ⅢやBeforeDarkには、デスクトップパターンを作る機能がない。ResEditを使って'ppat'リソースファイルを作成することもできるが、ResEditには最小限の機能しかついていない。Wallpaper（　米Thought I Could社）を使うと、ResEditより簡単にデスクトップパターンを作ることができる。

Wallpaperが優れているのは、①最大128×128ドットのデスクトップパターンまで編集可能、②画面に表示してあるものをデスクトップパターンとして取り込む機能、③デスクトップパターンの編集機能が充実、④デスクトップパターンを時間経過にともない変更できる——の4点だ。

つぎめがわからないパターンは難しい

コントロールパネルからWallpaperを開くと、**図11**のウィンドウが現われる。デスクトップパターンの編集はエディタ画面で行なう。画面左下のポップアップメニューには、各種編集用ツールが用意されている。エディタ画面下のカラーセレクタは、通常16色分しか表示しないが、256色まで同時に使用することができる。新規の色を登録するには、カラーセレクタの空き部分をマウスでダブルクリックする。コントロールパネルの一般設定と同じようにカラーピッカーが現われるので、そこで色を選ぼう。

デスクトップパターンのサイズは、編集中にも変更することができる。隣り合うパターンの継目は、「Wallpaper」メニューから「分割線表示」を選ぶと、点線で表示される。デスクトップパターンは、前述のDesktop Textures Ⅲ用のファイルを見てもらえばわかるが、継目がなく、どこでデスクトップパターンが完結しているのかわからないものが美しい（**図12**）。

Wallpaperは、自動的につなぎ目のない絵にする機能を備えている。エディタ画面には、分割線で区切られたデスクトップパターンが並んでいる。分割線にまたがるように作画すると、自動的に反対側の分割線にも同様の作画が行なわれる（**図13**）。

初めはキレイにデスクトップパターンがつながることよりも、オリジナルのデスクトップパターンを作ることを心がけよう。慣れてきたら、つなぎ目のないデスクトップパターンに挑戦だ。

他の作品からちゃっかり流用するのがオススメ

自分のMacを彩るデスクトップパターンなので、自分が気に入ればそれでよい。でも、どうしても自分の作ったデスクトップパターンが気に入らない、ヘタクソすぎると思う人は、パターン取り込み機能を使おう。この機能を使うと、画面に表示してあるものを何でもパターンとして取り込むことができる。「Wallpaper」メニューの「パターン取り込み」を選択すると、**図14**のようにマウスカーソルがカメラカーソルに変わり、周囲に「パターンサイズ」で設定した大きさの取込み枠が表示される。ダイアログ内の「終了」をクリックすると、枠内の部分をイーゼルにコピーする。あとは、取り込んだ絵を加工して独自のデスクトップパターンを作ろう。

手作りのデスクトップパターンで楽しむ

Wallpaper用データ●CD-ROM1に収録

設定した時間ごとにパターンを切り換える

デスクトップパターンをいちいち変えるのにWallpaperを開くのは面倒だ。でも、いつまでも同じデスクトップパターンでは飽きてしまう。自動的にデスクトップパターンが変わってくれたら手間も省けるし、気分も一新できる。Desktop Textures Ⅲにもあったが、Wallpaperにもランダムにデスクトップパターンを変更する機能がついている。このランダム機能を使うと、指定したフォルダ内のデスクトップパターンを順番に、もしくはランダムに切り換えてくれる（**図16**）。切り換える時間は、1分～24時間までセットできる。

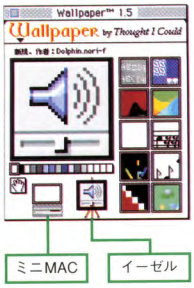
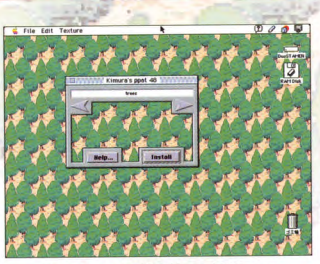


図11　下部中央のミニMacは、現在表示中のデスクトップパターンを表示している。隣のイーゼルは、編集中のデスクトップパターンを表示する。画面右はデスクトップパターンを保管するスペースになっている。Wallpaperのタイトル文字部分をマウスでプレスすると「Wallpaper」メニューが現われる。



Kimura's ppat 48 © Kazushi Kimura

図12　DesktopTextures Ⅲ用ppatデータ「Kimura's ppat 48」（きむらかずし氏）のデスクトップパターン。つぎめがわからない良い例。

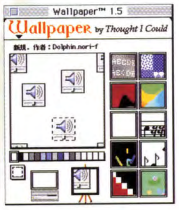


図13　パターンサイズからハミ出した部分は、元のパターンに反映される。左上端においた絵は、右下端から現われる。

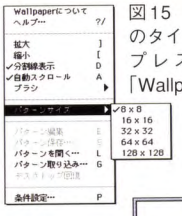


図15　図1のWall paperのタイトル文字をマウスでプレスすると現われる「Wallpaper」メニュー。ショートカットコマンドにも対応している。

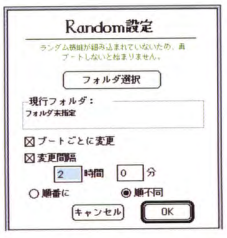


図16　デスクトップパターンを自動的に変えてくれるランダム機能を設定するダイアログ。変更間隔を24時間にし、フォルダ内に7つのデスクトップパターンを入れておくと日替りでデスクトップパターンが変わる。

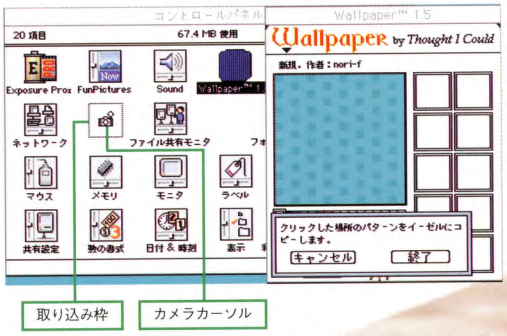
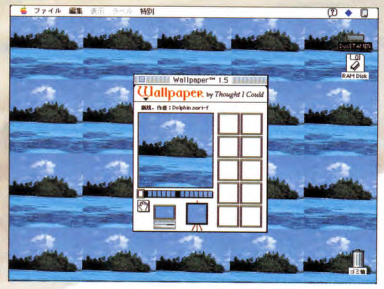


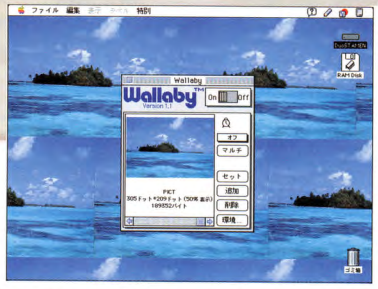
図14　パターン取り込み機能を使うと画面を切り取ってデスクトップパターンにすることができる。画面左の「メモリ」アイコンの上にあるのが、カメラカーソル。取り込むサイズは、「Wallpaper」メニューの「パターンサイズ」で設定する。

Wallpaper
開発■米Though I Could社
販売■亘香通商㈱
（問い合わせ先：045-320-2711）
価格■5,900円
動作環境■
対応機種　SE/30以上
システム　System 6.0.5以上
※写真は白黒用のZEBRA EDITION



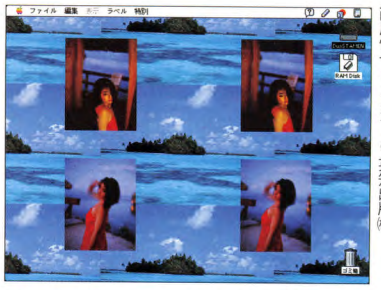
西尾悦子フィンガー © 英知出版㈱

図17　Wallpaperのパターン取り込み機能を使って、PICTファイルを強引にデスクトップに表示した例。元のPICTは1670万色なので、256色表示までしか対応していないWallpaperでは、ディザリングがかかり色が正しく表示されない。サイズも128×128ドットまでなので、大きなPICTファイルを取り込むことができない。



西尾悦子フィンガー © 英知出版㈱

図18　Wallabyを使うと、PICTファイルのサイズに関係なくデスクトップに表示することができる。また、タイリング機能を使って、互い違いに表示することも可能だ。



西尾悦子フィンガー © 英知出版㈱

図19　FunPicturesを使うと、さらに複数のPICTファイルをレイアウトして表示できる。2モニタ表示にも対応しており、それぞれのモニタに異なる設定でPICTファイルを表示できる。

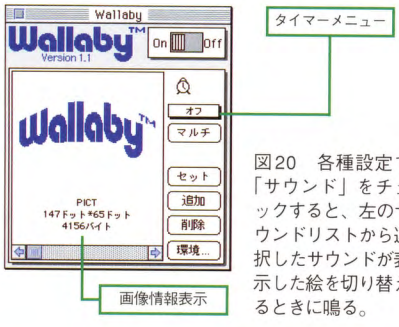


図20　各種設定で「サウンド」をチェックすると、左のサウンドリストから選択したサウンドが表示した絵を切り替えるときに鳴る。

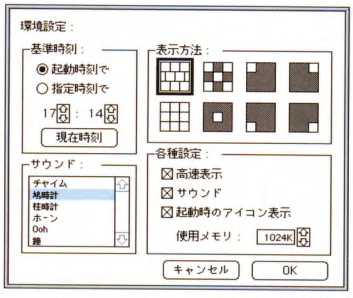
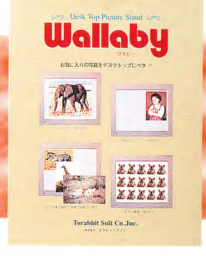


図21　時間経過で表示するPICTファイルをマルチ機能とよんでいる。図10のカスタム設定で表示するPICTファイルを登録すると、タイマーメニューがアクティブになる。

図22　時間経過で表示するPICTファイルを変える場合、表示するPICTファイルのリストをカスタム設定で作成する。すでに取り込み済みのPICTファイルの中から選んで登録する。PICTファイルは、リストの1から順番に表示する。

パターンの単調さを排除して、オブジェの変化を楽しむ



Wallaby
■開発／販売　㈱トラビットソフト
（問い合わせ先：082-242-1802）
■価格　6,000円
■動作環境
対応機種Plus以降
システムSystem 6.0.7以上

写真を机に飾るのが恥ずかしいのであれば、こっそりデスクトップに飾っては？

デスクトップパターンでデスクトップを埋め尽くしてもしょせんは背景にすぎない。現実の世界にたとえれば、机の天板が木目か真っ白かグレーかで、机の上はあいかわらず殺風景のままだ。海外のテレビドラマで目にするのは、オフィスの机の上に置いた家族の写真だ。日本では、そのような慣習がないので、写真を飾る行為は照れくさい。飾りたくても理性がジャマして飾れない人は、デスクトップに飾ってみよう。デスクトップパターンと合わせて、もっと楽しいデスクトップにしてみよう。

前述のWallpaperを使えば、表示したPICTファイルを切り取って壁紙としてデスクトップに貼ることができる。しかし、色が256色までしか対応していないので、写真をスキャンしたフルカラーのものはキレイには再現できない（**図17～19**）。

時間や気分に合わせて写真を変える。専用ユーティリティWallabyをバッチリ使いこなす

そこで、お勧めなのがWallaby（㈱トラビットソフト）とNowFun！（米Now Software社）に入っているFunPicturesの2つのユーティリティ。どちらを使っても、デスクトップにPICTファイル形式の画像データを貼りつけることができる。FunPicturesはコントロールパネル書類1つで、Wallabyは機能拡張ファイルとコントロールパネル書類の2つに分かれている。機能的にはよく似たスペックを備えているが、表示するPICTファイルの管理の方法が大きく違う。WallabyがPICTデータを本体ファイルに取り込んで表示するのに対して、FunPicturesはフォルダ内のPICTを表示する。

まずはWallabyで、デスクトップにPICTファイルを表示してみよう。ウリは、8種類のタイリングパターンでデスクトップを埋めつくす機能（**図21**）と複数のPICTファイルを時間経過に合わせて変える機能――の2ポイントだ。

タイリング機能は、画面サイズより小さいPICTファイルを表示するときや大型モニタを使っている場合に重宝する。PICTファイルだけを繰り返し表示してデスクトップを埋め尽くすか、PICTファイル以外の部分はデスクトップパターンを表示するかの2系統のタイリングにわかれている。繰り返し表示のうち互い違いに表示するものは、FunPicturesにはない機能だ。表示する位置をユーザーが任意に指定できない点と複数のPICTファイルを同時に表示できない点が改良されれば、もっと楽しみに幅が出てくるだろう。

時間経過でPICTファイルを変える機能は、インターバルの時間を5秒～8時間の間でセットすることができる。また、変更時にサウンド（独自に追加することはできない）を鳴らすことも可能だ。

デスクトップに表示するPICTデータは、一括して登録できず、削除も一つひとつ行なう。本体内にPICTデータを取り込んでしまうので、ファイルサイズの肥大化が気になるところだ。取り込んだデータは、**図20**のようにファイルサイズを表示する。表示するPICTファイルを絞って使うのがオススメだ。

挑発するデスクトップ

複数のPICTを扱え、カスタムレイアウトができるFunPictures

Wallabyを使えば、デスクトップにPICTファイルを貼りつけられる。しかし、PICTを貼る位置を自由に指定したり、複数のPICTを同時に貼ることができない。デスクトップをより優雅に装飾するならば、この2つのポイントはゆずれない。そこでデスクトップユーティリティ「Now Fun！」に入っているFunPicturesを使おう。このユーティリティの特徴は、①複数のPICTファイルを同時に表示可能、②タイリング表示、クロップ、スケーリングなどのレイアウト機能、③時間経過で表示するPICTファイルを変える——の3つ。デスクトップパターンと組み合わせて使用できるので、表現力がグッと広がる。

FunPicturesはコントロールパネル書類で、開くと図23のウィンドウが現われる。PowerBookに外部モニタを接続している場合など、複数のモニタに対してもそれぞれ異なる設定ができる。使用するメモリ量がウィンドウ下部に表示される。ウィンドウ中央のモニタアイコンをマウスでクリックすると、図24のウィンドウに切り替わる。このウィンドウで詳細な設定を行なう。

全機能をフル回転させれば何でもできる

FunPicturesの強力なレイアウト機能を紹介しよう。FunPicturesでは同時に複数のPICTファイルを表示することができ、それぞれのPICTファイルに対してこれから紹介する設定が行なえる。タイリング表示は、Wallabyのようにプリセットされた8つ中から選ぶのではなく、タイリングするかしないかのどちらかしかない。タイリングを指定すると、単純に選択しているPICTファイルでデスクトップを埋めつくす。

タイリング表示は貧弱だが、クロップと合わせて初めて本来の力を発揮する。クロップには2種類の使い方があり、1つはいらない部分を切り取るトリミングとして、もう1つはタイリング表示時の余白をつくる機能だ。余白を設定すると、タイリング表示時に絵と絵の間に間隔が空く。余白部分はデスクトップを表示するので、DesktopTextures Ⅲなどでカラフルなデスクトップパターンを貼りつけておけば、さらにカッコよくなる（図25）。

複数のPICTファイルを互い違いに間隔を持たせてタイリング表示することもお手のモノだ（図26）。

スケーリング機能には、①デスクトップサイズにPICTファイルを拡大・縮小、②PICTファイルの縦横比を保ちながらデスクトップサイズになるように拡大・縮小、③PICTファイルの元サイズに戻す、④表示されたPICTファイルのハンドルマークをマウスでドラッグして拡大・縮小——の4種類の方法がある。ハンドルマークをドラッグして拡大・縮小するときにshiftキーを押しながら行なうと、縦横比を保ちながら行なえる。

時間経過によるPICTファイルの自動切り替え機能は、表示しているPICTファイルごとに設定できる。切り替えたいPICTファイルを選択し、図23のウィンドウで「Change picture」をチェックする。すぐ下の2つのポップアップメニューがアクティブになる。左のメニューは表示方法を、右のメニューはインターバルの時間を設定する。切り替わるPICTファイルは、選択したPICTファイルがあるフォルダ内のPICTファイルすべてが対象となる。表示方法は、ランダムと名称順が選択できる。インターバル時間は、秒単位から日替り、起動時、ランダムと選択範囲が広い。

複数のPICTファイルを表示して、それぞれ違うタイミングで他のPICTファイルに変わるようにすることもできる。ちょっとしたスライドショウやスクリーンセーバーにもなる。

DesktopTextures Ⅲや Wallpaperのデスクトップパターン自動切り替え機能と併用すれば、もっと楽しめる。

「優雅」あるいは「典雅」の風合いを求める

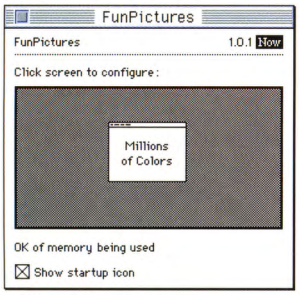


図23　コントロールパネルのFunPicturesをダブルクリックするとこのウィンドウが現われる。複数のモニタを接続している場合は、それぞれのモニタアイコンが表示される。

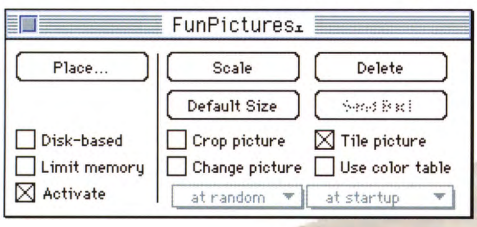
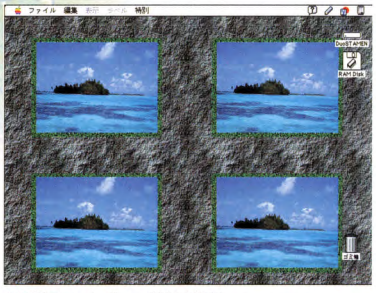
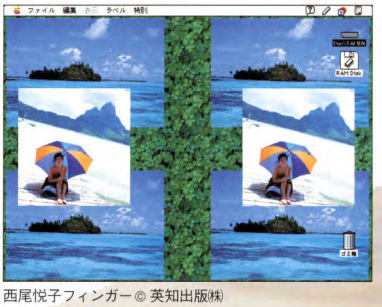


図24　モニタアイコンをマウスでクリックすると表示方法を設定するウィンドウが現われる。optionキーを押すと、「Scale」が「Proper.Scale」、「Place」が「Replace」、「Deaault Size」が「Full crop」、「Send Back」が「Send Forward」ボタンに変わる。



西尾悦子フィンガー © 英知出版㈱



西尾悦子フィンガー © 英知出版㈱

図26　同一のPICTファイルのタイリングだけでなく、複数のPICTファイルをタイリング表示することもできる。

図25　タイリング表示したPICTファイルのすき間にはデスクトップパターンが表示される。DesktopTextures Ⅲなどで、パターンを貼りつけると表現が広がる。

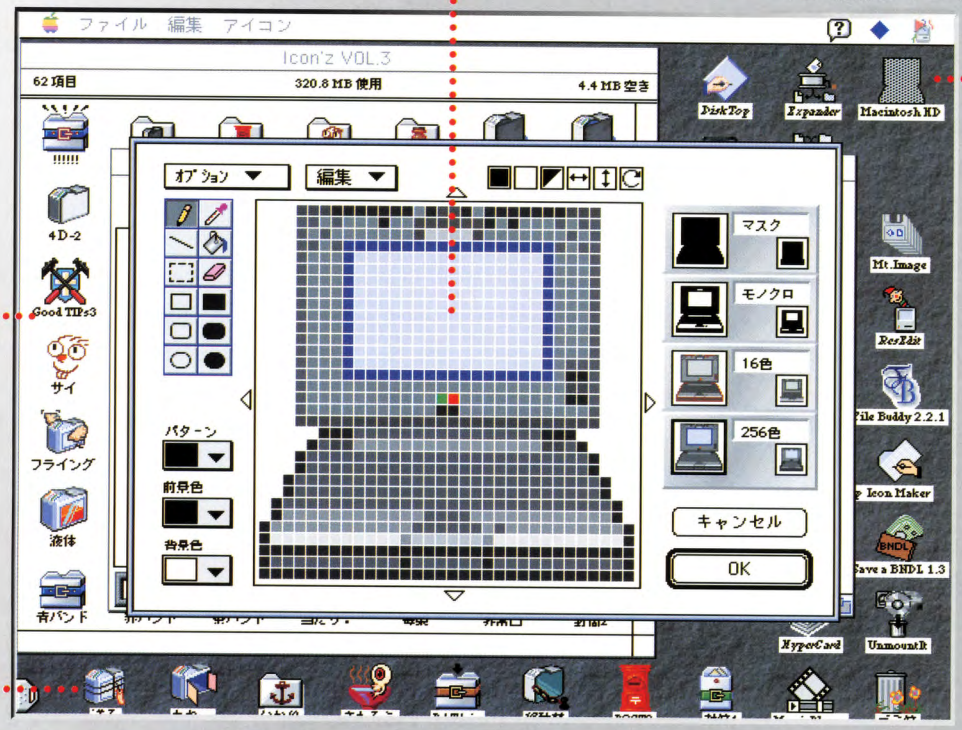
Now Fun！
■開発　米Now Software社
■販売　㈱誠和システムズ
（問い合わせ先：03-3247-6363）
■価格　14,800円
■動作環境
対応機種　Plus以上
システム　System 7以上

あなたのイコンを刻み込む。それは崇高にして静ひつな行為

デスクトップを彩るアイコンは、ギリシア正教の礼拝の対象であるアイコンを現代に伝えるMacの聖画像である。

ICON MANIA!は、多彩な機能を持つアイコン編集ソフト。データをライブラリに登録したり、専用のクリップボード上で複数のアイコンを編集できる。

フォルダ内には、カスタムアイコンのストックが満載。



内蔵ハードディスクのアイコンは、使用しているマシンのアイコンに変更。

デスクトップに並んだカスタムアイコン。用途に合わせた絵が貼り付けてある。

Macのデスクトップを飾る重要なアイテムのひとつにアイコンがある。世の中にWindowsがまだ登場していない10年も前から、Macにはアイコンがあった。OSがバージョンアップしても変わらず人をひきつけるアイコンの魅力。アイコンを極めて、自分だけのデスクトップを演出しよう。

はじめてMacを見たとき、多くの人はデスクトップ画面のアイコンに心をときめかせたのではないだろうか。ファイル一つひとつが個性的な絵柄で主張するアイコンをクリックしたり、移動するたびに感動を覚えたことだろう。

だが慣れというものはこわいもので、そうした感動もMacをしばらく使っていると、あたりまえになってくる。再び感動を呼び戻すには、デスクトップを飾るアイコンを自分好みにカスタマイズしてしまうのが一番だ。ファイル一つひとつを自分の個性に合わせて変更し、オリジナルのデスクトップを演出すれば、見慣れたデスクトップも一新するだろう。

アイコン表示の仕組みや作成方法をマスターして、個性的なデスクトップを構築しよう！

アイコン表示の仕組み

Macでは、デスクトップのファイル表示にアイコンを使用している。デスクトップ画面に表示するアイコンの情報は、デスクトップファイルという見えないファイルに登録している。

ハードディスクにファイルをインストール、コピー、保存すると、ファインダはファイルのタイプ（ファイルの種類）とクリエイター（アプリケーションを識別する名称）という2種類の情報を調べ、ハードディスク上のデスクトップファイルを参照する。デスクトップファイルにタイプとクリエイターが一致するアイコン情報が登録している場合、ファインダは登録してあるアイコン情報を利用してデスクトップにアイコンを表示する。該当するアイコン情報が登録していない場合、ファインダがデスクトップファイルにアイコン情報を登録する。ファイルがアプリケーション以外の場合には、ファイルのタイプとクリエイター情報を調べ、デスクトップファイルにクリエイタの一致するアプリケーションファイルが登録してある場合、タイプが一致するアイコンを探して表示する。ワープロで作成した文章を保存するとファイルにアイコンが表示されるのはこのためだ。

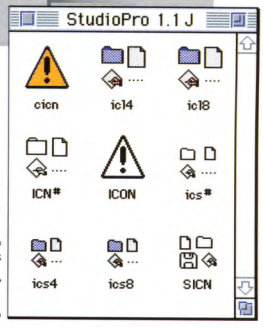


図1　ResEditのリソースウィンドウ。ResEditはMacで扱える9種類のアイコンを編集できる。

アイコンの情報が格納されたリソースの種類と役割を覚えよう

Macはアイコンの情報をリソースという形式で管理している。デスクトップに表示するアイコンから、メニューやダイアログボックスに使用するアイコンまで、Mac上でアイコンと呼ばれるデータはすべてリソース形式のデータだ。

リソース形式のアイコンデータは、以下の9種類がある。

①ICON

縦横32ドットで構成するアイコン。ダイアログボックスやアラートボックス、メニューなどに使用する。

②SICN

縦横16ドットで構成するアイコン。メニューやアプリケーションで使用する。

③cicn

カラー・アイコンと呼ばれ、縦横8ドットから縦横64ドットまでのサイズが扱えるアイコン。カラーが使用できない場合の白黒アイコン情報も含まれる。cicnは、Color Quick Drawを使用できるMacでのみ扱えるアイコン情報。

④ICN#

縦横32ドットで構成するアイコン。デスクトップ表示に使用する。マスクと呼ばれる情報もこのリソースに含まれる。

⑤ics4

縦横16ドットで構成するアイコンで16色が扱える。デスクトップ表示に使用する。

⑥ics8

縦横16ドットで構成するアイコンで256色が扱える。デスクトップ表示に使用する。

⑦icl4

縦横32ドットで構成するアイコンで16色が扱える。デスクトップ表示に使用する。

⑧icl8

縦横32ドットで構成するアイコンで256色が扱える。デスクトップ表示に使用する。

⑨ics#

縦横16ドットで構成する白黒のアイコン。デスクトップ表示に使用する。

この9種類のアイコンリソースの中で、デスクトップの表示に関係があるのは、④～⑨までの6種類のリソースだ。ただし、⑤～⑨のアイコンリソースは、デスクトップのアイコンがカラー化された漢字Talk 7以降で使用できるリソースだ。

アイコン作成ソフトの定番ResEdit

ResEditは、Apple社が提供するリソース編集ソフトだ。Macでは、アイコンを含めたプログラムのモジュールをリソースと呼ばれる形態で扱う。ResEditを使えば、アイコンのカスタマイズが自由にできる。

ResEditでは、Mac上で扱えるリソースをすべて編集することができる。アイコンリソースに関しても、上記の①～⑨のすべてのアイコンリソースが編集可能だ。ResEditでアプリケーションアイコンを変更する手順を紹介しよう。

①ResEditをダブルクリックで起動し、「File」メニューの「Open」で編集するファイルを読み込むと、リソースウィンドウが表示される（図1）。

②リソースウィンドウの中から、デスクトップ表示に関係するアイコンリソース（ICN#、ics#、icl8、ics8、icl4、ics4）をダブルクリックで選択すると、アイコンファミリーエディタが表示される（図2）。

④アイコンファミリーエディタは、画面中央にアイコン編集画面、右側にデスクトップでの状態を表示する。アイコンリソース情報の中から編集するアイコンをクリックで選択し、画面左側のツールパレット、カラーパレット、パターンパレットを使って編集する。編集を終えたら、「File」メニューの「Save」で保存する。

⑤ResEditで編集したアイコンをデスクトップに表示するには、デスクトップ情報の更新が必要だ。アイコンリソースを編集しただけでは、画面表示に使われるデスクトップファイルが更新されないためだ。デスクトップファイルを更新するには、Macを再起動して、再起動中にoptionキーとcommandキーを押し続ける。起動後にデスクトップの更新を確定するダイアログが表示される（図3）。ここで、「OK」ボタンをクリックすれば、デスクトップ情報が更新され、作成したアイコンが表示される。

カスタムアイコン機能を使って自由にアイコンを作成しよう！

漢字Talk 7以降では、ResEditを使わなくても簡単にアイコンを変更できるカスタムアイコン機能が採用された。アイコン表示の仕組みを知らなくても、カスタムアイコン機能を使えば、グラフィックソフトで作ったデータを簡単にアイコンとして貼り付けられる。

もっとも簡単なカスタムアイコンの貼りつけ方は、PICTデータをクリップボード経由でファイルに貼り付ける方法だ。スクラップブックのPICTデータやペイントソフトで範囲選択したデータを「編集」メニューの「コピー」で一度クリップボードにコピーする。貼り付けるファイルを選択し、「ファイル」メニューの「情報を見る」を選択し、表示されたウィンドウのアイコン部分を選択し、「編集」メニューの「ペースト」を選択すると、アイコン部分がクリップボードのPICTデータに変更される（図4）。

従来のリソース形式のアイコン編集では、作成するアイコンの大きさは決められたサイズで作る必要があったが、カスタムアイコン機能を使えば、大きさや色数は自動的に変換される。

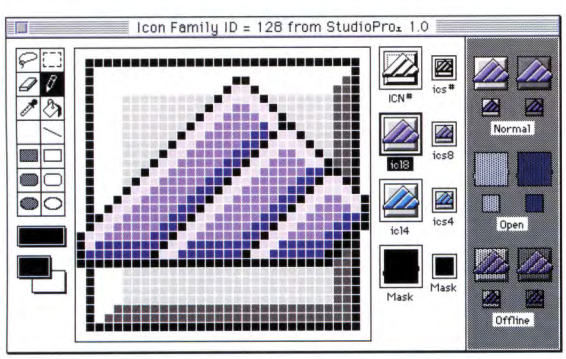


図2　アイコンファミリーエディタは、デスクトップに関係する6つのアイコンリソースを編集する画面だ。アイコンの編集は、ペイントソフトと同様のツールを使って行なう。

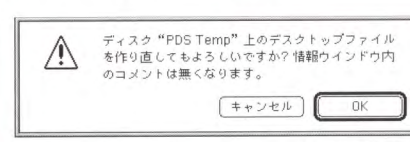


図3　optionキーとcommandキーを押しながら再起動すると、デスクトップ情報を更新するかどうかを確認するダイアログが表示される。「OK」ボタンをクリックすれば、デスクトップ情報が更新され、編集したアイコンが表示される。

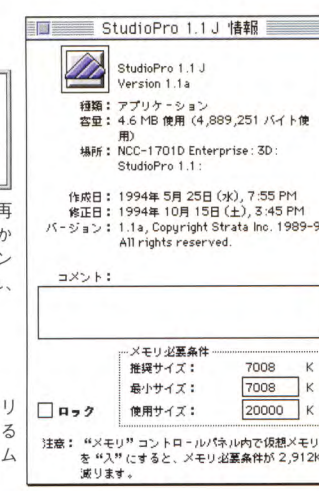


図4　情報ウィンドウのアイコン部分をクリックして選択した状態でペーストを実行すると、クリップボードのPICTデータをカスタムアイコンとして貼り付けることができる。

豊富な編集機能を装備したカスタムアイコン作成ツール。サムネイルの制作やアイコンの中へペースト機能は魅力的だ！

ICON MANIA!

ICON MANIA!は、カスタムアイコン制作に必要な機能を盛り込んだ高機能アイコンツールだ。ライブラリ機能やサムネイル作成機能など従来のアイコンエディタにはない機能がそろっている。

●開発：Double-Click software社
●販売：㈱誠和システムズ（問い合わせ先：03-3247-6363）、㈲ステラ（問い合わせ先：06-944-4102）
●動作環境：●対応機種　MacPlus以上　●システム　漢字Talk 7以上　●メモリ　2.5MB以上
●価格：13,800～14,800円

ICON MANIA!は、カスタムアイコン専用の編集ツールだ。ICON MANIA!をダブルクリックで起動すると、メインウィンドウが表示される（図1）。メインウィンドウには3つのエリアがある。

①アイコンライブラリ

ウィンドウの左側はアイコンライブラリだ。「ファイル」メニューの「ライブラリを開く」で読み込んだアイコンライブラリの内容が表示される。

②センターコレクション

画面中央のセンターコレクションは、選択されたハードディスクやフォルダの内容が表示される。フォルダをクリックすれば、フォルダの中を表示する。センターコレクション上部のポップアップメニューでフォルダ階層を移動することもできる。

③ペーストボード

画面左側のペーストボードは、複数のアイコンを一時的に保管できるクリップボードだ。「編集」メニューの「コピー」や「ペースト」コマンドを実行すると、アイコンがペーストボードに表示される。また、他のエリアからアイコンをドラッグ＆ドロップしてもアイコンをペーストできる。

3つのエリア間の移動は、アイコンをドラッグ＆ドロップするだけだ。

ドラッグ＆ドロップでカスタムアイコンを貼り付ける

ICON MANIA!でカスタムアイコンを貼り付けるのは簡単だ。貼り付けたいアイコンを目的のファイルやフォルダにドラッグ＆ドロップするだけだ。すでにカスタムアイコンが貼り付けてある場合、警告のダイアログが表示される。「置き換える」ボタンをクリックすれば、新しいアイコンにアイコンが置き換わる。「キャンセル」ボタンをクリックすれば、アイコンは元のままだ。

カスタムアイコンを編集する

ICON MANIA!には、強力な編集機能をもったアイコンエディタが装備されている（図2）。アイコンエディタを起動するには、2つの方法がある。

①メインウィンドウでアイコンを選択し、「アイコン」メニューから「編集」を選択する。

②ペーストボードでアイコンをダブルクリックする。

アイコンエディタの画面左側には、上からツールパレット、パターンパレット、カラーパレットが並んでいる。各パレットの使用方法は、ペイントソフトと同様だ。画面中央には、ファットビットエリアがあり、パレットのツール、パターン、カラーを選択して描画することができる。画面右側には、アイコンエリアがあり、マスク、モノクロ、16色、256色の大小のアイコンが並んでいる。編集するアイコンをアイコンエリアからクリックで選択すると、ファットビットエリアに、アイコンが表示される。この他にも、アイコンエディタには、スクロール、上下左右反転、回転、ネガポジ反転などの機能が装備され、複雑なアイコンも簡単に作成することができる。アイコンの編集が終了したら「OK」ボタンをクリックする。メインウィンドウに戻り、編集したアイコンが表示される。

グラフィックファイルに内容を表わすアイコンを貼り付けるサムネイル機能

グラフィックソフトで作成したドキュメントファイルは、作成したアプリケーションの書類アイコンが表示されるのが一般的だ。この状態では、画像の内容まではわからない。ICON MANIA!のサムネイル機能を使えば、グラフィックファイルのイメージをアイコンにして貼り付けることができる。アイコンを貼り付けるには、センターコレクションでグラフィックファイルを選択し、「アイコン」メニューの「サムネイル」を選択する。ダイアログボックスが表示され、画面左側にグラフィックファイルの画像、画面右側にアイコンに貼り付けた状態のプレビューが表示される（図3）。画像の一部を貼り付ける場合は、貼り付けたい範囲をドラッグして選択する。設定が完了したら「OK」ボタンをクリックすれば、ファイルにアイコンが貼り付けられる。サムネイル機能が対応しているフォーマットは、PICT、MacPaint、TIFF、GIF、PICS、EPSF、StartupScreenの7種類だ。

アイコンの中にアイコンを貼り付ける

ICON MANIA!の機能の1つに、アイコンを他のアイコンの中に貼り付ける機能がある。この機能を使えば、フォルダアイコンの中にアプリケーションアイコンを貼り付けることも簡単にできる。

まず、貼り付けたいアイコンを選択し、「編集」メニューのコピーを選択する。次に貼り付けるアイコンを選択し、「アイコン」メニューの「アイコンの中にペースト」を選択すると、ペースト用のダイアログが表示される（図4）。ダイアログ左側は、貼り付けたいアイコン、右側は貼り付けるアイコン、中央には、アイコンのプレビューが表示される。右側のエリア中の選択範囲をドラッグすれば、位置や大きさ、比率を変更することができる。「移動」ボタンをクリックすれば、アイコンが設定した内容で貼り付けられる。

図3　グラフィックファイルは、サムネイル機能でファイルのイメージをアイコンに任意の大きさや比率で貼り付けることができる。

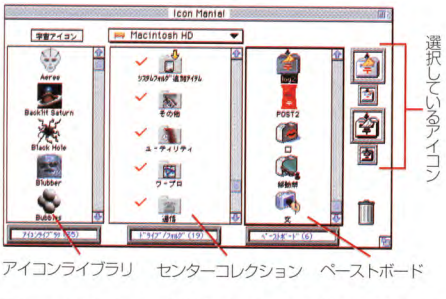


図1　メインウィンドウは、アイコンを貼り付ける作業場だ。貼り付けたいアイコンをドラッグして、目的のファイルやフォルダにドロップするだけでカスタムアイコンが変更できる。

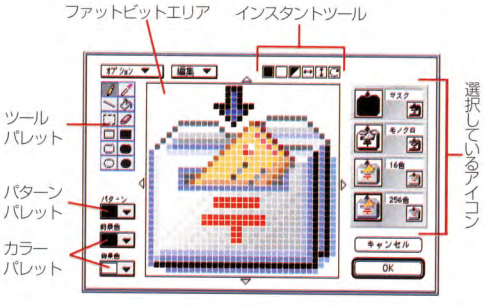


図2　アイコンエディタは、ドット単位でアイコンを編集するエディタだ。ペイントソフトでおなじみのツールやパレットの他に、スクロールや回転、反転などの機能を装備する。

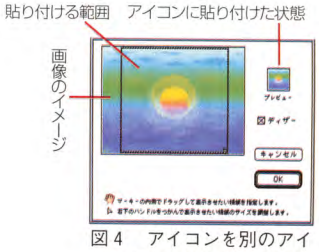


図4　アイコンを別のアイコンの中に貼り付ける機能は、ICON MANIA! 独自の機能だ。フォルダアイコンの作成を始め、さまざまな応用ができる。

ファインダの情報ウィンドウから起動するアイコンツール

ICON 7日本語版

ICON 7は、ファインダの情報ウィンドウから起動するアイコンツールだ。テキスト入力機能やライブラリ機能も備え、アイコン制作ツールの入門に最適だ。

●開発：Microseeds Publishing社
●発売：アテイン㈱（問い合わせ先：03-3809-3477）
●動作環境：対応機種　MacPlus以上　●システム　漢字Talk 7以上
●価格：10,800円

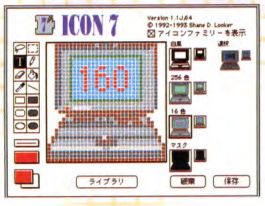
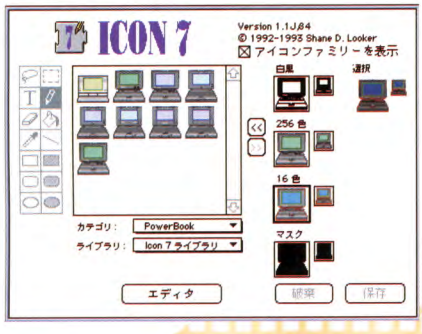


図1　アイコンウィンドウには、各種ツール、パレットが装備されている。作成したアイコンは、ライブラリに登録できる。

図2　ライブラリには、カテゴリ別にアイコンを登録できる。ライブラリのデータは、いつでも参照可能だ。



ICON 7のインストールは、ICON 7の機能拡張ファイルをシステムフォルダにドラッグしてコピーし、再起動すれば完了する。

ICON 7を起動するには、アイコンを編集したいファイルやフォルダを選択し、ファインダの「ファイル」メニューから「情報を見る」を選択する。表示された情報ウィンドウのアイコンが表示されている部分をクリックして選択する。アイコンをダブルクリックするとICON 7が起動して、アイコンウィンドウが現われる（図1）。

アイコンウィンドウは、画面左側にツールパレット、ラインポップアップメニュー、パターンパレット、カラーパレットなどアイコンを描くツールがある。ツールにあるテキストツールは日本語を入力できる。書体やサイズ、スタイルはMacにインストールしているフォントが使用できる。画面中央の編集エリアは、ツール類を使ってアイコンを描くエリアだ。画面右側にはアイコンファミリーが表示されている。

アイコンの編集が完了したら、「保存」ボタンをクリックすると、情報ウィンドウに戻り、カスタムアイコンが貼り付けられる。

作成したアイコンをライブラリに登録するには、アイコンウィンドウの下にある「ライブラリ」ボタンをクリックする。ライブラリが表示され、画面中央には選択しているライブラリに登録されているアイコンが表示される（図2）。登録するライブラリやカテゴリをポップアップメニューで選択し、「<<」ボタンをクリックするとライブラリに登録される。登録しているライブラリを編集するには、ライブラリのアイコン選択し、「>>」ボタンをクリックする。画面右側のアイコンファミリーにライブラリのアイコンがコピーされる。画面下の「エディタ」ボタンをクリックすると、アイコンウィンドウに戻り編集ができる。

アイコン上でアニメーション機能も実現したアイコン編集ソフトの決定版！

I Like Icon

I Like Iconは、カスタムアイコンやアイコンリソースを編集できるアイコンエディタだ。QuickTimeと併用すれば、クリックしてアニメーションを表示するミニムービーアイコンも作成できる。

●開発：Baseline Publishing社
●販売：㈱誠和システムズ（問い合わせ先：03-3247-6363）
●動作環境：●対応機種　カラー表示可能なMac　●システム　漢字Talk 7以上　●メモリ　4 MB以上
●価格：13,800円

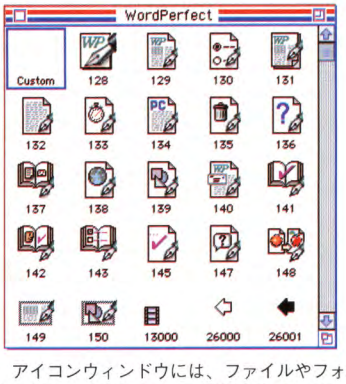


図1　アイコンウィンドウには、ファイルやフォルダに含まれるすべてのアイコン情報が表示される。

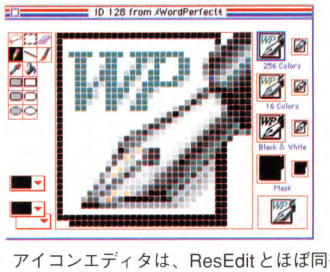


図2　アイコンエディタは、ResEditとほぼ同等の機能をもつエディタで、ツールパレット、パターンパレット、カラーパレットなどアイコン描画に必要なツールがそろっている。

I Like Iconは、アイコンリソースからカスタムアイコンまで、幅広く対応したアイコンツールだ。アイコンを編集するには、ファイルやフォルダをI Like Iconにドラッグ＆ドロップする。ファイルやフォルダに含まれるすべてのアイコンがアイコンウィンドウに表示される（図1）。アイコンをダブルクリックすれば、アイコンエディタが表示され、アイコンの編集ができる（図2）。アイコンエディタの左側には、ツールパレット、カラーパレット、画面右側のアイコンファミリーが表示される。編集するアイコンファミリーを選択し、ツールやパレットを使って画面中央のエリアで描画する。編集が完了したら、クローズボックスをクリックすると、アイコンウィンドウに戻る。編集したアイコンを貼り付けるには、アイコンウィンドウのクローズボックスをクリックし、表示されたダイアログで「Save」ボタンをクリックする。

I Like Iconは、ドラッグ＆ドロップでアイコンを貼り付けることもできる。アイコンウィンドウに表示されたアイコンを、ファイルやフォルダにドラッグ＆ドロップするだけで、アイコンを貼り付けられる。また、複数のアイコンウィンドウを開いているときは、アイコンウィンドウ間でのドラッグ＆ドロップによるコピーも可能だ。

I Like Iconのユニークな機能にQuickTimeを使用したミニムービー機能がある。ミニムービー機能を使用するには、システムフォルダにQuickTimeとI Like Iconに付属のMini-Movie機能拡張をインストールする必要がある。インストール後、「Ikes」メニューの「Mini-Movie」を選択すると、メニューバーに「Mini-Movie」メニューが追加される。「Mini-Movie」メニューの「Opne Movie」でQuickTimeムービーを読み込めば、アニメーション用のアイコンに変換できる。変換されたデータは、Mini-Movie Maker画面に表示され、再生する順番や速度などを変更できる。作成したミニムービーは、アイコンをクリックすると自動的に再生される。サウンド機能にも対応しており、音声やBGMとリンクした再生が可能だ。ただし、ミニムービーを再生するには、QuickTimeムービーファイルにカスタムアイコンを貼り付けておく必要がある。

リソース形式のアイコンファミリーを編集するアイコンエディタ

iContraption

iContraptionは、アプリケーションの中に含まれている'icl8'、'icl4'、'ics8'、'ics4'、'ICN#'、'ics#'などのアイコンファミリーリソースを編集できるアイコンエディターだ。

■作者：Tom Poston
■バージョン：1.0.2
■種類：アプリケーション
■動作環境：System 6.0.7以降
■価格：シェアウェア（$20）

iContraptionは、ファイルの中のリソース形式のアイコン情報を編集するツールだ。iContraptionはアプリケーションなので、アイコンをダブルクリックして起動する。アイコンを編集するには、「File」メニューから「Open」を選択し、編集するファイルを指定して、「開く」ボタンをクリックする。ウィンドウにアイコンが表示されるので、編集するアイコンをダブルクリックすると、アイコンファミリーが表示される（図1）。アイコンのファミリー情報には、マスク情報（Mask）、白黒のアイコン（ICN#、ics#）、16色のアイコン（icl4、Ics4）、256色のアイコン（icl8、ics8）のアイコンがラージサイズとスモールサイズで表示される。アイコンファミリーの中から編集するアイコンをダブルクリックすると、アイコン編集ウィンドウが表示される（図2）。

アイコン編集ウィンドウ中央の大きなエリアでアイコンを編集する。画面右のツールパレットのツールや画面下部のカラーパレットで色を選択し、アイコンを描画する。描画方法は、ペイントソフトやResEditのアイコン編集ウィンドウと基本的に同じだ。

フォルダに貼り付けたカスタムアイコンもクリップボード経由でアイコン編集ウィンドウにペーストすれば編集できる。

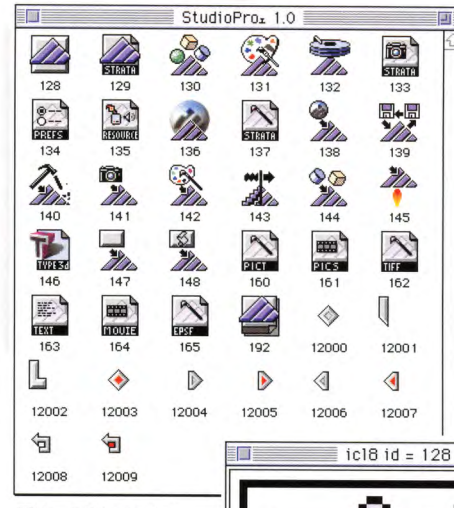


図1　アイコンリソースを含むファイルを開くと、ファイルに収録されているすべてのアイコンが表示される。

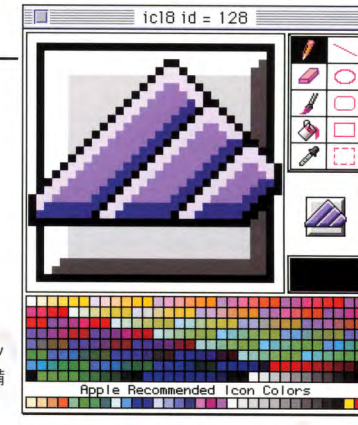


図2　アイコンデザイン用のウィンドウには、ペイントソフトでおなじみのツールパレットとカラーパレットが装備されている。

ドラッグ&ドロップでカスタムアイコンを編集するアイコンエディタ

ICON Wizard

ICON Wizardは、ファインダのバックグラウンドで動作する高機能アイコンエディタだ。ファイルをドラッグ&ドロップするだけで、アイコンを編集できる。

■作者：Mike Samules
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション＋機能拡張ファイル
■動作環境：漢字Talk 7以降
■価格：シェアウェア（$22）

ICON Wizardは、機能拡張ファイルとアプリケーションで構成されたアイコンエディタだ。インストールは、機能拡張ファイルのICON Wizard INITをシステムフォルダにドラッグしてコピーし、再起動するだけだ。

アイコンを編集するには、ファイルやフォルダをICON Wizard（アプリケーション）にドラッグ&ドロップする。拡張された情報ウィンドウが表示され、左側にファイルやフォルダの情報、右側にアイコン情報が表示される（図1）。

「Edit the custom ICON」ボタンをクリックすると、アイコンエディタが表示され、アイコンの編集ができる（図2）。アイコンは画面左側のツールやカラーパレットを選択し、画面右側のエリアで描画して作成する。「Flip Image」ボタンをクリックすると、アイコンを上下や左右に反転できる。アイコンを作成したら「Save」ボタンをクリックすれば、カスタムアイコンの登録は完了だ。

新しくカスタムアイコンを作成する場合は、アイコン情報の「Create a custom ICON」ボタンをクリックすれば、アイコンエディタが表示され、アイコンの作成ができる。

ICON Wizardは、ファインダのバックグラウンドで起動しているので、クローズボックスをクリックして、情報ウィンドウを閉じてもアプリケーションはバックグラウンドで動き続ける。終了するには、Macを再起動か終了する必要がある。

ICON Wizardをシェアウェア登録をすると、拡張されたアイコン編集ツールやアイコンライブラリを備えた登録版が送られてくる。ICON Wizardを使い続けるなら、シェアウェア登録をしよう。

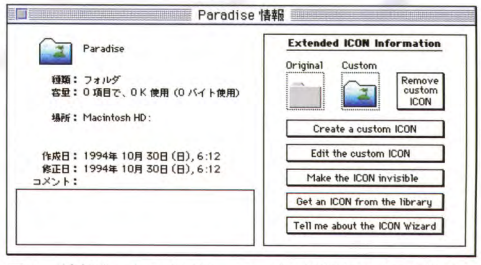


図1　情報ウィンドウには、ファイル情報とアイコン情報が表示される。アイコン情報の「Edit the custom ICON」ボタンをクリックすれば、アイコンの編集ができる。

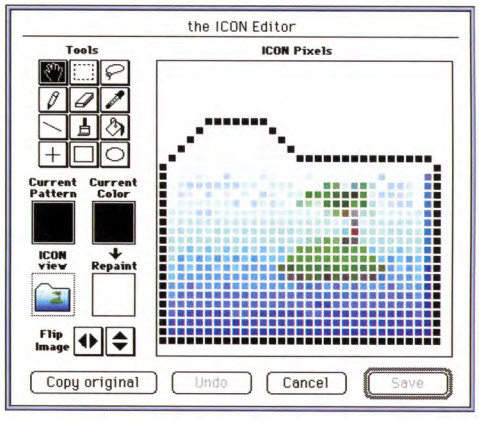


図2　アイコンエディタでは、ツールやカラーパレットを使ってアイコンを描画する。アイコンの上下左右の反転やオリジナルのアイコンを編集することも可能だ。

表示されなくなったアイコンの復活方法と、ハードディスクの容量を増やしてしまう不要なファイルのお話

アイコンにまつわるいくつかの常識

漢字Talk 7からカスタムアイコンが採用になり、誰でも簡単にアイコンをカスタマイズすることができるようになった。しかし、簡単になるほどトラブルの解決方法はなぜか難しくなる（なぜでしょうね･･･）。アイコン表示に関わるトラブルの対策と効率のよいハードディスクの管理方法をまとめた。

■BNDL Hacks（Save A BNDL & Flip A BNDL）
■作者：Andrew Welth
■バージョン：1.3
■種類：アプリケーション
■動作環境：　漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$15）

■Folder Icon Cleaner
■作者：Fabrizio Oddone
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：　漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$15）

突然表示されなくなったアイコンを表示させるワザ！

①表示されなくなったファイルやアプリケーションアイコンの復活

Macでは、ファインダがデスクトップにアイコンを表示するときに、ファイルの中のBNDLと呼ばれる情報をチェックする。BNDL情報が設定されていれば、デスクトップファイルを参照してアイコンを画面に表示する。アイコンが突然表示されなくなる現象は、ファイルの中からBNDL情報が失われた場合に発生する。

Save A BNDLは、BNDL情報を修復するツールだ。使用方法は、アイコンが表示されなくなったファイルをSave A BNDLにドラッグ＆ドロップするだけだ。ドロップするとBNDL情報を復元したあとにダイアログが表示される（図1）。「Restart Finder」をクリックすると、ファインダを終了してアイコンが表示されるようにする。ファインダは起動時にデスクトップファイルを参照するためだ。「Just Quit」をクリックすると、単にSave A BNDLを終了する。この場合はファインダかMacを再起動するまでアイコンは表示されない。

②カスタムアイコンの復活

カスタムアイコンが表示されなくなった場合、情報の復元にはApple社のResEditが必要だ。ResEditを起動し、「File」メニューから「Get File/Folder Info」を選択する。カスタムアイコンの表示されなくなったファイルやフォルダを指定して、「Get Info」ボタンをマウスでクリックするとInfoダイアログが表示される（図2）。ダイアログ右下の「Use Custom Icon」の項目をチェックすれば、カスタムアイコンが表示される。

不要なカスタムアイコン情報を消去して、快適なデスクトップ環境を構築する

Macのファインダは、フォルダに貼りつけたアイコン情報を隠しファイルで管理している。Folder Icon Makerなどでフォルダにアイコンを貼りつけると、隠しファイルに情報が収められ、わずかではあるがハードディスクの空き容量を消費する。ファインダは、アイコンが貼りつけられたフォルダを削除しても、隠しファイルの内容は更新しない。頻繁にアイコンを貼りつけたフォルダを作成したり消去していると、ハードディスクの容量が減少していくことになる。また、不要なアイコンの情報が増えると、起動時のデスクトップの表示が遅くなる。

Folder Icon Cleanerは、アイコンの消去を行なうと同時に管理情報の内容を更新して、ハードディスクの浪費を防ぐツールだ。使用方法は、アイコンを消去するフォルダをドラッグして、FolderIcon Clenaerにドロップする。アイコンの消去を確認するダイアログが表示されるので、消去するなら「Erase」ボタンをクリックする。また、Folder Icon Cleanerをダブルクリックして起動し、タイトル画面で「Continue」ボタンをクリックするとダイアログが表示される（図3）。「Erase All」ボタンは、すべてのカスタムアイコン情報を消去する。「Erase Unused」ボタンは、使用していないカスタムアイコン情報を消去する。「Erase Icon」ボタンは、ファイルを選択してアイコンを消去する。

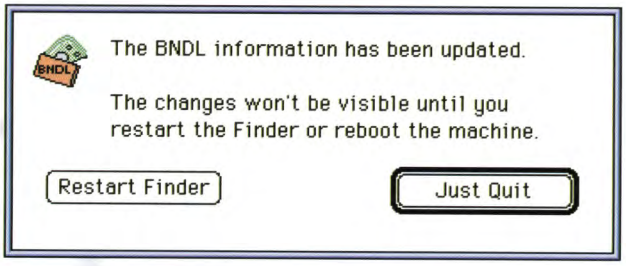


図1　アイコン情報が消えたファイルをSave A BNDLにドラッグすると、情報を修復したあとにダイアログを表示する。「Restart Finder」をクリックすれば、ファインダが再起動してデスクトップにアイコンが表示される。

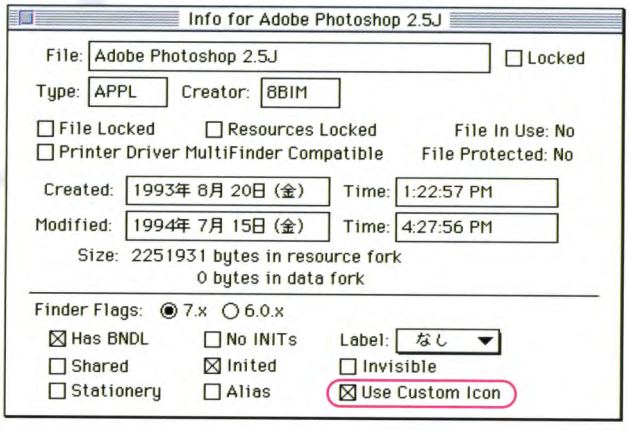


図2　ResEditのInfoウィンドウ。ウィンドウ右下のUse Custom Iconをチェックすればカスタムアイコンが表示される。また、Has BNDLをチェックすれば、BNDL情報を復元することもできる。ただし、BNDL情報の更新には、ファインダかMacの再起動が必要だ。

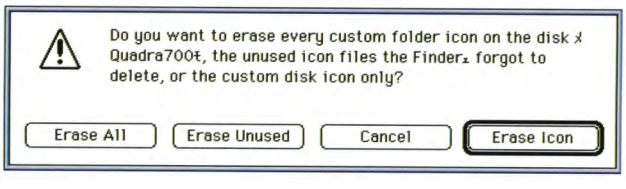


図3　Folder Icon Cleanerをダブルクリックして起動すると表示されるダイアログ。左から、すべてのカスタムアイコン情報を消去、使用していないアイコン情報を消去、キャンセル、フォルダアイコンを消去。

ちょっとした工夫で、同じアイコンを作っても
仕上りは大きく変わる！

アイコン制作者が語るアイコン制作のノウハウ

アイコン編集ソフトがあれば、誰でも簡単にアイコンを制作できる。ちょっとした工夫やテクニックで完成するアイコンは見違えるほどセンスアップする。アイコン制作のノウハウを習得して、アイコンの達人を目指そう！

加部　麻人

アイコンは色数が多ければ美しいというものではない

Apple社は、256色対応の'icl8'、'ics8'アイコンリソースを作成する場合、Apple Icon Colorというシステム標準のパレットからアイコン専用に選んだ34色を使うように勧めている。Apple Icon Colorで作ったアイコンは、ファインダ上でファイルやフォルダをクリックやドラッグして選択すると反転表示し、開くとグレー表示される（図1）。

Apple Icon Color以外の色を使ってアイコンを作成すると、選択したときにきれい反転表示されず選択状態かどうかを判別しにくい。アイコンを作成するときは、可能な限りApple Icon Colorパレットを使って作成するのがポイントだ。

ただし、グラフィックファイルの内容をアイコンに貼り付けるなど、256色を使った方がよい場合もあるので、必要に応じて使い分けが必要だ。

ツールを使いこなして、オリジナリティ溢れるアイコンを作ろう

アイコンは光や影などを表現して陰影をつけると美しく見える。Apple社のガイドラインでは、アイコンの光の方向を左上から右下に向かって当てるように指示している。このガイドラインに沿ってアイコンを作成する場合、左上に薄い色を使い、右下に濃い色を使うと盛り上がったように、左上に濃い色を使い、右下に薄い色を使うとくぼんだように見せることができる。また、グラデーションをつけてアイコンを作れば厚みを表現することもできる（図2）。

曲線や斜線を描く場合、単色で描くと線がギザギザに見える。その場合は、線の周囲に中間色を配置し、擬似的にアンチエイリアシングを表現すると、線を滑らかに見せることができる。

Apple Icon Colorでは、色数が34色しか使用できないが、アイコンエディタに装備されているパターンパレット、カラーパレットを活用し、格子模様などのパターンを使えば34色以外の色を表現することができる。この手法を使用すれば、16色しか使用できない'icl4'、'ics4'リソースでも16色以上の色を表現することが可能だ。

取り込んだ素材をアイコンに貼り付ける

写真などを元にアイコンを作る場合には、ペイントソフトで原画を制作するのがポイントだ。素材集やのCD-ROM、PhotoCD、スキャナなどから素材を取り込んでPICTファイルにする。AVシリーズやビデオキャプチャボードを搭載しているMacなら、TV、ビデオカメラなどの映像ソースから素材を取り込むこともできる。ペイントソフトを使えば、素材の拡大や縮小、合成などが行なえるので、より複雑な原画を作成できる。Adobe Photoshopを使用してサイズを変更する場合、原画をRGBモードに変換を行なうとサイズを変更すると形を崩さずにリサイズできる。

色数の多い取り込んだ素材は、アイコンの周囲に黒などで枠をつけると引き立つ。

写真などの色数の多いデータを情報ウィンドウのアイコンの項目に直接ペーストすると，マスクがうまく作成されず、アイコンが透けてしまったり、色が変色することがある（図3）。この場合は、アイコンを編集できるソフトでカスタムアイコンのマスクを修正すれば､正しい色で表示される。

自作のアイコンを配布する場合は、フォルダに貼り付けよう

自作のアイコンを配布する場合、アイコンリソースを扱えるソフトをすべての人が持っているとは限らない。作成したアイコンは、カスタムアイコンとしてフォルダにペーストして配布しよう。

図1　Apple Icon Colorを使ってアイコンを制作すれば、ファイルを選択した場合や開いた場合に正しく表示される。

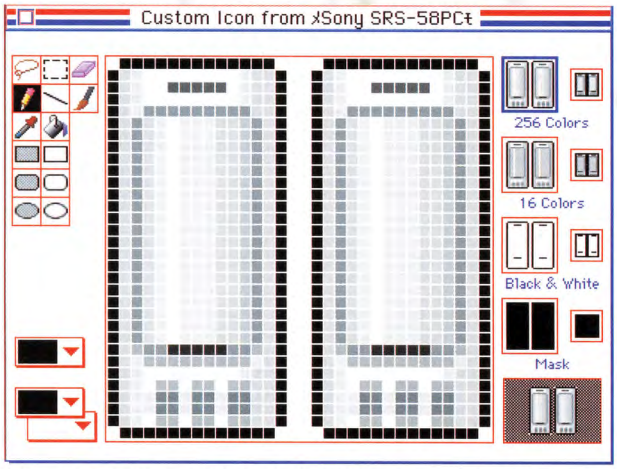


図2　グラデーションや縁取りをほどこすことで、アイコンは見違えるほどリアルに表現できる。

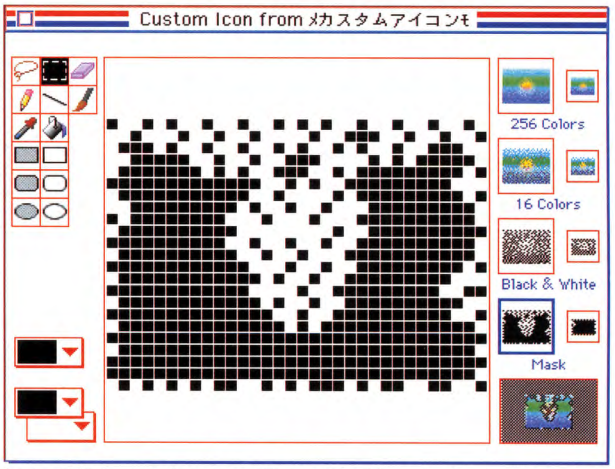


図3　情報ウィンドウにPICTを貼り付けた場合、データによってはマスクがうまく作成できないことがある。アイコンツールでマスクを修正して、正しく表示されるようにしよう。

国内外から選りすぐった4267点のPDSのアイコンデータを収録

PDSアイコン大集合！

点字 Folder 1.0
■フォルダ名：点字 Folder 1.0 ■作者：上田哲也
■アイコン数：130 ■価格：フリーウェア

色々アイコン
■フォルダ名：色々アイコン Folder ■作者：トミー&レミング
■アイコン数：9 ■価格：メールウェア

アダルトアイコン1510
■フォルダ名：アダルトアイコン1510 ■作者：菊池和洋
■アイコン数：1510 ■価格：シェアウェア（900円）

Omega Folder 1P
■フォルダ名：Omega Folder 1 ■作者：岩倉雅弘
■アイコン数：17 ■価格：メールウェア

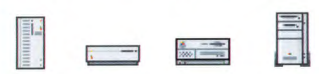
Omega Folder 2
■フォルダ名：Omega Folder 2 ■作者：岩倉雅弘
■アイコン数：33 ■価格：メールウェア

Omega Folder 番外編1
■フォルダ名：レストランMakkies.click.me ■作者：岩倉雅弘
■アイコン数：29 ■価格：メールウェア

MacPrinter Icons
■フォルダ名：MacPrinter Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：33 ■価格：フリーウェア

LapTopMac Icons
■フォルダ名：LapTopMac Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：14 ■価格：フリーウェア

MO-DiskUnitr Icons
■フォルダ名：MO-DiskUnitr Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：30 ■価格：フリーウェア



ModularMac Icons
■フォルダ名：ModularMac Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：24 ■価格：フリーウェア

Monitor付きMac Icons
■フォルダ名：Monitor付きMac Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：9 ■価格：フリーウェア

OtherHard Icons
■フォルダ名：OtherHard Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：13 ■価格：フリーウェア

Monitor Icons
■フォルダ名：Monitor Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：31 ■価格：フリーウェア

Scanner Icons
■フォルダ名：MacPrinter Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：13 ■価格：フリーウェア

CD-ROM Player Icons
■フォルダ名：CD-ROM Player Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：18 ■価格：フリーウェア

Compact Mac Icons
■フォルダ名：MacPrinter Icons ■作者：加部麻人
■アイコン数：8 ■価格：フリーウェア

NATURE_ICONS_S1
■フォルダ名：NATURE_ICONS_S1 ■作者：稲田洋司
■アイコン数：63 ■価格：フリーウェア

変なアイコン集
■フォルダ名：変なアイコン1+2 ■作者：栗本和博
■アイコン数：25 ■価格：価格表記なし

アイコン集VOL.1
■フォルダ名：アイコン集VOL1. ■作者：森田和昌
■アイコン数：66 ■価格：シェアウェア（500円）

Icon'z VOL.2
■フォルダ名：Icon'z VOL2.1. ■作者：森田和昌
■アイコン数：99 ■価格：シェアウェア（500円）

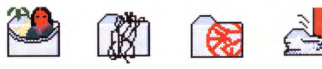
Icon'z VOL.3
■フォルダ名：Icon'z VOL.3 ■作者：森田和昌
■アイコン数：70 ■価格：シェアウェア（500円）

Icon'z VOL.4
■フォルダ名：Icon'z VOL.4 ■作者：森田和昌
■アイコン数：38 ■価格：メールウェア

Icon'z VOL.5
■フォルダ名：Icon'z VOL.5 ■作者：森田和昌
■アイコン数：55 ■価格：メールウェア

役に立つアイコン第1集
■フォルダ名：アイコン集 ■作者：前田美奈子
■アイコン数：20 ■価格：フリーウェア

役に立つアイコン第2集
■フォルダ名：アイコン2 ■作者：前田美奈子
■アイコン数：30 ■価格：フリーウェア



役に立つアイコン第3集
■フォルダ名：アイコン3 ■作者：前田美奈子
■アイコン数：24 ■価格：フリーウェア

役に立つアイコン第4集
■フォルダ名：アイコン4 ■作者：前田美奈子
■アイコン数：22 ■価格：フリーウェア

Folders"日本の暦"
■フォルダ名：Folders"日本の暦"Folder ■作者：清水友彦
■アイコン数：25 ■価格：フリーウェア

our 3D folders
■フォルダ名：our 3D folders ■作者：清水友彦
■アイコン数：22 ■価格：フリーウェア

Our Zoo Folders
■フォルダ名：Our Zoo Folders ■作者：清水友彦
■アイコン数：22 ■価格：メールウェア

Our True icons
■フォルダ名：Our True icons ■作者：清水友彦
■アイコン数：36 ■価格：メールウェア

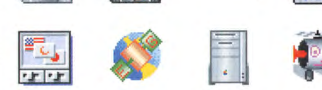
フォルダ"通信"
■フォルダ名：フォルダ"通信"folder ■作者：清水友彦
■アイコン数：25 ■価格：メールウェア

アイコン集Vol.1
■フォルダ名：アイコン集Vol.1 ■作者：東 亜土
■アイコン数：54 ■価格：シェアウェア（500円）

アイコン集Vol.2
■フォルダ名：アイコン集Vol.2 ■作者：東 亜土
■アイコン数：71 ■価格：シェアウェア（500円）

アイコン集Vol.3
■フォルダ名：アイコン集Vol.3 ■作者：東 亜土
■アイコン数：110 ■価格：シェアウェア（500円）

アイコン集Vol.4
■フォルダ名：アイコン集Vol.4 ■作者：東 亜土
■アイコン数：98 ■価格：シェアウェア（500円）



マック王国 ColorICON-HyperLib版
■フォルダ名：マック王国 ColorIcon ■作者：國武貞良
■アイコン数：673 ■価格：シェアウェア

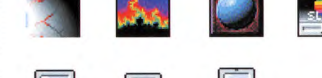
セーラー服ICONs総集編
■フォルダ名：セーラー服ICONs総集編 ■作者：鈴木健太
■アイコン数：137 ■価格：シェアウェア

リアルなMac Icon
■フォルダ名：Real Mac Icon ■作者：岡 政道
■アイコン数：30 ■価格：フリーウェア

南くんのアイコン2（女性達編）
■フォルダ名：南くんのアイコン2（女性達編） ■作者：南 博喜
■アイコン数：50 ■価格：シェアウェア（400円）

icons
■フォルダ名：ICONS! ■作者：Daniel N.Cook
■アイコン数：40 ■価格：シェアウェア（$5）

Icons 4 US
■フォルダ名：ICONS! ■作者：Jay Boersma
■アイコン数：359 ■価格：表記なし



Machine Icons 1.2.1
■フォルダ名：Machine Icons 1.2.1 ■作者：Graham Allsopp
■アイコン数：51 ■価格：表記なし

Matisse Jazz Icons
■フォルダ名：Matisse Jazz Icons ■作者：Brent Wetters
■アイコン数：11 ■価格：フリーウェア

Peggy's Icons
■フォルダ名：Peggy's Icons ■作者：Cari D.Burstein
■アイコン数：4 ■価格：フリーウェア

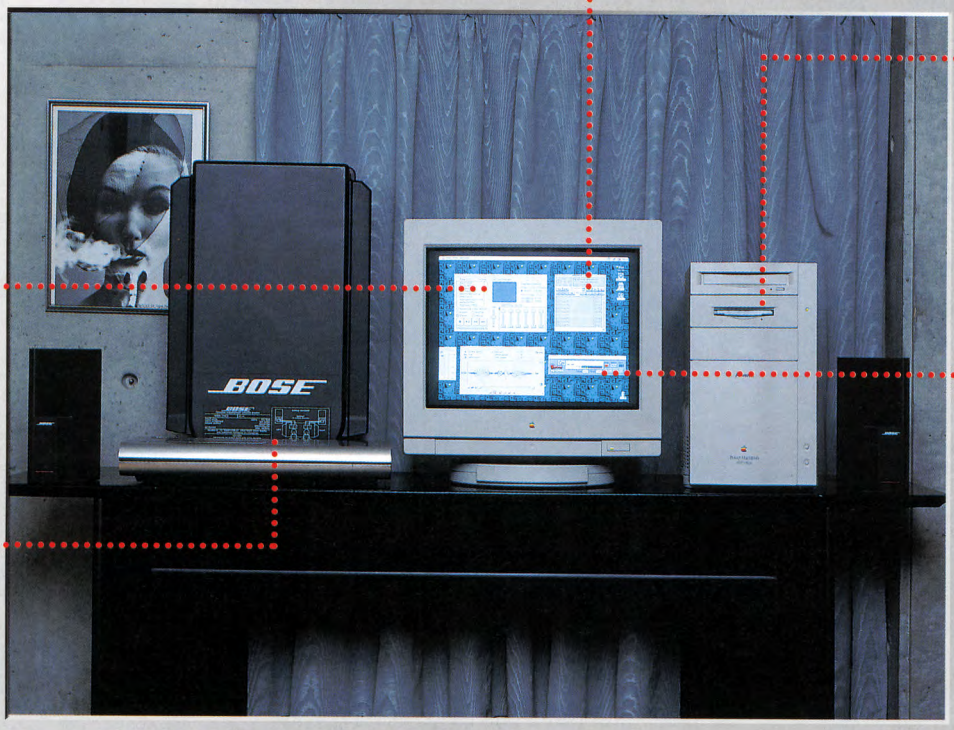
Tracker Icon 1.0
■フォルダ名：Tracker Icon 1.0 ■作者：Peter Hajba
■アイコン数：16 ■価格：表記なし

目で楽しむばかりがデスクトップじゃない。Macだけが持つハイクオリティなサウンド環境を十分に活用するための演出方法にこだわる。

音色のインターフェースを考えたい ～サウンド環境改善講座

●MODプレイヤの仁義なき戦い
高品質サウンドフォーマット「MOD」を再生するシェアウェア2本。数々の名勝負を生んだ2大ソフト紹介

●オーディオCDプレイヤを気分で選ぶ
Apple純正だけがオーディオCDプレイヤじゃない。多機能、変わりダネオーディオCDプレイヤを4本紹介



●ビープ音をサンプリング
オーディオキャプチャソフトで取り込んだサンプリング音を、SoundMasterでいろいろなイベントに割りつける。

●素材を活かすためにステレオに繋ぐ
Macのサウンド能力を十分に活かすために、オーディオ装置に接続して音質を補強する

●QuickTime 2.0の音楽トラックで BGM再生
QuickTime 2.0の音楽トラックをデッキ感覚で再生するシェアウェア。劇的に変化するデスクトップBGMの世界

Macがユーザーに情報を発信する手段は2つだけだ。ディスプレイと音を組み合せてさまざまなメッセージを伝えている。Macは生まれつき優秀な歌手なのだ。ふさわしい舞台を用意するのがMacに対する礼儀だとは思わないか？

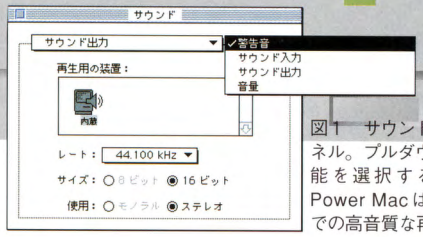


図1　サウンドコントロールパネル。プルダウンメニューで機能を選択する。AV MacやPower Macは44KHz、16bitでの高音質な再生が可能。

Macの音楽の才能を引き出す方法教えます

アンプに接続してこそMac！ 愉悦のサウンドシステムの基本はどこにある？

Macは、全機種で22KHz、8 bit、同時発音数4chのサンプリングサウンドの再生が可能だ。さらにAVシリーズやPower Macは、44KHz、16bitステレオサンプリングといった音楽CDに匹敵するクオリティを誇る。他のパソコンでもオプションで同様の機能を持たせることはできるが、倍速CD-ROMとともに標準でこのスペックというのはかなりの高機能だといえる。ハードを追加しなくても、サンプリングサウンドの再生や音声合成、スタンダードMIDIファイルの内部音源による再生なども標準で行なえるのだ。

しかし、サウンドシステムとして見たときには、Macが内蔵しているスピーカーは涙が出るほどしょぼい。最高機種のPower Mac8100/80AVでも直径8 cmくらいのおもちゃみたいなヤツが1発ついているだけだ。百歩譲ってまともだといえるのは、LC575とApple 14インチ Audio Visionモニタのステレオスピーカーだが、これらにしてもせっかくのスペックを活かしきっているとはいえない。

極論かもしれないが、アンプにつながれてないMacは真のMacではない。風邪声のオペラ歌手

写真1　小さなスピーカーのアイコンのサウンド出力端子から、アンプやラジカセの入力端子に接続する。

が歌うアリアや、管にゴミの詰まったサックスの演奏に満足できるだろうか？　このコーナーを読んでいる読者に声を大にして言いたい。Macはアンプにつなぐべし!!

接続は超簡単。意外なメリットもある

Macの筐体背面にあるサウンド出力ポートは、ステレオミニプラグになっている。ラジカセや、オーディオアンプのサウンド入力は、通常L（白）とR（赤）に分かれたピンプラグだ。接続するには、両者を変換するケーブルかコネクタが必要だ。接続したら、音量を0に絞ってMacを起動しよう（**写真1**）。

このときなにか気がつかなかっただろうか。そう、起動音がしないのだ。Macの起動音は特殊な音質で、注意していなくても耳につく。スピーカー音量と起動音の音量が連動するⅡsi以降のMacはともかく、それ以前のモデルでは、かなり近所迷惑といえる。また、サウンドコントロールパネルの0～7までの8段階での音量調整では細かな調節ができない。これらの事実を考え合わせても、やはりMacはアンプに接続するべきといえる。

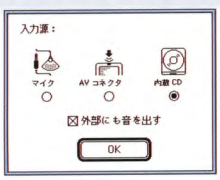


図2　入力源ダイアログ。中央の「AVコネクタ」は、Apple 14インチ Audio VisionモニタのPlain Talk対応マイクロフォン。

サウンドコントロールパネルを制するものはすべてを制する

サウンドコントロールパネルは、Sound Manager 3.0以降大幅に機能アップした（**図1**）。①警告音と音量の設定、②内蔵マイク端子からのサンプリング、③サウンド入力デバイスの選択、④再生装置の選択とサンプリングレート設定、⑤内蔵スピーカーとヘッドホン端子の音量調節――などの機能を持つ。なかでも、CD-ROMドライブを内蔵するMacの場合、③サウンド入力デバイスの選択は重要だ。内蔵のCD-ROMドライブでオーディオCDを再生する場合、「サウンド入力」プルダウンメニューの「オプション」ボタンをクリックし、入力源ダイアログで内蔵CDを選択、さらに「外部にも音を出す」チェックボックスをONにして初めて音を聞くことができる（**図2**）。

次に、再生音の再生レートを設定する。サウンドコントロールパネルの「サウンド出力」で、再生レート、サイズともに最高の値に設定しておこう。「使用」ラジオボタンでステレオを選択するのはもちろんだ。

これで準備OKだ。以降はさまざまなサウンド関連のソフトを駆使してMacのサウンド環境を十分に楽しむ方法を紹介する。

多機能、変わりダネオーディオCDプレイヤを4本紹介

Apple純正だけがプレイヤじゃない。気分に合わせてオーディオCDプレイヤを選ぶ愉しみ

純正CD-ROMドライブ用のドライバソフト「CD-ROM Software v5.0.1」（**図1**）は、以前のバージョンに比べるとボタンのカラー化や、立体的なデザインを採用して見栄えがよくなったが、機能的にはそれほど進歩してない。せっかくMacを使ってCDを聞くのだから、もうひと工夫欲しいところだ。

かゆいところに手が届く正統派プレイヤ「Audiodeck 2.0.6 FAT」

Audiodeck 2.0.6は、シェアウェアのオーディオCDプレイヤだ（David Level作、CD-ROM 1に収録）。インストールはAudiodeckのフォルダをハードディスクにコピーする。Audiodeckのアイコンをダブルクリックして起動する（**図2**）。

AppleCD Audio Playerと異なる点は、①アーチスト名の記録／表示、②タイトルにコメントをつけられる、③曲名ごとにコメントをつけられる、④メニューからサウンドコントロールパネルの入力源ダイアログを操作可能――などだ。④は、commandキー＋「G」キーで入力源を内蔵CDにする。またcommandキー＋「F」キーで「外部にも音を出す」チェックボックスを強制的にONにする。

クマが踊りまくるちいさいCDプレイヤ「Simple CD 1.2.0」

Simple CDは、さらに機能を絞ったCDプレイヤだ（H.Inoue作、CD-ROM 1に収録）。インストールはSimple CDのフォルダをハードディスクにコピーする。Simple CDのアイコンをダブルクリックして起動する（**図3**）。ウインドウには、大きめの停止、再生、前後の曲へ移動ボタンと、小さな音量調節ボタンがある。CDのアイコンをクリックすると、あまりかわいくないクマのアニメーションが見られる。

美しい絵とボタンのみのコントローラ「AudioBlob 1.0.0」

AudioBlobは、絵とボタンのみのプレイヤだ（Toby and Marcus作、CD-ROM 1に収録）。インストールはAudioBlobのフォルダをハードディスクにコピーする。AudioBlobのアイコンをダブルクリックして起動する（**図4**）。AudioBlobには、テキストは一切表示されない。大きめのコントロールボタンが並ぶだけだ。夕焼けの絵が大変美しいので、ぜひフルカラーモードで見てほしい。

図1　最新のAppleCD Audio Player v2.0。タイトルや曲名を記録する「CD Remote Programs」は、以前のバージョンをそのまま使用できる。

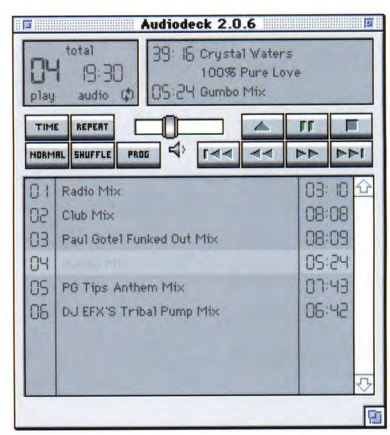


図2　Audiodeck 2.0.6のコントロールウィンドウ。多機能かつスマートなプレイヤ。

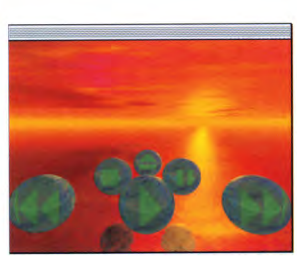


図4　Audio Blobウィンドウ。フルカラーのためか何とファイルサイズが510KBもある。

図3　クマのダンスがちょっとかわいいSimple CD。ウィンドウもコンパクトだ。

CD-ROMからオーディオCDをキャプチャ

1日の気分を左右する起動音を、オーディオCDキャプチャツールでデザインする

CD-ROMでオーディオCDが再生できたら、今度はそれをキャプチャしてみよう。起動時のBGMや、ビープ音、また自分専用のオーディオCDカタログを作って膨大な量のCDを管理するのもよい。

純正品ながら隠れた高機能「MoviePlayer」

MoviePlayerなどファイル選択ダイアログでムービーを開くソフトは、Apple社のCD-ROMドライブでマウントしたオーディオCDから音楽をキャプチャできる。Movie Playerを起動し、「File」メニューの「Open」か「Import」メニューを実行し、ファイル選択ダイアログでキャプチャするトラックを選択する。「Convert」ボタンをクリックすると、保存場所を選択するダイアログが現われる。キャプチャ範囲や音質の設定は、「Option」ボタンをクリックしてダイアログで行なう（図1）。

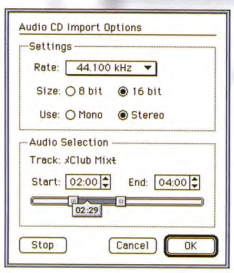


図1　「Audio CD Import Options」ダイアログ。ダイアログを閉じずにプレビューできる。

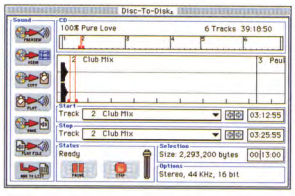


図2　「ADD TO LIST」ボタンで複数のキャプチャ範囲を登録し、まとめてキャプチャする。

純正ドライブじゃなくても簡単にキャプチャできる「Disc-To-Disk」

Disc-To-Diskは、Apple社製以外のCD-ROMドライブでオーディオCDから音楽をキャプチャするツールだ。オーディオCDプレイヤで記録したタイトル名やトラック名を表示しながら、取り込み範囲を簡単に設定できる。100分の1秒単位で取り込み可能だ。Mac標準のAIFFファイルやSystem 7サウンドファイル、Windows用のWAVファイル――などで保存できる。

インストールは、Disc-To-Disk 1.1.1 Demoのフォルダをハードディスクにコピーする。Disc-To-Disk 1.1.1 Demoのアイコンをダブルクリックして起動すると、コントロールウィンドウが現われる（図2）。取り込み範囲は、プルダウンメニューでトラックを選択し、右のリストボックスで絶対時間を指定する。デモ版は10秒までしかキャプチャできないが、製品はハードディスクの容量が許す限りキャプチャできる。

データについて
■収録フォルダ：Disc-To-Disk 1.1.1 Demo
■種類：機能限定版
10秒以上のサンプリングができない
■動作環境：製品と同じ
■起動：ハードディスクにコピーして起動する

■開発：米Optical Media Internatonal社
（問い合わせ先：＋1 -408-376-3511）
■販売：㈱カメオインタラクティブ
（問い合わせ03-3371-6156）
■動作環境：■対応機種　Plus以降■システム　漢字Talk 7以上■モニタ　9インチ以上のモニタ■メモリ　5 MB以上の空きメモリ
■価格：9,800円

デスクトップで即興演奏を楽しむ最強ツール

シェアウェアのお手軽ソフトと、プロが作った本格派ツールでDTMに挑む

Macで簡単なDTM（Desk Top Music）を楽しむためには特別なハードは必要ない。Macそのものが優秀な楽器になるからだ。シェアウェアや1万円程度の安価なソフトを入手すれば、気軽に演奏が楽しめる。

乾いたリズムとディープなベースラインに合わせてラップ&スクラッチ！

Rapmasterのインストールは、rapmaster 1.01（Bryan K. Ressler作、CD-ROM 1に収録）のフォルダをハードディスクにコピーする。Rapmasterのアイコンをダブルクリックして起動すると、ターンテーブルを模したメイン画面が現われる（図1）。ドラムマシン「BEATBOX」とベースマシン「BASSMAN」のラジオボタンでジャンルを選択し、左のスイッチをONにすると演奏を開始する。上手くシンクロさせるには、OFFの状態でマウスボタンをホールドし、タイミングよく放すのがコツだ。EFFECTSに並んだボタンをクリックすると手拍子やベルなどの効果音が鳴る。画面中央部の簡易サンプラー「VOICEOVER」や、マウスドラッグでスクラッチ音を出す「SCRATCH PAD」でイカすプレイを楽しもう。

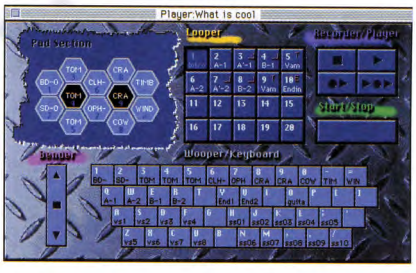
プロが作ったジャムセッション用の本格派ツール「TimeMachine MUSE」

TimeMachine MUSEは、ジャムセッション（他人の演奏に合わせて即興演奏をすること）を体験するためのソフトだ（図1）。一流ミュージシャンのライブに飛び込んで演奏に参加するような興奮が味わえる。

リズムやベースの演奏はMacにまかせて、キーボードの各キーに割り当てたソロパートを組み合せて曲を作りあげる。パートの順番を組み替えたり部分的に使ったりして元の曲とまったく違ったモノに仕上がるのが面白い。製品版は、クオリティの高い12曲分の演奏データを収録する。プロのミュージシャンが作ったオートデモで、本格的なジャムセッションを体験しよう。

図1　図は編集者お勧めの設定。単純なソフトだが、ベースラインのON／OFFなどで30分は熱中できる。

図2　キーの組み合わせでソロパートを演奏する。フォルダに含まれるデモ曲「SC.AIFF」は必聴。



データについて
■収録フォルダ：TimeMachineMUSE ImageDemo
■種類：オートデモ
■動作環境：4 MB以上の空きメモリ、256色表示可能なモニタが必要
■起動：ハードディスクにコピーして起動する

■開発・販売：㈱BMGビクター
（問い合わせ：03-5466-9812）
■動作環境：■対応機種　68030以上のCPUを持つMac■システム　漢字Talk 7以上■モニタ　13インチ以上で256色以上表示できるモニタ■メモリ　8 MB以上の空きメモリ
■価格　15,800円

サウンドキャプチャツールでビープ音編集のテクを探る

個性あふれるMacを演出するために、サンプリング音をいろいろなイベントに割りつける

Macが鳴らす音で一番多いのはビープ音だ。注意や警告として、予期せぬときにポンポン鳴るのであまり心臓にいいものではない。Simple Beepのそっけなさもよいが、やはりここはビープ音にも凝りたい。

ビープ音を変更するには、サウンドコントロールパネルの「警告音」ポップアップメニューを選択し、リストボックスから選択する。警告音を取り込むには、入力源を指定したあとで、リストの下にある「追加」ボタンをクリックすればよい（図1）。「録音」ボタンをクリックすると録音を開始する。「保存」ボタンをクリックして名前をつけると、リストボックスに追加される。

ビープ音になりそうな音源を持っていなければ、シェアウェアのビープ音集を試してみよう。SystemBeep 1.0.1（雲隠三助作）は、琴や鐘の音など9種類の耳に優しいビープ音のセットだ。インストールは、まずSystemBeep 1.0.1のフォルダをハードディスクにコピーする。モノラル版とステレオ版の2種類あるので、システムの空きメモリを考えてインストールするファイルを選択する。サウンドコントロールパネルのリストボックスに登録するには、サウンドファイルをシステムフォルダにコピーするだけだ。

取り込んだままで物足りなければ、SoundEffects 0.9（Alberto Ricci作）がお勧めだ（図2）。エコー、反響、逆回転、フェードイン、フェードアウト、他の音を混ぜる、ノイズを加える——など18種類もの特殊効果フィルタを備え、市販のサウンド加工ツールに匹敵する機能を持つ（詳細はP.131参照）。

加工した音は、ビープ音だけでなくいろいろなイベントに割りつけてしまおう

サウンドをシステムにインストールせずにビープ音として使用でき、それ以外の再起動や終了、ディスク挿入などのイベントでも再生できるツールがSound Master 1.7.5だ。

インストールは、Sound Masterのアイコンをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。自動的にコントロールパネルにコピーされる。コントロールパネルフォルダを開き、Sound Masterのアイコンをマウスでダブルクリックすると、メインウィンドウが表示される（図3）。

画面左のリストボックスには、Sound Masterが音を鳴らすことのできるイベントを表示する。「Startup」や「Restart」などは基本的なイベントだ。「Zoom open」、「Zoom closed」はウィンドウのズームボックスをマウスでクリックしたときに音を鳴らすイベントだ。その他に、リサイズボックスでウィンドウサイズを変えたときに音を鳴らす「Grow window」、コピー終了時に音を鳴らす「Copy done」などがある。

イベントに音を割り当てるには、イベント名をマウスで選択し、スピーカーのマークがONになった状態で、右のリストからサウンドファイルを選択する。リストに表示できるのは、起動ボリュームにあるサウンドファイルだけだ。サウンドリストのボリュームは、それぞれの音を再生するときの音量を表わす。一番下にすると、ファイルのオリジナルの音量で再生する。再生速度は、もう1つのスライドバーで設定する。録音時のサンプリングレートと同じものを選択する。

スピーカーのアイコンをクリックすると、選択したサウンドファイルが、設定した音量とサンプリングレートで再生される。設定が終了したらMacを再起動する。

Sound Masterの設定は、メインウィンドウの「Preference」ボタンをクリックし、表示されるダイアログで行なう（図4）。

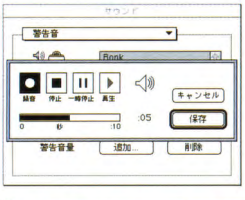


図1　Mac標準のサウンド取り込みダイアログ。同じサウンドコントロールパネルの「サウンド入力」で入力源を指定しておくこと。

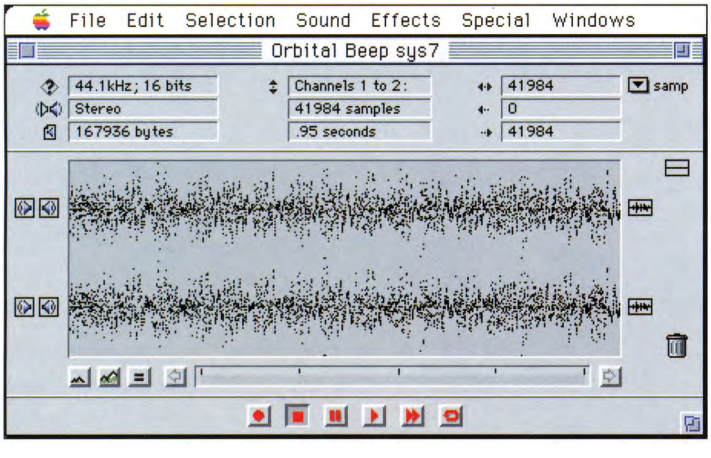


図2　編集ウィンドウは編集部分の選択と波形表示だけでなく、情報表示と再生に関する機能もある。

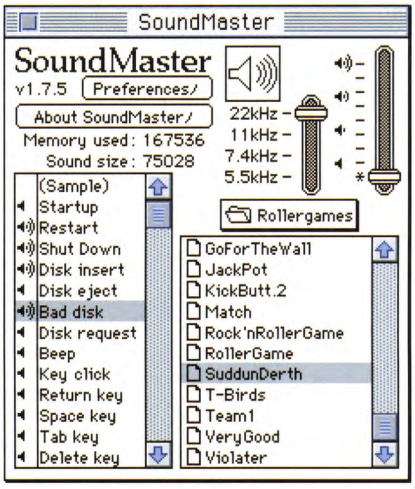


図3　「Sound Size」は、選択したファイルのサウンドリソースの大きさを表わす。「Memory used」は、登録したサウンドファイルが使用するメモリの合計を表わす。

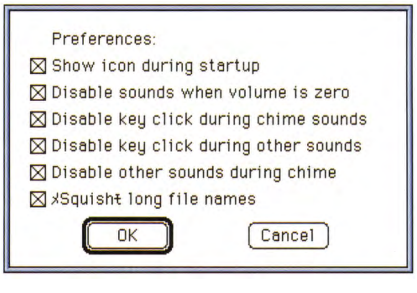


図4　SoundMasterの設定ダイアログ。「Squish long file names」は、サウンドリストの長い名前を、圧縮表示する。

シェアウェアのCDグラフィックスプレイヤでカラオケの達人を目指す

忘年会に備えてレパートリー強化！ CD+G Playerで秘かにカラオケを練習する

CDグラフィックス（CD+GまたはCD-G）は、オーディオCDの空き領域に歌詞や簡単な背景画面などのデジタルデータを記録したものだ（サブコード方式）。主に業務用のCDカラオケとして親しまれている。

図1　表示可能色数は4,096色中16色だ。再生中はこの画像の上に歌詞を表示する。

CD+G Player（Jim Bumgardner作）は、機能拡張ファイルなどを追加することなくCDグラフィックスを再生できる。CD+Gのアイコンをダブルクリックして起動すると、コントロールウィンドウが現われる（図1）。「Zoom」ボタンをクリックすれば、CDグラフィックスの画面が13インチモニタサイズ（640×480ドット）で再生できる。

カラオケの秘密特訓に役に立つのか？ 必死に練習するペンギン田中

CD+G Playerの実力をたしかめるために、歌詞をまったく知らない曲で練習してみた。課題曲はロックの名曲「Born to be wild」、使用したソフトは、アイワ㈱の「音多ベスト12～AMERICAN POPS23」（2,000円）だ。何度リピートしたらまともに歌えるようになるかを計測した。

田中編集者は、カラオケは好きだが、同曲はサビ以外の歌詞をまったく知らない状態だった。音多ベスト12は、右チャンネルからは演奏と歌が、左チャンネルからは演奏だけが再生される。最初の2～3回は右チャンネルを聞いて歌の入り方や間奏などを覚え、4回目からは演奏と画面に表示される歌詞だけを見て歌った。結果、6回目はほとんどトチることなく熱唱できた。いつでも好きなときに歌手の歌声を確認できることや、気になる部分を何度も反復練習できるのが便利だ。これなら十分カラオケの秘密特訓に使用できる。

作者の都合でCD+G Player 1.0.4を収録できなかったのが残念だ。パソコン通信ができるならば、NIFTY-ServeのMACUS-Jライブラリフォーラムのライブラリ10番、登録番号9「CD+G_Player_1.0.4.sit」をダウンロードしよう。

図2　CD+G Playerで猛練習中の田中編集者。カラオケには反復練習が欠かせない。

QuickTimeの音楽トラックをデッキ感覚で再生するシェアウェア

数KBで10時間連続再生？ 劇的に変化するデスクトップBGMの世界

QuickTime 2.0からは、外部のMIDI音源がなくても、スタンダードMIDIファイル（以下SMF）を読み込んでソフト的に再生できるようになった。SMFは、MIDI音源で音を鳴らすのに必要な音色や音程などの情報を小さいデータで表現する。曲の長さとSMFのファイルサイズとは関係なく、2～3 MBで何時間もの曲を演奏できるというメリットを持つ。

シェアウェアにも、QuickTime 2.0の機能を利用した音楽トラック再生ソフトがリリースされるようになった。

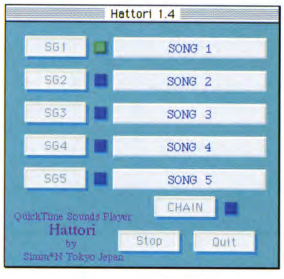


図1　メインウィンドウ。オーサリングソフトPROmotionで曲名欄に表示する文字を編集できる。

5本のムービーの音楽トラックを連続再生「Hattori 1.4」

インストールは、Hattori（Ｓｉｍｍ★Ｎ作、CD-ROM 1に収録）のフォルダをハードディスクにコピーする。再生するムービーをHattoriのフォルダにコピーして、ファイル名をすべて半角のSG 1～5に変更する。Hattori 1.4のアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、メインウィンドウが現われる（図1）。SG 1～5のボタンをクリックすると音楽トラックを再生する。「CHAIN」ボタンをクリックすると、SG 1から順に再生を行なう。

図2　バックグラウンドで再生を続けられるプレイヤは今のところYplayQTだけだ。

バックグラウンドで動作可能、CDデッキ感覚でプレイ可能な「YplayQT」

MoviePlayerや前出のHattoriは、バックグラウンドにすると音声トラックが演奏できなくなるが、YplayQT（八子勝実作、CD-ROM 1に収録）はバックグラウンドでも演奏を続けるので、好きな曲を再生しながら他のソフトで作業することも可能だ。

インストールは、YplayQT 1.0.0のフォルダをハードディスクにコピーする。再生するムービーファイルは、あらかじめ1つのフォルダにまとめておくことが必要だ。

マウスでYplayQTのアイコンをダブルクリックして起動すると、CDデッキに似たメインウィンドウが現われる（図2）。ウィンドウでは、ムービーの再生や停止／一時停止、早送り／巻き戻し、選曲ができる。曲のテンポを変えたり、音量を調整する機能も備えている。

注目の高品質サウンドフォーマット「MOD」を再生する2大ソフトの仁義なき戦い

生き残るのはどっちだ？ バージョンアップを続ける2つのMODプレイヤ

Macに手軽に音楽を演奏させる手段として、今もっともポピュラーなのがMODだ。Amigaのゲーム音楽やミュージックデモで広く使用されているサウンドファイルフォーマットで、楽器や声などのサンプリングデータと譜面情報が入っている。4チャンネルステレオの再生が可能だ。AVシリーズのMacやPower Macならば、44KHz、16ビットサンプリングのハイクオリティで演奏を楽しめる。

代表的なMODプレイヤや、シェアウェアのMODファイルは、NIFTY-ServeのMACUS-Jフォーラムのライブラリ4番や8番、またMACUS-Jライブラリフォーラムのライブラリ16番などでダウンロードできる。ロックやクラシックの名曲を忠実に再生したファイルが数多く登録されている。

MODプレイヤはシェアウェアで何種類かリリースされているが、なかでも有名なのがThe Sound-Trecker（Frank Seide作、CD-ROM 1に収録）とPlayerPRO（Antoine ROSSET作、CD-ROM 1に収録）だ。

元祖の意地！　MED／OctaMEDフォーマットに対応して芸域を広げた「Sound-Trecker」

Sound-Treckerは、Macで最初に登場したMODプレイヤだ。当初は「Sound Tracker」というアプリケーション名だったが、後に「Sound-Trecker」に変更された。最新のv2.2では、MODファイルを拡張して32音同時発生可能となったMED／OctaMEDファイルの再生もできる。バージョンアップにともなって追加された主な機能は、①各チャンネルの定位を変更できる、②サラウンド機能、③Power Mac用プラグイン——などだ。

インストールは、sound-trecker-22フォルダをハードディスクにコピーする。The Sound-Trecker V2.2のアイコンをダブルクリックして起動する（図1）。「File」メニューの「Open」を選択してファイルを再生する。ウィンドウの右上のリストボックスには、選択した曲目が表示される。ウィンドウの右下には、32チャンネルのミキシングコンソールがある。チャンネルのスライドボリュームの下には、各チャンネルの音の定位を変更するポップアップウィンドウがある。中央のディスプレイには、再生中の曲をオシロスコープやスペクトラムアナライザで表示する。右上のパネルでは、再生時のサンプリング周波数、サンプリングビット数、ピッチ、テンポなどを設定する。

「Edit」メニューの「Information」コマンドを実行すると、再生している曲の情報を表示するダイアログが現われる（図2）。ダイアログのInstrumentsリストから1つを選択し、キーボードを押すと演奏できる。

「Extra」メニューの「Speed Mesurment」を選択すると、Sound-TreckerがCPU Timeをどのくらい占有しているかがわかる。「Extra」メニューの「Accompany QuickTime Movie」コマンドを選択すると、指定したムービーのバックでMODを再生する。

派手なスクリーンセーバーは健在。'94年冬には400曲入りCDも発売する「PlayerPRO」

MODファイルの再生／編集ソフト。バージョンアップにともなって追加された主な機能は、①スクリーンセーバー、②フルビュー、③Classical Editorでの編集——などだ。作者から届いたFAXによれば、'94年冬にはPlayerPRO最新版と400曲のMODファイル集を収録したCD-ROMをリリースするとのことだ。

インストールは、PlayerPRO BBSのフォルダをハードディスクにコピーする。Player PRO 4.2のアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、機能別のウィンドウが何枚も開く（図1）。Player PROに付属するa musicを聞いてみよう。「File」メニューから「Open」を選択し、選択ダイアログでa musicというファイルを開く。「Tools」ウィンドウのプレイボタンをクリックすれば演奏が始まる。なめらかなオシロスコープやスペクトラム表示、Full ViewやScreen Saver機能を試してみよう。すべて「Views」メニューにある。レジストレーションを行なうと、「Editor」メニューの「Classical Editor」で譜面に音符を並べる感覚で作曲ができる（図4）。作曲したファイルは、MODファイルやMODを再生するアプリケーションとして保存できる。

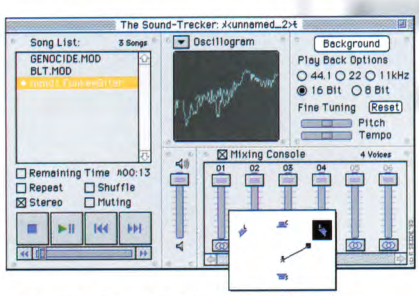


図1　The Sound-Trecker ウィンドウ。サラウンド機能や新フォーマットへの対応と、プレイヤとしての純粋な機能で勝負する。

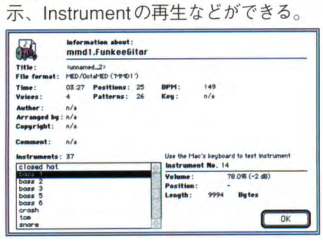


図2　情報ウィンドウ。曲の長さやBPM（Beat Per Minute＝早さ）の表示、Instrumentの再生などができる。

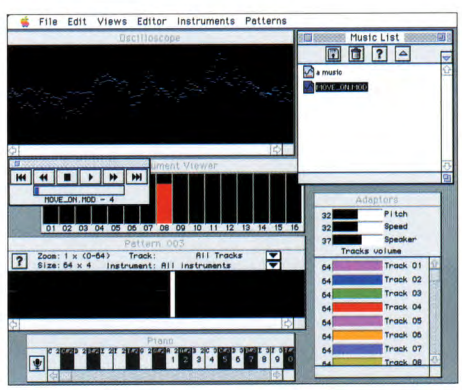


図3　Player Proを起動したところ。画面は派手だが、編集機能など地味な機能も押さえている。CD-ROM版の発売が待たれる。

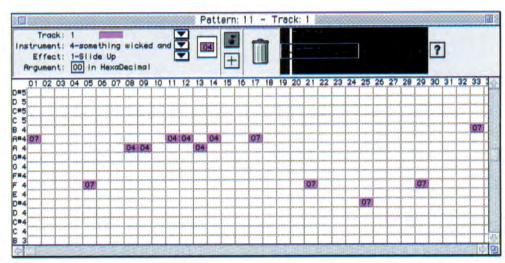


図4　「Editor」メニューのClassical Editor。市販の作曲ソフト、Super Studio Sessionノリの作曲ツールだ。登録が完了すると使用可能になる。

デスクトップ・アニメーション
作成ソフトが演出する画面の小宇宙

マスコットとたわむれる知的遊技の時間
キューティマスコットで右脳を刺激する

**1コマ1コマつづり、命の吐息を吹き込む。
やがてマスコットはデスクトップで息を吹き返し、
与えた創意工夫の分だけ個性を光らせる。
これぞ知的遊技の醍醐味**

図1　画面の小宇宙をわがものように動き回るマスコット達

「キューティマスコット」は、実用面は何もなし、ただただ面白さを追及したソフトだ。その実体はアニメーション作成／再生ソフトで、デスクトップの上を動きわまるアニメーションを作ることができる。同ソフトは、使いやすく動きも軽快なためMac初心者や68030クラスのMacでも十分楽しめる。また複数のアニメーションを混存してシナリオを作れるなどの「ひねり」もできるとあってか人気を集めている。

同ソフトの面白さは「Macのためのおもちゃを作りたかった」という開発者の小池氏の言葉とおり、まさにおもちゃ感覚。加えて知的な遊びという風合いまで感じる。

開発／販売元の㈱コーシン・グラフィック・システムズの主催するNIFTY-Serveのフォーラム（FMACCG）には同ソフトのための会議室がある。同ソフトで作ったアニメーションはマスコットと呼び、前述のフォーラムにはなんと250個以上のユーザーが作った「マスコット」達が登録されている。個人で楽しむ範囲なら、自由にダウンロードして自分のマシンでマスコットを動かして楽しむことができる。

CD-ROM 1に同フォーラムから了承を得た23個のマスコットを収録した。百聞はダブルクリックにしかず、早速気に入ったマスコットをハードディスクにコピーして、デスクトップでその一挙一動を注目して、作者のセンスを堪能しよう。

挑発するデスクトップ

Desktop

写真1　キューティマスコットのパッケージ。キューティマスコットは、NIFTY-Serveのオンライン販売でも買える。

画面狭しと動き回るマスコット。ユーザーのマウスクリックやキー入力にもちゃんと返事をしてくれる

キューティマスコットで作った「マスコット」はアプリケーションだ。

完成すれば、マスコット自身を動かすために本体のキューティマスコットはいらない。つまり工場（キューティマスコット）から出荷したおもちゃ（マスコット）は、工場を出たあとは自分で動き回れるというわけだ（図2）。

マスコットを動かすにはアイコンを選択してダブルクリックする、あとはマスコットが勝手に動き出す。終了するには、「終了」コマンドかcommand＋Qキーだ。

起動するとマスコットは、デスクトップ上でアニメーションを開始する。設定によってマスコットは上下左右に移動し、創造主のシナリオを再現していく。

例として「カラテさん」（甲谷和也作）マスコットの動きを紹介しよう（図3）。「カラテさん」を起動すると、長髪の空手の選手が現われ、次々と空手の技を披露していく。さらに技を出しながら、デスクトップを上下左右に移動する。時々技がすぎてデスクトップに穴を開けてしまい、ほっておくとデスクトップ中が穴だらけになる。終了時は、カラテさんは礼をしてデスクトップから消える、と凝った作りになっている。技を繰り出すタイミングはランダムで、いつどこで穴を開けるかもわからない。

「カラテさん」は自由に動き回るタイプだが、「ゴキブリ退治」（宮原康展作）はマウスクリックに、「さかなひこうき」（るじるし作）はキー入力に対応して動作をする。

単なるアニメーションだけでなく動きに色々な変化をつけられるマスコットは、本当に見ていて楽しく「次はどんな仕掛けがあるのだろう」とつい期待してしまう。マスコットを堪能したあと「終了」コマンドで終了すると、ほとんどのマスコットに「おち」があり、最後まで飽きさせない。

CD-ROMの中でマスコットが待っている！〜収録マスコット、一挙紹介（順不同）
マスコット名　①作者　②NIF-ID　③ひとこと

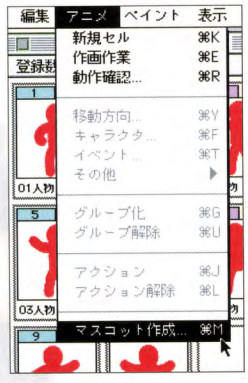


図2　マスコットのできるまで。右中央は編集中のファイル。右下は、完成したマスコット。「マスコット作成」コマンドで編集中のファイルが、アプリケーションであるマスコットになる。一度マスコットになると、もう編集はできない。

①甲谷和也②JAH00134
③俺の技は、デスクトップじゃ狭すぎる

図3　「カラテくん」マスコットの動き。つきを繰りだし、けりを連発する。いきおいあまって、デスクトップに穴を開ける時がある。

まず用意するのはアニメーション

マスコットは、64×64ドット内で書いたアニメーションを最大200コマまで再生可能だ。アニメーション用の絵は、本体のペイント機能で描くこともできるが、PICTやQuickTimeムービーもコマとして利用できる。絵に関しては、アニメーションとは別に94×94ビットの範囲でふきだしも付けられ位置も任意に選べる（ふきだしはアニメーション不可）。

音を付けることも可能で、サンプリング音を付けたりパッケージ添付のSpeech Managerを使えばMacを喋らせることもできる（図4）。

マスコットは、アニメーションしながらデスクトップを横切ったり、斜めに動くことができる。移動距離や時間も、細かく設定できる。マウスカーソルを追いかけるなどの指定もでき、ランダムな移動も可能だ（図5）。

①久保鏡子②VFA00605
③天使のならす鐘の音に、耳をかたむけ、安らぎを

①みやしたゆきこ②VFA04345
③ゆうれいに驚き、少女に涙し、かっぱに微笑みを

①るじるし②MAH02417
③個性あるビットマップのキャラクター。「まど」と「さかなひこうき」はAppleEventで心がつながっている。詳しくはRead Meを見よ。

どらごん

コインマスコット

Boko

①ＨＡＬ②GBC01161
③アニメーションの妙に、拍手を

ライダー君

①岡山直樹②MAH02734
③苦難を乗り越えライダー君は走る。何度ころんでもがんばれ

シェービングマン

①TAKUMI②GAG01316
③男の朝の儀式「ひげそり」を赤裸々に描く

おふろセット

ゴキブリ退治

①宮原康展②NBF00746
③２つの両極端のイメージ。作者の好みはどちらだ

複数のアニメーションを どのように再生するかがポイント

キューティマスコットは任意のコマをまとめて１つの「グループ」として扱う（図６）。30個のコマを10個づつの３つのグループ（A、B、Cとする）に分けた場合、このグループをどのような順番で再生するかがマスコットの「シナリオ」になる。

マスコットの面白さは、アニメーション自身の面白さもあるが、再生するシナリオの面白さも大だ。いかに観客を楽しませるかシナリオの演出を考える。これをキューティマスコットの各種機能を用いて行なうのだから、一種プログラミングにも通ずる楽しみといえよう。

「ライダー君」（岡山直樹作）は、バイク便（？）のおにいさんがバイクに乗ってデスクトップを上下左右にと走り回るマスコットだ。彼が走る間に、黒猫が前を横切る、他のライダーとすれちがう（ごていねいに両者あいさつする）、信号待ちする、などなど沢山の見せどころがあり、ついつい見とれてしまう。また終了時にもイベントがあり、「また会いたい」と思わせる愛すべきマスコットだ。

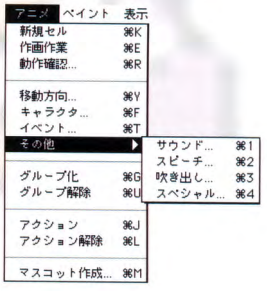
各種イベントに対応できるシナリオ フロッピーディスクを挿入したら 動き出すマスコットも作れる

既定のシナリオは、各グループのランダムに再生だ。これだけでも結構面白いが、再生する頻度の「確率%」の設定もできるので、意外性の中にもシナリオを織り込むことができる（図７）。もちろんシーケンシャルにも再生でき、A、B、Cのグループを A→B→C、B→A→C などとすることもできる。２つ以上のグループの同時再生はできない。もし同時再生したい場合は、マスコットを複数作る必要がある。

さらにマウスクリック、画面の端に来たら、などのイベントを察知して、対応するグループを再生することもできる。対応できるイベントは豊富で、「アニメ」メニューの「イベント」コマンドで設定する（図８）。このへんから知的遊技たるキューティマスコットの本領発揮だ。

「Dance de USAGI」（浅野弘昭作）マスコットは、起動するとまず月とうさぎが登場する（図９）。やがてモーフィングのようにうさぎはバニーガールに変身し、腰をふりふり足を上げ下げ踊り出す。そのままではずっと踊っているだけだが、マウスクリックすると…、「ポーズ」コマンドを選択すると…、終了すると…、各種のアクションをしてくれる（…は見てのお楽しみ）。いろいろな「きっかけ」を利用できるので、シナリオの作成にも腕が振るえるというものだ。

図４　グループには、音声やふきだしをつけられる。音声は、サンプリング音を使ったり、Speech Managerによる合成のしゃべりが可能だ。
ふきだしは、94×94ドットのPICTを使える。マスコットの周りに現われる絵は、このふきだし機能を使っているものだ多い。ふきだしは、１つのグループに１つ設定可能。



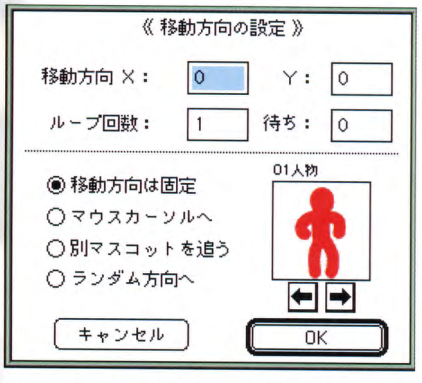


図５　マスコットの各グループには、それぞれ移動の設定ができる。各グループにいろいろな移動の設定をしておけば、あたかもマスコットがランダムに動いているように見える。

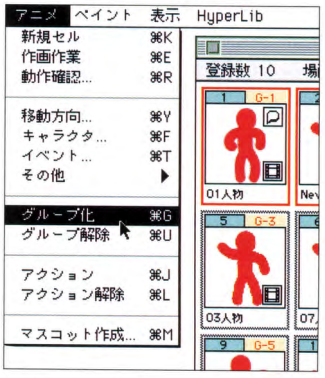


図６　複数のコマを選んで、「グループ化」コマンドで１つのグループにする。コマはいくつでも選べ、選ばれたコマの絵には赤い枠がつく。

挑発するデスクトップ

Desktop

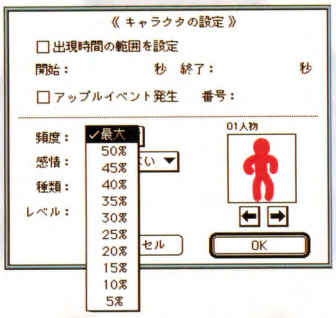


図7　各グループの登場する頻度も、それぞれ設定できる。めったに見れないシーンなどを作ると面白い。

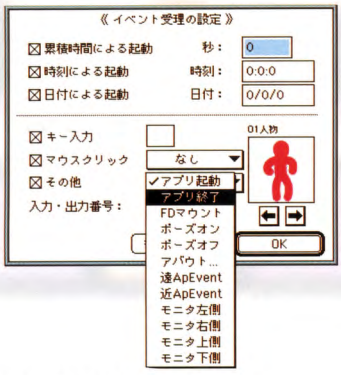


図8　各種イベントに対応可能だ。

Dance de USAGI マスコット

①浅野弘昭（ASA）②PXI02770
③満月に合うのはバニーのダンス

図9　Dance de USAGIマスコットは、起動時は動物のうさぎが登場するが、時間がたつとバニーガールに変身する。このバニーガールが各種のイベントに反応してくれる。

図10　マスコットは、AppleEventを応用できる。図は、相手のマスコットが、デスクトップ上で離れていても（遠ApEvent）1番のAppleEventを送ってきたら、「01人物」というグループを再生し、2番のAppleEventを返事として返すという設定。

●キューティマスコット

開発／販売：㈱コーシン・グラフィック・システムズ
パッケージ価格：29,800円
ネットワーク販売価格：（9,800円　NIFTY-Serveのソフテックス「GO MVS」にてオンライン販売中）
動作環境：漢字Talk 6.07以上、QuickTime™、32Bit Color QuickDraw™、が必要。

マスコット間でテレパシー?!を飛ばすこともできる

各種イベントの察知に加え、マスコットはSystem 7からサポートしたAppleEventを活用してマスコット同士での通信ができる。

AppleEventとは、複数のアプリケーション間で通信を行なうことをいう。たとえばアプリケーションAからアプリケーションBに対し、「起動せよ」、「ファイルを開け」などの命令を送ったり、計算ソフトの計算結果を、統計ソフトに送って統計結果を返してもらうなど、アプリケーション同士で情報のやり取りができる。

キューティマスコットのAppleEventは、あるマスコットから他のマスコットへ任意の「数字」を送れる（**図10**）。たとえば、マスコットAとマスコットBがいて、AがBに近づくと、Bがにっこり笑う。Aが離れると、Bは怒り出すといった連携を考えてみよう。この場合、Bに「笑う」、「おこる」というアニメーションのグループを用意しておき、笑うグループは1番、おこるグループは2番のAppleEventに対応させる。あとはAが、Bに近づいたら1番を、離れたら2番をAppleEventで相手のマスッコトに送るようシナリオを設定すればよい。

キューティマスコットは1～99番までのAppleEventを送／受信できる。これだけあれば、相当凝ったシナリオが作れるだろう。

作家になってみないかね？

キューティマスコットは、最近のアップル社のCFフレーズにピタリと当てはまるソフトだ。創意工夫をこらし、自分の楽しみだけのために作り上げる。おまけに実用性はなしだから、変な期待もなく没頭できる。キューティマスコットの小粒で脳にピリリと辛い味わいを、一度ぜひ試してみよう。

恐怖ピンク男

①KUROKI②PXE01316
③ピンク男の顔面変化、脳がグルグルするぞ

マスコット募集！

あなたが作ったマスコットを
HyperLib誌上で紹介します。
「こんなのいかが」という方は
ぜひ応募してください。
（巻末の住所参照）

ゴルフって大変

①佐々木哲明②PED02366
デスクトップをさまよう哀愁のゴルファーをつづる

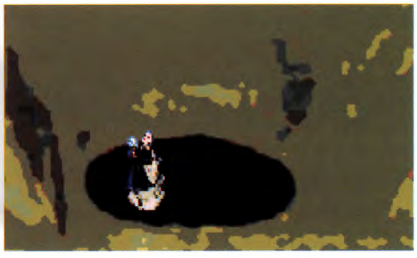
マリンアクアリウムセット

①安珍②HCA03340
③デスクトップを水槽に

ブルセラ少女マスコット2

①KIKULIN②KGD01603
③ブルセラ娘もMacに出現か?!

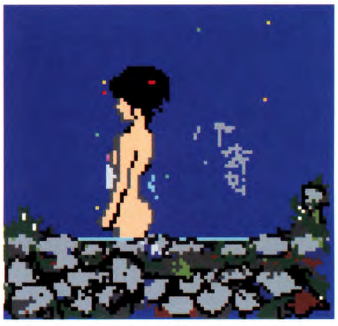
死神のワルツ



①McOtto Yammer Damn②QFG00265
③命果てるまで踊り続ける2人、彼らに終りはないのか

雨ふりクマくん

温泉美女マスコット

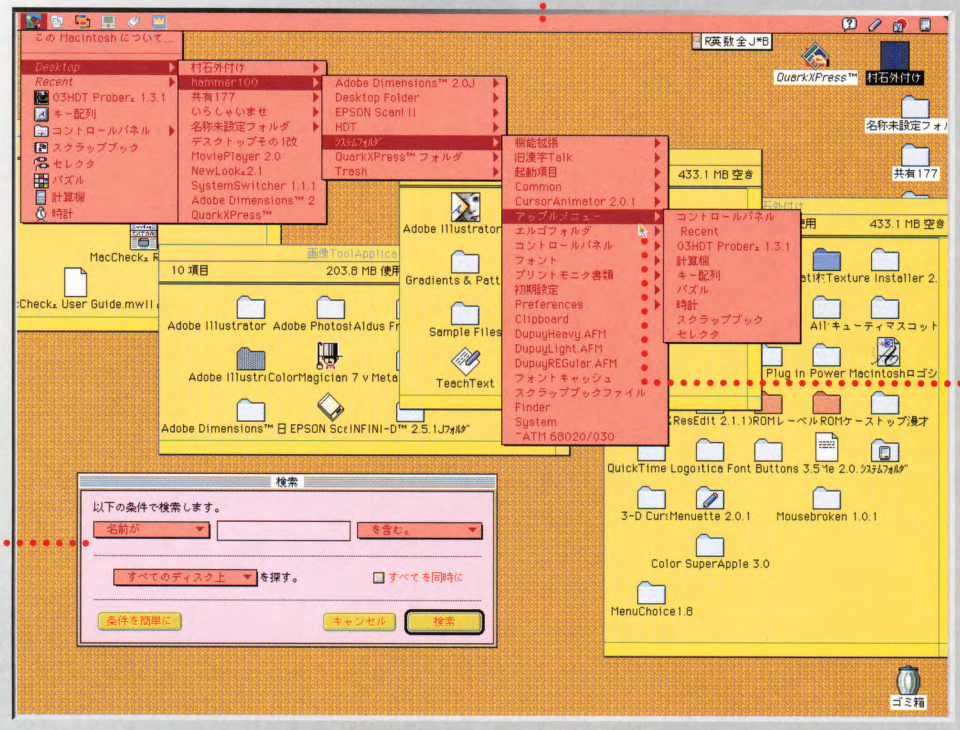


①ＫＵＭＡ②PXI03311
③味わえるストーリー展開に注目

デスクトップをさりげなく塗り替えるワンポイントの小物ソフトが映えるとき

メニューバー、カーソル、ダイアログのアレンジでオリジナルデスクトップの神髄を究める

●メニューバー
無気質なメニューの文字を、カラフルなマークに変更する。たった5 mm×5 mmほどのマークだが、数が並ぶとにぎやか



●ダイアログ
ボタンが3D化したり、ファインダを好みの色に設定できる。他人のMacとの差別化がはっきり出せるのが大きな魅力だ

●マウスカーソル
黒矢印が「ハート」や「地球」マークなどに変更できたり、故意にマウスの動きをあやしくして笑顔と失笑を楽しみたい

小指の爪ほどの大きさにも満たないアップルメニューやマウスカーソル。こっそりユーモラスなマークに変更するだけで、デスクトップが、俄然、きわだつ。ついでチェックボックスやプッシュボタンも3D化し、ウインドウ内や外縁に色づけすれば、世界でたった1台のデスクトップ。オリジナルであること…この発想からひらめきが生まれる。

メニューバー

Zipple

「ロパクパックマン」「3D回転アップル」「回転する地球」…。13種類のキュートなマークがメニューバーの中で心をなごませる?!

アップル／ヘルプ／アプリケーションメニューの3種類が変更可能。オリジナルマークの登録も、簡単に実現できるのが魅力。

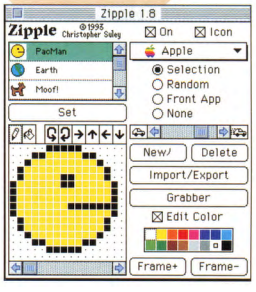
■インストール
①Zippleをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、Zippleのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される（図1）

サンプルデータから「アップル」「ヘルプ」「アプリケーション」メニューを変更する

13種類のサンプルデータから、好きなマークを選んで「set」ボタンをクリックするか、マークをダブルクリックする。右上のポップアップメニューからhelpまたはApplicationのボタンを選択すると、メニューバーの定位置のマークが変更できるほか、Zippleのロゴをダブルクリックするとポップアップメニューで変えたマークの位置も変更できる。

オリジナルのマークの作成

「New」ボタンをクリックし、右下のパレットで色やパターンを選ぶ。ボックスの中に好きなマークを描く。アニメーションを作成することも可能だ。1コマずつ「frame+」ボタンをクリックしてマークを描き、自動車マークでスピードを設定する。「frame-」をクリックすると1コマずつ消えていく動きになる。



登録したオリジナルマークを削除したいときは、スクロールバーで指定し、右中央の「Delete」ボタンをクリックする。

挑発するデスクトップ

Desktop

Menu Choice

フォルダの中にまたフォルダが、そのまた中にフォルダが…と限りなく深く書類をしまいこんだときに、Menu Choiceが大活躍。アップルメニューを一度クリックして、あとは矢印を追っていく。一度もウインドウを開かずに、目当ての書類を開くことができる。

■インストール
①Menu Choiceをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、Menu Choiceのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される

Desktop menu

デスクトップに置いたアイテムを表示する項目。アップルメニューをプルダウンすると、斜体のかかったDesktopのアイテムが表示される。通常5段階までの表示（図2）。

Deeper menus

5階層以上のファイルを呼び出すときに使用する機能。5階層めのフォルダを選択して、shiftキーを押しながらマウスボタンを離す。
再びshiftキーを押したままアップルメニューを開き、Deeperの項目から必要書類を選択する。

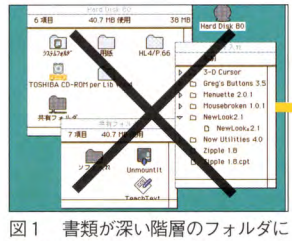
Recent Items

直前までアップルメニューから使用していたアイテムが、20個まで表示される。複数の書類を行き来するときに利用する価値大。Desktop menu同様、アップルメニューに斜体で表示される。

Aliases

エイリアスフォルダをアップルメニューから選んで作成する機能だ。optionキーを押しながら、目的のファイル／フォルダを指定してマウスボタンを放す。表示されたダイアログボックスにエイリアス名をつけて設定は完了。

図2　アップルメニューをプルダウンして、マウスボタンを押したまま、矢印を追っていく。



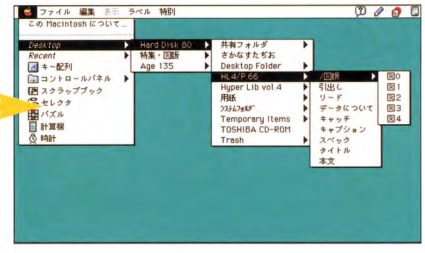
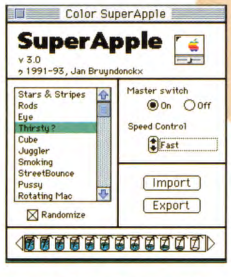


図1　書類が深い階層のフォルダに入ってしまうと、たくさんのウインドウを開くことになる。狭いモニタ画面では不便だ。

Color Super Apple

トレードマークのアップルメニューのみを変更するのは、さりげないようでいて実はいちばん大胆。20種類のサンプルマークは「ジュースが減る」「星条旗がはためく」「キューブが回る」など、細かい動きがアニメーションで展開されるのが愛らしい。



設定画面の下に、アニメーションのコマが表示される。オリジナルマークを作成するときの、参考にするとよい

サンプルデータからアップルメニューを変更する

最初に用意されているマークは20種類。マークを選択してダイアログをクローズするだけで、すぐに設定される。RandomiseボタンをONにすると、Macが起動するたびに、ランダムでマークが選択される。

オリジナルマークの作成

Exportボタンをクリックし、アニメーションを一コマずつ描いて登録する。pictを扱えるアプリケーションで編集できる。

アニメーションの速度を設定する

Speed Controlの矢印でアニメーションの速度を調節できる。上矢印をクリックすれば速くなり、下矢印をクリックすると遅くなる。Stoppedはアニメーションを止める機能だ。

■インストール
①Color Super Appleをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、Color Super Appleのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される（図）

Menuette

小さいモニタ画面に、長い英文字のメニュータイトル。Menuette本来の目的は、文字の重なりを防ぐために、メニューバーの「ファイル〜アプリケーション」をアイコン化するものだった。しかしアイコンはかわいい。大画面のモニタ所有者だって使いたくなるのだ。

ファインダのメニューをアイコン化する

システムの英語版と日本語版の両方とも変更することができる。英語版は、ウインドウ内右側のリストボックスからIcon for Every Applicationを選択し、「File」などのメニュータイトルをクリックして登録する。（図1）。日本語版は、「Add Menu Title」ボタンをクリックする。表示されたアイコンの一覧表から好きなアイコン（36個が登録されている）を選択して、メニュータイトルの名前を日本語のように「ファイル」、「編集」と入力して変更する（図2）（図3）。

新しくアプリケーションを追加する

「Add Program」ボタンをクリックし、ファイル選択ダイアログで指定する。アプリケーションを選び、メニュー名とアイコンを選択する。

オリジナルアイコンの作成

アイコンを選択して、「Edet Icon」ボタンをクリックする。表示されたダイアログで好きな絵を描いて登録する。

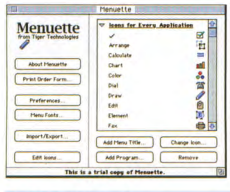


図1　英語システムで使用するときは、「Icon for Every Application」であらかじめ登録されているマークから指定すればよい。

■インストール
①MenuetteとMenuette Libraryをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、Menuetteのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される

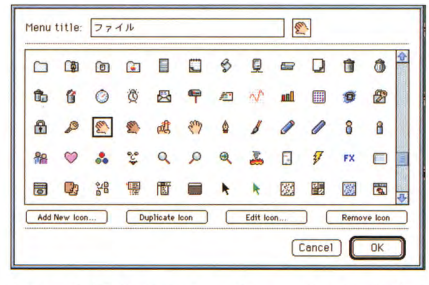


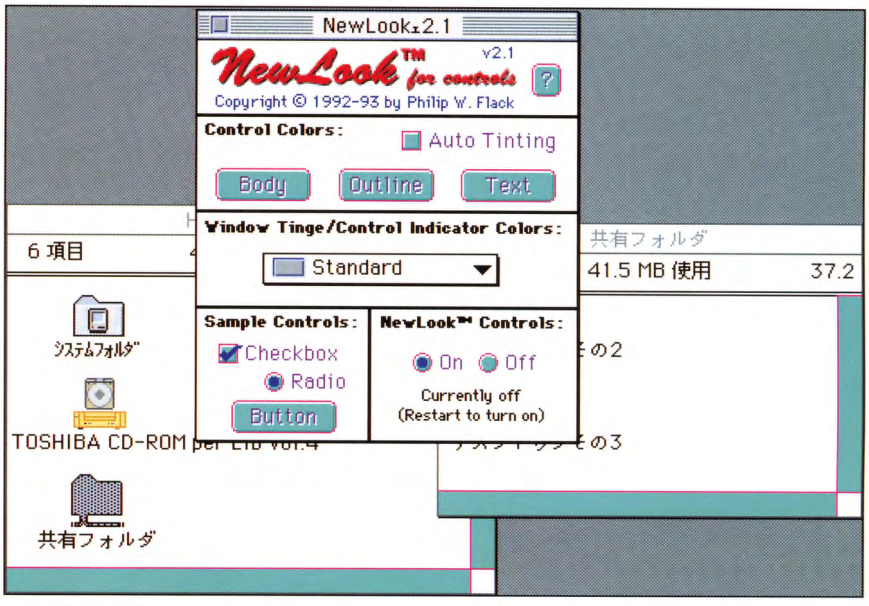
図2　日本語システムは、メニュータイトルを「ファイル」「編集」などと入力し、マークを指定してクローズするだけだ。

図3　メニューバーの変更例。すべて変更すれば、バー上に文字のまったくない世界が誕生する。ビギナーには少し不向きか。

New Look

ダイアログボックスのボタンや文字、ウィンドウの縁やスクロールバーに色がつくと、少し華やかな画面になる。プリントや検索などよく利用する機能で実行すれば、そのありがたみも身にしみる。すべての色が組み合ったとき、思いがけない配色の画面に出会う？

■インストール
①NewLookをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、NewLookのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される（図）



設定画面と起動例。スクロールバーの色がかなり目立つので、「Body」ボタンにこだわるとより個性的に。

ボタン、スクロールバー、ダイアログボックスなどの色を変更する

Control Colorsの、「Auto Tinting」がチェックされていると、自動的に色が設定される。自分で色を変えたいときはチェックを外し、「Body」ボタン、「Outline」ボタン、「Text」ボタンをクリックすると、カラーサークルが表示される。スクロールバーを下げれば黒に近い色が、上げればカラーの明るい色が表示されるので、好みの色の位置でマウスをクリックする。「Body」ボタンは、ダイアログボックスのボタンの色と、複数のウィンドウが重なっているときの、下のウィンドウのスクロールバーの色の設定。「Outline」ボタンはウィンドウの内側の縁とチェックマークの色の設定。「Text」ボタンはダイアログボックスの中の文字の色が設定できる。

ウィンドウの外側の縁の色の設定

Window Tinge/Control Indicator Colorsの▼マークをクリックし、好みの色を選択すればよい。

NewLook 機能のON/OFFの設定

NewLook ControlのONがチェックされていれば、常にボタンの色が立体化している。OFFにするとボタンの色は機能しなくなるが、スクロールバーと縁の色は、コントロールパネルから外しても機能している。初期設定で「ウィンドウの色」を白黒に設定して元の画面に戻す。

Greg's Buttons

一目ではっきり位置がわかる3D化したプッシュボタン。ファインダやメニュー、メニューの中の文字の色を設定すると、かなり豪華な画面になる。ファインダ画面を大きく広げるほど、影響力も大。いかにセンス溢れる配色を施すかに勝敗が握られている？

チェックボックス、ラジオボタン、プッシュボタンのデザインを設定

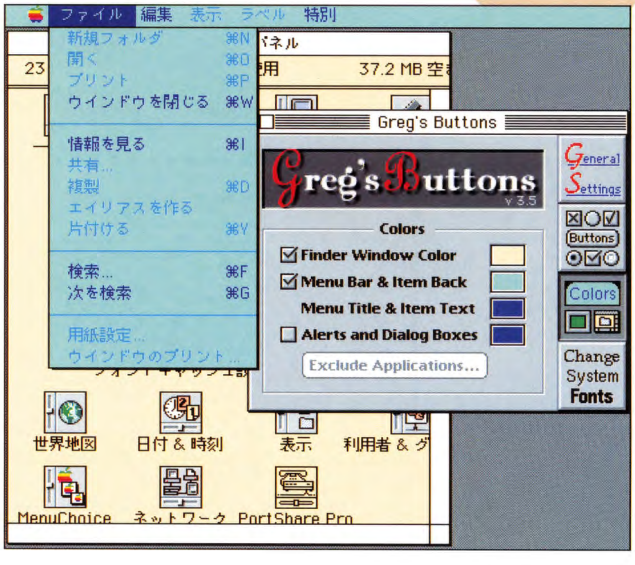
Buttonsの項目から、3種類のチェックボックスと、ラジオボタン、2種類のプッシュボタンのデザインが設定できる。設定ウィンドウの中央にあるデザインをクリックするだけでよい。Embossed Push Buttons Titles項目をチェックすると、プッシュボタンに表示される文字が浮き立つ。

ファインダ、メニューバー、メニューの文字などの色を設定

「Colors」ボタンをクリックすると、Finder Window Colors（ファインダのウィンドウの色）、Menu Bar and letm Back（メニューバーの色）、Menu Title and Item Text（メニューの文字の色）、Alerts and Dialog Boxes（アラートやダイアログに色をつける）の4つの項目が表示される。カラーピッカーで好みの色を設定すればよい（設定方法は、本ページ上段NewLookのControl Colors項目を参照）。

システムフォントの変更を設定

Change System Fontの項目をクリックすると、システムフォントが変更できる。ただし、漢字Talk 7でチェックボックスをチェックすると、文字が化けてしまいメニューが読めなくなってしまうので注意が必要だ。



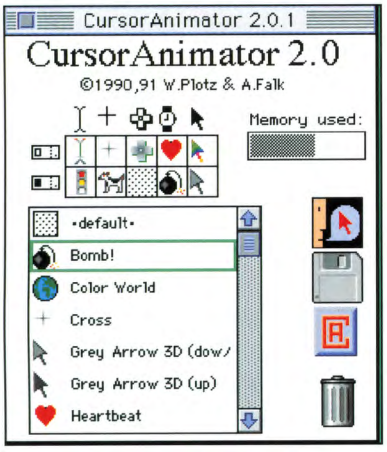
■インストール
①Greg's Buttonsをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、Greg's Buttonsのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される（図）

設定画面と起動例。メニューバーとウィンドウの平面が、ベタで塗られる。指定色を間違えると、かなり見づらくなる。

マウスカーソル

Cursor Animator

矢印、時計、プラスなどの標準カーソルが、さりげなく「7色に輝く矢印」なんかに変更できる。ワンポイントというところが、おしゃれな感じがしてよい。時計マークを「はーとドキドキ」マークに変更すれば、ファイルを開くたび何となく、ドキドキ気分が味わえる。



「矢印」「時計」「プラス」「十字」「Ｉビーム」のカーソルの変更

日頃見かける標準装備のマウスカーソルを、7色の矢印や、はーとドキドキマークなど16種類の登録マークに変更する。下のカーソルリストから好みのカーソルを指定し、マウスボタンを押しながらカーソルグリッドにコピー。上段はマウスボタンをクリックしているときに表示され、下段はクリックしていないときに表示される。

■インストール
①Cursor Animatorをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。
②再起動する。
③コントロールパネルを開いて、Cursor Animatorのアイコンをダブルクリックする。
④設定ウィンドウが表示される（図）

本当はあまりみたくない爆弾マークを時計マークに設定すれば、作業の時間待ちもスリリング（?!）爆弾には火がつくし。

メモリ管理、インフォメーション、変更以外の機能も備える

「メモリーインジケータ」はCursor Animatorをカラーで使用しているときに、どれだけのメモリがセットアップで使われたかを示す。「インフォメーションボタン」はアイコンデータの情報を表示させる機能。カーソルリストなどを選択して、インフォメーションボタンをクリックする。

データを標準に戻す

カーソルリストのデフォルトマークをカーソルグリッドにコピーするか、カーソルグリッド上のデフォルトマークをコピーする。

ドキドキ派

Christmas Lights

ジングルベルを聞きながら、点滅するツリーや電球。デスクトップもクリスマスの装いを

街の通りのディスプレイが、クリスマス色で塗り替えられるこの季節。机の上のデスクトップもジングルベルを鳴らし、ツリーや柊を飾りたてれば、気分が盛り上がること間違いなし！

●開発：Atticus Software Corporation.
販売：㈱誠和システムズ
（問い合わせ先03-3247-6363）
●動作環境：対応機種　カラーが使えるMac
●システム：漢字Talk7.1 以上
●モニタ：9インチ以上　256色以上
●メモリ：8 MB以上推奨
●価格：3,980円（特別パッケージ）

収録のデータについて
■収録フォルダ：小物
■種類：デモ版（起動後5分経過すると自動的に終了、装飾設定メニュー8種類、演奏曲目4曲、Quick Time2.0が必要）
■動作環境：製品と同じ
■起動方法：ハードディスクにコピーして起動する

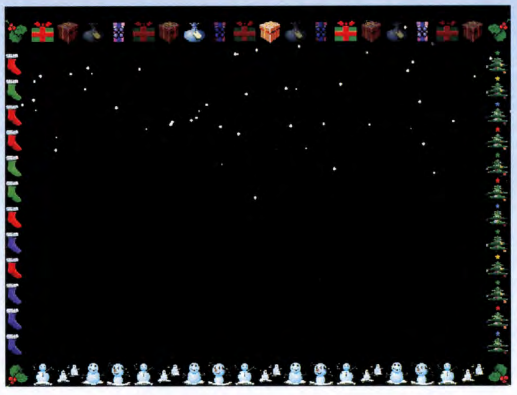


図　装飾設定で「雪のスクリーンセイバ」を選択すると、スクリーンセーバーの状態でちらちらと雪が舞うノスタルジックな画像が現われる。

Christmas Lightsは、サンタクロース、ツリー、柊など華やかなキャラクターでデスクトップのまわりが飾られ、しかも22曲ものクリスマスソングで気分が盛り上がる最新デスクトップ装飾ソフトだ。

飾りは、「クリスマスイブ」、「ヒイラギパーティ」などあらかじめパターンが組まれているものが29種類。自分の好きなパターンは28種類のキャラクターから選択できる。

まずは、設定メニューから「装飾設定」を選択し、右上のスクロールリストから“冬のワンダーランド”など好きなパターンを選択しよう。画面左に、パターンのサンプルが現われるので、「OK」ボタンをクリックすればよい。

オリジナルのパターンは、画面中央のスクロールリストから、キャラクターを好きな位置にドラッグして、同様に「OK」ボタンをクリックする。

「点滅パターン」ボタンをクリックすると、飾りが交互に点滅したり、まわりを流れるように点滅するなど一層、華やかに演出できる。

音楽の選曲は、設定メニューの「ミュージックボックス」を選択しよう。jingle bell、silent nightなど、街で耳にするクリスマスソングのリストが22曲ある。チェックされた曲目が順番に流れ、思わず心が弾んでくる。

以下のソフトはすべてCD-ROM 1の「挑戦するデスクトップ」フォルダに収録しています。

Menu Choice
■作者　：Kerry Clendinning
■バージョン：1.8
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格　：シェアウェア（$15）

Menuette
■作者　：RobertL.Matthew
■バージョン：1.1.2
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格　：シェアウェア（$15）

New Look
■作者　：Philp W.Flack
■バージョン：2.1
■動作環境：漢字Talk6.0.7以上
■価格　：シェアウェア（$15）

Zipple
■作者　：Christopher Suley
■バージョン：1.8
■動作環境：System 7以上
■価格　：シェアウェア（$10）

Color Super Apple
■作者　：Jan Bruyndonckx
■バージョン：3.0
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格　：フリーウェア

Cursor Animator
■作者　：Wilhelm M.Plotz、Alexander Falk
■バージョン：2.0.1
■動作環境：System6.0.7以上
■価格　：フリーウェア

Greg's Buttons
■作者　：Gergory D.Landeweber
■バージョン：2.1
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格　：シェアウェア（$15）

Macの最新システムを骨の髄まで堪能する

ついに登場　漢字Talk 7.5
試用版をCD-ROM 1に収録！

その全貌を、見て、聞いて、読んで完全修得

Macintosh System 7.5

●手に触れるために　漢字Talk 7.5試用版インストール　P49
●理解するために　KT 7.5の示す2つの道を検証　P51
●7.5の意味するもの　システムの基礎体力アップ　P55

Macの新しい時代を築いた漢字Talk 7から約3年、根幹をなすシステムソフトが“7.5”へとバージョンアップした。　▼この3年間のパソコン環境は、以前の歩みからは想像もできないような進歩を遂げている。CPUは新しい世代を迎え、周辺機器も月ごとに大容量、高速化をはたした。　▼これらのみなぎる“力”を、Macはどのようにシステムに取り入れたのだろうか。本特集では、すでにAppleガイド、QuickDraw GXなど読者に周知なテクノロジーを中心に、Macからの答えを、記事で詳細をCD-ROMで実際の使い方を紹介する。　▼Macがなしえた現在のベストの解答、それが漢字Talk 7.5だ

プラス「.5」の意味

漢字Talk 7.5（以下KT 7.5）は、従来のシステムであった漢字Talk 7をベースに、ファインダを始めとする基本機能のバージョンアップ、QuickDraw GXやAppleGuideなどを含む数々の新機能の追加、単体でリリースしていたAppelScript、PowerTalkの標準添付などを行なったものだ。いままであった機能でなくなったものはなく、すべてリニューアルもしくは新たに追加された機能ばかりである。

対応するMacは特に断りはなく、680x0系は4 MB以上、Power Mac系は8 MB以上のメモリがあればOKだ。この結果メモリの増設が4 MBまでのPlus、SE、Classic、PowerBook 100では事実上K.T7.5の恩恵にあずかれない。

インストールは大きく分けて、①基本システムのインストール、②QuickDraw GXとPower Talkのインストールの2段階がある。②の場合、両方もしくは任意の片方のインストールが選べる。①と②の両方のインストールには、680x0系は8 MB以上、Power Macは16MB以上のメモリが必要だ。

インストール後のシステムフォルダの容量は680x0系、Power Mac系を問わず、簡易インストールで約40MB（そのうちフォントが約10MB）、すべてインストールすると約80MBにもなる。

英語版は、本年9月に米国でリリース済みだが、日本語版のリリース時期、販売方法は原稿執筆時点では不明である。このため本特集記事およびCD-ROMでの紹介タイトルは、試用版を利用してのものであることをあらかじめお断りしておく。

ルック＆フィールは変わらず。使い始めると次々に出てくる新機能

KT 7.5を起動すると「Welcome to Macintosh.」のメッセージの下に、機能拡張の読み込みを示すバーが目立つ。しかしデスクトップに一見した違いはない。PowerTalkが初めてのユーザーなら、「カタログ」と「郵便箱」のアイコンが目新しいぐらいだ。

アップルメニューをプルダウンすると、新しい項目が登場する。右側についた黒い三角のマークは階層式のプルダウンメニューだ。サードパーティのユーティリティでおなじみのもので、KT 7.5で正式にサポートされた。他には、ファイルメニュー右端に時刻の表示があり、バルーンヘルプには新たに「Macintoshガイド」が加わっている。KT 7.5の便利な新機能は、使いだすと次々と姿を見せ始める。

新機能は細かいものも数えると60以上にものぼる。どれもMacをより便利に、より分かりやすくするものばかりだ。新しいパズルといった小物から、QuickDraw GX、PowerTalkといった大物まで、次ページからKT 7.5のすべてを紹介しよう。

試用版はCD-ROM 1にあります

手に触れるために 漢字Talk 7.5試用版インストール

インストールは、CD-ROM 1にあるシステムフォルダをコピーするだけ 試用版の期限は'95年2月28日まで！

漢字Talk7.5試用版（以後KT 7.5）は、本誌添付のCD-ROM 1の中に収録してある。以下のインストールの方法をよく読んで、インストールをしよう。

インストールする前のチェック

①ハードディスクの空き容量をチェック

KT 7.5のシステムフォルダは全部で約44MBだ。ハードディスクの空き容量をチェックしよう。

②マシンの内蔵メモリ量をチェック

KT 7.5で必要なメモリは、最低でも680x0系が約4.2MB、Power Mac系が約4.6MBで、新機能をすべてインストールすると、680x0系が約7.1MB、Power Mac系が約8MB必要だ。アプリケーションを使用するにはさらにメモリが必要なので、自分のMacのメモリ量を確認しておこう。

使用中のシステムフォルダのバックアップをとる

まず今使っているシステムフォルダのバックアップをとろう。トラブルが起きてからでは遅い。バックアップがあればもとの状態に戻れる。特にカスタマイズしているユーザーは、必ずバックアップをとろう。オリジナルのディスクがあるからといっても、初期設定ファイルなどはマシン固有のものが多いからだ。またMac購入時に付いてきた、起動用のフロッピーディスクかCD-ROMも準備しよう。

2 漢字Talk7.5をハードディスクにインストールする

KT 7.5は、CD-ROM 1に「システムフォルダ」の形で収録している（図1）。このシステムフォルダをそのままマウスでドラッグして、ハードディスクにコピーすればインストールは終了だ。しかし単にコピーしたのでは、1台のMacにシステムフォルダが2つになってしまう。複数システムを混存したまま長期間使用すると不安定な動作の原因になるので、KT 7.5をインストールしたら今まで使っていたシステムフォルダは削除しよう。

①ハードディスクが2台以上ある場合

ハードディスクが2台以上あれば、一番簡単にインストールできる（図2）。システムフォルダがないハードディスクにKT 7.5のシステムフォルダをコピーしよう。コントロールパネルの起動ディスクを開いて、KT 7.5をコピーしたハードディスクを起動ディスクに設定して再起動する。起動後に今まで使っていたシステムフォルダを削除する。

＜新機能、新バージョンの数々＞

●Appleガイド ●スクリプタブルファインダ ●デスクトップパターン ●ノートパッド ●スティッキーズ ●スクラップブック ●アップルメニューオプション ●ジグソーパズル ●ファイル検索 ●機能拡張マネージャ ●ウィンドウシェード ●Macintosh Easy Open ●メニューバー・クロック ●AppleCDオーディオプレーヤ ●ランチャー ●SCSI Manager 4.3 ●QuickDraw GX ●LaserWriter GX ●PDDメーカを含むQuickDraw GX対応ドライバ ●QuickDraw GXヘルパー ●スクリプト編集プログラム ●PowerTalk ●アップルメール ●DigiSignユーティリティ ●TrueTypeフォント（Osaka、平成明朝、平成ゴシック）●ビットマップフォント（細明朝体、中ゴシック体）●MacTCP ●QuickTime 2.0

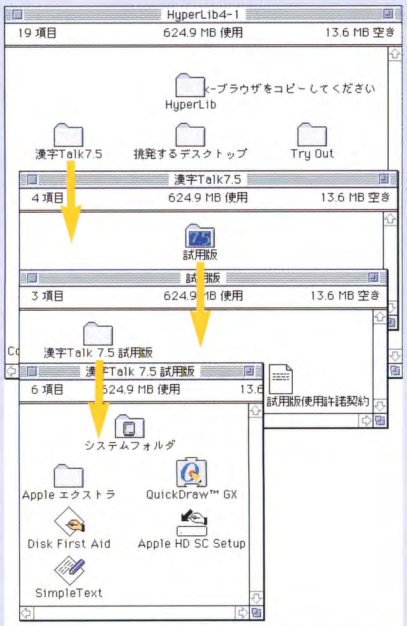


図1　漢字Talk 7.5試用版フォルダにあるシステムフォルダをインストールする。

図2　ハードディスクが2台以上ある場合のインストール方法。

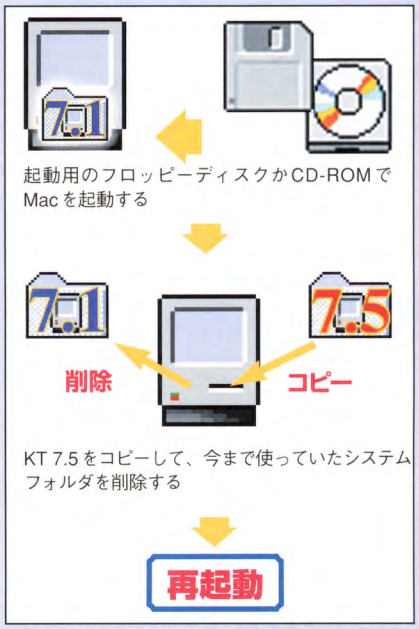


図3　内蔵ハードディスクしかない場合のインストール方法。

②内蔵ハードディスクしかない場合

KT 7.5を内蔵ハードディスクにインストールすることになるが、そのままではKT 7.5で起動できない。Macに添付されている起動用のフロッピーディスク（ディスクツールズなど）かCD-ROMでMacを起動する。そののちKT7.5のシステムフォルダを内蔵ハードディスクにコピーし、今まで使っていたシステムフォルダを削除する（図3）。

これでKT 7.5のシステムフォルダに小さなMacのアイコンが表示され、起動用のシステムフォルダとして認識されるはずだ。Macのアイコンが表示されない場合は、システムフォルダを一度開いて閉じるとよい。

なお、1つのハードディスクにパーティションを設定して2台以上にしている場合は、①の手順をとっても起動ディスクを指定できない。②と同じ方法で今までで使っていたシステムフォルダを削除してKT 7.5のシステムフォルダを認識させよう。

3 いよいよ漢字Talk7.5で起動

Macを再起動すると、いつもの「Welcome to Macintosh.」の画面が表示される。この画面の下側に横長のバーが表示されるが、これは起動時に読み込むファイル（機能拡張やコントロールパネル）の読み込み状況を示すものだ。バーが右端に到達すると、デスクトップの再構築が始まる。漢字Talk 7とはデスクトップファイルの構造が違うためだ。再構築が終了すると、KT 7.5のデスクトップ画面になる。

デスクトップの右端に現われる「カタログ」と「郵便箱」は、PowerTalk用のアイコンだ。試用版には、すでにPowerTalkがインストールされている。

試用版は、すべてのMacで起動できるようにすべてのコントロールパネルと機能拡張のファイルが入っている（図4）。そのまま使っていても問題はないが、自分のMacに必要のないファイルを削除すれば、メモリ使用量を減らすことができる。

4 QuickDraw GXは、メモリ量をチェックしてからインストールする

QuickDraw GXは、描画、印刷環境を拡張する機能拡張書類だ（図5）。QuickDraw GXをインストールすると、680x0系Macでは7.1MB、Power Mac系では8 MBのメモリがシステムに使われる。ファインダのアップルメニューにある「このMacintoshについて」を選択して、メモリの使用状況を確認してからインストールしよう。

インストールは、「漢字Talk 7.5試用版」フォルダにあるQuickDraw GXアイコンを、システムフォルダにドラッグしてコピーし、Macを再起動する。フォントやプリンタドライバなどの関連ファイルは、すでにシステムフォルダの中に入っている。

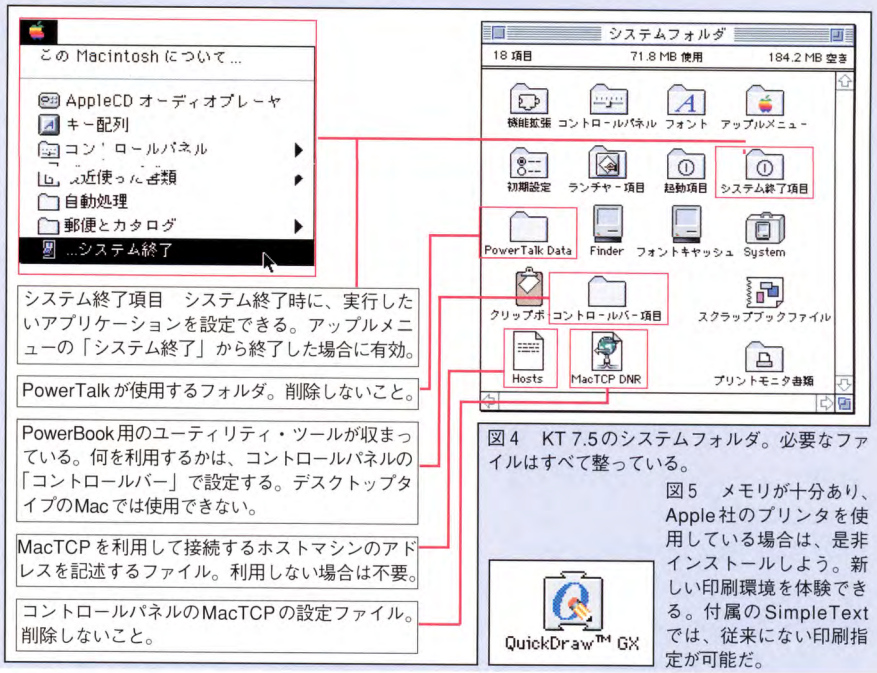


図4　KT 7.5のシステムフォルダ。必要なファイルはすべて整っている。

図5　メモリが十分あり、Apple社のプリンタを使用している場合は、是非インストールしよう。新しい印刷環境を体験できる。付属のSimpleTextでは、従来にない印刷指定が可能だ。

AppleScriptや、アップルメールなどの便利なツールも付属している

「漢字Talk 7.5試用版」フォルダの「Appleエクストラ」フォルダには、AppleScriptやPowerTalkなどのツールが入っている。これもシステムフォルダと同じ階層にドラッグコピーしよう。

・スクリプト編集プログラム

AppleScriptを編集、実行するアプリケーション。ファインダでの操作も記録できる。

・アップルメール

PowerTalk用の電子メールソフト

・LaserWriterユーティリティ

LaserWriterのフォントを確認したり、インストールしたりできる。

・ファイル・アシスタント

PowerBookの内蔵ハードディスクと外部ハードディスクの任意のフォルダの内容を比較し、いつも同じ状態に保つ。

試用版の有効期限がくる前にもとのシステムに戻すこと

期限を過ぎると、KT 7.5のシステムではマシンが起動できなくなる。期限前に製品版を買って再インストールするか、もとのシステムに戻しておこう。もとのシステムに戻すには、KT 7.5以外のシステムで起動する必要がある。起動用のフロッピーディスクかCD-ROMでMacを起動しよう。KT 7.5試用版が起動している状態では、従来のインストーラは使用できない。

KT 7.5以外のシステムで起動したら、KT 7.5のシステムフォルダは捨ててしまう。

KT 7.5関連のファイルを捨てたら、従来のインストーラで漢字Talk 7をインストールしよう。あとは、追加していた機能拡張やコントロールパネルをもとに戻せばよい。

■ 注意 ■

・KT 7.5試用版のシステムフォルダは、必ずシステムフォルダ全体をドラッグコピーして使用すること。また、試用版に含まれるコンポーネントは、単独で他のシステムで使用することが禁止されている。

・漢字Talk7.5と漢字Talk 7ではファイルを管理するデスクトップファイルの構造が違う。システムを漢字Talk 7に戻したあとは、再起動時にoption + commandキーを押して、デスクトップファイルを再構築しよう。

・Ⅱcx以前の機種では、KT 7.5を使用すると32bit Addressingが利用できなくなり、メモリが8 MBまでしかアクセスできなくなる。

理解するために KT 7.5の示す2つの道を検証

パソコン激戦時代を見据えたAppleからの新しい解答。漢字Talk 7.5が見せる2つの未来をつぶさに紹介する

林 信行

漢字Talk 7.5（以下KT 7.5）の新機能は大別して2つある。すぐに便利さを満喫できる機能と将来に期待が持てる機能だ。本コーナーでは、ユーザーが即恩恵を受けられ画面上で確認できるものを中心に紹介する。誌面以外でも、CD-ROM 1の「漢字Talk 7.5 Review」フォルダ中には、個々の新機能の利用方法を紹介したタイトルを用意したのでぜひ参照しよう。

便利とはこのこと、新コンセプトのヘルプ機能。Apple ガイド

豊富な新機能を持つKT 7.5のリリースにおいてAppleがもっとも気を配ったのは、Macの最大の魅力である「使いやすさ」の継承だ。新機能に遭遇するたびにマニュアルを取り出して確認していたのでは使いやすいコンピュータといえない。

KT 7.5の重要な新機能の1つは、Appleガイド新コンセプトのヘルプ機能だ。

Appleガイドは、従来のバルーンヘルプと同様に画面上にじかに解説を表示するオンライン・ヘルプ機能である。知りたい専門用語や操作方法を、予想されるケース、直接の検索、アルファベットと50音の目次から選ぶことができる。バルーンヘルプに比べ、相当密度の濃いものだ。

Appleガイドを表示するには、メニューバーの「ガイドメニュー」（図1）を選択する。Appleガイドとはこの新しいヘルプ機能の総称で、KT 7.5の簡易インストールでは、Appleガイド自身の説明をした「Appleガイドについて」、Macの基本的な機能や操作説明を行なう「Macintosh ガイド」（図2）、キーボードで実行できるファインダ操作をまとめた「ショートカット」の3つのガイドを利用できる。PowerTalkをインストールすると、「PowerTalk用ガイド」という項目も現われる。またアップルメールなどAppleガイド対応ソフトでは、アプリケーションに固有のガイドが用意されている。

Appleガイドは、ユーザーが選択した疑問に対して画面上に解説や説明文を表示するものだが、操作方法の説明などは実際にその操作を1ステップずつ表示してくれる。「画面のボタンをチェックする」というような場合は、どこをどう操作したらよいのかを赤丸や赤い字のコーチマーク（図3）で指し示してくれる。ユーザーは、ガイドの出す指示にしたがって操作をすればよいだけだ。ユーザーが指示通りの操作を行なわない場合、再度指示を促したり、場合によってはその操作を代行してしまう。

KT7.5はバルーンヘルプとMacintoshガイドを参照すれば、マニュアルなしでも困ることはないといえるだろう。

図1 ガイドメニュー
Apple ガイドの項目を呼び出すガイドメニュー。

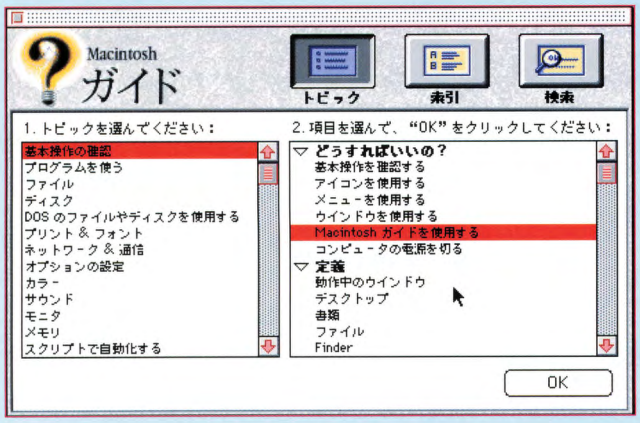


図2 Macintoshガイド Macについて数々の情報がつまっている。

図3 コーチマーク
Apple ガイドは特定の操作方法をユーザーに1ステップずつ教える。マウスでの操作が必要な場合にはマウスで画面上のどこを操作するかを印（コーチマーク）を表示して指し示す。

Macの使い方の新しい波。自動操作のAppleScriptと直感的操作のドラッグ＆ドロップ

操作性の向上も、KT 7.5が目指したものの１つだ。KT 7.5で標準化した機能にAppleScriptがある。AppleScriptを使うと、Mac上での一連の操作を自動化することができる。AppleScriptは、作業内容を特定の文法で記述するスクリプト言語*1で、この文法に沿って書かれたテキストファイル（スクリプト）をもとに操作の再現を行なうわけだ。

インストールすると作られる「Appleエクストラ」フォルダ内に、「ファイル共有開始／中止」などの11個のスクリプトが、標準で用意されており、すぐさま利用することができる。また自分の行なった操作をそのままスクリプトとして“記録”することもでき、記録された操作は自動的にスクリプトになるので、１文字も書かなくてもスクリプトが作成できる。「スクリプト編集プログラム（図４）」を用いれば、自分専用のスクリプトを作成することもできる。文法を修得すれば、条件分岐なども行なう高度なスクリプトを作成することも可能だ。

難しい文法の修得に興味がない人でも、PDSとして流通する汎用スクリプトから用途にあったものを利用すればメリットは大きい。AppleScriptを一般のアプリケーションで利用するには、アプリケーション側でも対応する必要があるが、今後はその数も増えてくるだろう。

ドラッグ＆ドロップは、マウスでテキスト、サウンド、PICTを直接ドラッグして他のアプリケーションにペーストする機能だ。コピー＆ペーストを、マウスのドラッグ＆ドロップという直感的な方法に置き換えたもので、ドラッグ＆ドロップ対応のアプリケーション間であれば自由にドラッグ＆ドロップでデータをペーストできる（図５）。KT 7.5試用版の中では、SimpleText、スティッキーズ、ノートパッドがテキストのみ、スクラップブック、ファインダが各種データに対応している。

ファインダでは、別ウィンドウやデスクトップへのドラッグ＆ドロップが可能だ。アプリケーションがドラッグ＆ドロップに対応しているかどうかは、データをドラッグしたカーソルがウィンドウに移動したときに、ウィンドウの内側の枠がコントロールパネルの「カラー」で設定した色に縁取られるかどうかでわかる。縁取られれば対応だ。

この他、アップルメニュー中のフォルダの中身を階層メニューとして表示するアップルメニューオプションのコントロールパネルや頻繁に利用するアプリケーションを１回のクリックで即起動するランチャー（図６）、邪魔なウィンドウのタイトル以外を一時的に隠すウィンドウシェード（図７）なども操作性の向上に貢献している。

DOS/WindowsマシンやMacとの互換性がアップ

KT7.5はコンピュータが多数、多機種混在する環境で、環境や機種の違いを超えてファイルを利用する機能も備えている。

その１つがPC Exchange（試用版には収録していない）で、MS-DOS、Windows仕様のコンピュータのフロッピーディスク、ハードディスク、リムーバブルハードディスク、MOをMac用のものと同様に認識可能にしてくれる。

またファイルに関しても、拡張子（ファ

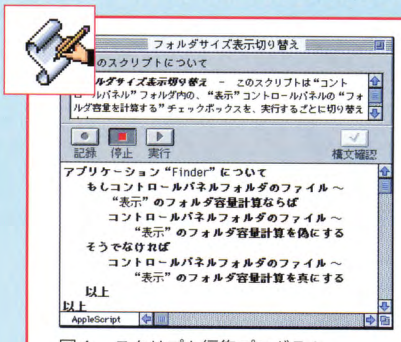


図４　スクリプト編集プログラム
ユーザーの操作の記録（スクリプト化）、スクリプトの編集、実行を行なう「スクリプト編集プログラム」。

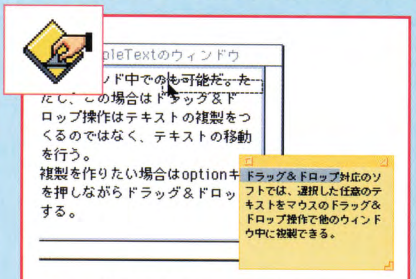


図５　ドラッグ＆ドロップの操作
漢字TALK 7.5では選択した文字や絵、音などをマウスのドラッグ＆ドロップ操作で移動／複製できる。

図６　ランチャー
システムフォルダ中の「ランチャー項目」フォルダにアプリケーションのエイリアスをいれておくと、ランチャーにアイコンが現れる。

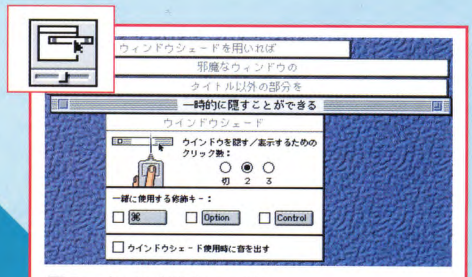


図７　ウィンドウシェード
ウィンドウのタイトルバーを、設定した回数クリックしてタイトルバー以外の部分を隠すことができる。画面の狭いユーザーには便利だ。

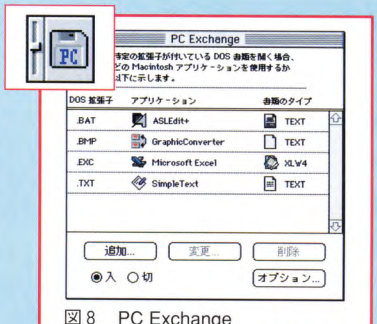


図８　PC Exchange
DOS／Windows用書類に対応したアプリケーションを、書類の拡張子ごとに登録すればMac用の書類同様ダブルクリックでの起動が可能だ。

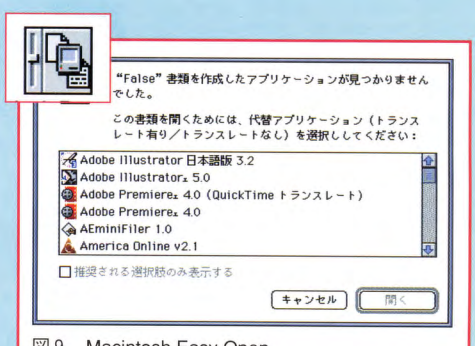


図９　Macintosh Easy Open
Easy Openは書類をどのアプリケーションで開くのかわからないとき、ダイアログボックスにアプリケーションの候補を表示してユーザーに問い合わせる。

イル名の末尾につける書類フォーマットを示す文字列。MS-DOS、Windowsでのファイル名のきまり）ごとにMac用の対応アプリケーションを登録し、MS-DOS、Windowsマシン用の書類をダブルクリックで開くことも可能だ（図8）。

Mac同士でも、アプリケーションの有無でファイルを開けないことがある。Macintosh Easy Openは、書類をダブルクリックしたとき、作成したアプリケーションが見つからない場合でもすぐにエラーメッセージを表示せず、その書類フォーマットに対応したアプリケーションの候補を表示し、どのアプリケーションで開くかをユーザーにうながしてくる（図9）。将来は機能拡張の追加で、本来非対応フォーマットである書類もアプリケーションが対応しているフォーマットに変換することができる。

PowerTalkはLANを用いたコンピュータ環境を充実する機能を多数提供する。中でも便利なのは電子メールだ。付属の電子メールソフト、「アップルメール」を用いて電子メールを作成し、他のPowerTalkユーザーに送信ができる（図10）。

さらにかしこく、楽しくなったカスタマイズ機能。デスクトップの背景は標準で64種類

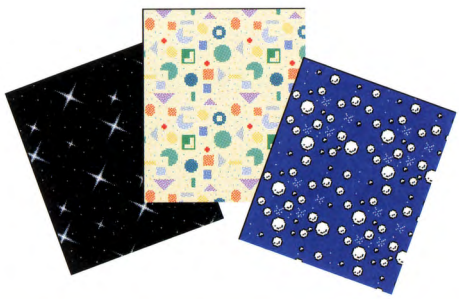
個々の設定を自分用にカスタマイズできることもMacの魅力だ。KT 7.5では色々なカスタマイズ機能が追加、もしくはバージョンアップされた。

画面の外観をカスタマイズする機能としては、背景のデスクトップパターンに任意の模様や絵を貼り付けられる「デスクトップパターン」（図11）というコントロールパネルが加わっている。また「日付＆時刻」コントロールパネルを用いてメニューバーに時刻を表示することも可能だ。

ユーザーのレベルにあわせて操作性をカスタマイズする機能も「一般設定」コントロールパネル（図12）中にいくつか用意されている。たとえばアプリケーション起動時に、不用意にファインダに戻らないようなデスクトップの設定や、危険な強制リスタート／終了時の警告、システムフォルダや頻繁に用いるアプリケーションを入れておく「アプリケーション」フォルダの内容を保護する「フォルダの保護」、どのアプリケーションでも書類専用の「書類」フォルダへの保存を促す書類オプションがそうだ。

KT 7.5で加わった豊富な機能を、どの機能拡張やコントロールパネルが実現しているかを把握しているユーザーは「機能拡張マネージャ」（図13）を利用しよう。起動時に必要な機能拡張ファイルだけを読み込むように設定できる。

***1　スクリプト言語**
コンピュータプログラミング言語の1つ。HyperCardのHyperTalkも、スクリプト言語の一種で、一般にアプリケーションに内蔵されている簡易言語をさす。



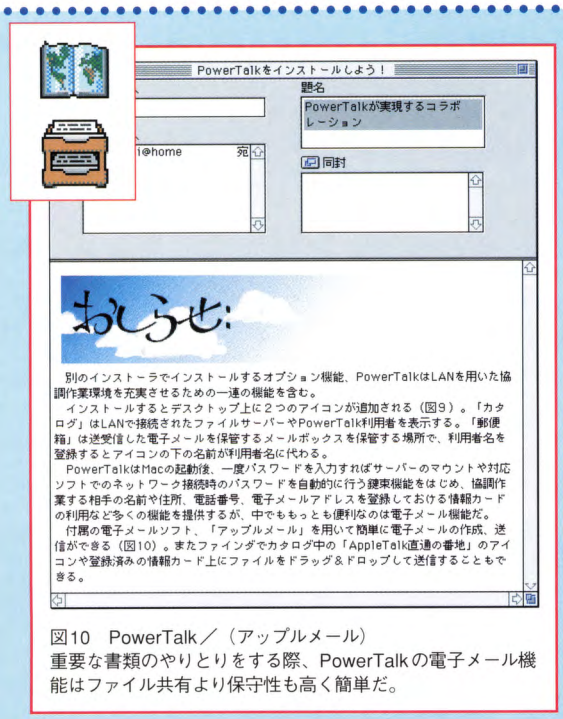


図10　PowerTalk／（アップルメール）
重要な書類のやりとりをする際、PowerTalkの電子メール機能はファイル共有より保守性も高く簡単だ。

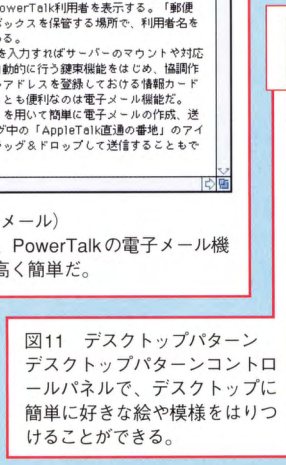


図11　デスクトップパターン
デスクトップパターンコントロールパネルで、デスクトップに簡単に好きな絵や模様をはりつけることができる。

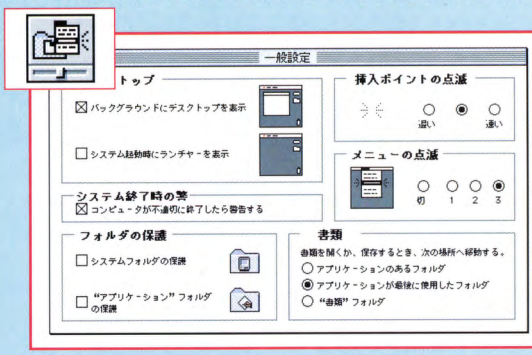


図12　一般設定
一般設定コントロールパネルの内容は大幅に変わった。初心者向けの設定を行なう機能が加わり、時計やデスクトップパターンの設定は専用のコントロールパネルに移された。

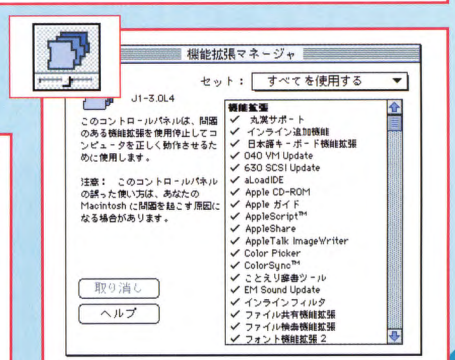


図13　機能拡張マネージャ
起動時にどの機能拡張／コントロールパネルを読み込むかを登録できる。Macが不安定な場合やメモリが足りない場合に有効。個々の機能拡張の役割はバルーンヘルプやインストーラで調べることができる。

ファインダ処理、SCSIインタフェースなどもスピードアップ

KT 7.5では、通常作業の処理も速くなっている。細かな点ではメニューの描画、ファインダでのファイルコピー、アプリケーションの切り換え、たくさんのアイテムを内包するフォルダの開閉速度が向上している。

「SCSI Manager 4.3」は、Centris、Quadra、Power MacでのSCSI機器のアクセスを高速化する。ただし、高速アクセスを行なうには対応したドライバを利用したり、外部記憶装置の場合は対応フォーマットソフトでフォーマットする必要がある。

「Thread Manager」（試用版には収録していない）は、複数の処理を並列で実行するマルチスレッド技術を応用したアプリケーションを利用可能にする。こうしたマルチスレッド対応のアプリケーションは、1つの処理（たとえばファイルフォーマットの変換）が終了するのを待たずに他の処理をすることが可能になる。

KT 7.5の新機能は、とてもこの誌面数では語りきれない。だが試用版では、まず紹介した機能を実際に試してみよう。それだけでもKT 7.5の良さは体感できるはずだ。あとはじっくり付き合って、Macの新しい魅力を堪能しよう。

KT7.5の使い方を紹介「漢字Talk7.5 Review」

CD-ROM1「漢字Talk7.5 Review」フォルダに、いくつかの機能の使い方を紹介するタイトルを用意した。

Macの新しい描画技術 QuickDraw GX

Macの画面表示や印刷は、すべてQuickDrawという本体に組み込まれたソフトウェアが行なっている。QuickDrawはMacの基本中の基本ともいえる機能だが、KT 7.5からQuickDrawを大幅に機能拡張する、QuickDraw GXが登場した。現在は両者を併用するが、将来はQuickDraw GXがすべてを担う。

GXの主な強化点は3つだ

1 オブジェクト指向のイメージ管理

GXは画面表示、印刷するイメージを形、色、枠線などの属性を持つ個々のオブジェクト（構成要素）として管理する。さらにオブジェクトの属性変更、移動、拡大／縮小、回転、変形や塗りや枠線パターンを変える機能も標準でサポートする。従来のイメージ管理が、72dpiで固定された色つきピクセルの管理だったのに比べ、GXは大幅な機能アップをはたした。このため高度なグラフィック編集機能をもつアプリケーションが、簡単に作成できるようになる。

2 多彩な文字表現を可能にするGXフォントの採用

漢字Talk 7からサポートしたTrueTypeフォントに加え、新たにTrueType GXという新フォーマットの文字が登場した。TrueType GX(図16）は、フォントに対し詳細な特性情報を持ち、レイアウトや文脈に応じて最適な字詰め、最適な表示形式に自動的に切り変えることができる。多彩な装飾も可能になり、いままでレイアウトソフトなどが独自に実現していた文字組み機能などが、標準で利用できるようになる。

（GXフォントに関しては、P.56のGX Type Expoで詳しく紹介しているので参照しよう）

3 簡単かつ便利な印刷が可能

印刷時に表示するダイアログボックスが大幅に簡略化された（図15）。必要なら「条件を詳しく」というボタンをクリックすれば、いままで以上に詳細なオプションを設定でき、特殊設定も機能拡張として追加可能になる（図17）。標準で持つ新しい印刷に関する機能は、時刻指定機能や用紙指定機能があるが、すでにサードパーティーから、両面印刷用やヘッダ／フッタを追加する機能拡張などが販売されている。

またデスクトップ上に、利用可能なプリンタのアイコンを表示し、書類をそのアイコン上にドラッグ＆ドロップすることで印刷を開始するデスクトッププリンタ機能が加わった。複数のプリンタが使える場合、それぞれのプリンタアイコンをデスクトップに置くことができる。プリンタアイコンをダブルクリックすると、印刷中／予定の書類の確認ができ、別のプリンタアイコン上にドラッグ＆ドロップすると印刷するプリンタが変更できる。

プリンタに送られたデータは、Portable Digital Documentと呼ばれるフォーマットのファイルに変換されており、このファイルはSimpleTextなどで見ることができる。

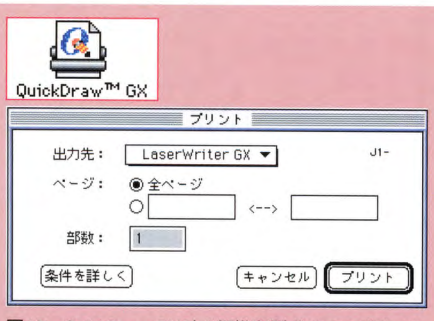


図15　QuickDraw GX時の標準印刷ダイアログボックス。QuickDrawのそれに比べ大幅に簡略化してある。

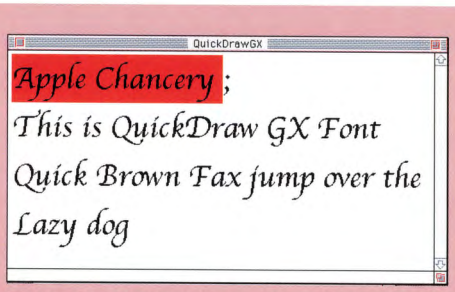


図16　QuickDraw GXフォント。図は、Apple Chancery フォント。AやQがきれいに隣の文字を越えて伸びている点に注目。

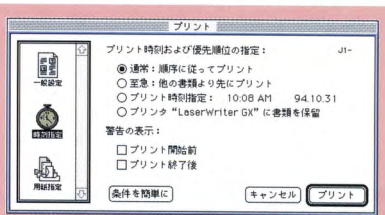


図17　QuickDraw GX時の標準印刷ダイアログボックスで「条件を詳しく」をクリックすると、より細かな設定が行なえる。左側は特殊印刷のための機能拡張の一覧。個々のアイコンをクリックすると、その印刷オプション用の設定が行なえる。

7.5の意味するもの　システムの基礎体力アップ

次なる飛躍に向けての基礎体力を身につけた漢字Talk 7.5 時代に合わせた使いやすさを提供する

大谷和利

**今回の特集ではKT 7.5に搭載された数々の新機能を取り上げその有用性を紹介してきたわけだが、約3年ぶりのオーバーホールを受けたシステム全体に対してどのような評価を下すべきだろうか？
締めくくりとしてKT 7.5の現在の位置づけを明らかにしよう。**

結論：今回の新システムのリリースは、ベースラインの底上げに意味がある。標準サポートされたQuickDraw GXやPowerTalkなどの新技術は、サードパーティソフトの活性化を狙った意味合いが強い。

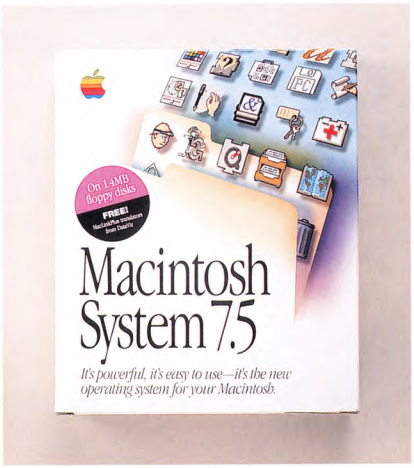
サードパーティへ新技術への対処をうながし次、システムへの布石を打つ

見てきたように、KT 7.5にはApple社の最新OSビジョンともいえる、オートメーション（処理の自動化）、コラボレーション（共同／協調作業のサポート）、アシスタンス（能動的システムヘルプ）能力の強化戦略に沿った新技術が搭載されると同時に、現在までのシステムユーティリティアイテムの集大成とでもいうべき機能が標準装備された。

このうち、前者に属するQuickDraw GXやAppleScript、PowerTalk、Macintosh Drag & Drop、Apple Guideは、確かに今後のシステムリリースであるコードネームCopland（System 8になるといわれている）やGershwinへの布石として重要な技術だ。しかしユーザーから見るとファインダレベル以外でそれらの恩恵を受けるには、アプリケーション側の対応を待たなければならず、即時的なメリットを求める向きには肩すかしの感がある（メモリ要求量の点で事実上68K CPUのマシンが閉め出されたことも残念だ）。

AppleScript、PowerTalk、Macintosh Drag & Dropの3点については、すでに何らかの形でこれまでも存在していたが、「標準仕様ではない機能のサポートには消極的」というサードパーティの法則によって、なかなか対応ソフトがそろわずユーザーはそのメリットを完全には享受できずにきた。

そのすべての可能性を引き出せないにしても、大規模ネットワークを構築している



写真は英語版System7.5

企業のように、すぐにでもPowerTalkやQuickDraw GXのプリンティングアーキテクチャの恩恵を受けられるユーザー層もあるし、個人レベルでも近い将来に主流となるデータ中心型でカスタマイズ可能なソフトウェア環境への準備運動としてAppleScriptやKT7.5に慣れ親しむという観点からアップバージョンする意味は大きい。

しかし今回これらの技術を標準でサポートしたのは、現時点におけるメリットよりも、むしろ来年秋といわれるCoplandのリリースに向けて、サードパーティの対応ソフト開発を活性化させ、この1年で次世代システムへの基盤を固める意図があるといえるだろう。つまり、System 8の登場時に、ユーザーメリットがすぐに発揮されるようなソフトのラインナップをそろえるための準備が今行なわれていると考えたほうが自然なのだ。

KT 7.5から「Macintoshについて」の画面に表示するマシンのアイコンが統一された。

新しいユーザー、新しい時代のために登場したKT 7.5

業界背景の分析を含めて、KT 7.5に対する考察を加えてみたが、今一度KT 7.5を素直な目で見ると、ベーシックなシステムユーティリティ機能を充実させて、エントリーユーザーの便宜を図っているなど有意義な点が多いことに気づく。

確かにそれらの大部分はこれまでにもフリーウェアやシェアウェアの形で手に入れることができ、中堅レベル以上のユーザーであればすでにインストール済みだったものかもしれない。だが一方で、かつてのようにどん欲に情報収集を行ないつつシステムのカスタマイズを図れる人間ばかりが新規ユーザーとなっているわけでもないのだ。

すべてのユーザーが一定水準以上の機能にアクセスできるようになったKT 7.5には、Mac本来の精神を復活させたルネッサンス的な意味あいがある。また、長年に渡って熟成されSystem 7.0で完成を見た、プラグ＆プレイ式機能拡張の柔軟性を示す良質な見本ともなっている。このようにKT7.5が私たちに与えてくれるものは？　と考えると、今回のバージョンアップの真価は、新たな広がりを見せるユーザーに対して、再び本来のMacの精神を今の時代に合わせて提供したことにあるといえよう。また、必須ユーティリティが標準化されて純正扱いになった点は、パワーユーザーにとっても安定性やサポートの点で確実なメリットが出てくるはずだ。

Coplandで大いなる飛躍を果たすためにも、読者の皆さんには着実な基礎体力を身につけたKT 7.5とともに、今、助走を開始することをお勧めしておきたい。

GX TYPE EXPO

QuickDraw GXが実現する豊かな文字表現を堪能するソフトがある

GX Type Expoは、QuickDraw GXで可能になる豊かな文字表現を紹介したタイトルだ。米国版System 7.5にGX用書体を提供しているLinotype-Hell社が開発しており同社製品のカタログも兼ねている。

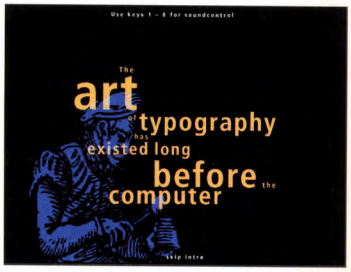


図1　イントロ画面表示中に、数字キー（1～8まで）を押して音量を調整できる。

QuickDraw GXは、高度なグラフィックイメージの取り扱い機能、簡単で柔軟性のある印刷機能、正確な色の取り扱い、そして簡単で表現力豊かな文字の取り扱いの―― 4つの革新をもたらす。米国ではSystem 7.5の一部として、すでに入手可能で、漢字Talk7.5にも含まれている。

GX Type Expoは、パソコン側の制限によらない豊富な文字セットの利用、前後の文脈に応じて読みやすい文字セットに自動的に代替する機能、ユーザーのニーズにあわせて同一フォントの文字幅や線の太さといった属性を調整する機能など、QuickDraw GXの文字表現力を紹介するタイトルだ。

GX Type Expoをダブルクリックして起動すると、イントロ画面（**図1**）が表示される。ここでは、1～8の数字キーを押して音量調整が可能だ。マウスをクリックするとOverview画面（**図2**）が現われる。

Overview画面では、以下の3つの項目が選択できる

①TYPOGRAPHIC

QuickDraw GX専用のフォント（TrueType GXフォントおよびType 1 GXフォント）ならではのフォント機能を紹介する。

②GX FONT

Linotype-Hell社が提供するGX用フォントのカタログ。

③TYPOGRAPHIC & TECHNICAL

タイポグラフィに関する用語集。

Overviewはこれらの内容の目次も兼ねている。

図2　Overview画面で3つの主要な機能を紹介するコーナーを選択する。

図3　the new featuresでは、GXフォントの新しい機能を4つの項目にわけて紹介する。

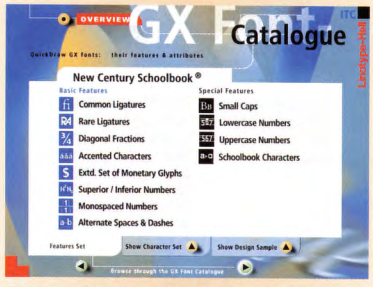


図4　GX Font Catalogue画面では、Linotype-Hell社が提供しているGX用フォント一覧および各フォントが用意している機能の紹介する。

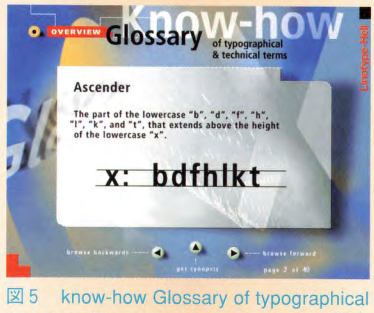


図5　know-how Glossary of typographical & technical termsは、QuickDraw GXに関する用語を解説する。

TYPOGRAPHICを選択すると、このタイトルの中心でもあるGXフォントならではのフォント機能を紹介する「the new features」の画面（**図3**）が表示される。ここでは、以下の4項目が選択できる。

①Extended Character Set

各フォントごとに用意された豊富な文字セットの紹介。

②Contectual Character Substitution

文脈に応じて見やすい形に代替する機能の紹介。

③Sophisticated Spacing

高度な文字間隔調整機能の紹介。

④Variations of Style and Shape

同一フォントでのさまざまなスタイル／形の表現の紹介。

それぞれの項目をクリックすると、さらに新機能の細目が表示される。細目の中には、GX対応のDTPソフトで実現可能な機能をインタラクティブに紹介しているデモも収録している。画面下の「or play selfrunning demo」の横の矢印をクリックすると、新フォント機能をひと通り紹介するオートデモを開始する。

「Linotype-Hell GX Font Catalogue」を選択すると、「GX Font Catalogue」の画面に移る（**図4**）。ここではSystem 7.5もバンドルしているLinotype-Hell社の提供する各GXフォントの情報が参照できる。

「Glossary know-how Typographic & Technical」を選択すると、このタイトルで登場する用語解説が現われる（**図5**）。

日本語の解説は入っていないが、「New Font Features」のselfrunning demoを見ているだけでもQuickDraw GXのすごさは伝わってくる。　（林　信行）

■収録フォルダ：GX Type DEMO
■開発：米Linotype-Hell社
■種類：オートデモ
■動作環境：●システム　漢字Talk 7.1以降　●モニタ　13インチ以上で256色表示できるモニタ　●メモリ　6MB以上の空きメモリ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる

CD-ROM 2 GX TYPE EXPO

SHOW CASE

特定の期間だけ展示されたり、ショーやイベント用に作成された普段はめったにお目にかかれない秘蔵のタイトルを紹介

1994年エレクトロニクスショーCD-ROM「ELECTROM」

ELECTROMは、'94年10月4～8日に東京国際見本市会場で開催された1994年エレクトロニクスショーのために、放送教育開発センター助教授　浜野保樹氏監修で作られたCD-ROMタイトルだ。エレクトロニクスショーは、社団法人　日本電子機械工業会が主催し、日本エレクトロニクスショー協会が運営するイベントで、エレクトロニクス産業の動向を紹介する総合展示会だ。その前身は、'58年に開催された第1回テレビ・ラジオパーツショーで、'62年から現在のエレクトロニクスショーとして毎年開催されている。開催33回目を迎える今年のエレクトロニクスショーは、マルチメディアを核として内外のメーカーの技術が公開された。

会場案内から話題のビデオCD、各界の著名人が語るマルチメディアを紹介するELECTROM

ELECTROMは、会場内で行なわれたゲームに参加した人の中から500人に配布されたCD-ROMタイトルだ。

ELECTROMを見るには、HyperLibブラウザを起動し、ExtraHallのコーナーでELECTROMを選択する。「実行」ボタンをクリックすると、ELECTROMが起動し、マスコットキャラクタの「レイチくん」のオープニングアニメーションを表示したあと、「KEYNOTE SPEECH」が表示される。マウスをクリックするか「KEYNOTE SPEECH」が終了すると、メインメニューが表示される。メインメニューでは、以下の5項目が選択できる。

①「MULTIMEDIA」は、マルチメディアの3大要素であるCONTENT、DISTRIBUTION、FORMを紹介するコーナーだ（図1）。画面上の各ボタンをクリックすれば、それぞれの内容が表示される。このコーナーには、話題の次世代ゲーム機の情報なども収録されている。

②「GUIDE MAP」は、エレクトロニクスショー'94の会場ガイドと出展社を紹介するコーナーだ（図2）。会場ガイドでは、各会場の出展社の配置を見ることができる。出展社リストでは、出展社の一覧を見ることができ、出展社をクリックすれば、会場での位置を検索できる。

③「FORUM」は、10月5～6日に別会場で行なわれたマルチメディアフォーラムで講演した講師7人のインタビューを略歴とともに紹介するコーナーだ（図3）。

㈱トゥディ・アンド・トゥモロウの村木良彦氏、NTT㈱の愛甲宏明氏、住友商事㈱の河合俊氏、㈱電通の田中秀範氏、シャープ㈱の河田亨氏、日本電気㈱の高山　由氏、松下電器産業㈱の長岡良富氏らが、QuickTimeムービーでマルチメディアについて語ってくれる。

④「SPECIAL」は、話題のビデオCDを解説をするコーナーだ（図4）。各メーカーのビデオCDプレイヤの情報を見ることができる。

⑤「KEYNOTE SPEECH」は、別会場で基調講演を行った浜野保樹氏がマルチメディアについて語ってくれるコーナーだ（図5）。

貴重な資料集としても役立つFORUM TEXT

FORUM TEXTは、10月5～6日に別会場で行なわれたマルチメディアフォーラムで講演した講師8人の講演内容のテキストや資料を収録したタイトルだ（図6）。

FORUM TEXTを見るには、HyperLibブラウザを起動し、ExtraHallのコーナーでFORUM TEXTを選択する。「実行」ボタンをクリックすると、FORUM TEXTが起動し、講演日程を表示したあと、メニュー画面が表示される。メニュー画面で講師を選択すれば、各講演のテキストや資料が画面に表示される。

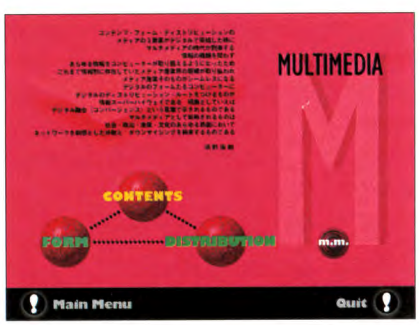


図1　MULTIMEDIAは、マルチメディアの3大要素をテキストとグラフィックで紹介するコーナーだ。

図2　GUIDE MAPは、出展社一覧や会場案内図を表示するコーナーだ。出展社を選択すると、会場での位置を表示することもできる。

図3　FORUMは、マルチメディアフォーラムで講演した講師が、マルチメディアについて語るコーナーだ。

図4　SPECIALは、今話題のビデオCDの情報を表示するコーナーだ。

図5　KEYNOTE SPEECHは、基調講演を行なった浜野保樹氏のインタビューを紹介するコーナーだ。

図6　FORUM TEXTは、マルチメディアフォーラムの講演の資料やテキスト集。

おことわり：CD-ROM中で表示されるDEN-TSUは、DENTSUの誤りです。

■発行：日本エレクトロニクスショー協会
■監修：放送教育開発センター　助教授　浜野保樹
■企画：イルミナティ
■制作：アウトサイドディレクターズカンパニー
■制作管理：フジヤ
■制作協力：NECマルチメディア工房、プロフォースシステム
■協力：愛甲宏明、河合　俊、河田　亨、高山　由、田中秀範、長岡良富、村木良彦、Donna Cox&Robert Patterson、National Center For Supercomputing Applications、香取啓志、NEC、三洋電機、シャープ、セガ・エンタープライゼス、ソニー・ミュージックエンターテインメント、東芝、日本マランツ、パイオニアLDC、フューチャーパイレーツ、松下電器産業、村田製作所

［第1回……HyperLib杯］

QuickTime ムービーコンテスト開催中!

高価な機材やソフトを使わなくても、QuickTimeムービーは作れる。要は、アイデアとセンスだ。お金がなくても、アイデアと制作に時間をつぎ込むことは可能なはずだ。たくさんのムービーを作り、ノウハウを蓄積すれば、同じものでも違った見せ方ができるようになる。あれこれ考える前に、まずは1本作ってみよう。作品を作ったら腕試しのつもりで、ムービーコンテストに応募してみよう。

QuickTimeムービーといえば、多くのひとがビデオのような取り込んだ映像を思い浮かべる。従来、映像の取り込みにはサードパーティー製のビデオキャプチャボードかMacのAVシリーズが必要だった。新機種の630シリーズは、ビデオキャプチャを低価格で実現した注目の機種だ。

新機種の発売にあわせて、QuickTimeムービーコンテストでは、630シリーズやボーナスでMacを購入するユーザーが参加できるように、コンテストの締切りを1月31日に延期する。ボーナスで630シリーズを購入して、冬休みにじっくり作品を作って応募しよう！

写真1　Macintosh LC 630は、オプションでビデオ入力やTVチューナ機能も装備できる魅力的なマシン。価格は、CD-ROM非搭載モデルが210,000円、CD-ROM搭載モデルが258,000円。共に8MBのメモリと250MBのハードディスクを備える。

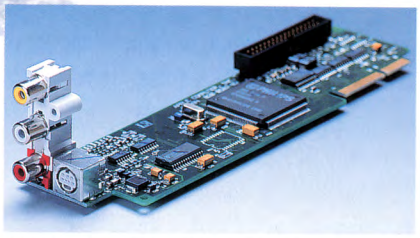


写真2　「Appleビデオシステム」は、25,000円という価格ながら、コンポジットとS-Videon入力を備えるビデオキャプチャボード。

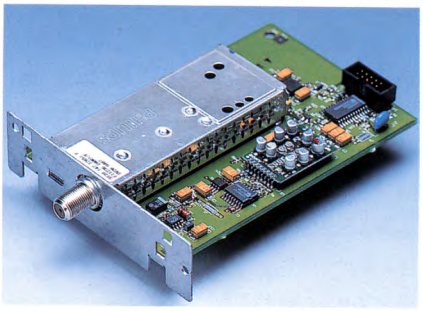


写真3　「AppleTV／ビデオシステム」は、テレビチューナ機能とビデオ入力機能を備えたボード。価格は40,000円。

最新機種630シリーズは、低価格でビデオキャプチャ機能を実現する注目の機種

●

Apple社は、9月8日にMacintosh LC630、10月12日にPerformar 630を相次いで発表した（写真1）。630シリーズは、CPUに68LC040（クロック周波数33MHz）を採用し、標準で8MBのメモリと250MBのハードディスクを内蔵した機種だ。

筐体の大きさは、従来のLCシリーズよりもひと回り大きい。CD-ROMドライブ、FAXモデム、ビデオ関連の周辺機器を内蔵可能にして、マルチメディアへの対応を意識したマシンだ。

630シリーズ最大の特徴は、マルチメディアに関する魅力あるオプションの充実だ。現在、発売および発売予定のオプションとして、以下の機器がある。

①Appleビデオシステム（25,000円）
ビデオキャプチャカード（写真2）とAvid Technology社のビデオ編集ソフト「VideoShop日本語版」のセット（図1）。コンポジットとS-Video入力をサポートし、最大320×240ドットでビデオの取り込みができる。従来、AVシリーズにのみに装備されていたビデオ入力機能が編集ソフトとともに25,000円の低価格で実現できる。

②AppleTV／ビデオシステム（40,000円）
Macの画面にVHF 1～12チャンネル、UHF 1～62チャンネル、CATVの受信が可能なTVチューナカード（写真3）、画面上にテレビを表示するApple Video Player、リモコン、前述のビデオキャプチャ機能のセットだ。テレビ画面のキャプチャでは、Apple Video Playerを使えば、ワンボタンで取り込みが可能だ。

③Appleプレゼンテーションシステム（55,000円）
Macの画面をNTSC／S-Videoで出力可能にする。Macのビデオポートに接続することで、大型ディスプレイに表示したり、ビデオデッキに画面を録画できる。

注目のビデオシステムは、これまでビデオキャプチャボードが高いと思っていたユーザーに朗報だ。まだ、Macを持っていないユーザーや買換えを考えているユーザーは、PowerMac 6100／60AVの半額近い価格でシステムが構築できる630シリーズに注目しよう。

まだ間に合う！ボーナスでMacを買って、コンテストに応募しよう！

もっとも基本的な実写の取り込み。誰もが思いつく方法だから、センスが要求される！

●

ビデオキャプチャボードを持っているユーザーなら、ビデオの映像を取り込んでQuickTimeムービーを作ったことが何度かあるだろう。実写を使ったムービーは見応えもあり、作品も作りやすい。素材はすべてカメラで撮影してしまえば済むからだ。ただ、実写を使う場合、15秒という時間で表現できるものは限られてしまう。ドラマなどは、15秒で表現するのは難しい。15秒で表現できる世界。15秒という時間を有効に使ったストーリーを活かした作品を作るのがポイントだ。身の回りで15秒の世界を考えてみると、思ったよりネタは多いはずだ。たとえば、CM、ジングル、オープニング、予告など、見ている人に、何らかの感動や気持ちの変化を起こすことができればしめたもの。映像的な手法よりも、見せたいもの、表現したいものを相手に伝えることがポイントだ。QuickFlix!（レトラセットジャパン㈱、32,000円）など低価格で取り込みや編集ができるソフトもある（図2）。眠らせているAV機能を呼び起こし、作品づくりに挑戦してみよう。

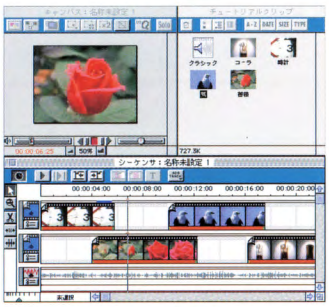


図1　「Appleビデオシステム」や「AppleTV／ビデオシステム」に付属するAvid VideoShop 2.0日本語版は、本格的な編集機能を備えたソフト。

豪華賞品一覧

PowerPC搭載の世界最速Mac	Power Macintosh 8100/80AV		788,000円	1名
マルチメディアオーサリングソフト	Macromedia Director4.0日本語版	㈱アスキー	188,000円	1名
16ビット対応サウンド編集ソフト	SoundEdit 16日本語版	㈱アスキー	56,000円	1名
TVが見られるビデオ入力カード	PicPom & PicPom TVチューナー	㈱インタウェア	90,000円	1名
デスクトップマスコット作成ツール	キューティマスコット	㈱コーシングラフィックシステムズ	23,000円	1名
3次元CGソフト	MACRO MODEL 1.5	㈱エルゴソフト	298,000円	1名
日本語ワープロ	EG WORD Ver.6.0	㈱エルゴソフト	59,800円	1名
日本語ワープロ	MacWORD Ver.3.0	㈱ダイナウェア	58,000円	1名
日本語Postscript互換プリンタ	QMS1060 Print System	キュー・エム・エス・ジャパン㈱	398,000円	1名
QuickTime編集ソフト	AfterEffect	㈱イメージアンドメジャーメント	198,000円	1名
日本語入力FEP	ATOK 8	㈱ジャストシステム	7,800円	1名
グラフィックデータベース	Kudo ImageBrowser	㈱システムソフト	38,000円	2名
3次元CGソフト	INFINI-D 2.6	㈱スパルインターナショナル	98,000円	1名
3Dモデリングソフト	Form・Z	㈱イメージアンドメジャーメント	288,000円	1名
アニメーション作成ソフト	MoviePaint	㈱コーシングラフィックシステムズ	9,800円	1名
3Dロゴ作成ソフト	Logo Motion 1.5	㈱スパルインターナショナル	29,800円	1名
3次元CGソフト	STRATA STUDIO Pro	㈱ソフトウェア・トゥー	248,000円	1名
3Dロゴ作成ソフト	STRATA Type 3D	㈱ソフトウェア・トゥー	未定	2名
3次元CGソフト	Strata Vision 3D	㈱ソフトウェア・トゥー	98,000円	1名
昇華型フルカラープリンタ	COOLPRINT	㈱ニコン	230,000円	1名
LD、VTR、CD制御ソフト	Multimedia Toolkit	バイオニアLDC㈱	14,800円	1名
ビデオデジタイズカード	DeskStudio	㈱ビー・ユー・ジー	158,000円	1名
イメージブラウザ	クリエイティブ・アイ	㈱プロフォースシステム	12,800円	1名
戦略型ウォーゲーム	クリティカルコマンドシリーズ	㈱プロフォースシステム	未定	1名
Director活用講座	DIRECTOR プレゼンパック	㈱プロフォースシステム	98,000円	1名
Dimension用クリップ集	Professional Tips for Adobe Dimension	㈱プロフォースシステム	14,800円	1名
QTアドベンチャーゲーム	Noah's Ark	㈱プロフォースシステム	未定	1名
電子ブック作成ツール	ExpandBook Toolkit日本語版	㈱ボイジャージャパン	45,000円	1名
画面キャプチャーツール	Cameraman 2.0E	マーボーブー㈲	20,000円	1名
ビデオデジタイズカード	VideoVision Studio	ラディウス㈱	698,000円	1名
携帯型MOドライブ	S128LMOパーソナルキット	ヤノ電器㈱	89,800円	1名
日本語ワープロ	ワルツワード	㈱サムシンググッド	24,800円	1名
カード型データベース	ワルツカード	㈱サムシンググッド	29,800円	1名

一コマ一コマの動きを作り、連続した動きで表現するアニメーション。

●

アニメーションは、ビデオキャプチャボードのような機材を使わなくても、Mac本体のみで動きのある映像を作る手法だ。アニメーションのつくり方は、大きく分けて2種類の方法がある。1つは、1コマごとの動きを自分で描き、連続した動きを作る方法。もう1つは、3Dグラフィックスソフトなどで、物体やカメラに動きを設定して、Macに計算させて連続した動きを作る方法。3Dグラフィックスソフトというと高価なものが多いが、フライングロゴ作成用のSPECULAR LOGOMotion（㈱スパルインターナショナル、29,800円）など、低価格でも3Dのアニメを作成できるソフトもある（図3）。

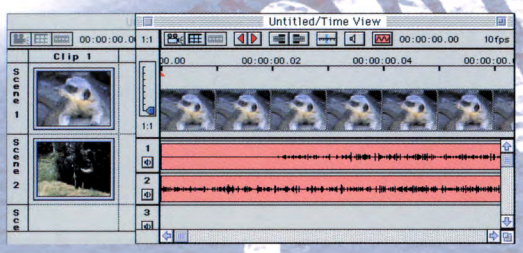


図2　QuickFLIX!（レトラセットジャパン㈱）は、初心者向けのQuick Time編集ソフト。32,000円という価格ながら、ビデオ、サウンドの取り込みと簡単なエフェクト機能を装備している。

静止画を使った映像詩

●

QuickTimeムービーは、動画を再生するためにあるわけではない。数枚の静止画と音声やBGMを組み合せて短い映像詩を作ることもできる。Mac付属のHyperCard、Mac内蔵のサウンド入力機能、KodakのPhotoCDサービスなどで素材を作り、MoviePlayerで作品を作ることもできる。ソフトがないなら、まずはこの方法でチャレンジしてみるのも手だ。

図3　SPECULAR LOGO Motion（㈱スパルインターナショナル　29,800)は、フライングロゴ作成ソフト。ライティング、カメラ、オブジェクトに動きをつけられる以外に、特殊効果機能や背景表示機能も装備している。

一口にQuickTimeムービーといっても、その種類はさまざま！あなたのセンスで勝負しよう！

高価な機材やソフトを使わなくても、QuickTimeムービーは作れる。要は、アイデアとセンスだ。お金がなくても、アイデアと制作に時間をつぎ込むことは可能なはずだ。たくさんのムービーを作り、ノウハウを蓄積すれば、同じものでも違った見せ方ができるようになる。あれこれ考える前に、まずは1本作ってみよう。作品を作ったら腕試しのつもりで、ムービーコンテストに応募してみよう。

【応募作品】

テーマ●MacのQuickTimeムービーならテーマは自由

作品●未発表の自作に限る

【応募規定】

人種●プロ・アマの別、国籍を問わず

再生時間●QuickTimeムービーは、再生時間15秒以内

画面サイズ●フルスクリーン、変型サイズを問わず任意

データ容量●原則として2HDフロッピーディスクにファイルを圧縮して入るサイズとする。容量を超過する場合は、それ以外のメディアも可

使用器材●Mac以外の制限なし

映像●著作権を侵害しないオリジナルを使用すること

音楽●BGMに使用する音楽は、著作権フリーと自作に限る

作品数●一人何作品でも可能

【応募方法】

●ディスクのラベル部分に、作品名と氏名を必ず明記する

●応募用紙に、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、職業、連絡先電話番号など必要な事項を明記する。複数作品を応募する場合は、1つの作品ごとに応募用紙1枚を使用して記入する

【応募期間】

締め切り●'95年1月31日の消印有効

【選考方法および発表】

選考●選考は2段階に分けて行なう。選考委員による選考会を経て、グランプリ作品を決定したのち3月30日発売予定のHyperLibにおいて発表予定。応募作品は、CD-ROMにすべて収録。

【宛先】

〒151-24　東京都渋谷区代々木4-33-10

㈱アスキー　HyperLib編集部内

ムービーコンテスト事務局　宛

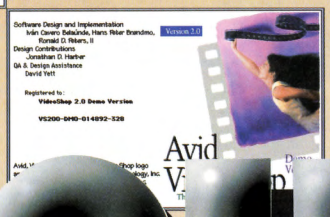
問い合わせ先：TEL.03-5351-8216

［主催］㈱アスキー　HyperLib編集部

［協賛］㈱イメージアンドメジャーメント／㈱インタープログ／㈱インタウェア／エクス・ツールス㈱／㈱エルゴソフト／キュー・エム・エス・ジャパン㈱／㈱コーシングラフィックシステムズ／㈱サムシンググッド／㈱システムソフト／㈱ジャストシステム／㈱スバルインターナショナル／㈱誠和システムズ／㈱ソフトウェア・トゥー／㈱ダイナウェア／㈱ニコン／パイオニアLDC㈱／㈱ビー・ユー・ジー／㈱プロフォースシステム／フューチャー・パイレーツ㈱／ボイジャージャパン／マーボーブー㈲／ラディウス㈱／ヤノ電器㈱

応　募　用　紙

住　所	
氏　名	職業　　年齢　　性別　男　女
電話番号	
作品名	
内　容	
使用器材	Mac：　　デジタイズカード： 制作ソフト：　　他：



TRY OUT!

見れる、触れる、試せる体験版とオートデモ

●本の中に住んでいる少年ピクルの大冒険

P.62 **Pickle's Book**

P.63 CRITICAL COMMAND SERIES Vol.I チャイナクライシス ●戦争シミュレーションゲーム

P.64 UN ∞ IDO ●カードゲーム

●最強の思考ルーチンに勝てるか？ 将棋ソフトの決定版

P.65 **柿木将棋**

P.66 死地則戦 ●歴戦シミュレーション

P.67 恐竜大図鑑 ●エデュテイメントCD-ROMタイトル

P.68 WONDEROM クラリスワークス2.0編 ●HOW TO

●CDクオリティのサウンド編集が可能なサウンドツール

P.69 **SoundEdit 16**

●万能QuickTimeムービー編集ソフトでムービーを作る

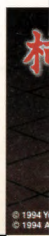
P.70 **VideoShop 2.0** 英語版

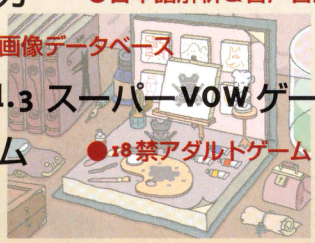
P.71 ドキュメントトーカ ●日本語解析＆音声合成

P.72 CAVAD ●画像データベース

P.74 CD-ROM USER Vol.3 スーパーVOWゲーム ●間違い探しゲーム

P.75 バーチャルハーレム ●18禁アダルトゲーム





■収録フォルダ：Pickle's Book
■種類：デモ版　製品の最初の２部屋のみ収録
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMから起動するか、ハードディスクにコピーして起動する

Pickle's Book／山本徹

絵本の中に住んでるピクル。ページを１つずつめくるたびに、ピクルのファンタジーな部屋が現われる。楽器で遊ぶ部屋、食事をする部屋、お風呂の部屋…。18部屋でアイテムと戯れるピクルの姿は、遠い昔の自分のようだ。部屋の外で、空想世界に浸るページもある。

ハードな日常だからこそ、心の清涼剤となる安らぎが欲しい。そんな時こそ、素朴で温かい高純度な絵本の世界を。

図１　Pickleと遊べるのは、本の上の世界だけだ。描かれていても反応しないアイテムもある。

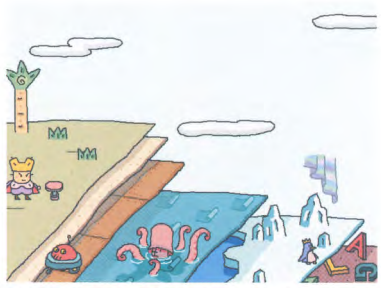


図２　外の世界ではタコがうねうね泳いでいたり、ペンギンがちょろちょろ歩いていたり。

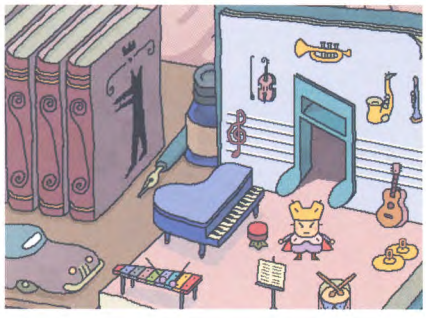


図３　楽器の部屋。ピアノや木琴、シンバルなどを、ピクルが演奏する。しぐさのひとつひとつの芸が細かい。

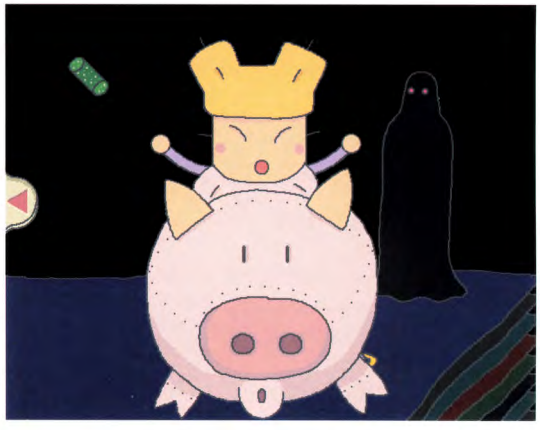


図４　星の部屋の外の世界で、豚の宇宙船に乗ってご満悦のPickle。

ピクルの部屋におじゃまして、ファンタジーな絵本の世界に浸りきる

Pickle's Bookは、絵本の世界に入り込んで遊ぶCD-ROMだ。作者は、ファンタジックなスタック作りで知られる山本徹氏。ページをめくるたびに、氏ならではのユーモアとファンタジーに溢れる世界が繰り広げられ、どこか懐かしい素朴な温かみが感じられる。

Pickle's Bookの主人公、Pickle（ピクル）は絵本の中に住んでいる。ページごとにPickleの部屋が分かれており、さまざまなアイテムが描かれている。アイテムにカーソルを合わせると指や手の形に変化するので、指のカーソルでアイテムをクリックしたり、手のカーソルでアイテムやPickleを他のアイテムにドラッグ＆ドロップして、ユニークなアクションを楽しもう。Pickleをドラッグするとじたばたする、そのしぐさも愛らしい。

アイテムの中には部屋の外にある空想世界への扉になっているものがあり、Pickleと共に遊ぶこともできる。ただし、必ずしも扉の形をしているとは限らない。どのアイテムなのかを探す楽しみもあるのだ。

デモ版は、部屋の外はオートデモ。のんびり進むその間合いに、演出された世界がある

デモ版には３つの部屋があり、そのうち最初の２つの部屋でそれぞれ違った世界を楽しめる。最初の部屋はPickleの住む部屋、もう一つはお風呂の部屋だ（図１）。３つめの部屋は、Pickle's Bookのコマーシャルになっている。製品では外の世界でも色々なアイテムを使ってさらに楽しむことができるが、デモ版ではオートデモになり、空想の世界を自由に歩き回ることはできない（図２）。

Pickle's Bookを起動するとしばらくオープニングのアニメーションが続き、最初の部屋のアイテムが作られていく様子も見られる。次の部屋へ移動するときは本の右下の折り目をクリックし、戻るときは右上の折り目をクリックする。デモを終了させるときはコマーシャルの部屋で右下の折り目をクリックするか、command+「Q」キーで行なう。

部屋の中では、まずPickleをドラッグして色々なアイテムに載せてみよう。木に登ったり気持ちよさそうに眠ったりするはずだ。逆にアイテムをPickleにドラッグしてみても面白い。アイテムの中には、クリックとドラッグでまったく違うアクションをするものがあるので、ぜひ両方とも試してみよう。

18部屋も持ってるなんてピクルは一体何者だ？いたずらするしぐさの、芸の細かさが見物

製品には上記の２つの部屋以外に、アルファベットの部屋、音楽の部屋、食べ物の部屋、星の部屋、にわとりの部屋、絵の部屋など全部で18の部屋があり、それぞれに外の世界がつながっているアイテムがある（図３）。たとえば、絵の部屋にはキャンバスやら筆やら絵の具やらが散らばっている。Pickleにいろいろな道具のアイテムをドラッグして渡すと、ボディーペインティングをしたりスプレーで部屋中にイタズラ書きをする。

また、部屋の外は３つのパートでできており、最後のパートは本の端にあたるので先へは行けない。外の世界は必ず元の部屋と関連のある世界が広がっているが、部屋の中とは違った動きを楽しめるのが意外性に富んでいる（図４）。

（坂田謙司）

●開発：㈱スコープ
●販売：エー・アイ・ソフト㈱（問い合わせ先03-3376-5052）
●動作環境／対応機種　LC520以上推奨／システム　漢字Talk 7以上
／メモリ　5 MB以上の空きメモリ／モニタ　13インチ以上256色以上表示できるモニタ
●価格：7,800円

近未来をテーマにした国家戦略シミュレーションでゲームの真ずいは堪能できるか？

データについて
■収録フォルダ：C_Crisis
■種類：機能制限版
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる

CRITICAL COMMAND SERIES Vol.1
チャイナ・クライシス

ゲーム進行に時間の流れを取り入れた「タイムディシジョン」システムを採用し、作戦中の緊張感と臨場感が心地よいシミュレーションゲーム。QuickTimeムービーを多用したドラマ仕立てになっており、プレイヤーは正確なタイミングで指令を出さなければならない。

図1　敵艦隊を牽制するため、ミサイルを発射したところ。これがうまくいけば、しばらくは時間稼ぎができる。失敗すれば、撃沈される可能性も…

図2　戦艦が撃沈されたところ。最初は、指令を出すタイミングがうまくつかめず、何度も撃沈されるだろう。必勝法は、何度も繰り返して挑戦することだ。

世界が経済的、武力的に均衡し、しばらく平和が続くと思われていた2001年8月が舞台

自由貿易がもたらした不均衡を是正するために世界は3つの経済ブロックが形成された。ドイツが中心のヨーロッパ経済ブロック、南北アメリカ大陸を統一したアメリカ経済ブロック、経済成長率では他を圧倒するアジア経済ブロックだ。ヨーロッパ経済ブロック内では、ドイツがあまりにも力を持ち過ぎていた。ドイツの独裁政治を恐れたイギリスとフランスは、アメリカ、アジア両経済協力ブロックと協力関係を結ぶことにした。日米安全保障条約は日米友好親善条約となり、日本は海路の安全を自国で確保しなければならなくなった。このため、日本はアメリカから古い空母を購入し、戦闘機は超音速で巡航が可能な高性能新型戦闘爆撃機F-23を導入した。そして、2001年8月、東シナ海で日本船籍のタンカーがシージャックにあうところからシナリオはスタートする。プレイヤーの最初の任務は、タンカーの救出だ！

新システム「タイムディシジョン」とは…

ドラマなどを見ていると「私だったら、あの時こうしていたのに」などと思うことがよくある。タイムディシジョンでは、ゲームが始まると、プレイヤーが何も指令を出さなくても、どんどんストーリーが展開していく。プレイヤーは、ドラマの中でここぞと思うタイミングでマウスをクリックして指令を出すことができる。その指令のタイミングや内容が、その後の展開を大きく左右する。プレイヤーは、ドラマ中の適切なタイミングで、適切な指令を出さなければならない。失敗すれば、敗北するのを指をくわえて見ているしかない。この緊張感が、従来のゲームにはない臨場感とテンションを生み出して心地よい。これが、マルチメディアを駆使した新システム、タイムディシジョンシステムだ。

ゲームクリアのポイントは、指令のタイミングを早く見つけることだ！

チャイナ・クライシスには、タンカーのシージャックから敵空母隊との総力戦までの6つのシナリオがある。それぞれのシナリオは短く、操作も簡単だが、指令を出すタイミングと内容の判断がむずかしく、何度も作戦に失敗してゲームオーバーになってしまう。指令のタイミングが分からないと、ストーリーの進行をながめているしかなく、先に進むのはむずかしいだろう。そのため、簡単なヒント集が付属している。裏技として、数秒ごとにマウスをクリックして、指令のタイミングを逃さないという手もある。いろいろな武器を駆使して、シージャックされたタンカーを救い出すことができるか？

時代背景や登場人物の紹介など、CD-ROM2枚の大容量を活かした機能が盛りだくさん

チャイナ・クライシスは、ゲーム以外にも、時代背景をグラフィックで紹介する「HISTORY」。主要な登場人物をQuickTimeムービーで紹介する「PROFILE」。主要な兵器を解説する「SPEC」。主要な用語を解説する「GLOSSARY」。他にも操作方法や軍事戦略の解説など豊富な項目が盛り込まれている。

デモ版でタイムディシジョンシステムを体験してみよう。

デモ版では1つのシナリオのみプレイできる。デモ版を起動するには、CD-ROM1の「TRY OUT」フォルダ内の「C-Crisis」フォルダに収録しているStartをダブルクリックする。終了は、各操作パネル内にある「QUIT」ボタンをクリックするか、キーボードからcommand＋「Q」を入力する。

（原口　和大）

図3　これが日本に新しく配備された零式艦上戦闘機F-23だ。アフターバーナーを使わずに超音速で巡航できる性能を持つ。

図4　TACTICS GUIDEは、軍事戦略に関する基礎知識を解説するコーナーだ。

図5　PROFILEは、登場人物をQuickTimeムービーを交えて紹介するコーナーだ。

●制作／販売　㈱プロフォースシステム（問い合わせ先：092-724-1008）
●動作環境：対応機種　Centris以上／システム：漢字Talk 7以上
／メモリ：5MB以上の空き容量／モニタ：13インチ以上で3万2000色以上を表示できるモニタ
／CD-ROM：倍速CD-ROMドライブが必要／QuickTime：1.6以降／価格：12,800円

■収録フォルダ：UN∞ID demo
■種類：機能限定版　ゲーム中の効果音が少ない。
設定の変更ができない。１ゲーム１ラウンドのみ。
■動作環境：製品と同じ
■起動：ハードディスクにコピーして起動する

UN∞ID

UN∞IDは、Macを相手にトランプのページワンに似たカードゲームを楽しむソフトだ。キャラクタの性格を設定できたり、歓声や効果音で盛り上げるなど１人プレイでも十分楽しめるソフトだ。デモ版は１ラウンドのみのモードと、絶体絶命からの脱出モードで遊べる。

多人数プレイの白熱した戦いが楽しめる、ページワンもどきのカードゲームで徹夜も必死か?!　デモ版に飽きたら、さらに強力な製品版をトライすべし！

図１　UN∞IDのゲーム画面。他のプレイヤーはMacが受け持つので判断は一瞬だ。自分の順番はランプとチャイムで判断する

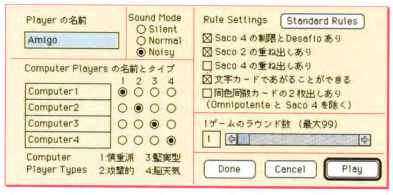


図２　設定ウィンドウ。プレイヤーの性格をすべて攻撃型などに固めると、スペシャルカードが乱れ飛んで面白い。

図３　絶体絶命！　Desafioするか、正直に４枚引くか迷うところだ。危機を脱しても、「おかあさん」が非常に強いので注意が必要。

ルールは単純、超ハマルこと請け合い！カードゲームの決定版か？

UN∞ID（ウノイド）は、トランプのページワンに似たカードゲームだ（図１）。ゲームは５人でプレイするが、自分以外のプレイヤーはMacが受け持つ。ゲームのルールは、画面中央に出ているカードと同じ色のカードか、同じ数字のカードを手持ちのカードから出していき、一番早く手持ちのカードが無くなったプレイヤーが勝ちだ。カードは０～９までの数字以外にも、特別な役割を持つスペシャルカードがある。カードを出す順番を１人飛ばす「Saltar（サルター）」、カードを出す順序を逆回転させる「Reversion（リベルシオン）」、自分の次のプレイヤーに強制的に２枚カードを取らせる「SacoDos（サコ・ドス）」、いつでも使え、色指定ができる「Omnipotente（オムニポテンテ）」、自分の次のプレイヤーに強制的に４枚カードを取らせ、色指定もできる「SacoCuatro（サコ・クアトロ）」――の５種類だ。

プレイヤーの誰かがすべてのカードを出し終えた時点で、それぞれのプレイヤーが持っているカードの数字を計算する。勝ったプレイヤーは他のプレイヤーの点数を獲得できるが、負けたプレイヤーはペナルティーとして自分の持ち点から引かれてしまう。スペシャルカードは高得点なので、場に出すタイミングを考えてプレイしないと大きなマイナスポイントとなる。指定したラウンド数が終了したときの総合計算数で順位が決まる。

デモ版と甘くみるとヤケドする

HyperLibブラウザを起動してインストールするか、「TryOut」フォルダの中の「UN∞ID demo」フォルダをハードディスクにコピーする。UN∞IDのアイコンをマウスでダブルクリックして起動するとゲームウィンドウが現われるので、「File」メニューから「New Game」コマンドを選択してゲーム開始だ。自分の番になると名前の左にランプがつき、チャイムが鳴る。出したいカードをクリックするか、出せない場合は、場に積まれたカードから１枚引く。

デモ版では変更できないが、ゲームの設定は「UN∞ID」メニューから「Game Setting」コマンドを選択して、環境設定ウィンドウを開いて行なう（図２）。プレイヤーの名前と性格の設定、効果音のモード選択、ローカルルールの設定、１ゲームのラウンド数の設定などを行なう。

絶体絶命の危険な罠。しかしこの罠を破ってこそ真のUN∞IDプレイヤーとなる！

「UN∞ID demo」フォルダには「UN∞ID save #絶体絶命」というファイルがあり、「File」メニューの「Restore Game」を選択すると、まさに絶体絶命の状況からゲームを開始できる（図３）。自分以外のすべてのプレイヤーが最後の１枚で、さらに隣のプレイヤーに４枚取りの「SacoCuatro（サコ・クアトロ）」を突きつけられている。

デモ版は１ゲーム１ラウンドしか遊べないが、この設定をRestoreすると１ゲーム５ラウンドプレイできる。絶体絶命の状況が厳しいなら、「File」メニューから「Abort Game」コマンドを実行していったん終了し、新たにゲームを開始するというウラ技もある。　（坂田謙司）

●開発／販売：有限会社ユーズテック（問い合わせ先：06-651-1233）
●動作環境／対応機種　LC Ⅲ以上／システム　漢字Talk 6以上
／モニタ　13インチ以上で256色以上表示できるモニタ／メモリ　2 MB以上の空きメモリ
●価格：6,800円
●備考：製品にはモノクロモニタ用ゲームが付属

初段レベルの思考ルーチンを搭載した最強の将棋ソフト Power Macにネイティブ対応して、待ち時間も短縮

■収録フォルダ：柿木将棋(評価版)
■種類：製品前評価版　画面周りのデザインが製品と異なる
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMから起動するか、ハードディスクにコピーして起動する

柿木将棋 for Macintosh

独自の方式による強力な思考部を作りあげたので、初段に近いレベルを実現した。作者自身が、市販のどの将棋ソフトにも負けないと自負する将棋ソフトだ。駒の動かし方や最適な次手を教えてくれる機能で、初心者も安心。詰将棋対戦も備えている。

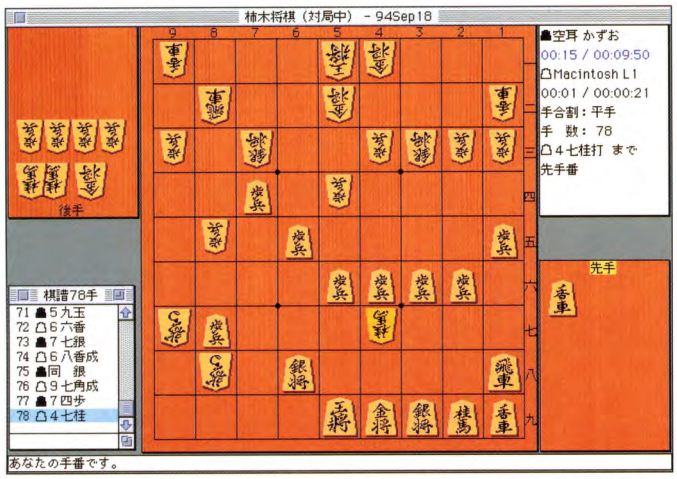


図1　将棋盤や駒のグラフィックがリアルだ。音声による棋譜の読み上げもあり臨場感がある。

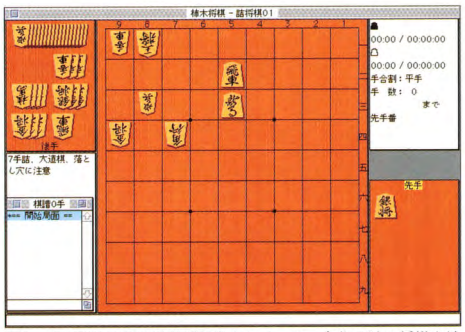


図3　25種類の詰め将棋が用意されている。自作の詰め将棋を柿木将棋に解かせることも可能。

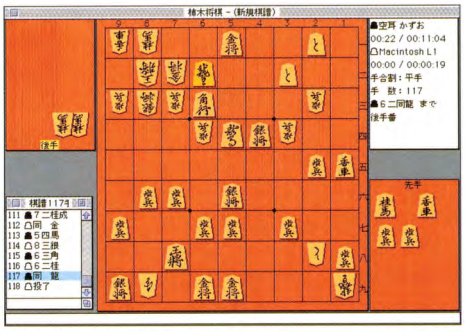


図4　筆者が柿木将棋相手に投了させた場面。レベル1でも初心者では歯が立たない。

図2　次手がわからないときはcommand＋「H」で参照できる。柿木将棋が考える次手がステータスバーに表示される。

他の追従を許さない強力な思考ルーチンを持つ最強の将棋ソフト

柿木将棋は、柿木義一氏が、'84年に試作を始めてから、ライフワークとして改良を続けてきたものを製品化したソフトだ。氏は、商用オンラインサービスNIFTY-Serveの将棋フォーラムのサブシスオペであり、コンピュータ将棋協会（CSA）の中心人物でもある。

柿木将棋の最大のウリは、強力な思考ルーチン。初段に近いレベルを達成している。思考時間では、他のどの市販ソフトにも負けないと豪語している。強くしようとすると思考時間が長くなってしまうものだが、このソフトはPowerApplication化されており、Power Macであればストレスなくプレイすることができる。680x0やエミュレーションモードでは、既存ソフト程度のレスポンスをキープしている。

PowerApplication版と680x0版の両方を同梱

体験版は、柿木将棋（評価版）フォルダに入っている。Power Macの場合は「柿木将棋Power Mac版」、Power Mac以外の場合は「柿木将棋680x0版」のアイコンをダルブクリックすると起動する。「対局」メニューから「新規対局」を選択すると、「新規対局」ダイアログが表示される。ダイアログ内の「先手」と「後手」、レベル1～6（数字が大きいほど強い）、通信（シリアルポートを通じての対局）の3つの項目を設定する。「対局」ボタンをクリックすると対局が始まる。盤上の駒の移動は、動かしたい駒の上にマウスカーソルを合わせ、そのまま移動先までドラッグしてボタンを放す。

終了は、「ファイル」メニューから「終了」を選択するか、キーボードからcommand＋「Q」キーを入力する。

強いだけが能じゃない。親切機能で初心者も安心

将棋初心者のために親切機能がある。駒の動かし方がわからないときには、shiftキーを押しながら駒をクリックすると移動可能な場所を示してくれる。次の差し手がわからないときには、「対局」メニューから「ヒント」を選ぶと最良の次手を教えてくれる。上級者対戦には、駒落ちの対局や持ち時間の制限を設定することができる。

対戦将棋以外にも25種類の詰め将棋が用意されている。これらは、詰将棋評論家としても有名な詰将棋作家の門脇芳雄氏の協力によるものだ。また、ユーザーが詰将棋を作成して、柿木将棋に解かせることも可能だ。

その他にも、将棋盤や駒のグラフィックを数種類から選択したり、音声による棋譜の読み上げ機能などもある。

（原口美森）

●開発：柿木義一
●販売：㈱アスキー（問い合わせ先：03-5351-8484）
●動作環境：対応機種　CPUが68030以上またはPowerPC 601以上のMac／システム：漢字Talk7.1以上／メモリ：4MB以上の空メモリ／価格：12,800円
●その他：ハードディスクに5.5MB以上の空き容量が必要

■収録フォルダ：死地則戦
■種類：機能限定版　選択できる項目に制限がある
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる。

死地則戦

今日の世界を築き上げた歴史的な事件や、それを垣間見た賢者の見識を通して現代社会の構造や問題点を考察したタイトル。古代中国から中世ヨーロッパ、戦国時代、太平洋戦争など5つの戦いをシュンミレーションを交えながら検証する。

ビジネスマンよ、歴史をふりかえれ！史実をもとに現代社会での生き残りを考証する、斬新なシュミレーションソフト

ラジオたんぱが日本のビジネスマンに贈る、現代社会の指針書

死地則戦は、短波ラジオ放送局「ラジオたんぱ」が開局40周年を記念してリリースしたCD-ROMタイトルである。タイトル名から、戦争モノのゲームかと思われるかもしれないが、テーマは戦争や経済、文化など、歴史という財産をもとにした、現代社会の分析である。古代中国の戦乱から太平洋戦争、シェークスピアの史劇、孫子の兵法などを題材にして、リエンジニアリングや組織のメカニズム、はては遺伝子戦略論（！）にまで挑んでいる。

型破りの発想が大きな勝利を勝ち取る！　歴史的に注目すべきの5つの戦いを再現

「戦争シミュレーション」には、古代中国／日本戦国時代／ナポレオン戦記／シェイクスピア史劇／インパール作戦がある。時代も背景も異なる5つの戦いに共通するのは、陣頭指揮に立つ武将たちのリスクを恐れない大胆な戦略発想である。古代中国の諸葛孔明、日本戦国時代の織田信長、中世ヨーロッパのナポレオン、太平洋戦争の山本五十六らが、歴史の教科書にも記されている有名な決戦をどのような状況下で展開したかをCGとナレーションで解説してくれる（図1）。

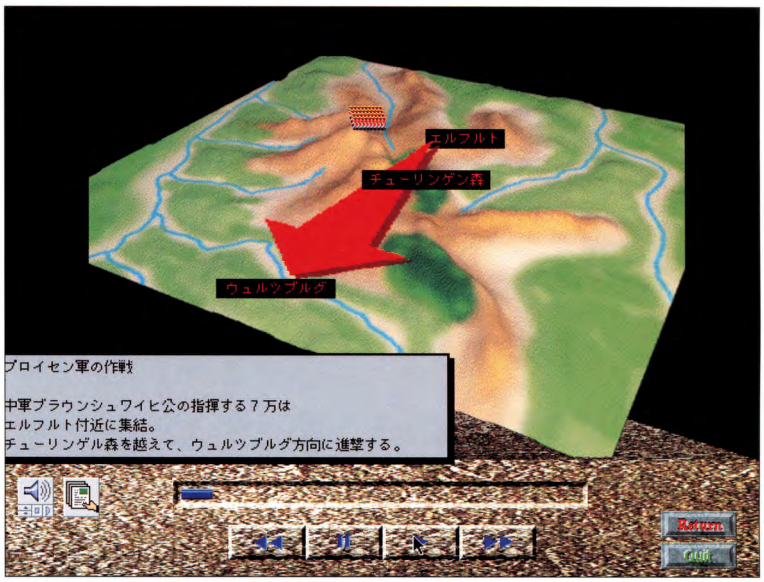


図1　史上の名君たちが戦いをどのような状況下で展開したかをCGとナレーションで解説してくれる。

現代の生き残り戦略が見えてくる「孫子の兵法」、パソコン産業の歴史を考察する「ケーススタディ」

死地則戦に収録している考察の多くは、「孫子の兵法」に収められている孫子の言葉になぞらえられている。戦略立案にあたって指揮者に要求される姿勢や価値観が13編にわたって語られている。リンク機能によって、ほかのモードのトピックから「孫子の兵法」の関連する項目にジャンプできるようになっているので、引用しながら再生するとよい。

「ケーススタディ」はパソコン産業のあゆみを考察する「マルチメディアビジネス」と生物をとおして個と集団の在り方を見る「生物の適応戦略」の2項目が用意されている。前者はIBMとApple、そしてNECを中心に据えて、それぞれが展開した商業戦略とその結果を検証しながら、今日までのパソコン産業の動向を追っている（図2）。このパートは米国と日本のパソコン産業の歴史をおおまかに理解するには手頃ではあるが、やや側面的な感がある。

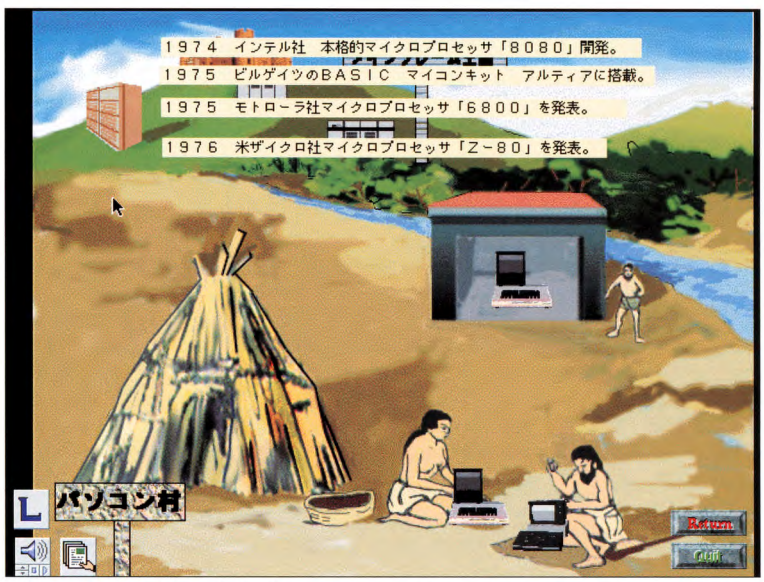


図2　商業戦略とその結果を検証しながら、今日までのパソコン産業の動向を追っている

発想はユニーク。しかし処理速度に難あり。

「現代の戦略」は、死地則戦の各パートで行なった考察を現代社会のシステムへフィードバックする総括にあたる。用意された項目は、リエンジニアリング／価値連鎖／組織のメカニズム／新規事業／遺伝子戦略論と非常に実践的で、ここまで歴史の世界を巡ってきたユーザーはいきなり現実に引き戻された気分になるに違いない。歴史にもとづいて未来の政策決定を試みた国家や企業（あるいは個人も）は少なくないはずだ。このタイトルで評価すべき点は、その考察を映像と音で見せた部分だろう。

せっかくのユニークな発想ではあるが、CD-ROMタイトル制作の基本的な技術の部分がこれに追従していない。Directorをベースにしているとはいえ、処理速度の遅さには難がある。

（関根靖矩）

●開発：㈱メディアファイブ（問い合わせ先：048-825-6564）
●販売：㈱日本短波放送
●動作環境：対応機種　68030以上のCPUをもつMac／システム　漢字Talk 7以上／メモリ　4MB以上の空きメモリ
●価格：9,800円

ブームが過ぎ去った後だからこそ改めて見つめ直すハイパーテキスト風ブラウザでジュラ期動物の生態に迫る至福のひととき

■収録フォルダ：恐竜百科辞典 DEMO
■種類：機能限定版 選べるメニューに制限がある
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる

恐竜大百科辞典

恐竜大百科辞典は、860種類にもおよぶ恐竜のさまざまな情報を、マウスでクリックするだけで次から次へと見ることができるCD-ROMタイトルだ。映画「ジュラシックパーク」やさまざまな恐竜展で一大ブームを巻き起こした恐竜を、もう一度じっくり楽しんでみよう。

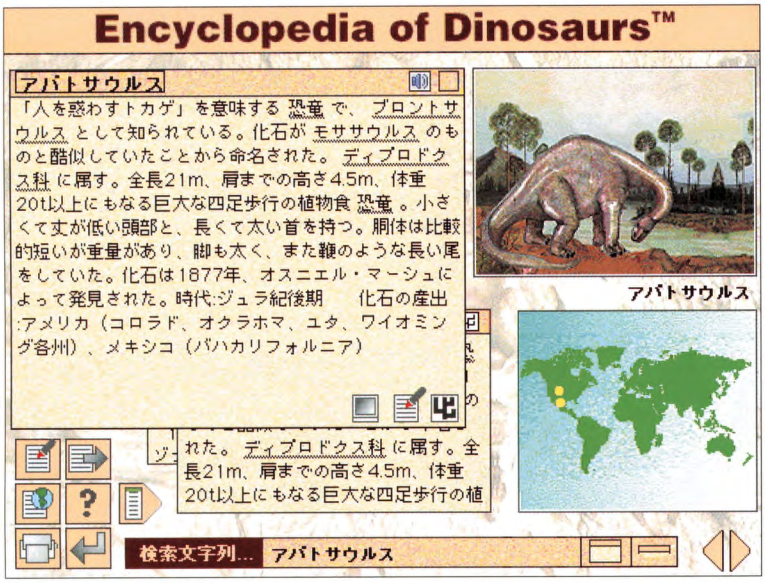


図1 ブロントサウルス（雷竜）の名でよく知られているアパトサウルス。アンダーラインの単語をクリックすることで関連したカードを参照できる。

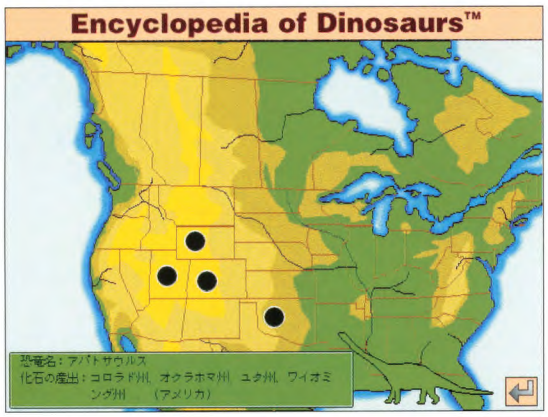


図2 アパトサウルスの生息地を示した地図の拡大表示。化石が発見された地名なども示されている。

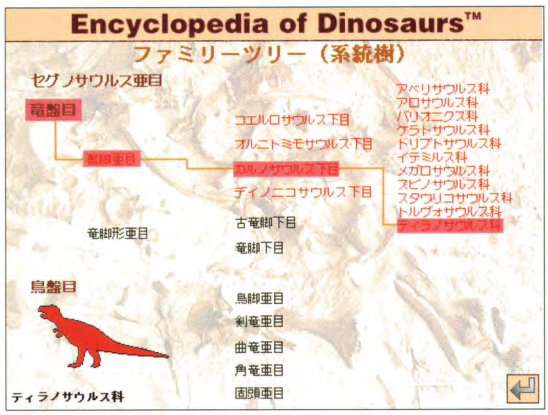


図3 映画「ジュラシックパーク」でも活躍したティラノサウルスの系統樹。ティラノサウルスがどの系統なのかが、これで一目瞭然だ。

スティーブン・スピルバーグ製作の映画「ジュラシックパーク」が上映されて以来、世界的に広まった恐竜ブーム。「爬虫類に近い思われていたが、実は鳥類に近い」とか、「恒温動物で活発に行動していた」といった学説が発表されるなど、学術的にも恐竜ブームは盛り上がっている。このタイトルは、約860種類の恐竜について、生態や生息地、化石などを絵と文字、QuickTimeムービーを使って解説してくれる。

ハイパーテキスト風のブラウザで膨大な情報をリンク

ブラウザは、カード形式のデータベースになっており、1枚のカードで1種類の恐竜を紹介している（図1）。同時に、恐竜のイラストや生息地を示す地図も表示される（図2）。カードでは、恐竜の名前の由来や生態、身体の特徴、発見されている化石などを詳しく解説している。解説文はハイパーテキストになっており、アンダーラインがひいてある単語をマウスでクリックすると、関連するカードを参照できる。また、解説文は、印刷したりテキストファイルとして保存し、ワープロなどで利用することができる。カード上にあるアイコンをマウスでクリックすると、QuickTimeムービーや、系統樹を表示する（図3）。

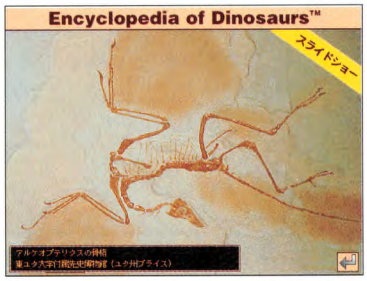


図4 恐竜の化石などを次々と表示するスライドショー。これは、アルケオプテリクスの骨格がそのまま残っている貴重な化石。

見たい恐竜を表示するには、恐竜の一覧から選ぶか、名前を入力して検索する方法がある。また、収録しているQuickTimeムービーやグラフィックを一覧から指定して見ることもできる。

体験版で、ちょっとだけ恐竜について学ぼう

体験版では、選べるメニューに制限があり、一部の機能のみを操作できる。起動するには、恐竜大百科辞典 DEMOのアイコンをマウスでダブルクリックする。デモが始まりオープニングが終わると、実際に操作ができる「実際に操作してみる」と、本製品についてスライドショーとナレーションで詳しく解説する「ガイドツアーを見る」が選べるようになる。終了するには、リターンアイコン（矢印のアイコン）をマウスでクリックするか、キーボードからctrl＋「Q」キーを入力する。

（原口美森）

●開発：米Ransom Electonic Media社
●日本語版制作／発売：トワイライトエクスプレス（問い合わせ先：048-481-6316）
●動作環境：対応機種 LC以上／システム 漢字Talk 7以上／メモリ 4MB以上の空きメモリ／モニタ 12インチ以上で256色以上表示可能なモニタ／CD-ROM 倍速推奨／QuickTime 1.6.1以降
●価格：5,800円
●備考：ハードディスクに3MB以上の空き容量が必要

■収録フォルダ：WONDEROM_CW
■種類：機能限定版　トレーニング項目に制限。
赤矢印が点滅しているところだけ学習できる。
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる。

WONDEROM「クラリスワークス2.0編」

ビギナーから上級者まで、誰もが手軽にクラリスワークスの使い方を理解できるトレーニングソフトだ。必要情報を雑誌感覚で拾い読み、わずらわしいマニュアルに悩まされることもない。住所管理、CDリストといった70以上のテンプレート付き。

はっ！とするほど理解できる、クラリスワークス2.0のトレーニングムービー。70以上のテンプレートで即戦力人間になる！

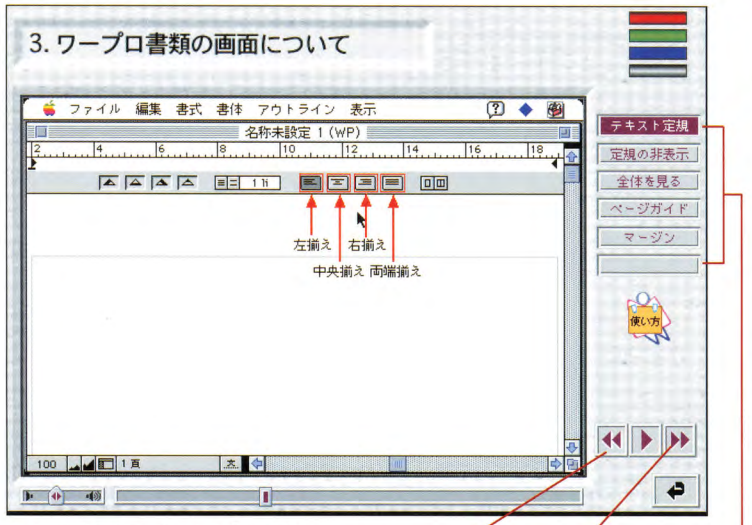


図2　すべてのオートデモに「巻き戻し」「早送り」「スキップ」機能がついている。

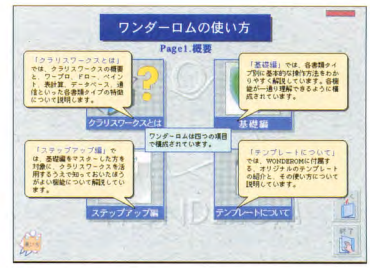


図1　「使い方」ボタンは各項目についている。デモを見るのにもまどろこしいときや、ボタンの意味がわからなくなったときにぜひ利用してみよう。

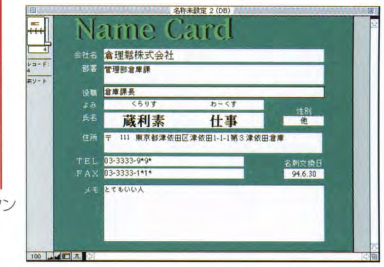


図3　フォーマットができているのでデータ部分のみ打ち込めばよい。性別の欄に「男性」「女性」以外に「他」があるのだが、いつ使うのだろう。

図4　時間をインプットすると自動的に総タイムが計算される「CDリスト」。

ワープロ、ドロー、ペイント、表計算、データベース、通信。1つのソフトに6種類の機能を備えたクラリスワークスは、Macを始めたばかりのビギナーはもちろんのこと、さまざまなソフトを使い込んだあげくに“やっぱりラクちん”と舞い戻ってくる上級者まで、実に幅広いユーザーに利用されている。

WONDEROMは、クラリスワークス2.0を使いこなすためのトレーニングソフト&テンプレート集だ。どんなレベルの人が見ても必要情報だけが取り出せるように、メインメニューから階層構造になっている。ビギナーなら順番に段階を追って、上級者なら必要なメニューのボタンだけをクリックすればよいので、雑誌をペラペラとめくる感覚で理解できる。

トレーニングはオートデモ「巻き戻し」「早送り」でレベルに合わせて

トレーニングはCD-ROMをセットし、wonderom_CW2.0Jのアイコンをダブルクリックしてスタートする。最初に4つの項目のメインメニューが表示されるので、左下の「使い方」アイコンをクリックして、およその概略、各機能ボタンの意味をざっとつかんでしまおう（図1）。

メイン項目は「クラリスワークスとは」（ビギナー向け概略の説明）、「基礎編」（6機能の基本的な操作方法）、「ステップアップ編」（6機能をさらに詳しく）、「テンプレートについて」（別の2つのフォルダに収録されているテンプレートの概略）── の4つ。

各項目をクリックすると、メニュー画面が表示される。そこで「ワープロ書類」などの項目ボタンをクリックすると、自動的にトレーニングムービーが再生される。画面の進み具合も自由に調節できるので、まるで身近な人に教えてもらっているように感じられる。わからないところがあれば「巻き戻し」や「一時停止」ボタンを、スピードをあげたいときは「早送り」ボタン（倍速だが十分に聞き取れる）や「頭出し」ボタンで好きな項目にスキップすることができる（図2）。

特に便利なのは「しおり」ボタン。小説や教科書におけるしおりの役割を果たす。途中でやめたいときにクリックすると、そこにしおりが挟まれるしくみだ。次に始めるときは、途中からスタートできるので、段階を追って学ぶ人にはとても便利な機能だ。

テンプレートは70以上！スケジュール、名刺、住所もラクに管理

WONDEROMのもうひとつの魅力は、70以上のテンプレートが入っていることだ。住所録や名刺管理、見積書といった「ビジネス」書式と、「パーソナル」な文例集、家計簿、CDリストなどの基本フォーマットが収録されているので、かなり本格的な書類を作成することができる（図3、図4）。

テンプレートを使用するには、「テンプレート集」のフォルダを開く。全部で5.6MBもあるので、使用したい項目のみをハードディスク上にコピーするか、直接CD-ROMから読み込むのがよいだろう。

またテンプレート版のみ、フロッピーディスクでも発売されている。どちらの場合にも、クラリスワークス2.0Jのアプリケーションは含まれていないので、注意しよう。

（編集部・石野みどり）

●開発／販売：㈱ドゥーテック（問い合わせ先：03-3378-6121）
●動作環境：対応機種：LC Ⅲ以上、Power Mac（エミュレーションモードにて対応）
／システム：漢字Talk 7以上／メモリ　4MB以上
●価格：12,800円

Macのサウンドサンプリング機能をフル活用！44.1kHz／16ビットでCDクオリティのサウンド編集が可能なサウンドツール

■収録フォルダ：SoundEdit 16 Demo
■種類：機能限定版　データ保存に関するコマンドが使用できない
■動作環境：製品と同じ
■起動：ハードディスクにコピーして起動する

SoundEdit 16

サウンドツールのスタンダード、SoundEditがSound Manager 3.0対応、16ビットサウンド編集を可能にしてバージョンアップした。価格設定には疑問も残るが、使い慣れたツールの最新版、さっそく使ってみよう。デモ版でも録音・編集が可能。

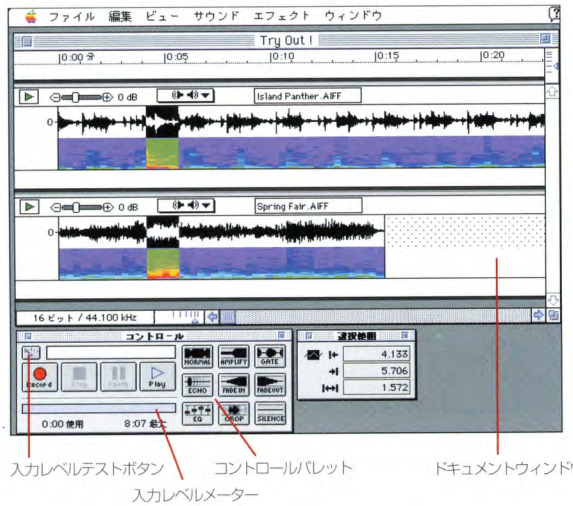


図1　16ビットサウンドやQuickTimeムービーのサウンドトラックの編集も可能になった。「ビュー」メニューのオプションを使って、ドキュメントウィンドウの内容をアレンジできる。

CDクオリティの高品質なサウンドデータが作成できる

SoundEdit 16は、Macのサンプリングサウンド機能を活用して、サウンドの録音、再生、編集、分析ができるソフトだ（図1）。コントロールパネルのサウンドに表示される録音用装置はすべて使用できる。録音以外の機能は、録音用の装置がなくても使用可能だ。

サンプリングサウンドの品質は、サンプリングレートとデータのビット数で決まる。サンプリングレートは、音をデジタルデータに変換する間隔のことで、レートが高いほど時間軸での音の変化を細かくとらえることができる。ビット数は、デジタルデータにしたときのデータ量で、数字が大きいほどデータあたりの表現力が高くなる。SoundEdit 16は、音楽CDと同じ44.1kHzでのサンプリングが可能で、16ビットのデータを作成することができる（使用するMacによって条件は異なる）。

デモ版のインストール

CD-ROM 1のSoundEdit 16 Demoフォルダをハードディスクにコピーしよう。起動は、SoundEdit 16 Demoアイコンをマウスでダブルクリックする。「Sound Manager 3.0が必要」というメッセージが表示された場合は、Put in System FolderにあるSoundとSound Managerをシステムフォルダにドラッグしてコピーし、Macを再起動しよう。

サウンドを録音してみよう

インストールが済んだらコントロールパネルのサウンドを開いて「サウンド入力」画面で入力ソースを選択しよう（図2）。録音機能があるMacなら「内蔵」を選ぶ。他のSound Manager 3.0対応の録音装置を使うなら添付されているドライバソフトをインストールしておく。

SoundEdit 16を起動したら「サウンド」メニューの「サウンド形式」を選択し、使用する録音装置の最高のサンプリングレート、ビット数に設定する（図3）。サンプリングレートのポップアップメニューにマイクのマークが表示されているものが使用できる。

マイクや音源をサウンド入力端子に接続していることを確認して、音を再生しながらコントロールパレットの「入力レベルテスト」ボタンをクリックしよう。入力レベルメーターを見て入力レベルを調整し、「Record」ボタンをクリックして録音を開始する。「Stop」ボタンで録音を終了したら「Play」ボタンで録音の状態を確かめよう。

編集、エフェクトを試してみよう

録音したサウンドの編集やエフェクトの操作は簡単だ。ドキュメントウィンドウで波形をドラッグして選択し、編集やエフェクトのコマンドを使ってサウンドを加工する。エフェクトには「エコー」、「クロップ」、「フェードアウト」など14種類ある。

QuickTimeムービーにサウンドを追加することも可能だ。「ファイル」メニューの「開く」コマンドでQuickTimeムービーを読み込む。QuickTimeサウンドトラックウィンドウが開いたら「新規」ボタンをクリックして「ファイル読み込み」コマンドでサウンドを読み込む（図4）。ファイルを保存してウィンドウを閉じ、ムービーを実行すると追加したサウンドと共にムービーが再生される（体験版は保存ができないので、ムービーは作成できない）。映像とサウンドのタイミングを取るには「編集」メニューの「キューポイントの設定」を使う。

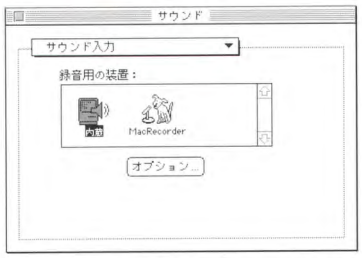


図2　録音を開始する前に、コントロールパネルのサウンドで録音用装置を指定する。MacRecorderなどのハードウェアはドライバをインストールしておく。

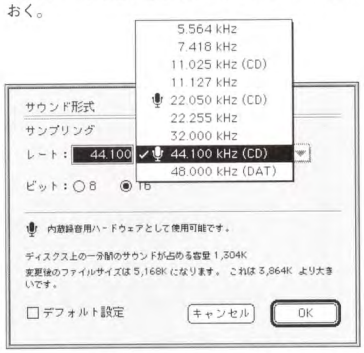


図3　まずは最高のクオリティで録音してしまおう。そのあと、必要なレートやビット数に変換した方が最終的な仕上りが良くなるからだ。

図4　下のサウンド名を選択してから、「編集」や「情報」ボタンをクリックする。「キューポイントの設定」は、ムービーのコントロールバーを使ってポイントとなるフレームを表示してから行なう。

製品はサウンドファイルがたくさん入ったCD-ROMつき

製品には、CD-ROMと2枚のフロッピーディスクが付属する。インストールはCD-ROM、フロッピーのどちらからでも可能だ。またCD-ROMには16ビットの高品質なサウンドクリップ集「Hollywood Edge」のサンプルが納められているので、300種類以上のサウンドエフェクトがすぐに使用できる。（大嶋徳太郎）

●開発：米Macromedia社
●販売：㈱アスキー（問い合わせ先：03-5351-8665）／㈱サムシンググッド（問い合わせ先：03-3232-0803）／㈱システムソフト（問い合わせ先：092-722-4857）／㈱メディアヴィジョン（問い合わせ先：03-3263-0630）
●動作環境：対応機種　68030以上のCPUを持つMac／モニタ　256色かグレースケールをサポートするもの／システム　漢字Talk 7以上／メモリ　2.5MB以上の空きメモリ　●価格：56,000円
●備考：40ms以下の平均アクセス時間を持つハードディスクを推奨。Sound Manager 3.0、QuickTime1.6.1以上が必要（パッケージに添付）

ビデオ取り込みからムービー編集まで1本でこなせるオールインワンのQuickTimeムービー編集ソフトはゼイタク

■収録フォルダ：Avid VideoShop
■種類：機能限定版　ビデオ取り込み機能や編集機能に制限がある
■動作環境：製品と同じ
■起動：ハードディスクにコピーして起動する

Avid VideoShop 2.0英語版

VideoShopは、Premiere（米Adobe社）と双璧をなすQuickTimeムービー編集ソフトだ。最新の3.0では、QuickTime2.0に対応し、Power Macにネイティブ対応。また、話題のPerforma 630シリーズは、2.0日本語版をバンドルしている。

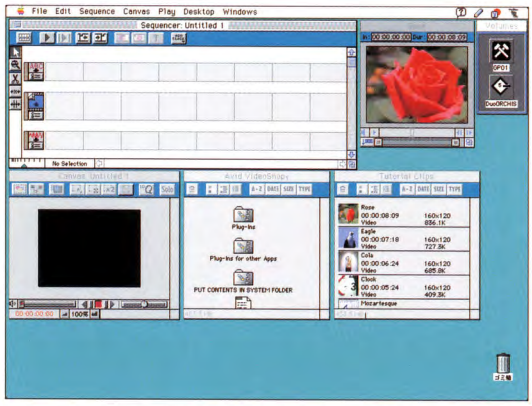


図1　ファインダのようなボリューム、フォルダ表示を行なうVideoShop。HyperCardベースの頃とインタ・フェースはあまり変っていない。Tutorial Clipウィンドウ内のマイコンをダブルクリックすると、ウィンドウが現われ内容をプレビューできる。

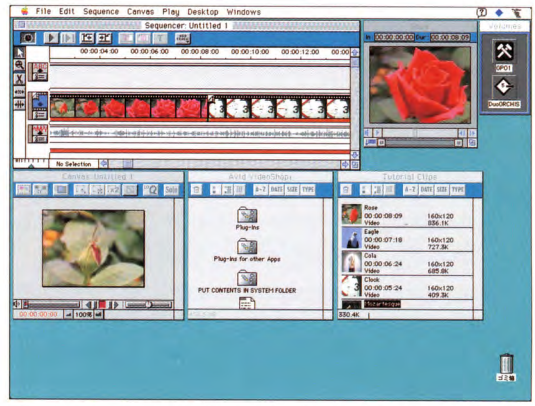


図2　Sequenceウィンドウには、ストーリーボード表示とタイムビュー表示の2種類の表示法方がある。ストーリーボード表示では、使用するマイコンを順番に並べてイメージをつかむ。画面切り替えや特殊効果などは、タイムビュー表示で行なう。

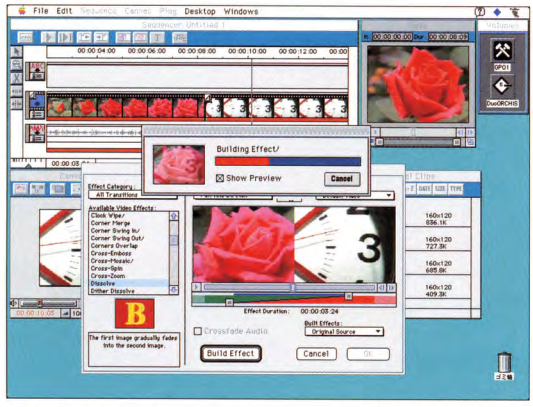


図3　画面切り替えを行なうTraditionウィンドウ。切り替えにかかる時間を設定したり、リアルタイムで切り替るようすを確認できる。

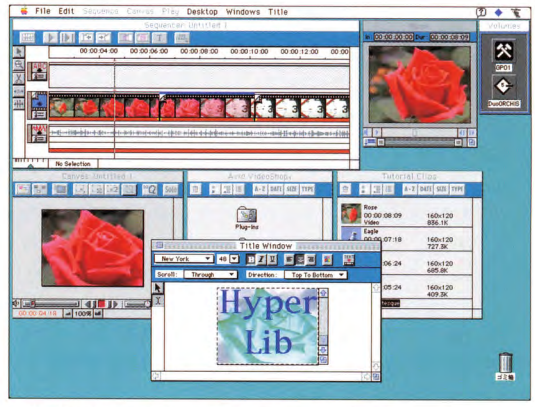


図4　体験版は英語版なので、日本語フォントは使用できない。画面へのスクロールイン／アウトがメニューから簡単に選べる。

体験版を使って QuickTimeムービーの制作に挑戦！

体験版には、サンプルのビデオクリップとサウンドクリップが入っているので、それらを利用して簡単なQuickTimeムービーを作成しよう。

まず、ブラウザを使ってVideoShop 2.0英語版をハードディスクにコピーする。VideoShop 2.0のアイコンをマウスでダブルクリックすると起動する。

初めに編集するQuickTimeムービーの画面サイズを設定するダイアログが表示されるので、サイズを選択する。画面右上の「Volumes」ウィンドウから、体験版をインストールしたハードディスクをマウスでクリックして開く。ハードディスクの内容を表示するウィンドウが現われる。「Avid VideoShop」フォルダをマウスでダブルクリックする。同様にしてサンプルクリップが入っている「Tutorial Clips」フォルダを開こう（図1）。

Tutorial Clipsウィンドウから、「Rose」と「Clock」マイコン（VideoShopでは、クリップのアイコンをマイコンと呼ぶ）をそれぞれ、Sequencerウィンドウのビデオトラックにドラッグ＆ドロップする。同様に、「Mozartesque」マイコンをサウンドトラックにドラッグ＆ドロップする。

ストーリーボード／タイムビュー・ボタンをマウスでクリックして、Sequencerウィンドウをストーリーボード表示からタイムビュー表示に切り替る（図2）。Sequencerウィンドウでは、ストーリーボード表示でおおまかな映像とサウンドの流れを設定し、タイムビュー表示で特殊効果などを設定する。

ビデオトラックの「Rose」と「Clock」マイコンの切り替わる前後をマウスでドラッグして選択する。「Tradition」ボタンをクリックすると、Traditionダイアログが表示される。「Available Video Effects」リストから「Dissolve（にじみ切り替え）」を選択して「Build Effecs」ボタンをマウスでクリックする。図3のような画面切り替えのエフェクト処理状況を示すダイアログが表示される。

最後に、テキストをテロップで流す。Sequencerウィンドウの「Add Track」ポップアップメニューから「Title Track」を選択してタイトルトラックを作成する。次に、「Windows」メニューから、「Title Window」を選択し「Title」ウィンドを開く。そこでフォント、タイプ、文字色などを設定してテロップを作る。完成したら、Sequencerウィンドウのタイトルトラックにテロップを入れる位置をマウスでクリックする。「Title」メニューから「insert into Sequencer」を選択してタイトルトラックにテロップを挿入する。

編集の結果は、Canvasウィンドウに表示されるので、再生コントローラを使ってできあがりを見てみよう。

（編集部・福島範彦）

●開発：米Avid Technology社
●販売：エクスツールズ（問い合わせ先：092-722-4540）
●動作環境／対応機種　カラー表示可能なMac／システム　System 7以上／メモリ　8 MB以上の空きメモリ／モニタ　256色以上／QuickTime　1.6以上
●価格：9,800円

日本語ドキュメントを解析して読み上げるツール Speech Managerをインストールすれば英語の発音も完璧だ！

■収録フォルダ：DTalker 1.0 DEMO
■種類：機能限定版　ファイルの保存はできない。読み上げは15行まで。ビープ音とともに「このプログラムはデモバージョンです」という音声が入る。第2水準の単語の読み上げができない、など。
■動作環境：製品と同じ
■起動：ハードディスクにコピーして起動する

ドキュメントトーカ for MAC

日本語で書かれた文章を、日本語特有のアクセントや助詞の変化などに対応して合成音声で読み上げる。Speech Managerと組み合せて使用すれば英語も完璧！　操作パレットで、読み上げの実行や音声の設定などほとんどの機能が実行できるので、誰でも簡単に使用できる。

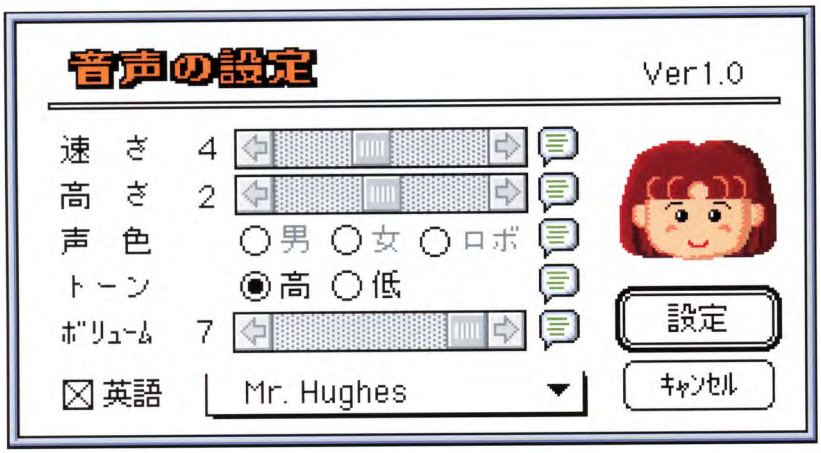


図2　聞き取りにくい場合は、音声設定を行うとかなり改善される。Speech Managerをインストールすると英語の発音も正確に行なう。

図1　「お読み下さい」には、ドキュメントトーカの読み上げの特徴が記載されているのでどのように読み上げられるかを確認するにはもってこいだ。

図3　自分の名前を登録しておくと、起動時に挨拶してくれる。敬称は、用意されているもの以外の設定も可能だ。

かな漢字まじりの文章を正しいイントネーションで読み上げる音声合成ソフト

ドキュメントトーカは、かな漢字まじりのドキュメントを解析して、音声合成された声で読み上げるソフトだ。日本語特有のイントネーションの違いにも対応する。機能拡張やコントロールパネルなどは一切必要なく、単体のアプリケーションとして動作する。

インストールは、DTalker 1.0 DEMOのフォルダをハードディスクにコピーする。フォルダ内のDT1.DIC、DT2.DIC、WAVEFORM.DICの3つの辞書ファイルをシステムフォルダにコピーする。ﾄﾞｷｭﾒﾝﾄﾄｰｶDemoのアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、「こんにちは」と「このドキュメントはDemoバージョンです」という音声メッセージが聞こえてくる。画面には小さな操作パレットが現われる（図1）。メニューを開かなくても操作パレットを利用すればすべての機能を実行できるようになっている。

操作パレットのオープンアイコンをクリックして、DTalker 1.0 DEMOのフォルダ内の「お読み下さい」というドキュメントを開いてみよう。操作パレットの読み上げ開始アイコンをクリックすると、ドキュメントの先頭部分から読み上げを開始する。読み上げている部分は反転表示するので、音声を聞きながら文字を確認できる。15行分読み上げると自動的に停止するが、途中で中止させたいときは読み上げ終了アイコンをクリックする。

選択部分だけを読ませたいときは、任意の範囲をマウスでドラッグして選択し、読み上げ開始ボタンをクリックすればよい。

ドキュメントトーカは、クリップボードに保管されたテキストを読み上げる機能もある。ドキュメントの一部を選択して、編集メニューからコピーを行なう。操作パネルのクリップボードアイコンが選択可能になるのでクリックすると、コピーした部分を読み上げる。

「ドキュメントトーカ」メニューの「ファイル読み上げ」コマンドを実行すれば、ドキュメントを開かずに読み上げだけを行なう。

声のトーンや高さを調節して、なんでも喋らせてみよう！

製品版のドキュメントトーカには男性、女性、ロボットの3種類の音声が登録されている。操作パネルの音声設定アイコンをクリックすると、音声設定ダイアログが現われる（図2）。

デモ版では女性の音声しか選択できないが、声のスピードや高さ、トーン、ボリュームを設定できる。スライドバーをスライドして設定し、右端のアイコンをクリックすると確認できる。環境設定ダイアログでは、起動時に挨拶やユーザーの名前を読み上げたり、読み上げや編集に関する設定を行なう（図3）。　（坂田謙司）

●開発：クリエートシステム開発㈱（問い合わせ先：0425-27-5772）
●販売：カテナ㈱（問い合わせ0423-38-1120）
●動作環境／対応機種　SE以降／システム　漢字Talk 7以上
／モニタ　9インチ以上のモニタ／メモリ　2MB以上の空きメモリ
●価格：9,800円

QuickTimeや音声データもサポート！使いやすいサムネイル機能がウリの日本が世界に誇る純国産の画像データベース

CAVAD 1.2

■収録フォルダ：CAVAD
■種類：機能限定版　データの追加ができない。
赤矢印が点滅しているところだけ学習できる。
■動作環境：製品と同じ
■起動：ハードディスクにコピーして起動するか、CD-ROMから起動する

CAVADの基本機能は画像データベースだが、QuickTimeや音声データにも対応している。ファイル管理用のプラットフォームとしても十分な機能もつ、新しいジャンルのソフトだ。手軽な実行型も用意されている。

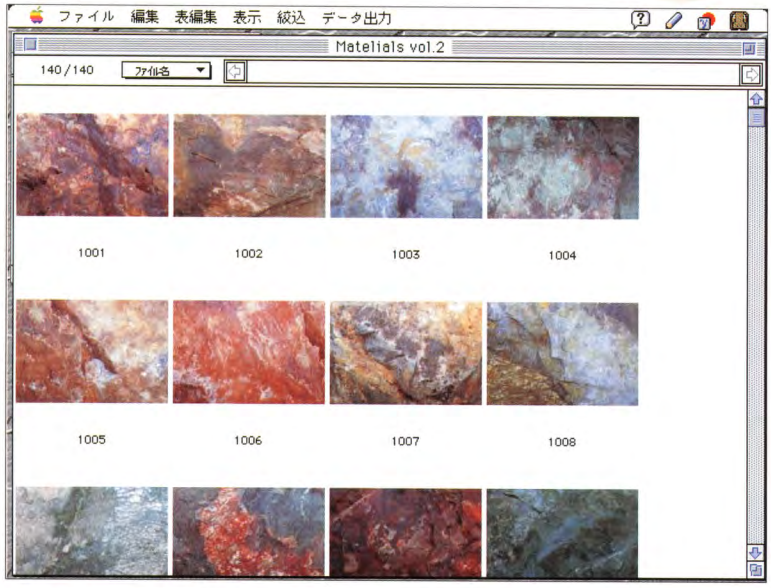


図1　サムネイル一覧表示では、画像とファイル名だけを表示する。

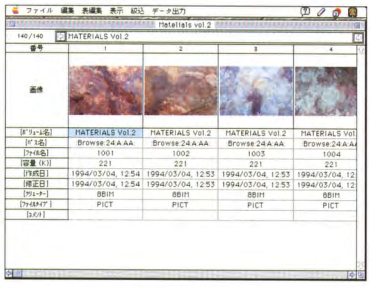


図2　縦レコード表示では、1レコードのデータの一覧ができる。

これまでのジャンル分けでこのデータベースを語るのは難しい？

CAVADと同じジャンルのソフトとして、㈱ソフトウェア・トゥーのKudo Image Browser、アルダス㈱のAldus Fetchなどがある。この分野のソフトの多くは、おもに画像データを扱うことを目的としており、Aldus PageMakerやQuarkXPressといったDTPソフトとの連携（画像の貼り込み）やレタッチ機能（カラーバランスやコントラストの変更など）を備えている。

CAVADは画像だけではなく、テキストをはじめとするMacのあらゆるデータをハンドルすることを意識して設計されたデータベースだ。ファイルのリソースクリエイターを手掛かりにして、データを作成したアプリケーションを直接ラウンチする機能をもつなど、ファイル管理に重点をおいたソフトといえる。

データの登録は、ファイルもフォルダもダイアログボックスで一発指定！

CAVADにデータを登録するには、はじめにサムネイルのサイズを設定し、ファイルまたはフォルダ単位で指定する。CAVADを起動し、「ファイル」メニューの「新規」を選択すると、ファイル名の入力を求めてくる。サムネイルのサイズは、「表編集」メニューの「サムネイルサイズ設定」で設定する。32×32ドットから128×128ドットの範囲（デフォルトでは80×80ドット）で16ドット単位で指定できる。

つぎに、「表編集」メニューの「ファイル登録」を選択すると、ファイル選択のダイアログボックスが表示される。データを収めたディスクやフォルダを指定すれば登録処理がはじまる。指定したフォルダのなかに、さらにフォルダがある場合も自動的に登録する。登録できるレコード数は、1ドキュメントに対して32,767個。一般的な用途を目的とするデータベースとしては充分といえる。レコードの削除は、データを選択して「表編集」メニューの「レコード削除」を選択するだけだ。

登録の際にデータの読み込み元として指定できるのはハードディスク上のフォルダに限らない。MOやCD-ROM、ネットワーク上で共有しているほかのMacも同じように指定できる。写真集や、多数のPDSを集めたCD-ROMなどは、たとえブラウザが添付されていても、使用するたびにCD-ROMをセットしなければならない。CAVADでこれらのファイルを登録してしまえば、検索が非常に簡単に行なえ、ちょっとしたデータ管理ツールとして使える。欲をいえば、フォルダやディスクのドラッグ＆ドロップでデータベースへの登録ができるようになってほしい。

図3　デフォルト設定である横レコード表示。項目の比較に便利なモードだ。

用途に応じて選べる表示モードは、横／縦／サムネイルの3つ

登録したデータは、横レコード表示、縦レコード表示、サムネイルの3つの方式で表示することができる（図1～3）。各部の名称は図4のようになっている。

各ファイルの情報は登録時に自動的に抽出され、レコードとして保存される。デフォルトで抽出される情報は、ボリューム名／パス名／ファイル名／容量／作成日／修正日／クリエイター／ファイルタイプ／コメント／ファイルアイコンだ（CAVADではこれらをシステム項目と呼ぶ）。「表編集」メニューの「新規項目作成」を選ぶと、ユーザーが独自に項目を定義できる。

デフォルトの横レコード表示は、レコード間の情報の比較、縦レコード表示は個別のレコードの情報の表示、サムネイルは画像を一覧するのに便利だ。横レコード表示と縦レコード表示の両モードでは、表計算ソフトのようにセルの罫線をマウスでドラッグして、セルの大きさを自由（上下左右）に変更できる。

PICTとPhotoCD形式のファイルは、サムネイル上でダブルクリックすれば画像をプレビューできる（図5）。ほかの画像データベースソフトの多くがサムネイル表示全体について色数を指定するのに対して、CAVADは、もとの画像の色数に対応できることも特徴としてあげられる点だ。

optionキーを押しながらサムネイルをダブルクリックすると、ファイルを作成したアプリケーションをラウンチできるのも便利な機能だ。CAVADにアプリケーションそのものを登録すれば、ラウンチャーとして使うことも可能だ。

CAVAD 1.0ではPICTファイルとPho-

●開発／販売：エヌ・アイ・シー㈱
マルチメディア事業部（問い合わせ先：03-5330-3091）
●動作環境：●対応機種　68030以上のCPUをもつMac（Power Macではエミュレーションモードで動作）
●システム　漢字Talk 7以上●メモリ　2MB以上の空きメモリ
●価格：69,800円

TRY OUT!

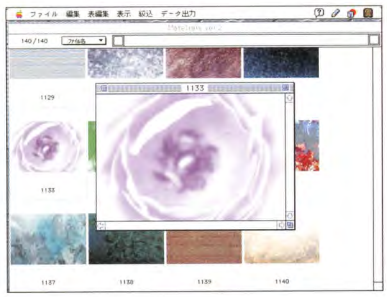


図4　CAVADのウインドウの各部の名称。

図5　PICTファイル、PhotoCDファイルはダブルクリックすると詳細表示することができる。

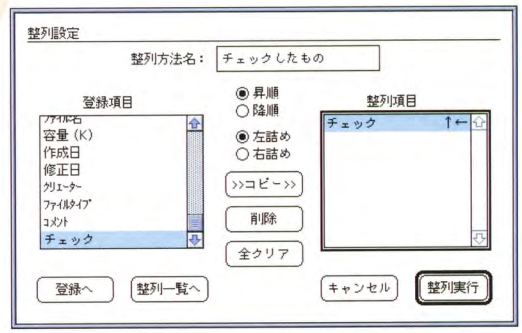


図6　整列設定のダイアログ。この設定は複数登録することができ、何度でも利用できる。

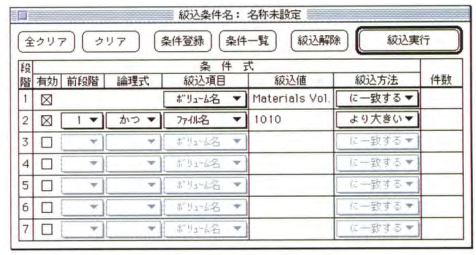


図7　絞り込みの条件を設定・登録する。

図8　デモ機能でスライドショーを実現できる。左上のパレットでページの移動が可能だ。

toCDファイルの2つの形式しか詳細表示できなかったが、1.2（無償バージョンアップ可）は、QuickTimeムービー、BMP（Windowsの画像データ形式）、EPSF、TIFF、Photoshopファイルもサポートした。

Kudo Image Browser、Aldus Fetch、Apple PhotoFlash、CumulasはAppleScriptをサポートして、グラフィックソフトやDTPソフトとの連係を深めているが、CAVADは対応していない。つぎのバージョンアップに期待したい。

データ検索の複雑な条件設定は、ポップアップメニューで簡単に指定できる

CAVADは、いろいろな条件に従って、登録したデータを整列できる。ファイルの位置は、「表編集」メニューの「レコード入れ換え」で、指定した場所に簡単に移動できる。登録したファイル全体の配置を変更するには、「表編集」メニューの「整列設定」を選択する。ダイアログボックス（図6）が表示され、選択した項目（ボリューム名、パス名、ファイル名、作成・修正年月日など）の昇順・降順を指定して再度整列できる。このダイアログボックスで設定した整列方法は、名称をつけて保存でき、必要に応じて何度でも呼び出せる。

検索機能はデータベースの要である。CAVADは、前述のシステム項目以外にも、ユーザーが設定した項目をもとに検索処理を行なうことができる。コメントの項目を定義して書き込んでおくと、検索するのに非常に便利だ。

絞り込み機能は、複合的な条件文を設定してたくさんのデータから該当するものを絞り込む機能だ。具体的には「ファイル名がアルファベットのAで始まる、Photoshop形式のファイルで、作成年月日が8月10日以降のもの」というような論理式を与える。文章にすると面倒そうだが、ポップアップメニューで簡単に設定できる。なお、絞り込み機能も整列設定と同じように名称をつけて保存できるので再利用が可能だ。

検索、または絞り込んだレコードは、マーキング機能を使って、マークしておくことができる。マークするレコードを選択して、「絞り込み」メニューの「マーキング」を選択すると、項目欄にユーザー項目として「MarkItem-1」が追加される。マークしたレコードには「@」マークがつく。このマークをもとに絞り込みや検索、整列を行なうこともできる。

店頭で使えるデモ機能。登録機能を省いた手軽なランタイムバージョンが便利

CAVADの大きな特徴の1つとしてデモ機能がある。登録したデータ（または選択したデータ）を1ファイルずつ、手動または自動再生するもので、CAVADで詳細表示が可能なファイル形式ならば、スライドショーのように表示する。手動デモモードを選択した場合は、パレット（図8）が表示されて、ページの切り替えといった各種のコントロールができる。「表示」メニューの「デモ設定」は、画像の表示間隔（秒単位）、背景色（白・黒）、エンドレス表示（繰り返し表示する）を設定できる。

多数の形式をサポートし、サウンドの再生機能がついたCAVAD 1.2は、単なる業務用以外にも、展示会やショップでのデモなど広い範囲で利用できる。体験版として収録したCAVADは、登録・削除・更新機能を省いたランタイムバージョンである。

（片山哲也）

CD-ROM USER Vol.3 スーパーVOWゲーム

■収録フォルダ：SUPERVOW
■種類：機能制限版
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる

街にあふれるヘンな看板や商品、パッケージに味のある置き薬新聞や雑誌の誤植などを探す探索ゲームは宝島そのものだ

あのVOWがCD-ROMムックとして登場。広告やチラシなどで見つけたおもしろい商品、看板やチラシで見つけた変な誤植などを、飽きるまで見ることができるデータベース。街の中を探険してネタを探すゲーム。セクシー野球拳など盛りだくさんの内容だ。

図1　おもしろい商品や雑誌の誤植など数百種類のネタを収録している。

図2　街の中に繰り出して、いろいろな所に隠されているVOWネタを探して投稿しよう！

図3　VOWの街の中で見ることができるVOW TV。本物のアイドルを使った「アイドル探偵団」などを見ることができる。

図4　宝島の薮下氏が自作自演した野球拳。セーラー服、ボディコン、看護婦から選べる。あんまり脱がせたくないような気がする。

スーパーVOWゲームは、宝島社が発売している大ベストセラー"街のヘンなモノ大カタログ"「VOW」を題材としたCD-ROMムックだ。VOWはもともと、雑誌「宝島」が街で見つけた変な看板や、新聞・雑誌で見つけたおもしろい誤植などを紹介する人気コーナーであり、単行本化することでさらに人気を博した。このスーパーVOWゲームでは、データベース性、ゲーム性、インタラクティブ性を加えてパワーアップしている。

VOWがそっくりCD-ROMに。野球拳ゲームまであり、充実した内容?!

スーパーVOWゲームは、次の3つの内容が楽しめる。

①VOWカード

VOW編集部が過去のVOWシリーズから選りすぐった爆笑ネタだけを収録したエンターテイメント・データベース。おもしろい広告を集めた「広告にハマって」や、雑誌などのおもしろい誤植を集めた「誤植A GO-GO」など、9つのジャンルに分けられた数百ものVOWネタを、素早く次から次へと見ることができる。投稿者やVOW編集部のコメントも楽しい。

②探検！VOWの街

VOWネタを投稿したいが、どうやってネタを発見すればよいのか分からない人のために開発した、世界初のバーチャル投稿システムゲームだ。あなた自身が投稿記者となり、街に隠しているVOWネタを探し出す。画面に表示している街の中で、ネタがありそうな場所へマウスカーソルを移動する。ネタを発見すると、画面右下にあるVOWセンサーが反応する。ネタが未発見のものなら、あなたのネタとなるのでコメントをつけて登録する。3つのネタを発見すると、VOW総本部へ投稿できる。投稿したネタは、VOW総本部により100点満点で評価される。このとき、つけたコメントにより評価が大きく変わるので、よりインパクトのあるコメントをつけるように心掛けよう（あまりにひどいと、厳しく叱られてしまうこともある）。このシミュレーションで投稿の腕を磨いて、実際にVOW編集部にどんどん投稿してみよう！　また、この中で見ることができるVOW TVが傑作。「偉大なるVOW総本部長」や「アイドル探偵団」などの変な番組を見ることができる。

③セクシー野球拳

言わずとしれた野球拳。しかし、あの大林宣彦監督が天才と言った、TV-CMなどでもおなじみの宝島の人気編集者ヤブこと薮下英樹氏が自作・自演したもの。セーラー服、ボディコン、看護婦姿のヤブから好きな衣装を選び野球拳ができる。

デモ版でVOWの世界を体験してみよう。

デモ版では、製品と比べて、それぞれのメニューで選べる項目が少なくなっている。デモ版を起動するには、Start!のアイコンをダブルクリックする。終了は、画面上の「QUIT」ボタンをクリックするか、キーボードからcommand＋「Q」を入力する。

（原口　和大）

●制作　㈱キャプテンミュージック
●販売　㈱宝島社
●動作環境／対応機種　CPUが68030以上でクロックが16MHz以上のMac（Power Mac対応）
／システム　漢字Talk7.1以上／メモリ　4MB以上の空きメモリ／モニタ　13インチ／256色以上を表示できるモニタ
／CD-ROM　倍速CD-ROMを推奨／QuickTime　1.6.1以降
●価格：2,200円

TRY OUT!

■収録フォルダ：VHAREM
■種類：機能限定版　対戦できる女性、プレイ時間に制限がある。
■動作環境：製品と同じ
■起動：CD-ROMからのみ起動できる

VIRTUAL HAREM

米アダルトソフトメーカーのPIXIS社が開発したバーチャルリアリティーシステム「TFUI（タッチ・フィール・ユーザー・インターフェース）」をフューチャーした、近未来のバーチャルセックスを楽しむCD-ROMタイトル。

画面の中に手が伸びる！新感覚のバーチャルセックスゲーム アダルトゲームの本場アメリカの大型タイトル日本上陸

図1　バーチャルセックスを楽しむ宇宙ステーションに向かうプレーヤーのスペースシップ。重厚感があるオープニングデモだ。

図2　通路移動時の操作パネル。十字に配置されているボタンのうち、明るく表示されているボタンの方向に進むことができる。

図3　バーチャルセックスを行なうコクピット型のマシン。4つの部屋に4台のマシンがある。

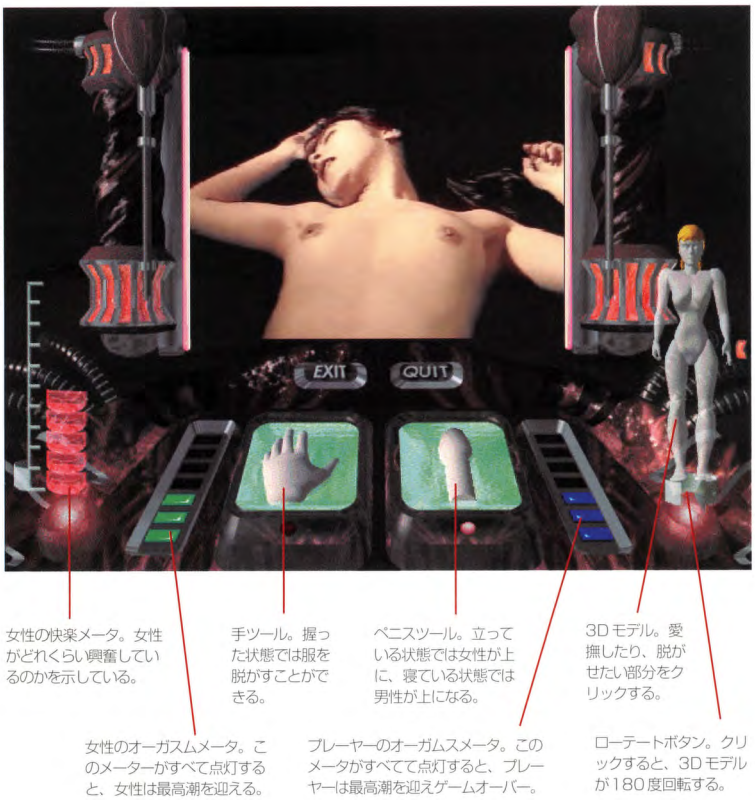


図4　バーチャルセックス時の操作パネル。

常に一歩先を考えるPIXISの最新アダルトゲーム

VIRTUAL HAREMのウリは、米PIXIS社が開発したTFUI（タフィと発音）システムを使用していることだ。ユーザーが「胸を触れ」というコマンドを選ぶと、QuickTimeムービー中の女性の胸に手が伸びて胸を触る。あたかも自分が触っているような感じを起こさせるシステムだ。

4つの部屋で4人の女性とバーチャルセックス

VIRTUAL HAREMを起動すると、画質は若干悪いが、PIXIS社お得意の重厚感のあるオープニングデモが始まる（図1）。

オープニングデモが終わると、プレイヤーは4つの部屋があるドームの中央にたどり着く（図2）。部屋には、それぞれ異なる女性がいる。プレイヤーは、この4人の女性とバーチャルセックスマシンを使ってプレイする。

移動用の操作パネルを使って、4つの部屋のどれかに入ろう。部屋に入ると、バーチャルセックスを楽しむコクピット型のマシンがある（図3）。コクピットに座ると、さまざまなボタンとインジケータが配置された操作パネルが画面に表示される操作法は図4を参照しよう。

マシンが起動すると女性の自己紹介が始まり、バーチャルセックスゲームの幕が切っておとされる。

2つのツールを使って女の子と対戦

バーチャルセックスゲームは、「手」や「ペニス」ツールを使って女性を愛撫して、自分が絶頂に達する前に、彼女たちをイカせるというものだ。

まずは、「手」ツールを開いた状態で選ぶ（クリックすると閉じたり開いたりする）。次に、3Dモデルのローテートボタンをクリックして正面を向かせ、顔をクリックする。すると、QuickTimeムービーの中の女性に手が伸びてきて、顔を優しく撫で始める。顔以外には、胸とお尻がクリックできる。「手」ツールを握った状態にして3Dモデルの胸とお尻クリックすると、服をはぎ取ることができる。顔を撫でたり胸を揉むことで女性の興奮を高めていく。興奮の度合は、ピンク色の快楽メータで表わされる。快楽メータがピークに達すると、ピンク色のオーガスムメータが1つ点灯する。プレイヤーは、オーガスムメータをすべてて点灯させ彼女をイカセなければならない。

しかし、プレイ中はプレイヤーも興奮し、プレイヤー側のオーガスムメータも点灯してしまう。こちらのメータがすべて点灯すると、プレイヤーの負けになってしまう。

デモ版で日本人女性とバーチャルセックスを楽しむ

デモ版では、製品と比べて①1人の女性しか選べない、②バーチャルセックスのプレイ時間に制限がある、③256色のみ——の3点が制限されている。

デモ版を起動するには、VIRTUAL HAREMのアイコンをダルブクリックする。終了は、各操作パネル内にある「QUIT」ボタンをクリックするか、キーボードからcommand＋「Q」を入力する。

（原口美森）

●開発：米PIXIS社
●日本語版開発／販売：ティーピー（問い合わせ先：03-3255-3456）
●動作環境／対応機種　CPUが68030以上のMac／システム　漢字Talk7.1以上／メモリ　8MB以上／モニタ　13インチ以上で256色以上（3万2000色以上を推奨）を表示できるモニタ／CD-ROM　倍速CD-ROMが必要
●価格：12,800円

個人で楽しむ
CD-ROM制作

1枚1万円・1時間で自分のCD-ROMが作れる手軽なCD-R書き込みサービスを利用する

Mac用のCD-ROMなら7,800円。意外と安い書き込み料金

まず初めにCD-ROMとCD-Rの違いだが、CD-ROMは読み出しだけで、CD-Rは一度だけ書き込み可能なコンパクトディスクだ（**写真1**）。CD-ROMは記録面に凹凸をプレスしてあり、凹凸をレーザーで読み取る。CD-Rは、記録面にレーザーに反応する物質が塗ってあり、強力なレーザーを照射してその物質を変化させデータを記録する。記録したCD-Rは、CD-ROMと同様に再生できる。CD-Rにデータを記録するには、専用のCD-Rライタが必要だ。

写真1　CD-Rは両面とも銀色に輝くが、CD-Rは表面が金色で裏面が緑色をしている。

CD-Rにデータを書き込むには、①CD-R書き込みサービスに持ち込む、②CD-Rライタを購入して自分で行なう——の2つの選択がある。②のCD-Rライタを購入する場合、50万円前後で入手することができるが、頻繁に制作しないのならば初期投資額が大きすぎる。残った選択肢は、①のCD-R書き込みサービスを利用する方法だ。その他に、CD-ROMをプレスする工場に持ち込む方法もある（CD-Rではなく CD-ROMができあがってしまう）。しかし、個人向けに1枚単位でプレスはできない。100～数万単位で生産するHyperLibのCD-ROMや市販のCD-ROMタイトルしか受け付けてくれない。

書き込みサービスを利用する場合の費用は、Mac用のCD-R（容量520MB）をアテイン㈱のCD倶楽部（問い合わせ先：03-3255-4721）で制作した場合、7,800円。DOSマシン用で9,800円、Mac & Windows両用のハイブリッドで12,800円と意外に安い。128MBのMOディスクが1枚約3,000円ということを考えても、520MBで7,800円はお得だ。

データの持ち込みには540MBハードディスクがピッタリ

前述のCD倶楽部の場合、データの持ち込み方法は、ハードディスク、3.5インチMOディスク、5インチMOディスク、リムーバブルハードディスクとほとんどのメディアで可能だ。ただし、「最近の3.5インチMOでは問題がありませんが、5インチ

写真2　CD-Rライタを含めたシステム。これ以外に3.5インチと5インチMOドライブがある。上段左にある、540MBのハードディスクを持ち込んで書き込んでもらった。

●CD-R書き込み料金

対応機種	フォーマット	料金
Macintosh	Apple HFS、ISO9660	7,800円
DOS/V、NEC、Unix	ISO9660	9,800円
Mac & Windows	ハイブリッド	12,800円

※CD倶楽部から発送の場合は、送料1,000円を加算。上記料金は、消費税別の価格。

ハードディスクがGB(ギガバイト)の時代に突入。
QuickTimeムービーや大サイズのPICTファイルを扱っていると、ハードディスクは常に満杯の状態。
データサイズが大きいのでバックアップもままならない。MOディスクもよいけれど、容量の割には値段が高い。
そこで、書き込み可能な光ディスクCD-R。CD-ROMは読み出し専用で書き込みができないが、
CD-Rは1度だけ書き込みができるコンパクトディスクだ。
最近始まったCD-R書き込みサービスを利用して、個人でCD-ROMを作ってみよう。

MOはまだまだです」(アテイン㈱本多成人代表取締役)というようにMOディスクはフォーマットしたドライバによって、マウントできないことがある。

また、CD-Rには、63分(約520MB)と74分(約640MB)の2種類があるので、書き込むCD-Rディスクに合わせたハードディスクを持ち込むのがベストだ。MOディスクでは、何枚にも分けなければ入らないものも、540MBのハードディスクを用意すればそのまま書き込んでしまえる。ただし、書き込める容量一杯まで使用せずに、20MB程度空き容量を残しておこう。書き込みのときにワークエリアとして必要だからだ。

写真3　オペレータがMacを操作して書き込みを行なうが、ほとんどの作業はソフトまかせ。取材中に見ていたが、こんなに簡単だとは思わなかった。

安い、速い、大容量、三拍子そろったCD-R

CD倶楽部では倍速ライタを使用しているので、CD-Rの書き込みは40分程度で終了する(約500MBのデータを書き込んだ場合)。作業は、持ち込んだハードディスクをMacにつなぎ、専用の書き込みソフトで作業を行なう。そのあと、完成したCD-Rの動作チェックを行ない、1時間もあれば完成だ。

納期は1～2日で、予約状況にもよるが当日受け渡しも可能だ。来店する前には、事前に予約を入れておこう。CD倶楽部は秋葉原にあるので、待ち時間は秋葉原散策ですごそう。

地方からの依頼の場合は、発送にかかる日数を含めても4日程度で完成する。地方から発送する場合は、安全性の面からMOディスクで送るのが良いだろう。

CD-Rの生ディスクは、3,000円程度で購入できるので、書き込みの実費は4,800円になる。CD-Rライタが50万円とすると、100枚以上CD-Rに書き込むなら、CD-Rライタを購入した方がよい計算だ。しかし、個人で100枚以上作ることはないので、書き込みサービスを利用した方が断然お得だ。

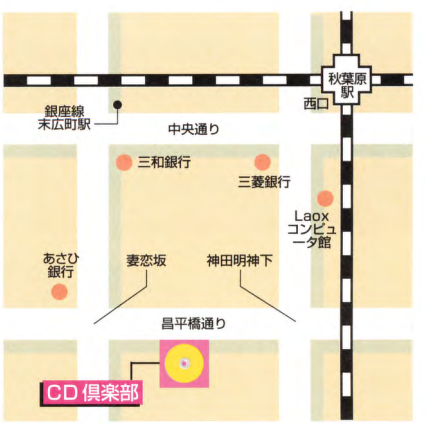
わずか、1時間。7,800円で520MBのCD-Rが制作できる時代になった。MOのように内容を消去して再利用ができないのが欠点だが、CD-Rは意外と身近で利用価値が高いメディアだ。　(編集部・福島範彦)

写真4　CD-Rに書き込むための専用ソフト「mac TOPIX」(カメオインタラクティブ㈱)。

●デュプリケート料金(同一データの複製)

対応機種	5枚～	10枚～	50枚～
Macintosh	6,800円	5,800円	4,800円
DOS/V、NEC、Unix	6,800円	5,800円	4,800円
Mac & Windows	9,800円	7,800円	5,800円

※CD倶楽部から発送の場合は、送料1,000円を加算。上記料金は、消費税別の価格。



■問い合わせ先
アテイン㈱　CD倶楽部
〒101　東京都千代田区外神田2-10-6宮本ビル2F
TEL：03-3255-4721　FAX：03-3255-5680
営業時間　月～土(祭日は除く)／AM9：00～PM6：00

MYST以後を考えるとき、the 7th GUESTとRETURN TO ZORKの味わいはなかなかのもの

話題の最新ソフト情報

CD-ROM NewRelease Pick Up!

心地よくゲームに振り回される快楽を教えてくれたMYST

今年のCD-ROMタイトルの中で一番人気といえば、文句なくアドベンチャーゲームMYST（米Cyan社）だろう。

MYSTの魅力は、ストーリーのよさとグラフィックにある。特にグラフィックは、従来のゲームグラフィックにはない、しっとりとした光と影の描写や、空間を感じさせる遠景のボカシを巧みに使っている。ストーンシップ時代のポンプやセレーネ時代の地下迷路など、何度も同じ行動を取らざるをえない場面がいくつかあり、面倒くさく感じることもある。しかし、この面倒くさいことをコツコツこなしていくのがMYSTの面白いところでもあるわけだ。

あぁ、英語が聞き取れないのが悲しい。救いは日本語訳のガイドブック1冊

the 7th GUESTは、ゲーム中にプレイヤーが取れる行動はとても少ない。頭を使う部分も英語のナレーションのヒアリングを除くと、各ターニングポイントで出題されるパズルだけだ。しかし、「7番目の来客とは？　自分はいったい誰なのか？」といったストーリーの骨子に関わる謎が、プレイしていくうちにだんだんと解明していく過程は、サスペンス映画を見ているようでドキドキしてしまう。プレイ後の充実感はMYSTを凌いでいる。残念なのは、前述のようにゲーム中のナレーションはすべて英語のままということだ。日本語版といっても、日本語訳されたガイドブックが添付されているだけだ。

Apple Ⅱ全盛期のテキストアドベンチャーがマルチメディア時代によみがえる不思議

RETURN TO ZORK日本語版は、Apple Ⅱ時代に一世を風靡したアドベンチャーゲームの最新版だ。Apple Ⅱの頃はテキストが表示されるだけのシンプルな画面のゲームだったが、このバージョンでは、3Dグラフィック＆QuickTimeムービーを採用したグラフィカルなものに進化している。注目すべき点は、ゲーム中のナレーション、コマンド選択画面はすべて日本語という点だ。ナレーションが日本語なので、プレイヤーは自然にゲームの世界に浸ることができる。the 7th GUESTに欠けている唯一の点だ。今後、海外タイトルを移植するときの重要なポイントになる。

MYSTの影に隠れてしまった感のあるthe 7th GUESTとRETURN TO ZORK。MYSTとともにぜひプレイしてみたい。

販売■㈱翔泳社
（問い合わせ先：03-5467-0361）
価格■9,800円
動作環境■
対応機種　CPUが68030／20MHz以上
システム　System7.0以降
メモリ　8MB以上推奨
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨
※ハードディスクに7MB以上の空き容量が必要

図1　3Dグラフィックによるアニメーションや実写によるQuickTimeムービーをふんだんに使い、まるでホラームービーを観ているかのようにストーリーが展開。英語ナレーションが聞き取れなくても、映像を見ているだけでも十分に楽しめるホラーゲームだ。

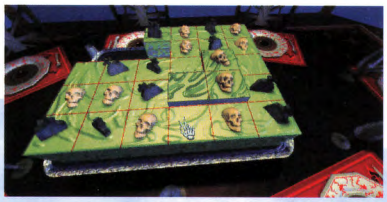


図2　the 7th GUEST。7人目の客とはいったい誰なのか。この館の秘密とは？　プレイヤーは、6人の幽霊が徘徊するパズル師ストーフが建てた舘の中を探る。

悪夢の館に隠されたパズルを解き、謎を解決していくパズルゲーム
The 7th GUEST日本版

販売■バンダイビジュアル㈱
（問い合わせ先：03-5828-3028）
価格■14,800円
動作環境■
対応機種　LC Ⅲ以上（CPUが68040Mac以上推奨）
システム　漢字Talk 7以降
メモリ　8MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨

図3　覚えのない懸賞の当選。荒廃しきった街。一体何が起こったのか？　プレイヤーは、真相を究明するために、ただ一つの手掛かりであるスズメ谷バケーションビレッジを訪れるが、そこはハゲタカ谷と改名されており、街は荒廃しきっていた。

図4　ゲームのメインとなる登場人物との会話シーンでは、実際に会話しているかのような臨場感がある。当然のごとくナレーション、画面に表示されるコマンドはすべて日本語だ。

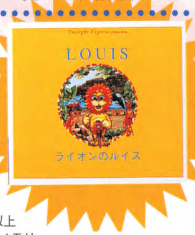
リアルな3DとQuickTimeムービーの合成により、臨場感のあるアドベンチャーゲーム
RETURN TO ZORK日本語版

この秋発売の新作タイトルから冬に予定のタイトルまで、エデュテイメント系を中心に国内15本をレビュー。

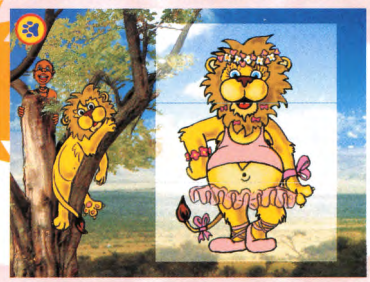
CD-ROM NewRelease 【国内編】

一般家庭への普及を目指したPerformaシリーズが好調に伸びている。買ってきたらすぐにCD-ROMタイトルが見られるのはとても魅力的。家庭への普及が広まると、求められるのは家族で楽しめるエデュテイメント（エンターテイメントとエデュケーションの造語で、楽しみながら学習できるものを示す）や教養、教育ジャンルのタイトルだ。いままでアダルト路線がCD-ROM市場を牽引してきたが、これらのジャンルにも頑張ってもらいたい。

絵本ライオンのルイスは、マサイ族の女の子サンベケが、今はアフリカの保護地域にしかいないライオンについて紹介するCD-ROMタイトル。サンベケが紹介するのはルイスを中心にしたライオンの一家で、3匹のメス、2匹の子供、そしてその母親ライオンがいる。画面に表示しているライオンをクリックすると、それぞれのライオンの生態などの解説を音声や画像、QuickTimeムービーで見ることができる。また、迷路や塗り絵、もぐら（ライオン）叩きなど簡単なゲームも入っている。描いた絵やぬり絵は保存可能で、もう一度開いて見たり、描き直しすることができる。



販売■トワイライトエクスプレス
（問い合わせ先：048-481-6316）
価格■3,800円
動作環境■
対応機種　LC以上
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4MB以上の空メモリ
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨
QuickTime　1.5以上



家族で楽しむライオン一家の絵本
ライオンのルイス
絵本

販売■トワイライトエクスプレス
（問い合わせ：048-481-6316）
価格■4,800円
動作環境■
対応機種　LC以上
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4MB以上の空メモリ
モニタ　12インチ／256色
（32000色以上推奨）
CD-ROM　倍速推奨
QuickTime　1.5以上

誰でも子供の頃に一度は読んだことがある、スイスの児童文学作家Johann Wyss原作のロビンソンファミリー漂流記を、美しい絵とアニメーション、雰囲気のある音楽で楽しむことができるCD-ROMタイトル。鑑賞方法には、①雰囲気のある文体で大人でも楽しめる「石坂浩二が語る物語」、②やさしい言葉で書かれた、小さな子供にお母さんが読んで聞かせる「お母さんが語る物語」、③中高校生が英語の勉強をしながら楽しむことができる「英語で聞く物語」——の3通りある。難しい言葉には解説がついており、子供が一人でも楽しむことができる。画面をクリックするとそれぞれの場面のストーリーに合ったアニメーションを見ることもできる。

名作児童文学をCD-ROMで見る
ロビンソンファミリー漂流記
絵本

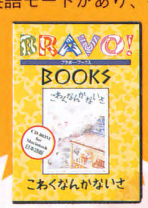
販売■㈱日教販
（問い合わせ先：03-3814-3568）
価格■各6,800円
動作環境■
対応機種　CPUが68030以上のMac
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　5MB以上
モニタ　9インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

こわくなんかないさ、ブロントザウルスがお茶に来たときの2タイトルは、まだ1人で本を読むことができない小さな子供にも、マルチメディア機能を使って、子供だけでも読書を楽しめる環境を提供する教育ソフトである。自動的に最初から最後までを音声で読み上げてくれるモードと、子供自身が自由にページをめくり、自分で読んだり、簡単なアニメーションを楽しんだりするモードの2種類がある。また、難しい単語には色がついており、その単語をマウスでクリックすると、単語の意味をわかりやすい言葉やQuickTimeムービーで教えてくれる。

こわくなんかないさは、少年と犬のウォルドが、嵐で巻き起こるさまざまな苦難に耐える様子を語ったもの。

ブロントザウルスがお茶に来たときは、「もし恐竜がお茶に来たらどうしましょう」とダチョウのおばさんがいろいろ想像してしまうストーリー。

2つとも英語モードがあり、英語の幼児教育ソフトとしても使えるだろう。

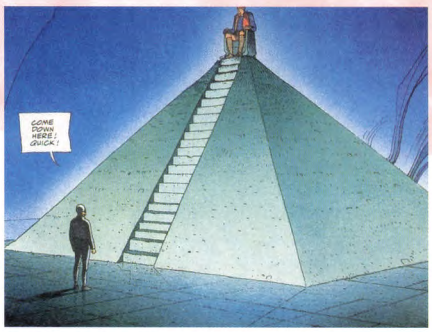


子供だけでも楽しめる英語教育ソフト
こわくなんかないさ＆ブロントザウルスがお茶に来たとき
絵本

販売■トワイライトエクスプレス
（問い合わせ先：048-481-6316）
価格■4,800円
動作環境■
対応機種　LC以上
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4 MB以上の空メモリ
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨
QuickTime　1.5以上

ポーク・リトル・アーティストは、4才から12才までの子供のための、楽しみながら美術を学ぶ教育ソフトである。内容は、①2色を混ぜ合わせて、色の組み合わせを学ぶ「オレンジ」、②制限時間内に、いろんな模様の動物を、壁にかかっている模様の絵に合わせて隠す「黄色いトラさん」、③指定される形を、絵の中から探し出して重ね合せる「太陽」、④ぬり絵を楽しむ「ぬり絵は楽しい」、⑤どんどん色が薄くなるコップの水の色を濃くして、猫から金魚を守る「青い金魚」、⑥道路と同じ色のボタンを押して、ロボットを目的地まで運ぶ「ロボット」——の6つのゲームで構成されている。また、それぞれのゲームには、もう1つのゲームが隠されていたり、人や動物をクリックすると楽しい動画を見ることもでき、飽きることがない。

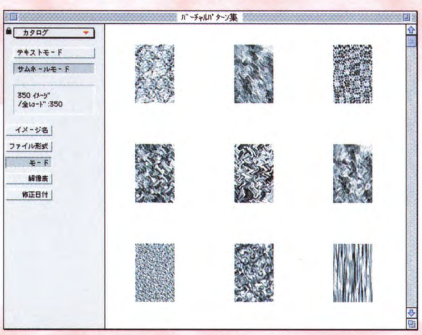
塗り絵で楽しむ情操教育ソフト
ポーク・リトル・アーティスト
エデュテイメント



販売■㈱ビレッジセンター
価格■4,800円
動作環境■
対応機種　IIシリーズ以上
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　8 MB以上
モニタ　9インチ／256色以上
QuickTime　1.5以上

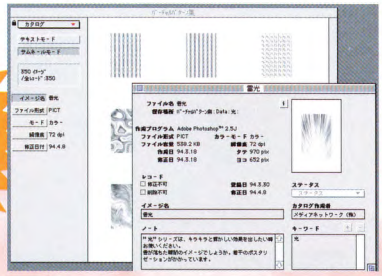
メビウスことジャン・ジローは、'38年フランスに生まれ、幼少の頃からイラストレーションに興味を示していた。'54年に初めてウエスタン・コミックス「フランク＆ジェレミー」を執筆して以来、本格的にイラストレーターとしての道を歩み始めた。そして'60年代後半には、数々のフランス語のSF雑誌や書籍のイラストレーションを描き続けた。'75年発表の「アルザック」や「エアタイト・ガレージ」などのSF・ファンタジーストーリーは、その後のニュー・アーティスト世代全般に影響をもたらした。その後、映画「デューン」のストーリーボードやデザインを担当したり、映画「エイリアン」では宇宙服のデザインを行なった。その他にも、ディズニー映画「トロン」やジョージ・ルーカス制作の「ウィロー」、ジェイムス・キャメロン監督の「アビス」などでもキャラクターやコンセプト・デザインを担当している。このメビウス作品集には、数々のコミック作品中の「THE GODDESS」、「THE INCAL」、「STEL」、「WORLD KILLER」の4作品から170点に及ぶイラストレーションを収録している。

フレンチテイストのイラスト集
VC CD-ROM Library 8 メビウス作品集
デジタル画集



販売■メディアネットワーク㈱
（問い合わせ先：0466-50-0820）
価格■19,800円
動作環境■
対応機種　LC、II以降
システム　漢字Talk7.1以降
メモリ　4 MB以上（8 MB以上推奨）
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応
※ハードディスクに2 MB以上の空き容量が必要

バーチャルパターンは、著作権フリーのパターン集である。漫画での使用を意識しており、スクリーントーン用のバックグラウンド素材を収録している。B4裁ち切りにゆとりのある23cm×34cm（650×970ドット）のグレースケールで制作した350パターンを収録している。使い方は、使用したいパターンを印刷し、トレス台の上でコマに合わせて切り抜いて貼り付ける。また、印刷前にPhotoshopなどの画像編集ソフトを使って、パターンを編集して使うことも可能。ブラウザが添付されており、パターンの拡大・縮小表示できるほか、パターンをイメージ名やファイル形式や25に分割されたカテゴリーなどで検索することができる。

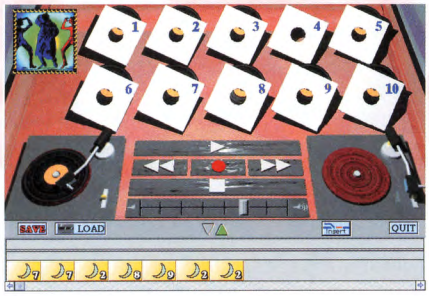


漫画制作を意識したパターン集
バーチャルパターンvol. 1
素材集

販売■㈱クレフ
（問い合わせ先：092-412-0902）
価格■12,800円
動作環境■
対応機種　LC520以上
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　8 MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
QuickTime　2.0以上
CD-ROM　倍速推奨

海底水族館マリーンパレスは、大分生態水族館マリーンパレスの協力で作られたタイトルだ。使用している魚などの映像はすべてマリーンパレスで撮影したもの。約50種類の海の生物を、オリジナルテーマ曲にのって水族館での映像、文字による解説で紹介してくれる。ショータイムコーナーには、マリーンパレスで実際に行なわれている、女性スタッフがスクーバをつけて水槽内を泳ぐマリーンガールショウと、ラッコのダンクシュートが見られるバスケットショーの映像も入っている。マリーンパレスを訪れる前でも、訪れたあとでも、家族揃って楽しめる水族館ソフトだ。

デスクトップ水族館
海底水族館マリーンパレス
教養



販売■㈱みずき出版
（問い合わせ：03-5684-6201）
価格■6,800円
動作環境■
対応機種　CPUが68030以上
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4MB以上の空きメモリ
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨
QuickTime　1.6.1以上

ZIG BUILD SOUNDは、MTV（ミュージック・ビデオ・クリップ）を作って楽しむソフトだ。プレイヤーはクラブのDJとなって、オーナーからMTVの制作を頼まれる。お客に満足してもらうMTVを作るのが目的だ。ビデオクリップの制作は、音楽と映像の2つを組み合わせて行なう。1小節から4小節に分けられた短いフレーズを組み合わせて曲を作る。音楽のジャンルは、テクノ、レイブ、ファンク、アフロファンク、ハウス、ジャズハウスの6ジャンルがそろっている。映像の制作は、高速道路や観覧車、地下鉄、公園、海岸、ビル街などのイメージクリップや変わったところではクラゲなど、約100種類の映像を組み合わせて行なう。音楽とムービーが完成したらクラブで上映する。

クラブのDJ気分でMTVを作る
ZIG BUILD SOUND
音楽

販売■バンダイビジュアル㈱
（問い合わせ先：03-5828-3028）
価格■12,800円
動作環境■
対応機種　LC、IIシリーズ以上
システム　漢字Talk 7以降
メモリ　8MB以上
モニタ　9インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨
※ハードディスクに5MB以上の空き容量が必要

マンホール／マスターピース・エディションは、今年一番の大ヒットアドベンチャーゲーム「MYST」（米Cyan社）を制作したミラー兄弟が、'88年にHyperCardで制作した「Manhole」（オリジナル英語版）をバージョンアップしたものだ。オリジナル版同様に、画面をクリックするだけで、象やサイやウサギなどの個性的で楽しいキャラクターが続々と登場し、いろいろな仕掛けで楽しませてくれる。マスターピース版では、キャラクターをカラーでリメイクし、背景も3Dグラフィックを駆使することで「MYST」のような独特の雰囲気を醸し出している。キャラクターのセリフはすべて音声で楽しめる。新たに仕掛けを追加しており、特に日本語版では英語版にはない新しいお楽しみも入っている。仕掛けの追加やグラフィックの変更により、オリジナル版とは雰囲気がかなり変わっているので、オリジナル版を楽しんだ人でも十分に楽しめる。

不朽の名作がリニューアル版で再登場
マンホール
ゲーム

販売■㈱みずき
（問い合わせ先：03-5684-6201）
価格■各9,800円
動作環境■
対応機種　CPUが68040／25MHz以上のMac
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　8MB以上
モニタ　13インチ／3万2000色以上
QuickTime　1.6.1以上
CD-ROM　倍速推奨

クレッセント殺人事件シリーズは、3タイトルで構成されているサスペンスドラマ調のゲームだ。モデル事務所「クレッセント」で起こった連続殺人事件を巡り、探偵、女子高生、TVレポーターの3人がそれぞれのタイトルで活躍する。それぞれ違ったゲームになっている。「探偵の事情」は、探偵兵頭剛が事件の謎を追うアドベンチャーゲーム。「閉ざされた日記」は、女子高生貴美子が、記憶を無くした殺人事件の唯一の生存者樹里亜（じゅりあ）の記憶を取り戻すロールプレイングゲーム。そして、「レポーター早乙女京子」は、連続殺人事件を取材してワイドショーの視聴率を上げるシュミレーションゲームだ。1つのゲームをクリアしただけではわからなかったことが、他のゲームでわかるなど、3本全体で楽しむこともできる。「閉ざされた日記」には、樹里亜役でタレントの西野妙子が出演している。

3本立のサスペンスドラマ
クレッセント殺人事件
ゲーム

販売■㈱バーチャル・イースト
（問い合わせ先：06-821-7234）
価格■2,800円
動作環境■
対応機種　CPUが68030／25MHz以上のMac
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4MB以上の空きメモリ
モニタ　13インチ／256色以上
QuickTime　1.6.1以上
CD-ROM　倍速推奨
※ハードディスクに3MB以上（the secret Tool of XX7は12MB以上）の空き容量が必要
※Mac＆Windows両用のハイブリッドCD-ROM

Kaleido [K]は、CGアーティスト松浦季里が12年の間に制作した作品を集めた仮想美術館だ。塔の形をした美術館の中に、彼女の作品が額に入れて展示してある。作品をマウスでクリックすると静止画なら拡大表示、ビデオ作品ならQuickTimeムービーで表示される。作品の中には、彼女の夫である松浦雅也のグループPSY・S（サイズ）のビデオクリップ用に制作した「倖わせが迷う森」も収録している。彼女の作品に出てくる男の子、女の子は、どことなく松浦夫妻に似ているのがカワイイ。また、BMGビクターから発売している音楽ツール「Tool Xシリーズ002／Mac the clipper」を彼女の作品だけでリミックスした特別バージョンthe secret Tool of xx7（Kiss Kiss Seven）が入っている。Kiss Kiss Sevenは、チョイスした曲に合わせて、彼女の作ったCGアニメを踊らせて楽しむソフトだ。

CGアーティスト松浦季里の集大成CD-ROM
Kaleido [K] KIRI MATUURA WORKS 1983-1994
画像集

販売■㈱ジャニス
（問い合わせ先：03-5200-9828）
定価■4,800円
動作環境■
対応機種　Photo CDが再生可能なMacおよびWindows、Photo CDプレイヤなど
※Photo CDポートフォリオを再生可能なMac・Windows用コダックプレイヤソフトとMac用スライドプレイヤを同梱

ダブルフェイスは、今年6月に発売した同名の写真集をベースにしたデジタル写真集だ。未収録カットを含めた約150点を収録している。森永奈緒美は、JAC（ジャパンアクションクラブ）に所属中には、'84年にTV番組「宇宙刑事シャイダー」（ANB系）のヒロイン「アニー」などアクションができる美形アイドルとして人気を博していた。JAC脱退後は、東映映画「極道の妻たち　最後の戦い」やCM、写真集で俳優、モデルと幅広く活動している。画像データには、ポートフォリオプレイヤとスライドショウプレイヤの2種類のブラウザを使ってアクセスできる。ポートフォリオプレイヤを使用すると、画像を見ながら彼女自身によるナレーションを聞くことができる。

元JACのアクションアイドルの鮮烈ヌード
ダブルフェイス・森永奈緒美
Photo CDポートフォリオ

販売■英知出版㈱
（問い合わせ先：03-3356-4431）
価格■4,800円
動作環境■
対応機種　Photo CDが再生可能なMacおよびWindows、Photo CDプレイヤなど
CD-ROM　標準速対応
※Photo CDポートフォリオが再生可能なMac・Windows用コダックプレイヤソフトを同梱

フィンガーは、Photo CDポートフォリオを使ったデジタル写真集だ。今年英知出版から発売された元アイドル西尾悦子のヌード写真集「finger」をベースにしている。未収録のカット87カットやBGMをプラスして、写真集との差別化を計っている。専用のPhoto CDポートフォリオ再生ソフトを使って4種類のブラウジングができる。ソフトは、CDプレイヤと同じインターフェースなので誰でも簡単に操作できる。彼女のヌード以外に、カメラマン沢渡朔が撮影した美しいタヒチの風景ショットを20カット収録している。Photo CDポートフォリオの利点は、Mac以外でもPhoto CDが再生できるパソコン、Photo CDプレイヤを持っていれば手軽に見ることができる点だ。従来は、MacやWindowsなどのパソコン専用のCD-ROMタイトルとして発売していたデジタル写真集だが、これからはPhoto CDポートフォリオが主流になるかもしれない。

Photo CDポートフォリオを使ったデジタル写真集
西尾悦子●フィンガー
デジタル写真集

販売■グラムス㈱
（問い合わせ先：03-3279-0151）
価格■4,900円
動作環境■
対応機種　CPUが68020以上のMac
システム　System 7以上
メモリ　5MB以上の空きメモリ
モニタ　13インチ／3万2000色以上
QuickTime　1.6.1以上
CD-ROM　倍速推奨
※Mac & Windows両用のハイブリッドCD-ROM

SECREは、ストック写真の中からお気に入りのカットを選び、レイアウトして自分だけの写真集を作って楽しむシミュレーションゲームだ。今回のシリーズ9作目はモデルに、テレビ東京「平成女学園」、「ギルガメッシュないと」などで活躍中のセクシーアイドルグループ「ギリギリガールズ」の吉野美佳をフューチャーリング。使用するストック写真は、カメラマン尾形正茂が撮影したポジをスキャンしたデータを使用。デジタル写真集としてもクオリティが高い。VOLUME⑧以降は、MacとWindows両用のハイブリッドCD-ROMで、さらに海外向けに英語システムで起動するとすべてのテキストが英語表示になる。

自分だけの写真集を作って楽しむ
SECRE VOLUME⑨～MIKA YOSHINO～
ゲーム

販売■㈱キングレコード
（問い合わせ先：03-3945-2122）
価格■9,800円
動作環境■
対応機種　CPUが68030以上のMac
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4MB以上の空メモリ
モニタ　13インチ／256色以上
CD-RO　倍速推奨
QuickTime　1.5以上

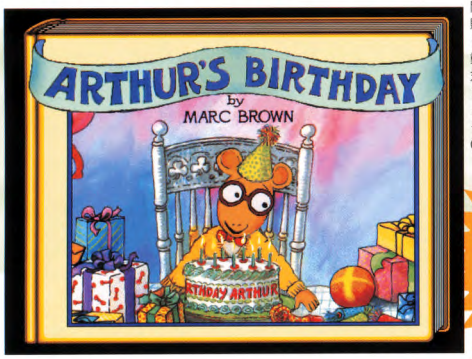
このタイトルは、テレビで好評だった時代劇「必殺」シリーズのスタッフが作り上げた、SFX、アクション、お色気がたっぷりの時代劇映画「くノ一忍法帖III／秘戯伝説の怪」を素材としたものだ。収録しているのは、①映画「くノ一忍法帖III」のストーリーとキャストの紹介、②甲賀くノ一のお色気たっぷりの忍法と敵方の伊賀忍法を紹介、③くノ一と伊賀忍者の忍法対決シーン、④プレイヤーがくノ一側になり、伊賀忍者から巻物を奪う双六ゲーム――の4つだ。QuickTimeムービーによる映画のシーンをふんだんに使っている。特にストーリー紹介では、映画の冒頭を約17分間のQuickTimeムービーで収録。

好評ビデオ時代劇シリーズをCD-ROM化
くノ一忍法帖―秘戯伝説の怪
エンターテイメント

小粒ながらもぴりりと辛い秀作ソフトが勢揃い。リビングブックも相変らず堅調だ。海外ソフト9本レビュー。

CD-ROM NewRelease 【海外編】

クリスマスに向けて開発まっただ中なのか、ビックタイトルはほとんどリリースされていない。そんな時期に、2作品をピックアップしたリビングブックシリーズはあいかわらず堅実な作りではずさない。異色アドベンチャーゲームの「Midnight Stranger」は試してみる価値あり。「Woodstock」も貴重な映像資料として見逃せない。



開発■米A Rondom house社
販売■米Broderbund Company
（問い合わせ：＋1 -415-382-7818）
動作環境■
対応機種　LC以上
システム　漢字Talk 6以上
メモリ　2.5MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

Arthur's Birthdayは、Living Bookシリーズの7作目にあたる。主人公は、Living Bookシリーズ第3作のArthur's Teacher Troubleと同じアーサーだ。前作では、スペリングコンテストに出場することになったアーサーの憂鬱な日々と、努力が実ってコンテストに優勝するまでが描かれていた。前作の彼は、溜息ばかりついているちょっと気の弱い男の子という印象が強かったが、今回は少し頼りがいのある男の子に成長している。

今度の土曜日は、アーサーの誕生日だ。家族みんなで、誕生パーティの相談をしている。招待状を一所懸命に書きあげ、学校で友達に招待状を渡していると、思わぬことが起こってしまった。なんとガールフレンドのマフィと誕生日が同じ日だったのだ。

どちらも日程を変えるわけにいかず、クラスのみんなはどっちのパーティへ行けば良いか悩んでしまった。結局、男の子達はアーサーのパーティに、女の子達はマフィのパーティに出席することになったが……。　思わぬ事態に困ったアーサーは、悩んだ末に良いアイデアを思いついた。いったいその作戦とは？　果たして誕生日は一緒に祝えるのか？

作者のマーク・ブラウンは100以上の絵本を世に送り出している。その中でも、アーサーを主人公にしたシリーズは有名だ。Living Bookシリーズには2作品が収録されているだけだが、本としては18冊も出版されている。彼は実生活ではトロンとタッカーという2人の男の子とイライザという女の子の父親で、いつも子供達から多くのアイデアを得ているということだ。作品に登場する子供達の行動やセリフにリアリティがあるのはそのためだろう。2つの作品を見ていると、ファンタジー性よりも日常のささいな1コマを中心に物語が展開する。

Living Bookシリーズは単に絵本をディスプレイに映し出すだけではなく、プレイヤーが物語の中へ入り込めるように常に工夫されている。そして、シリーズを重ねてもアイデアにマンネリを感じさせないところが見事だ。

アメリカのアッパーミドルの生活をかいま見るのも楽しいが、ときどき見せる大人達のおちゃめなしぐさが楽しい。とくに今回は、ラストで見せてくれるおかあさんのパフォーマンスが最高だ。また、作者は登場するキャラクタ達の中に、3人の子供達の名前を隠しているそうだ。しっかりヒヤリングして見つけよう。

Arthurシリーズ第2弾は、誕生日をめぐる友情の物語だ
Arthur's Birthday
リビングブック

開発■米Animatics Multimedia社
販売■米Gazelle Technologies社
（問い合わせ：＋1 -619-693-4030）
動作環境■
対応機種　LC以上
システム　漢字Talk 6以上
メモリ　2.5MB以上
モニタ　12インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

Midnight Strangerは、夜の街をさまざまな人と会話しながら徘徊し、大人のコミュニケーションを楽しむアドベンチャーゲームだ。うまく相手の気持ちとかみ合うように会話を成立させると、気持ちいい思いができることもある。逆にうまく会話が弾まないと、相手を怒らせることになる。

このゲームは、よくあるCD-ROMのナンパゲームのように、女性を美辞麗句を並べたててくどき、ベッドまで行けるかを競うようなものではない。過去のレイプを打ち明けられたり、麻薬のトラブルに巻き込まれている人物の相談を受けたり、街頭の怪しげなモデル撮影会に飛び入り参加したりと、米国の大人のシチュエーションを満喫するソフトなのだ。

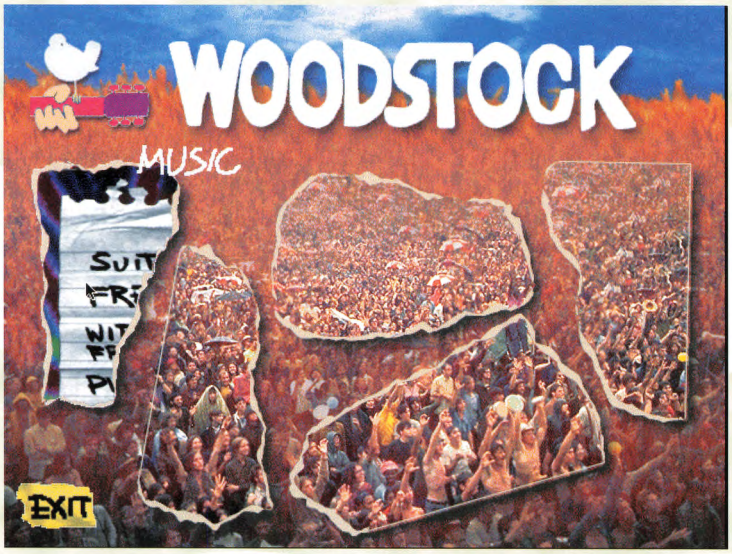
ゲームを始めると、18歳以上かどうかを確認させるダイアログが現われる。18歳未満と答えるとゲームが終了してしまう。ゲームを開始すると夜の街の風景が現われ、都会の喧噪がBGMとして聞こえてくる。登場人物のプロフィールは、ゲーム中いつでも見ることができる。会話をスムーズに進めるためのヒントが隠されているので、新しい人物に出会ったら必ず確認しておこう。

街の風景でカーソルを動かすと、建物の入り口や道路などでカーソルが「GO」に変わる。マウスクリックすると移動する。たとえば店の入り口をクリックすると店の中に入り、中の人間と話ができる。会話できる人はあらかじめ決まっている。カーソルを顔に合わせると「Talk」に変わるので、クリックして会話を始める。会話は人物の上半身だけをQuickTimeムービーで再生するので違和感があるが、ムービー自体のクオリティは高い。

プレイヤーのリアクションが必要な場面になると、画面下のThe Mood Barがアクティブになる。このバーは人間の感情を反映しており、赤がNagative（否定的）、緑がPositive（肯定的）を表わす。話の内容から判断して、スタンスを決めよう。

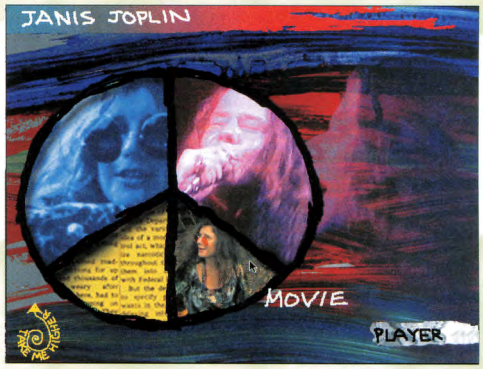
基本的には緑をクリックしていけばだいたい会話が成立するが、中には「ラストオーダーを過ぎたのでもう注文できない」とていねいに対応されているのに、しつこく緑を押し続けているとすごい剣幕で追い出されてしまうこともある。また、ヤク中でわけの分からない相手に話を合わせていても、結局無駄だったという場合もあるし、最終的には会話の相手が第3者に撃ち殺されてしまう結果を招くこともある。いつまでたっても会話がうまく成立しないとタイムアウトでゲームオーバーになってしまう。

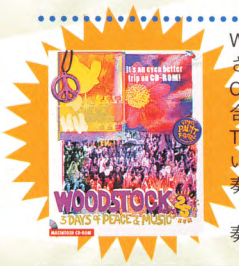
夜の街の世界を会話を通じて疑似体験する大人向けのバーチャルCD-ROM
Midnight Stranger
アドベンチャー



販売■米Opcode Interactive社
発売■米Time Warner Interactive社
（問い合わせ先：＋1 -800-482-3766）
価格■19,800円

動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　3 MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　倍速推奨





Woodstock -25th Annivera sary CD-ROMは、'69年に米国で開催された伝説のロックフェスティバル「Woodstock」の記録を収めたCD-ROMだ。'94年夏にWoodstock 2が開催されたので、それに合わせた企画CD-ROMでもある。CD-ROMはMusic、Backstage、Time&Place、People、Performersの5つのパートで構成されていて、当時のフィルムや写真、インタビューなどを見たりライブ演奏を聴くことができる。

Musicでは、フェスティバルに参加した9組のアーティストの演奏を聴ける。ステージの映像はほとんどなく、写真がランダムに表示されるだけなのは残念だが、曲に合わせてスクリーン上にさまざまな落書きができる。キーボードを使って絵柄や大きさ、エフェクトなどを設定して、マウスボタンをプレスしながらドラッグするといろいろな絵が描ける。曲や気分に合わせて、遊ぶことができる。

Backstageには、スタッフへのインタビューがムービーで納められている。Time&Placeでは、当時の新聞記事を読むことができ、Peopleではフェスティバルを見に来た人々へのインタビューとゲームが楽しめる。ゲーム内容はかなりマニアックで、Woodstockに参加した人物を当時の写真から探し出したりする。ゲームの司会者はなぜかインドなまりの英語を使い、インド音楽をバックにいかにもといった服装で登場する。Performersでは、ステージ参加者の写真やムービー、ディスコグラフィなどが見られる。25年前にロックを楽しんでいた人向け。

25年前の伝説のフェスティバルを懐かしむ
Woodstock -25th Anniversary CD-ROM
ミュージックビデオ

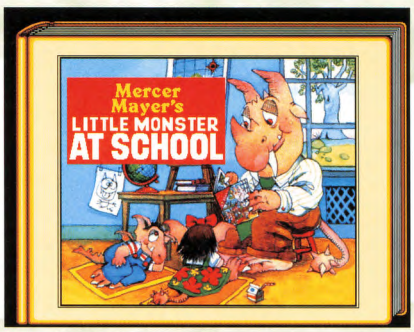
販売・発売■
米Media Design Interactive社
（問い合わせ：＋44-252-737630）
価格■12,800円
動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 6以上
メモリ　4 MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

どんな世界でも動物と子供にはかなわないと実感させられるソフトだ。ぼおっと見ていても心がなごむ。Cute'n' Cuddlesは名前のとおりかわいい動物のオンパレードだ。Story Book、TV Room、Photo Stories、Gameの4つのセクションに分かれており、猫、ロバ、キリン、トラ、カピバラ、キツネザルなど16種類の動物が登場する。Story Bookには、写真とアニメーション、動物を題材にした短い詩が書かれている。詩をクリックすると内容を朗読する。

TV Roomは、動物達を写したビデオを見るコーナーだ。家の中だったり動物園だったりするが、動物のいちばんかわいいところをピックアップしてある。キリンのアップや紐にじゃれるネコなどは、顔の筋肉がゆるむこと間違いなしだ。Photo Storiesは、写真を使ったショートストーリーだ。ナレーションつきのスライドショーで動物の生態について解説をしている。

Gameには、2枚の絵を見比べて間違いを探すSpot the Differenceや、分割されたパネルを移動させて写真を完成させるAnagramなど9種類のゲームある。ゲームのレベルは、Easy、Medium、Hardの3つから選択できる。

動物好きにはたまらない、かわいい動物ばかりを集めたCD-ROM
Cute'n' Cuddles
動物図鑑

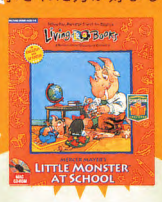


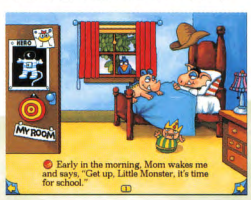
開発■米A Rondom house社
販売■米Broderbund Company社
（問い合わせ：＋1 -415-382-7818）
動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 6以上
メモリ　2.5MB以上
モニタ　12インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

今回の主人公は、小学生のリトル・モンスターだ。ある日の小学校での出来事を、いつものLiving Bookのように楽しい仕掛けを交えながら見せてくれる。

リトル・モンスターが通う小学校の友達はみんな怪獣だが、勉強の中身は人間と変わらない。アルファベットの発音（一応米国が舞台になっている）、算数、地理、音楽などの授業を受けている。友達の中のヤリー君はなかなかくせ者で、目立ちたがり屋のくせにちょっとドンくさいところがある。主人公をさしおいて活躍する場面も出てくる。英文もいつものようにそれほどむずかしくはなく、米国の小学校での生活が楽しく体験できるようになっている。机や黒板に隠された仕掛けも、あいかわらず良くできており、全体的に丁寧な作りで好感が持てる。

Living BooksシリーズのCD-ROMは、いまだに1作品しか日本語化されていない。英語版でも十分楽しめるが、やはり子供の教育用には日本語でメッセージが表示された方が好ましい。他の作品についても早く日本語化してほしい。



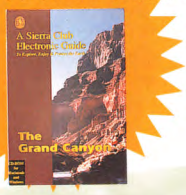


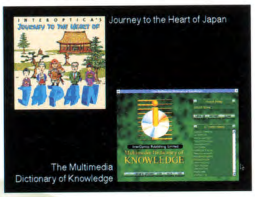
モンスターの小学校が舞台のLiving Booksシリーズ最新作
Little Monster at School
リビングブック

■開発・発売：米InterOptica publishing Limited社
（問い合わせ：＋1 -415-788-8788）
動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 6以上
メモリ　4 MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

グランドキャニオンは、米アリゾナ州の北西部にある大峡谷だ。The Grand Canyonは、グランドキャニオンを紹介するインタラクティブな観光案内ソフトだ。グランドキャニオンにまつわる伝説や民話、実際に行なわれている観光ガイドなどをテキストで紹介する。文中にはところどころに色の違う部分があり、クリックすると関連するムービーや写真、グラフィック、テキストが表示される。グランドキャニオンに関係した人物の紹介や、先住インディアンの使用する言語なども紹介されている。ビデオの収録本数はあまり多くなく、時間も短いので、グランドキャニオンの雄大さがあまり実感できないのが残念だ。

グランドキャニオンはどうしてできたのかを紹介する部分が、このソフトのもっとも盛り上がるところだ。コロラド川の浸食によって大地が削られ、気の遠くなるような年月をかけて現在の姿になっている。高低差1600メートルにもおよぶ浸食ができあがるまでの過程は迫力のアニメーションで表示される。





グランドキャニオンの成り立ちと観光スポットを紹介する
The Grand Canyon -A Sierra Club Electronic Guide
マルチメディア観光案内

開発■米Xiphias社
発売■米Paramount Home Video社
（問い合わせ：＋1 -800-300-6993）
動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　2 MB以上
モニタ　13インチ以上
CD-ROM　標準速対応

Power Rangersは、アメリカで人気の戦隊もののテレビシリーズだ。赤（Jason）、桃（Kimberly）、青（Bily）、黄（Trin）、白（Zack）――の5つの色を魂に持つ正義の味方が悪と戦う。日本で放送されていた秘密戦隊ゴレンジャーによく似た設定だが、1つ違うのは、女性が2人に増えているところだ。5人のPower Rangers 1人ずつをフィーチャーしたテレビ作品を収録したもので、ゲーム性はない。Ranger、User、Rondom 3つのプレイモードがあり、Rangerを選択すると、5人のRangerから1人を選んで、その作品を最後まで通して見ることができる。Userを選択すると、40個のなかから見たいシーンだけを好きな順番で見られる。Rondomは、ランダムにシーンを再生する。

作品の最後には、かならず子供向けの道徳話が放送される。ストーリー自体よりも「チームワークが大事だ」とか、「何事もあきらめていけない」といったおまけのほうがおもしろい。

ゴレンジャーをぱくったアメリカの子供向けアクションストーリー
Mighty Morphin Power Rangers

開発■米Sanctuary Woodst社
（問い合わせ：＋1 -415-578-6340）
動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 7以上
メモリ　4 MB以上
モニタ　13インチ／256色以上
CD-ROM　標準速対応

The Cyberplasm formulaの主人公は、ビクター・ベクターと相棒のロボット犬ヨンドだ。彼は、博物館の収蔵品の調査を専門としている勇敢な職員だ。博物館の館長は半分機械のサイボーグだが、エネルギー源であるサイバープラズマが底を尽きてしまった。このままでは死んでしまう。21世紀へタイムトラベルして、サイバープラズマの製造方法の秘密を探さなければならない。

タイムトラベルや場所の移動、アイテムを入手するのにもサイバープラズマが必要で、2人は冒険の途中でエネルギーを補給することはできない。ゲームを進めるために必要なアイテムも探す必要がある。アイテムはすべて役に立つわけではないので、先を読んで必要と思われるものだけを入手しなければならない。必要なアイテムがないと、ゲームオーバーということもあり得る。アドベンチャーゲームとしての難易度はそれほど高くない。アニメーションも良くできていて飽きさせない。対象年齢は8歳以上となっているが、大人でも十分楽しめる。

21世紀へタイムトラベルするアドベンチャーゲーム
The Cyberplasm Formula
アドベンチャーゲーム

開発■米The Software Toolworks社
（問い合わせ：＋1 -415-883-3000）
動作環境■
対応機種　LC III以降
システム　漢字Talk 6以上
メモリ　4 MB以上
モニタ　13インチ以上
CD-ROM　標準速対応

U.S. Atlasは、アメリカの地理資料を地図、テキスト、数値、グラフ、写真、ムービーなどを使って多角的に紹介したCD-ROMだ。さまざまな情報ウィンドウを同時に表示できる。操作は、フローティングしたアイコンバーで行なえる。

U.S. Atlasを起動すると、州で区切られた地図が現われる。

地図上の州名をクリックするとズームアップした州地図に切り替わり、州歌が演奏される。Flagウィンドウには州旗が表示され、州を代表する写真と地理的なスポットを空撮したムービーが再生される。ムービーにはBGMやナレーションは一切無く、淡々と空撮風景が上映される。主要な都市をクリックするとさらにズームアップした地図に切り替わり、写真とともに都市のデータが表示される。地図にはこのほかに、地形図と種別の統計図がある。どの図を表示するかは、アイコンパレットとメニューで瞬時に選択可能だ。地理的な資料を見るだけでも、アメリカという国がいかに大きいかを実感できる。

アメリカの地理を多角的に紹介するソフト
U.S. Atlas
インタラクティブ地図

CD-ROM
年末年始に向けて、嵐の前の静

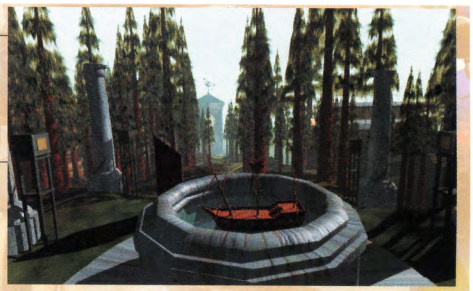
今年最後のランキングはゲーム「MYST日本語版」、写真集「Yellows 2.0」の2大タイトルに対して、天文ソフト「RED SHIFT日本語版」が猛烈な追撃をみせて3位にランクイン。年末には、Yellowsシリーズの最新作3.0が登場し、上位ランクインが予想できる。年し明けの海外新作リリース状況も見逃せない。

CD-ROM BEST 5

1 ←9月順位 1 ←8月順位　ポイント➡ 136

MYST日本語版

インタープログ
ゲーム●12,800円



ストーリの良さもあるが、存在感あふれるしっとりとした映像は、MYSTの魅力の1つだ。

2 ←9月順位 2 ←8月順位　ポイント➡ 116

Yellows 2.0

デジタローグ
写真集●8,800円

服を着ているときと、脱いだ後では女の子はこんなに変わる。意外な部分でも楽しめるYellowsだ。

3 ←9月順位 4 ←8月順位　ポイント➡ 97

RED SHIFT日本語版

Maris Multimedia
教養●9,800円

4 ←9月順位 3 ←8月順位　ポイント➡ 78

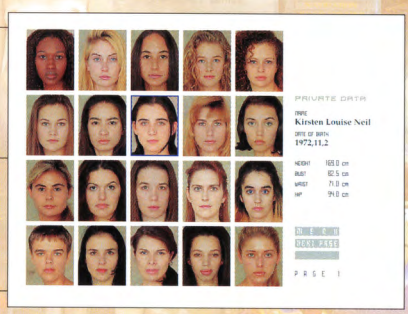
info-Mac Ⅲ

パシフィックハイテック
データ集●4,900円

5 ←9月順位 5 ←8月順位　ポイント➡ 56

Americans 1.0

デジタローグ
写真集●8,800円



Winodws版Yellowsも発売され、本家はまだまだ好調だが、こちらはそろそろランク外に？

●Photo CDポートフォリオの動向に注意●

「CD-ROMの価格は高すぎる」、誰もがそう思っている。アダルトタイトルは低価格化が進んでいるが、エンターテイメント系や海外タイトルはいまだに1万円以上の高値がついている。最近登場したPhoto CDポートフォリオは、5000円以下の価格設定で、Mac以外でもPhoto CD再生が可能なパソコン、家庭用ゲーム機、CD-Iプレイヤでも再生できるのが魅力だ。今後のPhoto CDポートフォリオに注目しよう。（編集部・福島範彦）

■ランキングチャートの見方
価格欄に「*」がついているものは店頭価格。CD-ROM BEST 5は、各店舗でのランキングを元に集計している。各店舗のランキングで、10位から順番に1ポイント、2ポイントとポイントを加算し、1位には10ポイントを与える。ポイントは毎月累計する。

9月順位	8月順位	タイトル	メーカー名	ジャンル	価格
1	1	Yellows 2.0		デジタローグ・写真集	8,800円
2	4	MYST日本語版		インタープログ・ゲーム	12,800円
3	2	REBEL ASSULT		マイクロマウス・ゲーム	9,800円
4	-	Wacky Racesチキチキマシン猛レース		フューチャーバイレーツ・ゲーム	8,800円
5	-	Yellows 1.0		デジタローグ・写真集	8,800円
6	-	RED SHIFT日本語版		Maris Multimedia・教養	9,800円
7	-	info-Mac Ⅳ		パシフィックハイテック・データ集	4,900円
8	6	ソフィ石川洋二写真集		イザコーポレーション・写真集	14,800円
9	-	XPLORA 1		東芝EMI・エンターテイメント	9,800円
10	-	GADGET		東芝EMI・ゲーム	9,800円

●メガボックス～None Adult～
Free Call：0120-555-755　FAX Order：03-3409-1714
店内でイベントを開催するメガボックス。渋谷に行ったら寄ってみよう。

RANKING
けさ状態が続くCD-ROM市場

9月順位	8月順位	タイトル	メーカー名	ジャンル	価格
1	-	Y.B. Magazine Vol. 1	Yellow Box	写真集	3,900円
2	-	AMERICAN OVERE DRIVE	KUKI	写真集&QT	12,800円
3	-	Shadow 30 NATURAL GALS	ベガ	写真集&QT	12,800円
4	8	Cover Girls Vol. 2	YELLOW BOX	写真集	3,900円
5	-	Cover Girls Vol. 3	YELLOW BOX	写真集	3,900円
6	5	DIGITAL EROTICA アリスJAPAN	KUKI	写真集&QT	9,800円
7	10	EUROPEAN IMPRESSION I	YELLOW BOX	写真集	3,900円
8	-	Cover Girls Vol. 4	YELLOW BOX	写真集	3,900円
9	-	美少女学院 A組	YELLOW BOX	写真集	3,900円
10	-	American Girls 2	ニューマシン	写真集	3,900円

●メガボックス～Adult～
YELLOW BOXの低価格CD-ROMが10位内に6つランクイン。これからはアダルトは3,900円の時代か?!

1	2	Pixis Sampler 2	PIXIS	アダルト	1,000円
2	3	RED SHIFT日本語版	Maris Multimedia	教養	9,800円
3	-	info-Mac Ⅳ	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
4	-	Nautilus BackPac Vol. 7	Metatec	データ集	*5,980円
5	9	Arthur's Teacher Trouble	ブローダーバンド	絵本	*2,980円
6	1	Just Grandma and Me	ブローダーバンド	絵本	*2,980円
7	7	美瑛・富良野	シンフォレスト	写真集	3,980円
8	5	GAL500連発	エファット	画集	7,800円
9	-	Mac Source '94/Ju	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
10	-	アジアの女神たち	インタロチカ	アダルト	3,900円

雄大な北海道の美瑛・富良野の四季を撮影した写真集CD-ROM。風景の美しさはもちろん、価格も魅力的。

●メディアパレット秋葉原
TEL Order：03-3255-3036　FAX Order：03-3255-6360
海外物におされながらも、美瑛・富良野が大健闘。

1	5	PENTHOUSE INTERACTIVE	アポロン	アダルト	9,800円
2	-	ロック座の天使	メビオソフトウェア	アダルト	6,800円
3	-	松本コンチータ	エイブイテック	アダルト	8,800円
4	-	ヴァーチャル未亡人	KUK	アダルト	7,900円
5	-	COOPLES	BODY CELL	アダルト	-円
6	-	BIG BOSOM BUDDIES	BODY CELL	アダルト	-円
7	2	Red Shift	Maris Multimedia	教養	9,800円
8	-	(ZUN) 2	Maris Multimedia	教養	9,800円
9	8	REBEL ASSUL	マイクロマウス	ゲーム	9,800円
10	9	SCOP	メディアカイト	ゲーム	11,200円

映画「スター・ウォーズ」をベースにしたシューティングゲーム。フォースを使ってバリバリ進め!

●バイレーツ
TEL Order：03-5992-5607　FAX Order：03-5992-5708
アダルト一色のランキング。海外大物ベントハウスが遂に登場。

9月順位	8月順位	タイトル	メーカー名	ジャンル	価格
1	-	info-Mac Ⅳ	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
2	-	サムライメックⅡ	ヒューリンクス	ゲーム	12,800円
3	-	BLAM !	ボイジャージャパン	エンターテイメント	4,500円
4	-	RETURN TO ZORK	バンダイビジュアル	ゲーム	14,800円
5	-	デジタルオナペット	KUKI	アダルト	7,900円
6	-	ニフィティキャンパス	BNN HOW TO		4,800円
7	-	GOLD PEPPER	メディアカイト	アダルト	5,800円
8	-	バッハ以前	ボイジャージャパン	教養	5,500円
9	-	ダンジョンマスターⅡ	ビクターエンターテイメント	ゲーム	12,800円
10	-	ROMファイル5タイトルバンドルセット	ROMファイル	アダルト	12,800円

情報の大海原商用オンラインサービスNIFTY-Serveのすべてを、手軽に体験できる学習用CD-ROMタイトル

●HYPER CRAFT秋葉原中央店
TEL Order：03-3253-3253　FAX Order：03-3253-3256
人気が目まぐるしく変わった8月と9月。栄冠はinfo-Mac Ⅳに。

1	-	info-Mac Ⅳ	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
2	-	Wacky Races チキチキマシン猛レース	フューチャーバイレーツ	ゲーム	8,800円
3	2	MYST日本語版	インタープログ	ゲーム	12,800円
4	-	美少女戦士セーラームーン原画集	バンダイビジュアル	画集	4,800円
5	-	ダンジョンマスターⅡ	ビクターエンターテイメント	ゲーム	12,800円
6	-	info-Mac Mac Games	パシフィックハイテック	データ集	3,800円
7	-	サムライメックⅡ	ヒューリンクス	ゲーム	12,800円
8	-	WordPerfect 3.0プレミアムCD	日本ワードパーフェクト	アプリケーション	39,800円
9	-	摘発！淫乱OLのアフターファイブ	クリエイティブメディアソーン	アダルト	7,800円
10	-	アイルトン・セナCD-ROM for Macintosh	インプレス	エンターテイメント	3,800円

本場アメリカのみならず日本でも人気の高いPDS集、info-Macシリーズの最新版。

●PowerYu
TEL Order：03-3345-8866　FAX Order：03-3345-7229
アダルトが壊滅してゲーム、エンターテイメントが占める。

1	6	info-Mac Ⅳ	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
2	3	RED SHIFT日本語版	Maris Multimedia	教養	9,800円
3	1	Mac Source '94/Jul	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
4	-	Hyperstacks	パシフィックハイテック	データ集	4,900円
5	2	Aris Super 10 Pack	Aris Entertainment	画像	4,900円
6	7	Women of Venus	Walnut Creek	教養	1,900円
7	5	GIFs Galore ('93/9)	Aris Entertainment	データ集	2,000円
8	-	Graphics I	Knowledge Media Resource Lib.	ツール	1,650円
9	-	Majestic Places	Majestic Places		-円
10	-	BBS in a Box ('94/4)	AMUG	データ集	3,900円

●パシフィックハイテック
Free Call：0120-177-004　FAX Order：03-5477-9919
海外PDSの宝箱info-Mac Ⅲにかわって、最新のinfo-Mac Ⅳがいっきにトップにたつ。

REBEL ASSAULT 反乱軍エース パイロットへの道

前編

フォースがなくてもダイジョーブ！ Mac初の本格派シューティング ゲームを徹底攻略する2、3の方法

'94年夏の超目玉ソフト「Rebel Assault」。人気につられて購入した人も多いだろう。しかし、あまりの難しさに放りだしてはいないだろうか。いまだ破壊されていない数万のデススターを全滅させんがためにお届けする怒濤の攻略法（前編）が発進する！

弘法は筆を選ぶ。攻略にはまずエモノを選ぶ。生死をかけるにふさわしいデバイスはどれだ

Rebel Assaultは、キーボード、マウスの他にジョイスティックにも対応している。デバイスの違いが操作感にダイレクトに反映するので注意が必要だ。機体をピッチ（機首を上げ下げする運動）とロール（進行方向を中心軸に機体を回転させる運動）でコントロールする。ジョイスティックやキーボードで右に曲がるにはまず、①機体を右に傾ける、②機首を上げる——という2つの動作を行なう必要がある。キーボード操作は慣れが必要だが、指がテンキーを覚えてしまえば、確実に上下左右に入れられる。マウスはもっと直接的だが、瞬時に思った方向に移動できないのが欠点だ。ただしフライトのシーンばかりではないので、臨機応変にデバイスを使い分けるのがコツだ。以下に各章の攻略法を述べる。

トレーニングモードは楽勝。朝飯前でクリアだ

Chapter 1 ： Flight Training（図1）

トレーニングモードであるこのチャプターでは、なによりも操縦になれることが必要だ。先導機からは曲がるタイミングの指示が矢継ぎ早に飛んでくるが、初心者には耳を傾ける余裕はないだろう。気をつけるのは各コーナーのRで、軽くしのげるものからしっかり倒し込むコーナーまで、ルートはかなり複雑な構成となっている。

途中で1カ所分岐があるが、左に進むと恐怖の「ブリッジくぐり」が待っている。右がお勧めだが、実は後のチャプターで左のルートがでてくるので、むずかしいのを覚悟でチャレンジするのもよい。

フライトトレーニングが終われば今度はシューティングトレーニングだ。地面を這いずるゴキブリのようなターゲットを決められた数だけ撃破する。ゲームレベルにもよるが、10個を目標にしよう。

図1　フライトトレーニングの大詰め。分岐点で左のコースを選択すると、マップの最後でブリッジをくぐらなければならない。先導機の動きを参考にしてほしい。

小惑星を避けるコツは、必要以上の大きな回避行動にある

Chapter 2 ： Asteroid Field Training（図2・3）

図2　敵の攻撃は受けないので、シューティングのトレーニングに専念できる。ターゲットは意外とすばやいため、あらかじめ出現するポイントを覚えておいた方がよい。

ここではシューティングとフライトの両方のスキルが必要とされる。ターゲットを撃つのに熱中していると、小惑星群の接触であえなく機体を失ってしまう。回避行動はかなりシビアで、小惑星の接近を見たらブラスターの照準を反対側に振り切るくらいのつもりで避けなければ、回避しきれない。中盤の実践に備えて、大きく回避しながら、その隙をぬってターゲットも同時に破壊するタイミングとテクニックを習得しておこう。

図3　練習モードでは、アステロイドを先導されながら飛ぶ。照準を大きくそらして機体を移動しないと小惑星にがんがんぶつかる。

微妙なタッチでやりすごせ。機体を傾けた状態での急な上昇は命取り

Chpater 3 ： Planet Kolaador（図4）

フライトトレーニングの総仕上げだ。ここではChapter 1で操縦した機体以上の運動性能を持つA-ウィングを操縦できるが、決して大振りな操縦はせず、必要最小限の動きで水晶の森をぬけるつもりでいなければならない。各操縦デバイスの特性を把握して微妙な操作を心がけよう。機体を横に倒したままで上昇しようとすると、かならず水晶の壁に激突する。機体を水平に戻して上下する習慣を身につけよう。目安は先導機と左右に機体半分くらいの間隔で追従すること。

図4　一瞬のコントロールミスが大きなダメージを呼ぶの結晶の森。機体もA-ウィングにパワーアップしているので特にコントロールには神経を集中するべし。

ピクニック気分で戦艦アタック。当然ノーミスが目標だ

Chapter 4 : Star Destroyer Attack（図5・6）

女隊長にドリンクをご馳走してもらっている暇もなく、帝国軍が襲撃してくる。いよいよ最高機種Xウィングに乗り込んで実戦に出撃するのだ。

図5　スターデストロイヤーのコントロールセンター。ターゲットとなる部分には、グリーンのガイドが表示されている。タワーの上にあるターゲットを2つとも破壊すればよいのだが、何しろ堅い。

このチャプターではスターデストロイヤーのコマンドセンターをねらう。丸いガスタンクのような物を2基とも破壊するまでは、何周でも旋回しなければならない。離脱するとすぐにタイファイターが編隊を組んでやってくるので、最小限の接近でターゲットを破壊したい。尋常な堅さではないので、精密射撃で遠距離からポイントを稼ぎたい。攻撃の機会は接近・離脱を含めて1周あたり3回ある。右舷にあるターゲットは接近時にやみくもに連射していると、ターゲットのロックが外れず、正面から来襲するタイファイターの一撃を受けてしまうので注意。コマンドセンターを破壊したあとはスターデストロイヤーにとどめを刺す。ターゲットはコマンドセンターの根元にあり、そこだけ色が違うのですぐにわかる。直前に飛び出してくるタイファイターに眼を奪われないように注意。失敗してもクリアできるが、女隊長に手柄を横取りされるみたいで悔しい。

図6　ターゲットカーソルがグリーンからイエローに変わる部分に注意。そこがスターデストロイヤーの弱点だ。

ステージ開始直後の気合いを込めた連射が難易度を大きく左右する

Chapter 5 : Tatooine Attack（図7）

基地を強襲してきたタイファイターを追撃するミッションだ。マップはChapter 1と同じだが、運動性能の高いXウィングだと、まるで路地裏をポルシェで抜けるような気分だ。マップ終了地点までに3機すべてを撃墜することがクリア条件になる。だがハイスピードのため、機体のコントロールだけで手一杯になるプレイヤーも多いだろう。コーナーの先を撃つような気分でねらいたい。また、スタート時に1機でも撃ち落とすことができたら、後の展開が楽になる。速攻でケリをつけたければ、ミッション開始直後から連射しておけば、ロック機能のおかげで3機とも破壊できる。タイファイターを全滅させると、ボーナスステージだ。アリを踏みつぶすような気分でウォーカーを撃破する。目標は50機だ。撃破したポイント分がボーナスとなる。

図7　渓谷を超スピードで駆け抜けながら敵機を撃破するのは至難の業だ。早目にクリアしないとこんな所でゲームオーバーだ。

前半最大の難所。ステージの長さもハンパじゃない

Chapter 6 : Asteroid Field Chase（図8）

Chapter 2以来のアステロイドだが、機体のロールが入るため、トレーニングより格段にむずかしい。しかも小惑星群にはタイファイターがぞろぞろと潜んでいる。氷は避けてしまえばよいが、タイファイターは破壊に失敗すると背後から撃たれるので確実に破壊しよう。浮遊する氷と突っ込んでくるタイファイターはエンジン音で区別する。

ここは前半の超難所で、自分なりにパターンを開発して覚えこむしかない。避ける方向をメモしておくのも役に立つ。クリアできたときのデモの美しさには思わず感動する。

図8　アステロイド（小惑星群）でのドッグファイト。エンジン音に気をつけていれば、破壊可能な小惑星かタイファイターかの区別がつく。タイファイターを撃ちもらすと、かならずダメージを受けてしまう。

後半はさらに激烈な攻撃が待ち受ける。あの有名なデススター側溝での攻防も完全攻略！

駆け足で解説してきたが、ここまでは操作に習熟するための練習ステージと思っていい。スターデストロイヤーの面などで何度か攻撃を受けても、少しづつ回復していくので、Chapter 5終了時にノーダメージになっているだろう。次号では、Chapter 7から感動のラストまでの攻略をお届けする。そして禁断のYoda's Power Modeコマンド（図9）も発表だ！

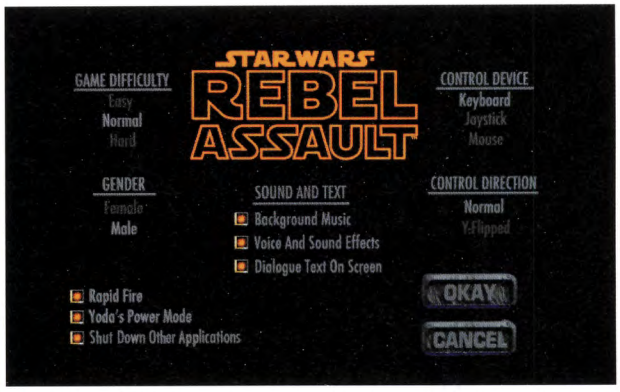


図9　禁断のYoda's Power Mode！　面セレクト、ダメージ回復の秘技が発動する。まさに無敵のコマンドだ。

㈱ソニー・ミュージックエンターテイメントの「clubDEP」はマルチでメディアなデジタリアンのクラブか？ビデオ小僧、青山ツインタワーに突撃……！

カモナマイカンパニー Come on my Company……

世の中、マルチメディアで大騒ぎだ。関連のCD-ROMタイトルもバンバン登場している。しかし、まだまだ作る人達は少ない。そこでマルチメディア作品を作るクリエイターを育て増やしていこうと、㈱ソニー・ミュージックエンターテイメント（SME）が「clubDEP」なるクラブを開いた。どんなクラブか早速のぞいてみよう。

青山１丁目にそびえるツインタワーの一室から、マルチメディアの鼓動が聞こえる

clubDEPは、'94年７月15日に開設したマルチメディア制作のためのクラブだ。青山はツインタワーの一室に、コンピュータを始めとするマルチメディア用の機材を多数準備したオーサリングルームといえる。

DEPとはDigital Entertainment Programの略で、クラブ内にはMacを始め、IBM/PC、SGIなどのコンピュータや、ビデオ機材、オーディオ機材がところ狭しと並んでいる。このクラブは、SMEが主催するデジタル・エンタテインメント・プログラムに入賞したクリエイターのための設備を設けており、入賞者にクラブの設備を使って作品を作ってもらい、マルチメディアの輪を広げようという主旨だ。

デジタル・エンタテインメント・プログラムは'93年に第１回目を開催し、18人の才気あふれるクリエイター達が入選している。１回目の大賞は「東脳」の佐藤理氏で、すでに作品はMac用CD-ROMとして世に出ている。２回目は締め切っており、本誌の発売のころには大賞も決っているだろう。さらに詳しいクラブの主旨や活動に関しては、SMEのニューメディア本部田中延尚係長がムービーで語ってくれた。早速、クラブにビデオを持ち込みその様子をつぶさに読者に報告しよう。

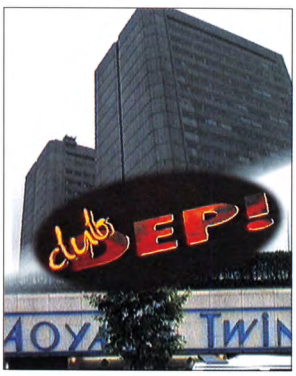


写真１
青山ツインタワーの西館８階に「clubDEP」はある。

マルチメディアの作品制作には豊富な機材が必要だと痛感

「あ、あれほしかったんだ」「あー、こんなライブラリがあれば…」など、撮影班はクラブ内の機材の豊富さにまずびっくり。特に編集子はビデオ編集の機材にしばし見とれてしまった（意外に高いんですよこれが）。

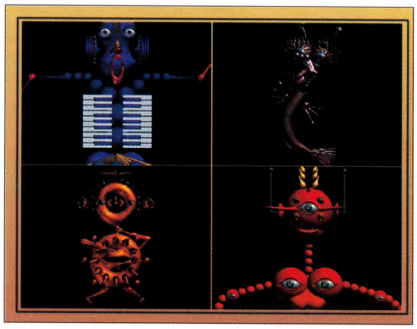


図１
clubDEPからの第１弾、佐藤理氏の「東脳」から。東脳に登場するキャラクターの数々。

編集部でも、ハンディタイプのビデオ撮影機材は用意している。しかしそれは映像をただ録画するだけで、添付のCD-ROMに収めるにはいろいろと編集しなくてはならない。編集は全部コンピュータ上で行なうが、やれハードディスクだ、デジタイズボードだ「撮影用のクレーンがほしい」など！？　という輩も現われるしまつ。AV Macの登場で以前に比べ映像も随分身近になったが、それでも色々と機材やアプリケーションが必要なのは否めない。

Macを始めとする機材は安くなったとはいっても、個人でそろえるには負担が大きい。クラブの目的のひとつに、才能ある個人のビジョンを環境の面から支援することがある。その充実ぶりはムービーをご覧いただきたい。また現在は環境などの支援が目立つが、将来的にはやる気と才能のあるクリエイター達の情報交換の場としても役立ちたいとの意向を持っている。

SMEのニューメディア本部田中延尚係長。静かな面持ちだが、語りは熱いぞ。

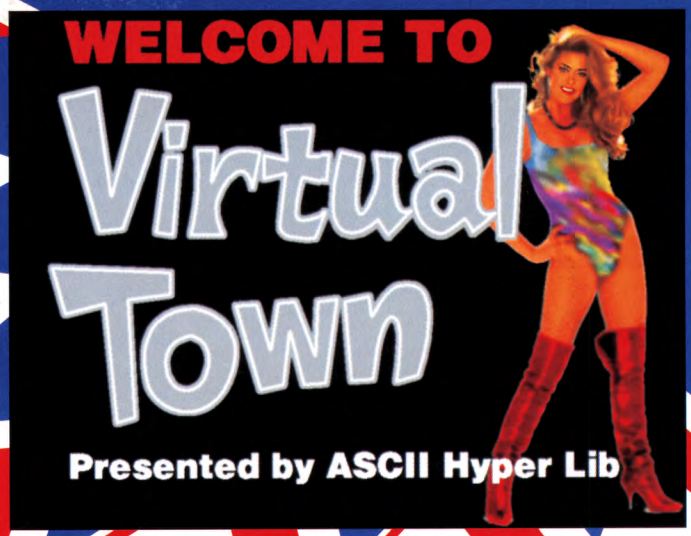
輝けマルチメディア・クリエイター

clubDEPでは、機材などの支援以外に、作品を世に出すための流通面でもサポートを行なう。簡単にいえばSMEレーベルで作品を販売するわけだ。「なんだビジネスのためのクラブじゃないか」という声も聞こえるが、今マルチメディアにとって一番必要なことは、良質な作品を世の中にたくさん広めることだ。そのためにはきちんとした流通網も必要で、これは個人ががんばればできるというものではない。

HyperLibはグダグダと精神論を語るより、ビジネスといわれてもどんどんマルチメディア作品を世に出すという姿勢を支持したい。具体的な物にならなければ、机上の空論にすぎないのだ。クリエイターも、マルチメディアをめぐる論議などには耳をかさず「これがマルチメディアだ！」という作品をクラブの機材を屈指して見せてほしい。期待します！

Come together, Right now!

3 Club Bands are Comin' to Live House MushrooM



HyperLibが、ミュージシャンのメッセージを オリジナル・タイトル Virtual Town にまとめてデジタル・パック。

CD-ROM1の Virtual Town に集まれ、ここからすべて Virtual Town が始まる。

時を越え、場所を越えて集まれる Virtual Town

Macによるクリエイションを加速するHyperLib誌上に、突如“街”ができた。街の名前は「Virtual Town」。CD-ROMの中に存在し、情報、メッセージだけを糧とした街だ。街の情報はデジタル化され、文章、絵、音、映像がすべて混存している。

街の住人は、場所を越え、時間を越えて集まったパワーあふれるMacユーザーだ。彼らのパワーはMacを通してブーストされ、次々と刺激的なデジタル作品に形を変え街に行き交っている。

情報やメッセージに触れるためだけに街に入ることも可能だ。しかしその面白さに触れれば、自分が発信したくなるはずだ。街は発信による刺激に飢えているから、新たな発信は大歓迎だ。ちょっとやそっとの刺激でいっぱいになるほど街は狭くない。

ライブハウス「MushrooM」からビートが聞こえる

街の一角にあるライブハウスに招待しよう。今日の出演は3バンドで、ごきげんなライブを期待できるバンドばかりだ。ライブハウスは、街のメインストリートの角のビルにある。ライブハウスは地下にある。階段を降りると、カウンタに案内人がいるから、詳しいことは彼に聞こう。

ライブハウスは24時間オープンしている。Macのパワーを入れたときが開演だ。いつでも好きなときに見にきてほしい。Virtual Townに夜／昼の区別はない。

You're Welcome!

Virtual Townの街の住人になりたい読者諸氏は、ぜひ編集部に情報やメッセージを送ろう。ムービーでも、エキスパンド・ブックでもなんでもいい。デジタル・メッセージに飢えた街の胃袋を、満たしてくれ。

CD-ROMに

TEXTURES
ファンクジャズ。リズムはわざと打ち込みで行なっている。
今日の演奏曲：「VAMP No.5」

パックされた

telematique
テクノバンド。3人編成で、QuickTimeムービーもこなす。
今日の演奏曲：「Identity Crisis」

3つのバンド

CHAI
ロック＆ポップスバンド…とひと言ではいい切れない
今日の演奏曲：「お好み焼き」

ライブハウスは、この看板が目印だ。

QuickTimeでビデオクリップをつくろう！

QuickTimeムービーを作成する上で重要なことの１つに、素材となるデータの管理がある。どんなにたくさんの素材をストックしていても、必要なときに目的の素材を探せなければ、再度撮影したり、録音することになってしまう。手持ちの素材を活用するためにも、素材データを管理して、必要なデータをいつでも使える環境を構築しよう。

第４回　素材データを管理して、効率のよいムービー制作環境を構築する

星　浩 Hiroshi Hoshi

過去に使った素材や新規に取り込んだ素材をストックする場合、素材の管理が重要だ！

QuickTimeムービーを作成するときに、ストーリーボードなどに沿って映像や音声などの素材を編集することはムービー作りの基本といえる。素材となるデータは、ビデオカメラで撮影したものやMacでレンダリングしたCG、マイクで録音した音声やシンセサイザで演奏した音楽などいろいろな種類がある。これらの素材は、編集する前段階でファイルとしてコンピュータ内に取り込む。いくつもの作品を作ると、当然この取り込んだ素材が増えていくことになる。最初のうちは、素材の点数も数十点くらいだろうから何とか記憶できるかもしれない。しかし、制作を続けていくに従い、素材の点数は増えていく。ある程度の数の素材がストックできてくると、素材を管理する必要がでてくる。

たとえば、ビデオテープの管理を考えてみよう。個人なら数十本程度なので、題名などをメモ書きやラベルに書き込めばすむかもしれない。テレビ局などは何万本もの素材テープをストックしているので、過去に撮影した素材を使い回しできれば、ロケにかかる費用を抑えることができる。もし、目的の素材がどこにあるのか調べることができなければ、ビデオテープを保管しておいても探すのに手間がかかり、再度撮影した方が早いことになりかねない。また、特定の出来事などの記録映像は、再度取材することは不可能だ。そのためにも、ただ集録テープをストックするだけでなく、内容や集録日などの項目をデータベースのように形で管理し、あとで使い回せるようにする必要がある。同じことが、QuickTimeムービーの制作についてもいえる。データ管理を行なうのはそれなりに手間がかかるが、時間がたっても目的の素材の収録場所を即座に探すことができ、効率のよい作業が可能だ。また、素材となるファイルにはいろいろな種類がある。簡単に分類してもムービー、PICSなどの動画、PICTやTIFFなどの静止画、キャプションに使用するテキスト、BGMや効果音、ナレーションなどの音声データがある。これらの素材が、どのような内容だったかをファイル名だけで思い出すのは困難だし、どのようなファイルフォーマットで、どのような内容であったかを調べるのは簡単ではない。ファイルの種類によっては、ソフトウェアが対応していない場合があり、ファイルの内容を確認するのに、いくつものソフトを起動することになるからだ。

素材管理用ソフトを使用すれば、素材の管理とブラウズが簡単に行なえる。特定のジャンルごとにまとめてファイルを登録し

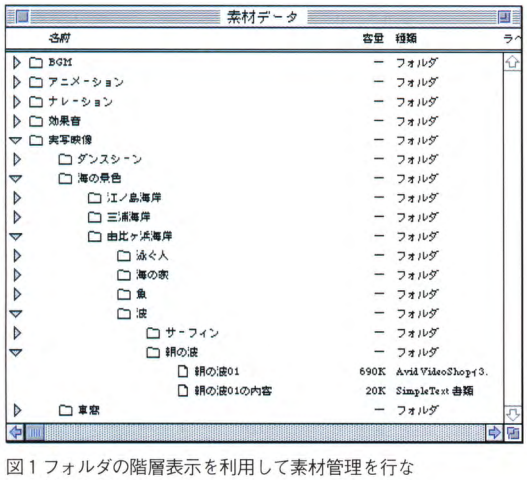


図１フォルダの階層表示を利用して素材管理を行なった例。素材のジャンルや情景、シーンごとに分類する。最下層のフォルダには、素材のファイルと内容を記載したテキストファイルを収録する。

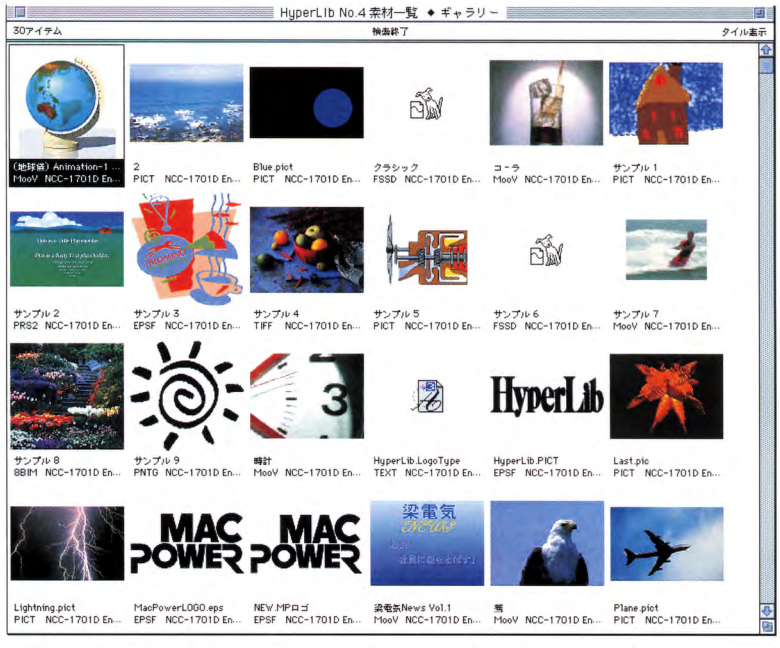


図２　Aldus Fetchのタイル表示。サムネイルとファイル名、ファイル形式、保存場所を表示している。サムネイルをダブルクリックすれば、素材を表示できる。

て、内容を一覧表示することも可能だし、キーワードを設定して特定のキーワードを含む素材のみを一覧表示したりすることもできる。

素材を管理する方法を考えてみよう

実際に素材管理を行なう場合、管理する内容や規模、予算に応じて、いくつかの方法が存在する。大きく分類すると、ファイルの分類で管理する方法と管理用ソフトウェアを使用して詳しく管理する方法だ。

ファイルの分類で管理する方法は、ファインダが階層構造でファイルの管理ができることを利用してファイルを分類する方法だ（図１）。QuickTimeムービーの素材をファイルの分類で管理するケースを考えてみよう。まず、ムービー素材用のフォルダをハードディスク作成する。このフォルダの中に、素材のファイル１つずつにフォルダを作成する。素材のファイル名を番号で管理しているなら、番号をフォルダの名称にするとよいだろう。さらに、素材の内容を記載したテキストファイルを用意する。素材がムービーの場合、ポスターフレームの画像をアイコンにすればさらにわかりやすいだろう。さらに詳しい内容について触れる必要がある場合、適時テキストファイルに記述してフォルダ内にセーブしておく。ファイル名がわかっていれば、ファインダ上からファイルサーチをするだけでどのフォルダに目的の素材が入っているか調べることが可能になる。非常に原始的だが、用途によってはこのような方法でも十分だ。少なくとも、１つのフォルダに素材をばらばら入れておくよりはわかりやすい。この方法では、分類の方法が固定的であること、ファイルの内容がわかりずらいなどの欠点がある。しかし、最大の利点は特定のソフトを新たに購入しなくてもすむということだ。

逆にどのようなケースの場合、素材管理用ソフトを導入した方がいいのだろうか。これを考えるには、素材管理用ソフトがどんな機能を備えているかを知る必要がある。いままで、素材管理用ソフトと一括して呼んでいたが、正確に言うと素材管理用ソフトウェアというのは存在しない。素材管理用ソフトウェアと呼べるソフトのほとんどは、画像や音声を取り扱えるデータベースだ。たとえば、ファイルメーカーや４Ｄのようなデータベースでも静止画を扱うことは可能だが、データベースとしての側面が強いため素材管理に使うには向かない点が多い。このようないわゆるデータベースと比べて、映像の分類とブラウズに特化したソフトが画像データベースやイメージブラウザと呼ばれるソフトだ。たとえば、GRAND MUSEE（コーシン・グラフィック・システムズ、価格80,000円）というソフトがある。テキスト情報は１つのファイ

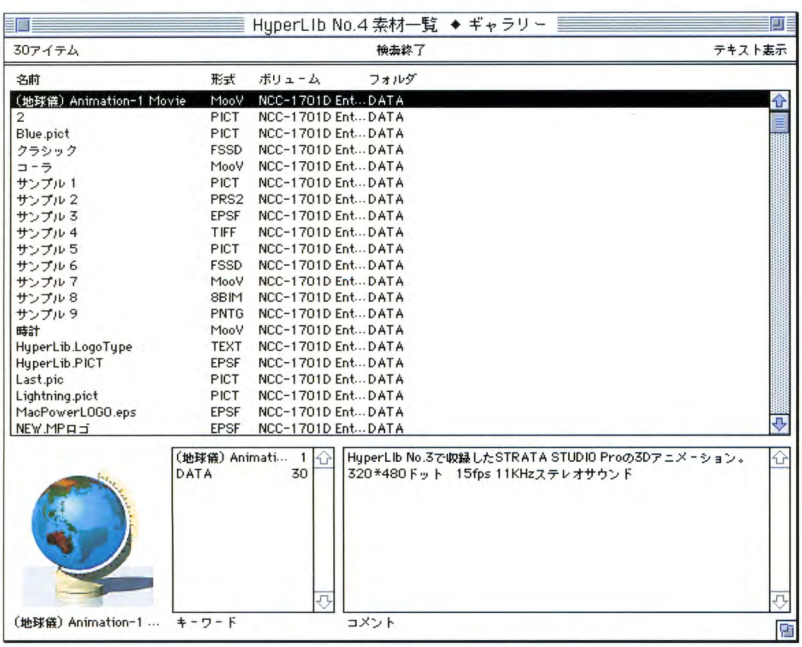


図３　Aldus Fetchのテキスト表示。一度にたくさんのデータを表示する場合に有効な表示方法。選択したファイルのサムネイル、キーワード、コメントが画面下部に表示される。

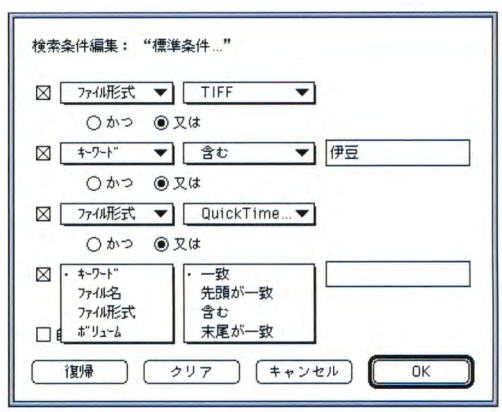


図４　Aldus Fetchの検索条件設定画面。最大４つの条件の組み合わせで、データを検索することができる。

ルに十数文字程度しか付加できないなど、データベースとして考えれば物足りない。しかし、特定のフォルダに入っているすべてのPICTを一括してデータベースに読み込んだり、サムネイルという画像を特定の大きさで一覧表示してブラウズしやすくしたりという機能を備えている。このような機能は、素材管理には欲しい機能だ。このような映像を扱うことに向いたソフトをまとめて素材管理用ソフトと総称している。

素材管理用ソフトの中には、静止画以外に動画や音声などさまざまなファイルを取り込めるようになったものもある。静止画・動画・音声、この3つが扱えてそれぞれ一覧表示や条件検索ができれば素材管理にはうってつけだといえる。これら素材管理用ソフトのほとんどは、一覧表示と簡単なキーワード検索ができるようになっている。一覧表示は、漠然とたくさんある映像の中から特定の静止画を選び出すのにはうってつけだ。キーワード検索は、たくさんのファイル中から指定した項目（ファイルの名前やファイルの種類、作成した日付など）で素材を選ぶことができる。検索と一覧表示は、お互いに密に結びついているソフトがほとんどだ。たとえば、何月何日に取材したファイルという特定のファイルを選び出すという作業は、ファイルの整理がしてあれば素材管理用ソフトでなくても比較的容易だ。しかし、漠然と建物が写っている静止画のなかから気に入ったものを見ながら選びたいというときには、素材管理用ソフトウェアの方を使用した方が断然楽だ。

手間がかかっても、素材の再利用を効率的に行ないたいなら素材管理に専用アプリケーションを使った方がよいし、単純に整理したいならファイルをフォルダで分類すれば事足りる。これらをふまえて、どのような方法で素材管理を行なっていくか決めればよい。

ただ単純にストックするだけでは、管理とはいえない

筆者が制作時に素材を扱うときは、だいたい体編集前のオリジナルと現在最新の編集後の素材の両方をかならず取っておくようにしている。常に1つ前の状態に戻れるようにしているからだ。最後の状態しか保存していない場合、一番最初からすべての作業を繰り返さなければならない。たとえば、ムービーを仕上げる場合を考えてみる。まず、1コマずつの静止画か圧縮無しムービーの段階で素材を取り込み一度保存する。これにテロップを入れたり、エフェクトをかけて編集をして保存する。最後に、必要なコマ数に間引いてシネパックに変換したものを保存する。こうした大きな作業段階ごとにファイルを保存しておけば、編集内容を変更したくなった場合やシネパックの圧縮率を変更したくなった場合でも素材を取り込みなおしたり、編集しなおす手間が省ける。また、ファイルフォーマットを標準的なものにした方が再利用する場合に都合がよい。静止画ならPICT、動画ならムービーかPICSといったところが標準だ。使用しているアプリケーションによっては、特殊なフォーマットを使用しているケースも考えられる。このような場合、可能な限り標準的なフォーマットに変換して保存すべきだ。フォーマットを変換することにより、重要な情報が欠落する場合以外は努めて標準フォーマットにするよう心がけよう。

素材管理が行なえる代表的なソフトとして、KUDO Image BrowserとAldus Fetchの2本を紹介しよう。

登録数に制限がなく、あらゆるデータのブラウズが可能な多機能ソフト Aldus Fetch

Aldus Fetchは、対応しているフォーマット数と登録できるデータ数の多さが特徴のソフトだ。対応しているデータの種類は表2の28種類。Photo CDやFreeHand、PageMaker、Persuasionなどのデータにも対応している。カタログへのデータの登録は、ファイル単位とフォルダ単位で行なえる。すでに登録済みのデータがあるフォルダの場合は、新規のデータのみ自動的に登録が

図5　KUDO Image Browserのギャラリー表示。サムネイル、ファイル名、ファイル形式、アイコンが表示される。

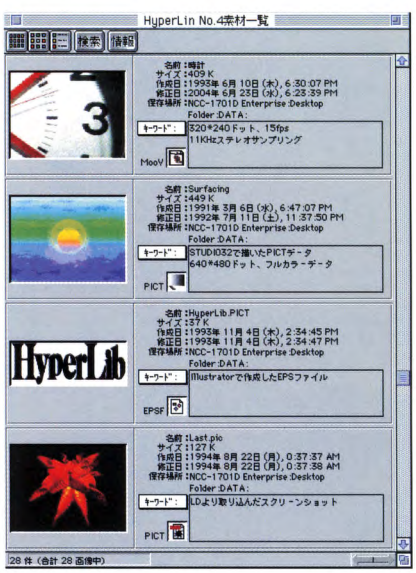


図6　KUDO Image Browserのリスト表示。ファイルごとの細かい情報を表示する場合に使用するモード。

可能だ。データ登録時には、ファイル名やファイルの種類などの情報も自動的に登録する。

ブラウズ画面は、①サムネイル、ファイル名、ファイルの種類、保存場所を表示するタイル表示（**図2**）、②リスト形式で表示するテキスト形式（**図2**）、③個々の素材の詳細な情報を表示する情報ウィンドウーの3種類で表示できる。サムネイルの表示方法は、サイズは固定だが、モノクロからフルカラーまで自由な色数で表示できる。表示の順番も登録順、ファイル名順、ファイル形式順、ボリューム名順、フォルダ順の5つから選べる。

検索可能な項目は、キーワード、ファイル名、ファイルの種類、保存場所の4項目だが、同時に4つまでの条件を設定し、絞り込み検索ができるので、複雑な条件のデータを探すのに優れている（**図4**）。また、Fetchでは検索結果を別のカタログとして保存するプロジェクト機能を装備しているので、検索結果をいつでも参照できる特徴をもつ。

ブラウズ画面では、サムネイルをダブルクリックして内容を呼び出すことができる。静止画のデータでは、拡大、縮小表示が可能だ。また、ムービーやサウンドデータの場合、実際にデータを再生するだけでなく、特定の範囲の再生や繰り返し、往復再生もできる。

Fetchは、データ数がディスクの容量が許す限り登録できるので、大規模なデータを管理するのに向いているソフトだ。

カタログをアプリケーション化できる KUDO Image Browser

KUDI Image Browserは、素材を管理する基本的な機能（サムネイル、ブラウズ、検索）を備えたソフトだ。対応しているフォーマットは表3の25種類だ。カタログへのデータの登録は、ファイル単位とフォルダ単位で登録できる。フォルダ単位で登録する場合、過去に登録したデータは自動的にスキップするので、同じデータを2度登録することはない。

ブラウズ画面の表示方法は、①たくさんのサムネイルを1画面に表示するミニギャラリー表示、②サムネイルの他にファイル名とファイルの種類を表示するギャラリー表示（**図5**）、③サムネイルの詳細な情報を表示するリスト表示（**図6**）ーの3種類が選択できる。サムネイルは、256色表示のみサポートしている。サムネイルは90度単位で回転することができるので、写真などを横方向で読み込んでいても向きを変更して表示することもできる。サムネイルは、ファイル名、ファイルサイズ、種類、作成日、修正日、保存場所、キーワードでソートして表示することも可能だ。また、サムネイルをダブルクリックすると、静止画やQuickTimeムービーを表示できる。

検索で指定できる項目は、ファイル名、ファイルサイズ、ファイルの種類、クリエイター、作成日、修正日、キーワード、保存場所、すべての項目の9種類から選べる（**図7**）。ただし、1度に1つの項目しか検索できないので、複数の条件で検索するには、検索を数回繰り返す必要がある。

KUDO Image Browserの特徴は、カタログデータをアプリケーション化できることだ。アプリケーション化するとデータの追加や消去はできないが、KUDO Image Browserを持っていないユーザーでも、検索や素材の確認は行なえる。

図7　KUDO Image Browserの検索条件設定画面。1度に1つの条件でしか検索できないが、検索できる項目は豊富だ。

Aldus Fetch 1.2J	アルダス㈱	48,000円
KUDO Image Browser 1.1J	㈱ソフトウェア・トゥー、㈲ステラ	38,000～55,000円
PhotoFlash 1.1J	アップルコンピュータ㈱	40,000円
GRAND MUSEE 2.1	㈱コーシングラフィックシステムズ	80,000円
iSERV2	㈱日立造船	240,000円
iSERV Pret2	㈱日立造船	100,000円
BILLETE 1.0	㈱クボタ	21,800円
IMAGE NAVIGATOR 1.0	㈱ニコンシステム	38,000円
CAVAD 1.2	エヌ・アイ・シー㈱	69,800円

表1　素材が管理可能な市販ソフト

PICT／PICS／TIFF／EPSF
JPEG(Storm／Storm++／Impress It)
RIFF／QuickTime Movie／Photo CD
MacPaint／GIF／TGA／Photoshop
Fetch（カタログ&プロジェクト）
FreeHand（ドキュメント&テンプレート）
PageMaker（ドキュメント&テンプレート）
Persuasion／AudioInterchange／Edition（PICT & TEXT）／FinderSound
SoundEdit／Multi_AdCreator（ドキュメント&ステーショナリ）

表2　Aldus Fetchが対応しているファイルの種類

PICT／PICS／TIFF／CMYK／EPSF
PCX／BMP／GIF／Photoshop2.0
Photoshop2.5／Photoshop JPEG
FreeHand／QuickTime Movie
QuickTime JPEG／Photo CD／TGA
SND／SFIL／AIFF／FSSD
SoundEdit／ScitexCT／QuarkXPress 3.2（ドキュメント&テンプレート）／MacPaint

表3　KUDO Image Browserが対応しているファイルの種類

3D Graphicsの基礎

●第4回● 古代生物アノマロカリスの制作を通して、効率のよいモデリングのテクニックを習得しよう！

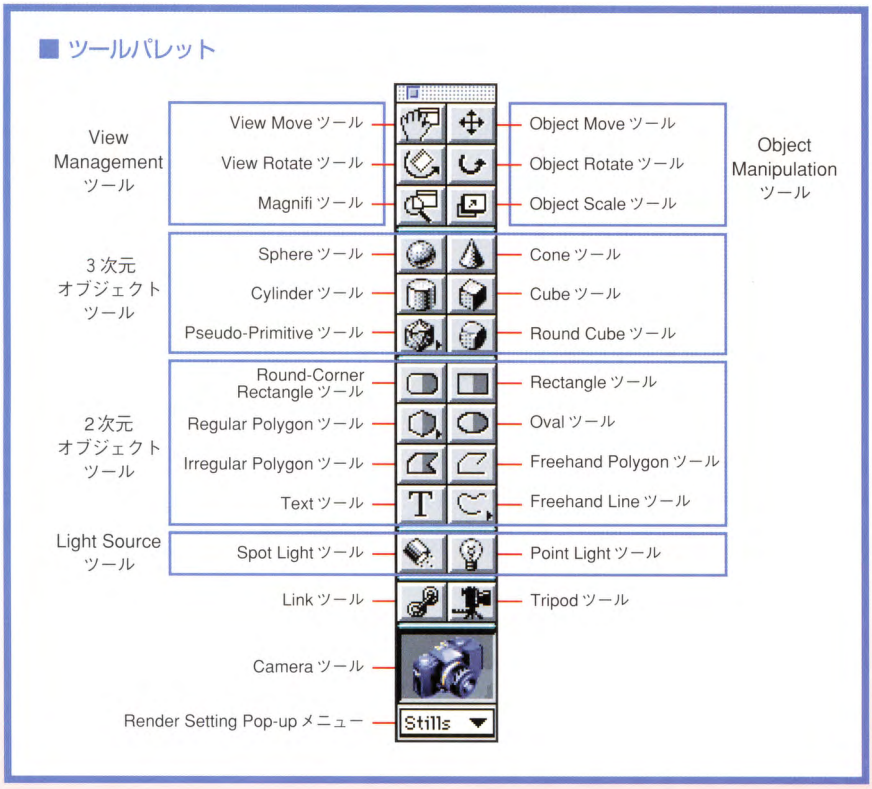
大井　純

データについて
■収録フォルダ：3Dグラフィックスの基礎
■種類：機能限定版
STRATA STUDIO Proのデモ版は、コピー、カット、ファイルの保存ができない。レンダリング後の画像にはSTRATA社のロゴが表示される。

■動作環境：■対応機種　MacII以降（FPUが必要）、Power Mac対応
■システム　System 6.0.5以上（漢字Talk 7対応）
■メモリ　5 MB以上の空きメモリが必要
■起動　CD-ROMからのみ起動できる
■備考：「3Dグラフィックスの基礎」フォルダには、記事中で使用しているモデリングデータ、レンダリングした画像ファイル、記事の内容を解説したムービーも収録している。

1本でモデリングからアニメーションまでのすべてをこなすバーチャルスタジオ「Strata Studio Pro」。3Dグラフィックスソフトは、工夫やアイデア次第で完成作品が大きく変わる。本連載では、STRATA STUDIO Proの初心者を対象に、本格的な作品を作る方法をモデリングからライティングまで6回に分けて紹介する。今回はその4回目だ。

作成するアノマロカリスには、3D Sculpterという3Dオブジェクトの変形ツールを多用している。このツールの使い方を覚えれば、単純な図形を粘土のように変形させ、自由なオブジェクトを作ることが可能だ。



今から5億年前のカンブリア紀、地球全体に繁栄した奇妙な生物がいた。カナディアン・ロッキー山脈のバージェス頁岩から発見された化石の印象から、学者は海老の祖先と考えて「アノマロカリス（奇妙な海老）」と名づけた。ところが、ケンブリッジ大学のウィッチントンとブリッグスは'85年に、従来「アノマロカリス」と呼ばれていた化石生物は、さらに大きな生物の体の一部であるという研究結果を発表した。そして姿を現わしたアノマロカリスの全体像は現世の生物とはまったく繋がりのない、不思議な生物であることが明らかになった。この奇怪な化石生物のアノマロカリスを題材にして複雑なモデリングの方法を説明する。

■STUDIO Proを起動し、モデリングの準備をする

STUDIO Proは、CD-ROM 2の「3Dグラフィックスの基礎」フォルダに収録している。680x0シリーズのCPUを搭載しているMacは、「STRATA STUDIO Pro 1.0E（68K）」フォルダ、Power Macは、「STRATA STUDIO Pro 1.1（PPC）」フォルダに収録しているデモ版を使おう。フォルダ内のSTRATA STUDIO Pro DEMOをダブルクリックすれば起動する。

■下絵の制作とモデリングの準備

アノマロカリスの原型は、ウィッチントンの論文に載せられた図版を参考に下絵を制作する。Adobe Illustratorを使って、スキャナで読み込んだ図版をトレースして、下絵となるデータを作成する。下絵のデータが完成したら保存する。IllustratorのファイルはSTU-

DIO Proの「File」メニューから直接開いたり、読み込むことができる。STUDIO Proをダブルクリックで起動し、「New」で新規にファイルを作り、「File」メニューの「Import」コマンドでIllustratorのファイルを読み込む。読み込んだIllustratorのファイルは自動的にShapeとして登録される（**ムービー1**）。まず、モデリングウィンドウに三面図（Top、Front、Left）を表示にして、読み込んだ下絵をもとにおおまかなアウトラインを作りShapeに登録する（**図2**）。「Shapes」メニューの「New Shape」であらたに「ｱﾉﾏﾛｶﾘｽ」というShapeを作り、「Shape」メニューの「Insert Shape」で下絵を挿入する。この下絵に合わせて、ツールパレットの球体ツールなどでおおまかにオブジェクトを配置する。配置したオブジェクトを「Shapes」メニューの「New Shape」でそれぞれShapeにしておく（**ムービー2**）。このようにして、仮に配置したオブジェクトを、シェイプ単位で複雑にモデリングしていく。

■オブジェクトを複雑に変形する3D Sculpterの使い方を覚えよう！

各部を細かく変形する前に、簡単に3D Sculpterの使い方を説明しよう。3D Sculpterは、「Modering」メニューの「3D Sculpter」を選択するか、メニューバーのすぐ下の「Button Bar」をクリックすると編集ウィンドウが表示される。3D Sculpterでは球体や円柱などはベジェ曲面として、多面体などはポリゴンメッシュとして編集できる。ベジェ曲面は表面の曲率を保持しているため、レイトレーシングでレンダリングをしても形状が滑らかに計算される。それに対してポリゴンメッシュは小さな多角形を継ぎ合わせた形状で、レンダリングのときに面の明るさを滑らかに補間するが形状は補間しない（**図3**）。

3D Sculpterの編集ウィンドウを表示すると、ウィンドウの表示方向は「Front」になっている。表示方向はウィンドウ右上のビューポップアップメニューで変更する。3D Sculpterでは表示方法がワイヤーフレーム、陰線消去、クイックシェーディングの3種類に切り替えられるが、通常はワイヤーフレームで編集して、形状の確認のときに他の表示に変えるとよい。これはワイヤーフレーム以外では裏側の交点を選択することができないので、ウィンドウ手前の面のみを変形したいびつなオブジェクトを作ることになるからだ。また、ワイヤーフレーム表示でも、交点をクリックして選択すると、手前の点だけ選択されることになるので注意が必要だ。ベジェオブジェクトの編集は少々慣れが必要だ。面には張力があるので、単に交点を移動しただけでは予想外の形状になってしまうからだ。ハンドルをうまく調整して形をきれいに整えながら編集するのがコツだ（**ムービー3**）。

■形状が滑らかに変化した複雑な生物も単純なオブジェクトの組み合わせで再現！

アノマロカリス各部の制作方法を紹介しよう。まず、歯は単純な球体を変形して作る。Object Scaleツールを選択し、球体の極方向を縮めて平たい円盤状に変形する。この状態で3D Sculpterを起動する。表示を陰線消去にして、裏側の点を選ばないようにして、中心（極）の点を選択する。表示方向をRightに変更して、移動ツールで選択した点を球体に押し込んで中心をくぼませる。表示をワイヤーフレームに変更し、外側の点までドラッグしてまとめて選択する。選択した面の中心方向に移動し、さらにくぼみを広くする。表示方向をFrontに変更し、オブジェクトの上側を広げ、下側をすぼめて全体の形を逆三角形にする。中間部の歪んだ部分は、ベジェのハンドルを調整して滑らかにする。編集が終わったら「OK」ボタンをクリックする（**ムービー3**）。

アノマロカリスは現在世界に存在しているあらゆる生物と異なった口をしている。それ

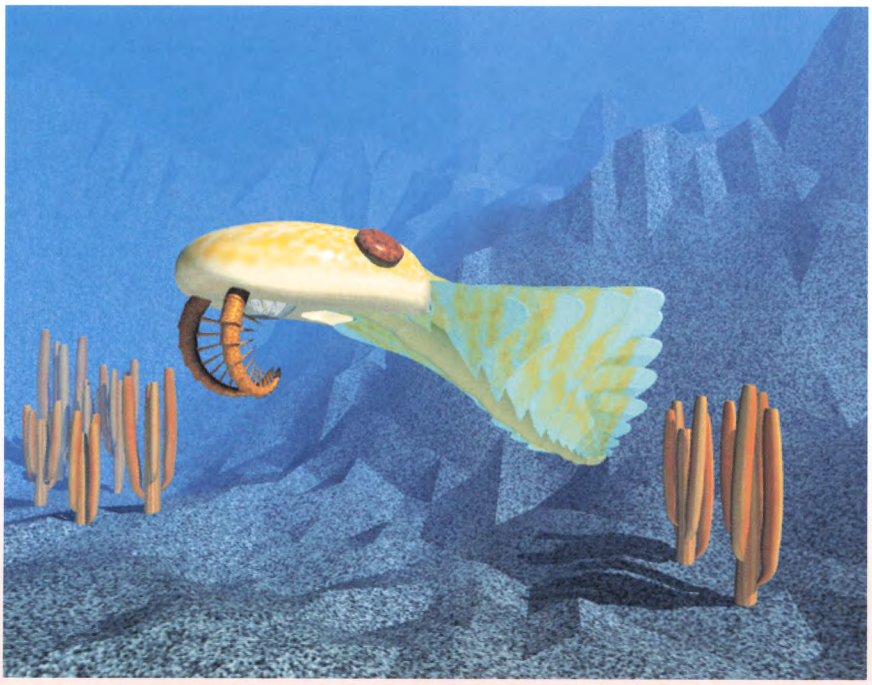


図1　今回制作するアノマロカリスのイメージ。生物のような複雑な形状も基本的なオブジェクトを変形してつくることができる。

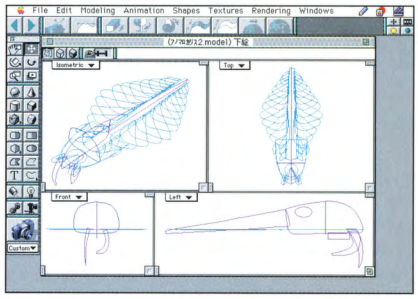


図2　読み込んだ下絵をベースにおおまかなアウトラインをツールで描いたところ。

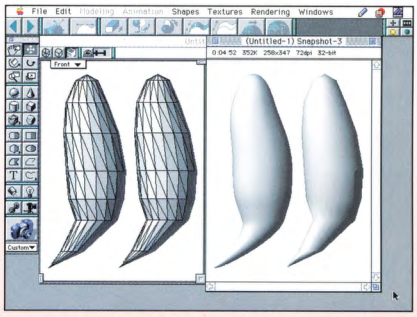


図3　左がベジェ曲線で作成したオブジェクトで、右がポリゴンメッシュで作成したオブジェクトだ。両者の違いは輪郭を見ると明らかだ。

は歯が上下に向かい合っているのではなく、円形に並び、噛み合わせもきわめて独特な動作をするためだ。この構造を再現するにはShapeをうまく活用する。まず、作成した歯をShapeに登録する。これを90°ずつ回転して円形に並べる。次に歯のShapeの幅を縮めたオブジェクトを前に作った歯の間に並べる。歯のShapeを回転すると口のすべての歯が動き、噛み合わせを再現できる（**図4、ムービー4**）。

頭部は、歯と同じように球体を3D Sculpterを使って頭の後ろ側と下側をおしつぶしたような形に変形させて作成する。単純におしつぶしただけでは曲面の張力でしわがよってしまうので、こまめにハンドルを調節して滑らかにする（**図5、ムービー5**）。また透明マッピング活用し、エラの部分が切り込まれたような形を表現する。眼は球体の極部を3D Sculpterで引き伸ばしてて作成する（**図6、ムービー5**）。

頭部にある付属肢は、海老のような節でできている部分で、モデリングする時も基本形状を繰り返して節の構造として作成する。まずOvalツールで円を描き、「Extrude」で円錐台にする（**図7**）。これにトゲとなる円錐をつけ足して基本形状とする（**ムービー6**）。「Edit」メニューの「Replicate」で80%縮小を繰り返しながら11個の基本形状を作成する。これに基盤部分と先端を追加して、各部をリンクして自由に曲げられるように設定する。リンクはLinkツールを使い、先端から順にリンクする。リンクされたオブジェクトは、元を移動したり回転したりするとそれに伴って移動する（**図8、ムービー7**）。

胴部も付属肢と同様に体節が動くようにするため、3D Scalupterは使わず小さな部分を14個集合させて作り、最後に尾部に球体を1つ追加する。そして胴体の後ろから順番にLinkツールでリンクしていく。胴体の各オブジェクトがリンクしてあると、胴の一部を傾けた場合そこから後ろが全部リンクして移動する。胴を曲線状にしならせたりする場合は非常に便利な機能だ（**図9、ムービー8**）。

魚のヒレに相当する葉状体部分は、Illustratorで描いた下絵を利用する。「File」メニ

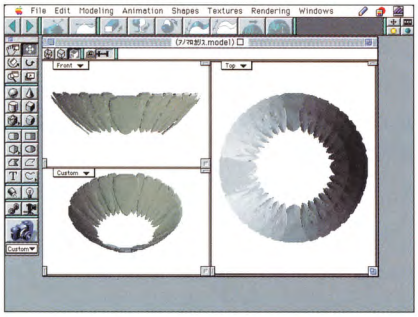


図4　歯の部分を配置したところ。90度ごとに回転した歯のシェイプを間隔を変えて並べている。

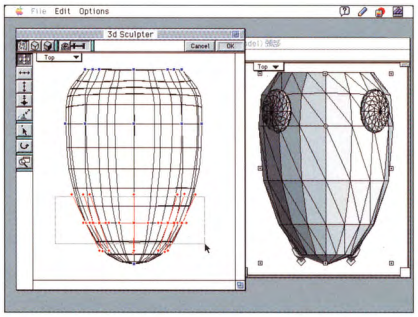


図5　頭部はつぶした球体をベースに3D Scalupterで変形して作成する。

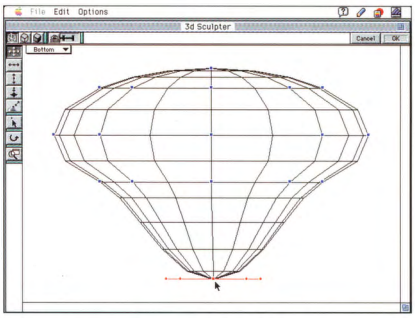


図6　眼の部分は、球体の一部を3D Scalupterで引き伸ばして作成する。

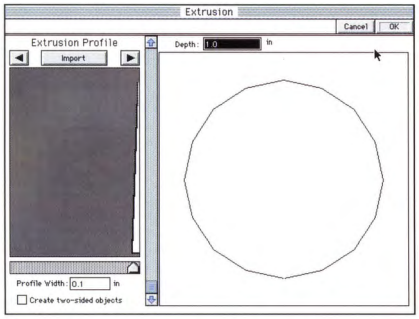


図7　付属肢は、Ovalツールで描画した円を「Extrude」で円錐台に押し出して作成する。

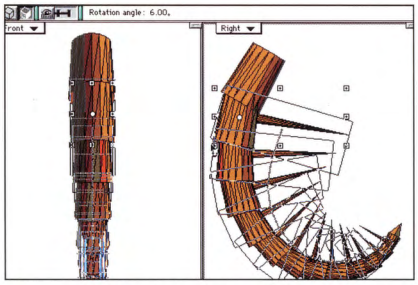


図8　部分ごとに分けて作成した付属肢は、Linkツールでリンクし、回転して雰囲気を表現する。

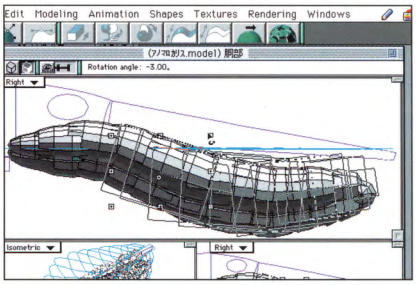


図9　胴部も部分的に作成したものをツLinkールでリンクし、変化をつける。

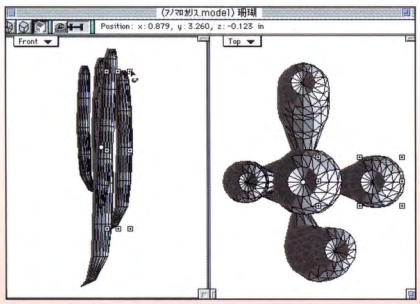


図10　珊瑚は、引き伸ばした球体をいくつか組み合せて表現する。

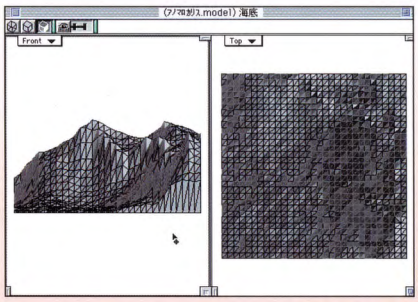


図11　グレースケールのPICTファイルを読み込むと明暗にあわせた起伏のあるオブジェクトが作成できる。

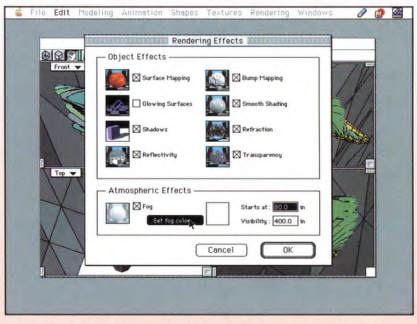


図12　レンダリング時にFogを設定することで、遠くのぼやけたリアルな画像をレンダリングできる。

ューの「Import」でIllustratorファイルを読み込み、「Modeling」メニューの「Extrude」で厚みをつける。このオブジェクトを「葉状体（単）」というShapeに登録する（ムービー9）。オブジェクトの重心をヒレのつけ根に移動してから、下絵に合わせてコピーしていき、頭のほうから順番に「葉状体1」....「葉状体14」と名前をつけてShapeに登録する。次に、ヒレ部分をまとめて選択して、複製を作り、拡大ツールを使ってV方向に-100%にして反転形状を作る（ムービー10）。それぞれの葉状体と胴をLinkツールでリンクする。これで胴体を曲げればヒレもそれにあわせて移動し、しかもヒレのひとつひとつが正確にコントロールできるようになる。ヒレはそれぞれに対応する各Shape内でオブジェクトを回転して角度をつける。複雑に組み合わされたオブジェクトではその中に含まれる小部分を選択するのもむずかしい。この方法でオブジェクトを作成すれば、部分的な移動や変更が簡単に行なえる（ムービー11）。

さて、ここまででモデリングしてきた各オブジェクトを「アノマロカリス」というShapeにまとめる。Shapeを階層構造にすると、モデリング、とくにあとからの変更が楽になる（ムービー12）。

■海底の中を再現する背景の作成

珊瑚は球体を細長く伸ばして「3D-Sculpter」で根元を曲げてやり、歯の作成のときの要領で先端を窪ませて基本形状を作る。このコピーを縮小して組み合わせて作る（図10、ムービー13）。

海底はPhotoshopで作ったグレースケールのPICT画像を使用する。「File」メニューの「Import」でグレースケールのPICT画像を読み込むと、画素の明るさにより高さの異なるポリゴンメッシュが作られる。元のグレースケールは暗い部分が低く、明るい部分が高くなる。完全な黒はポリゴンが作られず穴が空くので、元の画像はレベルコマンドなどで、やや明るくしておくとよい。しかし、このオブジェクトはPhongシェーディングではレンダリングできるが、レイトレーシングではレンダリングできないので、「Smooth」機能を使って、ポリゴンを作成する。拡大表示した状態でSmoothするとメモリが足りなくなるので注意が必要だ。今回は32×32のメッシュサイズでSmoothしてある（図11、ムービー14）。

■最終的な仕上げには、霧の効果を使って海の透明度を再現する

アノマロカリスが生息するのは海の中なので、Fogを使って最終的なレンダリングする。「Rendering」メニューの「Rendering Effects」で「Atmospheric Effects」のFogにチェックを入れて「Set fog color」ボタンでFogの色をつける。今回は80インチからFogがかかり始め、400インチより先はFogで霞んで見えなくなるように設定した（図12）。

解説ムービーについて
制作手順を解説したQuickTimeムービーは、「3Dグラフィックスの基礎」フォルダ内の「解説ムービー」にフォルダ収録している。ムービーは、HyperLibブラウザの「3Dグラフィックスの基礎コーナー」で、表示したいムービーを選択して見ることができる。

年末恒例！ネットワーカーによるCGカレンダーが完成！

GRAPHIC FORUM OFFICIAL CALENDAR 1995

大手商用ネットNIFTY-Serveに今年の6月に開設されると同時に、各界で活躍中のプロが続々と参加していることで話題を集めている「グラフィックフォーラム」。

このフォーラムに集つ有志たちの手により、毎年行なわれているカレンダーの制作は、「グラフィックフォーラム」の前身である「デザイン味噌蔵」会議室から数えて今年で3年目にあたる。今年制作される'95年版特製カレンダーは、過去最大の総勢45名の参加者により作られた。グラフィックデザイナー、工業デザイナー、漫画家、イラストレーター、写真家、アニメーター、プログラマーなど、さまざまなフィールドで活躍中のメンバーによる特製カレンダーは、眺めているだけで十分楽しめるものだ。サイズは、およそA6版相当、上部はスパイラル綴じのスタンド型カレンダーになっている。

カレンダーは、NIFTY-Serve上で申し込みを行なえば実費2000円で購入ができる。詳しい内容は、NIFTY-Serveのアクセスコマンド「GO MSS」で問い合わせることができる。

また、NIFTY-Serveにアクセスできない場合は、秋葉原イケショップでの店頭販売や郵便で購入することもできる。郵便での問い合せは、80円切手を貼った返信用封筒を同封の上、下記住所の「絵風蔵カレンダー係」まで。

●店頭販売の問い合わせ先：
㈱イケショップ　03-3251-7555
●郵便での問い合わせ先：
〒145　東京都大田区南雪谷2-21-1
田園調布郵便局　止
絵風蔵カレンダー　海津宜則　宛

大谷和利の Hot! Simple! & Deep!

MacOSのイメージマークは、Macの未来に微笑むか

MacOSライセンス決定！　このニュースに我らが大谷の耳と目は大きくなった。ライセンス先や、どのシステムをなどの詳しい情報は、今後HyperLib誌上で紹介していきたい。本コーナーではMacOSのイメージマークに注目したい。なぜなら「ここにこそMacの真髄がある」と彼は語るからだ。

MacOSは人とコンピュータを優しくつなぐ

MacOSのイメージマークは、ひと目でフレンドリーな感じを伝える。もともとMacは人にやさしいコンピュータとして評価を上げてきたが、ライセンスの話にいたってその基本精神を再度確認したのがMacOSのイメージマークといえる（図1）。

大谷いわく「一見、ピカソのキュービズムのような絵柄だが、そこにこめられたメッセージはまさに今後のコンピュータの在り方を示している」。人と人が向き合い理解し合うというイメージのデザインと思われるが、これこそコンピュータに必要なものだというのが彼の主張だ。コンピュータの持つパワーをいたずらに“できること”の機能向上のためだけに使わず、使う人が必要なことを無理なく実現するために役立てることが重要だというわけだ。

一説には、NewtonはそのCPUパワーの6割以上をユーザーインターフェースに利用している。Macのユーザーインターフェースの洗練度の高さは偶然の産物ではなく、確固とした志に基づく設計コンセプトによるものだ。

図1　これが新しく決めたMac OSのマークだ。

フォロワーであるWindowsは志が違う

Macに追いついたといわれるWindowsだが、志の高さは比較にならない。機能には注目すべきものがあるが、GUIばかりを強調した売り込み方には疑問がある。Windows 3.0が登場したとき、マウスが使えることが操作を簡単にすることにはならないのを知った。ファイルのコピー、消去などは、DOSから行なった方がストレスが少なかったことを覚えている。

一番の問題点は、ユーザーがMacライクな操作画面を望んでいるので作りましたと思われるところだ。NeXT社のファイルブラウザのような独自性も感じられない。最近は、DOS/VだWindows 95だと、非Mac陣営も鼻息が荒いが、Macユーザーはそんな情報を気にする必要はない。Macより一歩先んじたものは、Windowsから“まだ”登場したためしはない。

原田大三郎の American Visual Express

サンタモニカの太陽が、目や脳につきささる

新たに米国に設けた拠点であるShadow Entertain mentの事務所と、新天地サンタモニカの様子をムービーで紹介しよう。ムービーは、届けられた現地の映像を編集部が編集したものだ。現在のMacのパワーとCD-ROMの能力では、彼が収めた美しい映像を100％は再現できないが、雰囲気は十分だ。

サンタモニカの空は青い絵の具で描いたよう

注目は、サンタモニカの空、海、太陽だ。届いたテープを見てみると「なんでこんなにキレイなの？！」と思うほどの風景で、「空気が違う」という言葉を実感できる。実際、太陽光の紫外線量も日本より多く、サングラスは必需品とのことだ。

ムービーの中でも、少し露出過多ぎみに撮った太陽の光などは、まるでCGを見るようだ（本当に実写です）。やはり映像には光が重要だと再認識してしまった。

サンタモニカは米国でも有数のリゾート地で、輝く太陽にマッチするシーンも多い。原田の事務所もその風景にふさわしいたたずまいで、海辺のそばにある家だ（写真1）。事務所の前の道路を渡れば、もう波の音が聞こえてくる距離にある。ムービーに収めた海の風景も、事務所から「ちょっと海を撮ってくるよ」といって撮影したものだ。

これだけ“絵”になる風景がまわりにあると創作意欲もわこうというものだ。年末には再度日本に戻り、坂本龍一と音と映像のコラボレーションを目指したジョイントコンサートを予定している。ここで繰り広げられる映像は大いに期待しよう。

写真1
サンタモニカの事務所の全景。青い空にマッチしたクリーム色の家の壁が印象的。

実はワークステーションよりパソコンが好き

3次元CGというと「ワークステーションじゃないと仕事にならない」とよくいわれる。実際、原田も仕事上はSGI社のワークステーションを使っているが、本当はパソコンの方が「好き」とのことだ。「パソコンは色々な人が使うので、ときに突拍子もないものが出てきて刺激的だ。ワークステーションは実務用の専門機だと思う。時間を買うために使っている」と語ってくれた。

彼が今一番気になってるのはQuickTime。すでに仕事にも活用しており、最近ではNHKスペシャル「始皇帝」のオープニングタイトルの「90％」をQuickTimeで作ったそうだ。この経験を元に、現在なにやら突拍子もないことを計画中とのこと。その“たくらみ”は、逐一このビデオコラムで追っていく！

ネットワークからほとばしる熱いパッション３連打

ネットを駆けめぐるクリエーター達のモクロミとは？

今、ネットワークにはクリエーター達の熱いパッションがほとばしっている。そのほとばしりは、デスクトップのすぐ裏側まで来ているのを知っているか?! 今回は、３つのネットワークを紹介しよう。どれも従来のパソコン通信ネットワークの印象を打ち破るような楽しさ、興奮にあふれている。キーワードはビジュアルだ。アクセスせよ、知らぬは一生の損だ。

Power to the Mac People

■Future Piratesが贈るポップ・アート作品の数々

Future Piratesは、前号でも登場した高城剛が率いる未来派エンターテイメント集団だ。特にCG作成を得意とし、MacのゲームCD-ROMタイトルである「チキチキマシン猛レース」が最近の話題になっている。

同社のネットワークは、話題のインターネットに公開しており、Mosaicをクライアントとするwwwのサーバだ*1。現在はまだ「工事中（Under Construction）」で、完成は来年早々の予定。しかしすでに複数の文章、絵、ムービーデータを公開しており、これだけでも十分楽しめる。

データは、高城のプロフィール、同社が手掛けているプロダクトなどの紹介が主になっている。いってしまえば同社の仕事の紹介なのだが、ムービーや静止画をふんだんに使ってそれぞれ面白く楽しく見ることができる。必見なのは「マカロニほうれん荘」のムービーだ。往年の名キャラクターが、最新のハイテク3Dの技術でよみがえる姿はマニアには感涙ものだろう。

同社は今後このサーバをステップに、来年には新しい今までにないビジュアルなネットワークの輪を広げて多数のユーザーの参加を受け付けたいとのことだ。

*1 WWWサーバ　WWWは、World Wide Webの略で、世界的ネットワークであるインターネット内にある情報サービスのひとつ。クライアントソフトのMosaicは、テキストだけでなく静止画、動画、音声なども扱うことがでる。今もっとも熱い情報サービス。

■How to Access!

インターネットにMosaicを利用してアクセスする。アドレスは「www.fpi.co.jp」。MacからWWWサーバにアクセスするには、MacTCP、MacPPP、NCSA Mosaicの３つのソフトとモデムが必要。個人で行なうにはアクセスプロバイダに登録が必要だ。

図1　Future Piratesのホームページ（WWW.fpi.co.jp）。ここが情報への玄関だ。現在８種類の情報を公開している。

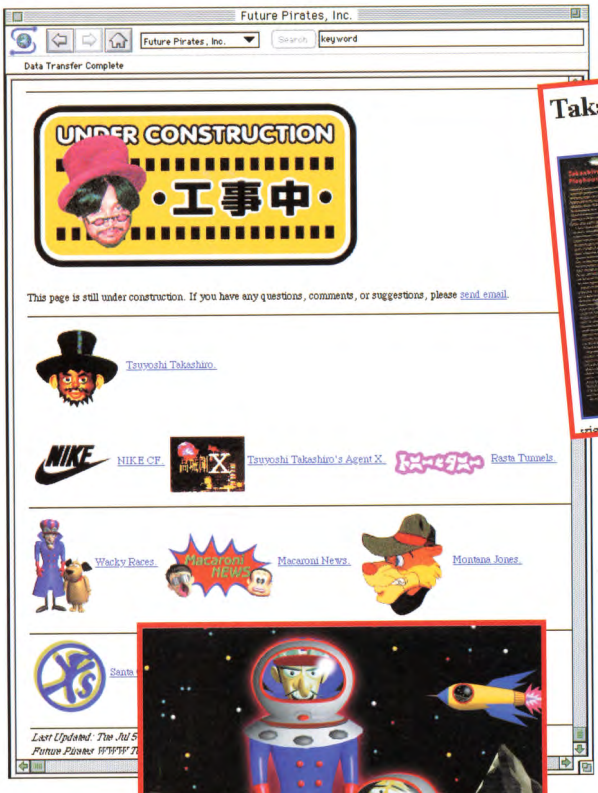


図2　高城剛を紹介した「Wired」'93年11月号の記事。同誌は彼を、日本最初のマルチメディア・ピープルと紹介している。

図3
NHKテレビで放映中の「モンタナ・ジョーンズ」の紹介。同社はこの番組のアニメーションを手掛けている。

図4
3DOやMacのCD-ROMで復活した「チキチキマシン猛レース」。全編、3Dソフトで描いたポップな作品だ。

写真1
Future Pirates Incの CEO、高城剛。テレビでおなじみの人になってしまった。

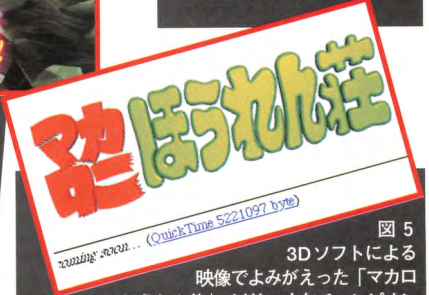
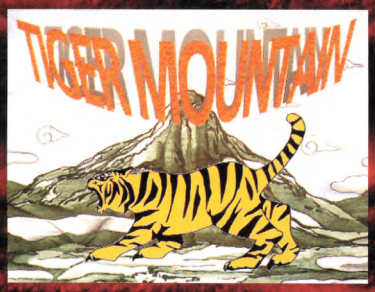


図5
3Dソフトによる映像でよみがえった「マカロニほうれん荘」。以前、少年チャンピオン誌上で日本中を笑わしてくれた漫画のリメイクだ。



Tiger Mountain

最新トレンド情報やクリエーターの発信をビジュアルで一挙公開。

■ネットワークによるリアルタイムでのトレンド／アート情報誌

Tiger Mountainは、'94年10月31日よりスタートした新しいネットワークだ。アクセスするには専用ソフトが必要だが、これは「INTRO」（㈱会社イントロ編集・発行）という雑誌に添付しているので本屋で手に入る。あとはモデムがあればすぐにアクセス可能だ。アクセス方法も雑誌に書いてあるので問題はない。基本的には有料のネットワークだが、'94年度内に限って無料だ。

専用ソフトはFirstClassだが、同ネットにアクセスするには専用のバージョンが必要だ。これを利用すると、Tiger Mountainのイメージやネットの内容などが、すべてビジュアルで見ることができる。全体の雰囲気は、CD-ROMのマルチメディアタイトルをクリックして進んでいく感覚に近く、従来のパソコン通信のイメージでアクセスするときっとびっくりするだろう。

ネットが提供する情報は、基本的に“遊ぶ、楽しむ”ための情報だ。内部には、ギャラリー、クラブ、ショッピング・センター、カフェなどが建ち並び、ギャラリーでは「日本の女性フォトグラファによるNUDE展」を開催する。「ネットワークのギャラリーって？」と思われるかもしれないが、具体的にはアクセスした画面上の関連するアイコンをクリックすると、そのヌードフォトを１枚の絵としてデスクトップで見ることができるというものだ。

ネット内の情報の多くは、ある一定の期間毎にアップデートするが、なかには「放送局」といってリアルタイムで内容が変わるパートもある。これは毎日夜の７時から11時まで行なうリアルタイム・バラエティ番組で、番組担当のパーソナリティがその場でどんどんテキストを送信していくものだ。場合によっては放映中に撮った写真などの静止画も、その場でどんどんネットにアップする。ユーザーからのレスポンスも、パソコン通信のチャットに似たコーナーを設けて、アクセスしたユーザーがリアルタイムで番組に参加できる予定だ。

ネットワークにアクセスするというより、最新アート・トレンド情報誌をめくる感じで見てほしい。情報はリアルタイムに近いので、めくるごとに中身が変わっていく魔法の雑誌というわけだ。

■How to Access!

「INTRO」誌添付のCD-ROMに、Tiger Mountainにアクセスするための専用ソフトが収録されている。MacintoshとWindows用の両方が収録されており、アクセス先電話番号もソフトに登録されている。冊誌にアクセスの方法も書いてあるから心配いらない。

図７　UPTOWNの選択画面。ここからは、ショッピング・センターやギャラリーに移動できる。またフェアリー・ハウスには、夜９時から12時ごろまでユーザーとチャットをしてくれる女性達が待っている。彼女ら目当てにアクセスするのもOKだ。

図８　DOWNTOWNの選択画面。東京でも指折りの先端クラブやショップの情報にアクセスできる。知る人ぞ知る吉祥寺のインディーズ・グッズ・ショップ「33」の情報もある。

図６　Tiger Mountainのメイン画面。ここから数々のトレンド／アート情報にアクセスする。中央に立つはCIの虎だ。

写真２
Tiger Mountain首謀、シキタ純。Tiger Mountainと同時進行のINTROの編集長でもある

図９　Tiger Mountainと同時進行するマルチメディア・マガジン「INTRO」にアクセスできる。同誌へのお便りはここへ、ということでネットワーク版読者のページといえる。

■自らネットワークの荒波を泳ぐ。ネットワーク水泳自由形選手代表

今、KUBOTATUこと久保田達也の愛はすべてネットワークに注がれている。事務所を這うネットのケーブルはそのまま久保田の血管に融合し、脳のシナプスのパルスは直にケーブルのビットになっていく。——とそれほどネットに傾倒している。

自らの発想をデジタルの形にした瞬間に、全世界に発信できる。この可能性の奥の深さはただものではないと語る。

すでに業務においても、彼はいままで構えていた広い事務所を閉じて、小さな部屋に移動しネットワークだけで関係者と仕事をしている。「ネットワークがあれば人が集まる必要はない。だから人のための場所はいらない」というわけで、発想としてはよく語られるが実際にその姿を見ると彼の言葉がずっしりくる。

久保田は、実際の業務以外にネットワークの可能性やその重要性を他の人達にアピールするために、インターネットのWWWサーバーにホームページを用意した。今回紹介するネットワークはこちらのほうで、ここには誰でもアクセス可能で、自由に氏の発する情報に触れることができる。つい最近始めたばかりでまだ情報量は多くないが、今後を期待させる面白さだ。

「確かにWWWは見ても面白いが、本当の面白さは発信することにある。発信する、レスポンスがある。そこから新しいものが生まれてくる。これが相互の距離という物理的障害を越えて瞬時に行なえる。こんなスリリングな体験はない。加えて大切なのはビジュアルが送れるということだ。ビジュアルの持つパワーは決して無視できない」

この信条をもとに、着々と発信の準備をしている。その結果はもうすぐ目にすることができるだろう。そのとき氏の発信に感じるところがあったら、読者諸氏もキツーイ一発を返してやろう。

■How to Access!

アドレスはNTTラーニングシステムの方は「www.nttls.co.jp/entertain/kubotatu/kubotatu.html」。infoWebの方は「www.fujitsu.co.jp/executive/kubotatu」。

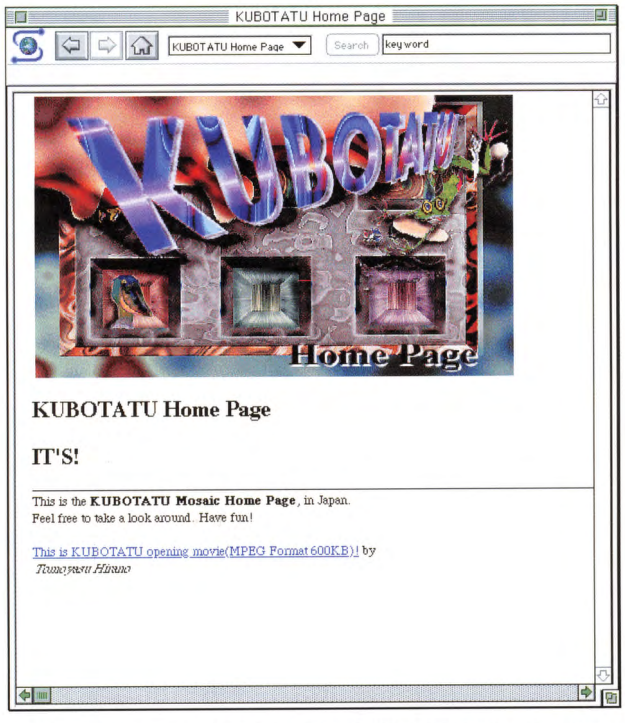


図10　NTTラーニングシステムズ㈱が主催するWWWサーバーの中の「KUBOTATU」ホームページ。IT'Sは同氏が社長の会社だ。

図12　富士通主催の「infoWeb」内の「KUBOTATU」ホームページ。するどい眼光から出るパワーに対抗できるか？！

写真3
久保田達也氏。世間はプランナーと呼ぶが、インフォメーション・ディスパッチャー（情報発信者）と呼ばれる日も近い？！

図11　ホームページに掲載しているムービー。短い時間だが、なかなかファンキーな味わいだ。

図13　infoWeb用のムービー。わずか10秒ながら中身は濃い。

打倒ハリウッドSFX

QuickTimeムービーで本場のSFXを凌駕せよ！

ムービー特殊効果用ソフトを使いこなす

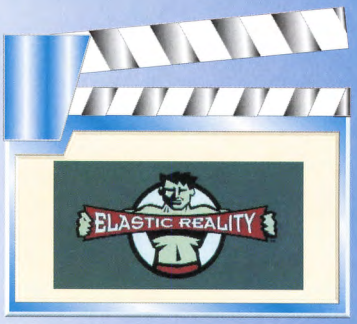
QuickTimeムービーの醍醐味はなんといってもデジタルならではのSFX（特殊効果）だ。ムービーもSFXを加えると迫力満点、効果倍増になる。はたしてQTムービーで、本場のSFXを越えることができるか？！　実際にSFX用ソフトを使ったサンプルムービーも収録し、その実力をずばり検証！

Elastic Realityサンプルより

登場するSFX用ソフトウェア

Take 1
Video Graffiti

ムービーの各フレームに直接ペイントすることができる。またペイントした内容は、素材のムービーとは別に保存できいつでも修正可能。



Take 2
Elastic Reality

画像のモーフィングやワーピングを行なう。変化の割合いも設定可能。従来の方式に比べ、ベジェ曲線方式による自由曲線での設定が特色

Take 1　Video Graffiiti
(Neil Media Inc.)

■ムービーの1コマ1コマに自由にペイントできるムービー専用ペイントソフト

実写のムービーにアクセントとしてペイント（ブラシやペンツールなどによる描き込み）を加えると、印象を強くすることができる。特に、原色を用いて丸で囲んだり、マンガのようにびっくりマークなどを加えると、アピールポイントを強調でき、わかりやすいムービーが作れる。

いままでムービーにペイントを描き込むには、フィルムストリップという手法でAdobe PremiereとAdobe Photoshopの2つのソフトを併用して行なうしかなかった。

まず描き込みをしたいムービーをPremiereに読み込み、Filmstripという形式で出力する。次に、Photoshopでこの Filmstripファイルを取り込む。するとムービーはフィルムのようにコマが縦につながった1枚の静止画となる。静止画なら、Photoshop上で自由に変形、加工が可能だ。Photoshop上での処理が終了したら再度Filmstrip形式で出力し、Premiereで取り込む。

しかし、これは“できる”というだけで実際にはたいへんな作業だ。10秒間の240×180ピクセルのムービーをFlimstrip形式で出力すると、20MB弱のファイルになる。20MBの静止画ファイルを処理するのは、マシンのパワーがかなり必要だ。

また動きの確認はPremiere上で行なうが、動きがぎこちない場合は、再度Flimstripにし、Photoshopで読み込み、修正して、Flimstripにし、Premiereで読み込んで確認しなければならない。

■ムービーの上の“透明なキャンバス”にペイントする

Video Graffiti（以下VG）は、この作業をムービーファイルに直接に行なうソフトだ。実際の作業は、ペイントしたいムービーを読み込みVGの画面上でペイントソフトよろしく自由にペイントをする。ペイントは1コマずつ行なうが、描いたペイント部分だけをコピー＆ペーストで他のコマに貼り付けることもできる。

さらにVGはペイント作業の結果を、元のムービーとはまったく別に扱う。VGは、ムービーの上に独自の透明なレイヤ（層）を用意して、ペイントした内容はこのレイヤに描き加える。ユーザーは、透明なレイヤ越しにムービーの画面を見るから、見た目には直接ムービーのコマにペイントしているように見える。

作業の保存は、この透明なレイヤだけを保存することになる。このためVGのファイルがあれば、元のムービーに影響なくペイント部分だけを修正することができる。

■ペイント作業はひたすら描くのみ

サンプルムービーでは、主人公がライトソード（もどき）を振り回すシーンでVGを使った。本シーンをどのように作成したか、実際の作業を紹介したい。

VGを起動すると、図1の書類ウィンドウ、各種ツール用のウィンドウが表示される。次に「ファイル」メニューの「読み込み」コマンドで、ペイントしたいムービーを読み込む。するとムービーの最初のコマが書類ウィンドウに表示される。準備はここまで。あとは書類ウィンドウに直接ペイントしていけばよい。1コマ描いたら、コントローラで1コマ進め、またペイントしていく。あとはひたすら描くのみ。

VGのペイント機能にはごく一般的な、ブラシ、ペンキ缶、鉛筆ツール、四角／円のぬりつぶしツールなどが用意されている。ブラシパターンは付属で多数用意してあり、自由にカスタマイズできる。ペイントに効果を加えるフィルタも標準で16種類あり、フィルタ機能を持つブラシもある（図2）。

動きのあるペイントの場合は1コマずつ違うペイントを描く必要があるが、ほとんど静止している物やだんだん範囲が広がっていくようなペイントの場合は、自動コピー機能を使うと便利だ（図3）。

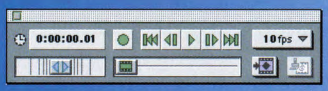
自動コピー機能は、直前のコマに描いたペイントを現在のコマに反映させる機能で、ペイント内容のコピー＆ペーストを自動化した機能と考えてよい。①オフ、②直前のコマのみ、③すべての3つのモードがあり、②は直前のコマに加えたペイントだけを、現在のコマに反映する。③は、直前のコマのペイント内容すべてを反映する。

行なったペイント作業は、書類ウィンドウ上でムービーとして確認できる。修正する場合は、書類ウィンドウを必要なコマまで戻し、その場で修正すればよい。

■発想はよし、今後は細部をつめてほしい

ムービーの特殊効果で一番面倒だったペイント作業が1本のソフトで対応でき、いつでも修正可能というのは画期的だ。今回は使用しなかったが、ムービーの上に別のムービーを読み込み、任意の部分だけ表示する機能もある（図4、5）。上になるムービーの位置が自由に選べるので、ムービーにナンバーなどを入れるのに便利だ。

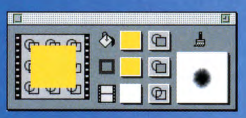
68020以上のMacから使用可能とあるが、処理に時間がかかるので68040以上は必須といえる。また任意の静止画をバックにしたいとき、なぜか240×180ピクセルサイズのムービーが選べないなど不具合も見かける。もう少し速くなり、不具合も修正したバージョンを期待したい。



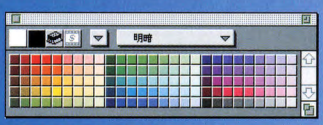
ムービーコントロールパレット　ムービーの操作画面。コマ送り、再生のコントロールをする。

書類ウィンドウ　ペイント用画面。拡大縮小もできる。

ツールパレット　ペイント系のソフトに共通したツールのパレット。ペンやブラシツールはここで選択する。下側は、フィルタ用のブラシの選択。

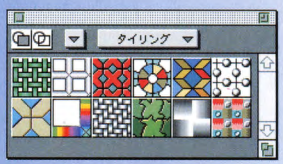


サンプルパレット　現在のペイントの色、モード、ブラシの形などを表示する。



カラーパレット　色の選択を行なう。何種類かのパレットも用意されており、中央のポップアップメニューで選択できる。

フィルムストリップ　現在、ペイント中のムービーを一連の流れで見ることができる。



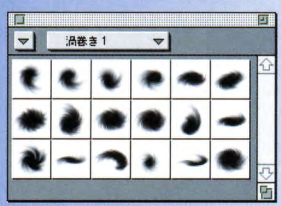


図1　Video Graffitiの操作画面。すべてのペイント作業は、書類ウィンドウで行なう。各種のウィンドウは表示／非表示を選べる。

図2　上は、塗りつぶしのパターンの選択画面。図はタイリングのパターンだ。下は、ブラシの形のパターン。標準で各種のパターンがあり、自分でパターンを作ることもできる。

図3　自動コピー機能の選択は、ムービーコントロールパネルでも行なえる。

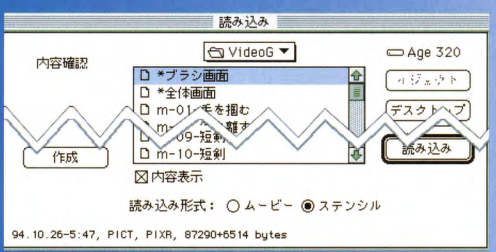


図4　ステンシルレイヤ読み込みのファイル選択画面。ステンシルレイヤとはムービーの上にムービーを読み込めるレイヤだ。この画面でステンシルのボタンをクリックして読み込むと、そのムービーはステンシルレイヤに読み込まれる。

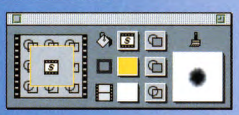


図5　ステンシルレイヤを利用した作業。書類ウィンドウの右下に、ステンシルレイヤに読み込んだムービーの一部が見える。元のムービーのどの位置に、ステンシルレイヤのムービーを表示するかは自由に設定できる。

Video Graffiti 1.02
開発：Neil Media Inc
販売：㈱ソフトウェア・ツー
価格：（未定）
動作環境：68020以上のCPU、メモリ4MB以上、QuickTime 1.6以上、漢字Talk 7.
価格：（95年度にソフトウェア・ツーより出荷予定）

Take 2 Elastic Reality
(Elastic Reality Inc.)

■使い方がわかりやすく、効果のインパクトは大 ── ワークステーション用モーフィングソフトがMac対応になって登場

「CGってすごい！」と思うSFXの１つに、モーフィング／ワーピングがある。これはテレビのCFで見られる、人の顔が動物に変化したり、ライオンが車になったりする効果のことだ。“ムニュムニュ”と変わっていく映像はインパクトが強く、最近ではCFでモーフィングを見ない日はない。

モーフィング／ワーピングは、CG専用機でしかできなかったことだ。Elastic Reality（以下ER）も元はSGI社のワークステーション用のものだが、Macのパワーも上がったことから、このたびMac対応版（今回使用したのは英語版、日本語版は近日発売予定）が登場した。Mac対応のモーフィングソフトはすでに存在しているが、ERは従来のものより細かな設定が容易にでき、QuickTimeでの活用に期待できる。

効果のほどを実際に紹介するサンプルムービー（CD-ROM１）の中で、悪役の宇宙人が変身するシーンで、ERを使ってワーピングとモーフィングを行なっている。本シーンをいかにして作ったか？　を中心にERの効果や使い方を紹介しよう。

■モーフィング／ワーピングの基本は画像素材の輪郭とりにあり

悪役の変身シーンには、まずくちびるが伸びる、体全体が変化する──の２つがある。くちびるの変化ではワーピングを、体全体ではモーフィングを使っている。ワーピングとは、１枚の素材から効果を作ることをいい、モーフィングは２枚の素材を結ぶ効果をいう。ではくちびるが伸びるシーンを例にしてワーピングを紹介しよう。

ERを起動すると、プロジェクトウィンドウが現われる（**図６**）。プロジェクトウィンドウには、ムービー編集ソフトでは一般的なAロール、Bロールがあり、ロールの間にSFX用のFXロールがある。A／Bロールには素材の映像を読み込み、そののちFXロールで各種の設定を行なう。

くちびるの素材は静止画を利用した。静止画の準備ができたら、「File」メニューの「Import」コマンドでAロールに読み込む。A／Bロールに読み込める素材は、PICT、PICS、QuickTimeムービーだ。

ワーピングの設定は素材に対し、①変化を加えたい部分を設定する、②変化後のイメージを設定する、③設定した両者を連結する──の３段階だ。設定はすべてエディットウィンドウで行なう。エディットウィンドウは、FXロールをダブルクリックすると現われ、選択のためのツール、選択したフレームを表示するツール、効果を確認するバーなどがある。

具体的には、①元の画像のくちびるの輪郭を設定する、②飛び出したくちびるをイメージし、そのイメージの輪郭を設定する（**図７**）、③両方の輪郭を選択し、「Shape」メニューの「Join」コマンドで連結する（**図８**）──という作業になる。

輪郭の設定は、ベジェ曲線を利用しておこなう（**図９**）。ベジェ曲線は、Adobe Illustratorなどで有名な自由曲線の描画に強い方式だ。なれないととまどうことがあるが、人間の顔などの曲線を描くのにはうってつけだ。従来のモーフィングソフトは、輪郭を設定するために画像に点を連続して打ち、点と点を結ぶ直線で疑似的に曲線を表わしていた。点をたくさん使って曲線を作るより、ERのように始めから曲線を使った方がよいのは簡単に想像できる。

■プレビュー機能で効率よく作業する

ワーピングで難しいのは、輪郭をどこまで設定するかの判断だ。正確に輪郭を取れば

図６　Elastic Realityの操作画面。上から、Aロール、FXロール、Bロールの順で並んでいる。図は静止画を読み込んだので、フレームは１つしか表示してないが、ムービーの場合は時間軸にそって横方向にコマが並ぶ。
　この画面で、ムービーのどのコマに効果を加えるかなどの範囲の指定ができる。

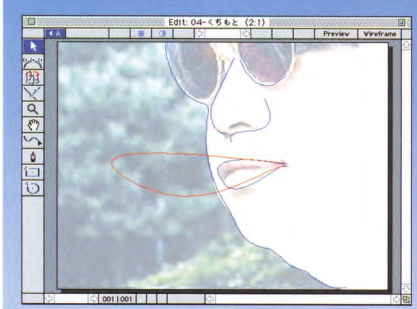


図７　SFXの設定を行なうエディットウィンドウで、くちびるが伸びるように輪郭を設定する。
　図の青い線分は、元のくちびるの輪郭。赤い線分が伸びたときのくちびるの輪郭になる。

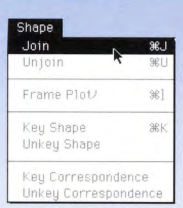


図８　ワーピングでは、変形前／後の輪郭を１つのグループにする必要がある。グループにするには、変形前の線分を選択し、そののち変形後の線分を選択する。両者を選択したのち、「Shape」メニューの「Join」コマンドを実行すればよい。線分の変形前／後の指定は、最初に選択した方が変形前、後に選択した方が変形後になる。グループにしたあとは、それぞれの線分に色を付けられるので確認は容易だ。

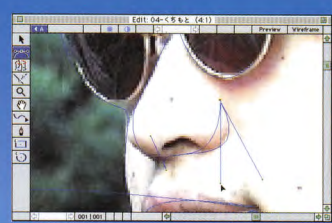


図９　エディットウィンドウには輪郭を設定するための、ペンツール、四角ツール、円ツールなどがある。
　図は、ペンツールを使って、鼻の輪郭を設定しているところ。輪郭設定の線分はベジェ曲線で、鼻の丸みや、くちびるのなめらかさをうまく設定できる。輪郭設定時に、下地の素材映像の色がきついと線分が良く見えず、設定がうまくいかないことがある。そのようなときは、下地の明るさやコントラストを調整して“うっすら”と表示させることができる。

図10　変形失敗のケース。上は、輪郭の設定をくちびるだけにした場合。顔の他の部分もくちびるの変形に引っぱられてしまっている。
　希望する部分だけを変形させるには、くちびる以外の部分にも動かないように輪郭の設定をしておく。線分は、グループ化しておかなければ変形の対象にならない。

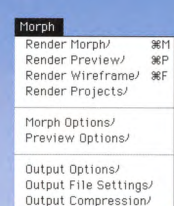


図11　モーフィングのムービーを作成する。「Morph」メニューの「Output File Setting」コマンドでムービーファイルを作成する場所を決め、同メニューの「Render Morph」コマンドでファイルを作る。先に「Output File Setting」を行なっておかないと“ファイルがない”というアラートがでてファイルを作れない。

精度はますが、それだけ作業時間やコンピュータの計算時間が増えてくる。どこで妥協するかは、実際に作業を行なって見当をつけるしかないが、ERのプレビュー機能を使えば、ある程度の見通しが立てられる。

プレビュー機能を使うと、最終結果のムービーの任意の1画面を見ることができ、輪郭をどれくらい正確にする必要があるかの判断ができる。また輪郭だけをモーフィング、ワーピングするムービーにする機能もあり、全体の変化の様子もつかめる。

■ソフトの機能と使いこなす技術がインパクトのあるSFXを作る

ワーピングを実際に行なってみると、変形部分の輪郭だけの設定ではうまくいかないことがある。今回の例では、輪郭だけの設定では顔全体が横方向に伸びてしまい、くちびるが強調できていない。これは変形したときに周りの画像まで引っ張られているためで、必要な部分だけを変形したい場合は、変形してほしくない部分が動かないようにする必要がある。

このためには、変形対象外の部分にも輪郭の設定を行なっておけばよい。例では、顔、目、鼻に輪郭を設定している。これらの輪郭は、動かない“重り”のような役割を果たしている（**図10**）。

変形部分や重りの輪郭の設定が終了したら、ムービーを作成する。ムービーは、「Morph」メニューの「Render Morph」コマンドで行なう（**図11**）。ただしこのコマンドを実行する前に、どこにムービーを作るかを同メニューの「Output File Setting」コマンドで指定しておく必要がある。本来なら、「Render Morph」実行時に指定できればよいのだが、ERはワークステーション育ちなのか、ときどきこの例のようにMacの一般的な使用法と違う点がある。

モーフィングの場合も、作業はほとんどワーピングと同じ要領で行なう。違う点は、素材が2点必要なことだ。モーフィングでは、2点目の素材はBロールに読み込む。輪郭もAの画像に設定したものをコピーして、そのままBの画像にペーストし、B画像に合わせて修正すればよい（**図12**）。

■応用すれば、思い通りの変化を作れる

ERは、点と線の設定で画像を自由に変形することができる。モーフィングというと、2つの画像を結びつける効果と考えがちだが、設定によって色々な効果を演出できる。

飛行機などの形が変わらないものの場合、ERを使えば容易に任意の背景と合成できる。任意の背景との合成は、通常1コマ1コマにマスク（必要な部分だけを切り取った部分）を設定しなければならないが、ERなら先頭の1コマだけに輪郭を設定すれば合成が可能だ（**図15**）。

ERでは時間ごとに変化する割合いを、輪郭と画像の2つで任意に設定する機能がある（**図16**）。この機能を使えば、最初はゆっくり終りは早く変化させたり、輪郭だけは変わっていくが絵は元のまま（女性から男性に顔の造形は変わっていくのに、表情は女性のまま）というようなこともできる。

ERはアイデアしだいでさまざまな用途に使えるソフトだ。

CD-ROM 1に収めたサンプルムービーについて
（制作協力：DEL）

●サンプルムービー「不良少年ケン」●

ケンは、渋谷の街をねぐらにする不良少年だ。

いつもなにかに不満げに街を徘徊している。その姿を見て宇宙の悪人が、ねじれた心のスキに入り込もうとする…

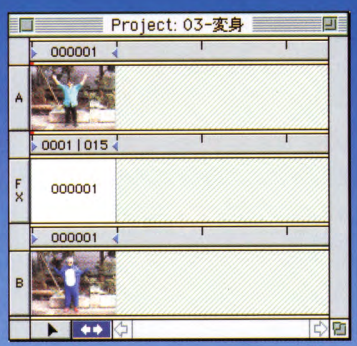


図12 モーフィングの操作画面。モーフィングのスタートをAロールに、エンドをBロールに読み込む。FXロールで変形の設定をするのはワーピングと同じ。

図13 モーフィングの設定は、エディットウィンドウで行なう。図はAロールの画像に設定を行なっている。素材画像が、輪郭設定のじゃまにならないように薄くなっている点に注意。

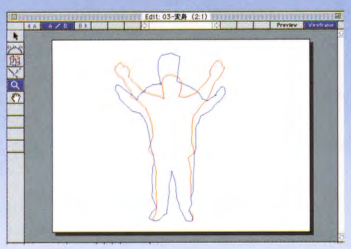


図14 変形前／後の線分を両方表示して変形の確認ができる。エディットウィンドウでは、素材画像のみ、素材画像と線分、線分のみ——の表示ができる。またそれぞれの線分に違う色を割り当てることができる。

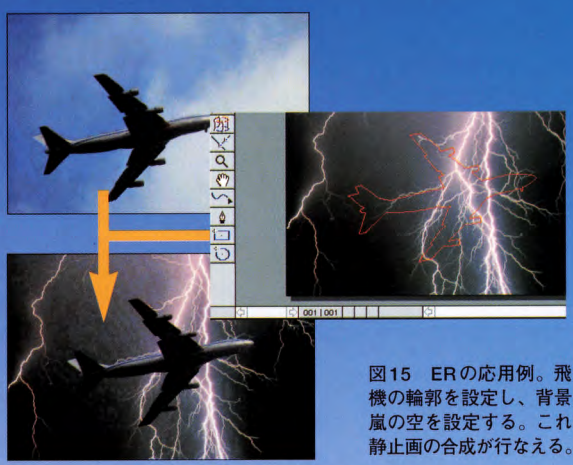


図15 ERの応用例。飛行機の輪郭を設定し、背景に嵐の空を設定する。これで静止画の合成が行なえる。

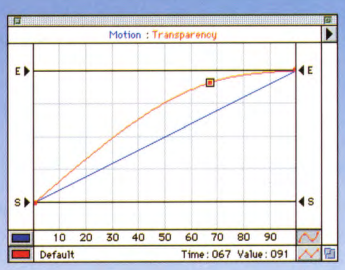


図16 変形の割合いを時間軸で制御できる。グラフの「S」は変形前、「E」は変形後だ。青のグラフは変形の割合い、赤のグラフが素材画像の写り込み具合だ。図のように青のグラフを上向きにすると変形が早く進む。

Elastic Reality 1.2
開発：Elastic Reality Inc
販売：㈱大沢商会
価格：68,000円

動作環境：FPUとColor QuickDraw内蔵機種、メモリ6MB以上。QuickTime 1.5以上、System 7.0.1以上。

ビデオCDはデジタルビデオの

ビデオCD ver.2.0 ついに本格的始動
ビデオCD ver.2.0 対応、定価６万円の普及機登場！
プレイバックコントロール機能でよりインタラクティブ性がアップしたビデオCDをレポート

デジタルビデオの世界で今もっとも注目を集めているメディア、ビデオCD

ビデオCDは、MPEG圧縮方式を利用して12cmCDに74分のデジタル動画を記録するメディアだ。オランダのフィリップス社と日本ビクター㈱が共同で開発したカラオケCD規格をベースに、㈱ソニーと松下電器産業㈱の２社を加えた４社で策定した。映像と音声をMPEG方式で圧縮し、MPEGチップを搭載したCDデバイスで再生する（詳しくはHyperLib No.３、P.27を参照）。

インタラクティブ性をさらに強化したver.2.0。完全対応の普及機も発売開始

'94年９月、ソニーはビデオCDの新規格、ver.2.0に対応したプレイヤ「VE-100」を発売した（**写真１**）。価格は６万円、サイズは160（W）×80（D）×250（H）mmとなっている。160mmという横幅は、同社のコンピュータ周辺機器と同じサイズだ。

ビデオCD ver.2.0で拡張された機能は、①プレイバックコントロール（以下PBC）対応、②高精細静止画像モード――の２点だ。

①PBCは、以前はできなかったインタラクティブな操作を実現する機能だ。CD-Iと違って、OSやハードウェアに厳しい制約のないビデオCDは、音楽CD程度のインタラクティブ性しか備えていなかった。しかしver.2.0では、本体内部にコントロール用のメモリを搭載し、ユーザーがメニューを選択しながら動画や静止画を再生できるよになった。

②高精細静止画像モードは、フルカラー、解像度704×480ドット（動画モードの４倍）の静止画を表示可能だ。静止画だけなら１枚のCDに2,000枚収録でき、PBCと併用して絵画や彫刻、風景などの写真、商品カタログなどを美しい映像で収録できる。

VE-100でビデオCD初体験！　動画は、そして静止画の画質はどうだ？

編集部で入手したVE-100でMPEGの動画、静止画の世界を体験してみることにした。VE-100の背面にはライン出力（映像＋ステレオ音声出力）×１とS映像出力端子×１があるだけで接続はいたって簡単だ（**写真２**）。電源をコンセントに差し込み、VE-100のライン出力とテレビやモニタの入力を付属のケーブルで接続すればセットアップ完了だ。テイチク㈱のver.2.0対応ソフト「The Body～ワールド・ランジェリーコレクション」を再生してみる。

VE-100の電源を入れると、ブルーのバックにビデオCDのロゴが現われる。リモコンはCDプレイヤとほとんど変わらないので、とまどうことなく操作できるだろう。

動画の再生はかなりスムーズだ。動きが速い場面や、濃淡のはっきりした画面では若干ブロック落ちが目立ち、ピントも甘くなってしまうが、QuickTimeのシネパック圧縮とはまた違ったMPEG特有の質感が印象的だ。高精細静止画モードはさらに優秀だ。ポジフィルムを透過光でみているような、明るさとみずみずしい表現力がすばらしい。１枚の表示にかかる時間がたったの0.5秒なので、Photo CDのように待たされることもない。

再生の模様は、CD-ROM１の「ビデオCD」のフォルダにQuickTimeムービーで収録した。

「ソニーのMPEG圧縮が一番美しい」は、すでに業界の定説となっている

ソニーでは、ビデオCD ver.2.0対応のリアルタイムエンコーディングを受注する社内企業「デジタルオーサリングスタジオ」を設立し、すでに年間1,000タイトルのペースでオーサリングを行なっている。リアルタイムエンコーディングとはいっても、素材によって適切なアルゴリズムがすべて違う。限られたデータ転送レートをフルに活用するために、動画は人間の目の動きを解析して、画質を落とせるところとクオリティを死守するところを区別する。音声も可視聴領域（周波数と音量）のみを取り出して圧縮する。今まではオペレーターのノウハウに頼るしかなかったこれらの技術を、積極的に自動化してきたデジタルオーサリングスタジオの作成するソフトが一番きれいなのは当然だ。実際、全タイトルの８割を同社が制作しているとのことだ。

写真１　ビデオCDプレイヤVE-100。音楽CDとビデオCDの再生が可能だ。RS232C端子を備え、シリアル通信でPBCの選択結果をコンピュータに送れるVE-500も発売された。

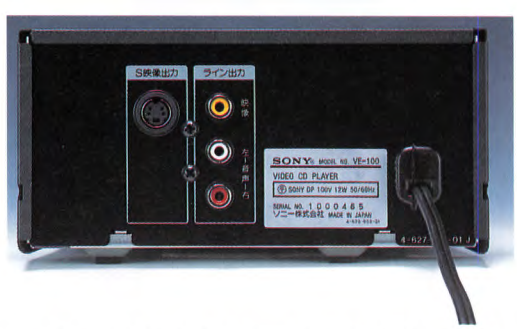


写真２　VE-100の背面パネル。いたってシンプルだ。設置が簡単なことは家庭用の普及機として最低の必要条件だ。

CDでVHSとなれるか

ビデオCD ver.2.0対応ソフトを意欲的にリリースするソフト会社2社を紹介する

エンターティメント系の低価格なソフトを続々リリースするテイチク㈱

テイチクは、業界で初めてビデオCD ver.2.0対応のソフトをリリースしたメーカーだ。カラオケソフト開発のノウハウを生かして、初めて触った人でも思い通りに動かせるインターフェースを実現している。左ページでも紹介している一流ブランドのランジェリー紹介「The Body」や、JR西日本の全面的な協力を得て作成された大阪近郊の環状線紹介ソフト「大阪ぐるりとひとめぐり」、㈱カプコンの大ヒット格闘ゲームの必殺技を紹介する「スーパーストリートファイターⅡX超絶技巧編」など、どれもPBCのインタラクティブ性を素直に取り込んでおり、PBC対応ソフトの手本とされるようなものばかりだ。

また価格についても、普及機の登場に合わせて3～4千円台に設定している。これは他社のソフトに比べてもかなり安く、本体と一緒に2～3本買われていくケースがほとんどとのことだ。

◎テイチク㈱からのコメント

当社は、ビデオCD ver.1.1の頃からカラオケソフトをリリースしていました。しかし、ver.2.0の説明をソニーさんから受けたとき、はっきり言って当社としてPBCの機能をどう活用すればよいかまったくわかりませんでした。試行錯誤を重ねるうちに、結果としてエレクトロニクスショーで各社のPBC機能のデモに使用されるような、非常に素直なソフトをリリースすることができました。これは、ユーザーの側に立ったソフトを第一に開発を続けてきた結果だと思っています。これからも、低価格なエンターティメント作品をリリースしていきますので、よろしくお願い致します。

◎タイトル：The BODY
～ワールド・ランジェリーコレクション
一流モデルを起用したランジェリーカタログ
品番：TEIA-35001
価格：3,605円（税込）

◎タイトル：JR西日本　大阪環状沿線ガイド
「大阪ぐるりとひとめぐり」
大阪環状線と、駅周辺のグルメ、ショップガイド
品番：TEIA-35001
価格：3,605円（税込）

◎タイトル：スーパーストリートファイターⅡX
超絶技巧編
大人気格闘ゲームの必殺技攻略マニュアル
品番：TEIA-48001
価格：3,605円（税込）

◎タイトル：不思議の方言ワールド「がむだす」
日本各地の方言を辞書とクイズで楽しむ
品番：TEIA-48001
価格：3,605円（税込）

■ 上記4タイトルの開発・販売はテイチク㈱
（問い合わせ先：06-271-1361）

・MPEG（Motion Picture Expert Group）
本来は動画のデジタル圧縮方法の国際標準規格化を検討するグループの名称。このグループが制定した規格ををMPEGと呼ぶ。ビデオCDに搭載しているのはMPEG 1。

・リアルタイムエンコーディング
映像や音声の情報を専用のチップでリアルタイムにデジタル化し、転送レートに合わせて符号化、多重化して圧縮すること。実現するには数千万円のシステムが必要となる。

戦争映画の名作「遠すぎた橋」をビデオCD化。既存の映像ソースを活かした多面的ソフトで勝負する東北新社㈱

東北新社は、'94年11月21日に「遠すぎた橋」をビデオCDソフト化して発売した。同作品は、リチャード・アッテンボロー監督、ロバート・レッドフォード、ジーン・ハックマン、ショーン・コネリー主演の戦争映画で、第2次世界大戦中、連合軍側のもっとも過酷な戦いとなった「マーケット・ガーデン作戦」の全貌を壮大なスケールで映画化した作品だ。純粋に3枚組のソフトを連続再生して映画を観ることもできるが、PBC機能を生かして、スタッフやキャストの静止画データベース、軍事戦略解説、軍隊別の映像再生などを楽しめる。3枚組で動画175分、静止画60枚を収録する。シネスコ版で上下に余白があるので、映像はかなりきれいだ。登場人物が多く、人間関係が複雑なので、軍隊別再生で確認できるのが便利だ。

◎東北新社㈱からのコメント

今後も洋画の豊富な映像ソースを活かした、多面的なソフト展開を行なっていこうと思います。商品化するソフトの選択基準となるのは、PBC機能を十分に生かせるもの、また多面的に捉えられるだけのクオリティを持つソフトです。

ビデオCDのソフトは、書店、レコード店、コンピュータソフト販売店といった性格の異なる流通チャンネルに置かれます。ソースは同じでも、これらの流通ルートに合致するソフトはそれぞれ違った切り口のものになるはずです。「遠すぎた橋」以降も、どんどん商品化の企画が上がってきています。今後ともよろしくお願い致します。

◎タイトル：遠すぎた橋
豪華キャスト競演の戦争映画の傑作
品番：BVCD-1001
価格：3枚組7,800円（税込）

■製作　東北新社㈱
■販売　ビーム・エンターティンメント
（問い合わせ先：03-38445-7091）

Paradise Paradise Paradise Para

Media

フロッピー、ハードディスク、CD-ROMなど、Macはさまざまなメディアが利用できる。複数のメディアを扱うには、各メディアの特性を理解し、効率よく使いこなすノウハウが必要だ。Mediaパラダイスでは、さまざまなメディアを使いこなすユーティリティ16本を紹介する。

Macで扱えるさまざまなメディアに対応したユーティリティ16本を紹介！

Mediaパラダイスは、収録しているソフトの情報をブラウザで見る。ソフトのインストールや情報を表示するには、パラダイスBrowserを使用しよう。パラダイスBrowserを起動するには、HyperCard 2.1J以上をハードディスクにインストールしている必要がある。また、HyperCardの使用メモリサイズを2500K以上に設定しないとカラーが表示されないので注意しよう。

HyperLibブラウザをダブルクリックで起動し、「トピックで見る」ボタンをマウスでクリックする。Mediaパラダイスのコーナーを選択して、画面右側の項目から「Mediaパラダイス」を選択する。「実行」ボタンをクリックすると、パラダイスBrowserが起動する。

パラダイスがBrowser起動すると、図1のタ

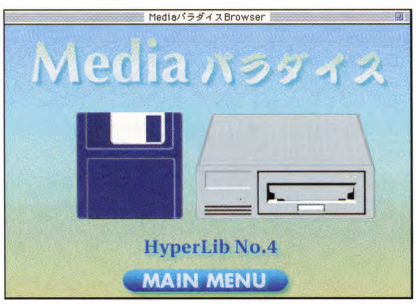


図1　パラダイスBrowserの起動画面。「MAIN MENU」ボタンをクリックすれば、MAIN MENUが表示される。

図2　パラダイスBrowserのMAIN MENU。収録しているソフトは16本。ソフトのアイコンをクリックすれば、各ソフトの説明が表示される。

トラブルが起きてからではあとの祭り！ バックアップを心がけ、不意のトラブルに対処できるようにする

世の中には、クラッシュしないハードディスクはない。クラッシュまではいかないくても作業中のファイルが何らかの原因で破損し、開けなくなることは珍しくない。ハードディスクに関する知識を身につけ、クラッシュしたディスクの復旧にそなえるのも大事なことだ。しかし、ハードディスクの内容を他のメディアにバックアップする習慣を身につけるのが結果として最良の方法であるのは、多くのユーザーが経験から認めているところだ。バックアップソフトは、もっとも重要なユーティリティーソフトといっても過言ではない。

もっとも単純なバックアップ方法は、ファインダでのバックアップだ。ファインダで重要なファイルを別のハードディスクやフロッピーディスクにコピーしておくのも立派なバックアップといえる。しかし、専用のバックアップソフトは以下のような機能も備えており、効率のよいバックアップが可能だ。

①フロッピーディスクなど空き容量の少ないメディアにファイル／フォルダを分割してバックアップができる。

②前回のバックアップから修正していないファイルを無視し、バックアップ所要時間を短縮する（図1）。

③復元時にフォルダなどの階層構造も自動的に復元する。

Mediaパラダイスでは、バックアップユーティリティとして操作性の高さ、機能の豊富さ、信頼性の高さの3拍子がそろったソフト、Drag'n Backを収録している。

同じフォルダ内容を複数のMacで共有するシンクロソフト

最近では、1人で複数のMacを使うことは珍しくない。1人で複数のMacを使い、同じファイルを使って作業をするときに、常にどのMac上にあるファイルが最新のものかを覚えておく必要がある。これは作業ファイルが増えれば増えるほど困難になる。

シンクロソフトは、使用している複数のMacで指定フォルダの内容を常に最新に保つソフトだ（図2）。処理内容がバックアップソフトに似ているためシンクロとバックアップの機能を両有するソフトも少なくない。先にあげたDrag'n Backもその1つだ。

Mediaパラダイスでは、シンクロソフトとしてSwitchbackを収録している。

山積みのフロッピーディスクやMOの中身を検索、カタログに登録して管理する

リムーバブルディスクやMO、フロッピーディスクの数が増えてくると、メディアのラベルに内容を記載しても、目的のファイルを即座にみつけることは難しい。目的のファイルを探すために、メディアのラベルを一つひとつ参照する必要があるからだ。カタログ作成ツールは、メディアの内容のカタログを自動的に作成し、挿入していないディスクの内容も検索できるソフトだ。また、ハードディスクのクラッシュ時に、バックアップしていなかったファイルを確認するのにも利用できる。

イトル画面が表示される。「MAIN MENU」ボタンをクリックし、MAIN MENUを表示しよう（図2）。

MAIN MENUは、16本のソフトの名前とアイコンを表示する。アイコンをクリックすると、選択したソフトの説明画面を表示する（図3）。説明画面では、ソフトのインストール方法、内容、作者や対応システムなどの情報を見ることができる。

画面右下には、「MENUへ」，「INSTALL」、「図～」、のボタンがある。「MENUへ」ボタンは、MAIN MENU画面へ戻るボタンだ。「図～」ボタンは、ソフトの内容を紹介するテキストフィールドの図番号に対応した図版を表示する（図4）。「INSTALL」ボタンは、ハードディスクにソフトをインストールするボタンだ。「INSTALL」ボタンをクリックすると、保存先を指定するダイアログが表示される（図5）。インストールする場所を指定し、ダイアログ下側の「保存」ボタンをクリックするとインストールが行なわれる。

図3　ゲームの説明画面では、ゲームの内容、動作環境や価格が表示される。「INSTALL」ボタンでハードディスクにインストールできる。

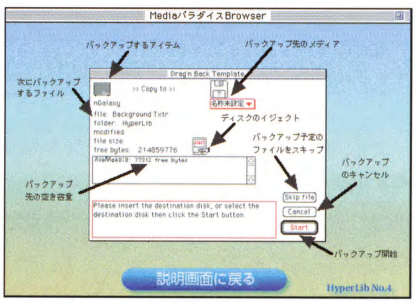


図4　「図～」ボタンをクリックすると、ソフトの紹介文の中の図番号に応じた図版が表示される。

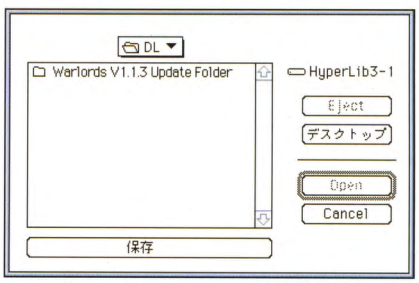


図5　ソフトのインストールは、「INSTALL」ボタンでクリックし、インストール先を指定して、「Select current folder」ボタンをクリックするだけだ。

Mediaパラダイスは、カタログ作成ソフトを2本収録している。CatFinderは、ファインダの階層表示に似たカタログで内容を管理するソフト。マウントしていないディスク内容の参照や検索もできる。カタログは時間のあるときにまとめて作成すると便利だ。

DiskWizardは、フロッピーディスクやMOなどのリムーバブルメディア専用のカタログソフト。カートリッジ挿入時に自動的にカタログを作成するのが特徴だ。

定期的なメンテナンスでデスクトップのアクセスを速くする。

長い間、ハードディスクを使っているとハードディスクの反応が遅くなってくる。これにはいくつかの原因があるが、大きな原因の1つはフラグメンテーションの増加、そしてもう1つはデスクトップファイルの肥大化だ。

図3のようにいくつかのファイルが存在するハードディスクで、中間にあるファイルを消去すると、そこに空きスペースができる。この状態で新たなファイルをコピーや保存するとき、ファイルが空きスペースに収まらないと、Macはファイルを分断して記録する（図4）。これをフラグメンテーションと呼ぶ。分断されたファイルでは、離れた箇所を連続してアクセスする必要があり、ヘッドがあちこちに移動するため、アクセススピードが低下する。フラグメンテーションはオプティマイズソフトで解消することができる。PDSでもFast Unfrag 1.0（Kas Thomas作　シェアウェア$10）というオプティマイズソフトがあるが、ハードディスクの知識がないとハードディスクをクラッシュさせる可能性があるため今回は収録していない。また、前述のDrag'n Backでもシェアウェア登録を行なえば、オプティマイズ機能を使用することができる。

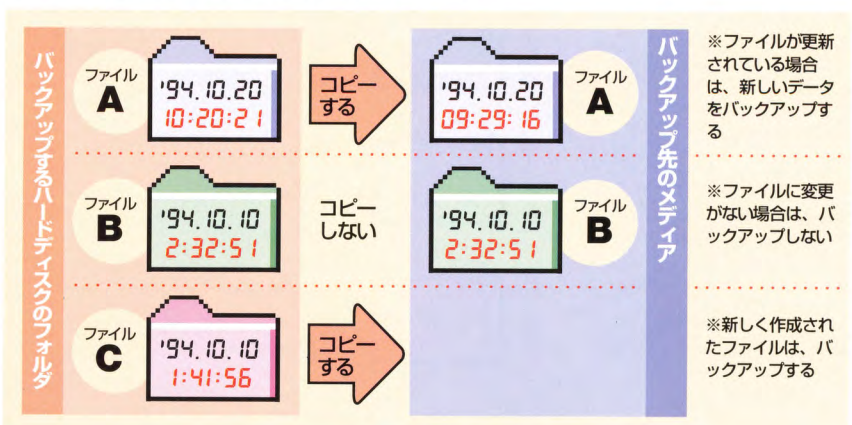


図1　バックアップソフトの仕組み。前回のバックアップ以後更新されたファイルや新規に作られたファイルのみをバックアップする。

簡単にアクセス速度を向上させる方法として、デスクトップファイルのシェイプアップがある。デスクトップファイルは、各ボリューム上にある不可視のファイルで、Macがハードディスク全体を検索しなくてもハードディスク内のファイルやフォルダの名前やアイコンを正しく表示するための情報を格納している。デスクトップファイルには、ファイルを消去してもアイコン情報などが残るため、Macを長く使えば使うほどデスクトップファイルが肥大化する。肥大化したデスクトップファイルは、ファインダが情報を参照するのに時間がかかり、結果としてアクセス速度の低下につながる。デスクトップファイルは定期的に再構築することが望ましい。

Macは起動時にcommandキーとoptionキーを押し続けているとデスクトップファイルを再構築するかをたずねるダイアログを表示する。ダイアログで「OK」ボタンをクリックすれば、デスクトップファイルの内容を再構築し、シェイプアップできる。

Mediaパラダイスでは、デスクトップのシェイプアップツールとしてAutoBuildとDiskSweepの2本のソフトを収録している。AutoBuildは、デスクトップの再構築をユーザーが指定した周期で自動的に行なうソフトだ。DiskSweepは、フロッピーのアイコンをドラッグ&ドロップするだけでフロッピーディスクのデスクトップを再構築するソフトだ。フロッピーディスクディスクは空き容量が小さいので、デスクトップファイルによる空き容量の減少が顕著にあらわれる。

ただし、デスクトップを再構築するとファイル／フォルダにつけたコメント（「ファイル」メニューの「情報を見る」で表示する）が消えてしまうので注意が必要だ。

フロッピーディスクのフォーマットを効率よく行なうユーティリティ

Macは、フロッピーディスクのフォーマットを行なうときに、実際のフォーマットが行なわれるまでに、いくつかの手順をふまなくてはならない。フロッピーディスクを大量にフォーマットする場合、この作業は意外に面倒だ。

また、使用済みのフロッピーディスクの内容を消去する場合、ゴミ箱に捨てるだけでは前述のデスクトップファイルの問題で容量が増えないことがある。

Mediaパラダイスでは、少ない手順で大量のフロッピーディスクをまとめてフォーマットするMultiFormatとFast Formatter、使用済みのフロッピーの中身を一括して消去するDiskCharmerを収録している。

1ドライブしか装備していないMacでフロッピーディスクの複製を行なう

Macにはフロッピーディスクドライブが1台しか装備されていない。フロッピーディスクのバックアップを取るときに、1台のドライブでは手間がかかる。できることなら、ディスクを入れ替える回数は減らしたいものだ。

Mediaパラダイスでは、フロッピーディスクの複製ツールとしてDiskDup+を収録している。DiskDup+は、1台のディスクドライブで簡単にディスクの複製を作るソフトだ。1枚のマスタから複数のコピーを作ったり、ディスクラベルを作る機能も備えている。

頻繁にアクセスするファイルは、アクセスが高速なRAMディスクを活用しよう

RAMディスクは、メモリの一部を高速アクセスが可能なハードディスクの代替として利用できるようにするものだ。最近のMacは、RAMディスク機能を標準でサポートしている。ただし、このRAMディスクにはいくつかの問題がある。まず、RAMディスクの作成や終了にMacを一度再起動する必要があること。そして、RAMディスクの容量を再起動せずに変更できないことだ。また、Mac終了時にRAMディスクの内容をバックアップしないため、うっかりMacを終了してしまうと、内容が失われてしまう。

AppDiskは、標準装備のRAMディスクがもつ上記の問題を解決するRAMディスク作成ソフトだ。

また、コントロールパネルのメモリで作成したRAMディスクは、アイコンやディスク名が変更できない。RAM Disk Iconerは、アイコンやディスク名を簡単にカスタマイズす

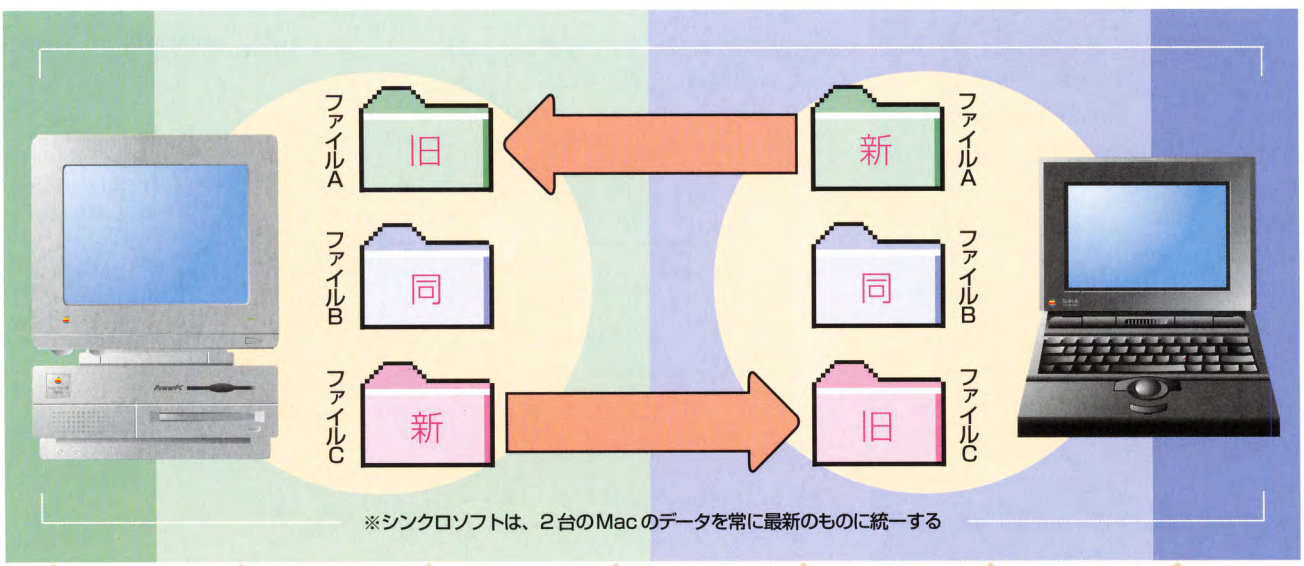


図2　シンクロソフトの仕組み。2台のMacのシンクロしているファイルのバージョンを常に最新のもので統一する。バックアップと異なり、双方向のデータのやり取りを行なう。

AppDisk
作者　：Mark Adams
バージョン　：1.6.1
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 6以上
価格　：シェアウェア（$15）

AutoBuild
作者　：Rene G.A. Ros
バージョン　：1.0
種類　：機能拡張
動作環境　：漢字Talk 7以上
価格　：フリーウェア

CatFinder
作者　：Keith Turner
バージョン　：1.36
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 6以上
価格　：シェアウェア（$30）

CD Coyote
作者　：Esa Ristil
バージョン　：1.0.1
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 7以降
価格　：フリーウェア

Discolour
作者　：Andrew Welch
バージョン　：1.02
種類　：機能拡張
動作環境　：漢字Talk 7以上
価格　：フリーウェア

Disk Chamer
作者　：Fabrizio Oddone
バージョン　：2.1.4
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 7以上
価格　：シェアウェア（$10）

Disk Wizard
作者　：Fancois Pottier
バージョン　：1.0
種類　：機能拡張＆アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 7以上
価格　：シェアウェア（$10）

DiskDup+
作者　：Roger D.Bates
バージョン　：記載無し
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 6以上
価格　：シェアウェア（$25）

DiskSweeper
作者　：Jim Speth
バージョン　：1.0
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 7以上
価格　：フリーウェア

Drag'n Back
作者　：Tzeshan Chen
バージョン　：1.5.3
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 7以上
価格　：シェアウェア（$35）

Fast Formatter
作者　：BEYOND, Inc.
バージョン　：v3.0
種類　：アプリケーション
動作環境　：記載なし
価格　：フリーウェア

LoadADrive
作者　：Dieter Spaar
バージョン　：1.0
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 7以降
価格　：フリーウェア

MultiFormat
作者　：Jonatta
バージョン　：1.0.3b
種類　：アプリケーション
動作環境　：漢字Talk 6以上
価格　：フリーウェア

Ram Disk Iconer
作者　：Patrick Stadelmann
バージョン　：1.01
種類　：コントロールパネル書類
動作環境　：漢字Talk 7以降
価格　：ポストカードウェア

The Disk Sentinel
作者　：Ash Campbell
バージョン　：1.3
種類　：アプリケーション
動作環境　：記載なし
価格　：フリーウェア

Switchback
作者　：Glendower Software
バージョン　：2.4
種類　：アプリケーション
動作環境　：System 6.0.x以上
価格　：シェアウェア（$25）

るユーティリティだ。

Mediaパラダイスでは、AppDiskとRAM Disk Iconerの2本をRAMディスクユーティリティとして収録している。

CD-ROMドライブを効率よく使用するユーティリティ

外付けCD-ROMドライブは、起動時に電源をオフにしていると認識できない。起動後に電源オフに気づいた場合、電源をオンにして、Macを再起動する必要がある。作品を作っているときに、素材集CD-ROMを利用しようと思ったら、CD-ROMの電源がオフだったというミスはありがちだ。このようなときに作業を中断し、Macを再起動するのは効率的とは言えない。LoadADriveは、Apple純正のCD-ROMドライバを利用するCD-ROMドライブを強制的に認識させるソフトだ。再起動せずにCD-ROMドライブが利用できるので、電源のON/OFFを気にせず作業が進められる。

CD-ROMドライブを音楽CDを聴くために利用しているユーザーも多いはずだ。Apple社純正のCD-ROMドライブ（内蔵も含む）には、CD Remoteという音楽CD再生ソフトが付属している。CD Remoteは、挿入したCDのタイトルや曲名の入力が可能だ。CD Coyoteは、このデータをテキストファイルとして出力するソフトだ。自分が備えている音楽CDの目録を作るときに重宝するはずだ。

Mediaパラダイスでは、CD-ROMドライブのユーティリティとしてLoadADriveとCD Coyoteの2本を収録している。

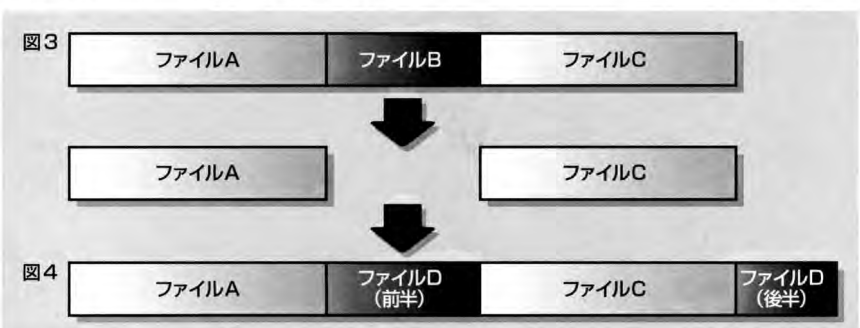


図3　連続して記録されたファイルA、B、Cが存在するときに、ファイルBを削除すると、ファイルAとファイルCの間に隙間が発生する。
図4　新たにファイルDを書き込むときに、ファイルが隙間に入りきらないと、分割して記録される。この状態をフラグメンテーションと呼ぶ。ファイルDをアクセスするために、前半部分を読み込んだあと、データCを飛ばして後半部分を読み込む必要がある。分断される数が多ければ、連続してファイルにアクセスできず、アクセス速度が低下する。

特定少数ユーザーのニーズに応えるニッチな小物ユーティリティ2本

DiskSentinelは、他人が勝手にフロッピーディスクを挿入するのを防ぐユーティリティだ。フロッピーディスクを挿入できなければ、ウイルスの進入や不正にソフトをコピーされる心配がなくなる。

Discolourは、デスクトップでは白黒で表示されるフロッピーディスクのアイコンをカラー化するユーティリティだ。

メディアを征服してこそ、Macの達人となれる

「コンピュータ、ソフトなければただの箱」という川柳があったが、一般にアプリケーションを提供するのはフロッピーディスクあるいはCD-ROMというメディアだ。アプリケーションをより効率よく利用するハードディスクやMOもメディア、そしてアプリケーションで作成したファイルを記録するのもハードディスクやフロッピーディスクといったメディアだ。こうしたメディアの存在なくしては、Macもただの箱に成り下がってしまう。メディアの仕組みを理解し、自分の備えているメディアの性質や性能を正しく理解すれば、Macで生じるトラブルの多くが回避できる。ユーティリティを使いこなすためにも基礎知識を身につけよう。

（林　信行）

NIFTY-ServeのInternet接続サービスがついにtelnetをサポート。バーチャルCDショップに接続して新譜を買いまくれ！

編集部・田中　訓

■Internet Explorer Kitは約3週間で到着。MacTCPは入っていないが、厳選したシェアウェアで勝負

前号で購入した「The Internet Explorer Kit for Macintosh」（**写真1**）は、注文して19日後に届いた。MacTCPを安価に入手できる手段として人気を呼んだ「Internet Starter Kit」の続編として発売された本書だが、続編ということでMacTCPを収録していない。Internet関連のシェアウェアを図版をふんだんに使って紹介しているので、買って損することはないだろう。

2HDのフロッピーディスク1枚には、Internetに接続しているサーバ用のファイル検索／転送ソフトAnarchie 1.1.3、米国主要都市の気象情報を入手するMacWeather 1.1.1、指定したサーバにアクセス中のユーザー情報を表示するFinger 1.3.7、お馴染みネットワークブラウザTurboGopher 1.0.8b 4、テキストファイル情報の検索ソフトMacWAIS 1.28――を収録している。

■NIFTY-ServeのInternet接続サービスにTelnet登場！追加料金なしで世界のtelnetサーバにログイン可能となる

NIFTY-Serveは、すでにInternetと電子メールを交換するサービスを提供していたが、'94年10月から、さらに高機能なtelnetサービスを開始した。telnetはInternetを構成するサーバに直接接続して、自分のマシンをその端末として動かすことができる。追加料金がかからず、MacTCPやInterSLIPなどのIP接続用ユーティリティも必要ないので、大変便利だ。さっそく、前回もお世話になった「THE INTERNET MALL - Shopping on the Information Highway」に掲載されているショップを検索することにする。リストを入手するには、NIFTY-Serveでtaylor@netcom.comに「send mall」というタイトルのメールを送ればよい（詳しくはHyperLib No.2、P.37の記事を参照のこと）。書籍、CD、ビデオ、コンピュータ関連のソフトとハード――などを扱う150以上のショップリストが返送される。

'94年10月15日版のリストを「telnet」というキーワードで検索すると11件のtelnetサーバが見つかるが、目を引いたのが、Music and Videoのコーナーの Compact Disc Connection（cdconnection.com、以下CDC）というコンパクトディスク専門店だ。支払いはクレジットカードで、VISAとMasterが使用できる。常時10万枚の在庫があり、アーチスト名やジャンルでオンライン検索ができる。

写真1　送料込みで35ドル。収録したシェアウェアはどれも有名なモノばかりだ。シェアウェアを利用したネットサーフィン応用編だ。

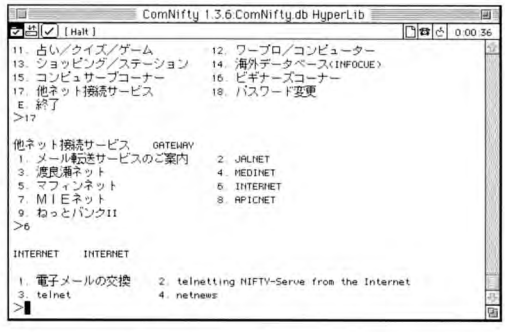


図1　NIFTY-Serveの他ネット接続サービス。コマンドラインから「GO INTERNET」と入力すれば直接このメニューを表示する。

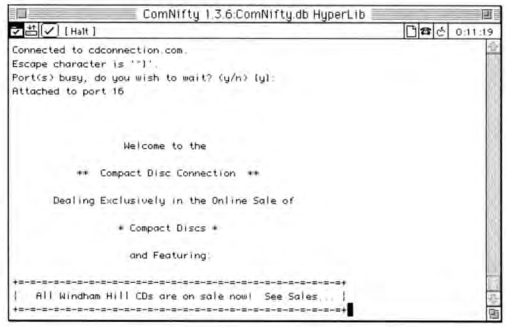


図2　CDCのオープニングメッセージ。有名なサーバなので1回でアクセスできることはほとんどない。

■いよいよNIFTY-Serveから米カリフォルニアのサーバにアクセス！ 10万枚のCDとご対面の瞬間だ

NIFTY-Serveのトップメニューから、「17.他ネット接続サービス」を選択し、さらに「6.インターネット」を選択する（図1）。メニューの1と2はそれぞれ電子メール交換と、NIFTY-Serveへのtelnetアクセスに関する案内を表示する。4のnetnewsは、Internetで読み書きできる電子会議室のためのプログラムだ。ここでは3を選択する。サービスに入ると、「TELNET>」というプロンプトが現われるので、続けて

```
TELNET> open cdconnection.com
```

とタイプしてreturnキーを押す。CDCのオープニングメッセージが表示されたら接続成功だ（図2）。「Port (s) busy, do you wish to wait?」というメッセージが表示されたら、それは「混雑していて使用できません。接続できるまで待ちますか」という意味だ。とくに混雑する時間帯にyesと答えてしまうと、接続できるまで何分も待たされるので、noと答える方がよい（日本と米国カリフォルニアの時差は約15時間）。

メッセージにしたがってreturnキーを押していくと、CDCのメインメニューが現われる（図3）。1番上の「Cds」メニューを選択すると、10万枚のCDデータベースを条件検索できる。設定できる条件は、アーティスト名、曲名、CDのタイトル、発行者名、発行者番号、カテゴリ——などだ（図4）。
検索結果のリスト中に欲しいCDがあったら、発行者番号をタイプしてオーダーリストに追加する。すべての検索が終了したら、「Q」キーを押してデータベース画面に戻り、「Order」メニューを選択する。

■CDは選んだけど顧客登録が終わってない。きっちり済ませておきましょう

初回のオーダーでは、ここで初めて自分の顧客データをサーバに登録することになる。氏名、パスワード、配送先の住所、電話番号を順に登録する。2回目以降の注文では、これらのデータはデフォルトで表示される（図5）。訂正したいときはdeleteキーを1度押せば内容を変更できる。無事に完了すると、注文内容の最終確認リストが表示されるのでよく読んでおこう（図6）。

海外への配送はすべて航空便となる。費用は配送する国、注文枚数によって異なるが、単に1タイトルを1枚と計算するのではなく、価格で計算される（16ドル以上のCDは1枚でも2枚換算）。国別の枚数あたりの配送料は、メインメニューの「Overseas」で調べる。国名を記入すると枚数別の航空便の配送料表が表示される（図7）。最後に、クレジットカードの情報を記入すれば注文は完了だ。

■モデム経由のアクセスでも不自由を感じさせないアクセススピード。14400bpsはだてじゃない

14400bpsのモデムをNIFTY-ServeのROAD 4に接続してtelnetサーバに接続したが、思っていたよりも反応が良かった。実はアスキーのゲートウェイから直接アクセスするほうがよっぽど時間がかかっていたのだ。ftpを多用したり、MosaicやGopherを使用するならともかく、テキストベースのtelnetは、このままでも十分使いものになると思う。

CDCにアクセスする模様をムービーで収録した。CD-ROM 1の「通信しようよ！」のフォルダにあるので参考にしてほしい。

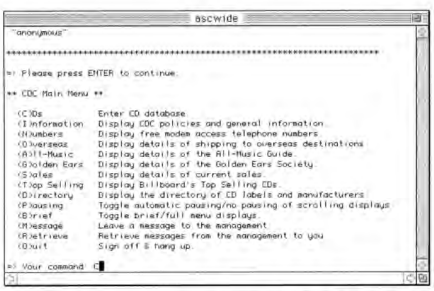


図3　メインメニュー。セール期間中のCD情報や、発行者リストなどが登録されている。前回選択したメニューの頭文字が自動的に記入される。

図4　アーチスト名検索でヨコタ・ススムを検索したところ。右から発行コード、アーチスト名、発行者名、販売価格、タイトルとリリース日。

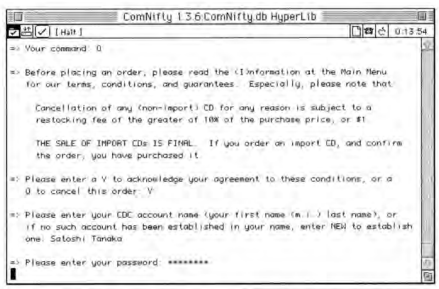


図5　オーダー開始。筆者のデータは既に登録してあるので、名前とパスワードを入力するだけで手続きが終わる。

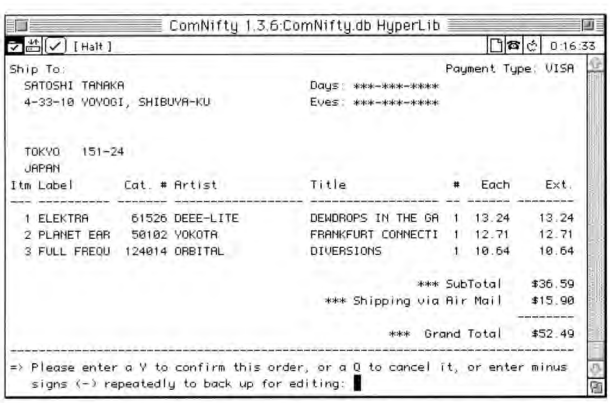


図6　オーダー結果の最終確認画面。3枚購入したので、配送料として15.90ドルかかる。以前はもっと安かったのだが。

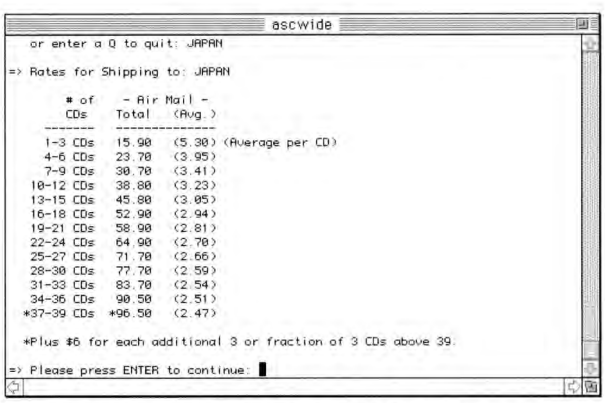


図7　日本向けの送料一覧表。6枚買って約1万円といったところか。まとめて購入しないとあまりメリットを感じられない。

SuperCard、ついに覚醒する

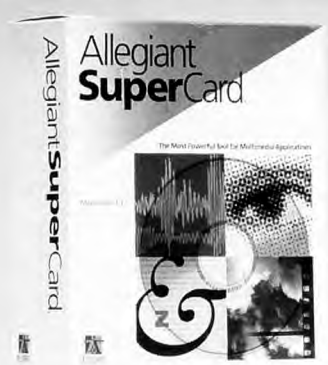
偉才プログラマーBill Appletonが

SuperCardはオリジナル開発者 Bill Appleton

Don't just join the multimedia bandwagon. DRIVE IT. WITH SUPERCARD.（マルチメディアのバスに飛び乗るだけじゃ能がない。SuperCardでドライバーズシートに陣取ろう）のかけ声とともに「あの」SuperCardが帰ってきた。

SuperCardといえば、かつてHyperCardと人気を二分し、カラーのインタラクティブマルチメディアタイトル開発環境として現在のDirector以上に注目を集めていたこともあるエポックメイキングなオーサリングツールだ。

近年は販売会社の吸収合併騒ぎに巻き込まれ、忘れ去られた感もあったが、Mac誕生から10年、Ver.1.0の登場から５年を経て甦ったSuperCardの足跡を、作者のBill Appletonのプロフィールと共にたどってみよう。



Allegiant社から発売されたSuperCard1.7

もうひとりのBillことBill Appleton

HyperCardといえばすぐにBill Atkinsonの名前が浮かぶように、SuperCardの背後にはもうひとりのBillことBill Appletonがいた。

Appletonは現在32才。最近ではCyber Flix社を設立して、「LUNICUS」、「JUMP RAVEN」というCD-ROMベースのゲームを発表。すっかりゲームメーカー、プロデューサーとしての顔が定着した感がある。しかし、元々、彼の興味は常にオーサリングツールにあった。

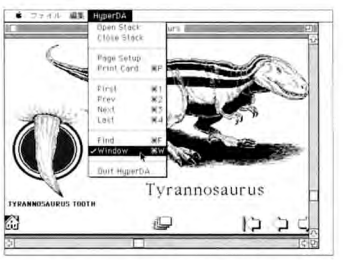
いや、優れた技術者やプログラマーが仕事にかかるときには、まずそのためのツールを整備するところから始めることを思えば、彼のゴールは優れたタイトル作成を行なうところにあり、そのための準備としてオーサリングツール開発の長い助走をしていたのかもしれない。

ともかく彼は、Mac Plusの頃すでにWorldBuilderと呼ばれるゲームコンストラクションキットをSilicon Beach社から発売しており、同社はそれを使って作成されたタイトルの市販もいくつか行なっていた。

WorldBuilderは、エンターテイメント市場狙いではあったが、内容的にはよくできたオーサリングツールだといえ、シーンごとのグラフィックとその上に載るアイテム（オブジェクト）を決めて、アイテムをクリックしたりドラッグしたときの処理を記述することでオーサリングを行なう仕組みだった。

続いて、Appletonはコースウェア作成ツールCourseBuilderをTeleRobotics社から発表した。TeleRobotics社の本業はその名のとおりロボットの遠隔操作に関するもので、Appleton自身もそうした分野に応用できる処理手順記述法の研究などで協力していたようだ。

そのせいか、CourseBuilderはフローチャートをベースとしたグラフィックプログラミングスタイルを採用し、オーサリングという抽象的な作業を視覚化することに力が注がれていた。またCourseBuilderには、テスト結果などの集計機能がビルトインされていたのだが、これも現場の教師がなるべくプログラミングに立ち入らないで必要な機能性が得られるようにとの配慮からであった。



HyperDAにはスタックブラウザとしての最低限のナビゲーションコマンドしか用意されていない。もちろん、呼び出されたスタックに組み込まれているボタンベースの移動などは基本的にサポートされる（あまり複雑な処理は無効）。また、DAという性格上、他ソフトとの併用を意識したWindowコマンドがあり、これを選択するとリサイズ＆スクロール可能なウィンドウの中でスタックを扱うことができるようになる。

HyperDAの奇跡

そうこうするうち、'87年の夏にBill AtkinsonがHyperCardを発表し、これがAppletonに大きな刺激を与えることになる。

Atkinsonは、自らも言っているように、常に100%新しいものを作り上げてきたわけではない。HyperCardにしても京大カードやSmalltalkなどの影響を受けながら、その時点でベストと思われるオーサリング環境を完成させたのだ。

HyperCardにはCourseBuilderに見られるようなフローチャートプログラミング的な大仕掛けはなかったが、逆に機能を絞り込んだ明快さや身軽さ、そして全体を貫く統合性やバランスの良さを特徴としていた。ここでAppletonは、次の目標として、HyperCardが示した方向性を自らの力によって発展させる道を選ぶことになる。

HyperCardの発表から半年余りで、まずAppletonは、スタックを開いてブラウズやフィールドへの書き込みができるデスクアクセサリ"HyperDA"を完成させた。

当時、HyperCardの完成に３年の月日をかけたBill Atkinsonは、クローンの登場には最低でも１年以上かかるだろうと考えていた。だがAppletonは、半年の間にスタックの構造を解析し、スタックプレイヤとでもいうべきソフトを作ってしまったわけだ。

Symmetry社から発売されたHyperDAは、おりからのHyperCardブームの影響もあって結構な人気を集めることになる。さすがに、すべて

打ち出すマルチメディアオーサリングツール進化のゆくえ

大谷和利

のHyperTalkコマンドをサポートしているわけではなく、対応できないスタックもあったのだが、当時としては結構なメモリ喰いのHyperCard本体を起動しなくともスタックを開いて内容を確かめたり書き込みができる点はおおいに歓迎されたのだった。

ところが、このときすでにAppletonは次のステップの準備にかかっていた。HyperDAのマニュアルにも、これはDAなので機能をあえて限定してして軽く作ったのだ、と意味深な事が書かれている。

SuperCardが目指したもの

The Personal Software Toolkit。このキャッチフレーズと共に満を持してSuperCardが登場したのは'89年のことであった（その頃はHyperCardもマルチメディアオーサリングツールなどとは呼ばれず、ナレッジトランスファツール、あるいはソフトウェアコンストラクションキットなどと呼ばれていたのだ）。

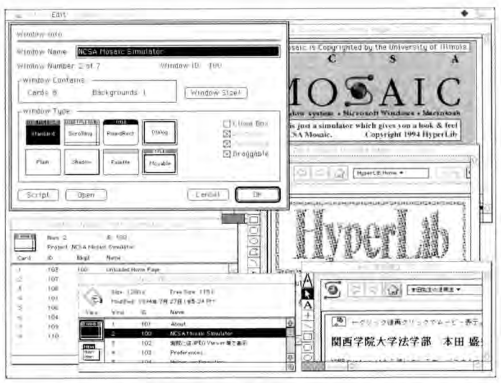
その年の1月のMacWORLD EXPOで簡単なパンフレットとデモ画面のスナップショットが配布されただけでも「進化したHyperCard」の噂で業界は持ちきりとなり、関係者は皆、正式出荷を首を長くして待ったものだった。

当時のHyperCard 1.xは、スタックのカードサイズが9インチ（512×342ドット）に固定され、グラフィックスもモノクロのビットマップイメージのみをサポートしていた。これは前述のHyperCardの割り切りのよさを象徴するもので、機種を問わずに情報の共有化をはかるポイントだったのだが、プレゼンテーションや特定クライアント向けのオーダーメイドスタック、あるいは教材として対象物の色を子供たちに見せる電子図鑑スタックなどを作るうえでは、こうした特性が同時に制約にもなったのである。

SuperCardは、8ビットカラーに対応してカラーのグラフィックエディタを内蔵し、ビットマップグラフィックスのみならずドロー図形も扱うことができた。また、あるドロー図形をパスとして定義し、別のドロー図形をそのパスに沿って動かすことで簡単なアニメーションを作成することも可能だった。さらに、マルチウィンドウ、カスタムメニュー、スタック（SuperCardではプロジェクトと呼ばれる）のスタンドアロンアプリケーション化など、HyperCardがVer.2.0以降で標準サポートすることになる機能も初めから備えていた。

さらに、HyperCardユーザーの移行を促進するためにスタックのコンバージョン機能も備えており、当時はスタックを間接的にスタンドアロン化する目的でも利用された。

これらの豊富な機能性とアプリケーションサイズおよび操作性を並び立たせるために、



SuperCardによるオーサリング作業は、バックグラウンドの新規追加を除いてSuperCard本体でも可能だが、基本的にはSuperEditと呼ばれる専用エディタ上で行なわれる。これはそのマルチウィンドウ環境で、プロジェクト（HyperCardのスタックに相当）内のひとつのウィンドウに割り当てられた複数のカードを同時に呼び出して加工しているところ。ウィンドウのスタイルも選択できる点に注意。

SuperCardではHyperCardと異なってエディタ（SuperEdit）とランタイム（SuperCard本体）を分離しており、当初からデバッグ機能を備えたことから、より開発環境としての性格を打ち出していたともいえる。

1989年当時は、Directorが、まだインタラクティビティをフルサポートしておらず、またその後もSuperCardならばスタンドアロン化したプロジェクトの販売をライセンス契約なしに自由に行なえた関係（現在はDirectorも同じ方針）で、SuperCardはその勢力をじわじわと伸ばしていったのであった。

受難の時代を乗り越えたVer.1.7の登場

その後、SuperCardはHyperCardのバージョンアップを追いかける形で、スタックのコンバージョン機能などを強化し、フルカラー対応も果たしてVer.1.6まで進化した。しかし、'90年、販売元のSilicon Beach社がDTP界の巨人であるAldus社と合併した頃から、雲行きが怪しくなってくる。Silicon Beach社をエントリー&ホームマーケットに専念させるというAldus社の方針とSuperCardの位置づけにズレが出始めたのである。

バージョンアップは滞り、サポート打ち切りの噂も飛び交うなか、ユーザーからの声を受けてSuperCardの開発チームは独立を決意する。そして、すでにCyber Flix社を設立していたBill Appletonも加わってAllegiant（忠実な）という名前を持つ新会社を設立し、今年夏に久々のアップバージョンであるSuperCard 1.7の出荷にこぎつけたのであった。

SuperCard 1.7ではQuickTimeが標準サポートされたことが最も大きな改良点で、その他に内蔵言語のSuperTalkも大幅な拡張を受けている。しかし、スタックコンバージョンに関してはHyperCard 2.0のレベルで止まっているのが注意を引く。これが、今後の独自性の強化に結びついていくのか、現時点では不明な点もあるものの、僕としてはもうHyperCardとは決別して足枷を外し、より高度なオーサリングの世界をめざしてもよいのではないかと思っている。

ちなみに、Cyber Flix社はやはりAppletonの手になる独自のマルチメディアオーサリングツール"Dream Factory"を持ち、タイトルデベロッパー向けにライセンスベースの垂直的な普及をはかろうとしている。これに対してSuperCardは誰もが手にできる水平的なオーサリングツールとして販売され、両面からDirectorの牙城に挑むことになるだろう。

そろそろ登場予定のネイティブ版SuperCardとともに、このあたりの展開を注意して見守りたい。

水晶発振子を66MHzにすると、68030CPUでも速くなるという事実

PowerBook Duo 210にメス入れる

Macintoshの法則

PowerBook Duo 210は、68030CPUを採用したDuoシリーズの中で唯一クロック周波数が25MHzの機種だ。発売当時は、Ⅱci同等のスペックを誇っていたが、今では過去のMacだ。ほとんどのMacが68040のCPUを搭載するなか、68030／25MHzのDuo 210は圧倒的にパワー不足。そこで水晶発振子を付け変え、Duo 210のクロック周波数アップさせる計画を考えた。

写真1●デスクトップタイプのMacでも使用している銀色の水晶発振子。Duoに使われている水晶発振子は、さらに小さい。

●Duoには改造の余地があるのか?!

改造するにあたって、問題点が3つあがった。

①マザーボード上の水晶発振子は、超小型で同型のものは国内では手に入らない
②水晶発振子を交換するにしても、マザーボードから抜き取るのはまず不可能
③マザーボード上の水晶発振子をバイパスさせ、外部の水晶発振子で動作させるにも、設置場所がない

Duoシリーズの内部はケタ外れに密集している。マザーボード上に空きスペースはなく、マザーボードの上下空間にもスペースはまったくない。さらに、使用している水晶発振子は超小型で抜き取れない構造になっている。抜き取れたとしても同サイズの水晶発振子は手に入らない。

●目のつけ所がHyperLib。意外なスペースを発見

問題①と②は、秋葉原で入手した一般的なサイズの水晶発振子（周波数66MHz。マザーボード上の水晶発振子は50MHz、**写真1**）を入手し、バイパス配線することでクリア。問題は、③の外部水晶発振子の設置場所だ。候補としては、ExpressModemを組み込む前ならその空きスペース。本体裏側のネジ3本をはずしてキーボードを取れば簡単に設置できる。しかしExpressModemが入っていると不可能だ。それ以外には、トラックボール左下の部分にわずかな隙間がある。パームレストカバーもはずさないとならないので分解が大変だが、設置場所の問題もクリアだ。

●マネをしても保証は受けられません

Duoシリーズの分解は、以下の手順で行なえば10分程度でできる。

①バッテリ、電源アダプタを本体から抜く
②本体裏のネジ4本を、専用のPowerBookオープナーではずす（**写真2**）
③キーボードを持ち上げ、マザーボードと配線されているフレシキブルケーブルをコネクタから抜き取る（**写真3**）
④モニタと本体のヒンジ部分にある、左右両端のストッパーを抜き取る
⑤パームレストカバーを左側からはずし、次に右側をはずす（**写真4**）

④、⑤の作業は失敗するとDuoが壊れてしまうので注意しよう。元に戻すときもこの作業が難しい。Apple社は、Duoシリーズの分解を一般ユーザーには許していない。分解して壊れてしまっても保証は受けられない。ここまでバラしたら、あとは

写真2●Duoの裏面にある4つのネジを、専用のPowerBookオープナーを使ってはずす。キーボードだけなら奥の3つのネジをはずすだけ。オープナーはMacショップで扱っている。

TEXT●NORIHIKO FUKUSHIMA
PHOTO●SHINJI TAMESHIGE (STUDIO TEN)

写真3●キーボードは、薄手のフレキシブルケーブル2枚でマザボードとつながっている。コネクタ部分からは、ノッチをずらせば簡単にはずせる。

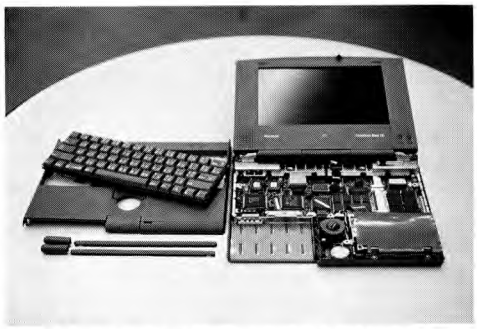


写真4●パームレストカバーの左側は、手前を押すようにはずす。右側は手前に引くようにヒンジ側からはずす。カバーをはずす前には、ヒジ両側のストッパーを取る。

ハンダづけ作業だ。図1のようにマザーボード上の水晶発振子と外部水晶発振子を結線する。最後に、外部水晶発振子を、空きスペースに固定する（**写真5**）。

●ベンチマークの結果、Duo 230レベルにパワーアップ

水晶発振子の周波数を50MHzから66MHzにアップした結果、Duo 210のCPUは25MHzから33MHzで動作するはずだ。さっそく、ベンチマークテストを行なった。その結果、改造Duo 210は、Duo 230と同等のポテンシャルを発揮した。オリジナルのDuo 210と比較すると、1.2～1.4倍のパワーアップだ。

確かに、クロック周波数をアップさせDuo 210はパワーアップした。かかった費用は、水晶発振子とリード線を合わせて1,600円程度だ。モニタしか変わらない純正アップグレードより効果は高い。保証の問題や、破壊の可能性も十分にあるが、クロック周波数のアップはDuo 210ユーザーはやってみる価値がある。Apple社のPower Macのアップグレードが適正な金額で行なわれる保証はない。捨てるか生かすかの選択しかDuo 210には残されていない。

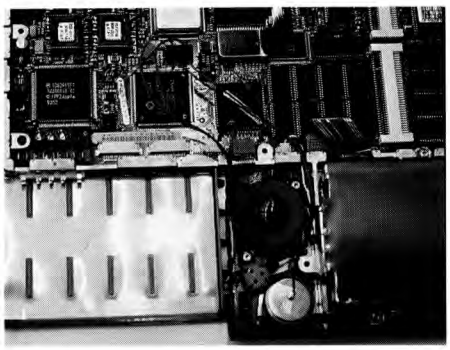


写真5●このサイズの水晶発振子すら置くスペースがほとんどないDuo。マザーボード上の水晶発振子から、リード線でここまでひっぱる。

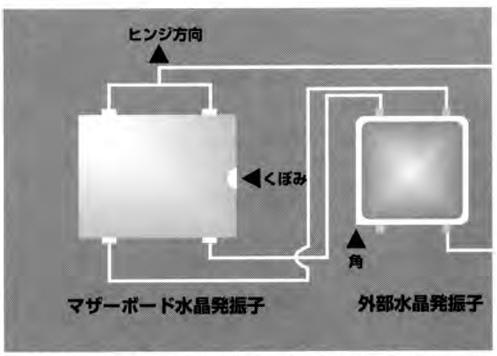


図1●マザーボード上の水晶発振子と外部水晶発振子との結線図。ハンダづけを行なうとき、マザーボードにハンダをたらしたり、他のチップに触れないように注意すること。

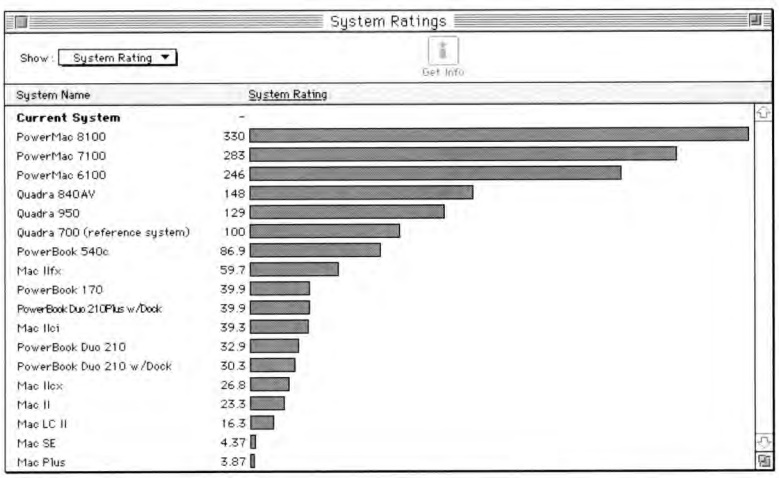


図2●Norton Utilities for Macintosh（米SYMANTEC社）のSystem Info 3.1を使ってベンチマークテストを行なった結果。PowerBook Duo 210Plusw/Dockが33MHzにしたもの。PowerBook 170と同等のポテンシャルにアップした。テストは、Duo Dockにドッキングし、3万2000色モード、Apple Talkオンの状態だったので、単体ではもう少し良い結果になる。

HyperCardで楽しむHyperCardのトピック. HyperLibオリジナルのバラエティタイトル

HYPERCARD CONNECTION

ジャンルを越えて話題のタイトル10本レビュー

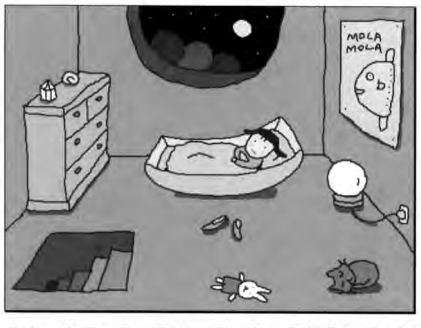
■収録フォルダ：HCC／HyperCard Connection
■種類：スタック
■動作環境：漢字Talk 7以上／メモリ4 MB以上／QuickTime1.6以上が必要
■起動：CD-ROMから起動するか、ハードディスクにコピーして起動する

今号のHyperCard Connectionは、話題のタイトルにフォーカスをあてるPickUpフォーラムの一点打ちで贈る大胆な企画。

メインは、10本のエキスパンドブックレビュー。古代中国を最初に統一した、秦の始皇帝や、第二次大戦中にナチスが行なったユダヤ人大量虐殺をテーマにした、重厚感溢れる歴史モノをはじめ、米国のコミックを網羅したエンサイクロペディア、子供向けのエデュテイメントなど、幅広いジャンルからピックアップしている。

HyperCard Connectionを起動して、モニタ上部にカーソルをドラッグするとメニューが表示される。「ブック」メニューの「ブックパレット」を選択すると、右下にブックパレットが表示される。

編集部のイチオシは、携帯型パソコン「DynaBook」の概念を築いたアラン・ケイに迫るタイトル。未来のコンピュータの姿をつねに模索し続ける大人物の論文と実験を、QuickTimeムービーをふんだんに駆使して描き出している。



スタックアーティスト、るじるしの作品を収めた「るじろむ」がいよいよ待望のリリース。独特のなごやかな作風は健在だ。

PDSは、大塚量雄氏の自動作曲ツールと、桃里風氏の日めくりカレンダー2本を収録。

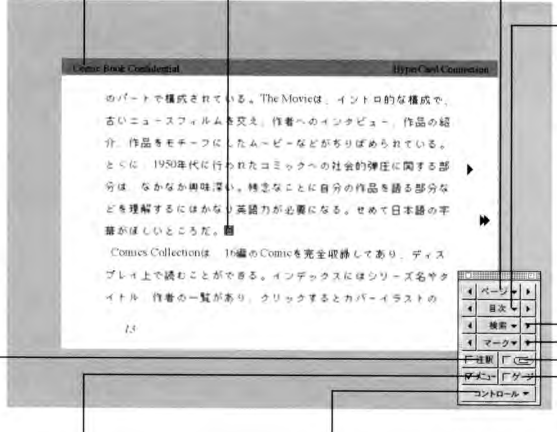
米国のコミックの歴史をたどり、数々の名作を紹介するComic Book。

未曾有のスタックとXCMD／XFCNをごっそり収めたパシフィック・ハイテック社のCD-ROM。レビュー記事は、ブラウザデータをそのまま収録しての紹介だ。

Macを手に入れた一家のライフスタイルを綴るまんがスタック「高橋さんち…」は連載4回目。Mac相手にお手上げ状態だったお母さんにいよいよ異変が起こる！？

HyperCard Connectionの使い方

バージョンアップにより、ユーザーインターフェースが改善され、新たな機能が加えられた。



⑩ここをクリックすると、章を選ぶポップアップメニューが表示される

⑪ムービー注釈アイコンクリックすると注釈のムービーが表示／再生される

①ページを移動する
前後のページや、指定したページに移動する

②目次を表示する
前後の章や、指定した章に移動する

③検索機能を呼び出す
キーワードをもとに、文章のテキストを検索する

④マーカー機能
任意のページにユーザーがマーキングできる

⑤注釈のある場所を表示
グラフィック、音声、ムービーなど、注釈が用意されている文章にアンダーラインする

⑥クリップ
任意のページにユーザーが目印をつけられる

⑦メニューバーを表示する
モニタの上部にマウスを合わせるとメニューバーを表示する

⑨コントローラを表示する
メモ、環境設定などの機能を呼び出す

⑧ゲージを表示する
残りのページ数を表わすゲージを表示する

PDS Editor's Choice

PDSとは、(Publicly Distributed Software) の略称であり、公共に配布可能なソフトウェアの総称である。世界各国から厳選したHyperLibおすすめのフリーウェア・シェアウェア38本を紹介する。

PDSトップ10カウントダウン「PDS Editor's Choice」、Power Macユーザ必見の「Power Mac対応シェアウェアの実力診断6本勝負」、好評の「単機能PDS10本勝負」と盛りだくさんの内容でお届けする。なお、PDSはすべてCD-ROM 2の「PDS」フォルダに収録した。

収録PDS：

Desktop Strip 1.0 124
便利なコントロールバーをデスクトップMacに

EjectDisk 1.0.2 124
フロッピーディスクをアンマウント&イジェクトする

Webster 3.0 124
Macの発音を聞いて、英語の発音を学習する

Worm 2.0 124
虫のような模様を描くスクリーンセーバー

Crystal Ball 3.0 125
意思決定を助けてくれる水晶玉

Drop · PS 1.1.2 125
ドラッグ&ドロップでPostScriptファイルをプリンタ出力

NamedFolder 1.0 125
新規フォルダに好きな名称をつける

PointerLocator 1.0 125
迷子のマウスポインタを発見する

QuickFormat! 8.0 125
フロッピーディスクの高速コピー&イニシャライズ

Sleeper 1.02 125
デスクトップMacでスリープモード機能を使用する

Memorize 2.1 PPC 126
多機能メモパッドPPC版。リマインダ機能やサウンドも対応

VM Pro plus pack Rel1.2J 126
ムービー作成、再生、情報取得ツールの3本パック

Freeze Tag 1.0 PPC 127
テクスチャマッピングがきれいな昆虫退治

Stereodrome 1.0 PPC 127
赤青眼鏡を利用した3Dシューティングゲーム

PixelCat 1.6.6p 127
Power Mac専用版も納得の多機能画像ビューワ

MacLHA.ppc 2.14b3 127
LHAフォーマットの圧縮／解凍ソフトのPPC版

ShrinkWrap 1.1.2 128
imageファイルをドラッグ&ドロップで作成する

SoftwareFPU 3.01 128
FPU非搭載マシンでFPUが必要なソフトを動作可能にする

Fractal! 1.3.3 129
フラクタルを利用して風景を描くレンダリングソフト

Folder Watcher 2.0.4 129
フォルダの内容を監視するユーティリティ

ClipDB+ 1.0 130
通信のログファイルなどのテキストデータ管理ソフト

めーるメモ0.1 130
ネットワークで送信できるメモパッドツール

SoundEffects 0.9 131
好きな音を取り込んで、多彩なフィルタで変化させる

Terrainman 2.0.1 131
2DのPICTファイルを読み込んで3D地形にレンダリング

Snapz 1.0.0 132
スクリーンセーバーやゲーム画面もキャプチャできる

ぴよぴよごっこ 1.0 132
鳴きながら落ちてくるひよこがかわいい、落ちモノパズル

CyberNation 1.1.1 133
厳重な管理下にあるサイボーグ工場からの脱出ゲーム

Symmetry 1.0 133
精密な左右対称グラフィックを数式で描くツール

Warbirds 1.2.0 134
ギャラクシアンタイプのシューティングゲーム

Ants Afire! 1.1 134
甘い匂いには罠がある。虫眼鏡を使った蟻退治ゲーム

NewNOTEPAD II 1.0b2 135
メモパッドを階層構造で整理・保存できるデータベースソフト

StampWrite 0.1 135
スタンプを押す感覚で例文を組み合せる文書作成ツール

Rotater 1.0 136
ワイヤーフレームだからできる3Dグルグル動かしのワザ

ZenmaiClock 3.0b6 136
デスクトップを飾るオリジナルな時計を作る

PictShow 2.2 137
PICTファイルかGIFファイルのスライドショーソフト

Invaders! 2.0 137
激しく降ってくる弾を避けながらエイリアンをひたすら打ちまくる

Midi It! 1.03 138
ファイルタイプをスタンダードMIDIに変更する

Boulderdash 1.0 138
石につぶされないように移動してダイヤモンドを獲得するゲーム

今話題のPDSを毎号8ジャンルにわたってカウントダウン形式で紹介するコーナー これを読めばPDSの最新情報は完璧だ

編集部・田中　訓

今注目のPDSばかりを厳選して紹介する怒濤のPDSトップ10。HyperLib PDSコーナー担当が毎号自身を持ってお届けしています。ご意見無用のこのランキングにどうにも納得いかないあなた。あなたのトップ10を編集部田中まで送りつけよう！

エンターテイメント

	●タイトル	●料金	●作者	●コメント	●収録
1	Invaders! 2.0	$10	Marianna Bettini	敵の弾数がむちゃくちゃ多いインベーダータイプのゲーム	No.4
2	Stereodrome 1.0 PPC	不明	Scheherazade Software	Power Mac対応、赤青メガネで楽しむ3Dシューティング	No.4
3	Gopher Golf 1.3	$15	Bob Mancarella	4人同時プレイ可能なパットパットゴルフ	—
4	Freeze Tag 1.0	フリー	Young Harvil	テクスチャマッピング必見のアクションゲーム	No.4
5	CyberNation 1.1.1	$15	Ambient Software	アイテムや鍵を探して迷路から脱出するアクションゲーム	No.4
6	Warbirds 1.2.0	$10	Ambient Software	ギャラクシアンタイプの辛口シューティングゲーム	No.4
7	Balderdoush 1.04	$15	Georges LOBRY	迷路に隠された宝石を奪い取れ！　竪穴式パズルゲーム	No.4
8	Operation Intercept	フリー	Damn Good Software	ギャラクシアンタイプのシューティングゲームのデモ版	—
9	Crystal Ball 3.0	フリー	Neil Schulman	悩み事よろず相談ツール。水晶に手を当てればすべて解決！？	No.4
10	BeeBop 1.0	5フラン	Clay Daniel	立体的なボールが超かっこいいブロック崩し	No.3

システム

	●タイトル	●料金	●作者	●コメント	●収録
1	Desktop Strip 1.0	$20	Men & Mice	PB用のコントロールストリップをデスクトップMacに	No.4
2	NamedFolder 1.0	フリー	David P. Sumner	新規フォルダを作成時に名前をつけるダイアログ表示	No.4
3	Inline++TSM 1.1.7	3,000円	飯森秀昭	日本語インライン入力ユーティリティ	No.1
4	CopyQuencer 1.0	$ 7	Ammon Skidmore	複数のコピー作業をまとめて行なうユーティリティ	No.3
5	Click, There it is! 1.0.2	$ 5	Richard C. Cardona	ウィンドウをクリックして目的のフォルダに移動	Vol.9
6	Sleeper 1.02	$20	St. Clair Software	SCSIコマンドを直接送ってドライブをスリープさせる	No.4
7	EjectDisk 1.0.2	フリー	Jason Anderson	commandキー＋escキーでフロッピーディスクを完全排出	No.4
8	LoadADrive 1.0	フリー	Dieter Spaar	Mac起動後にCD-ROMドライブを強制マウント	No.2
9	Change Before Play 1.0	フリー	山口一郎	アプリケーション起動時に登録したモニタ表示色に変更	No.3
10	Stretch 3.0.1	$10	Ross Tyler	ウィンドウの周囲に枠をつけ、上下左右にリサイズできる	No.3

オーディオ／ビジュアル

	●タイトル	●料金	●作者	●コメント	●収録
1	VM Pro plus pack Rel1.2J	4000円	江幡　太	VISCAに対応したビデオ取り込み＆ムービー作成ツール	No.4
2	The Sound-Trecker 2.2	$30	Frank Seide	ついにMEDフォーマットに対応したMODプレイヤ	No.4
3	YplayQT 1.0.0	フリー	八子勝実	QuickTime 2.0のムービーのサウンドトラック再生専用プレイヤ	No.4
4	SoundEffects 0.9	$15	Alberto Ricci	市販ソフトに負けない機能を持つサウンドエディタ	No.4
5	Audiodeck 2.0.6	CDを送る	David Label	純正CD-ROMドライブに対応したカラフルな音楽CDプレイヤ	No.4
6	Player PRO 4.157	$20	Antonie ROSSET	Amigaのサウンドフォーマット、MODプレイヤ	No.4
7	Midi It! 1.03	フリー	六角文雄	ドラッグ＆ドロップでファイルタイプを Standard MIDI Fileに変更	No.4
8	Sparkle 2.1	フリー	Maynard Handley	ソフトウェアのみでMPEGファイルを再生	No.3
9	CD＋G Player 1.0.4	フリー	Jim Bumgardner	CD＋Gディスクを音／映像ともに表示するツール	—
10	Rapmaster 1.01	フリー	Bryan K. Ressler	Macで手軽にスクラッチ。ブレイクビーツもお手のもの	No.4

グラフィック

	●タイトル	●料金	●作者	●コメント	●収録
1	ITerrainman 2.0.1	$10	Joe Ashear	PICTファイルを読み込んで3Dグラフィックに変換、DXF出力も可能	No.4
2	PixelCat 1.6.6 PPC	フリー	BombCat & Yoshiki	PPC対応画像データビューワ。カスタムアイコン作成機能つき	No.4
3	Rotater 2.0	フリー	Craig Kloeden	病みつき間違いなしの立体図形くるくる回転ツール	No.4
4	Fractal! 1.3.3	フリー	Ed Rotberg	フラクタル理論でリアルな地形を描画するソフト	No.4
5	PictShow 2.2	メール	Oliver Dreer	PICT、GIF、サウンド、ムービー取り扱い可能なスライドビューワ	No.4
6	Worm 2.0	フリー	Peter Ohler	うねうね、ぐにょぐにょが気持ちいいスクリーンセーバ	No.4
7	StudioCraft 1.3	フリー	Sean E. Bergin	市販ソフトに負けない機能を持つドローソフト	No.2
8	Drop・PS 1.1.2	フリー	Bare Bones Software, Inc.	PS、およびEPSFファイルをドラッグ＆ドロップで印刷	No.4
9	Rainbox 1.0	フリー	Alex Rosen	パレットアニメーションを利用したペイントツール	Vol.10
10	NIH Image 1.54	フリー	Wayne Rashand	グレースケール専用の画像処理ソフト	No.2

パワーブック

1	Software FPU 3.0.1	$20	John Neil	FPUのないMacで仮想的にFPUをサポート	No.4
2	MyBattery 2.2.4	$10	Jeremy Kezer	バッテリの残量をグラフィカルに表示	—
3	PointerLocator 1.0	フリー	Dewi Development Corp.	見失ったマウスカーソルをアニメーションで表示	No.4
4	LaterLaser INIT 1.0b1	フリー	Keith Stattenfield	PowerBookに最適な印刷ユーティリティ。文字どおりあとで印刷	No.2
5	Powerbook Tools 1.2	フリー	Bill Steinberg	セキュリティツールのSafeSleepと、SpinDのセット	No.1
6	Jeremy's CSM 1.1.0	$10	Jeremy Kezer	PowerBook 500シリーズやDuo 280/280cのコントロールバー項目	—
7	VisitingCard2 v1.3	1000円	白井満浩	簡単操作で楽しく名刺管理。PowerBookでも快適動作！	No.2
8	Threshold 1.0.4	$10	Jeremy Kezer	バッテリ残量低価の警告を任意の値に設定し、メッセージを表示	—
9	BatteryAmnesia 1.3.1	$10	Jeremy Kezer	ニッカドバッテリのメモリ効果を防ぐ（元DeepDischarge）	No.1
10	Backlite Control1.0a3	フリー	Richard Batista	一定時間アイドル状態が続くと、バックライトをOFF	—

ネットワーク／通信

1	ShrinkWrap 1.1.2	フリー	Chad Magendanz	Diskimageファイルをドラッグ＆ドロップで管理する必携ツール	No.4
2	DropStuff 3.5.1	フリー	Leonard Rosenthol	複数ファイルのドラッグ＆ドロップに対応する圧縮専門ツール	No.3
3	StuffIt Expander 3.5.1	フリー	Leonard Rosenthol	Power Mac対応でさらに高速化した解凍専門おまかせツール	No.3
4	CU-SeeMe0.70b1	不明	Cornell University	インターネットを利用したビデオ会議ツール	—
5	MacLHA PPC 2.14b3	フリー	Kazuaki Ishizaki	lha、lzhファイル形式をサポートするファイル圧縮ソフト	No.4
6	ComNifty 1.3.6	フリー	山田 文雄	NIFTY-Serve用のオートパイロットプログラム	—
7	MacConference 2.0	$10	H.W. Kirkpatrick	プログラムリンクを利用したオンラインチャットツール	No.3
8	Compact Pro 1.35	$25	Bill Goodman	ファイル圧縮／解凍PDSの王様。Power Mac版もリリース	No.2
9	PowerShare 1.1	$15	Bill Sanford	共有時のCPU割り当てを増やしてスピードアップ	—
10	Shaman 1.1.0	$10	Robert Hess	ファイル共有のON／OFFや共有中のユーザーをモニタ	—

ユーティリティ

1	Memorize 2.1 PPC	メール	清水友彦	Power Mac対応のサウンドつきメモ作成ツール	No.4
2	NewNOTEPAD II 1.0b2	2,000円	久浦直樹	定番メモパッドツールが強力バージョンアップ！	No.4
3	ClipDB+ 1.0	1,000円	白井満浩（HIRO.）	テキストファイルを管理するデータベースソフト	No.4
4	QuickFormat! 8.0	$15	Night Light Software	高速連続ディスクコピー＆フォーマットツール	No.4
5	Snapz 1.0.0	$15	Ambrosia Software, Inc.	ゲーム、スクリーンセーバどんとこいの画面キャプチャーソフト	No.4
6	Folder Watcher 2.0.4	$20	Joe Zobkiw	指定したフォルダを監視して、変化があったらダイアログで報告	No.4
7	DiskChoboMaker 1.5	フリー	藤原克哉	ほとんどのメディアに対応するカタログ作成ソフト	No.3
8	めーるメモ0.1	フリー	大島由利	指定したMacの郵便箱にメモを送るツール	No.4
9	Webster 3.0	$20	Alan Fraser	Speech Managerを利用して英単語の綴りと発音を表示する	No.4
10	LetterHelperDA 1.0	フリー	森　貴男	季節に応じた挨拶文を作成するDA。ビジネスマン必携	No.3

フォント

1	ComicsCarToon TT 1.0	$14	Pat Snyder	ABCDEFGHIJ ABCDEFGHIJ	—
2	Andesite TT 1.0	$25	James M. Harris	ABCDEFGHIJKL	—
3	Premium TT 2.0	$25	James M. Harris	ABCDEFGHIJKLMNOPQabcdefghijklmno	—
4	RupertoCarola T1	フリー	Ramon G Cattaneda	ABCDEFGHIJKLMabcdefghijklm	—
5	Manuscript TT	フリー	Ken Levine	ABCDEFGHIJabcdefghijk	—
6	BlackChancery TT	フリー	Dave Platt	ABCDEFGHIJabcdefghijkl	—
7	AspenFont TT	フリー	John Singer	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTabcdefghijklmnopqrst	—
8	Morse Code TT	フリー	John Singer	•– –••• –•–• –•• • ••–• •– –••• –•–•	—
9	BlackHawk TT v1.2	フリー	John Singer	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWX ABCDEFGHIJKLMNOPQR	—
10	Thomas TT	フリー	David Dowe	ABCDEFGHIJKabcdefghijklm	—

●タイトル　●料金　●作者　●コメントorフォント　●収録

機能を絞り込んだ秀作PDS10本を紹介

かゆいところに手が届く！単機能PDS大集合

機能は単純、インストールしてみれば一目瞭然の単機能PDSの中から厳選した10本を紹介する。それぞれの機能は小粒だが、どれも超便利なものばかりなので、ぜひインストールして使いこなそう！

便利なコントロールバーをデスクトップMacに

Desktop Strip 1.0

Desktop Stripは、PowerBookシリーズのコントロールバーをデスクトップMacでも使えるようにする。

■作者：Sigurour Asgeirsson
■バージョン：1.0
■種類：コントロールパネル書類
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$20）
■収録フォルダ：Desktop Strip 1.0

Duo 280以降のPowerBookシリーズのファインダには、コントロールバーというフローティングウィンドウが追加された。バッテリ残量やモニタ表示色の変更をファインダで直接実行するためのツールだ。Desktop Stripは、デスクトップMacでコントロールバーを使用するためのツールだ。

インストールは、Desktop StripのアイコンとDesktop Strip Modulesフォルダのアイコンをシステムフォルダにコピーして、Macを再起動する。インストールに成功すると、デスクトップにコントロールバーが現われる。コントロールバーは移動可能だ。

コントロールバーのモジュールを追加するには、システムフォルダのDesktop Strip Modulesフォルダにコピーすればよい。PowerBookのコントロールバー用に作成されたモジュールも使用できる。

また、Desktop Strip Modulesフォルダ内に複数のフォルダを作成すれば、複数のコントロールバーを使うことができる。（岡倉天人）

フロッピーディスクをアンマウント&イジェクトする

EjectDisk 1.0.2

EjectDiskは、キーボードだけでフロッピーディスクをアンマウント&イジェクトできるようにする。

■作者：Jason Anderson
■バージョン：1.0.2
■種類：システム機能拡張／FKEY
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：EjectDisk 1.0.2

EjectDiskは、キーボードだけでフロッピーを完全にイジェクトするためのツールだ。機能拡張版とFKEY版の2つがある。

機能拡張版をインストールするには、EjectDiskのアイコンをシステムフォルダにコピーして、Macを再起動する。イジェクトするには、拡張キーボードの場合はF15キーを押すだけだ。通常のキーボードでは、commandキー＋escキーを押せばよい。

FKEY版をインストールするには、EjectDisk FKEY Installerのアイコンをダブルクリックして起動し、ウィンドウを表示させ（図1）、空いている数字キーを選択して「Install」ボタンをクリックすればよい。commandキー＋shiftキー＋数字キーをいっしょに押せば、フロッピーディスクがアンマウント&イジェクトできる。（岡倉天人）

Macの発音を聞いて、英語の発音を学習する

Webster 3.0

Websterは、個人用の発音矯正アシスタントソフトだ。辞書に登録された英単語は編集できる。

■作者：Alan Fraser
■バージョン：3.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$20）
■収録フォルダ：Webster 3.0
■備考：Speech Managerが必要

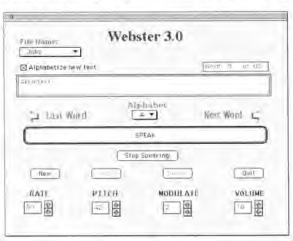
Websterは英単語の発音矯正ツールだ。発声のためのモジュールとしてApple社のSpeech Managerが必要なので、あらかじめインストールしておく必要がある。

インストールは、Webster 3.0フォルダをハードディスクにドラッグしてコピーすればよい。

Websterのアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、メインウィンドウが現われる（図1）。読み上げる文字列の該当するジャンルを「File Name:」ポップアップメニューから選択して、「Speak」ボタンをクリックすると表示された英文または英単語が読み上げられる。

音声は「Voices」メニューで選択する。ピッチやレートなど細かい設定は、ウィンドウ下のナンバーホイールで行なう。

登録されている英単語の変更や、音声の設定をON／OFFするには、「File」メニューの「Preferences」を選択して行なう。（岡倉天人）



図形が虫のような模様を描くスクリーンセーバー

Worm 2.0

Wormはアプリケーションのスクリーンセーバーだ。カラーパレットを操作してきれいな模様が現われる。

■作者：Peter Ohler
■バージョン：2.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Worm 2.0

インストールは、Worm 2.0フォルダのアイコンをハードディスクにコピーすればよい。スクリーンセーバーとしてWormを使用するには、Worm本体のエイリアスをシステムフォルダの起動項目フォルダにコピーする。Wormは、起動するとすぐにバックグラウンドで動作し、一定時間が経過すると描画を開始する。

設定は、すべてメニューで行なう。「Shape」メニューでは、Oval（円形）とRectangle（長方形）から描画する図形を選択する。「Variables」メニューでは、図形の色、移動方向と速度、画面端でのはねかえりなどに関する設定を行なう。

スクリーンセーバーを起動する時間を設定するには、「Dynamics」メニューの「Idle Time Out...」コマンドを選択し、数字を記入する（単位は分）。カラーパレットを操作してアニメーションさせるには、「Misc」メニューの「Cycle Color Table」を選択する。（岡倉天人）

意思決定を助けてくれる水晶玉

Crystal Ball 3.0

Crystal Ballは、意思決定を助けてくれるアプリケーションだ。

■作者：Neil Schulman
■バージョン：3.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Crystal Ball 3.0

Crystal Ballは、意思決定にちょっとした助言が必要なときに使うアプリケーションだ。実際に役立つかどうか疑問もあるが、Crystal Ballという名前のとおり水晶玉なので占いソフトの一種だと思えばいい。当たるも八卦、当たらぬも八卦である。

インストールは、Crystal Ballのアイコンをハードディスクにコピーすればよい。Crystal Ballのアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、水晶玉と質問ボタンのあるウィンドウが現われる。質問ボタンをクリックするか、commandキー＋「N」キーで、効果音とともに水晶玉の表面に答えが現われる。

答えはVisionと呼ばれていて、Crystal Ballは60通りのVisionを持っている。「File」メニューの「Change A Vision」を選択して表示される「Changing Visions」ダイアログで、変更することも可能だ。日本語も問題ない。（岡倉天人）

新規フォルダに好きな名称をつける

NamedFolder 1.0

NamedFolderは、ファインダでフォルダを作成するときにつける名前を指定するシステム機能拡張だ。

■作者：Dewi Development Corp.
■バージョン：1.0
■種類：システム機能拡張書類
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：NamedFolder 1.0

ファインダで新規フォルダを作ると、システムに定義されている新規フォルダ用の名前が自動的につくようになっている。名称未設定のまま使用することはほとんどないので、作成時にダイアログで名前をつけてしまおうというのがNamed Folderだ。

インストールは、NamedFolderのアイコンをシステムフォルダにドラッグしてコピーし、Macを再起動すればよい。「File」メニューの「New」を選ぶか、commandキー＋「N」キーを押すと、フォルダ名を指定するためのダイアログが現われる。日本語も問題なく使用できる。Named Folderがデフォルトで使用するフォルダ名はuntitled folderだが、ResEditなどのツールを使用すれば変更も可能だ。（岡倉天人）

フロッピーディスクの高速コピー&イニシャライズ

QuickFormat! 8.0

QuickFormat!は、フロッピーディスクのデュプリケートとイニシャライズを高速に行なうツールだ。

■作者：Night Light Software
■バージョン：8.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$15）
■収録フォルダ：QuickFormat! 8.0

QuickFormat!は、フロッピーディスクのイニシャライズとデュプリケートを高速に行なうアプリケーションだ。

インストールは、QuickFormat!のアイコンをハードディスクにコピーすればよい。QuickFormat!のアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、イニシャライズまたはデュプリケートを選択するためのダイアログが現われる。どちらかを選択して「OK」ボタンをクリックすると、それぞれの機能を実行するためのウィンドウが現われる。

Imageフォーマットのファイルを作成する機能もある。デュプリケートするためのマスタディスクからの読み込みが終わった時点で、「File」メニューの「Save As」を選択すると、ファイル選択ダイアログが現れる。ディスクイメージファイルの名前を付けて保存すればよい。マスタディスクがなくても元のイメージに忠実なコピーが作成できる。（岡倉天人）

ドラッグ&ドロップでPostScriptファイルをプリンタ出力

Drop・PS 1.1.2

Drop・PSは、PSファイルのプリンタへの出力を簡単にするアプリケーションだ。

■作者：Bare Bones Software, Inc.
■バージョン：1.1.2
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Drop・PS 1.1.2

PostScriptファイルとは、どのPostScript対応プリンタにも共通のPostScript言語で記述されたテキストドキュメントだ。このファイルをPSプリンタに転送すれば、それぞれのPSプリンタの解像度に応じた出力結果が得られる。Drop・PSは、プリンタドライバが無くてもPostScript形式のファイルを印刷するためのツールだ。EPSFにも対応する。

インストールは、Drop・PSのアイコンをハードディスクにドラッグしてコピーすればよい。Drop・PSのアイコンをマウスでダブルクリックして起動すると、出力先のPSプリンタを指定するためのネットワークダイアログが現われる。プリンタを選択して「OK」ボタンをクリックすれば設定終了だ。PostScriptフォーマットのファイルをDrop・PSにドラッグ&ドロップするだけで印刷できる。（岡倉天人）

迷子のマウスポインタを発見する

PointerLocator 1.0

PointerLocatorは、見失ったマウスポインタを見つけるためのツールだ。

■作者：H.W.Kirkpatrik
■バージョン：1.0
■種類：コントロールパネル書類
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：PointerLocator 1.0

大きなディスプレイや液晶ディスプレイを使っていると、マウスポインタを見失うことがよくある。しかも、見つけるのに結構苦労させられるものだ。マウスポインタが見つからないと、マウスを多用するユーザーは途方に暮れてしまう。こんなときに一発でマウスポインタを見つけるためのツールがPointerLocatorだ。

インストールは、PointerLocatorのアイコンをシステムフォルダにコピーしてMacを再起動する。コントロールパネルのPointerLocatorのアイコンをダブルクリックして起動し、動作設定を確認する。

設定項目には、オン／オフの他に、トリガーキーの組み合わせと画面上のビジュアルエフェクトがある。設定したキーを押すと、ビジュアルエフェクトつきでマウスポインタの位置を表示する。（岡倉天人）

デスクトップMacでスリープモード機能

Sleeper 1.02

Sleeperは、デスクトップMacでSCSIのスリープモードを使えるようにする。

■作者：St. Clair Software
■バージョン：1.02
■種類：コントロールパネル書類
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$20）
■収録フォルダ：Sleeper 1.02

Sleeperは、デスクトップモデルのMacでもノートブックモデルと同様のスリープモード機能を使えるようにする。スリープモード機能は、内蔵電源に余裕がないPowerBookでは必須の機能だ。デスクトップモデルは通常AC電源を使っているので電源に余裕はあるが、無駄なものは無駄だ。ディスプレイの表示やハードディスクの回転さらにはCPUのクロック数などを制御して、使用していない時の電力消費量を節減するのは当然の機能といえる。

インストールは、Sleeperのアイコンをシステムフォルダにコピーして、Macを再起動する。

コントロールパネルのSleeperのアイコンをダブルクリックして起動し、動作設定を確認する。設定ウィンドウでは、SCSIハードディスクの回転とディスプレイの表示についてスリープ状態を設定できる。設定を変更したらMacを再起動する。（岡倉天人）

PowerApplicationおよびFATバイナリ形式のシェアウェアをまとめて紹介

Power Mac対応シェアウェアの実力診断6本勝負

Power Mac発売後、シェアウェアの世界でもPower PC専用のPowerApplicationへのアップグレードがトレンドとなっている。68kMacでも動作するFATバイナリ形式のものも含め、優秀な6本のソフトを紹介する

リマインダ機能やサウンドもサポートしている多機能メモパッドPPC版

Memorize 2.1 PPC

Memorizeは、単なる走り書き専用のメモパッドではない。指定した時刻にメッセージを表示するリマインド機能、サウンドメモ、スピーチ機能も備えた多機能メモパッドだ。

■作者：清水友彦
■バージョン：2.1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上（サウンドメモを作成するには、音声入力デバイスが必要。スピーチ機能にはSpeech Manager が必要）
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Memorize 2.1 PPC

インストールは、Memorizeフォルダをハードディスクにコピーする。リマインド機能を利用する場合は、フォルダ内のRemindBG（または、エイリアス）を、システムフォルダ内の初期設定フォルダにコピーする。ボイスメモを作成する場合は、サウンド入力デバイスを接続して、サウンドコントロールパネルで設定する必要がある。また、スピーチ機能を利用する場合は、Speech ManagerとMacinTalk Voicesをシステムフォルダ内の機能拡張フォルダに入れておく。

Memorizeで作成できるメモは、①Simple Textフォーマット互換の「Plain Text」、②サウンドを添付でき、複数ページを管理する「Memo」、③単体で起動して内容を表示する「Notice」、④指定した時刻に内容を表示する「Remind」、⑤PowerTalk対応のメールと互換性を持つ「Standard Mail」の5種類だ。

Memorizeを起動すると、名称未設定のメモのアイコンが現われる（図1）。メモの種類を変更するには、「Tool」メニューの「Setup File Kind」コマンドを選択し、ダイアログで行なう。⑤Standard Mailを作成するには、「Mail」メニューの「Add Mail」コマンドを選択する。開いているメモの上半分に、PowerTalk標準のヘッダが追加される（図2）。

「Text」メニューのFont、Size、Style、Alignment、Colorを組み合わせれば、表現力のあるメモを作成できる。メモの作成・編集が終わったら、「File」メニューの「Save」コマンドを使ってメモを保存する。5種類のメモは、すべて別のアイコンで表示されるので区別しやすい。いったん作成したメモの内容を修正するには、Memorizeを起動し、「File」メニューの「Open」コマンドでメモファイルをオープンする。

また、メモ内容はスピーチ機能を使ってしゃべらせることができる。スピーチ機能の詳細については付属のマニュアルを参照のこと。（編集部・田中 訓）

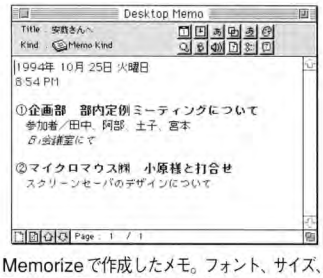


図1 Memorizeで作成したメモ。フォント、サイズ、スタイル、配置の指定が可能。日付や時刻もスタンプで記入できる。

ビデオ取り込み&ムービー作成、ムービー再生、ムービー情報取得ツールの3本パック

VM Pro plus pack Rel1.2J

VideoMonitorProは、QuickTimeムービー関連のツールを3本パックにしたものだ。取り込み、再生、情報取得の3つのツールがそろっている。

■作者：江幡 太
■バージョン：1.2J
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（4,000円）
■備考：QuickTime1.6以上が必要。ビデオキャプチャボードと、ボードに対応するVDIGが必要。
■収録フォルダ：VM Pro plus pack Rel1.2J

インストールは、VM Pro plus packのフォルダをハードディスクにコピーする。VideoMonitorProは、ビデオキャプチャボードから入力したビデオ信号を、ウィンドウにリアルタイムに表示するアプリケーションだ。サウンド入力に対応した機種、またはキャプチャボードを使えば音も同時に再生できる。リアルタイムにキャプチャしたビデオ信号から、PICTやムービーを作成できる。

VideoMonitorProのアイコンを、マウスでダブルクリックして起動すると、モニタウィンドウが現われる（図1）。ここには、キャプチャボードに入力されるビデオ信号をリアルタイムに表示する。

モニタウィンドウに表示されている映像をQuickTimeムービーで保存するには、「ファイル」メニューの「新規」サブメニューで、「ムービーキャプチャ」を選択する。ファイル選択ダイアログが表示されるので、ファイル名を入力し、「OK」ボタンをクリックする。モニタウィンドウにもどったあと、マウスをクリックすると録画を開始する。もう一度クリックすると、録画を終了する。

モニタウィンドウのサイズは、「モニタ」メニューで指定する。「シースルー」を選択し、カラーピッカーで色を選択すると、モニタ画面の上に重なる範囲で、指定した色の部分が透ける。

ビデオ機器のコントロール信号LANCに対応しているので、ソニーのVBOXなどを使用すればコマ取りや、微速度撮影なども行なえる。Vboxの設定は、「ファイル」メニューの「プレファレンス」サブメニューの「Vbox」で行なう。ビデオ機器のコントロールは、「ウィンドウ」メニューの「コントロール」を選択して行なう。

MovieOpenerは、ムービーをメモリに読み込んでスムーズに再生できる。MovieInfoは、指定したムービーのファイルサイズや総フレーム数などの詳細な情報を表示する。（編集部・田中 訓）

図1 Video Monitor Proのモニタウィンドウ。コントローラでビデオ機器を操作しながら画像、ムービーの取り込みができる。

CD-ROM2 PDS

テクスチャマッピングがきれいな昆虫退治アクションゲーム

Freeze Tag 1.0

Freeze Tagは、アクションゲームで初めてPower PCネイティブに対応したシェアウェアだ。奇妙な世界でてんとう虫に体当りをかませ！

■作者：Young Harvill
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：デモウェア
■収録フォルダ：Freeze Tag 1.0 PPC

Freeze Tagは、シェアウェアでは初のPower PCネイティブ対応の3Dアクションゲームだ。ちょろちょろと動きまわる3匹のてんとう虫に自機を体当りさせて、すべてを結晶化すればステージクリアとなる。ルールは単純だが、スムーズなテクスチャマッピングは一見の価値がある。

インストールは、Freeze Tagのフォルダをハードディスクにコピーする。Freeze Tagのアイコンをダブルクリックして起動すると、タイトル画面が現われる。画面をマウスでクリックするとゲーム開始だ。画面中央にある上／下／左／右／中央のボタンをクリックするか、キーボードのテンキーで自機をコントロールして、てんとう虫に体当りする。体当りされたてんとう虫は立方体の結晶になって動かけなくなるが、他のてんとう虫が触れると復活するので注意が必要だ。3匹すべてを結晶化したら、「Reset」ボタンをクリックして次のステージに進む。ステージをクリアしたときの残り時間が点数となる。

方向キーの中央ボタンかoptionキーを押すと、自機がジャンプする。上手く操作すれば、空中でホバリングしながら移動できる。　単純なゲームだが、結晶に映り込む地面や空のテクスチャマッピングの美しさはPower Macならではものだ。（編集部・田中　訓）

赤青眼鏡を利用した3Dシューティングゲーム

Stereodrome 1.0 PPC

Stereodromeは、赤青眼鏡をかけて楽しむ3Dシューティングソフトだ。地味な画面デザインながらも迫力満点だ。

■作者：Scheherazade Software
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Stereodrome 1.0 PPC

Stereodromeは、赤青眼鏡を使った立体視で楽しむ3Dシューティングゲームソフトだ。「なにをいまさら」と思うかも知れないが、立体感の表現はかなりものもだ。

インストールは、Stereodrome 1.0 PPCのフォルダをハードディスクにコピーする。Stereodromeのアイコンをダブルクリックして起動する。タイトル画面では、「Option」ボタンをクリックして、立体視の調節を行なう。「Adjust Depth」ダイアログの中央には星がこちらに向かって流れている。星が2重に見えるときは、「Dec.」ボタンと「Inc.」ボタンをクリックして1つに重なるようにする。ダイアログ右側の目玉のアイコンをドラッグしても調節できる。終了したら「Okay」ボタンをクリックしてタイトル画面に戻る。

「New Game」ボタンをクリックしてゲーム開始だ。マップで攻略する星を選び、襲ってくる敵を撃破すればよい。E.T.Aのメーターが100に達すると、ミッション終了だ。

タイトル画面にもあるように、Stereodromeはまだ開発途中のバージョンだ。ミッションの内容やクリア条件など作り込まれていない部分も目立つが、純粋に3Dの迫力あるシューティングゲームとして楽しんでもらいたい。　（編集部・田中　訓）

Power Mac専用版も納得の多機能画像ビューワ

PixelCat 1.6.6p

PixelCatは、画像の回転や拡大／縮小が高速に行なえる画像ビューワだ。国産の主要なパソコンが使用する画像フォーマットにも対応する。

■作者：BombCat & Yoshiki
■バージョン：1.6.6
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：PixelCat 1.6.6p

PixelCat 1.6.6pは、対応する画像フォーマットが多いことで知られる。特に国産の主要なパソコンが使用する画像フォーマット、すなわちMAG、MAKI、G68、Pi、PIC、Q4―などだ。対応フォーマットが多い画像ビューワは他にもあるが（シェアウェアのGraphic Coverterなど）、国産に強いのは何といってもPixelCatだ。

インストールは、PixelCat 1.6.6pのフォルダをハードディスクにコピーする。ファイルを開くには、PoweredPixelCatのアイコンをマウスでダブルクリックして起動し、「File」メニューの「Open」コマンドでファイルを指定するか、直接アイコンにファイルをドラッグ＆ドロップする。Apple File Exchangeなどで他の機種からファイルをコンバートした場合や、通信でデータをダウンロードした場合には、ファイルの末尾に.MKIや.MAGなどの拡張子を設定してから読み込む。

画像データの入ったフォルダをドラッグ＆ドロップし、「Catalog」メニューの「SlideShow」コマンドを選ぶとスライドショーを実行する。表示間隔は、「Prefs」メニューの「SlideShow Wait」サブメニューで設定する。　（編集部・田中　訓）

LHAフォーマットの圧縮／解凍ソフトのPower Application版

MacLHA.ppc 2.14b3

MacLHAは、Mac上でLHAフォーマットを扱うファイルの圧縮／解凍ソフトだ。

■作者：石崎一明
■バージョン：2.14b3
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：MacLHA.ppc 2.14b3

インストールは、MacLHA.ppc 2.14b3のフォルダをハードディスクにコピーする。MacLHAのアイコンをダブルクリックして起動する。

圧縮するファイルを登録するには、「File」メニューから「New Archive」を選択して新規アーカイブのウィンドウを開く。ウィンドウの「Add」ボタンをクリックし、ファイル選択ダイアログから圧縮するファイルを選択する。「Select File」ボタンまたは「Select Folder」ボタンをクリックすると、ファイル／フォルダ名がアーカイブウィンドウに登録される。アーカイブウィンドウの「Save」ボタンをクリックし、圧縮後のファイル名と保存場所を指定する。「保存」ボタンをクリックすると圧縮を開始する。

圧縮したファイルを解凍するには、「File」メニューの「Open Archive」コマンドを実行し、ファイル選択ダイアログで圧縮したいファイルを指定するか、ファイルを直接MacLHAのアイコンにドラッグ＆ドロップしてファイル内容を表示する。リストボックスで解凍するファイルを選択し（複数選択可）、「Extract」ボタンをクリックすると解凍が始まる。

設定は、「Miscs」メニューの「Set Preferences」コマンドを実行する。ダイアログでは、圧縮作業のバックグランドでの実行や、圧縮したファイルのオリジナルの削除する設定などを行なう。（編集部・田中　訓）

DiskImage形式ファイルをドラッグ＆ドロップで作成

ShrinkWrap 1.1.2

ShrinkWrapは、DiskImageファイルの作成や復元、マウントなどをドラッグ＆ドロップ一発で行なうツールだ。

■作者：Chad Magendanz
■バージョン：1.1.2
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：ShrinkWrap 1.1.2

Apple社は、BBSなどで自社のソフトを配付するとき、DiskImageと呼ばれるファイル形式を使用している。DiskImageファイルは、フロッピーディスクに記録したすべての情報を1つのファイルに変換し、CD-ROMやハードディスクなどに保存しておくためのものだ。ShrinkWrapは、DiskImageファイルの作成や復元、マウントを行なうツールだ。最新バージョンの1.1.2では、256KB ROMに対応し、Mac Plus以降の全機種をサポートしたり、これまであったフロッピーディスク挿入時のエラー処理（未フォーマットのものを入れたときに、OS側の処理と干渉しあって無限ループに入る）の問題などを解消している。

インストールはShrinkWrapのアイコンをハードディスクにコピーする。DiskImageファイルを作成するには、デスクトップにマウントされているフロッピーディスクのアイコンをShrinkWrapアイコンにドラッグ＆ドロップする。また、疑似的にマウントするにはDiskImageファイルをShrinkWrapアイコンにドラッグ＆ドロップする。また、Aladdin Systems社の圧縮／解凍ツールStuff Engine（シェアウェア）があれば、ShrinkWrapから、StuffItシリーズのツールで圧縮したファイルを解凍したり、逆にStuffIt形式で圧縮することができる。各種の設定は、ShrinkWrapアイコンをダブルクリックしてアプリケーションを起動後、「File」メニューの「Preferences」で行なえる。

（編集部・安蒜泰樹）

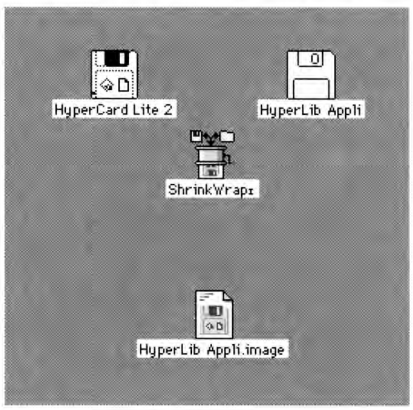


図1　DiskImageの作成やマウントなど、おもな機能はドラッグ＆ドロップだけでできる。

図2　「File」メニューの「Preferences」。各種のオプション機能を設定できる。

PDS Editor's Choice

FPU非搭載マシンでFPUが必要なソフトを動作可能にする

SoftwareFPU 3.0.1

SoftwareFPUは、FPU（浮動小数点演算プロセッサ）を搭載していないMacで、FPUを必要とするアプリケーションを動作可能にするコントロールパネル書類だ。

■作者：John Neil
■バージョン：3.0.1
■種類：コントロールパネル書類
■動作環境：漢字Talk6.0.7以上
■価格：シェアウェア（$10～20）
■収録フォルダ：SoftwareFPU

IIsi／vi、LCシリーズ、Classic II、Color Classicシリーズ、Performaシリーズ、PowerBook Duoシリーズ、Power Macシリーズ（エミュレーションモードで動作時）、そして、一部のQuadraとPowerBookは、FPUを搭載していない。CADやグラフィックなど、高精度の演算を必要とするソフトは、処理速度を向上するためにFPUを必要とするものが多い。SoftwareFPUは、FPUを搭載しない／できないMacで、FPUをソフト的にシミュレートしてFPUが必要なソフトを動作可能にする。

インストールはSoftwareFPUファイルをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。システムを再起動すれば使用可能になる。設定は機能をON／OFFする以外にはなにもない。コントロールパネル書類の形式を採っているので、アップルメニューで「コントロールパネル」を選択すれば呼び出すことができる（図1）。

収録しているSoftwareFPUは、BBSで配付されているものと同じシェアウェアバージョンで、Power Macにはエミュレーションモードで対応する。ユーザー登録の際に、68k用（$10）か、fatバイナリの68k／Power PC用（$20）を選ぶことができる。CPUに68000をもつPlus、SE、Classic、Portable、PowerBook 100と、68LC040をもつCentris 610、LC 475／575、Performa 575、PowerBook 520／540、PowerBook Duo 280、Quadra 610では使用できない。

（編集部・安蒜泰樹）

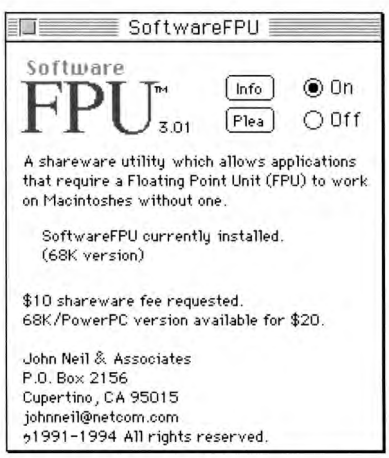


図1 SoftwareFPUの設定項目は、機能のON／OFFだけ。コントロールパネルを呼び出す。従来のバージョンは、切り替え後にシステムを再起動する必要があったが、最新バージョンは不要。

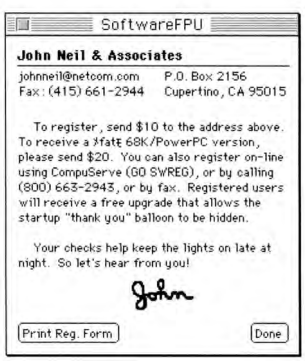


図2　最新バージョンは、ユーザー登録用のレジストレーションフォームを印刷するオプションも変更されている。「Print Reg. Form」ボタンをクリックするとプリントアウトされる。

フラクタル幾何学を利用して風景を描くレンダリングソフト

Fractal! 1.3.3

Fractal!は、フラクタル幾何学を利用して、山や海、空をモチーフにした風景を自動的に作成するレンダリングソフトだ。

■作者：Ed Rotberg
■バージョン：1.3
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Fractal! 1.3.3

簡単なパラメータ設定だけで、フラクタル理論によるCGを楽しめるFractal!。バージョン1.3.3は、この秋にリリースされた最新版だ。今回のバージョンアップでは、改良点として画像／スクリプトファイル保存時のオプションが削除されたのをはじめ、レンダリングに必要なパラメータのデフォルト値の変更や前バージョンが抱えていた、空と山の描画およびカラーリング時のバグFIXなどがある。新たに追加されたのは、より高精度のレンダリングアルゴリズム、カラーピッカーの表示形式の選択、画像データの解像度の指定など4つの機能。従来のバージョンで高いレンダリングレベルを選ぶと生じた、「Creasing」と呼ばれる現象（入り組んだ地形に現われる不自然なシワ）を解消する新しいアルゴリズムはMiller Subdivideと呼ばれ、従来のCarpenter Subdividesに代わってデフォルト設定とされている。

インストールはFractal! 1.3.3フォルダをハードディスクにコピーする。Fractal!アイコンをダブルクリックすると、アプリケーションが起動し、自動的にレンダリングがはじまる。レンダリングレベルはデフォルトで7に設定されており、「Subdivideds」メニューで変更できる。使用する機種によっては処理に時間がかかるので、CPUの能力に合わせた設定を選ぼう。レンダリングを中断して設定を変更するには「Cancel」ボタンをクリックする。

「Appearance」メニューの「Fixed Seed」は、レンダリングする地形を固定するコマンドだ。これを選択すれば、それ以降同じ風景について編集や加工ができる。風景の編集や加工は、おもに、水、山、空、霧のカラーを変更しながら行なう。

カラーの変更は「Appearance」メニューの「Color」にある「Fog Color」、「Water Color」、「Mountain Color Range」、「Sky Color Range」サブメニューで行なう。メニューを選ぶとカラーパレットが表示されるので、任意のカラーをマウスで選択する。風景の出来不出来は「Mountain Color Range」と「Sky Color Range」で指定するグラデーション効果にかかっている。いろいろな設定を試してみよう（中間のカラーは自動的に設定される）。

光源の設定は「Appearance」メニューの「Illumination」で行なう。マウスで光源の明るさや方向などを設定する。明るさは、数値の大きさに比例して明るくなる。

「Appearance」メニューの「Level」を選択すると、山や水面の高さをアレンジできる。設定範囲は−32,000～32,000まで。

作成したデータは、パラメータを記録するFractalオリジナル、PICT、QT Compressed PICTのフォーマットで保存できる。　（編集部・安蒜泰樹）

図　フラクタル幾何学を応用した風景が簡単に作成できる。

フォルダの内容を監視するユーティリティ

Folder Watcher 2.0.4

Folder Watcherは、任意のフォルダのファイル数や内容の変更を監視するツールだ。

■作者：Joe Zobkiw
■バージョン：2.0.4
■種類：コントロールパネル書類
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$20）
■収録フォルダ：Folder Watcher 2.0.4

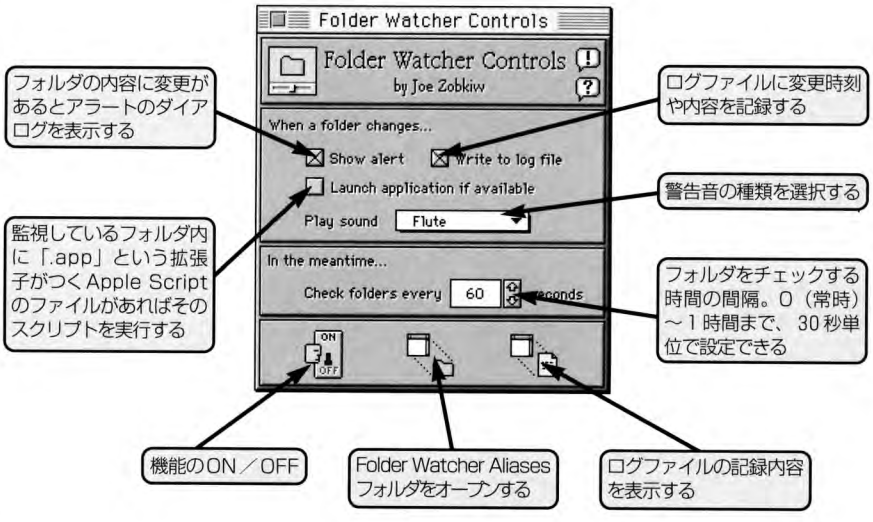
登録したフォルダの内容をチェックするディスクユーティリティ。最新バージョンの2.0.4はApple Scriptの制御系にあった機能不良の問題を完全に解消した。

インストールはFolder Watcherコントロールパネル書類と、Folder Watcher Extension機能拡張書類をシステムフォルダにドラッグしてコピーする。コピーが済んだらMacを再起動する。

監視するフォルダのエイリアスを作り、システムフォルダ内の初期設定フォルダに作成されているFolder Watcher Aliasesフォルダにいれる。このなかにいれたフォルダが監視の対象となる。機能のON／OFFや各設定はコントロールパネルで行なう（図）。

ネットワーク経由でマウントしたフォルダも監視できるので、サーバへのファイルのアップロードをチェックするなど、システム管理者にとってもありがたいユーティリティだ。書き込みを許可している共有フォルダを登録しておけば、メールシステムとしても利用できる。　（編集部・安蒜泰樹）

図　Folder Watcherの設定用パネル。「！」アイコンはAboutダイアログ、「？」アイコンはヘルプダイアログを表示する。



テキストデータ管理ソフト

ClipDB+1.0

通信ログやダウンロードデータなどのテキストデータを簡単にデータベース化するツール。

■作者：白井満浩
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（1,000円）
■収録フォルダ：ClipDB+

ClipDB+は、テキストデータを分類して整理するデータベースだ。おもに通信を対象にしており、ログデータやダウンロードデータを管理するのに便利だ。

テキストデータをデータベース化する手順は、保存するテキストをクリップボードへコピー後、ClipDB+に切り替えてクリップ（ペースト）するだけ。ClipDB+に保存したデータは、項目を設けて分類でき、検索も行なえる。エディタを使って編集することも可能だ。

シェアウェア登録をしないと、操作環境に関する設定が保存されないという制限がある。

アイコンをダブルクリックしてClipDB+を起動すると、ユーザー登録のダイアログが表示される。登録するなら「Yes」、しないなら「No」ボタンをクリックする。次に、ウィンドウのリストに表示される「DBFolder」を選択して、DBフォルダの設定を行なう。この設定が終ると、ClipDB+のウィンドウが表示される（図1）。ウィンドウ上部には分類項目とエディタ名、操作用のアイコン、その下には、タイトル表示用エリア、テキスト表示用エリアが並ぶ。

デフォルトでは、データベース化されたClipDB+の操作マニュアルが表示される。タイトルをクリックすれば、表示するテキストが切り替えられる。

ClipDB+にデータをクリップする操作は、左上の「ClipDB+」と書かれたアイコンをクリックして行なう。タイトル表示用エリアには、クリップした日付と、テキストの最初の1行にあたる31文字（全角）が表示される。「オプション」メニューの環境設定を使うと、クリップ時にタイトルを入力できるようになる。

タイトルをダブルクリックすると、指定しているエディタが開き、テキストを編集できる。

分類を新たに設けたいときは、分類メンテナンスアイコンを使って新しい分類を設定したのち、ポップアップメニューを使って選択する（図2）。

データの検索は、表示中の分類を対象にした検索と、記録しているすべてのデータに対して行なう2つのオプションがある。検索内容はバッチ検索として登録しておき、必要なときに呼び出して使うことができる。VisitingCard2 v1.5とDayKeeper v1.2からのリンク機能を利用した検索も行なえる。

（坂田謙司）

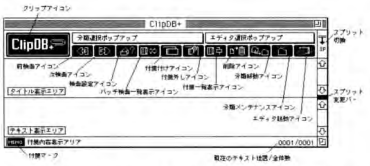


図1　ClipDB+のウィンドウ。右端のSPをクリックすると、エリアの表示サイズを変更できる。ウィンドウ自体もリサイズ可能だ。

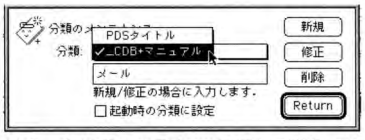


図2　分類項目は最大63種類まで登録できる。管理するデータに応じて使いやすい分類を設定するのが重要だ。

PDS Editor's Choice

メール機能付きお手軽メモパッド

めーるメモ0.1

めーるメモは、メール送信機能をもつメモパッドだ。最大10ページの書き込みができ、それをネットワークで接続しているほかのMacに送ることができる。

■作者：大島由利
■バージョン：0.1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：めーるメモ0.1

インストールは、めーるメモフォルダをハードディスクにドラッグしてコピーする。

めーるメモには、メモおよびメール送信用の「めーるメモ」と、受信用の「めーるぽすと」という2つのアプリケーションがある。「めーるメモ」には、テキスト入力用のフィールドと、送信先を指定する機能がある（図1）。受信する側は「めーるぽすと」を起動しておく必要がある。相互にやりとりする場合は、双方がこれら2つのアプリケーションを起動しておく。

「めーるメモ」でテキストを用意してから「ぽすと」アイコンをクリックすると、ネットワークのゾーンと、ゾーン内に存在するMacがリストで表示される（図2）。メールの送信先となるMacをマウスでクリックして選択すると、動作しているソフトの名前が表示される。最初の送信時は、ここで「ぽすと」を選択すると、ログイン用のダイアログが表示され、ログインの手続きが終わるとメールが送信される。1度ログインすれば、2回目以降はダイアログは表示されない。

メールが着信すると、テキストを表示するダイアログが現われる（図3）。「了解」ボタンは、メールの内容をそのまま破棄し、「記録・返信」ボタンをクリックすると、「めーるメモ」に表示する（「めーるメモ」が起動中の場合）。

現行のバージョンは、まだ試作品という注意書きがあるが、動作に大きな支障はない。

（編集部・安蒜泰機）

図2　ネットワークのゾーンと、送信先のMacを選択するリスト。

図1　送信用アプリケーション「めーるメモ」。テキスト入力用のフィールドと送信先を指定するアイコンがある。

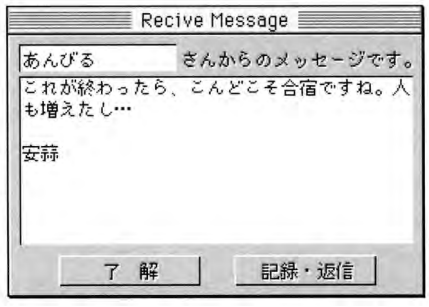


図3「めーるぽすと」に届いたメッセージ。「めーるメモ」が起動している状態で「記録・返信」ボタンをクリックすると、メッセージが記録される。

CD-ROM 2 PDS

好きな音を取り込んで、好きなように変化させる

SoundEffect 0.9

読み込んだサウンドファイルにさまざまなエフェクトをかけて加工する。マイクを使って直接録音もできる。

■作者：Alberto Ricci
■バージョン：0.9
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$15）
■収録フォルダ：SoundEffect 0.9

SoundEffectは、サウンドにさまざまな効果を施して編集するソフトだ。AV Macを使えば、ステレオ、44KHzのサウンドデータが利用できる。扱えるサウンドデータ形式は、System 7 Sound File形式とAIFF形式のファイルだ。マイクロフォンを接続すれば、録音も可能だ。

インストールはSoundEffect 0.9のフォルダをハードディスクにコピーする。SoundEffect 0.9をダブルクリックして起動すると、新規編集ウィンドウと録音用のレベルウィンドウが表示される（図1）。編集ウィンドウは3つに区切られていて、一番上のパートは、サウンドデータに関する情報を表示する。中央のパートは、サウンドの波形を描き、ステレオの場合は左にあるスピーカーアイコンでチャンネルの切り替えができる。波形表示画面の下にある3つのボタンはデータ波形表示のタイムスケールの調整をする。波形部分をマウスでドラッグすると、データの部分選択が可能だ。一番下のパートには、録音や再生などの操作ボタンがある。

録音ボタンをクリックすると、録音ウィンドウが現われる。レートやレベルなどに関する細かい設定もでき、再度録音ボタンをクリックすると録音が始まる。「Save」ボタンをクリックすると録音は完了だ。

既にあるサウンドデータファイルを読み込むときには、「File」メニューの「Open」コマンドを使う。ダイアログには読み込めるファイルだけを表示するので「Open」ボタンをクリックするとデータを読み込む。

「Selection」メニューには、ドラッグ以外の色々な形式の選択機能がある。「Sound」メニューには、編集ウィンドウの下にあるボタンと同じ機能を持つコマンドが並ぶ。「Effects」メニューには、各種のEffectコマンドを用意している（図2）。エコー、反響、逆回転、フェードイン、フェードアウト、他の音を混ぜる、ノイズを加える——など18種類もの設定ができる。Effectはプラグインファイルによって行なわれているので、新たに追加することも可能だ。Effectを使った編集作業は難しくはないが、SoundEffect 0.9には設定を取り消す機能がない。一度Effectを設定すると、やり直しがきかないので注意してほしい。「Special」メニューでは、スペクトラム表示やミキシングに関する設定ができる。

（坂田謙司）

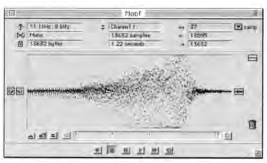


図1　編集ウィンドウは編集部分の選択と波形表示だけでなく、情報表示と再生に関する機能もある。

図2　Effectメニューを開いたところ。Undoがないので、1つ1つ試すと手間がかかってしまうのが残念だ。

平面表現のグラフィックを変貌させる3D地形レンダリングソフト

Terrainman 2.0.1

PICTファイルをもとに3Dレンダリングを行なう。CADの標準フォーマットDXFファイルでの出力もできる。

■作者：Joe Ashear
■バージョン：2.0.1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：シェアウェア（$10）
■収録フォルダ：Terrainman

Terrainmanは、PICT形式のグラフィックデータを元に地形をレンダリングする3D地形レンダリング専用ソフトだ。レンダリングの元になるグラフィックデータは、他のペイントソフトやフォトレタッチソフトなどを利用して作成する。

インストールはTerrainman 2.0.1のフォルダをハードディスクにコピーする。Terrainman 2.0.1のアイコンをダブルクリックして起動するとクレジットが表示され、マウスをクリックするとメニューとパレットが現われる。「File」メニューの「Open PICT」コマンドを使って、レンダリングを行なうPICTファイルを選択する。PICTファイルであれば、どんなものでも3D地形にできる。Pictures to tryフォルダにサンプルのPICTファイルが入っているので、とりあえずこの中から選択するとよいだろう。ファイルを開くと自動的にレンダリングが始まる。途中、マウスをクリックするとレンダリングは中止する。レンダリングが終わると、画面に赤と黄色の点が現われる。赤の点にカーソルを合わせると、ポインタは上下の矢印の形に変化する。この状態でドラッグすると、高さ（厚み）を変更できる。黄色の点にカーソルを合わせると、ポインタは筆の形に変化し、ドラッグするとレンダリングする高さ（範囲）を設定できる。赤、黄いずれもマウスボタンを離すと、すぐにレンダリングを開始する。グラフィックの上でドラッグすると、角度や向きを自由に変更できる（図1）。

レンダリングしたグラフィックは、画面の上にあるパレットのボタンを使ってカスタマイズできる（図2）。パレットの左に並んだ4つの同形のボタンは、左から順に、ワイヤーフレームにする、陰線処理をしたワイヤーフレームで描く、高さに色の変化をつける、影をつける——という機能を持つ。その次の2つのボタンは、左側がグラフィックの下にシャドウをつけ、右側は奥行きのあるイメージを作成する。目のボタンは視点を変更するプルダウンメニュー。虫眼鏡はズームインとズームアウト。？マークはヘルプ。右端のディスクのボタンは、DXFファイルへの出力ボタンだ。DXFファイルは　Auto CADの標準的なファイルフォーマットで、Terrainmanで作った地形データをCADや他の3Dソフトで使える。

その他、Terrainのメニューには、ワイヤーを構成するポイントの精度を3段階に指定するコマンドや反転させるコマンド、色指定などを行なう環境設定コマンドがある。

（坂田謙司）

図1　サンプルファイルのBloop!を開いて、ワイヤーフレームでレンダリングしたところ。レンダリングする高さを変更した。

図2　サンプルファイルのRock Countrysideを開き、高さと視点を変更して、色の変化をつけた。

今この画面を撮影したい！　と思いたったらキャプチャーしよう

Snapz 1.0.0

Snapz 1.0.0はシンプルかつ便利な画面キャプチャーソフトだ。17種類のファイルフォーマットで保存できる。

■作者：Andrew Welch
■バージョン：1.0.0
■種類：コントロールパネル
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：シェアウェア（$15）
■収録フォルダ：Snapz 1.0.0

Macには、画面をPICTファイルとしてキャプチャーする機能がついている。F keyと呼ばれるもののひとつで、command+shift+「3」キーを押すと、モニタ画面の絵をPICTファイルとして保存する。ただしこの機能は、ユーザーがカスタマイズできるようにはなっていない。Snapzは、そんなキャプチャー機能を便利にするユーティリティーだ。漢字Talk 6の場合は、Snapz 1.0.0のフォルダに入っているファイルをすべてシステムフォルダに入れ再起動する。漢字Talk 7の場合は、すべてのファイルをシステムフォルダにドラッグ＆ドロップすれば自動的に正しいフォルダへ配置されるので、再起動すれば利用できる。

Snapzは、キャプチャーキーと保存するファイル形式のカスタマイズが可能だ。コントロールパネルからSnapzを選択する。シェアウェア登録を行なうまでは起動時に毎回メッセージが表示されるが、「Not Yet」ボタンをクリックすれば先へ進める。現われたウィンドウの「settings」ボタンをクリックすると、キーとファイル形式を設定するダイアログが開く（図1）。キーは、すでにF keyと同じcommand+shift+「3」キーが設定されているが、設定したいキーを実際に押せば変更できる。ファイル形式は、ポップアップメニューから指定する。その下にある「Hide Cursur in Screen Snapz」をチェックすると、キャプチャー時にカーソルが消せる。

Snapzの特徴は、いつでも、どんなときでもキャプチャーできるところにある。スクリーンセーバが起動しているときやメニューをプルダウンしているとき、ゲーム中の画面でもキャプチャーできる。設定したキーを押すと画面が一瞬ハイライトして、キャプチャーが行なわれる。キャプチャーしたファイルは、システムフォルダ内の「Screen Snapz」という名前のフォルダに自動的に保存される。ファイル名も自動的に設定され、アプリケーションを開いている場合は「アプリケーション名.ファイル形式.番号」となる。たとえばファインダの場合は「Finder.ファイル形式.番号」となる（図2）。保存場所やフォルダ名は変更できない。キャプチャーはモニタ画面全体に対して行なわれ、画面の一部をキャプチャーすることはできない。（坂田謙司）

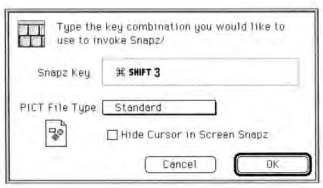


図1　キャプチャーを行なうキーや保存ファイル形式を設定するウィンドウ。ファイル形式は17種類もある。

図2　キャプチャーした画面は、システムフォルダ内のScreen Snapzフォルダに自動的に保存される。Appleメニューにフォルダのエイリアスを作っておくと便利だ。

PDS Editor's Choice

ひよこがかわいいからといって、たくさん積み上げてはいけないよ

ぴよぴよごっこ 1.0

仲良く手をつないでぴよぴよ落ちてくる5色のひよこ。同じ色をうまく並べて消していくテトリス風ゲーム。

■作者：木村渋太郎
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：シェアウェア（1,800円）
■収録フォルダ：ぴよぴよごっこ 1.0

テトリスのようなカスケードゲームは、いろいろなものが降ってくるが、ひよこが落ちてくるのは珍しい。ぴよぴよごっこは、2羽のひよこが仲良く落ちてくるカスケードゲームだ。ゲームのレベルは10まであり、どのレベルからでも始められる。

インストールは、ぴよぴよごっこ 1.0のフォルダをハードディスクにコピーする。ぴよぴよごっこ 1.0のアイコンをダブルクリックして起動すると、ゲーム画面が現われる。左側にスコアやゲームレベルを表示する。メニューには「ゲーム」と「オプション」の2つがある。「ゲーム」メニューにはゲームの開始や一時停止、ゲームレベルを設定するコマンドがある。「オプション」メニューにはサウンド、ハイスコアの表示やクリアを指定するコマンドがある。「ゲーム」メニューの「レベル」コマンドを使うと、10段階あるレベルのうち、どのレベルからでもゲームが始められる。かわいい効果音もゲームの売りなので、サウンドは是非オンの状態にしておこう。

ゲームのルールはシンプルだ。ひよこは赤、黄、緑、水色――の4色がいる。ひよこが着地したときに、縦横に隣り合った合計が、赤は3羽以上、黄、紫、水色は4羽以上、緑なら5羽以上になるように、落ちてくるひよこを操作する。条件を満たすとひよこは消えるので、ゲーム画面がひよこで一杯にならないように、ひよこを次々に消してゆく。積み重なったひよこがウィンドウの上部に届いてしまったら、ゲームオーバーだ。

ひよこの操作は、テンキーにある4つのキーを使って行なう。「4」キーは左方向への移動、「6」キーは右方向への移動、「5」キーは右回転、「2」キーは落下だ。うまく操作して同じ色のひよこが隣り合うようにする。横に連なった同じ色のひよこは手（羽）をつなぎ、上に乗られると怒った顔になる（図1）。ゲーム画面の右上に、次に落ちてくるひよこの組み合わせを表示するので、余裕が出てくると1手先が考えられる。ゲームをクリアするコツは、回転をうまく使うことだ。

ゲームが進んでいくと、ひよこ以外に卵が落ちてくる。卵は次々と色を変化させながら落下して、着地した時に何色のひよこになるか決まる。うまくタイミングが合うと、ラッキーひよこになる（図2）。レベルが上がるにしたがって、ひよこが落ちてくるスピードは速くなる。（坂田謙司）

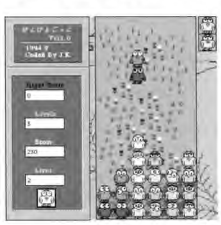


図1　キーを使って落ちてくるひよこを動かして、色を隣り合わせにする。

図2　卵の変化のタイミングを読むのは難しい。「5」キーを使うと、90度づつ回転するので、横に並んでいるひよこは縦になる。

厳重な管理下にあるサイボーグ工場からの脱出ゲーム

Cybernation 1.1.1

行く手を阻む敵をかわしながら、迷路のように入り組んだ工場内からの決死の脱出行。はたして出口にたどり着けるのか？

■作者：Roy Dictus
■バージョン：1.1.1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：シェアウェア（$15）
■収録フォルダ：Cybernation 1.1.1

Cybernationは、脱出ルートの発見、脱出を阻止する敵への攻撃、必要なエネルギー補給、脱出に必要なアイテムの確保――の4つの要素をうまくミックスしたアクションゲームだ。プレイヤーは「Arnie」という名のサイボーグとなって、ゲームの舞台となるサイボーグ工場から脱出を試みる。このサイボーグ工場は、人類の将来の安全のために破壊されることになっているのだ。工場は人工生命体によって厳重に警備されていて、脱出しようとするサイボーグはことごとく破壊されてしまう。無事脱出するためには、4つのレベルをクリアしなければならない。

インストールはCyberNation 1.1.1のフォルダをハードディスクにコピーする。CyberNation 1.1.1のアイコンをダブルクリックして起動し、オープニング画面を表示したら、「Features」メニューでゲームのスピードを指定しよう。慣れるまでは、Slowがよいだろう。「File」メニューから「New Game」を選択するとゲームが始まる。最初の部屋には、主人公であるArnieがいる（図1）。テンキーの「4」、「8」、「6」、「2」キーか矢印キーで移動できるので、ドアをくぐってみる。隣の部屋にはまた別の部屋に通じるドアがある。このようにサイボーグ工場は、出入口がついた部屋がいくつも迷路のようにつながっている。中には色がついたドアがあってロックされている。ロックを解くには、カラーカードが必要だ。部屋を巡っているうちにカラーカードを見つけたら、カードの上に移動してスペースキーを押せば入手できる。各部屋には人工生命体が待ち受けていて、Arnieを破壊しようとしている。人工生命体へはcommandキーかテンキーの「0」キーを使って攻撃でき、破壊した相手によって得点が加算する。

攻撃や移動を続けているとArnieはエネルギーが尽きて分解してしまうので、部屋に現われる食べ物の上を通過してエネルギーの補給を随時行なおう。各レベルをクリアするには、テレポートマシンを組み立てなければならない。テレポートマシンに必要な部品はいずれかの部屋にある。あちこちの部屋をくまなく探し、見つけたら近づいてスペースキーを押して手に入れる。部品がそろったら最初の部屋に戻り、真ん中にあるテレポートマシン上でスペースキーを押すとレベル1のクリアだ。

レベル2以降も基本的には同じパターンだが、敵の攻撃力がだんだんアップしてくるのでクリアするのは難しくなる。攻略の鍵は、すべてのカラーカードとテレポートマシンの部品をできるだけ早期に手に入れることだ（図2）。（坂田謙司）

図1　Arnieとテレポートマシン。テレポートマシンには2つのディスクが必要だ。

図2　レベル2には、ワープマシンも登場する。右側には手に入れたテレポートマシンの部品が1枚と2種類のカラーカードが見える。

左右の対称グラフィックを数式でじわじわ描く

Symmetry 1.0

4種類の計算式とパラメータを使って、不思議なグラフィックが描けるソフト。完成作品はPICTファイルとしての保存が可能。

■作者：Friedrich Schotte
■バージョン：1.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Symmetry1.0

Symmetryは、数式を用いて左右対称のグラフィックを描画するソフトだ。描画したグラフィックはPICTファイルとして保存ができる。

インストールはSymmetry 1.0のアイコンをハードディスクにコピーする。アイコンをダブルクリックして起動すると、描画ウィンドウが現われる。ウィンドウには「Start」、「Stop」、「Step」、「Clear」の4つのボタンがあり、「Start」ボタンをクリックすればデフォルトの設定で描画が始まる。描画は計算式に基づいて行なわれる。描画の様子を見ていると、じわじわとグラフィックが浮き出てくるように感じる。実際の描画の様子は、「Step」ボタンを使うと確認できる。「Stop」ボタンで描画を中止して「Step」ボタンをクリックすると、グラフィック上に描画を行なっている位置を示すポイントが現われる（図1）。「Step」ボタンを続けてクリックするとポインタが移動していく様子がわかり、マウスボタンを押したままにすると早送りのビデオのように描画していく。

Symmetryで描く図形は、「options」メニューを使ってカスタマイズできる。「options」メニューには「Algorithm」、「Parameters」、「Scaling」「Size」、「Colors」の各コマンドがある。「Algorithm」は、Symmetryで描く図形の基礎となる計算式を指定する。Symmetryは「Standard Form Symmetry Object」、「Non Polynomial Term」、「Quadratic Quilt」、「Symmetrical Fractal」の4種類のAlgorithmを持っているので、その中から選択する（図2）。次に、「Parameters」で各Algorithmで使われているパラメータの数値を設定する。数値は任意に入力できるが、描画不能な数値を設定すると、描画ウィンドウで「Start」ボタンをクリックしたときにパラメータがおかしいというダイアログが現われる。「Scaling」は、Quadratic Quiltのときだけ「0,1,0,1」に変更する。「Size」はグラフィックのサイズを変更するが、大きなサイズの場合はアプリケーションメモリサイズも大きくする必要がある。最後に、「Colors」では256色のパレットを使って色の指定を行なうが、パレットの一番左上の端はバックグラウンド用になっている。

Symmetryにはドキュメントが付属していないが、「Info」メニューにある「Help」で簡単な説明が読める。（坂田謙司）

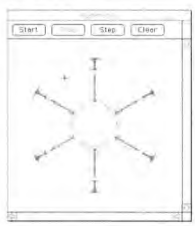


図1　描画ウィンドウ。グラフィック上のポインタは描画を行なっている位置を示す。

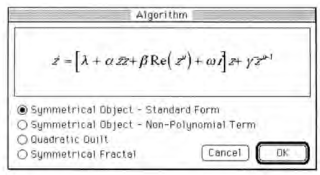


図2　描画に使う4種類の数式。

CD-ROM 2 PDS

迫りくる敵の激しい攻撃から逃げきれるか

Warbirds 1.2.0

Warbirds 1.2.0は、さまざまなタイプの敵を打ち破ってステージをクリアしていくインベーダーゲーム系シューティングゲームだ。

■作者：Roy Dictus
■バージョン：1.2.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6 以上
■価格：シェアウェア（$10）
■収録フォルダ：Warbirds 1.2.0

Warbirdsは、エイリアンの母船を破壊するシューティングゲームだ。母船はいくつのもディフェンスラインを持っていて、それらを突破しなければ母船にたどり着くことさえできない。特に小型の宇宙船は数も多く、動きも素早いので要注意だ。

インストールは、Warbirds 1.2.0のフォルダをハードディスクにコピーする。Warbirds 1.2.0のアイコンをダブルクリックして起動すると、シェアウェアに関するクレジットを表示するので、returnキーを押して先へ進む。次の画面には簡単な操作説明と自機が現われる。この画面では自機のキーによる操作が練習できる。

「N」キーを押すとゲームが始まる（図1）。自機はテンキーの「4」キーかctrlキーで左に、テンキーの「6」キーかoptionキーで右へ動く。マウスを使っても移動可能だ。レーザーはテンキーの「0」キーあるいはスペースキーを押すか、マウスをクリックすると発射する。shiftキーを押すと自機を防御するためのバリアを張れるが、短時間でエネルギーを消耗するので、敵のミサイルや宇宙船を避けられない瞬間だけ使うようにする。右利きであれば左手の親指をスペースキーに、小指をshiftキーに置いておくと操作しやすい。

自機が3回撃破されるとゲームオーバーになる。敵はミサイルを発射しながら画面全体を飛び回るので、うまく避けながら敵のすべてを破壊しなければならない。自機は敵のミサイルが命中するか敵の宇宙船に接触すると破壊する。

ゲームには5つのレベル（Wave）があり、母船は最終レベルにある。レベル2までは敵の動きも比較的おとなしいが、レベル3からは複雑になるうえに大型化して、1発のレーザーでは破壊できなくなる（図2）。また、レベル3とレベル4は、敵が現われる前に丸いボールが登場する。このボールをレーザーで撃つと、ボーナスを獲得する。1ゲームが終了すると、スコアと名前を登録する画面を表示する。アルファベット表と文字を指定する枠があるので、矢印キーかテンキーの「4」、「8」、「6」、「2」キーを使って枠を移動させ、スペースキーで選択して名前を入力する。操作説明画面で「H」キーを押すとハイスコアが確認できる。（坂田謙司）

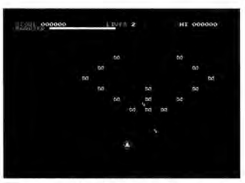


図1　編隊を組んで攻めてくるエイリアン。しばらくすると、1機づつランダムに攻撃を仕掛けてくるので、この状態でできるだけ撃破しよう。

図2　大型のエイリアンは1発のミサイルで片翼だけしか破壊できないが、動きに規則性があるので落ちついて撃破しよう。

PDS Editor's Choice

甘い匂いには罠がある。虫眼鏡を使った蟻退治ゲーム

Ants Afire! 1.1

Ants Afire!は虫眼鏡に光を集めて蟻を殺すゲームだ。一見単純なゲームだが、蟻の動きを読んだうえでの作戦が必要。けっこう奥は深い？

■作者：Jim Rober
■バージョン：1.1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7 以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Ants Afire!1.1

Ants Afire!は、甘い匂いを求めてやってくる蟻を虫眼鏡を使って焼き殺すゲームだ。蟻が焼き殺される際のリアルな描写やサウンドが特徴。

インストールはAnts Afire! 1.1のフォルダをハードディスクにコピーする。Ants Afire! 1.1のアイコンをダブルクリックして起動すると、クレジットを表示したあと、プレイ画面に切り替わる。ゲーム画面には、ジュースの空き瓶が2本、瓶の蓋が4個、食べかけのチョコレート、柄の付いた吸盤――がある。虫眼鏡はマウスの動きに合わせて移動する。レンズの中心にあるのが集光の焦点だ。

一定時間内に画面にいる蟻をすべて焼き殺さなくてはならない。時間をオーバーしたり、吸盤に蟻が5匹捕まったらゲームオーバーだ。画面の「start」ボタンをクリックすると端から蟻が現われるので、素早く虫眼鏡の焦点を蟻の上に合わせてマウスボタンをクリックする。うまく焦点が合うと、蟻は悲鳴を上げて焼かれてしまう（図1）。蟻は必死に蓋の下に隠れるので、虫眼鏡の焦点を蓋に合わせドラッグして動かす。蟻を全部焼き殺したら、レベルのクリアだ。蟻1匹について500点得点でき、残り時間に応じてボーナス得点が加算される。再度「start」ボタンをクリックするか任意のキーを押せば、次のレベルが始まる。レベルが上がっても蟻の数や動かした蓋の位置は変わらないが、吸盤の位置だけがランダムに変わる。ゲームが終了すると、スコアを記録する画面が現われ、名前を入力してreturnキーを押すと、ハイスコアの一覧を表示する（図2）。

蟻は集団になって現われることが多く、焼かれている間は他の蟻の動きも止まるので、集団のところを素早く攻撃し、動きが止まっている間に次々に焼いていくのがコツだ。Ants Afire!はフリーウェアだが、$15送金すると蝿、蜂、ゴキブリなどを焼き殺すAnts Afire! Proを送ってくれる。（坂田謙司）

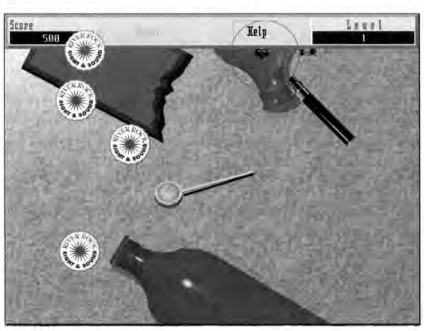


図1　集団のときに一気にやっつけるのがコツ。

図2　結構残酷なゲームなので、ハイスコアに名前を連ねるのはちょっと気がひける。

CD-ROM 2 PDS

メモパッドを階層構造で整理・保存できるデータベースソフト

NewNOTEPAD II 1.0b1

データをグループごとに管理できる人気のノートパッド型データベースソフトNewNOTEPADが大幅に機能アップした。

■作者：久浦広樹
■バージョン：1.0b1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：フリーウェア（'94年12月31日まで）
■収録フォルダ：NewNOTEPAD II

NewNOTEPADは、ちょっとした内容のテキストを入力するメモ帳だ。グループの中がフォルダのように階層構造になるので、トピック別にテキストを管理できる特徴をもつ。NewNOTEPAD IIはNewNOTEPAD1.12のバージョンアップ版で、今回公開されたバージョンはβテスト版として'94年12月31日まで無料で使用できる。バージョンアップされた点は、複数のノートパッドが同時に開くこと、グループの階層が最大3万2767階層まで作成できるようになったこと、リスト表示したグループやノートの順番をドラッグで入れ替えできること、ノートパッドへの書き込み禁止設定――などがある。インストールは、NewNOTEPAD II 1.0b1のフォルダをハードディスクにコピーし、NewNOTEPAD II 1.0b1のアイコンをダブルクリックして起動する。

NewNOTEPAD IIは、ノートパッドと呼ばれるファイルを使ってテキストを管理する。「ファイル」メニューから新規ノートパッドを選択して名前を指定すると、一番上の階層を表わすトップリストが現われる。「New Group」ボタンをクリックしてグループの名前を指定すると、リスト上にフォルダのアイコンとグループ名が現われる。フォルダのアイコンをダブルクリックしてグループを開くと、下の階層に移動できる。各階層にはグループとノートが作成でき、「Top List」ボタンで一番上の階層へ、「Return」ボタンで1つ上の階層へそれぞれ移動できる。また、左上のフォルダアイコンは階層表示ポップアップメニューになっているので、任意の階層へ移動できる。リストはファインダのように段落形式で階層を表示するので、グループを表わすフォルダのアイコンの左にある三角をクリックすることで、下の階層を同時に表示することも可能だ（図1）。

ノートには、タイトルフィールドとテキストフィールドがある。1つのノートは、スクロールさせることで長いテキストも入力できる（図2）。ノート内のフォントやサイズ、スタイルは自由に変更が可能だ。右下の折り返しは、同じ階層にある別のノートへの移動ボタンになっている。ノートに書かれた内容は印刷やテキストファイルへの書き出しができ、逆にテキストファイルをノートへ取り込むこともできる。（坂田謙司）

図1　ファインダと同じリスト表示で、階層構造がわかりやすい。

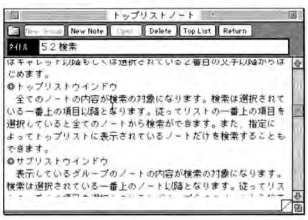


図2　1つのNoteに長く入力するよりは、複数のNoteに分割した方がよい。

スタンプを押す感覚で例文をテキストに書き入れられる文書作成支援ツール

Stamp Write 0.1

文例辞書に収めた短文を組み合わせて文章を作るユーティリティ。辞書はテキストファイルなので自由に編集できる。

■作者：Take4
■バージョン：0.1
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Stamp Write 0.1

Stamp Writeは、文例を組み合わせて文章を組み立てるユーティリティだ。文例を新規に登録することもできる。

インストールはStamp Write 0.1のフォルダをハードディスクにコピーする。Stamp WriteはStamp Write本体と辞書目次ファイルの「ダブルクリックしてね」で構成されている。Stamp Writeを起動するには、本体ではなく辞書目次ファイルをダブルクリックする。起動すると、操作ウィンドウが現われる。ウィンドウ上部には、文例のジャンルを表示するボタンがある。ボタンはポップアップメニューになっていて、マウスをクリックすると設定された辞書内容が表示される。メニューから文例を選択すると、ウィンドウ下部のテキスト領域に取り込まれる（図1）。

ポップアップメニューは階層構造で表示でき、メニューから文例を選択するときcommandキーを押していると、上下の階層を連結した形でテキスト領域に取り込む。テキスト領域では簡単な編集作業ができる。

ポップアップメニューは、ユーザーが自由に作成できる。左上の「New」ボタンをドラッグすると、辞書を指定するダイアログが現われ、辞書を指定すると、ポップアップメニューとして使用できる。メニューボタンの移動は、optionキーを押しながら行なう。左のゴミ箱へドラッグすると削除できる。操作ウィンドウは8つのページを持っており、ページの切り替えは、1～8の番号をクリックして行なう。

辞書の編集は、optionキーを押しながらボタンをTeachTextアイコンにドラッグする。第1階層は、必ず左端から書き始める。階層メニューにする場合は、tabキーとspaceキーで字下げをする。階層の最後の行は改行を行ない、次の行は字下げを行なわない（図2）。また、辞書内にCRやTABなどの特殊記号が入力されていると、特定の文字列に変換されてテキスト領域に取り込まれる。

Stamp Writeを活用するには、辞書を充実させることが先決だ。多くの文例を蓄えることで、さまざまな文章作成に対応できる強い味方になるだろう。（坂田謙司）

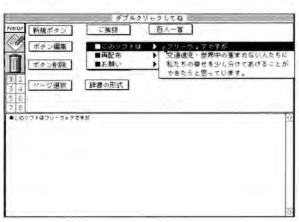


図1　Stamp Writeの操作ウィンドウと階層メニューボタン。

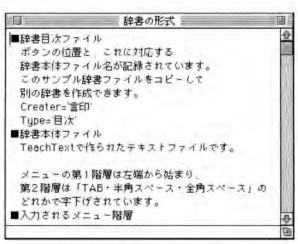


図2　字下げすることで、階層メニューを簡単に作ることができる。

ワイヤーフレームだからできる3Dグルグル動かしのワザ

Rotater 2.0

線と点で作られた3Dイメージが、自由な角度で回転できる。立体視できるステレオグラムとしても表示できる。

■作者：Craig Kloeden
■バージョン：2.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■備考：Power Mac対応版アプリケーションが付属
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Rotater2.0

Rotaterは、3Dイメージの角度をマウスやキーボードを使って自由に変更し、連続回転させるアプリケーションだ。サンプルとして6つの3Dイメージが付属していて、書式に従ってファイルを記述すればオリジナルの3Dイメージが作成できる。

インストールはRotater 2.0のフォルダをハードディスクにコピーする。フォルダには2つの起動アイコンがある。Power MacかFPUのないMacの場合は「Rotater-FAT-2.0」を、FPU付きのMacの場合は「Rotater-881-2.0」を選択して起動すると、ファイルを指定するダイアログを表示する。49種類のサンプルの中から指定すると、ウィンドウに3Dイメージが現われる（図1）。3Dイメージはワイヤーフレームやポイント、プロットで描き、レンダリングで表現した3Dイメージとは違う。

ウィンドウ内の3Dイメージをマウスでドラッグすると、角度を変えることができる。角度は3Dイメージの中心を基準にして、360度を任意に変更できる。角度の変更はキーボードやトラックボールを使って行なう。キーボードを使う場合は「X」、「Y」、「Z」、の3つのキーで、それぞれ、Y軸を基準にした垂直方向の回転、水平方向の回転、X軸を基準にした垂直方向の回転が行なえる。これらのキーを同時に押すことで斜め方向の回転ができ、shiftキーを押すと逆回転する。

3Dイメージは、「Action」メニュー内の「Rotate Z Axis」コマンドを使うと、アニメーションのように連続回転が行なえ、「Wobble」コマンドで揺らすことができる。回転方向はY軸を中心とした水平方向だけだ。ウィンドウは自由に大きさが変えられるが、小さなウィンドウほど回転がスムーズになる。

「View」メニューにはPerspective（遠近の設定）、Depth Cueing（ポイントの明るさ）、ステレオグラム表示の設定を行なうコマンド——などがある。

ステレオグラムは、2つの同じ像を使って立体的なイメージを作り出すものだ。「View」メニューから「Stereo」を選ぶと、イメージを2つ表示し、裸眼立体視できる（図2）。　（坂田謙司）

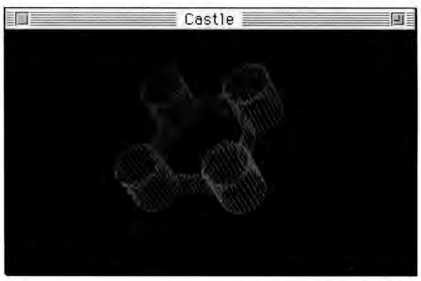


図1　3Dイメージのウィンドウ内の位置や角度は自由自在に変えられる。

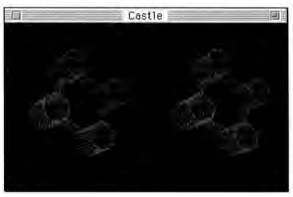


図2　Stereo表示のまま回転させることもできる。

PDS Editor's Choice

オリジナルの時計がほしいという欲望が満たせる

ZenmaiClock 3.0b6

デスクトップ上で動く時計を作るユーティリティだ。絵柄や文字などの多彩な設定が可能で、AfterDarkのモジュールとして保存することもできる。

■作者：藤原克哉
■バージョン：3.0b6
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：ZenmaiClock 3.0b6

ZenmaiClockは、デスクトップ上に表示するオリジナルの時計が作れるユーティリティだ。作成した時計はデスクアクセサリとして保存したり、スクリーンセーバーのAfterDarkのモジュールやDarkSideのフェーダにできる。

インストールはZenmaiClock 3.0b6のフォルダをハードディスクにコピーする。時計の作成にはClockEditorを利用するが、Color QuickDrawを持たないマシンでは使用できない。ZenmaiClockにはサンプルとして12個の時計が付属している（図1）。付属のマニュアルには時計の作り方が載っていない。作成手順は以下のとおりだ。

ClockEditorのアイコンをダブルクリックして起動し、「File」メニューから「New」を選んで、白紙の時計を作る。「Clock」メニューから「Groups」を選んで時計の形や秒針などの針、時間を表わすポイント、文字盤などの設定をそれぞれ行なう。ウィンドウの右上にあるポップアップメニューの「New Group」を選択してグループを作る。グループは時計の大まかなパーツを表わすもので、針類と文字盤といった分け方でいい。

「Untitled」というグループをマウスでダブルクリックすると、「Layers」ウィンドウが開く。ポップアップメニューから「New Layer」を選択して時計のパーツを作る。ここでは、まず時計の中心のグラフィックを作成する。たとえば「Center」というレイヤー名をつけ、「Type」を「Circle」にして「Location」を「Center」にする。Layersウィンドウのレイヤー名を再度ダブルクリックすると、各パーツの調節をするウィンドウが現われる。ポイントの位置と大きさを合わせてウィンドウを閉じると、白紙の時計上にグラフィックが現われる。同様の手順で「Type」を「Line」か「Polygon」、「Location」を「Time」にして、秒針、分針、時針を作る。

次に、時間を表わす文字盤を作る。「Type」から適当なものを選ぶが、「HourWords」を選ぶと文字が表示できる。「Location」で「Divide」を選んでグラフィックを作り、ポップアップメニューからさらに「Location」を選択する。時間表示を変更するには、ShowとSkipのプルダウンメニューで行なう（図2）。もっと手の込んだ時計を作るには、サンプルの時計を開いてGroupの内容を参考にしよう。　（坂田謙司）

図1　「Clocks」に収められたサンプルのひとつ「CommonClock」

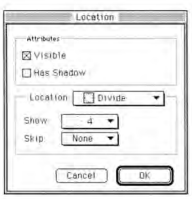


図2　分単位の細かい表示を作るときは、Showを60、Skipを12にする。

CD-ROM 2 PDS

PICTファイルかGIFファイルを連続表示するスライドショーソフト

PICTshow 2.2

PICTファイル、GIFファイルを使ってスライドショーを作成する。スライドショーはQuickTimeムービーにできる。

■作者：Oliver Dreer
■バージョン：2.2
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 7以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：PICTshow 2.2

PICTshowはPICTファイルかGIFファイルを連続表示して、スライドショーを作るアプリケーションだ。スライドショーは、QuickTimeムービーとして出力できる。扱えるファイルタイプは、PICT、GIF、System 7のサウンドファイル、QuickTimeムービーファイルだ。ファイル単位以外に、フォルダ単位でも取り込める。

インストールは、PICTshow 2.2のフォルダをハードディスクにコピーする。PICTshowのアイコンをダブルクリックして起動すると、取り込んだファイルを表示するリストウィンドウが現われる（図1）。「Add File」ボタンか「Add Folder」ボタンをクリックして、スライドショーに使うファイルを取り込む。Add Folderは、フォルダ内のファイルをまとめて取り込む。取り込んだファイルはリストウィンドウに表示し、アイコンでファイルのタイプが区別できる。リストウィンドウには、ファイル名以外にプレビューを表示させることもできる。

ウィンドウ右下の「Next」ポップアップメニューからスライド切り替えのタイミングを設定して「Show」ボタンをクリックすると、取り込んだファイルを使ったスライドショーが始まる。スライドショーは、あくまでもファイルをひとつづつ順番に開いていくので、サウンドファイルを登録してBGMのように使うことはできない。スライドショーを中止するときは、command+「.」キーを押す。リストウィンドウ上のファイルの順番を入れ替えるコマンドはないので、カット＆ペーストを使って位置を変えるしかない。

スライドショーをQuickTimeムービーとして出力する場合は、「File」メニューの「Export to QT-Movie」コマンドを使う。ダイアログ上でムービーのサイズを指定し、「Compression」ボタンをクリックして圧縮方法を指定すればムービーファイルが作れる（図2）。

PICTshowは、Speech Managerをインストールするとテキストを読み上げる機能を持つ。リストウィンドウ上のファイル名をダブルクリックすると、読み上げるテキストを入力するフィールドが現われる。ただし、読み上げられるテキストは英文だけだ。（坂田謙司）

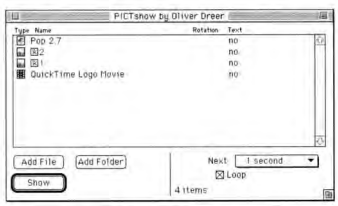


図1　リストウィンドウ上のファイルはアイコンで区別できる。

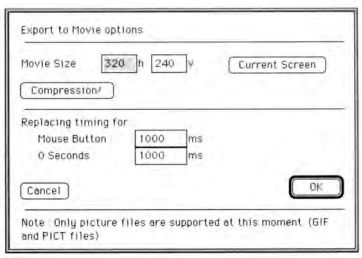


図2　ムービーのサイズは、読み込んだPICTファイルに合わせる。

'70年代後半に爆発的ブームとなった懐かしのインベーダーゲームでレトロ気分に浸る

Invaders! 2.0

Invaders! 2.0は、激しく降ってくるエイリアンをひたすら打ちまくるゲームだ。「インベーダーゲーム」の復刻版といえる。

■作者：Marianna Bettini
■バージョン：2.0
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：シェアウェア（$10）
■収録フォルダ：Invaders! 2.0

Invaders! 2.0は、オーソドックスなシューティングゲームだ。ルールは非常に単純で、各ステージに現われるエイリアン達をすべて破壊すればステージをクリアできる。インストールはInvaders! 2.0のフォルダをハードディスクにコピーする。

Invaders! 2.0のアイコンをダブルクリックして起動すると、最初にゲームのキャラクタの説明が現われる（図1）。登場するのは、プレイヤーの宇宙船、バリアー、エイリアンの宇宙船、ボーナス用の母船、ボーナス用のスペシャルアイテムが4種類――計8種類のキャラクタだ。マウスをクリックすると説明が消えて、ゲーム画面を表示する。

「File」メニューから「New Game」を選択すると、ゲームが始まる。ルールは、エイリアンからのミサイルを避けながら自機からミサイルを発射して、侵攻してくるエイリアンの宇宙船を撃破する。1ゲームにつき3回やられるとゲームオーバーだ。1ステージに登場するエイリアンをすべて破壊すれば、次のステージに進める。　各ステージには4つのバリアが置かれているので、エイリアンのミサイルをバリアを使って防ぐことができる。しかし、このバリアはあまり頑丈ではなく、エイリアンのミサイルでみるみる壊されてしまい、最終的にはバリアそのものが消えてしまう。しかも、自機のミサイルをはじいてしまうので、隠れているときは攻撃ができない。

プレイヤーのミサイルはマウスプレスで発射されるので、ボタンを押しっぱなしにして連続発射ができる。プレイヤーの宇宙船は左右にしか移動できないので、エイリアンのミサイルを避けながら攻撃しなければならない（図2）。

ゲームがある程度進むと、ボーナスのUFOが飛んでくる。このUFOをミサイルで攻撃して、スペシャルキャラクタを落とす。スペシャルアイテムは、うまくキャッチしないと無効になってしまう。スペシャルアイテムは4種類あって、得点アップの1種類を除いて特殊なミサイルが使えるようになる。「F」ミサイルは、縦方向の攻撃力が増すが発射間隔が長くなる。「S」ミサイルは、横方向の防御力（敵のミサイルを途中で破壊する）が増す。そして、「L」ミサイルは、威力の強いミサイルを短い間隔で発射できる。（坂田謙司）

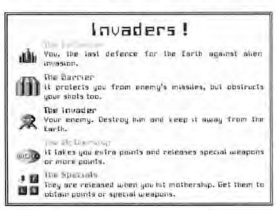


図1　Invaders!のキャラクタ説明。スペシャルミサイルは、最新のものだけが有効になる。

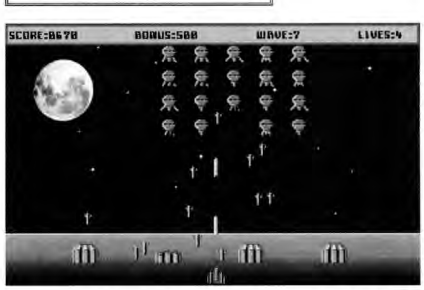


図2　スペシャルミサイル「L」を使って攻撃を行なう。ステージ開始直後が一番のウィークポイントだ。

Mac以外のマシンで作られたMIDIファイルをチェックして、Macで利用可能にするスグレモノ

Midi It! 1.02

スタンダードMIDIファイルをチェックし、ファイルタイプをシーケンサソフトで読み込める'Midi'に変更するユーティリティ。

■作者：六角文雄
■バージョン：1.02
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：フリーウェア
■収録フォルダ：Midi It! 1.02

Midi It!は、ファイルのヘッダ部分を読み込み、そのファイルがスタンダードMIDIファイルかどうかを判断するツールだ。スタンダードMIDIファイルと判断した場合は、ファイルタイプを'Midi'に変更し、さらにクリエイターを指定したアプリケーションに変更する。

シーケンサソフトでスタンダードMIDIファイルを読み込むためには、ファイルタイプが'Midi'でなければならない。しかし、BBSなどに登録してあるファイルや、IBM PC互換機やNECの98シリーズで作ったファイルをMacにコンバートしたときは、ファイルタイプが'Midi'以外の場合がある。そのままではファイルの中身は正しいスタンダードMIDIファイルでも、シーケンサ側が読み込めない。そこで、Midi It!を使ってファイルをチェックし、スタンダードMIDIファイルの場合はファイルタイプを変更する。Mid iIt!はファイルタイプの情報を変更するだけなので、ファイルの中身はまったくオリジナルのままだ。

インストールは、Midi It! 1.02のフォルダをハードディスクにコピーする。漢字Talk 6で使用する場合は、Midi It!のアイコンをダブルクリックして起動し、「File」メニューの「Open」コマンドでチェックするファイルを選択する。漢字Talk 7で使用する場合は、ファイルをMidi It! のアイコンにドラッグ&ドロップすればよい。スタンダードMIDIファイルであれば、ファイルタイプ変更の確認ダイアログが現われる（図1）。ダイアログは、ファイルの各種情報も表示する。「OK」ボタンをクリックすると、ファイルタイプの変更を実行する。スタンダードMIDIファイルでなかった場合は、警告ダイアログが現われる。

クリエイターの指定は、環境設定ウィンドウで行なう。パレットの「Prefs」ボタンをマウスでクリックするか、「Preferences」メニューの「Open Preferences」コマンドで環境設定ウィンドウを開き、シーケンサのアイコンをクリックする。デフォルトでは、VisionとPerformerが登録されている。新しいシーケンサの登録は、アイコンを登録していないボタンをダブルクリックして、ファイル選択ダイアログでシーケンサファイルを指定する（図2）。（坂田謙司）

図1　ファイルタイプ変更の確認ダイアログ。テンポやトラック数も確認できる。

図2　環境設定ウィンドウ。ウィンドウ下部に設定を行なうアプリケーションを登録する。

PDS Editor's Choice

ダイアモンドは欲しい、石の襲撃は避けたい。悩みながら主人公は進む

Balderdoush 1.04

Balderdoushは、通路を作り石につぶされないように移動しながら時間内にダイヤモンドを獲得するゲームだ。

■作者：Georges Lobry
■バージョン：1.04
■種類：アプリケーション
■動作環境：漢字Talk 6以上
■価格：シェアウェア（$15）
■収録フォルダ：Balderdoush

Balderdoushは、トンネルを掘りながら丸石に囲まれたダイヤモンドを獲得して得点を競うゲームだ。全部で20のステージがあり、レベル2以上にはプロテクトがかかっていて、各レベルをクリアするかパスワードを入力しないと開かない。レベルが高くなるにしたがって複雑になり、スペシャルキャラクターが登場して邪魔をする。

インストールはBalderdoushのフォルダをハードディスクにコピーする。Balderdoush 1.04のアイコンをダブルクリックして起動すると、オープニングメニューが現われる。「Editor」ボタンをクリックすると、オリジナルのゲームステージを作成できるが、シェアウェア登録しないと選択できない。左右の矢印でゲームのレベルを選べるが、2以上にはロックを示す鍵のアイコンを表示する。メニューバーの「BDD」メニューを使うと、サウンドの設定やスコア表示、キーカスタマイズ、ヘルプやデモの表示ができる。ゲームを進めやすくするために、あらかじめ使いやすいキーに設定しておく（図1）。

ゲームの基本は、主人公を上下左右に動かして制限時間内にすべてのダイヤモンドを獲得することだ（図2）。主人公は1ゲームにつき3人用意され、ステージ上の茶色のブロック内を自由に動くことができ、動いた後には空間ができる。主人公は、丸石の下に入っても支えられるのでつぶされることはない。したがって、丸石の下にダイヤモンドがあっても、つぶされる心配はない。ただし、支えているブロックがなくなると、丸石は転がり落ちて主人公を粉砕してしまうので、支えているブロックを崩さないように、もしくは崩れてくる石を避けるように移動する。主人公は丸石を左右に動かすこともできるので、場面によっては丸石を先に移動させる必要もある。

ダイヤモンドは、主人公を移動して重ねるか、ダイヤモンドの隣で「BDD」メニューの「Keys」で設定したピックアップキーとダイヤモンドがある方向の矢印キーを押すと獲得できる。ステージ1は練習用なので、キー操作やダイヤモンド獲得のコツを覚えておこう。主人公を普通に動かせば確実につぶされる場面でも、素早く動かすと通ることもあるので試してみよう。（坂田謙司）

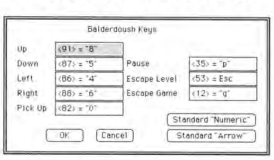


図1　テンキーやアルファベットキーを使ったほうが、プレイしやすい。

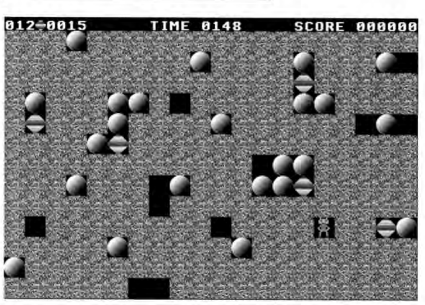


図2　主人公が丸石を支えている場合もあるので、動かす方向に注意しよう。

CD-ROM 2 PDS

シェアウェアの向うには、必ず作者の顔がある。後ろめたい気持ちのまま使うのはやめて登録を済ませて正規ユーザーになろう！

切り取られるためにのみ存在するページ

パソコン通信サービスの普及や、本誌のようなメディア＆ブックを通して、ユーザーがPDS（Publically Distributable Software）を入手できる経路が広くなった。

最新のフリーウェアやシェアウェアの収集を楽しんでいるユーザーも多い。しかし、一部のユーザーの間では、その総称（フリーソフトウェア）からこの類のソフトが「無料である」という誤解を生んでいる。

HyperLibに収録しているPDSを使用するにあたって、その価値や登録の手続きに対する正しい認識を深めてはいかがだろうか？

■シェアウェアとは？

シェアウェアの定義をもう一度確認しよう。ソフトウェア購入に先立って、ユーザーに対して一定の試用期間を認めるディストリビューションの形態をのことだ。シェアウェアの著作者は、市販ソフトの著作者と同じプログラマーであり、そのプログラムは正当な著作物とみなされ、著作権法の適用を受ける。

両者の大きな違いは、そのディストリビューションの形態にある。シェアウェアとは、著作者が、購入前の試用を目的とした複製を認めるという1つの配付方法であって、決してソフトウェアの種類を指すものではない。シェアウェアの試用期間やユーザー登録に関する約束事は、個々のソフトウェアによって異なるが、添付のドキュメントなどで指定される手続きによって、そのソフトを使用する正当な権利はもちろん、最新バージョンや詳細なマニュアルなどを手に入れられることを覚えておこう。

■登録手続き

ユーザー登録の方法は一般的に、使用者の氏名と郵送先、購入するソフトの名称と本数、合計金額を明記して、代金とともに指定された宛先に郵送するケースが多い。

1．銀行で送金小切手を作る

一口に海外送金といっても、外国郵便為替やクレジットカードなど、いろいろな方法がある。ここでは、送金小切手を利用した方法を紹介しよう。

送金小切手は、全国の主な銀行の外国為替窓口で利用できる。先方の名前と住所さえわかれば手続きでき、手数料も電信／文書扱いの送金と比べて手数料が一律2,500円と安い。ただし、小切手の発行に1～2日かかる。

2．登録フォームを準備する

ソフトによっては、ユーザー登録用の専用フォームを添付していないものがある。基本的には上述の項目を明記すれば大丈夫だが、手書きならできるだけ読みやすい活字体か、タイプライタやワープロを利用しよう。オリジナルのフォームを作成するのがおっくうな人は下のフォームをコピーして使用しよう。

記入例

Remittance by:は、送金方法に応じてチェックする。クレジットカードを利用する場合は、クレジット会社名、カード番号、有効期限、名義人、サインの各欄を記入する。

Registration Form

● Name： Taro Yamada

● Mailing Address：
6-12-1 Minami-Aoyama
Minato-ku,Tokyo 107-24
Japan

● Description：

Amount	Description	Quantity
$ 25	Compact Pro	× 1
$		×
$		×
$	Total Due	

● Payment：

☐ Check/Money Order

☑ Credit Card：VISA/Master/Amex/

Card# XXXX-XXXX-XXXX Expiration 07/95

Card Holder's Name Taro Yamada

Signature *Taro Yamada*

☐ Comments：

▼

カードの支払い方法です

Registration Form

● Name：

● Mailing Address：

● Description：

Amount	Description	Quantity
$		×
$		×
$		×
$	Total Due	

● Payment：

☐ Check/Money Order

☐ Credit Card：VISA/Master/Amex/

Card# Expiration

Card Holder's Name

Signature

☐ Comments：

これを読めば誰でも簡単にシェアウェアの正規ユーザーになれる！馴れるとやみつき
間違いなしの登録までのフルコースを紹介。シェアウェア作者も必見

達人シェフのお勧めシェアウェア
デーブ田中の隠し味とは？

初心者でも手軽に送金でき、なおかつ早くて便利なのは、なんといっても商用オンラインサービスが提供する送金代行システムを利用する方法だ。NIFTY-ServeとCompuServeの送金代行システムを紹介する。

以前からサービスを行なっていたNIFTY-Serveの送金代行システムは、94'年8月1日に新装開店して「シェアウェアレジストレーションセンター」となった。昨年NIFTY-Serveに続いてサービスを開始したCompuServeの「Shareware Registration」コーナーも、専用通信ソフトのMacCIMとの組み合わせで、海外シェアウェアの登録に抜群の利便性を誇る。2つの登録サービスの特徴と利用方法をマスターして、すぐにでもお気にいりのシェアウェアを登録してみよう。

■専用のサポートフォーラムも登場！ NIFTY-Serveのシェアウェアレジストレーションセンター

新装開店したシェアウェアレジストレーションセンターは、概要説明やマネージャー宛のメールの他に、登録や送金方法のサポートを行なうフォーラム「シェアウェアインフォメーション」、送金を行なう「送金コーナー」からなる。フォーラムは、掲示板やリアルタイム会議の利用はできないが、他は通常のフォーラムとまったく同じで、入会手続きをすればすぐにすべてのサービスを利用できる。レジストレーションセンターに入会するには、コマンドの入力プロンプトのあとに「GO SWSOKIN」、あるいは「GO SWREG」とタイプする。

また、直接シェアウェアインフォメーションフォーラムに入会するには「GO SWINFO」と入力すればよい（図1）。

約850本のシェアウェアが登録されているが、今のところほとんどがMS-DOSとWindows用のシェアウェアだ。しかし、中にはMacユーザー必携のノートパッドユーティリティも登録されている.

■Macユーザー必携のシェアウェア、NewNOTEPADの登録がとても簡単

NewNOTEPAD（久浦広樹作）は階層的にメモを管理できるノートパッドツールだ（図2）。手軽に情報がクリップでき、ユーザーの評価も高い。現在はNewNOTEPADIIにバージョンアップした（CD-ROM 1のPDSフォルダに収録、解説はP.135）。送金代行システムでの登録番号は0304で料金は2,300円となっている。登録されているのは以前のバージョンだが、NewNOTEPADIIに付属するReadme.Docに、以前のバージョンの登録ユーザーは新規に登録する必要がないと書かれているので心配ない。すぐに登録しておこう。

「GO SWSOKIN」とタイプして送金サービスに入ったら、「シェアウェア番号指定」を選択する。0304を入力するとNewNOTEPADの説明が表示されるので、よく読んでから送金を行なう。送金が完了すると、1～2分後にユーザーと作者に送金確認のメールが届く。

■シェアウェア登録の手順は少し複雑だが、登録のメリットも大きい。

この記事を読んでいるシェアウェア作者のために、シェアウェア登録の手順も紹介しておこう。

シェアウェアインフォメーションフォーラムのデータライブラリには、シェアウェア登録案内と、テキスト用、ソフト用それぞれの登録申請書、登録完了報告書が登録されている。作者は登録案内の後半に添付されている作者登録申請書とシェアウェア登録申請書、覚書の内容確認書を記入し、送金代行係（ID:NIF00077）にメールする。作者登録については後日覚書の正本二通が郵送されてくるので、必要事項を記入、捺印して1通を返送する。シェアウェアの登録は、シェアウェア番号が発行されたら補足説明に番号を明記して適当なフォーラムにアップロード、登録完了報告書を記入してシェアウェアインフォメーションフォーラムの会議室に登録すればよい。

送金は月末に精算され、翌々月末に回収手数料として合計金額の10％と振込手数料の実費分を差し引いた金額が銀行口座に振り込まれる。合計金額が3万円に満たない場合は精算は行なわれず、翌月に持ち越される。それでも満たない場合は、3月末と9月末に精算を行なう。

図1　データライブラリにはシェアウェア登録用のドキュメントが登録されている。

図3　シェアウェア番号か作者のIDで指定する。送金の確認はメールで行なう。

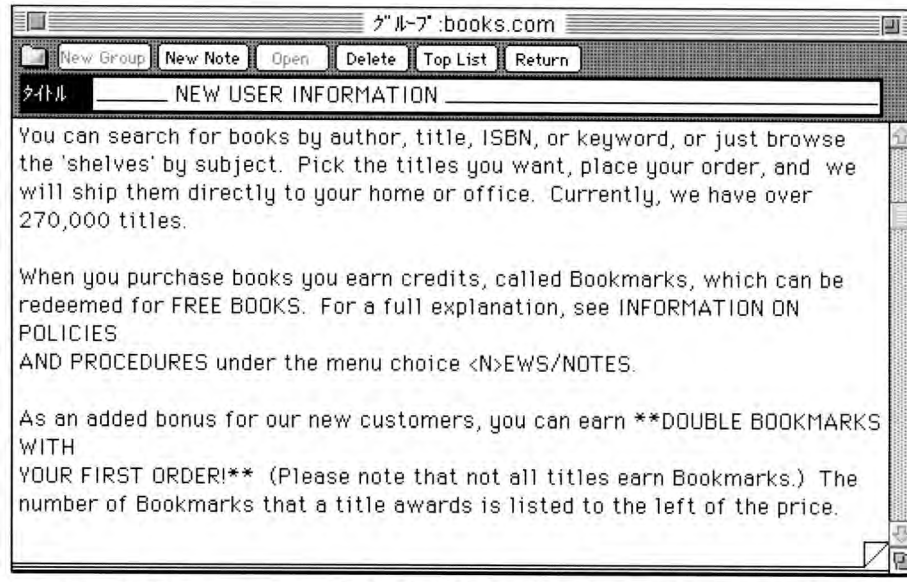


図2　NewNOTEPADII画面。ファインダのような階層表示や、複数のノートファイルの同時オープンなどをサポートしてさらに強力になった。NewNOTEPAD1.12のユーザーは、ノートパッドファイルをコンバートして使用できる。'94年現在のバージョンはβテスト用のフリーウェアだが、まもなくシェアウェア版がリリース予定だ。送金代行システムで早目に送金しておこう。

◎ニフティ㈱からのコメント（企画部：山崎啓子さん）

（'94年10月）現在NIFTY-Serveの会員数は76万人になっています。8月1日にシェアウェアレジストレーションセンターを新設してからは、毎月約1万8000名の方が送金サービスをご利用になっています。ウィルスチェックや、ユーザーサポートを考慮しているか、などの点について登録審査を行なっていますので、安心してお使いいただけます。登録のために郵便局や銀行に出かける必要もなく、時間も気にせずその場で支払いができるので大変便利です。

一方作者の方にも、シェアウェアの宣伝やユーザーの方とのコミュニケーションの場としてご利用いただきたいと考えています。シェアウェアに関する総合的な情報の発信基地として、シェアウェアレジストレーションセンターをご利用下さい。

■MacCIMを使えばとてもスマートに登録作業が可能！ CompuServeのShareware Registration

海外への送金を考えると、送金代行サービスの便利さがさらに明確になる。海外送金の方法としては、①クレジットカード番号を送る、②作者の銀行口座に海外送金する、③郵便局の国際送金為替を送る、④現金を直接送る――などがあるが、安全性、登録手続きから完了までの日数、手数料など、どれをとっても送金代行サービスの方が優れている。NIFTY-Serveにはまだ国内のシェアウェアしか登録されていないが、CompuServeには海外のMac用シェアウェアが多数登録されている。

CompuServeもシステム的にはテキストベースのオンラインサービスだが、専用の通信ソフトのNavigatorやMacCIMを使うとグラフィカルなアクセスができるようになる。CompuServeがシェアウェアの送金代行サービスを開始したのはNIFTY-Serveよりもあとだが（意外！）、登録本数やMac用シェアウェアが登録ソフト全体に占める割合はNIFTY-Serveを圧倒的に上回る。

■コプロ無しMacユーザーの救世主、SoftwareFPUの登録もあっという間に行なえる

3Dレンダリングや表計算など、高速な演算を必要とするソフトには、FPU（浮動小数点演算コプロセッサ）がないと動作しないものが多い。LC575やLC630など、CPUに68LC040を搭載したMacはFPUを増設することすらできない。また、Power Macシリーズはエミュレータが FPUをサポートしていないので、従来の68K用に開発されたソフトをエミュレーションモードで利用するときはFPUなしモデルと判断される。

そんなとき、動作は遅いがソフトウェア的にFPUをエミュレートするためのツールがSoftwareFPU（John Neil作）だ（図4）。価格は68K版が$10、Power Mac対応のFAT版が$20となっている。

MacCIMの「Services」メニューで「GO」コマンドを選択し、ダイアログにSWREGと入力して「GO」ボタンをクリックするとShareware Registrationコーナーにジャンプする。メニューから「Register Shareware」を選択し、ファイル名に「SoftwareFPU」と入力して送金を行なう。68K版とFAT版の2つが登録されているので、好きな方を選択しよう（図5）。登録ダイアログに住所、氏名を記入して、確認ダイアログの「Send」ボタンをクリックすれば送金完了だ（図6）。約2週間後には、作者からフロッピーディスクの入った封筒が届く。

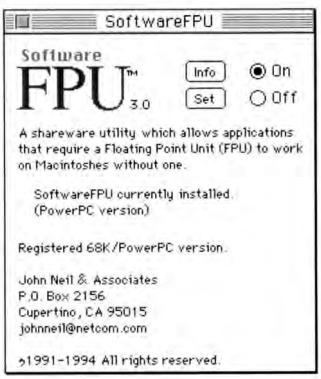


図4 登録済みのSoftwareFPU画面。Power Mac版は、68K版の約2倍高速に動作する。

図6 ダイアログに住所、氏名を記入して送金を行なう。「Disk Size」は3.5inchを選択する。

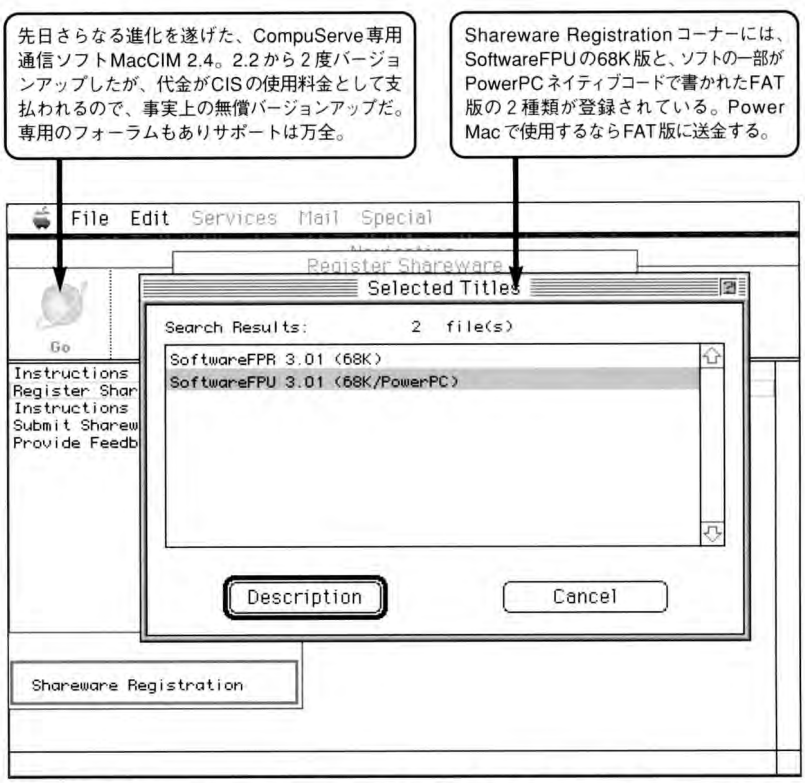


図5 MacCIMでShareware Registrationにアクセスする。作者名やシェアウェア名で検索し、SoftwareFPUを選択する。

400本、今年の総決算のPDS！！

旬の銘柄を満載！
Libraryフォルダをホクホク顔で楽しむあなたが見たい

国内外のPDSをギッチリ詰め込むLibraryフォルダ。今号もHyperLibならではの太っ腹さでお送りしよう。なんと、この秋リリースされたばかりのパシフィック・ハイテック社「Info-Mac IV」のダイジェストだ。

収録しているのは、Info-Mac CD-ROM IVの「ハイパーカード」「ユーザーインターフェース」「環境設定」「アプリケーション」「ディスク」「サウンド」の6つのカテゴリ。総ファイル数は400本。

ファイルは上記のフォルダごとにジャンル分けしている。このあとのページには、HyperLibが独自に用意したインデックスを掲載している。お目当てのPDS探しに役立てよう。インデックスは、テキストファイルとしてCD-ROMにも収めているので、手持ちのワープロソフトなどを使えば簡単に検索できる。

※収録しているソフトは、米スタンフォード大学のFTPサイト、SUMEX-AIMへのアップロードの段階でネットワーク管理者によるウィルスチェックが行なわれているので感染の心配はない。ただし、特定の研究機関がみずからの実務用に作成し公開したツールなどは、使用方法によってシステム破壊などの支障をきたす可能性がある。使用に際して、そのリスクはユーザー自身が負うことに注意しよう。ソフトを使用する前に、かならずREAD MEなどの注意書きを読むことをお勧めする。また、収録している個々のソフトの動作や使い方についてのお問い合わせは、編集部は一切応じられない点もご了承いただきたい。

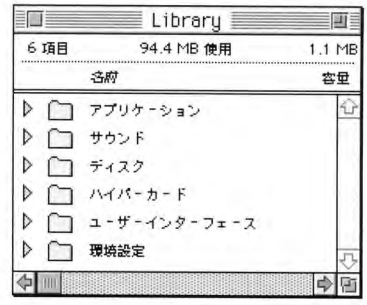


図　400本におよぶPDSやデータは、アプリケーション／サウンド／ディスク／ハイパーカード／ユーザーインターフェース／環境設定の6つのフォルダに収録している。サウンドには、ユーティリティ／一般、ユーザーインターフェースには、一般／グラフィック／AfterDarkのサブフォルダがある。

Libraryフォルダに収録のPDS400本インデックス

アプリケーション
生活、ビジネス、教育など
いろいろなシチュエーションで役立つ **109本**

Acid Jazz 1.2v2
AppleEventに対応したダイアラ。HyperCard、QuicKeys2、AppleScriptなどでスクリプトを組んで電話をかけることができる。シェアウェア（$15）
種類：アプリケーション

Address Book 3.6.8
多機能な住所録＆ダイアラ。アプリケーションの他にデスクアクセサリ版もある。フォントをOsakaなどに設定すれば、日本語を入力しても文字化けしない。シェアウェア（$30）
種類：アプリケーション

Aesop's fables +Our Fables DEMO
Aesop's fablesは「アリとキリギリス」などのイソップ寓話（300以上）を収めたHyperCardスタックのデモ版。Our Fablesを使うと自分で物語が制作できる。
種類：アプリケーション

AlarmBook 1.4 Demo
ネットワークに対応した多機能リマインダソフトのデモ。設定した時刻にメッセージを表示するだけではなく。音声の再生も可能。機能拡張書類とデスクアクセサリで構成されている。
種類：アプリケーション

AllDay 4.0
縦・横、開始曜日など各種の表示形式が選択できる多機能型カレンダー。カラーにも対応し、休日などに色を指定できる。週／日単位でユーザーの予定を書き込むことも可能だ。
種類：アプリケーション

Amy's Recipes2.1
200種類以上の料理の材料と作り方の解説ソフト。検索機能やヘルプも用意されており、料理の追加・削除・編集もできる。シェアウェア（$3）
種類：アプリケーション

Animals+Sound
1歳からの子供のためのHyperCardスタック。イラストで描かれた動物や鳥、魚、昆虫などをクリックすると、鳴き声が聞ける。お子様モードやデスクトップを隠す機能がある。
種類：アプリケーション

AppleSearch 1.0.1 Patch
AppleSearchサーバ1.0を1.0.1版にアップデートするパッチ。これによりAppleSearchサーバがPower Macでも動作するようになる（ただしエミュレーションモードでの動作）。
種類：アプリケーション

Archivist FR. v 4.2
カナダの大学教授が作ったフランス語の学習用スタック。ボリューム感いっぱいの45枚のカードで構成されている。自分で単語を追加することもできる。
種類：アプリケーション

Archivist v 4.2
Archivist FR. v 4.2を作成したスタックのプロトタイプ。単語管理のデータベースとして利用できる。ただし、テキストしか扱えない。
種類：アプリケーション

Auspice v3.3
カレンダー形式のリマインダ。リマインダを登録するとカレンダー上に件数を表示する。カレンダーは表示を小さくしてデスクトップの隅におけるので便利。
種類：アプリケーション

BetMaster Folder
競馬やドッグレースの掛け予測プログラムで、ハンデやオッズも考慮して、儲けの大きいものを予測する。ただし、「Gamble at your own risk.」という注意書きがある。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション

Books 1.0
書籍目録作成用のスタック。著者名、書名、ジャンル、ページ数、価格などのほかに、内容のランク付けもできる。ジャンルとランク付けはポップアップメニューから選択する。
種類：アプリケーション

Bravo Express Labels
LaserWriter LSを使って、ラベル用紙にプリントアウトするPageMaker 4.0用テンプレート。
種類：テンプレート

PDS400本!

C*L*O*C*K
占星術であなたの行動を占ってくれるスタック。現在地を経度・緯度で設定してから使う。惑星のシンボルを表示するAstrologyというフォントを添付している。シェアウェア（$20）
種類：アプリケーション
C64
Commodore 64のCPUである6510のエミュレータ。68K版とPPC版が用意されている。ディスクもマウントできる。Mac版のほかに、IBM/PC版とUNIX版もリリースされている。
種類：アプリケーション
Calculator II v1.5
三角関数や対数など18種類の計算もサポートした多機能カラー電卓ソフト。2進数や16進数の計算も可能。テープ機能で過去の計算の履歴を呼び出して値をペーストできる。
種類：アプリケーション
CDPlayer Better look
Apple純正のCDオーディオプレイヤのパネル、ボタン、数字、メニューなどを入れ換え、改造するためリソースファイル。美しい3D表示にすることができる。ResEditが必要。
種類：アプリケーション
Chain-Stor-Eaze_Demo
複数のユーザーが文章の続きを書いていく（チェーン・ストーリーという遊び）、物語作成スタックのデモバージョン。学校や図書館で8歳から12歳程度の児童が使える設計。
種類：アプリケーション
CheckBook1.5
銀行口座の取引き内容を記録するための専用アプリケーション。収支バランスが管理できる。必要な各種の項目が用意されており、表計算ソフトよりも簡単に使える。
種類：アプリケーション
ClarisImpact Trial 1.0v3
クラリス社のビジネス向けグラフィックソフト、Claris Impactの体験版。チャート作成、文書などの統合が可能で、プレゼンテーションにも利用可能。
種類：アプリケーション
ClarisWorks21Demo
クラリス社の統合ソフト、ClarisWorks 2.1v1（英語版）の体験版。PowerTalkや自動ハイフネーション機能にも対応している。
種類：アプリケーション
CompuNAV
FileMakerPro v2用の管理ツール。データベースから、必要なデータを抽出するときに便利だ。シェアウェア（Basicは$10、Normalは$24、Superiorは$41）
種類：アプリケーション
CoolAddressBook1.0b6*
スタックによる住所録ソフトの体験版。バルーンヘルプにも対応している。近く、アプリケーションになる予定もあるとのこと。シェアウェア（$3）
種類：アプリケーション
Corkboard Demo
アウトライン機能を備えた、アイデアプロセッサの体験版。カラーのグラフィックの取り込みも可能。プレゼンテーションにも利用できる。
種類：アプリケーション
DayPlan v2.0.1
FilMeaker Pro v2.0以降に対応した5年間使える予定表。カレンダーが自動的に作成されるなど、旧バージョンで得た多くのユーザーの意見を取り入れている。14インチモニタ対応。
種類：アプリケーション
Demos_Demo
グラフィカルなダイアグラム、解析用モデルを作成／分析するためのソフトの体験版。シェアウェア（$79〜、大学などへのサイトライセンス制度あり）
種類：アプリケーション
DeskMates
多機能アナログ時計、マルチフォント対応のノートブック、ストップウォッチ、関数電卓、アラーム機能つきスケジューラ、カレンダーなどが統合されたステーショナリソフト。
種類：アプリケーション
DISCUS
HyperCardで作られた、音楽録音／ビデオ録画用カタログを作成するスタック。多数のビデオテープなどを管理するのに便利。ツールボックスも用意され、オンラインヘルプも充実している。
種類：アプリケーション
DMG Calendar
シンプルなカレンダー表示デスクアクセサリ。過去と将来のカレンダーを表示することもできる。'90年発表というかなり古いもの。
種類：アプリケーション
Doc Creator 1.0
TeachTextのリードオンリー形式のファイルなどを読み込み、編集できるスタック。編集したファイルは印刷したり、テキストファイルとして出力できる。シェアウェア（$1）
種類：アプリケーション
DropQ 1.0
QuicKeys3.0用のアプリケーション。DropQ自身にQuicKeysのシーケンスを記録し、ファイルをドラッグ&ドロップする。DropQを複製すれば、多数のシーケンスに対応できる。
種類：アプリケーション
ds
アマチュア無線の愛好家に注目されている米Texas Instruments社製のDigital Signal Processing（DSP）Starter Kitのローダー。Macのシリアルポートと接続する。
種類：アプリケーション
E-Card 1.8 Bithday-Color-jimEm
Electronic Greeting Cards（E-Card）で作られたサンプルお誕生日カード。名前やメッセージを変更して使うことができる。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
E-Cards-Graduation
Electronic Greeting Cards（E-Card）で作られた3つのサンプルカード。名前やメッセージを変更して使うことができる。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
eaglegradebook1.7
教師のために作られた、担任クラスの成績管理ソフト。さまざまな科目に対応。成績を記録するだけではなく、成績とその推移を分析することもできる。
種類：アプリケーション
Encore3.0-DEMO.image
米PASPORT DESIGNS社製、MIDI対応楽譜作成・編曲ソフトの体験版。サンプルつき。ファイルの保存と楽譜のプリントアウト機能以外は正規バージョンとまったく同じ。
種類：アプリケーション
EndNotePlusDemo
文献データベースとして威力を発揮する、EndNotePlusの体験版。MS-Word、WriteNow、MacWrite、WordPerfect、Nisusといったワープロソフトのフォーマットに対応している。
種類：アプリケーション
EVDesign 1.1
自動車やモーターなどのトルクを分析／チャート化する、MicrosoftExcel 1.1用のテンプレート。トルク、ギア比、速度、抵抗などを入力するだけで自動処理してくれる。
種類：テンプレート
ExcelTalk 2.1
Microsoft ExcelをSpeechManager対応にし、セルの内容を読み上げる機能を追加するマクロ。Speech Managerが必要。
種類：アプリケーション
ExerciseLog1.09
スポーツの練習結果を記録するスタック。記録できる項目は、種目／距離／時間／速度／用具／心拍数／体重などで、週間のスケジュールも作成できる。シェアウェア（$8）
種類：アプリケーション
FastClock+DCCト3.23
Macのシリアルポートと接続したDigital Command Controlデコーダつきの蒸気機関車を走らせる。機関車の特性や各種のアクセサリのコントロールも可能。
種類：アプリケーション
FFT
16mmや35mmのフィルムの長さを、NTSCやPALのSMPTE時間コードに変換するソフト（逆の変換も可能）。フレーム番号を表示することもできる。シェアウェア（$25）
種類：アプリケーション
FileMaker Pro Updater
FileMaker Pro 2.0、または2.1v1を、FileMaker Pro 2.1v2にアップデートする。Novell社のNetwareで接続しているMacIPX上のFileMaker Pro 2.0用のアップデータも付属。
種類：アプリケーション
Final Draft Demo
テレビ局などでも使われている、シナリオ作成ソフトの体験版。登場人物をリスト表示する機能などを用意している。自動保存機能つき。
種類：アプリケーション
FinderToggle
Finderを終了するためのFKEYプログラム。デスクトップの再構築などが手軽にできる。起動していなければ新たにFinderを起動することもできる。
種類：アプリケーション
FlightPrepDem
HyperCardによる飛行計画プログラムスタック。出発地／経由地／目的地を設定して距離を計算したり、予備燃料を含めた必要な燃料の量を割り出すことができる。
種類：アプリケーション
Floating Clock
フローティングウィンドウに時刻と日付を表示する機能拡張ファイル。アプリケーションなどのアクティブなウィンドウがあっても常にその上に表示できる。
種類：機能拡張
fmproCD-Lib1.0
FileMakerProで作られた、音楽CDのデータベース用テンプレートの体験版。ユーザー登録をするとプリント機能が使えるようになる。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
FracPPC 1.0b1
Power Mac専用の超高速フラクタル図形表示ソフト。各種のパラメータを変更することが可能。サンプルが14個付属する。拡大／縮小やPICTファイルとして保存する機能もある。
種類：アプリケーション

gdbm-1.7.3
UNIXのエディタ機能をMacで実現。フルセットではないが、挿入・削除、検索・置換などの基本的な機能がある。コマンドはキーボード入力しか対応していない。
種類：アプリケーション
Heritage 1.02
系図作成ソフト。人物の生年、没年、関係などをもとにして系図を作成できる。写真なども管理できる。シェアウェア（$12）
種類：アプリケーション
HyperProject 1.4.6 Demo/Manual
規模を選ばず対応できる、プロジェクト管理ソフトの体験版。スプレッドシート画面、グラフィック画面ともにマルチフォントに対応しており、日本語の表示も可能。
種類：アプリケーション
HyperSlider Demo Show
スライドショーを作成・実行するHyperSliderで作成したサンプルファイル。20枚の写真にボタンを配置し、室内でのウォークスルーの様子を見せてくれる。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
HyperSlider
スライドショーを作成・実行するソフト。前進／左／右などのボタンを配置して、インタラクティブ性をもたせることができる。ウォークスルーアニメーションも可能。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
Kalk 1.0
Apple社純正の計算機デスクアクセサリとは一味違うRPN電卓ソフト。入力した数字の編集や過去の計算の呼び出しやUndoなども可能。サイン、コサイン、平方根なども計算できる。
種類：アプリケーション
LINK2-Demo
学校や教室などの小規模LAN用BBSソフトの体験版。体験版では、BBS内に３つの会議室しか作れない。シェアウェア（$420）
種類：アプリケーション
LOANCALC
ローンの元金、利率、１年間の返済回数、返済年数などを入力すると、月々の返済額やトータル支払い金額などを教えてくれるシミュレーションソフト。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
MacBreadboard
基板制作をシミュレーションするソフトの体験版。カラー対応しており、複雑な基板もみやすく表示する。体験版は使用できるチップに制限がある。シェアウェア（$59.95）
種類：アプリケーション
MacWeather
インターネットのWeatherServerに接続し、任意の都市の現在の天気概況を入手したり、任意の都市の天気予報を行なえる。MacTCPが必要。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
Mangia Demo
料理の作り方を電子ファイル化するソフトの体験版。作成した料理カードは材料別、料理の方法別、国別、難易度別に索引でき、献立を考えるのに便利。
種類：アプリケーション
Metronome 1.0
Macをメトロノームにするソフト。テンポやカウント数の設定が可能。メトロノームがカラーでアニメーション表示され、カウントのサウンドも入る。シェアウェア（$１）
種類：アプリケーション
mint
Atari STのOSをエミュレーションするソフト。UNIX機能をサポートするAtari OS TOSの改良版となっている。ドキュメントにバグが残っているという警告文があるので注意。
種類：アプリケーション
MoL 1.0b26
ドラッグ＆ドロップでMacのファイルのデータフォークを見ることができるソフト。インフォメーションで該当ファイルの情報を見たり、検索や印刷することができる。
種類：アプリケーション
Mortgage
住宅ローンの支払い計算をするソフト。元金、年利、回数、年数を入力すると、支払い金額を最終的な金額などを教えてくれる。理想的な支払パターンも表示してくれる。
種類：アプリケーション
Mother'sDayE-Card
サウンドの録音も可能な電子カードである、Electronic Greeting Cards（E-Card ）で作られた電子母の日カード。名前やメッセージを変更して使うことができる。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
Now Contact Demo
米Now社のPIMソフト、Now Contactの体験版。Now Up-to-Dateとのリンクでさらに活用法が拡がる。体験版は使用期間が限定されている。
種類：アプリケーション
Now Up-to-Date Demo
米Now社のスケジューラ＆リマインダ、Now Up-to-Date2.0の体験版。カレンダーにスケジュールを書き込む感覚で使える。体験版は使用期間が限定されている。
種類：アプリケーション
oclock1.0.3
一番小さなアイコンサイズからモニター杯まで、６つのサイズで表示選択できるアナログ時計。年月日や曜日を表示することもできる。秒を刻むサウンドも出る。
種類：アプリケーション
Office Manager Demo
住所録、出納帳、手紙、アイデア記録などをまとめたアプリケーションの体験版。連絡をとった日付の記録や検索機能なども用意されている。
種類：アプリケーション
OnAccount Demo
項目、コード番号、品名、金額、税額などが入力できる現金出納帳の体験版。付属するLinkerというスタックでOffice Managerのデータを取り込み、集計できるようになっている。
種類：アプリケーション
PassBook Demo
銀行口座の明細を管理するソフトの体験版。スプレッドシートのウィンドウに日付、内容、金額、分類などの項目を入力するだけで自動的に計算してくれる。
種類：アプリケーション
Personal Librarian 1.2
FileMaker Pro 2.0で作成した蔵書データベースファイル。ISBNなどの出版物の管理コードのほか、収納する本棚や貸し出し先なども記録できる。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
Personal Log
いろいろなメモを、キーワードやジャンルで分類して管理するデータベース。パスワードを設定できるので、重要なメモも保管できる。日本語表示は不可。シェアウェア（$15）
種類：アプリケーション
PhilateLISTER 1.5
切手収集家のためのコレクション管理スタック。発行国、タイプ、金額のほかに、これから収集する予定の切手もリストアップできる。シェアウェア（$10、切手でも可）
種類：アプリケーション
Poor Man's Newton-hc v1
Apple社のNewton Message Padのインターフェースと機能をシミュレートするスタック。アシスト機能は動かないが、住所録／電話帳といった基本的なものは動作する。
種類：アプリケーション
Preschool Primer
小学校入学前の児童向け学習用スタック。数字、アルファベット、曜日などが学習できる。13インチ／９インチモニタを選択でき、パスワードで子供の悪戯を防ぐようになっている。
種類：アプリケーション
Preschool Primer Sounds I
前述のPreschool Primerとともに使うスタック。いろいろな音を知るためのもので、インタラクティブに学習を進めることができる。
種類：アプリケーション
ProGen Demo
カラー対応のグラフィカルな家系図作成ソフトのデモバージョン。一覧表、樹系図、ファミリーという３つのモードで表示できる。ほとんどの操作をマウスでできる。
種類：アプリケーション
ProIcon
アイコンを管理する、FileMaker Pro用ファイル。グラフィックデータも管理できる。
種類：アプリケーション

QuickSearch
ファイル名だけではなく、文書中のキーワードまで探せるファイル検索ソフト。ワイルドカードの指定やファイルタイプの指定が可能。
種類：アプリケーション
Re(ve)lations 1.08
簡単な操作で複数のデータを管理できるリレーショナル・データベースソフト。抽出や統合といった操作もマウスで操作できる。
種類：アプリケーション
Remember?2.3.5
デスクアクセサリ形式のリマインダ。年月日、時刻の選択はポップアップメニューで行なう。イベントの種類を指定して、テキストを入力するだけ。シェアウェア（$20）
種類：デスクアクセサリ
Right On Time 2.6
アプリケーション形式のリマインダ。設定した用件の時刻になると、ダイアログと音声でメッセージをだす。MacinTalkにも対応。シェアウェア（$５）
種類：アプリケーション
RoomDemo10
室内の最適なオーディオ聴取位置とスピーカの配置をシミュレーションする。結果はアニメーション（フルカラー対応）で表示される。FPUが必要。製品版は$47.50
種類：アプリケーション
Runner's Journal
ジョギングのルート・走行距離・体重などを記録するためのスタック。１週間の記録やルートを一覧表にしたり、ジョギング仲間のデータベースも作れる。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション

SatTrak
人工衛星を追跡するソフト。指定した日時の軌道を計算し、位置、高度、周波数などを割り出してくれる。世界地図の上に位置を表示することも可能だ。シェアウェア（$20）
種類：アプリケーション
Scatter Brains1 2.1
仕事やプライベートのさまざまな情報を管理するスタック。予定、電話番号、約束といったデフォルトのほかに、任意の項目を設定できる。シェアウェア（$5）。
種類：アプリケーション
Scrapz 1.3.2
Appleの標準のスクラップブックを拡張した機能をもつソフト。グループを作成して管理したり、自由にファイルの読み込みや書き出しができる。
種類：アプリケーション
SPAM 1.0 Trial Version
4つのアプリを収録。BinHexpressはファイルをBinHex形式に変更、Morphileはファイルのクリエータを改変、StarDriveはMODファイルを再生、RelaxはBGMを流す。
種類：アプリケーション
Speak-to-me
Macを起動すると時刻と曜日を告げるソフト。指定したファイルを読みあげることもできる。Speech Managerが必要。
種類：アプリケーション
SpectreNotes v4.0
Appleのノートパッドの機能を拡張したスタック。日本語表示が可能。シェアウェア（価格はユーザーの判断）。
種類：アプリケーション
StockCalc Lite
売買利益と経費を計算する、投資家用ソフト。株数と価格を入力して「Calculate」ボタンを押せば処理が始まる。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
stringer 0.1a
入力した座標数値をもとに複雑な描画を行なうグラフィックソフト。
■種類：アプリケーション

Tax
クリップボードにある数字に税金を加えるFKEY。税率が8.25%に設定されている。変更には添付のソースコードを書き換える必要がある。
種類：アプリケーション
Tester 2.00 demo
三者択一形式のテストを作成するプログラムの体験版。テキスト形式で作成した問題を読み込む。採点機能もあり、結果と正解率を表示する。シェアウェア（$25）
種類：アプリケーション
TGP II 1.20 demo
教師のための成績管理ソフトの体験版。スプレッドシートウィンドウで数値を入力すると、生徒個人の成績やクラスの平均点、分布、ランク付けが行なわれる。シェアウェア（$25）
種類：アプリケーション
Timekeeper 3.1 Demo
スタックによるビジネス用の時間管理プログラム。クライアント、プロジェクト、日時を設定すると、日ごとのスケジュール表を作成する。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
timer150
アプリケーション形式のタイマ。時刻を設定し、バックグラウンドで動作させておけば、アラームを鳴らしてくれる。止めるには、時計のウィンドウをマウスでクリックする。
種類：アプリケーション
To Do! 3.2.1 DA
仕事に優先順位をつけて、管理するデスクアクセサリ。終わったものにチェックマークをつけられる。シェアウェア（$15）
種類：デスクアクセサリ
TopBox DEMO
スピーカーのエンクロージャーを設計するソフトの体験版。スピーカーの音響特性などを考慮し、最適な設計を行なってくれる。
種類：アプリケーション
Tradex Stuff
企業の株価をもとに市況を分析するソフト。拡大・縮小も可能なカラーのチャート表示などが可能。ただし、買いか売りかの判断はしない。シェアウェア（$50）
種類：アプリケーション
Treasure Hunt
スタックによる占星術プログラム。日時と場所を指定すると、惑星の配置を調べてくれる。ただし、内容を知るには別途占いの参考書が必要。シェアウェア（$20）
種類：アプリケーション
us-debt-53
刻一刻とふくれあがる米国の人口や財政赤字を淡々と表示する。
■種類：アプリケーション

UTM-Lt/Lng-Ver 2.1
UTMとLat／Long方程式で表わされる数値を相互にコンバートする。
■種類：アプリケーション

waker
タイマ／アラームソフト。何時間何分後、という設定でアラームを鳴らすことができる。ユーザーがオフにするまで鳴りつづけるので注意。
種類：アプリケーション
Word Family Spell_Planner V1.0
発音、語群などに分類して単語の学習帳を作成するスタックの体験版。絵を入れたり、タイトルに凝ったりすることもできる。テンプレートつき。
種類：アプリケーション
Word Solution 2.2 Demo
2バイト対応のワープロ、WordSolution2.2の体験版。WorldScriptに対応しているため、日本語・中国語・朝鮮語、アラビア語も扱える。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
XLTALK
Microsoft ExcelをSpeechManager対応にして、セルの内容を読みあげるマクロ。Speech Managerが必要。
種類：アプリケーション

サウンド
MIDI、サンプリングなど、音楽やオーディオ関連のソフトとデータ31本

Brian's Sound Tool
AIFFやSystem 7をはじめとするいろいろなサウンドデータのフォーマットをコンバートする。WindowsやSun、Amigaのファイルもあつかえる。
種類：アプリケーション
CD Playthrough
マウスクリックだけで音声入力ソースを切り替える。サウンドコントロールパネルを呼び出す操作を省くことができる。
種類：アプリケーション
comMIDI 1.0
モデムでMIDI信号を送る。送信先のMacにもcomMIDIがインストールされていれば、電話回線を使ってリモートでMIDI演奏ができる。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
DigiTrax Demo
デジタル・レコーディングソフトの体験版。6つのトラックをもつ。Centris 660AV／Quadra 840AV／Mac IIファミリーに対応。
種類：アプリケーション
DX7 Librarian
YAMAHAのキーボードシンセサイザー「DX7」のボイス（サウンド）データを管理するライブラリ。DX7で作成したデータのパラメータをMIDI経由で保存する。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
FilePlayer 2.0
AIFF形式のサウンドファイルをバックグラウンドで再生する。サンプリングデータを作成／編集するいろいろな機能がある。
種類：アプリケーション
Freddy Speak Pack
Speech Managerを利用してテキストファイルを読みあげるドロップ&ドラッグユーティリティ。専用のファイルコンバータなど4本のツールがある。シェアウェア（$30）。
種類：アプリケーション
Guitar Tuner v2.0
ギターの弦をチューニングするユーティリティ。ギターの音を内蔵マイクでMacに入力すると、キーの高さを表示してくれる。シェアウェア（$12）。
種類：アプリケーション
JUNO Librarian
YAMAHAのキーボードシンセサイザー「JUNO」のボイス（サウンド）データを管理するライブラリ。JUNOで作成したデータのパラメータをMIDI経由で保存する。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
K1 Librarian
YAMAHAのキーボードシンセサイザー「K1」のボイス（サウンド）データを管理するライブラリ。K1で作成したデータのパラメータをMIDI経由で保存する。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
Metro Demo
MIDI Sequencing Software社製シーケンスソフトの体験版。MIDI対応の本格派だが、サウンドリソースファイルをインストールすれば、Mac本体だけでも演奏できる。
種類：アプリケーション

MIDI Museum 1.10
キーボード、シーケンサー、ドラムマシンなどのMIDI機器の制御コードを、機種別にまとめたライブラリ。シェアウェア（$30）。
種類：アプリケーション
MIDI Pack'en 1.0.5
キーボード、シーケンサー、ドラムマシンなどのMIDI機器のシステムデータを解析する（$10）。
種類：アプリケーション

Midi Typer
異なるコンピュータで作成したMIDIファイルはクリエイタの問題で判読できないことがある。Midi Typerはこの問題を解消するユーティリティ。ドラッグ＆ドロップ対応。
種類：アプリケーション
MIDI2TeX
スタンダードMIDIファイルをもとに、MusicTeXのソースコードを生成するユーティリティ。楽譜の作成に便利。
種類：アプリケーション
MTracksPro5.2 DEMO
米PASSPORT DESIGN社のMIDIソフト、MasterTracks Proの体験版。Performerに匹敵する高機能。プロフェッショナル向け。
種類：アプリケーション
Nightingale 1.4 Demo Folder
米Advance Music Notation Systems社のノーテーションソフトの体験版。優れた楽譜作成機能をもつ。
種類：アプリケーション
Player PRO 415/BBS
MODファイル対応のオーディオ再生／作成ソフト。サウンドにあわせて表示するグラフィックが見もの。Sound Manager 3.0にも対応。シェアウェア（$20）。
種類：アプリケーション
SMFUtil1.08
スタンダードMIDI用のユーティリティ。ファイルのタイプを指定したMIDIソフトのものに変更するものと、ドラムトラックのマッピングを指定した機種に合わせるものの２本。
種類：アプリケーション
SoundApp
サウンドファイルをコンバート／再生する。扱えるフォーマットは、SoundEdit、AIFF、System 7、Sun Audio、NeXT、MODなど、sndリソースをもつもの全部。
種類：アプリケーション
SoundMachine
サウンドファイルをコンバート／再生する。扱えるフォーマットはSNDとAIFF。ループやリバース再生機能がある。
種類：アプリケーション
SoundsHelper 1.1
サウンドコントロールパネルの機能をベースに強化したアプリケーション。サウンドファイルを作成したり、バックグラウンドでループ再生できる。
種類：アプリケーション
SoundTrecker V2.0.1 (English)
Player PRO 415/BBS　MODファイル対応のオーディオ再生／作成ソフト。Sound Manager 3.0にも対応。シェアウェア（$30）。
種類：アプリケーション
Speaker1.14
入力したテキストを読みあげるユーティリティ。日本語は発音できない。Speech Managerが必要。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
ATCQ
System 7サウンド形式のサンプリングデータ集。警告音や人間の声によるメッセージを収録。
種類：ドキュメント

DrummerZ
ジャズ、ロック、ユーロビートなど、さまざまなジャンルの音楽のドラムパターンを収めたスタンダードMIDIファイル。シェアウェア（$20）
種類：ドキュメント
Roland TR-505
Rorandのドラムマシン、TR-505のサンプリングデータ。16Bit／44.1kHzのサンプリングレートでAIFFとSystem 7形式のファイルを収録。
種類：ドキュメント
Roland TR-606
Rorandのドラムマシン、TR-606のサンプリングデータ。16Bit／44.1kHzのサンプリングレートでAIFFとSystem 7形式のファイルを収録。
種類：ドキュメント
Roland TR-626
Rorandのドラムマシン、TR-626のサンプリングデータ。16Bit／44.1kHzのサンプリングレートでAIFFとSystem 7形式のファイルを収録。
種類：ドキュメント
Roland TR-707
Rorandのドラムマシン、TR-707のサンプリングデータ。16Bit／44.1kHzのサンプリングレートでAIFFとSystem 7形式のファイルを収録。
種類：ドキュメント
SystemBeeps
アラート用のサウンドデータ集。耳になじむ高品位のサンプリング。System 7形式のサウンドフォーマット。
種類：ドキュメント

ディスク
管理、バックアップ、フォーマッタなど37本

Abracadabra 1.5
システムフォルダを表示／非表示する。ネットワークユーザーによって消去されるというアクシデントを防ぐ。起動して「OK」ボタンをクリックするだけ。シェアウェア（$７）。
種類：アプリケーション
AliasZoo 2.0.4
ハードディスク内のエイリアスを一覧表で管理して新規作成や削除などを行なう。PowerTalkやドラッグ＆ドロップにも対応している。シェアウェア（$20）。
種類：アプリケーション
CatFinder v1.32
ハードディスクなどのボリュームのカタログを作る。ファイル名や容量だけでなく、ディスクの情報やラベルの印刷などもできる。シェアウェア（$20）。
種類：アプリケーション
Checksum 1.1.1
通信などで送ったファイルの内容を正誤診断するチェックサム。MS-DOSやUNIXのTEXTファイルもチェックできる。シェアウェア（$０～）。
種類：アプリケーション
ChunkJoiner 1.1
複数のファイルを結合して１つのファイルにまとめる。ドラッグ＆ドロップ対応。ダイアログで新しいファイルのタイプとクリエータなどを設定する。シェアウェア（$５）。
種類：アプリケーション
DeskTape 1.9
SCSIで接続できるDAT（Digital Audio Tape）ドライブを、デスクトップ上にマウントしてハードディスクと同じように扱うソフトの体験版。
種類：コントロールパネル
Desktop Terminator
デスクトップファイルをリスタートなしで再構築する。再構築するデスクトップファイルをもつドライブをドラッグ＆ドロップして「OK」ボタンをクリックする。
種類：アプリケーション
Disk Charmer 1.4.7
フロッピーディスクをフォーマットしたり、ボリュームの不良セクターをロックするなど、こまかな機能をもつユーティリティ。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
Disk Charmer 2.1.4
Disk Charmer のバージョンアップ版。インターフェースの改良や、バックグラウンドでのフォーマット機能（Thread Managerが必要）などが追加された。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション
DiskDup+
ディスク複製ツール。800K→1.44Mへのコピーや、イメージファイルの書き込み／読み込み／デスクトップへのマウント、マルチコピーなどができる。シェアウェア（$25）。
種類：アプリケーション
DiskLocker 1.1
ハードディスクとフロッピーディスクを書き込み禁止状態にするセキュリティーソフト。ロックしたディスクは移動もできない。パスワードの設定ができる。シェアウェア（$５）。
種類：アプリケーション
DiskSweeper1.0
情報が残っていると不要な容量を食うフロッピーのデスクトップファイルを再構築するユーティリティ。ダイアログからフロッピーを選択するだけ。
種類：アプリケーション
DriveTracker 1.0
ネットワーク上のファイルサーバーの情報を調べる。あき容量、ファイル数、ネットワークへの接続状態、ロック状態などの報告をモニタやテキストファイルへ出力できる。
種類：アプリケーション
File Buddy 2.2
ファイルやフォルダの情報を表示する。ドラッグ＆ドロップに対応して、パス／サイズ／作成日／修正日のほか、リソースレベルの各種情報も扱える。シェアウェア（$25）。
種類：アプリケーション

File Tracker
ネットワーク上のハードディスクのファイルやフォルダを管理するユーティリティ。変更されたファイルやフォルダを知らせてくれる。シェアウェア（$15）。

FileTyper 4.1.2
ファイルのタイプとクリエータを変更する。インビジブルやステイショナリーの設定もできる。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

Fix Icons
デスクトップデータベースのアイコン情報を修正するユーティリティ。修正が終ると、再起動の必要なしでデスクトップを再構築する。
種類：アプリケーション

Folder Icon Cleaner 1.1
ハードディスク内にあるフォルダのカスタムアイコン情報が肥大化する問題を解消するユーティリティ。フォルダをドラッグ＆ドロップするだけ。シェアウェア（$5）。
種類：アプリケーション

Garbage Collector
ハードディスク内のファイルやフォルダの内容を設定時の状態に戻す。起動して「Create」ボタンをクリックすると、ボリュームをスキャンする。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

HellFolderFix
情報に支障をきたしたフォルダを修正するユーティリティ。フォルダの中身をそとに出し、ダイアログ上で選択すると、正常に戻してくれる。
種類：アプリケーション

InstallerMaker 2.0 Install
ソフトのインストーラを作成するツール。ファイルをオープンすると、StuffIt用インストーラ作成ツールキットを解凍してインストールしてくれる。
種類：アプリケーション

List Files 2.0
ハードディスクやフロッピーディスクのファイル情報を調べるソフト。フロッピーの自動スキャンニングや、リスト表示などができる。シェアウェア（$5）。
種類：アプリケーション

LoadADrive
CD-ROMドライバを、再起動なしで読み込むソフト。LoadADriveをダブルクリックするだけでドライバが読み込まれる。
種類：アプリケーション

Mt.Image
AppleのDiskCopyで作成したイメージファイルの中身を、デスクトップ上にマウントするソフト。イメージファイルをドラッグ＆ドロップすると、イメージファイルの中身が表示される。
種類：アプリケーション

MungeImage
DiskCopyのイメージファイルを、ディスクのアイコンと同じようにマウントする。ファイルをMungeImageにドラッグ＆ドロップして使用する。
種類：アプリケーション

PowerScan 2.0.3
フォルダやファイルをスキャンして、情報を一覧表示する。超高速の検索処理を誇る。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

puriTEXT 1.1
テキストやPICTファイルの不要なリソースフォークを削除するソフト。THINK Cのプログラムなど、リソースフォークに重要な情報があるファイルは注意。
種類：アプリケーション

Remus Demo
ハードディスクフォーマットユーティリティの体験版。複数のハードディスクを同時にフォーマットできる。SCSI1／SCSI2に対応している。
種類：アプリケーション＆エクステンション

SCSI Master 1.15
複数の分割されたハードディスクをマウントするソフト。512byteから1024byteまでのセクタに対応。マウントするハードディスクにインストールする必要がある。
種類：アプリケーション

SetupPartitions 1.0.3
複数のパーティションをもつハードディスクを管理するユーティリティ。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

Shareware SoftBackup II 4.27
あらゆるメディアに対応したバックアップユーティリティ。ネットワークでも使用可能。バックアップ先の指定などの細かい設定ができる。シェアウェア（$35）。
種類：アプリケーション

SwitchBack 2.3.3
２つのフォルダの内容を同じにするユーティリティ。ソースとクローンフォルダを指定すると、ソースフォルダの内容をバックアップする。シェアウェア（$25）。
種類：アプリケーション

Synchronize! 3.0.7
別々のマシンやハードディスク内に、同じファイルを作成する。マスターとコピー先を登録するだけで常に最新のファイルがコピーできる。シェアウェア（$29.95）。
種類：アプリケーション

UltraFind 1.0.3
ファイル／フォルダ検索ソフト。ファイルのタイプやクリエータ、ラベル、ボリュームなど、ファインダの検索機能以上に細かい指定ができる。シェアウェア（$35）。
種類：アプリケーション

UpdateMaker 1.3.4
古いファイルを新しいファイルにアップデートする。「Old File」と「New File」でそれぞれファイル名を指定すると、新しいファイルを作ってくれる。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

VirtualDisk
ハードディスクやフロッピーディスク、CD-ROM、MOなどの中身をカタログ化するボリューム管理ユーティリティ。シェアウェア（$49）。
種類：アプリケーション

Voyeur 1.1.1
ファイルのデータフォークとリソースフォークを表示するビューワ。同時に10個のファイルが開ける。タイプやクリエータを変更することもできる。
種類：アプリケーション

ハイパーカード スタック作成のツールとXCMD／XFCN27本

AmountString 1.0b10
4th Dimentionのデータベースやスタックにある貨幣数値を、いろいろな国の通貨に換算する。4D用が4D AmountStringで、スタック用がAmountString XFCN。
種類：4D書類とリソース

AppleEventsDemo
AppleEventsとApple Scriptの実例紹介スタック。ファインダとFileMaker Pro、Canvasを操作する方法と、HyperCardからApple Scriptを利用する例がある。
種類：スタック

AYS 2.0
AYSはAt-Your-Serviceの略。HyperCardからコミュニケーション系の機能を制御するツール。Comms Toolsフォルダにあるファイルをシステムフォルダにインストールする。
種類：機能拡張

Bookbinder
スタックを本のような形に作るツール。目次、ページマーキングなどの機能がある。必要な個所にはメモカードを作って整理できる。注釈やハイパーテキスト機能はない。
種類：テンプレートスタック

CommConnect XFCN v1.0
HyperCardでCommunication Toolboxを制御できるようにするXFCN。わずか３行のスクリプトでコネクションの選択やオープンができる。サンプルつき。
種類：XFCN

CreditsDisplay 1.0.1
スタックに制作者などのクレジットを入れたダイアログを表示するXFCN。３種類のダイアログが選べる。インストール用のスタックを開くと、サンプルが見られる。
種類：XFCN

Delete MerryXmas 1.0
HyperCardに感染するMerryXmasウイルスを撃退するスタック。リストにスタックを登録して起動するだけ。スタックがすでに感染していれば除去してくれる。
種類：スタック

DeskCover/ColorCover
スタックのオープン時にデスクトップにカバーをして、バックグラウンドをマスクするXCMD。DeskCoverは黒、白、グレーなど５色のマスク、ColorCoverは任意の色が選べる。
種類：XCMD

DialogDisplay XFCN 2.0
ダイアログを表示するボタンを簡単に作るXFCN。「Yes／No」と、「OK」のみのダイアログ。ダイアログ内のテキスト、サイズ、フォント、スタイルなどの設定ができる。
種類：XCMD

Fading.XCMD
スタックのオープン／クローズ時に、フェードイン／アウトするXCMD。スライダーで色をコントロールしたり、速度を自由に設定できる。サンプルスタックつき。
種類：XCMD

guide to xcmd collection 1.3
作者による258個のXCMDの紹介スタック。このスタックはカタログで、XCMDは入っていない。リストをクリックすると、種類とType、内容、価値などが表示される。
種類：XCMDカタログ

HS Demo
HyperShareは、HyperEventsとMultiShareの2つの機能をもっている。Goコマンドを拡張し、ネットワーク上にあるスタックを開ける。デモ版もネットワークで使用可能。
種類：スタック
HyperCard Help
HyperCardの使い方をまとめたマニュアル。メッセージやコマンドなどのインデックスのほか、テキストやメニュー、アイコンなどのカテゴリ別に検索できる。
種類：アプリケーション
ListProcesses XFCN 1.0
動作中のプロセスのメモリ消費量を表示するXFCN。デモ版は3つのプロセスだけを表示する。メモリ消費を確認しながらプログラム開発に使うと便利。
種類：XFCN
Louie Toons
カードをめくって動かすアニメーションを作るスタック。カードに下絵を描いて、バックグランドにコピーしながら作る。HyperCard2.0以上で使う場合は、コンバートが必要。
種類：スタック
moveCursor
カーソルを任意の位置に瞬時に移動させるXCMD。カーソルのローカル座標X、Yと動かす範囲の座標（カードやフィールドのプロパティー）をもとに移動させる。
種類：XCMD
MusicBox XCMD v2.1
スタックのサウンドプレイ機能を拡張するXCMD。リソース以外にMOD、AIFFなどのファイル制御が可能になり、エフェクト、複数サウンドの再生などができる。
種類：XCMD
PlayMOD XFCN 2.0
スタックでMODファイルを扱うXCMD。SuperCard 1.6やDirectorでも利用できる。SoundTreckerリソースをスタックにコピーする必要がある。サンプルつき。
種類：XFCN
SciNotation XFCN 1.0.1
科学や数学で使う特殊数値形式から、5種類の数値を表示するXFCN。HyperCardのノーマル、端数処理、指数表示などを、もとの数値から導き出す。理数系向きのXFCN。
種類：XFCN
Script Optimizer 1.0.1
スタックのスクリプトを分析するスタック。省略文字をもとに戻したり、コメントを削除し、グローバル変数をチェックしてくれる。種類：スタック

ServerMount XFCN 1.0
IDとパスワードを登録して、ネットワークサーバにアクセスする作業を簡素化するXFCN。System 7以上に対応。
種類：XFCN
SpeakText XFCN 2.0
テキストデータを読みあげるXFCN。ただし英文のテキストのみ。Speech Managerが必要。コマンド別に解説とサンプルスクリプトが付属している。
種類：XFCN
Storybook
アドベンチャーゲームのスタックを作るツール。カードに絵を描いて、テキストを入力し、隠しボタンを作る。ボタンをクリックすれば、ストーリー通りのカードが呼び出せる。
種類：スタック
textNumber XFCN 1.0
ストリング内の数値を、英語の読み方に変換するXFCN。たとえば43,283はfourty-three thousand, two hundred and eighty-threeになる。
種類：XFCN
Vocalise XCMD v1.0
PlainTalkを使って、HyperCardからスピーチさせるXCMD。Speech ManagerとMacInTalk Voiceがインストールされている必要がある。2種類の読みあげ速度が選べる。
種類：XCMD
XUpdater 1.0.1v2
スタック内のXCMDやXFCNを最新版にアップデートするツール。古いXCMDやXFCNを使っているスタックを指定してから、「Update」ボタンで新しいスタックを選択する。
種類：スタック
ZapTheMenus_XCMD
HyperCardのメニューバーを使えなくするXCMD。openStacハンドラの最初にZapTheMenusと入れるだけ。リセットは、reset menuBarとshow menuBar。
種類：XCMD

ユーザーインターフェース
デスクトップを美しく彩り、操作環境を向上する140本

A La Carte
ファインダのメニューバーに、頻繁に利用するアプリケーションやファイルを登録する。設定画面でファイルを選択するだけ。シェアウェア（$20）
種類：コントロールパネル
Alias Finder Pro
エイリアスファイルをドラッグ＆ドロップするとオリジナルのファイルを捜し出す。optionキーを押しながらドラッグ＆ドロップするとファイル情報を表示する。
種類：
Aurora 3.0.2
ウィンドウ、各種のボタン、メニューバーの表示色をカスタマイズする。ウィンドウの背景、枠、文字の色など細かな部分まで自由にカスタマイズできる。
種類：コントロールパネル
Basic Black
モニタを暗くするだけのシンプルなスクリーンセーバー。設定によって小さなアナログ時計が表示される。PowerBook用として、白色に反転する機能がある。
種類：コントロールパネル
BlackOut 1.1
マルチモニタ対応のスクリーンセーバー。メインスクリーンはそのままで、2台目のモニタだけを暗くするという、普通のスクリーンセーバーにはない機能がある。
種類：アプリケーション
CEToolbox 1.72
QuicKeysなどが動作するために必要な、CE Software社のCEToolboxの最新バージョン。前バージョンにあった、数種の機能拡張書類とのコンフリクトやバグが解消されている。
種類：機能拡張
Color ICON Mania
アラートボックスに表示されるアイコンを変更するソフト。添付されているものだけではなく、ResEditを使って好みのものを表示することも可能。
種類：コントロールパネル
ColorKey 4.0.1
モニタの表示色数をcommand＋option＋クリックで変更するソフト。頻繁に使う色数を選択しておいて、それらを切り替えることもできる。シェアウェア（$10）
種類：コントロールパネル
CountPixels FKEY 1.0
モニタ上の2点間の距離を計るFKEY。距離はピクセル単位で表示される。インストールにはResEditが必要。
種類：リソース
Decor 2.0
デスクトップパターンの代わりに、好きなPICTファイルを表示する。フォルダを指定すると、起動するたびに違うファイルを表示してくれる。シェアウェア（$5）
種類：機能拡張／アプリケーション
Default Folder 2.48
ドキュメントの保存用フォルダを作成して、一発保存できる設定にする。保存時のフォルダ指定の手間が省ける。
種類：コントロールパネル
Desktop Textures III
デスクトップパターンユーティリティの最新版。添付されているパターンのほかにも、多数のフリーウェアのパターンが発表されている。Texture RandmizerとTexture Scrollerつき。
種類：アプリケーション
Dialog View
ダイアログボックスのフォントサイズを変更したり、表示できる文字数を増やす。アイコンを表示することもできる。MacintoshEasyOpenにも対応。
種類：コントロールパネル
FaberFinder 4.1.2
再起動やシステム終了の機能をもつラウンチャー。ファインダの代わりとして十分使える。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
Fade Me 1.1
システム終了時に、モニタのガンマ値をすべて0にして暗くする。終了時のダイアログなどの表示を消すことができる。再起動時にモニタのガンマ値をリセットする。
種類：機能拡張
FinderHider Universal/Eval
Directorなどを実行するときに、デスクトップやほかのアプリケーションをパターンで隠す。シェアウェア（$95）
種類：アプリケーション
Forward Delete 1.1.1
拡張キーボードのforward deleteキーの機能をほかのキーボードで使えるようにする。optionキーを押しながらdeleteキーを押すと、カーソルの右側を削除できる。
種類：機能拡張
Frank Black 1.0d4
省メモリ、省容量に徹したシンプルなスクリーンセーバー。モニタを暗くするまでの時間を変更するには、ResEditでリソースを書き換える必要がある。
種類：機能拡張

PDS400本!

FreeRam 1.1
メモリの空き容量を表示するだけのシンプルなソフト。小さなウィンドウなので、デスクトップにおいておいても邪魔にならない。
種類：アプリケーション
FrontDoor v1.2.0 Rel
AppleShareFileServerに迅速にアクセスするためのソフト。セレクタよりも簡単にボリュームをマウントできる。シェアウェア（$25、サイトライセンス$100）
種類：アプリケーション
gb2.2
正式名称はGreg's Browserというラウンチャーソフト。ディスク、フォルダ、ファイルをリスト表示できる。フォルダを開く手間を省ける。シェアウェア（$20〜）
種類：アプリケーション
gb2.2 ppc
前述のGreg's BrowserのPower Mac用ネイティブ対応バージョン。シェアウェア（$20〜）
種類：アプリケーション

Gimmick
Apple拡張キーボードのLEDを、キー入力に合わせて点滅する。何かの役に立つというものではない。バックグラウンドで動作する。
種類：アプリケーション
Glidel U.S.
ファインダのメニューアイテムにドラッグ＆ドロップするとファインダの機能を実行できる。開く、印刷、エイリアスを作ることができる。英語版。シェアウェア（$25）
種類：機能拡張
Greg's Buttons
ダイアログやアラートに表示されるプッシュボタン、ラジオボタン、チェックボックスなどをカスタマイズして、3D表示にするソフト。シェアウェア（$15〜）
種類：コントロールパネル
Hide Folders
フォルダをインビジブルにする。ドラッグ＆ドロップに対応。パスワードが設定できるので、子供のいたずら防止や秘密保持に便利。
種類：アプリケーション
IconWDEF
ウィンドウ表示をカスタマイズする。タイトルバーを小さくしたり、ボーダーを細くする。クローズボックスのアイコンも、よりカッコよくしてくれる。シェアウェア（$5）
種類：機能拡張
KeyMenu
すべてのメニューをキーボードだけでコントロールできるようにするソフト。サブメニューも含めてユーザーがカスタマイズできる。
種類：コントロールパネル＆機能拡張
KeyQuencer 1.01
Quickeysなどの市販ソフトに負けない機能をもつ強力なマクロユーティリティ。アップルスクリプトにも対応し、サンプルマクロも多数付属しており、機能の理解に役立つ。
種類：コントロールパネル書類＆機能拡張
Keys! 1.0b2
ボタン、ラジオボタン、チェックボックスがあるダイアログボックスにキーボードショートカットを割り当てる。ただし、アラートボックスには割り当てできない。
種類：コントロールパネル
Launch Apps 1.0（v6）
ラウンチャーソフト。起動すると、登録してあるアプリケーションが一覧表示される。起動するにはリストのソフトをダブルクリックする。
種類：アプリケーション
MacroKey
ワープロソフトの単語登録や単文登録機能を実現するマクロ。ワープロ以外のソフトに同じ機能を付加できる。マクロは一連の操作を記録する形式で簡単に登録できる。
種類：機能拡張
MagicDialler
Macのスピーカーから電話番号の音（プッシュ回線）を出して電話をかけるFKEY。クリップボードに電話番号をコピーしてFKEYを実行すると、ダイアルトーンを発声する。
種類：FKEY
MagicDiallerAV
Macのスピーカーから電話番号の音を出して電話をかけるFKEYのAV機種対応版。クリップボードに電話番号をコピーしてFKEYを実行すると、ダイアルトーンを発声する。
種類：FKEY
Malph 2.0
アプリケーションメニューに表示されるアイテムをボタンパレットで表示し、メニューを使わずにボタン操作で切り替える。
種類：アプリケーション
Maybe 1.3
オリジナルファイルのリンクがはずれてしまったエイリアスファイルを使用可能にする。サウンドを鳴らす、印刷を簡単にするなどの機能も付加してくれる。
種類：アプリケーション

Menu Enabler
グレー表示され、実行できないメニューアイテムを選択できるようにする。デスクトップを小アイコン表示にしたり、名前で表示することも可能になる。
種類：機能拡張
MenuChoice20
市販のナウ・メニューに似た、アップルメニューを階層的に表示するソフト。アップルメニューのコントロールパネルフォルダの内容にまでアクセスできる。シェアウェア（$15）
種類：コントロールパネル
Menuette 2.0.1
メニューバーのアイテム（ファイル、編集、表示など）を、文字の代わりにアイコンで表示する。アイコンのライブラリも付属しており、簡単にカスタマイズできる。
種類：コントロールパネル
Menuette 2.0.1 Upgrade
メニューバーのアイテムを文字の代わりにアイコンで表示する、Menuette 2.0をバージョン2.0.1にアップデートする。
種類：アプリケーション
MiniScreen 1.7.2
大型モニタで、9インチや13インチといった別サイズのモニタをシミュレートするソフトの体験版。マルチメディアタイトルの制作などに便利。シェアウェア（$39.95）
種類：コントロールパネル
MSTifier FKEY
デスクトップ上に開いたウィンドウにPICTデータを表示するFKEY。ウィンドウを閉じるとPICTデータも消える。PICTデータの呼出しは、shift+command+6キー。
種類：FKEY
No Erase 1.0
「特別」メニューの「ディスクの初期化」を非表示状態にするユーティリティ。commandキーを押しながらメニューを開けば通常に表示される。
種類：機能拡張
NoDesktopCleanup 1.1.2
ファインダやアプリケーションのメニュー選択時に、ダイアログを表示するユーティリティ。設定はコントロールパネルで行なう。シェアウェア（$5）。
種類：コントロールパネル
Open-wide
ダイアログのファイル名を表示するフィールドを長くするユーティリティ。コントロールパネル上で大きさを設定できる。
種類：コントロールパネル
OptionCaps
capslockキーを押してもロックしない、PowerBook専用のユーティリティ。
種類：機能拡張

Oracle 2.1.0
Macの起動時に引用文を表示するユーティリティ。約1000個の引用文からランダムに表示される。漢字Talk 6以上で動作可能。シェアウェア（$10）。
種類：コントロールパネル
OSA Menu 1.0.1
オペレーションを、自動的にApple Scriptで記録する。Apple Script関連の機能拡張が必要。インストールするとメニューバーにアイコンが追加される。
種類：機能拡張
OtherMenu-1.4
ファインダのコマンドを実行するときにサブメニューを表示して、便利な機能を追加するユーティリティ。シェアウェア（$10）。
種類：機能拡張
PM4 Launcher
PageMaker4.Xのファイルをダブルクリックしたときでも PageMaker5.0を起動する。PageMaker5.0と同じフォルダに入れておく必要がある。
種類：アプリケーション
pms1.0
アプリケーション形式のスクリーンセーバー。エイリアスを起動項目にいれておけば、自動的にいつでも利用できる。「Preferences」メニューで起動時間やBlack／Whiteの種類設定、パスワード設定が行なえる。
種類：アプリケーション
PopChar
ワープロなどで使用しているフォントを記憶して、ワンタッチで呼び出すユーティリティ。キーインする前に、フォントがどのように表示されるかが確認できる。
種類：コントロールパネル
PopupFolder 1.0
ファインダやアップルメニューなどに、ポップアップ形式のサブメニューを表示する。フォルダの中身を表示して直接指定できる。
種類：コントロールパネル
PowerBar
ファインダのメニューバーに、頻繁に使うコマンドを登録するユーティリティ。漢字Talk 7では動作しない。
種類：コントロールパネル

Process Jumper
起動中のアプリケーションを順番に切り替えるFKEY。インストールにはResEditが必要。shift+command+9キーで切り替えられる。キーの変更はリソースを編集する。
種類：FKEY

Protector3.0
パスワードを設定して、不正なアクセスを防ぐ。起動したときにパスワードの入力を要求し、5回パスワードを間違えると、自動的にマシンの電源が切れる。シェアウェア（$4）。
種類：アプリケーション

RAM Disk Iconer 1.0.1
RAMディスクの名前とアイコンをカスタマイズする。設定はコントロールパネルで行なう。メモリのコントロールパネルでRAMディスクをONにすること。
種類：コントロールパネル

Refresher 1.0.1
画面やウィンドウの表示がズレたり、一部が消えたりしたときに、再起動せずに画面をリフレッシュする。実行はshift+command+4キー。
種類：アプリケーション

Replace!
「上書きしますか？」のダイアログのデフォルトボタンを「上書き」にする。マウスクリック以外にもreturnキーやenterキーの入力で実行できる。
種類：機能拡張

Scrapbook Helper
スクラップブックの起動や切り替えをホットキーで行なえるようにする。ホットキーはコントロールパネルで設定する。シェアウェア（$9.95）
種類：コントロールパネル

ScreenPlay1.2.1
起動するたびに違うスタートアップスクリーンを表示する。システムフォルダにScreensという名前のフォルダを作り、スタートアップスクリーン用のファイルを入れておく。
種類：機能拡張

ScriptRunner102
Apple Scriptと同機能をもつScript環境。ウィンドウにファインダの作業内容をフローチャート式に記述する。ネットワークにも対応している。シェアウェア（$66）。
種類：アプリケーション

Serenity
ラウンチャーソフト。デスクトップを完全に隠してしまう。アプリケーションを登録したボタンだけを表示し、マウスクリック1つで起動できる。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション

ShortFinder 1.5b1
起動中の全プロセスを一覧表にまとめ、情報表示やラウンチ、スイッチを行なう。ウィンドウ内のプロセス名をクリックすれば、切り替えができる。シェアウェア（$25）
種類：アプリケーション

Shutdown FX 1.5
再起動や仕事の終了時に、スクリーンにエフェクトをかける。インストール後に、エフェクトの種類を選ぶダイアログを表示する。エフェクトをランダムに表示する機能もある。
種類：機能拡張

Sleep Deprivation 1.1
スリープするときにエフェクトをかける。全部で50種類のエフェクトがある。
種類：機能拡張

SpeakAlert 1.0.4
メッセージを読みあげるユーティリティ。Speech Managerが必要。日本語は使えない。コントロールパネルでON／OFFや声の種類の変更などができる。
種類：コントロールパネル

Speech Stuff GH
メッセージを読みあげるユーティリティのインストーラ。Speech Managerが必要。日本語は使えない。インストールするとドキュメントと専用のフォルダができる。
種類：アプリケーション

SpeedyFinder7 v1.5.9d
コピー時間の短縮、サブメニューの追加、リネームや削除の高速化、シュートカットキーの追加など、ファインダの作業を効率化する機能が満載。シェアウェア（$25）。
種類：コントロールパネル

StarDrive Lite 2.0
モノクロマシンで威力を発揮するスクリーンセーバー。暗い宇宙空間を宇宙船で飛行しているイメージ。画面中央から放射状に星が次々に広がっていく。シェアウェア（$30）。
種類：コントロールパネル

StartUpScreenManager
スタートアップスクリーンを制御するユーティリティ。コントロールパネルで表示するファイルを指定する。シェアウェア（$15）。
種類：コントロールパネル

Stretch3.0.1
ウィンドウをアイコン化して表示するユーティリティ。ウィンドウ上部をクリックするとファインダ上にアイコンで表示されクリックで復元する。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

ToyBox 1.01
カラーの模様を描く、グラフィックソフト。カーソルの動きに合わせて、幾何学模様が描ける。色やサイズ、バックグラウンド、色の変化などの設定ができる。
種類：アプリケーション

TwiLight
画面を暗くするスクリーンセーバー。ON／OFFのホットスポット、明るさ、時間を設定できる。shift+option+command+1～0キーで9段階の暗さが選べる。
種類：コントロールパネル

useKDled3
拡張キーボードのLEDをフロッピードライブ、SCSI機器、モデムなどの動作に合わせて点滅させる。
種類：機能拡張

View Setter 1.2
Apple Scriptを使ってプログラムを作るための支援ソフト。Apple Script関係のシステムソフトウェアが必要。ステップに従って設定して行くだけで記述できる。シェアウェア（$10）。
種類：アプリケーション

Virtual Desktop 1.7
デスクトップにスクロールバーを追加して、デスクトップサイズを仮想的に大きくするユーティリティ。コントロールパネルで大きさを設定する。
種類：コントロールパネル

Volume FKEY
システムの入ったボリュームをスイッチするFKEY。shift+command+0～9キーで切り替える。インストーラを兼ねているので、ResEditは必要ない。
種類：FKEY

Wacky Lights 1.0.1
拡張キーボードのLEDを順番に点灯する。
種類：機能拡張

WakeUp 1.1
スクリーンセーバーを音声で終了するユーティリティ。スクリーンセーバーの動作中に、外部マイクが周囲の音をモニタして、サウンドを拾うと終了する。
種類：機能拡張／アプリケーション

Zipple 1.9.2
アップルメニューやバルーンヘルプ、アプリケーションメニューのアイコンをアニメーションにする。プリセットのもの以外にユーザーがカスタマイズできる。
種類：コントロールパネル

Window 1.1
キーボードショートカットだけでウィンドウの操作などを実現する。アプリケーションの切り替えやウィンドウの切り替え、ウィンドウの大きさの変更などができる。
種類：アプリケーション／機能拡張

Window User's Guide
Window 1.1のマニュアル。MS Word5.0ファイルはFast形式で保存されているため、英語版Word5.0以降でなければ開けない。
種類：ドキュメント

Animaniacs
ワーナーブラザーズのアニメーションAnimaniacsをテーマにしたアイコン。
種類：ドキュメント

BeerTrash
ファイルを捨てるとビールがあふれるゴミ箱アイコン。ResEdit以外に、シェアウェアのIConArtistでも変更可能。
種類：ドキュメント

bone-factory-icons
ちょっと不気味なアイコン集。ResEditを使用して圧縮されている。'80年から90年初めまでにBBSにポストされたものから選んだもの。
種類：ドキュメント

Bryan's ppats
デスクトップパターンとしても使用できるppartリソース集。
種類：ドキュメント

coke-16-bit-textures
CocaColaのTVコマーシャル、食べ物シリーズをテーマにしたデスクトップテクスチャー集。16ビットカラーで作成している。フリーウェアのtexture-scrollerで使用する。
種類：ドキュメント

coke-8-bit-inv-textures
CocaColaのTVコマーシャルをテーマにしたデスクトップテクスチャー集。バックグラウンドカラーに反転写真を使用して、8ビットカラーで作成している。フリーウェア"texture-scroller"で選択する。
種類：ドキュメント

DesktopTexturesIII.v2.1
デスクトップに好みのパターンやグラフィックを貼りつけるユーティリティ。付属のもの以外にもたくさんのテクスチャー集がある。
種類：アプリケーション

PDS400本!

Enterprise & cats textures
StarTrekのエンタープライズ号と愛らしい猫のデスクトップテクスチャー集。
種類：ドキュメント

EveryMansDreamIcons Sampl
その名のとおり、男の夢を表わしたアイコン集。$5支払えばさらに101のアイコンを入手手できる。
種類：ドキュメント
faces_and_more
Coke缶、スプライト缶、2匹の犬と熊など、10種類の線画によるほのぼのとした顔のアイコン集。
種類：ドキュメント
Icons 4 Us Pro
400種のファイル、フォルダ用アイコン集。
種類：ドキュメント

infomac-ppat
info-macの文字をあしらったデスクトップテクスチャー。8ビットカラーで作成している。
種類：ドキュメント

Machine Icons 1.2
'94年6月までに発売されたSystem 7対応のMacと周辺機器のアイコン集。
種類：ドキュメント

Matisse Jazz Icons
メルヘンタッチのカラーイラストが美しい、9つのフォルダアイコン。データは空のフォルダに貼りつけられている。
種類：ドキュメント（フォルダ）
Mike's Textures Vol. 1
PhotoshopとKai'sPower Toolsで作成したデスクトップテクスチャー集。
種類：ドキュメント

Molebio-cursors
分子生物学をテーマにした、待ち時間に表示される時計の代用カーソル。細胞分裂、DNA、バクテリアなどがある。
種類：リソース
MST Icons v2.0
Mystery Science Theater 3000の登場人物やロボットなどのアイコン集。8ビットカラーで作成している。
種類：リソース
Nancy's ppats 1-4
ResEdit、Desktop Textures、BeforeDark、Wallpaper、ClickChangeで利用可能なテクスチャー集。8ビットカラーで作成している。
種類：ドキュメント
Nancy's ppats 5
ResEdit、Desktop Textures、BeforeDark、Wallpaper、ClickChangeで利用可能なテクスチャー集。8ビットカラーで作成している。
種類：ドキュメント
Nancy's ppats 6
ResEdit、Desktop Textures、BeforeDark、Wallpaper、ClickChangeで利用可能なテクスチャー集。8ビットカラーで作成している。
種類：ドキュメント
NeXT Icons Stack
NeXTSTEP3.2のアイコン21種を収めたHyper Cardのスタック
種類：スタック

NeXTicons
NeXT愛好者必携のアイコン集。NeXTSTEP3.2でおなじみのアイコン35個を収録している。
種類：リソース

Patterns 4 Us
デスクトップを美しく飾るppartリソース77個を収録している。
種類：リソース

Rail Icons
鉄道関連のアイコン集。列車の前面や側面、会社のロゴマークなどがある。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol 1
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第1集。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol 2
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第2集。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol 3
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第3集。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol 4
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第4集。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol 5
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第5集。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol 6
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第6集。
種類：ドキュメント

Super Textures Vol. 7
プロのデザイナーが制作したデスクトップテクスチャーライブラリ第7集。
■種類：ドキュメント

Total System Makeover
System 7のシステムファイルのほとんどのアイコンを3次元アイコンに変更する。
種類：ドキュメント

Turnaround Textures I
デスクトップテクスチャー集。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント

Turnaround Textures II
デスクトップテクスチャー集第2弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures III
デスクトップテクスチャー集第3弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures IV
デスクトップテクスチャー集第4弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures V
デスクトップテクスチャー集第5弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures VI
デスクトップテクスチャー集第6弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures VII
デスクトップテクスチャー集第7弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures VIII
デスクトップテクスチャー集第8弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures IX
デスクトップテクスチャー集第9弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Turnaround Textures X
デスクトップテクスチャー集第10弾。Turnaround Team社のプロによるデザインのコレクション。
種類：ドキュメント
Blur/Twisture 10b1 for A
モニタ全体にぼかしをかけるモジュールと、カラーのアップルマークが、ねじれながら浮遊するモジュール2本。
種類：ドキュメント

Boink 1.0
デスクトップの一部がボロッとはずれて、落ちていくモジュール。スクリーンセーバーの基本を押さえた作り。
種類：ドキュメント
Cyber v1.1
サイバースペースの中を仮想の戦車が戦うというゲームを再現するモジュール。Aboutが傑作なのでぜひ見てほしい。
種類：ドキュメント
Dissolve1.0
ジワジワと点が現われてデスクトップを埋めつくしていくモジュール。点が現われるスピードを設定できる。

Hearts Release 2.1
3Dソフトでレンダリングしたらしきピンクのハート（I Love Youと書いてある）が浮遊する可愛らしいモジュール。
種類：ドキュメント
Jasik
Aboutのコメントに「デバッガの画面だよ、デバッグ漬けの仕事でいつも見てるでしょ？」とある。仕事に息詰まったプログラマにはちょっとお勧めできない。
種類：ドキュメント
LifeClock
人間の生命についてのコメントをランダム表示する、なかなか含蓄のあるモジュール。英語に強い人はぜひ読んでみよう。
種類：ドキュメント
PawPaw14
モニタにたくさんの足跡をつけていくモジュール。人数、スピードなどを設定可能で、足跡は馬、豚、鳥などが出現する。
種類：ドキュメント
PJ's Fish
AfterDarkの純正モジュール、Fish!に追加する魚のデータ50種類。ResEditが必要。
種類：ドキュメント

Pythagoras 1.1
幾何学模様を描くモジュール。FPUがないと極端に動作が遅くなるので、Power Macユーザーは注意。
種類：ドキュメント
SAD final
NASAの人工衛星から撮影した写真を題材にしたモジュール集。
種類：ドキュメント

The Swarm 1.0
カラフルな線がいくつも重なりあいながら、流麗なアニメーションを描くモジュール。
種類：ドキュメント

Tiggrs Clock 1.2
オリジナルはNeXT用に制作したという時計を表示するモジュール。
種類：ドキュメント

Torgo
ドットによる複数の円が折り重なり合いながら回転するモジュール。ドットの大きさや回転する速度が設定できる。
種類：ドキュメント
Wrapper
モニタに表示されているイメージを丸ごとスクロールしてしまうもの。上下左右にスクロールさせることも可能。
種類：ドキュメント

環境設定
省エネから高速処理まで、快適な動作環境を構築する56本

About 1.0.2
「このMacintoshについて...」を拡張し、さらに詳細な情報（メモリの使用量、CPUの占有割合など）を表示する。ほかのソフトをラウンチすることも可能になる。
種類：アプリケーション
AboutThatMac v2.0
ネットワーク上のMacの詳細な情報をレポートする。内容は、起動しているプロセス、メモリ使用量、システム環境など。シェアウェア（$25）
種類：アプリケーション

ADB Scan
マウス、キーボードなど、ADBポートに接続しているデバイスの数を値で返す。「ResetPort」コマンドを実行すると起動後に接続したADBデバイスを使用可能にできる。
種類：アプリケーション
BatteryAmnesia 1.3.0
PowerBookのバッテリを完全放電する。持続時間の極端に短くなったバッテリを正常にして寿命を延ばす効果がある。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
Bomb Shelter 1.0.1
システムエラー時に表示されるダイアログボックスの「Resume」ボタンをつねにアクティブにし、ファインダへの復帰を可能にする。シェアウェア（$5）
種類：機能拡張
Conflict Catcher II 2.1.1 Demo
エクステンション・マネージャー、Conflict Catcher II 2.1.1の体験版。インストールから3日間だけ使用できる。体験版はPower Macのネイティブに未対応。
種類：コントロールパネル／機能拡張
Cron 1.00
設定した時刻や期間に、アプリケーションを自動的に起動する。「12月10日から12日の午前9時から10分間、午後3時から3分間」などの複雑な設定も可能。
種類：アプリケーション／コントロールパネル
Custo Finder 7 v1.1.3
時刻表示の形式、キーボードメニュー、エイリアス作成時のファイル名の表示形式などを変更する。ネイティブではないがPower Macでも動作する。シェアウェア（$10）
種類：コントロールパネル
DeepDischarge 1.1.0
PowerBookのバッテリを完全放電する。持続時間の極端に短くなったバッテリを正常にして寿命を延ばす効果がある。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
Dockernaut 1.4.2
Duoの起動時に、接続しているDuoDockやモニタなどのハードウェアを識別し、それに合わせてシステムやアプリケーションの設定を変更する。シェアウェア（$15）
種類：コントロールパネル／機能拡張
Electric Dvorak
QWERTY配列のMacのキーボードを、高速タイピングのために有効といわれるDVORAK配列のキーボードに変更する。
種類：機能拡張
Faraday
PowerBookとPowerBook Duo用のバッテリの残量を表示するソフト。バッテリの電圧だけではなく、CPUの動作速度、バッテリの持ち時間、充電状況を表示することも可能。
種類：アプリケーション
Faster Finder
System 7のファインダを使いやすくするリソース。ファインダに「Quit」コマンドを追加したり、ショートカットキーを割り当てる。
種類：リソース
ForcePRAM
起動ディスクの設定やボリューム、メモリアドレッシングモードなどを記憶するPRAMをリセットし、初期状態に戻す。システムの動作が不安定なときに効果がある。
種類：機能拡張
Gestalt! 3.0.0
System 6.0.4以降で使用不可能とされているGestaltトラップ（$A1AD）を、System 6.0.4以降でも使用可能にし、より多くの情報を入手できるソフト。Power Macにも対応。
種類：アプリケーション
Icon Vault Package
ゲーム、ユーティリティ、アプリケーションなどのアイコン集。該当するアプリケーションがインストールされていると、自動的にカスタムアイコンをつけてくれる。
種類：ドキュメント
IIsi RAM Muncher INIT
IIsiの処理速度を向上する。モニタ表示とMacsbug以外のアプリケーションが、VRAMに使われる1MB RAMバンクにアクセスしないようにする。
種類：機能拡張
Incognito 1.1.4
PhotoshopやPageMakerなどのネットワークプロテクトつきソフトを、同時に起動できるようにする。
種類：コントロールパネル
Keyboard PLUS
PowerBookのキーボードやISO規格などで、Apple拡張キーボードをエミュレーションする。拡張キーボードのファンクションキーを利用可能にする。シェアウェア（$15）
種類：コントロールパネル
LastBootup
起動時に前回Macを起動した時刻を表示する。ResEditを使って各種のカスタマイズが可能。
種類：シェアウェア

Launch Remote 1.0
ネットワークでマウントしているほかのMacで、アプリケーションを起動する。ファイル共有とプログラムリンクの設定が必要。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
Login System
ネットワーク上のユーザーの情報を管理する。結果はモニタやファイルに出力できる。シェアウェア（$50〜）。
種類：アプリケーション
MacChange
ドキュメントのタイプとクリエータを変更する。ドラッグ&ドロップすると、設定用のダイアログが表示される。
種類：アプリケーション
MaxRAM 1.0.2
RAM Doublerを強化する。標準の2倍を3〜6倍に増やす。あまり多くすると動作速度が遅くなる。シェアウェア（$5）
種類：アプリケーション
MemWin 1.1
起動中のプロセスで、もっとも前面にあるアプリケーションのメモリ使用状況を表示する。バイト表示するものとキロバイト表示するものが選べる。
種類：機能拡張
Monitor
起動中の各アプリケーション（ファインダを含む）が占有するCPUの割合、メモリの使用状況、ハードディスクの空き容量などをモニタする。何秒ごとにモニタするかを指定できる。
種類：アプリケーション
MyBattery 2.2.4
PowerBook、Duo、Portableのバッテリ容量をメーターで表示するソフト。AppleTalk、CPUクロック、充電状況などを表示することもできる。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
NativeChecker
指定したアプリケーションが680x0用か、PowerPCネイティブ用かを調べるユーティリティ。ドラッグ&ドロップに対応。作者は日本人。
種類：アプリケーション
NiceStopShutDown 1.0.1
システム終了と再起動をうっかり間違えるのを防止する。optionキーを押していないとシステム終了ができなくなり、誤操作を防げる。シェアウェア（$5）
種類：機能拡張
Online
ドラッグ&ドロップしたアプリケーションを、ネットワーク上で共有可能にし、同時に起動できるようにする。インビジブルやロック状態にすることも可能。シェアウェア（$7）
種類：アプリケーション
OptiMem Update 1.5.6
OptiMemをバージョン1.5.6にアップデートするファイル。コントロールパネル本体だけでなく、Size Prefsをアップデートするためのファイルも添付している
種類：コントロールパネル
peek-a-boo 1.1
起動しているプロセスのCPU占有割合、メモリ使用状況、起動した時刻、経過時間などの情報を表示する。プロセスを終了したり、ラウンチすることも可能。
種類：アプリケーション
PowerBook_Insomnia
PowerBookのバッテリが完全になくなるまで、スリープモードにしないようにする。解除するときは、ボタンをクリックするか、トラックボールを動かす。
種類：アプリケーション
PowerCheck
指定したアプリケーションがPower Macのネイティブ対応かを調べるユーティリティ。ドラッグ&ドロップするだけ。
種類：アプリケーション
PowerStrip v3.3.1b
モニタの上部か下部に、経過時間、空きメモリ、空き容量、AppleTalkのON／OFF、選択しているプリンタなどを表示する。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
PowerXplorer1.01
FPUの浮動小数点演算の速度をテストする。Power Macと68kの両方に対応している。もちろんFPUが必要。美しいフラクタルパターンを表示し、色を変えていく。
種類：アプリケーション
Pre Version
指定したフォルダやファイルのバージョン情報（新旧）をモニタするソフト。特定のファイルタイプなどを指定することができる。シェアウェア（$35）
種類：コントロールパネル
QDvorak
Macのキーボードを高速タイピングのために有効といわれるDVORAK配列に変更するためのキーボード配列書類。システムフォルダにドラッグ&ドロップするだけ。
種類：ドキュメント
Quiet Start 1.3
スタートアップサウンドを消去したり、ボリュームを調節する。夜中にMacを使うときや、電車の中や店などでPowerBookを使うときに便利。
種類：機能拡張
Restore Monitors
長期間に渡って使用しているモニタの表示色を標準状態に戻す。カラーテーブルのリセットに成功すると、モニタの表示が書き換えられる。
種類：アプリケーション
RunTime 1.2.1
Macの累計電源投入時間を表示するソフト。Hours（hh時間mm分）、Standard（YY年MM月WW週DD日）などがある。
種類：アプリケーション
sAVe the Disk
840AV、660AVがもつ、いろいろなトラブルを解消する。すでに発表されているAV Speedup 1.0、AV Resource Manager　Tuner、AV Cache Tunerの3つの機能を統合したもの。
種類：機能拡張
Shaman 1.1.0
ファイル共有のログインやログオフ時にアラートを出したり、ファイル共有に関する各種の設定を行なう。AppleRemoteAccessも同じように監視／設定できる。
種類：アプリケーション
Shutdown Remote 1.0.3
AppleTalk上のMacを再起動／終了する。制御するMacに機能拡張をインストールして、ファイル共有を設定する必要がある。
種類：アプリケーション／機能拡張
SHUTDOWN1.2
指定の時刻にMacをシステム終了する。System 7では、すべてのアプリケーションを正常に終了してから電源を落とすことができる。
種類：アプリケーション
Snitch 1.0b7
ファインダの「情報を見る」の機能を拡張したユーティリティ。ファイルのタイプやクリエータ、ロックやエイリアスなどの各種の属性を表示したり変更できる。
種類：アプリケーション
Speedometer
Macのパフォーマンスをテストする。Power Macにも対応した最新バージョン。CPU、ハードディスク、画面表示などを総合的に判定してくれる。シェアウェア（$30）
種類：アプリケーション
SquelchSysBeep-C
起動時のスタートアップサウンドを消去する。夜中にMacを使うときや、電車の中や店内などでPowerBookを使うときに便利。C言語のソースつき。
種類：機能拡張
Startup_Watcher 1.0.1
起動時に、前回Macを使用した日付と時刻を表示するソフトの体験版。システム終了時に読み込まれるタイプなので、コンフリクトの心配がない。シェアウェア（$5）
種類：機能拡張
Symbionts 2.4.1
起動時に、機能拡張やコントロールパネルのメモリ使用状況とサイズを表示する。シェアウェア（$20）
種類：コントロールパネル／機能拡張
System Error Patch　1.2
システムエラーが発生すると同時に読み込まれ（オーバーライドという）、アプリケーションを終了する。システムエラーが発生しても復旧できる。シェアウェア（$3）
種類：機能拡張
TE3Click 1.0
EasyView、MBBText、Note Pad、TeachTextなど、TexEditベースのワープロ／エディタ上で、マウスのトリプルクリックによって行を選択可能にする。
種類：機能拡張
TechTool 1.0.4
システムに関する詳細な情報を表示する。デスクトップの再構築やPRAMのクリア、保存、復帰などのほか、Macの製造年月日や累計使用時間の表示もできる。
種類：アプリケーション
Threshold 1.0.4
PowerBookのバッテリ残量減によって機能する、スリープのタイミングを遅らせるツール。シェアウェア（$10）
種類：アプリケーション
UPSMon 1.52
シリアルポートに接続されたUPS（Tensor T-106BやAPC-400など）の状態を調べる。ケーブルの結線方法に制限がある。シェアウェア（$15）
種類：アプリケーション
WriteThrough
ディスクのアクセススピードを向上する。ファイルマネージャがキャッシュを介さずにディスクに直接書き込むようにする。
種類：機能拡張

ムービー、カタログ、データベース…

Extra Hallフォルダには、バラエティ溢れるトピック6つ！

▶ Channel HyperLib ライトな気持ちで楽しんでほしい、編集部スタッフが贈るおバカなQuickTimeムービー

■収録フォルダ：Channel HyperLib 7（CD-ROM 1）
■種類：アプリケーション／ムービー
■動作環境：
対応機種　QuickTimeムービーが再生可能なMac
システム　漢字Talk6.0.7以上

Channel HyperLibを見るには、飯田デスクお手製のムービー再生ソフト、HyperTVが便利。CD-ROM 1 のChannel HyperLib 7 フォルダにあるHyperTVアイコンをダブルクリックして起動しよう。「Power」ボタンをクリックすると再生がはじまる。矢印ボタンをクリックすると、前後のムービーへジャンプできる。「INDEX」ボタンはムービーのプレビュー画面をサムネイル表示する。赤い枠で囲まれているのが選択中のムービーだ。クリックすると再生画面に戻る。ムービーにはQuickTime標準のコントローラがついているので、マウスを使って任意のフレームを呼び出したり、ポーズ、音量の調整などができる。終了は「File」メニューの「Quit」を選択する。

▶ HyperLibフォトライブラリ 叙情あふれる北海道を訪れる

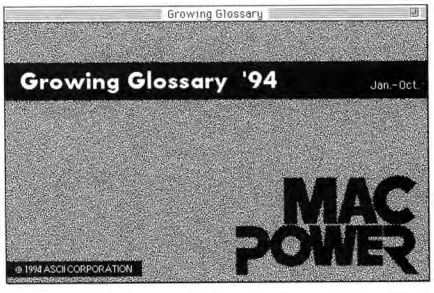
■収録フォルダ：HyperLibフォトライブラリ

日本在住の米国人プロカメラマン、Yale Foster氏が撮影した初冬の北海道のスケッチ。厳しい冬をひかえた北の国のつかのまの表情をとらえている。Authorware Professionalを使ったスライドショーになっており、自動的にループする。終了するには、command＋「Q」キーを押す。

▶ MacPower Growing Glossary 毎号成長するMacの用語データベース

■収録フォルダ：MacPower Growing Glossary

Growing Glossaryは、月刊MacPowerに掲載した用語解説コラムをHyperCardスタックでデータベース化したものだ。起動はアイコンをダブルクリックする。用語をあいうえお／アルファベット順に分類する「INDEX」表示のほか、「項目名検索」「解説文検索」機能がある。



▶ QuickTime2.0 再生能力の大幅向上、音楽トラックとMPEGをサポートする最新版！

■収録フォルダ：QuickTime2.0

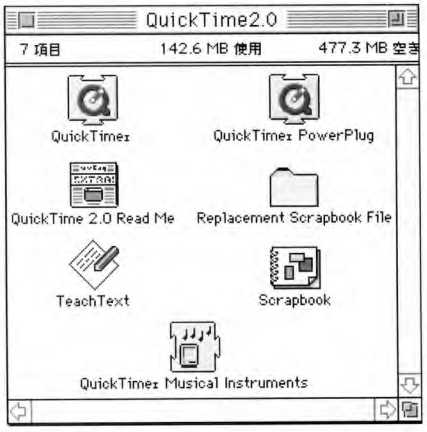
Macで動画再生を実現するQuickTime。2.0へのバージョンアップによってさらにパワーアップ！　再生能力の向上に加え、音楽専用のトラックと、これからのデジタル画像を支える圧縮／伸張規格MPEGもサポートするなど大幅に機能アップしている。

以下はインストールの手順だ。

①現在使用している古いQuickTimeファイルを機能拡張フォルダから移動し、Macを再起動する。

②QuickTime2.0フォルダのQuickTime、QuickTime PowerPlug、QuickTime Musical Instrumentsの3つのファイルをシステムフォルダにドラッグしてコピーする。

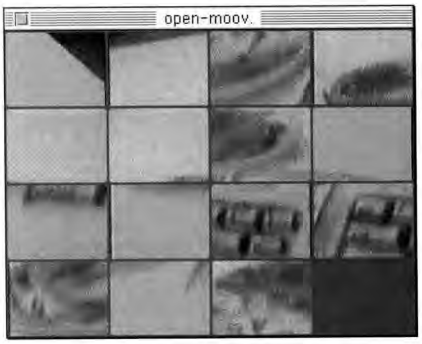
インストールが終了したら、もう一度Macを再起動すればQuickTime2.0が使用可能になる。



▶ 総決算！「キョービのプログラマー」MacPowerの連載講座で紹介したサンプルプログラム

■収録フォルダ：キョービのプログラマー

月刊MacPowerで松原卓二氏が連載している「松原園長のキョービのプログラマーはそんなもんスか？」の'94年1～12月号分のサンプルプログラムとソースコード（コンパイルにはTHINK C 5.0以上が必要）を収録。MacPowerのバックナンバーを片手に研究しよう。



CD-ROM 2 Extra Hall

♪HyperLib Sound Container♪

QuickTimeムービーのBGMにピッタリのサウンドデータ集
HyperLib Sound Container
サウンドクリエイトタイトル&クリスマスミュージック

◆MIDI楽器なしでも標準MIDIファイルを鳴らせるQuickTime 2.0

QuickTime 2.0をインストールしていると、Mac本体だけで標準MIDIファイルを読み込んで演奏できる。QuickTime 2.0に添付する「QuickTime Musical Instruments」機能拡張ファイルも必要なので、こちらもインストールしておこう。

QuickTimeムービー再生ソフトを起動して、「File」メニューから「Open」を選択する。ファイル選択ダイアログが現われるので、演奏したい標準MIDIファイルを選択すると、「Open」ボタンが「Convert」ボタンに変わる（図1）。「Convert」ボタンをクリックすると、QuickTimeムービーを保存する場所を指定するダイアログが現われる。ここで「Save」ボタンをクリックすると、標準MIDIファイルがQuickTimeムービーにコンバートされる。コンバートした標準MIDIファイルは、コントロールバーだけが表示される。

標準MIDIファイルのファイルタイプは「Midi」でなければならない。ファイルタイプが異なると、意味不明のテキストが表示されたQuickTimeムービーにコンバートしてしまう。P.138で紹介している「Midi It！」を使おう。

注意点として、コンバートしたデータは、設定してある楽器と違う楽器で演奏されたり、音の強さが変わってしまうことがある。また、処理能力の低いMacでは、同時発音数が少なくなってしまう。

◆HyperLibオリジナルタイトル「音箱」で編曲にチャレンジ

音箱は、12個あるセクションを自由に並べて、曲を作るタイトルだ（図2）。今回は、ロックミュージックをテーマにしたセクションを用意している。イントロ、サビ、エンディング用といくつかの傾向に分かれているが、組合せは自由。音箱で編曲にチャレンジしてみよう。

音箱はHyperCard用のスタックだ。使用するには、HyperCard2.1J以上が必要になる。音箱のアイコンをダブルクリックすると起動する。画面上の「楽譜」アイコンは、12個のセクションを示している。このアイコンを画面下の五線符の白い音符までマウスでドラッグする。白い音符はまだセクションを貼り付けていないことを示し、黒い音符はセクションをすでに貼り付けたことを示す。黒い音符を少しマウスでドラッグすると音符が白くなり、貼り付けたセクションが取れる。12個の音符すべてにセクションを貼り付けたら、「再生」ボタンをマウスでクリックして再生しよう。

サンプル曲は、QuickTimeムービー、AIFFファイル、標準MIDIファイルの3種類で2曲収録している。ブラウザを使うと、QuickTimeムービーの曲を聞くことができる。MIDIソフトとGM音源を持っている場合は、MIDIファイルで聞いてみよう。MIDIファイルの場合は、先頭に必ず「SystemExclusiveData」ファイルを読み込むこと。

◆オリジナルインストゥルメンタルを5曲

今回のメインは、クリスマスシーズンにぴったりの「The Ssleigh bells」。収録している曲は表を見よう。曲は、すべてQuickTimeムービー、AIFFファイル、標準MIDIファイルの3種類で収録している。ブラウザからは、QuickTimeムービーで曲を聞くことができる。

♪1	Drum trick	とってもシンプルな逃避行向けBGM
♪2	LIQUID SKY	どんよりした幻想的なサウンド
♪3	Spiritless muscle	精神の抜けた筋肉、というわりには元気一杯のサウンド
♪4	The sleigh bells	メルヘンチックなクリスマスタイトル
♪5	Tamataro	アップテンポなロックオルガンの曲

～Composed by 津川聡子

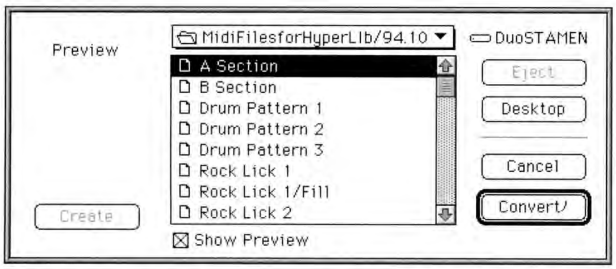


図1 MoviePlayerなどのQuickTimeムービー再生ソフトを起動して、標準MIDIファイルを開く。「Convert」ボタンをマウスでクリックして、保存先を指定するとQuickTimeムービーに変換される。

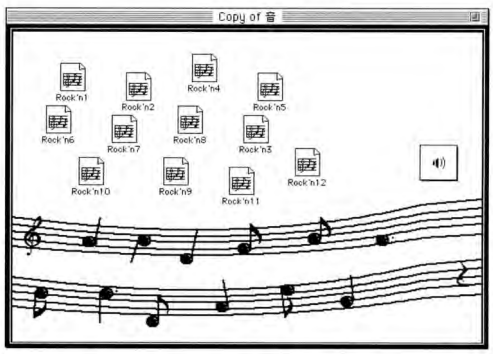


図2 画面上の楽譜アイコンを1つづつ画面下の五線符の音符にドラッグする。並べ終わったら「再生」ボタンをマウスでクリックすると、順番に再生される。

No.3「マルチメディアに気をつけろ」読者のオピニオンが続々届く

●以前からマルチメディアという言葉にはうさん臭さを感じていたが、今回の特集を見てその念を強めた。マルチメディアを標榜するような会社を信用してはいけない。　（千葉県・氏岡隆志　31歳）

●マルチメディア実現のキーは、通信の低コスト化だと思う。「大容量を安く」の実現という社会的コンセンサス形成に向けて、貴誌が役割を発揮されることを期待します。（神奈川県・松本　清　36歳）

●手放しバンザイ的な記事の多いなか、刺激的なタイトルではありましたが、掘りさげがイマイチではないでしょうか。（東京都・加納敏光　20歳）

●とても前号でQuickTimeムービー100本をつくった方々が取り組んだとは思えないほど（失礼）、冒頭のらしくない硬派の記事は読みごたえがあった。マルチメディアに対するメーカーのとりくみも千差万別で興味深いものがあります。一歩はなれてみていると、いろいろな人間がふりまわされているようで、おもしろいですね。　（東京都・中野　勇　23歳）

■特集記事に対するコメント以外にも、「マルチメディア」についての数々のご意見をいただきました。

デジタル画像と通信処理を中心にした基礎技術がようやく整い、日本のマルチメディアもいよいよ新たなフェーズへシフトするときを迎えつつあるようです。このコーナーも数年先にはなんらかの形でマルチメディアの恩恵を受けているかもしれませんね。

パソコン通信を趣味にするとツライところ

●最近パソコン通信をはじめました。今のところ右往左往する毎日が続いています。でも、こうやってアクセスばかりしていると電話代が気になります。請求書が恐ろしい…　（北海道・高野千晴　31歳）

●チャットが趣味なんて、自慢ものではないけれど、毎晩飽きもせずに通信をやっています。夜の11:00以降は、なかなかつながらなくてイライラしますね。でも自分の世界が広がった気がしてやめられません！　（大分県・佐々木正道　45歳）

■編集部もライターの方々との原稿のやりとりや情報収集のために、パソコン通信は欠かせません。

他人とのコミュニケーションをはじめ、ショッピングやPDSなど、いろいろな趣きがありますが、サービスの使用料と電話代に頭をかかえている読者も多いはず。

編集子のうしろに座る「通信しようよ！」担当、田中編集者は部内一のパワーユーザー。日々の利用のほどを聞いてみると…

「プライベートで加入しているのは、NIFTY-Serveと日経MIX、CompuServe。1月あたりの使用料は、全部で約10,000円。電話代も同じくらいで計20,000円。チャットやると恐ろしいことになるので厳禁ですね」

最後は眉間にシワをよせながらのコメント。ここで飯田デスクがフラリと登場。「ボクは、NIFTYのMac関連のフォーラムはビギナー向けを除いて毎日全部見てる。オートパイロットを使って一気に。で、月あたり5,000〜6,000円かな」

両名とも「ちょっとした使い方次第で結構コストを浮かすことができる」という意見で一致しているようです。

from READERS 読者と編集部をむすぶホットライン

HyperLibやMacについて、あなたのご意見やご感想をお聞かせください。
特集や各コーナー、収録のソフトについてのコメントを、読者アンケートはがきの通信欄にてお聞かせください。今後HyperLibで取りあげてほしい話題についてのご要望などもOKです。

PDS満載のLibraryに人気集中！

●HyperLib No.3のPDS集のおかげで、しばらくは毎日夜中までMacとつきあうことになりそうです。これは大問題です！ 睡眠不足を解消するためにNo.4は絶対買いません（!?）。
（東京都　小林一　24歳）

●通信していない私にとっては、海外PDSの500本だけでもう十分な購入動機です。日本語のインデックスもついていて英語の苦手な私にはとてもありがたいです。これからもよろしく。
（埼玉県・井上　仁　31歳）

No.4は、収録にあたって選別基準をレベルアップ。本数こそ100本減りましたがさらに多くの読者に満足していただけるはずです。インデックスの解説もわずかながらボリュームアップ。読者のニーズに少しでもお応えできればと考えました。

編集部にモノ申す！

●時期はずれかもしれませんが、No.2の特集の編集部制作ムービー100本についての意見。貴重なCD-ROMに、ほんとにくだらないムービーを徹夜してまで作って入れるなどというムダなことをするのは、たぶんHyperLibだけでしょう。私はそういうことをする人々がちゃんと給料をもらえるアスキーという会社が好きです。だから私は編集部のムービーを断固として支持します。
（愛知県・黒田由彦　36歳）

●まったく、おちゃらけからおカタイものまで、特集のトピックに合わせたスタッフの方々の変幻自在さには感服いたします。（長崎県　中田清一　30歳）

…。称賛のおたよりとして素直に受けとめさせていただきます。ちなみに、HyperLib主催のQuickTimeムービーコンテストは、まだ募集を続けています。

PRESENT

あなたのMacが置かれているのはどんな机で、その上にはどんな本が積まれていますか。Macのデスクトップにはどんなツールや作品が並んでいますか。机の上の自分だけの空間、小さくても可能性無限大の創造の場所。より美しく機能的に、なによりも楽しい場所にしておきたいものです。

1 Tシャツ

3Dロールプレイングゲーム「PATH WAYS INTO DARK-NESS」の戦闘ワンシーンが、フロントにプリントされた半袖Tシャツ。Lサイズ。（1名）

2 VISUAL日本地理

マウスだけの簡単操作で日本の地理をゲーム感覚で学べる、高学年用学習ソフト。繰り返し学習で地名などの暗記にもってこいの教材。（1名）

3 Macランドセル「小学校3年生」

小学校3年生で学習する各教科を、アイディアいっぱいのプログラムとカラーグラフィックスを使って楽しく体験できる学習ソフト。（1名）

4 LINGOの達人

Macromedia Directorでの各種スクリプトをカット＆ペーストで簡単に使用することができる、ライセンスフリーCD-ROM。素材集付き。（1名）

5 チャイナ・クライシス

限られた時間内で決断を下す。そのタイミングが展開を大きく変えてゆく「タイムディシジョン型」戦闘ゲーム。（1名）

6 Kaleido［K］

CGアーティスト松浦季里の、12年間にわたる作品群を集大成した仮想美術館CD-ROM。インタビュー、制作プロセスなども収録。（3名）

7 クリエイティブ・アイ

収録されているイメージを検索していくうちに、創造力が呼び起こされる「プランニングのためのデザイン支援システム」。（1名）

8 ロック座の天使たち

ファッションヌードシアターの頂点「浅草ロック座」の美しいダンサーたちとゴージャスなステージを楽しむCD-ROMタイトル。（2名）

9 WackyRaces

おなじみケンケンをはじめ、人気キャラクターが勢ぞろいの「チキチキマシン猛レース」を舞台にしたインタラクティブゲーム。（1名）

10 Tシャツ

AV Macでフルスクリーン・フルモーションを実現する、デジタルビデオ・アクセラレータ「Desk-Studio」のキャンペーンTシャツ。Lサイズ。（1名）

11 絵はがき

松浦季里作成のチャーミングでカラフルな絵はがきセット。10枚入り。（10名）

■締め切り

'95年1月末日（消印有効）

※発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

■提供

①④アテイン㈱

②③がくげい

⑤⑦㈱プロフォースシステム

⑥⑪㈱バーチャル・イースト

⑧メビオソフトウェア㈱

⑨フューチャー・パイレーツ㈱

⑩㈱ビー・ユー・ジー

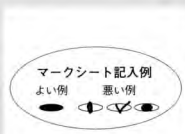
■応募方法

読者カードに必要事項を記入の上、ご希望の商品名と番号をお書きください。

Extra Hall

読者アンケート ENQUÊTE

■HyperLib No. 4 に対するご意見やご感想、今後取り上げてほしい企画や作ってほしいソフトがありましたら、アンケートはがきにお書き下さい。
■プレゼントご希望の方は、P.157の中から希望するプレゼント商品を選び、番号を記入してください。
■以下の各アンケート項目について該当する番号を、記入例のようにHBなどの濃い鉛筆でマークしてください。
■あなたの［お名前］［ご住所］［業種（ソフトハウス／大学3年生など）］［職種（システムエンジニア／電子学科など）］［お気に入りのCD-ROMタイトル］をご記入ください。



1） 今回の記事／ソフトの中で、おもしろかった／役に立ったものを教えてください。（5つ以内）

1 スクリーンセーバー
2 デスクトップ
3 アイコン
4 サウンド
5 キューティマスコット
6 小物ソフト
7 漢字Talk 7.5
8 GX Type EXPO
9 「ELECTROM」の魅力
10 QuickTimeムービーコンテスト開催中！
11 TRY OUT！
12 個人で楽しむCD-ROM制作
13 CD-ROM NewRelease
14 CD-ROM RANKING
15 Rebel Assault
16 カモナ・マイ・カンパニー
17 バーチャルタウン
18 QuickTimeでビデオクリップをつくろう
19 3Dグラフィックスの基礎
20 大谷和利のHot！Simple！＆Deep！
21 原田大三朗のアメリカン・ビジュアル・エクスプレス
22 Power to the Mac People
23 打倒ハリウッドSFX
24 Video CD ver.2.0登場！
25 Mediaパラダイス
26 通信しようよ！
27 Bill AppletonのSuperCard
28 PowerBook Duo 210大改造
29 HyperCard Connection
30 PDSEditor's Choice
31 今月のシェフのお勧め
32 Library（インデックス付きPDS400本）
33 Channel HyperLib
34 HyperLibフォトライブラリ
35 Growing Glossary
36 QuickTime 2.0
37 キョービのプログラマ
38 SoundContainer

2）今回の記事／ソフトの中で、つまらなかったものを教えてください。（5つ以内）
※1）の記事番号を参照してください。

3）お持ちのMacintosh の機種を教えてください。

1 Plus／SE／SE/30
2 Classicシリーズ
3 Color Classicシリーズ
4 Performa シリーズ
5 LC／LCII／LCIII
6 LC 475／LC 520／LC 630
7 II／IIx／IIcx／IIci／IIfx／IIsi
8 IIvi／IIvx
9 Centrisシリーズ
10 Quadraシリーズ
11 Power Macシリーズ
12 Portable／PowerBook／Duoシリーズ

4）HyperLibを何でお知りになりましたか？

1 店頭で
2 広告で
3 記事で
4 知人から
5 その他

5）いままでにお買い上げいただいたディスク版HyperLibがあれば、何号か教えて下さい。
1・2・3・4・5・6・7・8・9・10

6）いままでにお買い上げいただいた新装刊HyperLibがあれば、何号か教えて下さい。
1・2・3

7）HyperLib 4 をお買い上げいただいた理由を教えてください。

1 毎号買っているから
2 特集に興味があったから
3 新製品の体験版が手に入るから
4 PDSが手に入るから
5 その他

8）よく使うソフトのジャンルを教えて下さい。（複数回答可）

1 ワープロ
2 表計算／データベース
3 通信
4 グラフィック
5 ムービー
6 音楽
7 ユーティリティ
8 プログラミング言語
9 エンターテインメント
10 その他

9）興味があるソフトのジャンルを教えて下さい。（複数回答可）
※8）の番号を参照してください。

10）本書の価格についてお聞かせください。

1 非常に高い
2 高い
3 妥当
4 安い

11）定期的に購読されるパソコン雑誌を教えてください。（複数回答可）

1 MacPower
2 Tech Mac
3 Mac Fan
4 Mac Japan
5 MAC BROS.
6 MACLIFE
7 MacUser
8 MacWeek
9 MACWORLD
10 MdN
11 MediaExchange
12 日経MAC
13 その他

12） あなたの年齢を教えて下さい。

1 ～15歳
2 ～18歳
3 ～22歳
4 ～30歳
5 ～40歳
6 ～50歳
7 ～60歳
8 61歳～

HyperLib

HyperLib No. 5 予告

1月末日発売 定価：2800円

特集：おまたせ！ ゲームの時間ですよ

HyperLibが総力をあげてお届けする、年に一度のゲーム特集！
近頃のMacのゲームは何かが違う。今まではなかった、高速シューティングゲームや、PCからの移植ゲームが続々登場している。Power Macに対応したネイティブ版のゲームも期待大だ。年に一度は、マウスボタンが壊れるぐらいクリックしてみよう！

BACK NUMBERS

バックナンバーのご案内

VOL.3
定価 14,800円
（本体 14,369円）
CD-ROM 2
Floppy Disk 8

PDSエンサイクロペディア

KnowladgeNavigator を Super Card で実現した「Hyper Navigator2.0」を収録

VOL.5
定価 14,800円
（本体 14,369円）
CD-ROM 4
Floppy Disk 6

Macが創る2つの映像世界

3D グラフィック！／QuickTime!

VOL.6
定価 9,800円
（本体 9,515円）
CD-ROM 2
Floppy Disk 4

Macサウンドガーデン

Macで楽しむ音楽の世界

VOL.7
定価 12,800円
（本体 12,427円）
CD-ROM 2
Floppy Disk 6

QuickTime完全ガイド

QuickTime を楽しむための情報・ツールが満載

VOL.4
定価 14,800円
（本体 14,369円）
CD-ROM 3
Floppy Disk 6

アプリケーション ア・ラ・カ・ル・ト

実用アプリケーションを大特集

VOL.8
定価 12,800円
（本体 12,427円）

CD-ROM ・・・・・4

プレゼンテーションの調理法――Macを使った新時代のプレゼンテーションを徹底検証！

■プレゼンテーションの調理法　CASE & PRODUCTION紹介／TOOL紹介／全国絶叫マシンガイド／プレゼン支援ソフトベストチョイス11本／ClipArt Catalog／ダウンコンバーターカタログ■Digital Art Gallery　柴山信宏■Channel HyperLib 2■Hot Now　GOAL RUSH！／Bio Morph／Pyramid Interactive／Virtual Cocktail Bar Executive／MORPH／Pathways into Darkness／Cosmology of KYOTO／NOVA CITY／ZAPPINK／AngleNude／なむ&園田俊明女子高生写真館／WONDEROM／ファイルメーカーPro／WordPerfect／Shasta／ScriptingTechology（他）■PDAの世界■QuickTime工房■ICON パラダイス　アイコンデータ400個■GAME パラダイス　おすすめゲーム14本■HyperCard 私立探偵まろん／StepLiner／LightGraph／星の世界／Fast Food／ZiZi■PDS　SCSI Probe／Disinfectant／Compact Pro／Applicon／Open-Wide／DropMenus／Distribution／inTheFolder／DocFreezer／DoItAll!／FolderWatcher／FolderPICT／FontPatchin'／JPEGView／OmniScript／Greg's Buttons／Notify／TechTools／PowerLaunch／PowerScan／SoundFiller／MenuChoice／Symbionts／Flash-It／StartUp Stuff／BeforeDark／Stapler／UpdateCopy／SpiceOfMovie／ViewViewPlay／ReInfo／KotoeriTuner／AliasDirector／FileBuddy／NewNotePAD■ExtraHall　QuickTime 1.6.1／Authorware Starモニターキャンペーン作品■ボーナスCD-ROM 2枚！　米国SUMEX-AIM社「Info-Mac」／Macromedia社PR CD-ROM「Showcase 2」

VOL.10
定価 12,800円
（本体 12,427円）

CD-ROM ・・・・・3

達人への道――漢字Talk 7免許皆伝 & 8人の達人が語る究極の世界

■達人への第一歩／通信の達人／表計算の達人／QuickTimeの達人／グラフィックの達人／音楽の達人／ゲームの達人／ResEditの達人／インストールの達人／イタズラの達人■Digital Art Gallery　岡部タカノブ■オリジナルタイトル　パソコンゲーム今昔物語■MacWorld Expo SanFrancisco '94■Channel HyperLib 3■HotNow！　FANTAZION／セロファニア／Beppin Interactive／エル・フィッシュ／ピースランド／小さな演奏家／Deliverance／TERAZZA／Kai's Power Tools／Metamodeller 3 D／STRATA STUDIO Pro／Spaceway2000／ShellGame／キューティマスコット／Mariner-J／SOLO WRITER WORLDVIEW■QuickTime工房■PIMパラダイス　個人情報を管理するソフト10本■HyperCard子供達のためのスタック・障害児教育を支援するスタック9本／HyperCard2.2Eレビュー■PDS　CompactPro1.3.4／Disinfectant3.4／SCSI Probe3.5／StuffitExpander3.0.7／AppDisk 1.6.1／Default Folder 2.46／DocFreezer 1.0.2／File Buddy 2.0.4／Invisible Clocks 2.0／MenuChoice 1.9／Edixon 1.0／Keep It Up 1.0／Digital Camera 0.7b／OCPAS.／Rainbox／World Stuff 1.0／QuitIt 1.1／MacProby 1.2.1／ShowPages 1.4.3／Shutdown Remote 1.0.2／Take Note 1.0／Pulses1.1a／DeleteMagic 1.0.2／fontClerk 5.0／SDI 3.0／PwrSwitcher 1.1.2／Zoom Lenz 2.0（他36本）■ExtraHall　Cinepak Compression Accelarator Kit紹介／QuickTime1.6.1■ボーナスCD-ROM！　米国のユーザーグループAMUG制作のCD-ROM「BBS IN A BOX」

NO.2
定価2,800円
（本体2,718円）

CD-ROM ・・・・・2

HyperLib杯QuickTimeムービーコンテスト――100本のムービーが迎え撃つ！　15秒のQuickTimeムービー作品を大募集！

■編集部謹製サンプルムービー集「怒濤の100本！」／編集部に見るムービー制作の手順／プロが教えるCM編集テクニック（他）■Internet活用法　専用ソフト40本で即アクセス■TRY OUT！　銀河の魚／GOAL RUSH!! II／クラリスワークス2.0J／Naked Color／Maze Brew／AstroChase 3D／KPT BRYCE／EZ Vision 2.0J／Full Contact／Bitfolio／Kid Studio／QTシネマ／TIME MACHINE MUSE／Flying Nightmares／PGA Tour Golf II／Next Power／Scop（他）■CMで見るMac■オリジナルスタック　Macintoshダイアログ・インデックス／Growing Glossary■New Tech Products■Future Keyword　カレイダ社のScript X■デジタル動画最前線■ムービーコラム　大谷和利■Digital Art Gallery　マイケル・ギルモア■QuickTimeでビデオクリップ■音楽講座■3Dグラフィクスの基礎■Macの法則　SCSIの法則■Introducing MagicCap■カモナ・マイ・カンパニー　アップルコンピュータの巻■通信しようよ！■Graphicパラダイス　グラフィックに必要なソフト10本　NIH Image／GraphicConverter／PixelCat（他）■HyperCard Connection■PDS　Asterax 1.0.1／二角取り2.0c／VideoMonitorPro 1.1／SiskFolder 1.2／Asterax 1.0.1／Stuffit Lite 3.0.5／MacBinaryII＋100／AutoBin 1.0／MacLHA 2.13／MacIsh 0.71／MB Stripper 1.01／ZipIt！1.2.6／Color SupperApple 3.0／Creat＋0.72／Message 1.0.2（他）■海外PDSライブラリ3483本！「BBS IN A BOX」ダイジェスト

No.3
定価2,800円
（本体2,718円）

CD-ROM ・・・・・2

マルチメディアに気をつけろ！――世間にあふれる「マルチメディア」を検証する

■マルチメディアのキーワード徹底解説■メーカーが考えるマルチメディアを探る■QuickTime2.0■インタラクティブTV■TRY OUT!　Darkseed日本語版／Out of the Sun／探偵物語／XAXA MACHINE／Director 4.0日本語版／Specular Collage／Corkboad（他）■GAMEパラダイス　特選PDS ゲーム12本　Cessna Simulator／BEEBOP／War of Flowers（他）■ヨーロッパCD-ROM■製作の現場■HyperCard Connection■New Tech Products■Power Application紹介■オリジナルタイトル■QuickDraw GX■10才から使えるオーサリングソフト■ムービーコラム　大谷和利／原田大三郎■Power to the Mac People■PhotoCDポートフォリオ■Digital Art Gallery　山本直樹■QuickTimeでビデオクリップ■3Dグラフィックスの基礎■Macの法則　Mac開封の法則■カモナ・マイ・カンパニー　クラリス社の巻■通信しようよ！■PDS　Burn 2.1／CBP 1.0／ClipPing! 1.11／CoDec 1.0.1／Shutdown FX 2.1／StuffIt Expander 3.5.1／DropStuff 3.5.1／Greg's Browser 2.4／Audiodeck 2.0.1／DiskChoboMaker 1.5／A La Carte 1.1／GURU 1.0.1／CopyQueuer 1.0／The Sound-Trecker 2.2／DelAdd LF1.3／MoonMemory？1.1.1／sAVe the Disk 1.4.2／ShrinkWrap 1.0（他）■ExtraHall　Growing Glossary／Macintosh Interactive Catalog／QuickTime2.0／サウンドデータ集■インデックスつきHyperLibライブラリ　海外PDS 500本！「BBS IN A BOX」ダイジェスト

■Vol. 1・Vol. 2・Vol. 9・No. 1は売り切れました。ご了承ください。
■残部僅少につき、お早めにお買い求めください。お近くに取り扱い書店がない場合は、㈱アスキー　出版営業部：TEL (03) 5351-8202までお問い合わせください。

LAST FRAME

Publisher
宮崎秀規　Hidenori Miyazaki

Editor in Chief
戸島国雄　Kunio Toshima

Senior Editor
飯田成康　Nariyasu Iida

Editorial Staff
築　尚志　Takashi Yana
安蒜泰樹　Hiroki 'Anvil' Anbiru
福島範彦　Norihiko Fukushima
落合清隆　Kiyotaka Ochiai
田中　訓　Satoshi Tanaka
中村理恵　Rie Nakamura
石野みどり　Midori Ishino
末安慶子　Keiko Sueyasu
高木　寿　Hisashi Takagi

Adviser
大谷和利　Kazutoshi Otani
林　信行　Nobuyuki 'Nobi' Hayashi

Designer
村石健一　Kenichi Muraishi
サカナ・ステュディオ
中島印刷
目黒良心堂

Photograph
村上裕樹　Hiroki Murakami（村上写真事務所）
為重新二　Shinji Tameshige（STUDIO TEN）

出版営業統轄部長／能勢　仁
出版総務統轄部長／別所聖一
出版業務担当／関根隆之
出版営業担当／宮川洋　玉舎直人
広告営業担当／関根波志也　金沢雅子

HyperLib No.4
発行　1995年1月8日
定価　2,800円（税込み）
発行所　株式会社アスキー

〒151-24
東京都渋谷区代々木4丁目33番10号

大代表　03(5351)8111
出版営業部　03(5351)8194
編集部　03(5351)8216

印刷所　大日本印刷

© ASCII　1030248
T10 63598142803　雑誌63598-14

■本書は著作権上の保護を受けています。
本書あるいは本書の一部（ソフトウェア、プログラムを含む）について、株式会社アスキーの文書による許諾を得ずにいかなる方法においても無断で複写／複製、転載することは禁じられています。但し、フリーソフトウェアで転載が許可されているものについてはその限りではありません。

■パソコンを題材にした良質のエッセーがないとお嘆きの皆さん。お待たせしました。月刊MacPowerで好評の川崎和男氏のDesign Talkが「デジタルなバサージュ」という単行本になりました。大人が書いた大人のためのエッセーです。（戸島）

■ロートレック展に行った。女優達から「描かれたくない」と言われようと、自分の感じた美を豪放に表現する姿勢に一種の羨望を感じる。表現者であるためには自分を信じることだ。すべてにおいてシンプルであることも重要だ。「シンプルでスタイリッシュ」。しばらく前から、この言葉が頭の片隅を占めている。（飯田）

■今回収録した「Virtual Town」。制作にあたった方々、取材に協力してくれた方々、本当にありがとうございました。皆様の協力なしには、このタイトルは日の目を見なかったでしょう。この場を借りて感謝します。読者の皆様には、かなり力が入ったタイトルなのでぜひご覧あれ。（やなたかし）

■「継続は力なり」なんていう言葉は、日常に流されない自信があるヤツだけが使うのではないか。あれこれ理由をつけながら「いつかきっと」みたいなお話はやめにしたいよなぁ（安蒜）

■仕事、仲間、恋愛なんでもどこかである一線を引かなければやっていけない。あきらめではないけれど、どうにもならないことを続けていてもよい結果は残せない。でも、あきらめたと自分に言い聞かせることで贖罪している自分は、もっと辛い。（水溶性デルフィナスのり）

■人生には、出逢いがあり別れがある。昨日までの幸福が明日も続くとは限らない。いつまでも過去のことにこだわっていたら、人間は大きくなれない。次に待っている幸せを信じて、お互いがんばっていこうよ。そのときまで、飲酒と煙草の約束をお忘れなく…。（落合）

■なんとなく4年ほど豪徳寺に住んでいる。落ち着いていい街だ。住み慣れて駅に通う道も自然と決まっていたけれど、最近は違った道順を開発するようになった。こうなると必ず引越しするのが僕の悪い癖だ。恋愛も同じ、人間関係も同じだ。（あ、今の仕事には超満足してますぅ！　Dave）

■MacOSライセンスで某社から出る超低価格Macも気になるが、パソコン好きならIBMが来夏出す超互換パソコンが魅力的だ。Mac OSに加えAIX、OS/2 Warp、Solaris、Windows NTと豊富なOSが選べる。あとはOpenStepが欲しいところ（Nobi）

■もう一度聞きたい音楽があるけれど、旋律の一部さえ思い出せないその曲にはたぶんもう会えない。曲に限らず、こんな感じだったと思い描くだけで記憶を蘇らせる「イメージ100%再現機」か、地球規模データを持つ「曖昧もOK検索機」があれば、試してみたい“強烈な印象のおぼろげな記憶”がたくさんある。（最近メモリアルばばあ　R）

■先日、友人の結婚式でシカイをやった。シカイというのは、シカイの様にシカイが狭いとシカイのごとく、ただ浮くだけのものになってしまうのだと感じた。難しいものだ。（シカイシカイとシンロウのシカエシが怖いムライシ）

■今回からお世話になります。初めて編集会議に出たときに、頭の上を通り過ぎていく専門用語の数々がまるで宇宙言語のように感じられました。Macを使いだして早3年の私ですが、編集部の方とのレベルの差に、知恵熱がやみません。こんな私の存在は、ただひたすらビギナー読者の心理を反映するためにあるのかも？（石野）

■戸島編集長は私が大学時代入っていた劇団の演出家（すんごく恐かった）にソックリである。お陰で面接の時は「親戚かしら？聞いてみようかな？だめだめ今は面接中よ」なんてことをぐるぐる考えて質疑応答どころじゃなかった。そして入社3週目。今だに編集長の前に出ると「バカ！コケ！下手くそ！」と怒鳴られそうな錯覚に襲われビクつく私はパブロフの犬。ワンワン（すえ）

■最初に買ったMacはSE。次がPower Book 160。3台目にQuadra 840 AV。「人生と関係したい」というAppleのCMが近頃は流れているが、気がつけばその通りになっていた。Windowsの登場でMacの優位も脅かされている気もするが、パーソナルなコンピュータであるMacの未来を信じたい。（高木）

お詫びと訂正

■HyperLibNo. 3のP.32（会社訪問）で「シャープ㈱　東京広報室　宇野基康主査」とありましたのは、「シャープ㈱　東京広報室　宇野之康主査」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

■HyperLib No.3のCD-ROM 2に収録している「STRATA STUDIO Pro 1.1日本語版 Power Mac対応版」の中にStrataAppKernelが収録してありませんでした。Power Mac対応版では、StrataAppKernelが機能拡張フォルダにないと正常に動作しません。お詫びいたします。

■HyperLib NO.3 P114～115の「PDS Editor's Choice」で、HyperLib No.3に「Freeze Tag 1.0」、「Asterax 1.0.1」、「Critical Mass 1.0」が収録されていると記載されていますが、実際には収録されていません。お詫びいたします。

取材協力／制作協力

㈱アスキー
㈱アドマックス
㈱IT'S
㈱イルミナティ
㈱イントロ
インフィニシス（有）
英知出版㈱
エー・アイ・ソフト㈱
エクスツール㈱
NTT㈱
カテナ㈱
Kato Software Design Office
㈱キングレコード
グラムス㈱
㈱クレフ
㈱コーシン・グラフィック・システムズ
三洋電機㈱
シャープ㈱
㈱ジャニス
STRATA Incorporated.
住友商事㈱
セガ・エンタープライゼス
ソニー㈱
㈱ソニー・ミュージックエンタテインメント
㈱ソフトウェア・トゥー
㈱宝島社
ティーピー
テイチク㈱
㈱電通
㈱トゥディ・アンド・トゥモロウ
㈱東北新社
トワイライトエキスプレス
ニフティ㈱
日本エレクトロニクスショー協会
日本電気㈱
日本マランツ㈱
㈱バーチャル・イースト
㈱ハーフムーンシステムズ
パイオニアLDC㈱
HYPER CRAFT秋葉原店
パシフィック・ハイテック
パイレーツ
浜野保樹
Power Yu
バンダイビジュアル㈱
㈱ビレッジセンター
フューチャー・パイレーツ㈱
㈱プロフォースシステム
ボイジャー・ジャパン
放送教育開発センター
マイクロマウス㈱
松下電器産業㈱
㈱みずき出版
メガボックス
メディアパレット秋葉原
㈲ユーズテック
ライノタイプヘル㈱

ディスクが破損、または読み取り不可能な場合は、交換させていただきます。弊社出版営業部まで、破損したディスクを同封の上お送りください。代替品を発送させていただきます。なお、収録ソフトウェアに関するご質問は、必ず返信用封筒を同封した封書か、往復はがきにてお寄せください。

HyperLib No.4　読者カード

※HBなどの濃い鉛筆でご記入ください。●質問はP.158に載っています。

1 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~ ~~11~~ ~~12~~ ~~13~~ ~~14~~
~~15~~ ~~16~~ ~~17~~ ~~18~~ ~~19~~ ~~20~~ ~~21~~ ~~22~~ ~~23~~ ~~24~~ ~~25~~ ~~26~~ ~~27~~ ~~28~~
~~29~~ ~~30~~ ~~31~~ ~~32~~ ~~33~~ ~~34~~ ~~35~~ ~~36~~ ~~37~~ ~~38~~

2 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~ ~~11~~ ~~12~~ ~~13~~ ~~14~~
~~15~~ ~~16~~ ~~17~~ ~~18~~ ~~19~~ ~~20~~ ~~21~~ ~~22~~ ~~23~~ ~~24~~ ~~25~~ ~~26~~ ~~27~~ ~~28~~
~~29~~ ~~30~~ ~~31~~ ~~32~~ ~~33~~ ~~34~~ ~~35~~ ~~36~~ ~~37~~ ~~38~~

3 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~ ~~11~~ ~~12~~

4 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~

5 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~

6 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~

7 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~

8 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~

9 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~

10 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~

11 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~ ~~9~~ ~~10~~ ~~11~~ ~~12~~ ~~13~~

12 ~~1~~ ~~2~~ ~~3~~ ~~4~~ ~~5~~ ~~6~~ ~~7~~ ~~8~~

フリガナ お　名　前		男・女
ご自宅の住所	〒　- 都道府県　市区郡 ☎（　）	
業　　種		
職　　種		
お気に入りのCD-ROMタイトル		

料金受取人払

代々木局承認

1518

差出人有効期間
平成7年9月18日
まで
郵便切手はいり
ません

郵便はがき

151-24

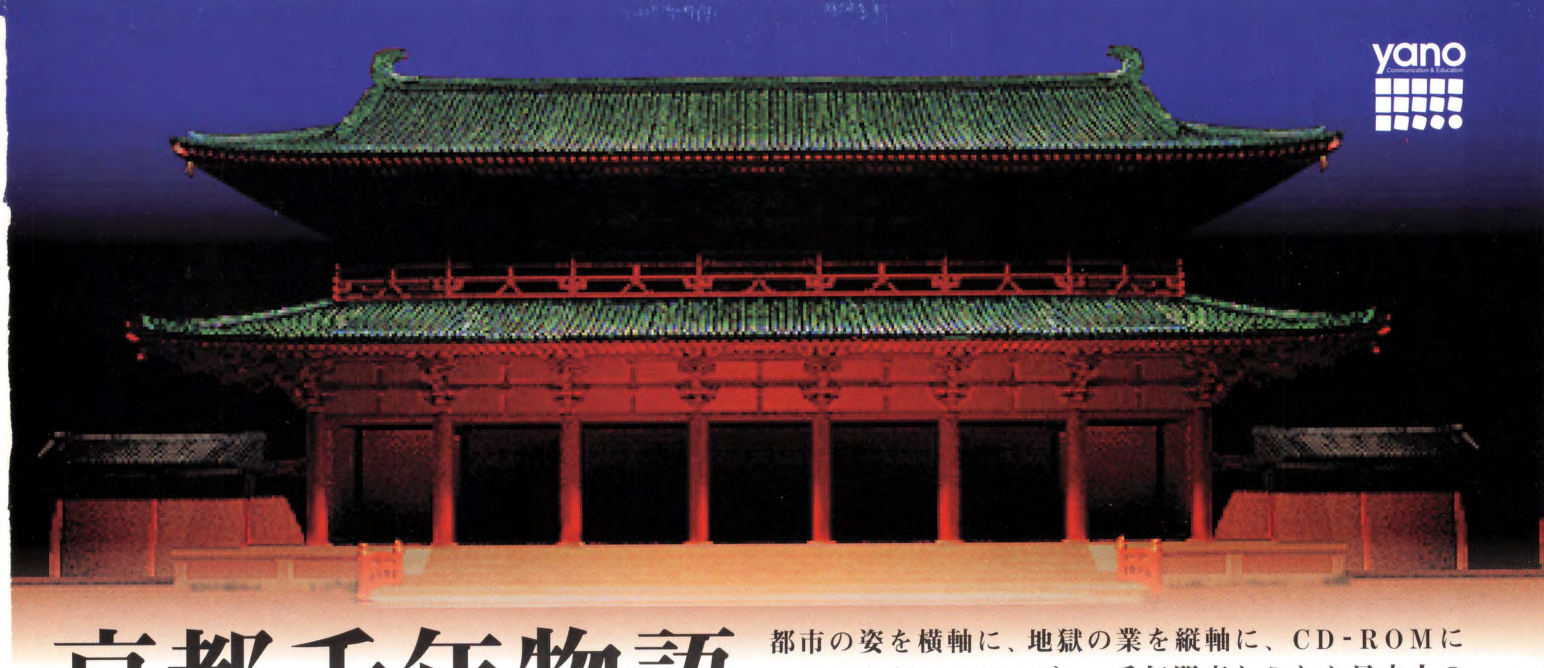
［受取人］

東京都渋谷区
代々木4-33-10

株式会社アスキー
HyperLib編集部④ 行

ご意見、ご感想、Macintoshに関するご質問を御書きください。

希望プレゼント番号［　　］



京都千年物語

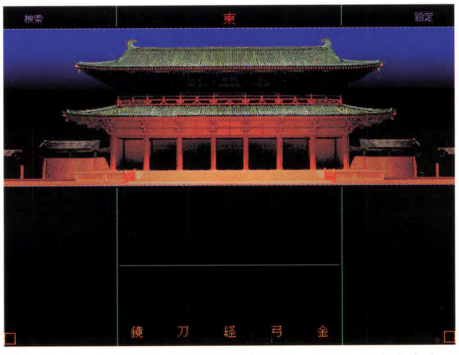
都市の姿を横軸に、地獄の業を縦軸に、CD-ROMにつめこんだコスモロジー。千年間忘れられた日本人の心を新体験。歴史を直感するエデュテイメント・ソフト。

絵巻物語の中世ドラマに入り込む。当然そこでは普通の人々の生活との駆け引きもでてくる。

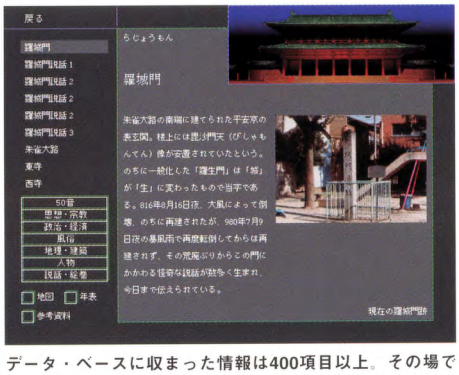
貴族から庶民まで、有名無名の登場人物は性格も十人十色。頼りになるのは、自分だけかも。

境界のあちらに潜む深い闇の世界。引きずり込まれて体験する、地獄から逃れる手はあるか。

誰もが夢見る、この世に近くて遠い極楽。地獄の合わせ鏡に映るのは平安を願う心なのか。

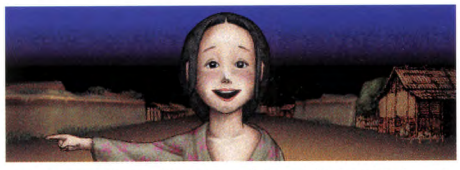


ゲーム・モードで遊ぶ平安京。都の大路、小路で行き交う人々や出来事と縦横無尽にインタラクティブ。地獄に墜ちる体験も面白い。



データ・ベースに収まった情報は400項目以上。その場で即座に検索しながら知る平安京。日本語、英語両方からの検索をサポート。

都では、あらゆる出来事が待っている。様々な人々との交流から、あなたの物語はつくられる。



出会いこそが接点。欲望があの世とこの世の回路となって、思わぬ体験に身をさらすことも。

死への恐れや不安は、少しのことではいやされぬ。出現する僧の言葉に導かれて何を悟るか。

都のエネルギーは庶民の風俗によく現れている。戯れで遊ぶ、楽しみも自分でつくれるのだ。

この作品は、とくに歴史の裏舞台に押しやられ、無視され、忘れ去られていた平安京に焦点を合わせた、まったく新しい京都観光であり、作品の体験者は平安京がかかえもっていた象徴的で宇宙論的な不思議空間を巡り歩くことになるはずである。そこで、安倍晴明や渡辺綱、空也などの「闇」の世界に生きた人々や、さまざまな妖怪変化と出会うことになるだろう。私たちが再構成したおよそ千年前の「魔界都市京都」を存分に楽しんでいただきたい。（小松和彦　大阪大学助教授）

Cosmology of KYOTO

CD-ROM FOR MACINTOSH

監修／小松和彦 ◎定価￥14,800（税別） ◎好評発売中！

◎バイリンガル（日本語・英語）◎漢字Talk6.0.7以上／漢字Talk 7対応（QuickTime 1.5 以上必要）◎推奨システム構成／256色以上の表示可能なMacintosh・13インチ以上のカラーモニタ・4MB以上の空きメモリ・CD-ROMドライブ（倍速を推奨）◎制作／ソフトエッジ◎発売・お問い合わせ／ヤノ電器株式会社 651-21神戸市西区大津和2-7-12 Tel.078-974-2931 Fax.078-974-4021

KPT Bryce™ Version 1.0 (Macintosh版)

KPT Bryce™

CD-ROM付！
数百画面もの
イメージデータを収録
PowerPC対応

3.5次元グラフィックス。

KPTブライスは、思いどおりの風景を美しく自然に、しかもスピーディに作りだせる3D風景作成ソフトです。用意された地形や雲、海などを選んで組み合わせる、ゲームにも似た操作感で、誰にでも簡単にイメージしたままのシーンが作成できます。もちろん、オリジナルの未知な地形を自由に創造することも容易。環境開発やマルチメディア制作、スクリーン・セイバーなど、さまざまなニーズに対応します。

KPT Bryce™ 日本語版 好評発売中!……標準価格 ¥32,800円（税別）
KPT Bryce™ 英語版 好評発売中!……標準価格 ¥24,800円（税別）

*英語版はPowerPC 未対応。

● 使用環境 / Quadra,Centris,AVシリーズ、IIvx,IIvi,IIfx,IIci以上の機種 / 漢字Talk7.1 以降 / メインメモリ5MB以上（推奨8MB以上）/ FPU必須 / ハードディスク（空きスペース10MB以上）

©1994 HSC SOFTWARE CORP. ALL RIGHTS RESERVED. HSC IS A REGISTERED TRADEMARK, AND KPT BRYCE IS A TRADEMARK OF HSC SOFTWARE CORP.

株式会社 ビーピーエス
Bullet-Proof Software, INC.
〒222 横浜市港北区新横浜3-24-5 TEL 045-475-3718 FAX 045-475-3727

HyperLab ハイパーリブ 1994 No.4
平成7年1月8日発行
発行人／宮崎秀規 編集人／戸島国雄

株式会社アスキー ©1994 ASCII Printed in Japan
〒151-24 東京都渋谷区代々木4-33-10
電話 営業（03）5351-8194 広告（03）5351-8199

T1063598142803

定価2800円（本体2718円）
雑誌63598-14